

**船橋市高齢者生活実態調査
報 告 書**

令和 8 年 6 月

船 橋 市

目 次

第1章 調査実施概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査の対象	2
3. 調査地区	3
4. 配布・回収の状況	4
5. 回答者の基本属性	4
6. 表章上の留意点	6
7. 標準誤差について	7
第2章 高齢者基本調査	9
1. 回答者の基本属性	10
2. ご家族や生活状況について	12
3. 身体状況について	31
4. からだを動かすことについて	34
5. 食べることについて	43
6. 毎日の生活について	46
7. 健康や介護予防について	57
8. まわりの人の「たすけあい」について	66
9. 地域での活動について	72
10. 認知症にかかる相談窓口について	85
11. 成年後見制度について	90
12. 高齢者福祉サービスの充実について	93
13. 各種リスクの出現状況について	98
第3章 要介護高齢者調査	107
1. 回答者の基本属性	108
2. ご家族や生活状況について	110
3. 健康や介護予防について	120
4. 要介護認定・介護保険サービス等について	133
5. 認知症に関することについて	142
6. 成年後見制度について	145
7. 高齢者福祉サービスの充実について	148
8. 介護する主な介護者について	153
9. 主な介護者の方について（主な介護者となっている方への質問）	158
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査	165
1. 回答者の基本属性	166
2. ご家族や生活状況について	168
3. 身体状況について	187
4. からだを動かすことについて	190
5. 食べることについて	199
6. 毎日の生活について	202
7. 健康や介護予防について	213
8. まわりの人の「たすけあい」について	222
9. 地域での活動について	228

10. 認知症にかかる相談窓口について	241
11. 成年後見制度について	246
12. 高齢者福祉サービスの充実について	249
13. 各種リスクの出現状況について	254
第5章 若年調査	263
1. 回答者の基本属性	264
2. ご家族や生活状況について	266
3. 健康や介護予防について	275
4. 地域での活動について	283
5. 認知症にかかる相談窓口について	286
6. 成年後見制度について	291
7. 高齢者福祉サービスの充実について	294
第6章 調査結果の総括	297
1. 住まい	298
2. 予防	302
3. 生活支援	305
4. 介護	308
5. 医療	315
6. 認知症施策	317
資料編	321
1. 調査票別の調査項目 一覧	322
2. 調査票（高齢者基本調査）	327
3. 調査票（要介護高齢者調査）	337
4. 調査票（ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査）	345
5. 調査票（若年調査）	355

第1章 調査実施概要

第Ⅰ章 調査実施概要

1. 調査の目的

本調査は、次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画の令和9年3月の策定に向け、市内の高齢者などの生活実態や健康状態、介護保険および保健福祉サービスなどに関するニーズを把握し、今後の高齢者の保健福祉や介護サービスの充実のための基礎資料として活用することを目的としています。

2. 調査の対象

(1) 調査地域 船橋市全域

(2) 調査対象

本調査は、対象者別に次の4種類のアンケート調査を、無記名式で実施しました。

①高齢者基本調査	市内在住の65歳以上の高齢者から、要介護認定者（要介護1～5）を除いた12,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート
②要介護高齢者調査	市内在住の65歳以上の高齢者から、要介護認定（要介護1～5）を受けている9,600人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート
③ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査	市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者のみ世帯の者から、要介護認定者（要介護1～5）を除いた12,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート
④若年調査	市内在住の40～64歳の市民から、1,000人を抽出	郵送配付・ 郵送回収 WEBアンケート

※「①高齢者基本調査」「③ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査」の対象者は、24地区コミュニティ毎に500人を無作為に抽出しています。

※「②要介護高齢者調査」の対象者は、24地区コミュニティ毎に400人を無作為に抽出しています。

※「④若年調査」の対象者は、対象者が合計1,000人となるよう、24地区コミュニティ毎に41～42人を無作為に抽出しています。

3. 調査地区

日常生活圏域 (行政コミュニティ)	地区 コミュニティ	構成町丁目
南部	宮本	宮本1～9丁目、市場1～5丁目、東船橋1～7丁目、東町、駿河台1～2丁目
	湊町	本町3丁目、湊町1～3丁目、浜町1～3丁目、若松1～3丁目、日の出1～2丁目、西浦1～3丁目、栄町1～2丁目、潮見町、高瀬町
	本町	本町1～2丁目、本町4～7丁目
	海神	南本町、海神1～6丁目、海神町2～3丁目、海神町東1丁目、海神町西1丁目、海神町南1丁目、南海神1～2丁目
西部	葛飾	山野町、印内町、葛飾町2丁目、本郷町、古作町、古作1～4丁目、西船1～7丁目、印内1～3丁目、東中山1～2丁目
	中山	二子町、本中山1～7丁目
	塚田	旭町、行田町、行田1～3丁目、山手1～3丁目、北本町1～2丁目、前貝塚町、旭町1～6丁目
	法典	丸山1～5丁目、上山町1～3丁目、馬込町、馬込西1～3丁目、藤原1～8丁目
中部	夏見	夏見1～7丁目、夏見町2丁目、夏見台1～6丁目、米ヶ崎町
	高根・金杉	高根町、金杉町、金杉1～9丁目、金杉台1～2丁目、緑台1～2丁目
	高根台	高根台1～6丁目
	新高根・芝山	芝山1～7丁目、新高根1～6丁目、高根台7丁目
東部	前原	前原東1～6丁目、前原西1～8丁目、中野木1～2丁目
	二宮・飯山満	二宮1～2丁目、飯山満町1～3丁目、滝台町、滝台1～2丁目
	薬円台	薬円台1～6丁目、薬園台町1丁目、七林町
	三山・田喜野井	三山1～9丁目、田喜野井1～7丁目、習志野1～5丁目
	習志野台	習志野台1～8丁目、西習志野1～4丁目、習志野台4丁目（住居表示実施外）
北部	二和	二和東1～6丁目、二和西1～6丁目
	三咲	三咲町、三咲1～9丁目、南三咲1～4丁目
	八木が谷	八木が谷町、咲が丘1～4丁目、みやぎ台1～4丁目、八木が谷1～5丁目、高野台1～5丁目
	松が丘	松が丘1～5丁目
	大穴	大穴町、大穴南1～5丁目、大穴北1～8丁目
	豊富	小室町、小野田町、大神保町、神保町、車方町、鈴身町、豊富町、金堀町、楠が山町、古和釜町
	坪井	坪井町、坪井東1～6丁目、坪井西1～2丁目

第1章 調査実施概要

4. 配布・回収の状況

各アンケート調査の配布・回収の状況は次のとおりとなります。

アンケート種類	配布数	有効回収数	有効回収率
①高齢者基本調査	12,000	8,204	68.4%
②要介護高齢者調査	9,600	6,139	63.9%
③ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査	12,000	8,839	73.7%
④若年調査	1,000	527	52.7%

5. 回答者の基本属性

◇ 性別

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
男 性	4,081	49.7	2,300	37.5	3,778	42.7	244	46.3
女 性	4,123	50.3	3,836	62.5	5,061	57.3	282	53.5
無回答	0	0.0	3	0.0	0	0.0	1	0.2
合 計	8,204	100.0	6,139	100.0	8,839	100.0	527	100.0

◇ 年齢

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
40～44歳							90	17.1
45～49歳							104	19.7
50～54歳							117	22.2
55～59歳							114	21.6
60～64歳							101	19.2
65～69歳	2,711	33.0	134	2.2	1,483	16.8		
70～74歳	1,773	21.6	325	5.3	2,014	22.8		
75～79歳	1,697	20.7	857	14.0	2,482	28.1		
80～84歳	1,250	15.2	1,538	25.1	1,739	19.7		
85歳以上	773	9.4	3,282	53.5	1,121	12.7		
無回答	0	0.0	3	0.0	0	0.0	1	0.2
合 計	8,204	100.0	6,139	100.0	8,839	100.0	527	100.0

◇ 要介護等の認定状況

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・ 高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
認定は受けていない	7,916	96.5			8,325	94.2		
総合事業対象者※	0	0.0			0	0.0		
要支援 1	121	1.5			212	2.4		
要支援 2	167	2.0			302	3.4		
要介護 1			2,545	41.5				
要介護 2			1,911	31.1				
要介護 3			988	16.1				
要介護 4			459	7.5				
要介護 5			233	3.8				
無回答	0	0.0	3	0.0	0	0.0		
合 計	8,204	100.0	6,139	100.0	8,839	100.0		

※総合事業対象者とは、地域包括支援センター等で「基本チェックリスト」により要支援相当と判定を受けた者。

◇ 日常生活圏域（５区分）

項目	高齢者基本調査		要介護高齢者調査		ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査		若年調査	
	人	%	人	%	人	%	人	%
南 部	1,375	16.8	971	15.8	1,428	16.2	85	16.1
西 部	1,396	17.0	1,020	16.6	1,477	16.7	83	15.7
中 部	1,384	16.9	1,113	18.1	1,447	16.4	85	16.1
東 部	1,813	22.1	1,367	22.3	1,863	21.1	108	20.5
北 部	2,236	27.3	1,665	27.1	2,624	29.7	165	31.3
無回答	0	0.0	3	0.0	0	0.0	1	0.2
合 計	8,204	100.0	6,139	100.0	8,839	100.0	527	100.0

6. 表章上の留意点

- ◇構成割合は四捨五入をしているため、その合計が100（％）にならない場合があります。
- ◇集計結果の「n＝」の値は、当該設問の回答数を表します。
- ◇各調査については、地区コミュニティごとの分析を行うことを目的に、一定の人数を各地区コミュニティから抽出して調査しています。しかしながら各地区コミュニティの人口比率は異なることから、人口が多い地域の回答には、より重み（ウェイト）をつけるなど、実際の高齢者の人口比率に合わせて補正を行っています（ウェイトバック集計）。
- ◇無回答のもの、単一回答の設問において複数回答したもの、選択の判別がつかないものについてはいずれも「無回答」として集計しています。
- ◇「ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査」は住民基本台帳からひとり暮らし及び高齢者のみ世帯を抽出したため、実態として家族と同居している人が含まれます。
- ◇複数回答の図表においては、傾向をよりわかりやすくするために、「その他」「無回答」などを除き、選択肢を回答率（％）の高いものから低いものへと並び替えて表示している場合があります。
- ◇選択肢「その他」の回答割合が10％を超えているものについては、代表的な意見や内容を記しています。ただし、調査票で記入欄を設けていない場合や、回答者数が少数のため分類が困難な場合は記載していません。
- ◇前回調査とは、令和4年度実施の船橋市高齢者生活実態調査のことを指します。
- ◇前回調査との比較について、次のように表記しています。
 - 「ほとんど変化はなく」：±1％未満の増減
 - 「微増・微減」：±1％～±3％未満の増減
 - 「増加・減少」：±3％～±10％未満の増減
 - 「大幅に増加・減少」：±10％以上の増減

7. 標準誤差について

各調査の回答比率の標準誤差は、下表のとおりとなります。また、標準誤差は次の式によって得られます。

$$\text{比率の標準誤差 } \sigma(p) = \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}}$$

各調査の回答比率における標準誤差早見表（※）

	サンプル数 n	10%又は 90%	20%又は 80%	30%又は 70%	40%又は 80%	50%
高齢者基本調査	8,204	±0.6%	±0.9%	±1.0%	±1.1%	±1.1%
要介護高齢者調査	6,139	±0.8%	±1.0%	±1.1%	±1.2%	±1.3%
ひとり暮らし・ 高齢者のみ世帯調査	8,839	±0.6%	±0.8%	±1.0%	±1.0%	±1.0%
若年調査	527	±2.6%	±3.4%	±3.9%	±4.2%	±4.3%

※ 各調査の回答における誤差は回答者数（n）と得られた結果の比率によって異なるが、無作為抽出により得られた誤差（95%信頼できる誤差の範囲）は上表の通りとなります。

例：高齢者基本調査のある設問（n＝8,204人）の回答割合が50%の場合、正しい回答割合は95%の確率で48.9%～51.1%の範囲内となります。

また、若年調査のある設問（n＝527人）の回答割合が10%の場合、正しい回答割合は95%の確率で7.4%～12.6%の範囲内にあり、90%の場合、正しい回答割合は95%の確率で87.4%～92.6%の範囲内となります。

第2章 高齢者基本調査

○ 調査の対象

市内在住で、要介護認定を受けていない、65歳以上の方

○ 配布・回収の状況

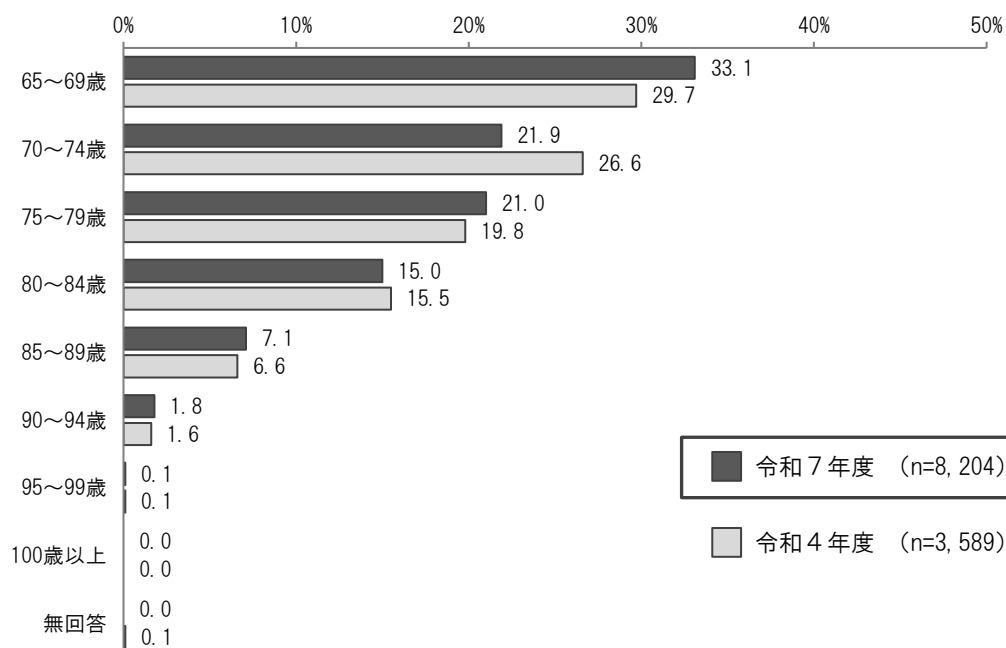
配布数： 12,000

有効回収数： 8,204

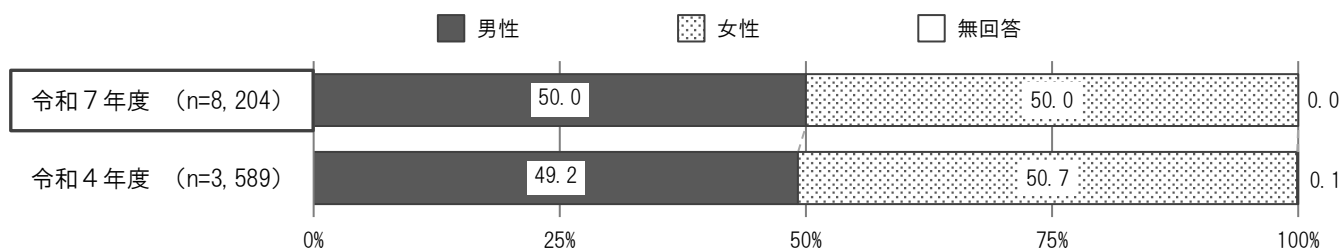
有効回収率： 68.4%

1. 回答者の基本属性

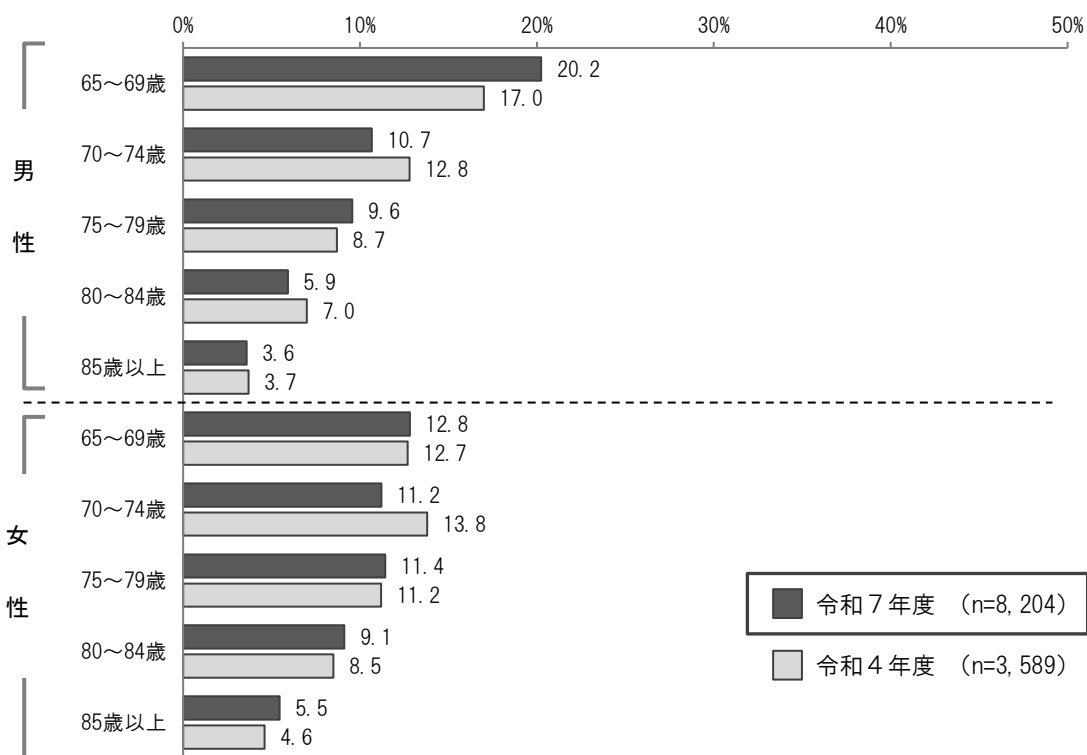
(1) 年齢



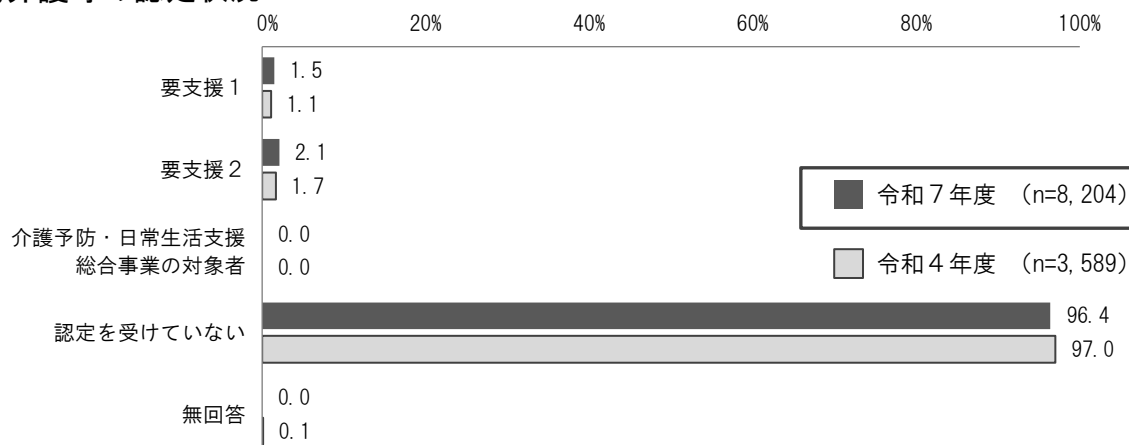
(2) 性別



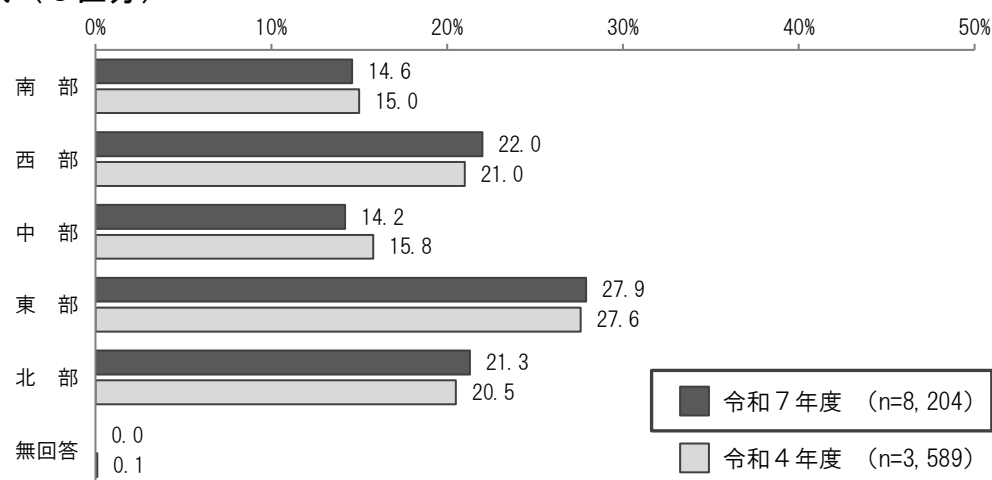
(3) 性別・年齢



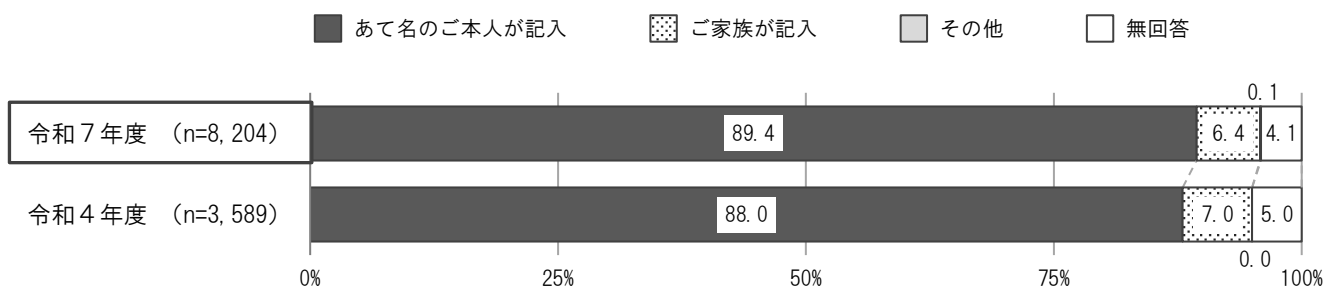
(4) 要介護等の認定状況



(5) 日常生活圏域（5区分）



(6) 調査票の回答者



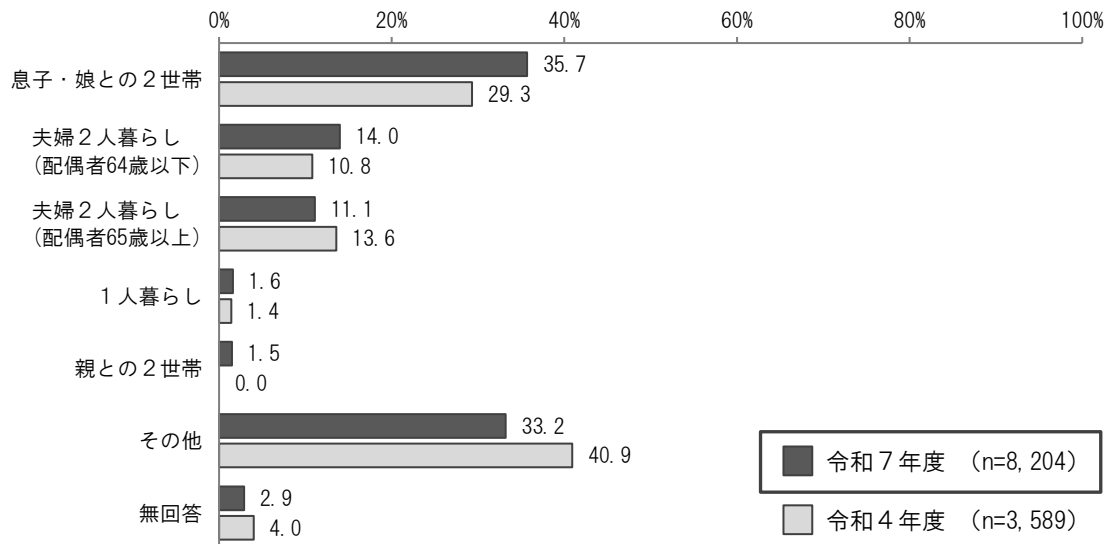
2. ご家族や生活状況について

問 1 家族構成を教えてください。（単一回答）

本調査については「1人暮らし高齢者」及び「高齢者のみ世帯」を除く高齢者を調査対象としているため、家族構成については、「息子・娘との2世帯」及び「その他」が多くなっています。なお、「その他」については「息子と2人暮らし」「娘と2人暮らし」などとなっています。

第2章

高齢者基本調査



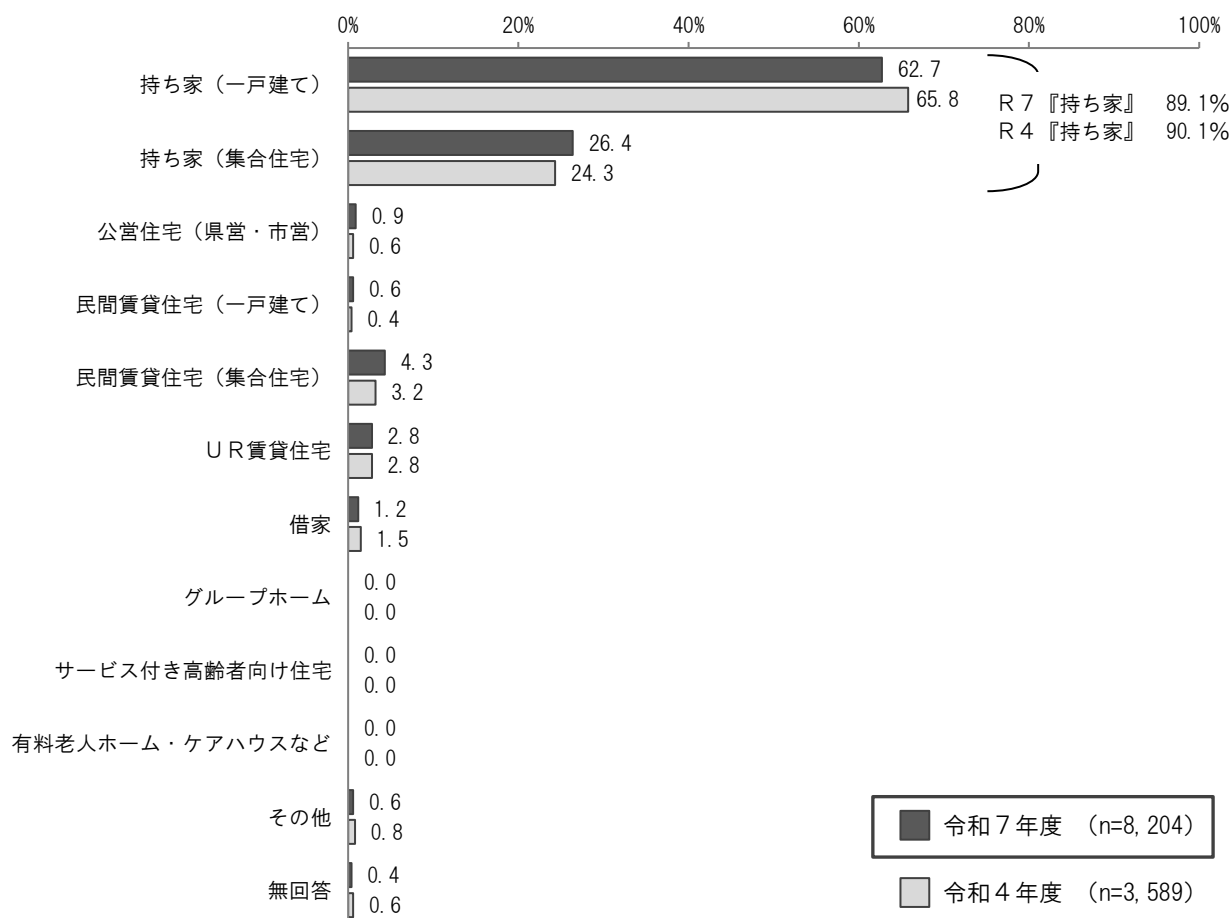
※令和7年度調査から「親との2世帯」を追加
その他・・・息子と2人暮らし、娘と2人暮らしなど

単位：％

項 目		息子・娘との2世帯	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1人暮らし	親との2世帯	その他	無回答
全 体 (n=8,204)		35.7	14.0	11.1	1.6	1.5	33.2	2.9
男 性	65～69歳 (n=1,684)	22.5	43.8	8.8	0.6	3.7	19.9	0.8
	70～74歳 (n=853)	29.5	21.3	15.0	1.0	1.3	30.1	1.8
	75～79歳 (n=763)	36.3	5.8	16.2	1.2	0.6	35.4	4.4
	80～84歳 (n=479)	36.2	3.2	14.0	1.2	0.5	39.0	5.9
	85歳以上 (n=302)	32.1	1.7	11.9	2.3	1.1	43.7	7.2
女 性	65～69歳 (n=1,027)	39.2	12.4	12.2	1.1	1.4	31.5	2.2
	70～74歳 (n=920)	42.8	2.7	11.9	1.4	1.0	37.3	3.0
	75～79歳 (n=934)	42.9	0.3	10.3	3.1	0.4	39.4	3.7
	80～84歳 (n=771)	42.4	0.7	7.2	2.9	0.6	42.0	4.1
	85歳以上 (n=471)	49.4	0.4	2.7	4.0	1.0	39.4	3.0

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（単一回答）

住居について、「持ち家（一戸建て）」が前回調査から減少しつつも62.7%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」が前回調査から微増し26.4%となっています。住居として『持ち家』（「持ち家（一戸建て）」「持ち家（集合住宅）」）が前回調査から微減し89.1%となっています。



『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」

第2章 高齢者基本調査

年齢が若いほど、持ち家（一戸建て）の割合が低くなり、持ち家（集合住宅）の割合が高くなっています。

単位：％

項 目		持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	公営住宅（県営・市営）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
全 体 （n=8, 204）		62.7	26.4	0.9	0.6	4.3	2.8	1.2	0.0	0.0	0.0	0.6	0.4	89.1	9.8	0.0
男 性	65～69歳（n=1, 684）	54.7	34.5	0.5	0.6	5.1	2.2	1.5	0.0	0.0	0.0	0.6	0.2	89.2	9.9	0.0
	70～74歳（n=853）	61.4	28.2	0.4	1.0	4.5	2.6	1.4	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	89.6	9.9	0.0
	75～79歳（n=763）	66.8	23.4	0.4	0.7	3.2	3.8	0.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.2	90.2	8.6	0.0
	80～84歳（n=479）	70.7	21.1	0.7	1.0	2.8	2.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	91.8	7.7	0.0
	85歳以上（n=302）	71.5	19.7	0.8	0.0	1.7	3.2	0.7	0.0	0.6	0.4	0.3	1.0	91.2	6.4	1.0
女 性	65～69歳（n=1, 027）	57.1	30.2	0.8	0.6	7.1	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	1.0	0.3	87.3	11.3	0.0
	70～74歳（n=920）	58.3	29.4	1.0	0.5	5.3	3.5	1.4	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4	87.7	11.7	0.0
	75～79歳（n=934）	66.8	21.3	1.0	0.5	3.7	3.3	1.2	0.0	0.0	0.0	1.0	1.2	88.1	9.7	0.0
	80～84歳（n=771）	71.3	18.4	1.8	0.7	1.8	3.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.5	89.7	9.2	0.0
	85歳以上（n=471）	72.7	16.8	2.0	0.0	3.4	3.3	0.9	0.0	0.0	0.3	0.4	0.2	89.5	9.6	0.3

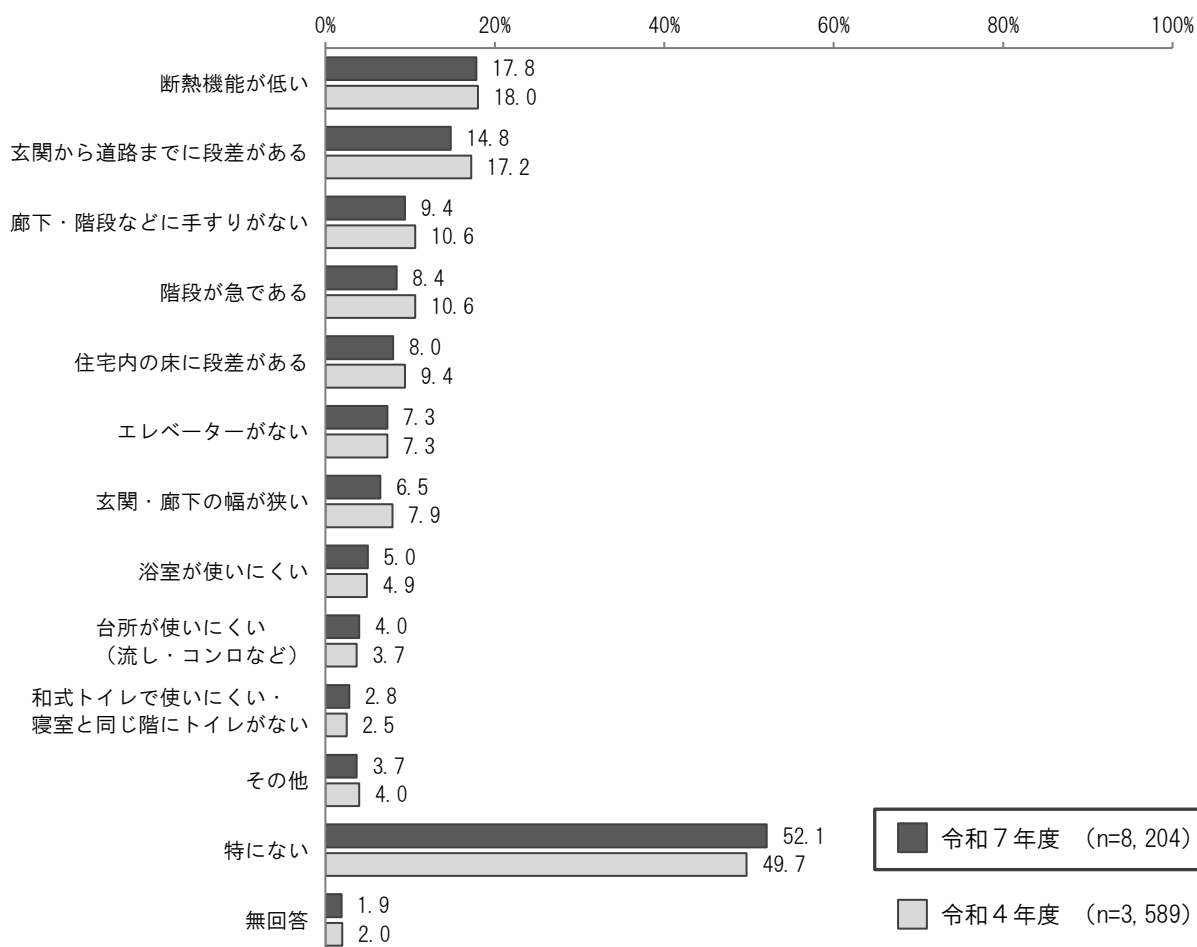
『持ち家』＝「持ち家（一戸建て）」＋「持ち家（集合住宅）」

『賃貸』＝「公営住宅（県営・市営）」＋「民間賃貸住宅（一戸建て）」＋「民間賃貸住宅（集合住宅）」＋「UR賃貸住宅」＋「借家」

『介護施設』＝「グループホーム」＋「サービス付き高齢者向け住宅」＋「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

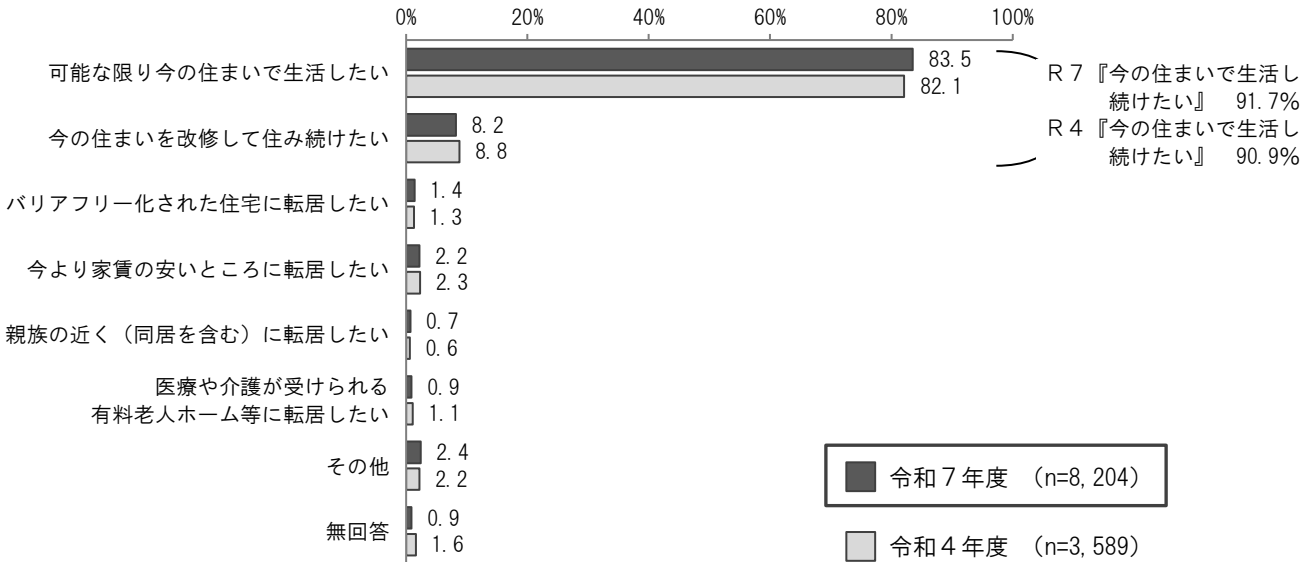
問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。（3つまで複数回答）

住まいの中での不便なところについて、「特にない」が前回調査から微増し52.1%と最も多くなる一方、「断熱機能が低い」が前回調査からほとんど変化はなく17.8%となっており、「玄関から道路までに段差がある」が前回調査から微減し14.8%となっています。



問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(単一回答)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、『今の住まいで生活し続けたい』（「可能な限り今の住まいで生活したい」「今の住まいを改修して住み続けたい」）が前回調査からほとんど変化はなく91.7%となっており、年齢が高いほどその割合は高くなっています。



『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」

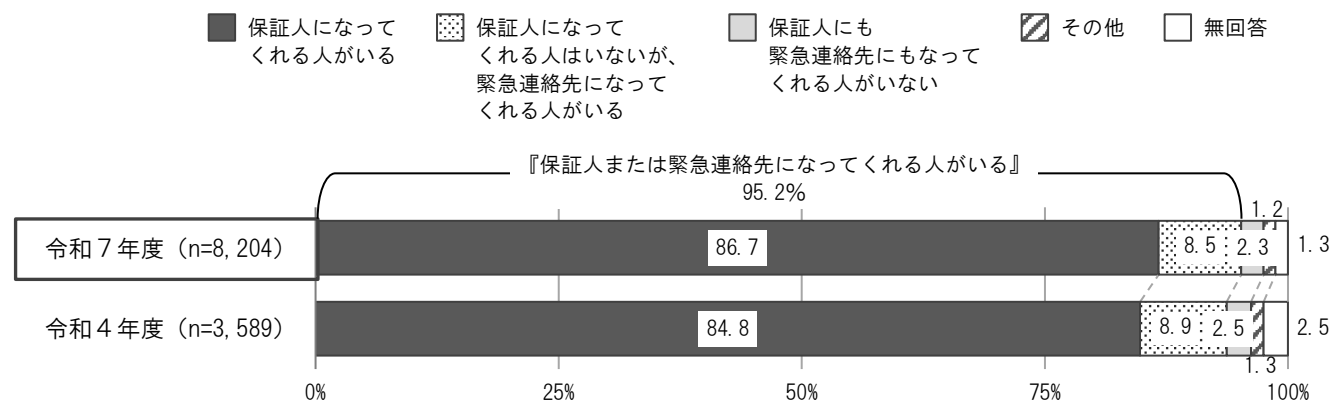
単位：%

項目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答	『今の住まいで生活し続けたい』
全 体 (n=8,204)		83.5	8.2	1.4	2.2	0.7	0.9	2.4	0.9	91.7
男 性	65～69歳 (n=1,684)	77.4	12.4	1.6	2.6	1.1	0.8	3.7	0.4	89.8
	70～74歳 (n=853)	81.2	11.6	1.0	1.7	1.1	1.1	1.6	0.7	92.8
	75～79歳 (n=763)	84.4	8.1	1.9	2.3	0.3	0.5	1.5	1.0	92.5
	80～84歳 (n=479)	90.0	5.7	0.7	1.0	0.2	0.4	0.6	1.5	95.7
	85歳以上 (n=302)	91.9	4.5	0.0	0.4	0.8	0.4	0.9	1.0	96.4
女 性	65～69歳 (n=1,027)	81.1	8.0	2.0	2.6	0.8	0.7	4.4	0.4	89.1
	70～74歳 (n=920)	82.1	7.5	1.9	3.1	0.7	1.2	2.0	1.4	89.6
	75～79歳 (n=934)	86.3	5.6	1.4	2.3	0.3	0.5	2.4	1.1	91.9
	80～84歳 (n=771)	88.0	5.7	0.6	2.1	0.0	1.6	1.4	0.7	93.7
	85歳以上 (n=471)	91.0	3.0	0.9	1.2	0.4	1.3	0.6	1.6	94.0

『今の住まいで生活し続けたい』 = 「可能な限り今の住まいで生活したい」 + 「今の住まいを改修して住み続けたい」

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（単一回答）

保証人や緊急連絡先になってくれる人について、「保証人になってくれる人がいる」が前回調査から微増し86.7%となっており、『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』（「保証人になってくれる人がいる」「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」）が前回調査から微増し、95.2%となっています。



『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』＝「保証人になってくれる人がいる」＋「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」

単位：％

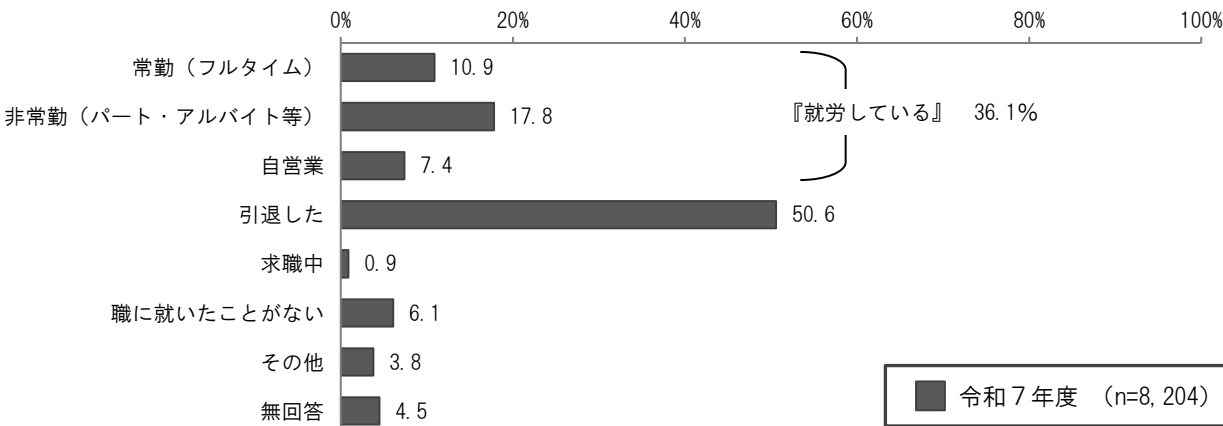
項目		保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	その他	無回答	『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』
全 体 (n=8,204)		86.7	8.5	2.3	1.2	1.3	95.2
男 性	65～69歳 (n=1,684)	81.9	13.5	3.0	1.1	0.5	95.4
	70～74歳 (n=853)	83.2	11.4	2.8	1.6	1.0	94.6
	75～79歳 (n=763)	83.3	9.7	3.8	1.4	1.8	93.0
	80～84歳 (n=479)	82.1	9.3	5.5	1.7	1.3	91.4
	85歳以上 (n=302)	84.8	9.8	3.0	0.4	2.0	94.6
女 性	65～69歳 (n=1,027)	87.8	7.9	1.7	1.5	1.1	95.7
	70～74歳 (n=920)	90.0	5.9	1.1	1.4	1.6	95.9
	75～79歳 (n=934)	92.8	4.2	1.2	0.4	1.4	97.0
	80～84歳 (n=771)	92.3	4.0	0.8	1.0	2.0	96.3
	85歳以上 (n=471)	91.6	3.5	1.5	0.8	2.6	95.1

『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』＝「保証人になってくれる人がいる」＋「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」

第2章 高齢者基本調査

問6 現在のあなたの就労状態はどれですか。（複数回答）

現在の就労状況について、「引退した」が50.6%と最も多く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が17.8%となっています。『就労している』人は36.1%となっています。



『就労している』人について、「65～69歳の男性」で66.2%、「65～69歳の女性」で48.6%となっています。

単位：%

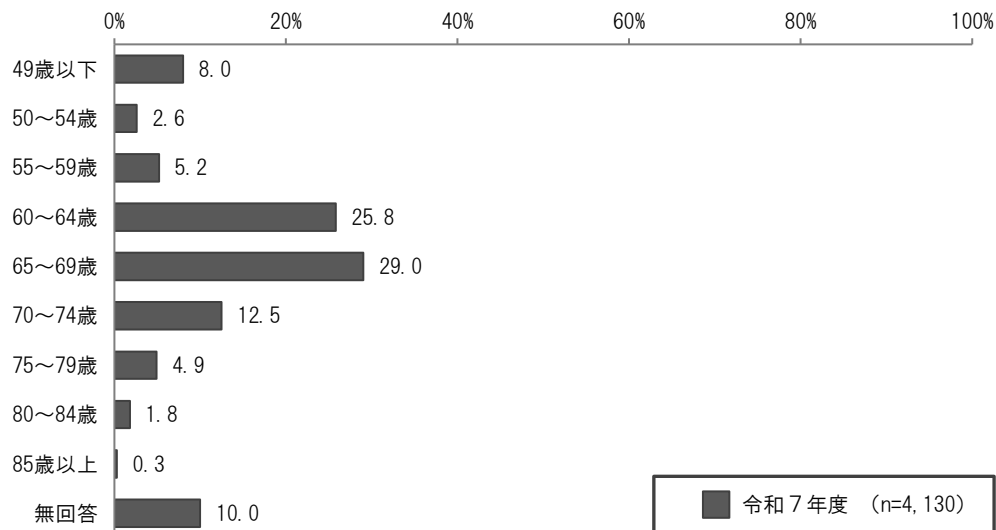
項 目		常勤（フルタイム）	非常勤（パート・アルバイト等）	自営業	引退した	求職中	職に就いたことがない	その他	無回答	『就労している』
全 体 （n=8, 204）		10.9	17.8	7.4	50.6	0.9	6.1	3.8	4.5	36.1
男 性	65～69歳 （n=1, 684）	33.4	20.8	12.0	31.3	1.8	0.4	1.8	0.8	66.2
	70～74歳 （n=853）	15.4	24.2	10.1	47.7	0.8	0.6	2.1	0.9	49.7
	75～79歳 （n=763）	5.8	14.0	8.6	64.4	1.1	2.9	0.9	3.3	28.4
	80～84歳 （n=479）	2.6	6.4	4.4	79.9	0.4	3.5	0.9	3.6	13.4
	85歳以上 （n=302）	1.6	1.3	5.2	85.6	0.6	2.2	1.9	4.6	8.1
女 性	65～69歳 （n=1, 027）	8.4	34.0	6.2	39.5	1.9	5.4	4.8	1.5	48.6
	70～74歳 （n=920）	3.1	23.5	4.9	51.0	0.3	8.0	6.1	4.2	31.5
	75～79歳 （n=934）	0.9	12.6	5.4	53.7	0.1	13.5	5.5	9.1	18.9
	80～84歳 （n=771）	1.4	6.2	4.7	58.1	0.0	13.6	7.1	12.7	12.3
	85歳以上 （n=471）	2.0	4.5	4.4	54.8	0.0	18.3	7.1	13.4	10.9

『就労している』 = 「常勤（フルタイム）」 + 「非常勤（パート・アルバイト等）」 + 「自営業」

「引退した」と答えた方におうかがいします。

問6-1 何歳頃に引退しましたか。（数字回答）

引退した人のうち、現在の年齢が80歳以上の人を見ると、男性では3割以上の人70歳を過ぎてから引退しており、70歳を超えても就労を継続していたことがうかがえます。



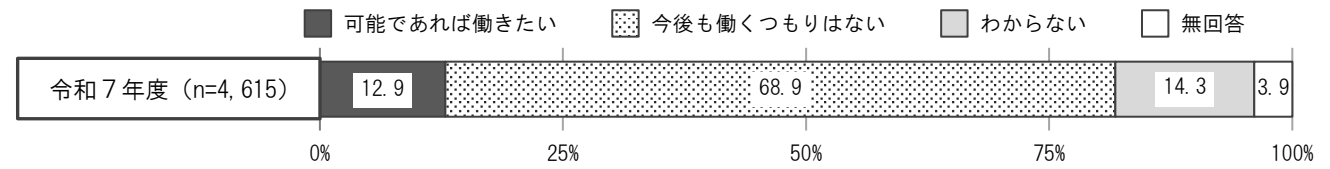
単位：%

項 目		49歳以下	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答
全 体 (n=4,130)		8.0	2.6	5.2	25.8	29.0	12.5	4.9	1.8	0.3	10.0
男 性	65～69歳 (n=526)	0.3	0.8	3.6	34.5	53.1	0.5	0.0	0.0	0.0	7.2
	70～74歳 (n=407)	0.8	0.8	3.3	22.2	47.4	16.6	0.4	0.0	0.0	8.5
	75～79歳 (n=484)	0.0	1.1	2.1	21.8	30.2	21.4	12.5	0.0	0.0	10.9
	80～84歳 (n=380)	0.3	0.0	1.9	30.1	23.9	16.8	12.0	7.9	0.0	7.0
	85歳以上 (n=256)	0.0	0.0	1.6	28.3	24.3	17.0	8.6	4.9	3.9	11.4
女 性	65～69歳 (n=399)	20.9	5.6	9.9	30.6	24.2	0.0	0.0	0.1	0.0	8.6
	70～74歳 (n=464)	16.2	4.8	8.6	19.2	24.9	10.5	0.2	0.0	0.0	15.6
	75～79歳 (n=508)	15.5	4.7	6.5	22.6	18.8	16.8	4.8	0.0	0.0	10.2
	80～84歳 (n=441)	14.0	3.8	7.0	24.7	15.4	13.9	6.5	4.7	0.0	10.0
	85歳以上 (n=265)	9.4	3.6	6.3	24.7	17.4	14.6	6.6	4.8	1.7	10.9

「職に就いたことがない」「引退した」と答えた方におうかがいします。

問6-2 可能であれば働きたいですか。（単一回答）

「職に就いたことがない」もしくは「引退した」人のうち、「可能であれば働きたい」人が12.9%となっています。



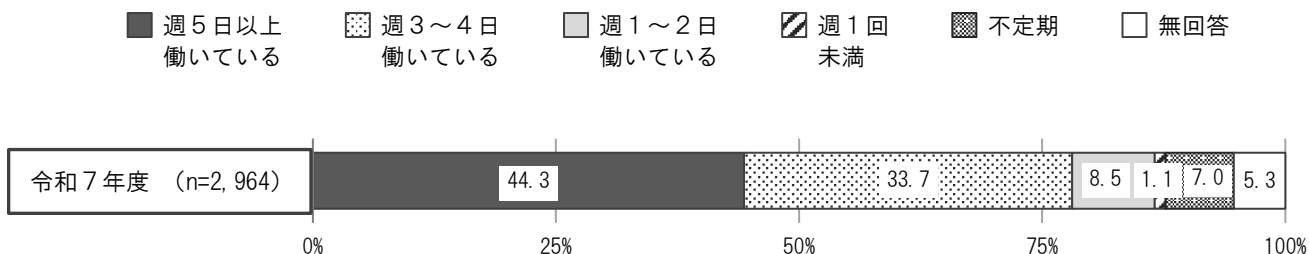
単位：%

項 目		可能であれば働きたい	今後も働くつもりはない	わからない	無回答
全 体 (n=4,615)		12.9	68.9	14.3	3.9
男 性	65～69歳 (n=533)	22.4	51.1	23.6	3.0
	70～74歳 (n=412)	22.1	55.4	19.5	3.0
	75～79歳 (n=505)	15.6	67.3	13.4	3.6
	80～84歳 (n=393)	8.8	80.0	7.7	3.5
	85歳以上 (n=263)	6.1	84.1	5.1	4.7
女 性	65～69歳 (n=449)	19.0	49.3	28.0	3.8
	70～74歳 (n=536)	13.6	66.1	17.8	2.5
	75～79歳 (n=625)	9.6	75.6	10.7	4.1
	80～84歳 (n=550)	4.2	84.9	6.0	4.9
	85歳以上 (n=349)	2.5	86.5	4.0	7.0

「常勤」「非常勤」「自営業」と答えた方におうかがいします。

問6-3 週に何日程度働いていますか。（単一回答）

現在働いている方の週の就労日数について、「週5日以上働いている」が44.3%と最も多く、次いで「週3～4日働いている」が33.7%となっています。



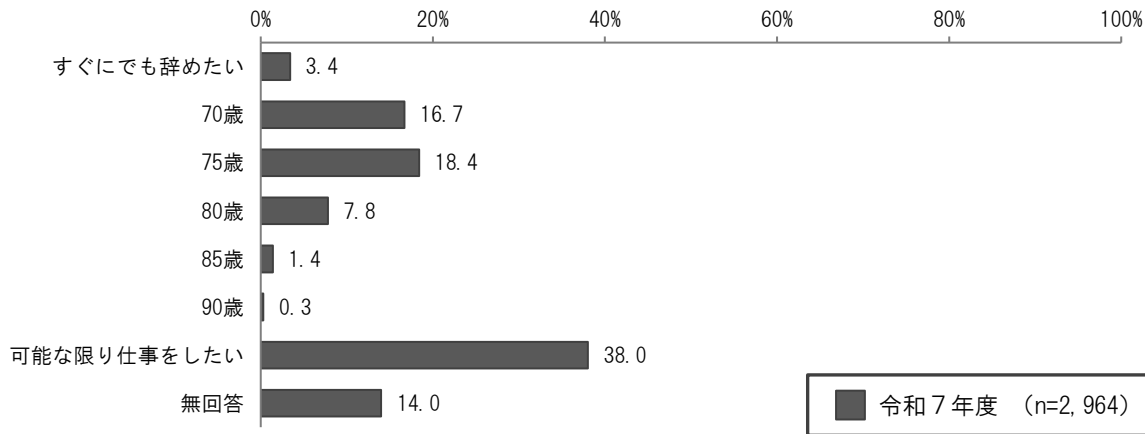
単位：%

項 目		週5日以上働いている	週3～4日働いている	週1～2日働いている	週1回未満	不定期	無回答
全 体 (n=2,964)		44.3	33.7	8.5	1.1	7.0	5.3
男 性	65～69歳 (n=1,102)	61.8	27.6	5.0	0.7	3.7	1.3
	70～74歳 (n=416)	41.6	36.0	9.0	1.5	8.3	3.6
	75～79歳 (n=225)	41.6	35.2	8.7	1.4	7.3	5.9
	80～84歳 (n=66)	43.4	27.0	9.9	5.7	9.9	4.1
	85歳以上 (n=28)	35.6	10.5	2.9	0.0	14.4	36.6
女 性	65～69歳 (n=507)	33.5	44.1	12.0	0.4	7.1	2.9
	70～74歳 (n=300)	26.7	43.9	13.9	2.0	8.0	5.6
	75～79歳 (n=177)	27.3	36.4	11.8	1.6	14.1	8.8
	80～84歳 (n=93)	22.0	20.5	8.1	0.0	13.7	35.6
	85歳以上 (n=50)	18.9	11.2	2.4	0.0	17.2	50.3

「常勤」「非常勤」「自営業」と答えた方におうかがいします。

問6-4 何歳まで仕事をしたいですか（する予定ですか）。（単一回答）

現在働いている方が何歳まで仕事をしたいかについて、「可能な限り仕事をしたい」が38.0%と最も多く、次いで「75歳」が18.4%となっています。



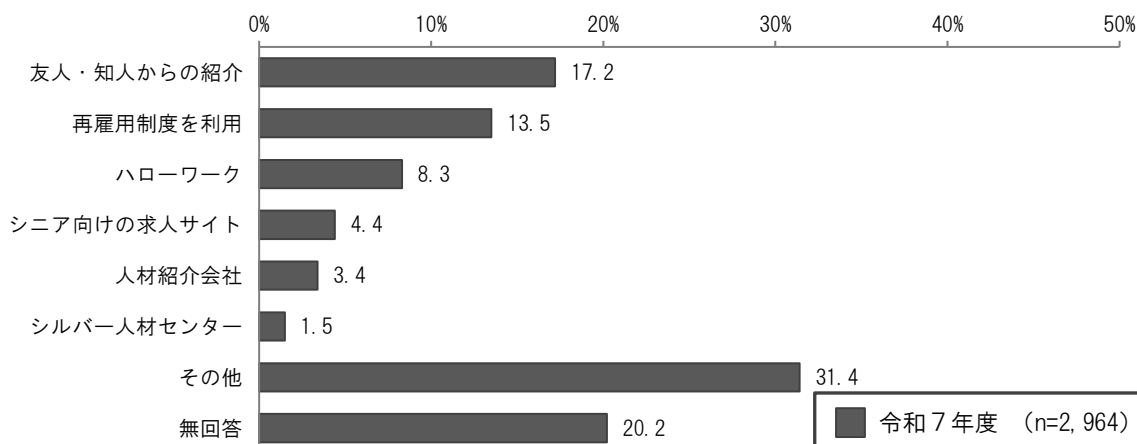
単位：%

項目		すぐにでも辞めたい	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	可能な限り仕事をしたい	無回答
全 体 (n=2,964)		3.4	16.7	18.4	7.8	1.4	0.3	38.0	14.0
男性	65～69歳 (n=1,102)	3.2	32.6	19.9	2.6	0.5	0.0	28.2	13.0
	70～74歳 (n=416)	3.5	0.5	33.1	13.1	0.5	0.0	36.2	13.1
	75～79歳 (n=225)	2.3	0.0	1.7	27.4	3.4	0.0	55.5	9.6
	80～84歳 (n=66)	7.9	0.0	0.0	3.9	17.7	2.8	56.9	10.9
	85歳以上 (n=28)	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	10.5	46.8	40.8
女性	65～69歳 (n=507)	2.9	24.7	14.5	0.8	0.2	0.0	44.1	12.8
	70～74歳 (n=300)	3.5	2.0	36.1	8.2	0.4	0.4	41.9	7.4
	75～79歳 (n=177)	5.9	0.0	1.2	26.8	3.4	0.0	50.3	12.3
	80～84歳 (n=93)	3.7	1.9	0.0	5.0	7.5	0.0	35.2	46.6
	85歳以上 (n=50)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	38.4	55.1

「常勤」「非常勤」「自営業」と答えた方におうかがいします。

問6-5 仕事先をどこで探されましたか。（単一回答）

仕事先をどこで探したかについて、「その他」が31.4%と最も多く、そのほとんどが自営業となっています。次いで「友人・知人からの紹介」が17.2%となっています。



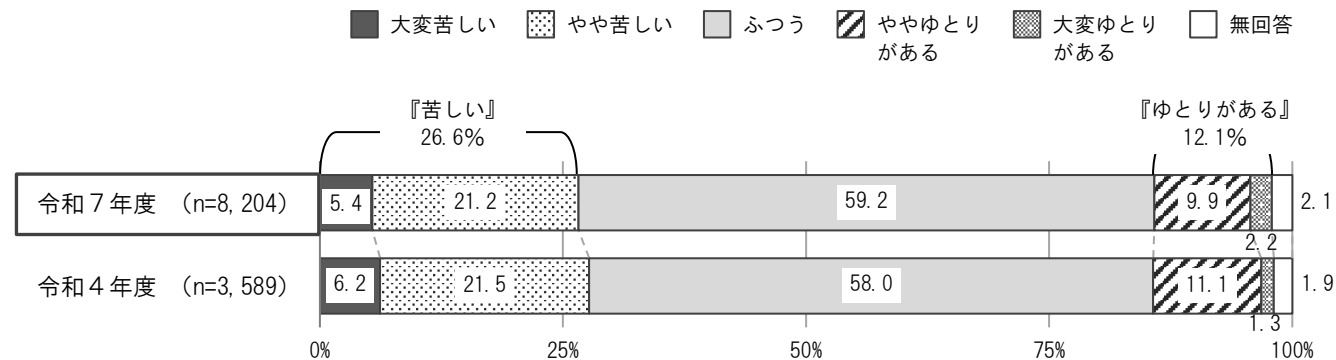
その他・・・自営業など

単位：％

項 目		友人・知人からの紹介	再雇用制度を利用	ハローワーク	シニア向けの求人サイト	人材紹介会社	シルバー人材センター	その他	無回答
全 体 (n=2,964)		17.2	13.5	8.3	4.4	3.4	1.5	31.4	20.2
男 性	65～69歳 (n=1,102)	14.5	22.5	8.8	4.9	4.5	0.5	26.6	17.8
	70～74歳 (n=416)	20.0	9.3	12.7	7.2	3.0	2.7	28.8	16.4
	75～79歳 (n=225)	19.9	8.6	7.9	6.1	1.8	7.8	25.0	22.9
	80～84歳 (n=66)	20.0	3.5	5.7	5.4	3.5	4.8	34.2	22.8
	85歳以上 (n=28)	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	40.6	54.0
女 性	65～69歳 (n=507)	15.3	11.3	7.6	3.3	3.4	0.0	37.4	21.7
	70～74歳 (n=300)	20.8	8.1	7.7	3.0	3.8	0.6	42.3	13.8
	75～79歳 (n=177)	25.6	4.5	6.1	1.8	2.2	2.6	36.2	21.0
	80～84歳 (n=93)	16.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.5	39.7	42.1
	85歳以上 (n=50)	15.6	4.1	0.0	0.9	0.9	0.0	23.5	54.9

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（単一回答）

現在の暮らしについて、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」）が前回調査から微減し26.6%となっています。



『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

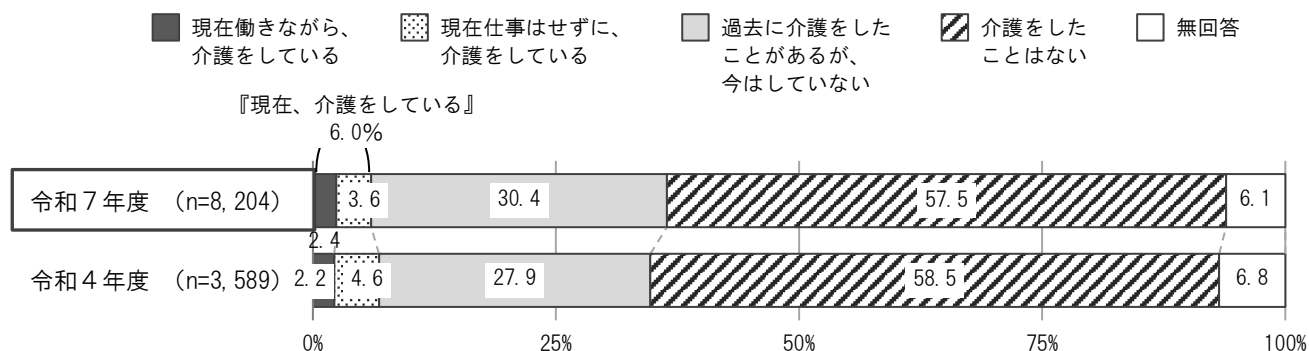
単位：%

項目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全 体 (n=8,204)		5.4	21.2	59.2	9.9	2.2	2.1	26.6	12.1
男 性	65～69歳 (n=1,684)	4.6	20.1	57.2	13.5	3.3	1.3	24.7	16.8
	70～74歳 (n=853)	5.9	23.5	55.8	11.2	1.7	1.8	29.4	12.9
	75～79歳 (n=763)	7.4	24.3	56.1	8.4	2.0	1.7	31.7	10.4
	80～84歳 (n=479)	4.9	22.7	61.4	7.2	2.5	1.2	27.6	9.7
	85歳以上 (n=302)	5.9	20.9	62.1	7.3	0.8	3.1	26.8	8.1
女 性	65～69歳 (n=1,027)	5.2	22.1	58.3	10.3	2.5	1.6	27.3	12.8
	70～74歳 (n=920)	5.1	23.2	60.2	8.4	1.5	1.6	28.3	9.9
	75～79歳 (n=934)	5.4	19.0	62.2	8.2	1.9	3.3	24.4	10.1
	80～84歳 (n=771)	5.3	19.4	60.9	8.8	1.6	4.0	24.7	10.4
	85歳以上 (n=471)	5.7	14.8	65.5	9.1	1.4	3.7	20.5	10.5

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（単一回答）

家族または身近な人を「現在働きながら、介護をしている」人が前回調査からほとんど変化はなく2.4%となっており、「現在仕事はせずに、介護をしている」人が前回調査から微減し3.6%となっています。『現在、介護をしている』（「現在働きながら、介護をしている」「現在仕事はせずに、介護をしている」）人は6.0%となっています。



『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

『現在、介護をしている』人について、他の性別・年代と比較して「65～69歳の女性」で10.6%と多くなっています。

単位：%

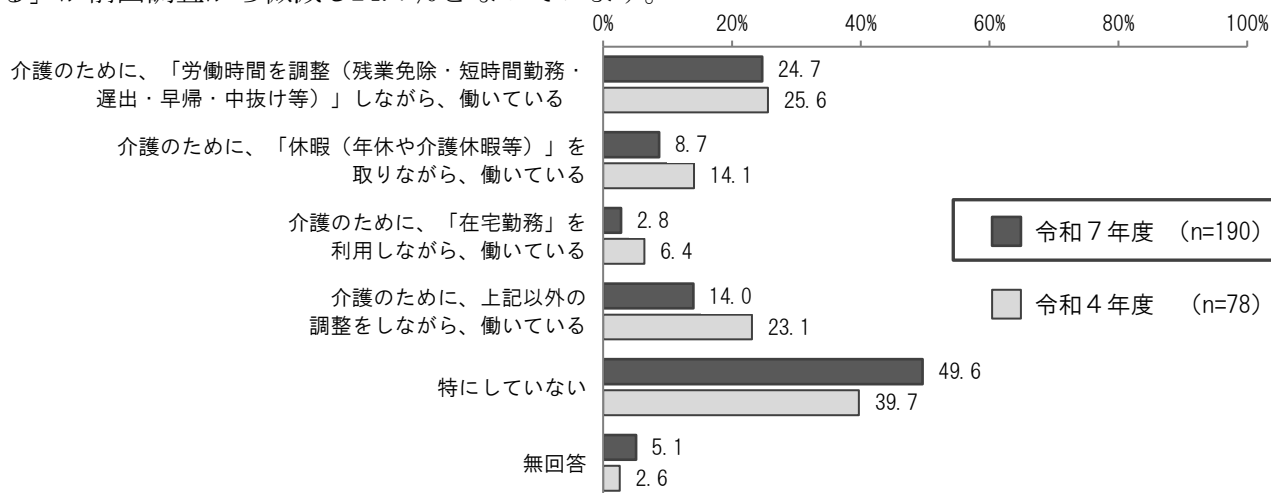
項目		現在働きながら、介護をしている	現在仕事はせずに、介護をしている	過去に介護をしたことがあるが、今はしていない	介護をしたことはない	無回答	『現在、介護をしている』
全 体 (n=8,204)		2.4	3.6	30.4	57.5	6.1	6.0
男 性	65～69歳 (n=1,684)	5.2	3.1	27.9	62.7	1.2	8.3
	70～74歳 (n=853)	1.9	2.3	30.1	63.2	2.5	4.2
	75～79歳 (n=763)	1.2	3.3	20.6	69.8	5.1	4.5
	80～84歳 (n=479)	1.2	4.0	17.1	68.5	9.2	5.2
	85歳以上 (n=302)	0.5	1.8	17.0	69.5	11.2	2.3
女 性	65～69歳 (n=1,027)	4.8	5.8	37.3	50.4	1.7	10.6
	70～74歳 (n=920)	1.9	4.8	38.7	50.1	4.6	6.7
	75～79歳 (n=934)	0.3	2.8	36.2	51.0	9.8	3.1
	80～84歳 (n=771)	0.2	4.6	33.2	46.1	15.8	4.8
	85歳以上 (n=471)	0.6	2.4	30.6	50.1	16.3	3.0

『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（複数回答）

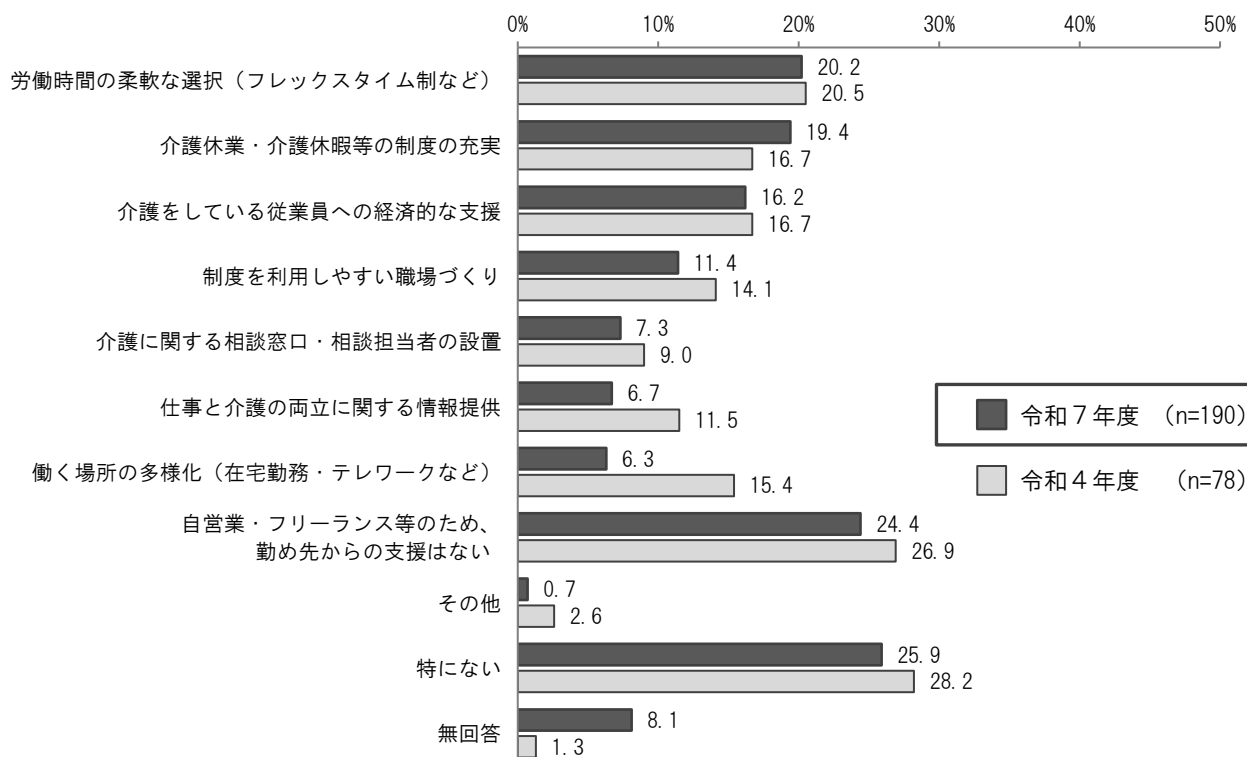
現在働きながら、介護をしている方が、介護をするにあたって何らかの働き方の調整を行っているかについて、「特にしていない」が前回調査から増加し49.6%と最も多くなる一方、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が前回調査から微減し24.7%となっています。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（複数回答）

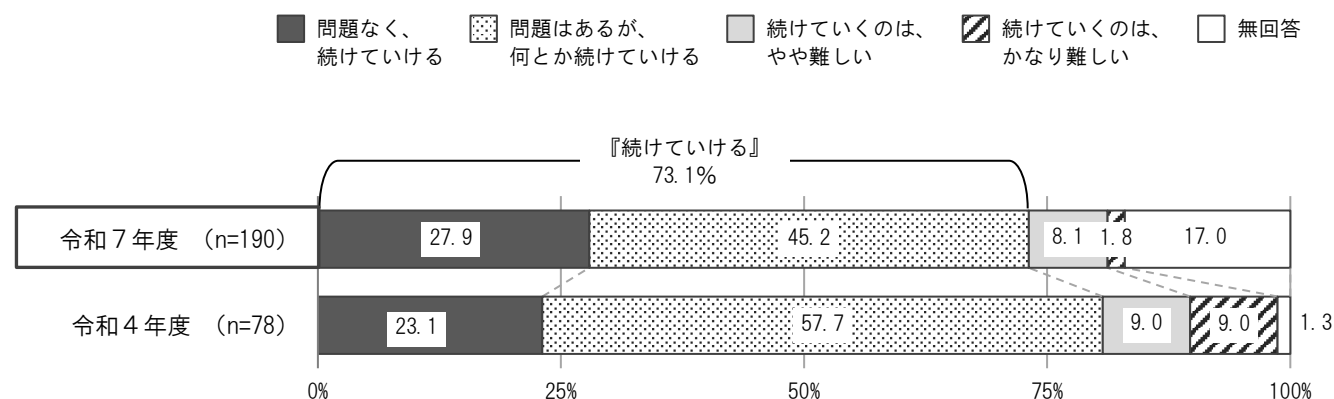
現在働きながら、介護をしている方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかについて、「特にない」「自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない」を除くと、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が前回調査からほとんど変化はなく20.2%と最も多くなっています。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（単一回答）

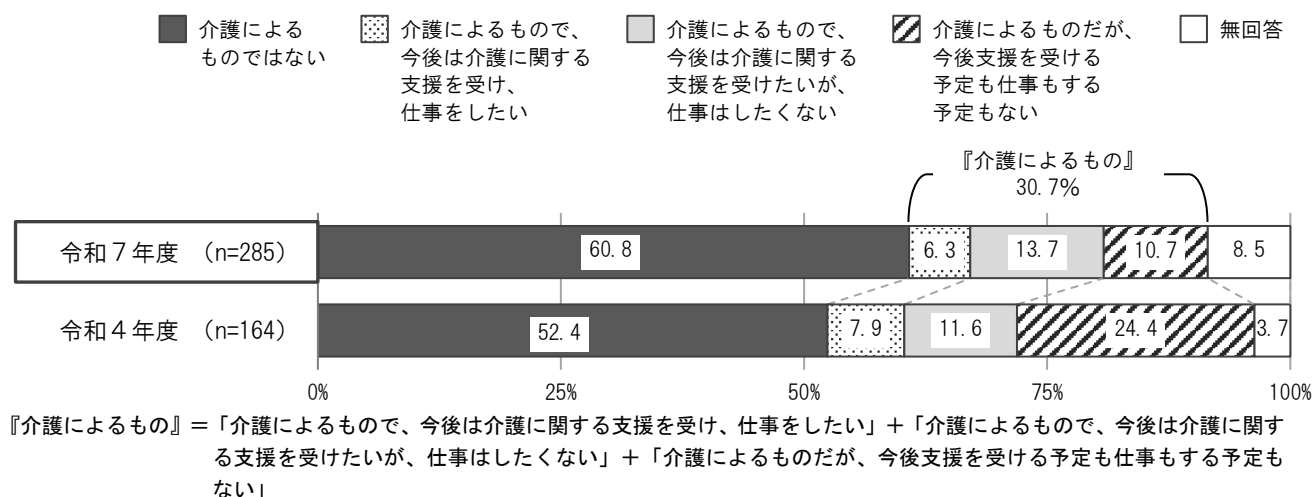
現在働きながら、介護をしている方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題なく、続けていける」が前回調査から増加し27.9%となる一方、『続けていける』（「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」）が前回調査から減少し73.1%となっています。



「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

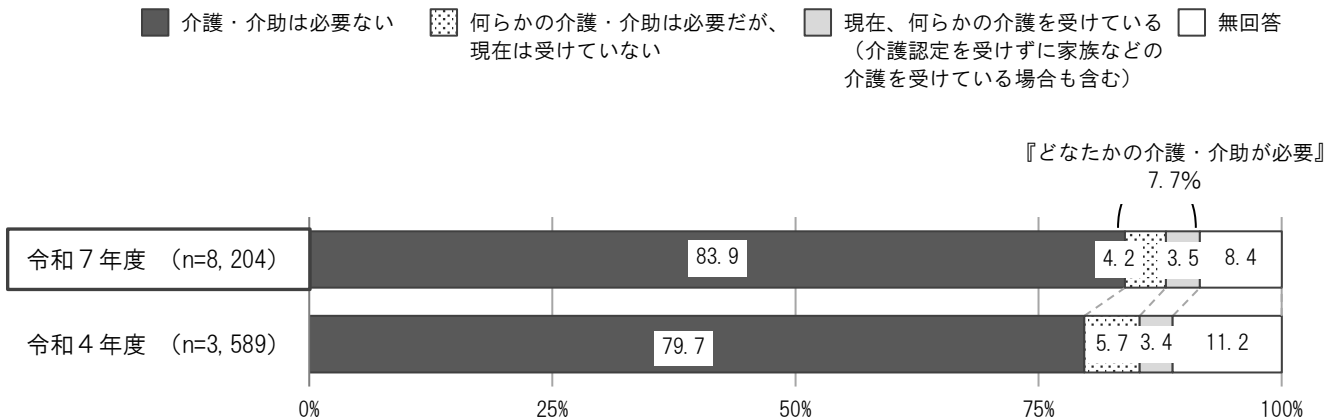
問8-4 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向について教えてください。（単一回答）

現在仕事はせずに、介護をしている方が、現在仕事をしていない理由が「ご家族等の介護をするため」であるかについて、「介護によるものではない」が前回調査から増加し60.8%と最も多くなる一方、『介護によるもの』が前回調査から大幅に減少し30.7%となっています。



問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（単一回答）

普段の生活で介護・介助が必要であるかについて、「介護・介助は必要ない」が前回調査から増加し83.9%となっています。



『どなたかの介護・介助が必要』＝「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」＋「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」

普段の生活で『どなたかの介護・介助が必要』な人について、年齢とともに増加し、「85歳以上の男性」で20.5%、「85歳以上の女性」で29.4%となっています。

単位：%

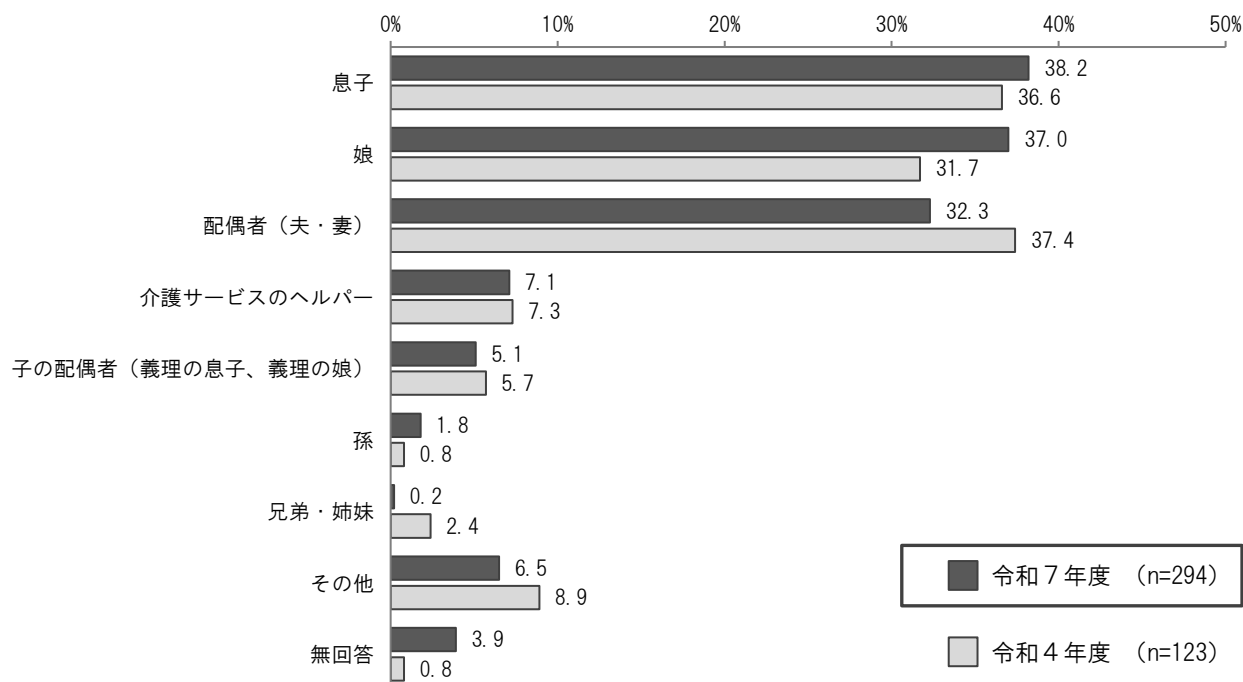
項目		介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）	無回答	『どなたかの介護・介助が必要』
全 体 (n=8,204)		83.9	4.2	3.5	8.4	7.7
男 性	65～69歳 (n=1,684)	92.7	1.7	1.3	4.3	3.0
	70～74歳 (n=853)	91.6	1.4	1.7	5.3	3.1
	75～79歳 (n=763)	86.7	4.4	2.1	6.8	6.5
	80～84歳 (n=479)	78.6	5.8	3.8	11.8	9.6
	85歳以上 (n=302)	64.6	14.0	6.5	14.9	20.5
女 性	65～69歳 (n=1,027)	92.1	1.9	0.7	5.3	2.6
	70～74歳 (n=920)	86.6	3.0	2.4	8.0	5.4
	75～79歳 (n=934)	79.6	3.9	4.5	12.0	8.4
	80～84歳 (n=771)	71.6	7.5	6.7	14.2	14.2
	85歳以上 (n=471)	54.6	12.8	16.6	16.1	29.4

『どなたかの介護・介助が必要』＝「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」＋「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」

「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と答えた方におうかがいします。

問9-1 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（複数回答）

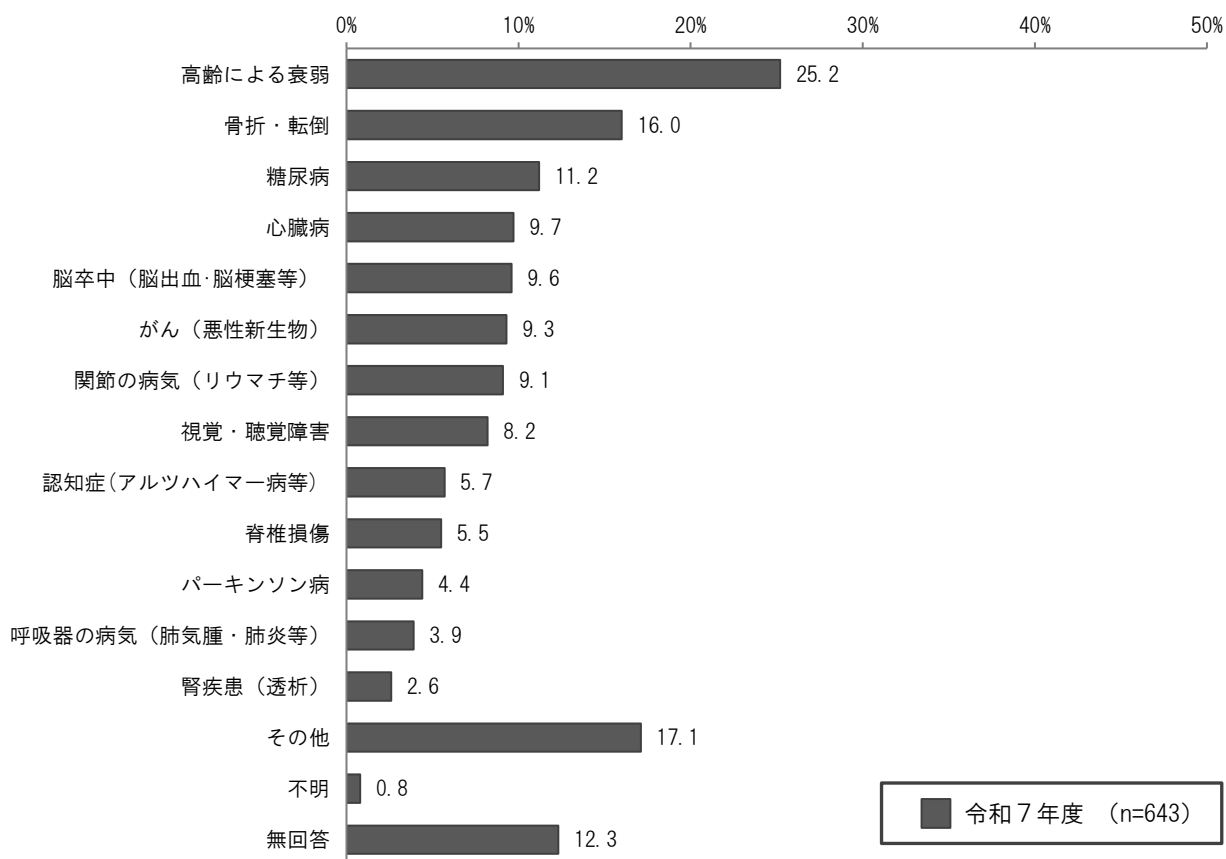
現在、何らかの介護を受けている方が、主にどなたから介護・介助を受けているかについて、「息子」が前回調査から微増し38.2%と最も多く、次いで「娘」も前回調査から増加し37.0%となっています。



「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と答えた方におうかがいします。

問9-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（複数回答）

何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない、あるいは何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）方の介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が25.2%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が16.0%となっています。

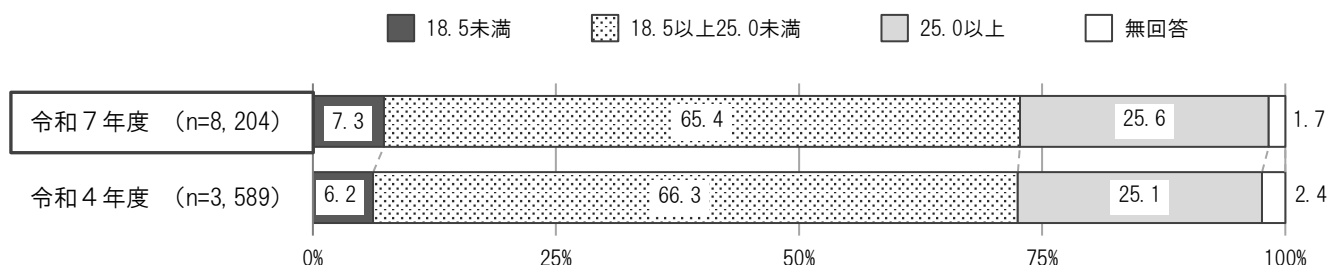


その他・・・腰痛、脊柱管狭窄症、変形性膝関節症など

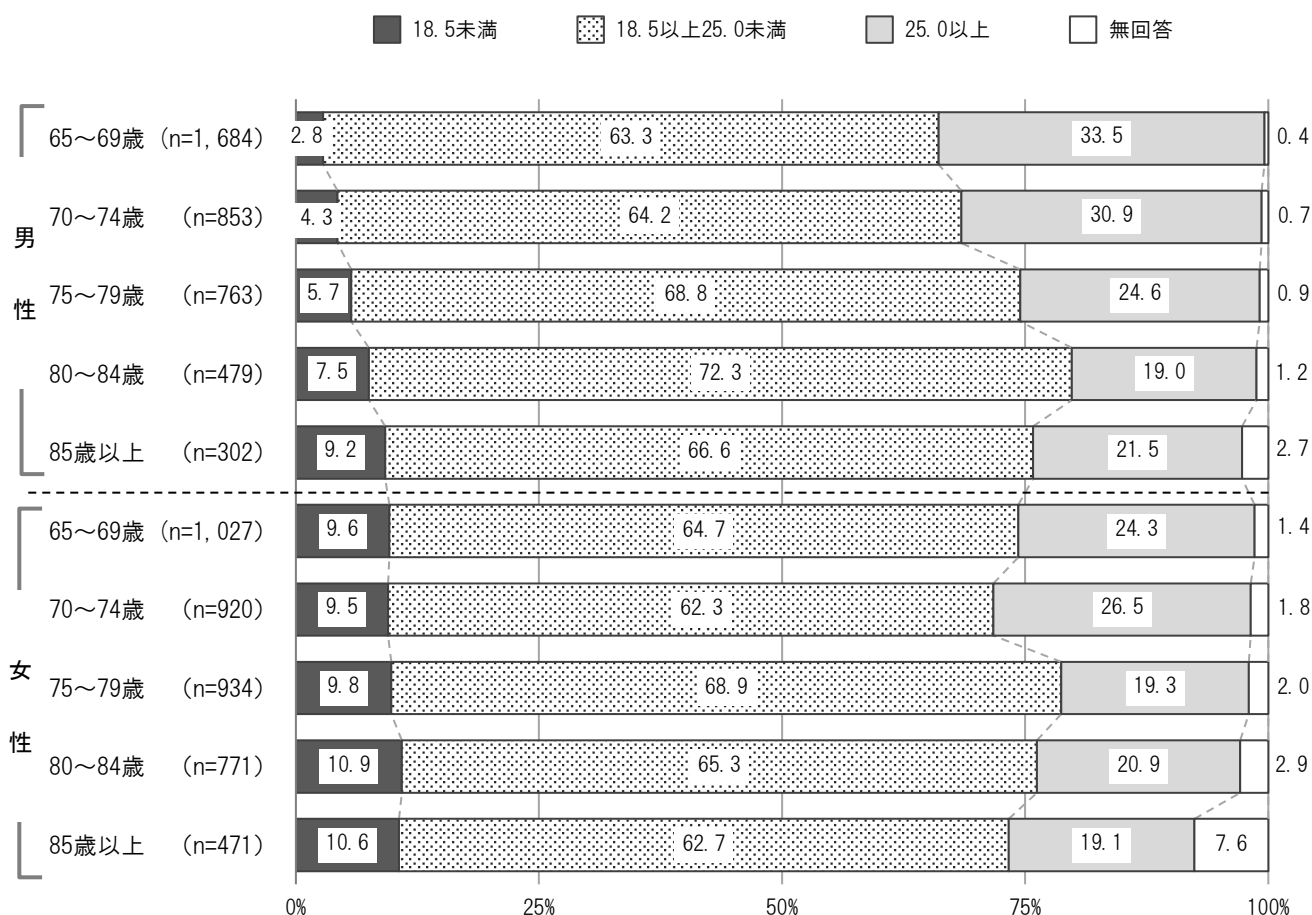
3. 身体状況について

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される、肥満や低体重（やせ）の判定に用いられるBMI（Body Mass Index / ボディ・マス指数）について、「18.5未満」（低体重）が前回から微増し、7.3%となっています。

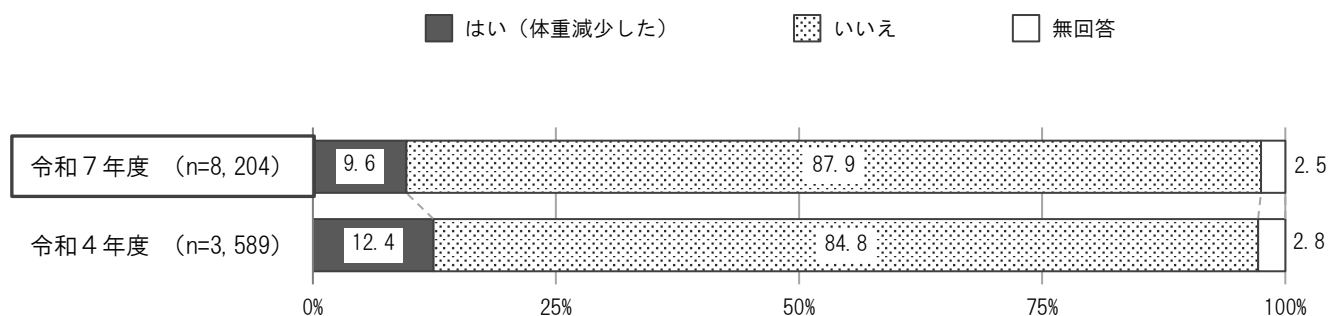


BMI値が「18.5未満」（低体重）の人の割合は、いずれの年代においても女性の方が高くなっています。

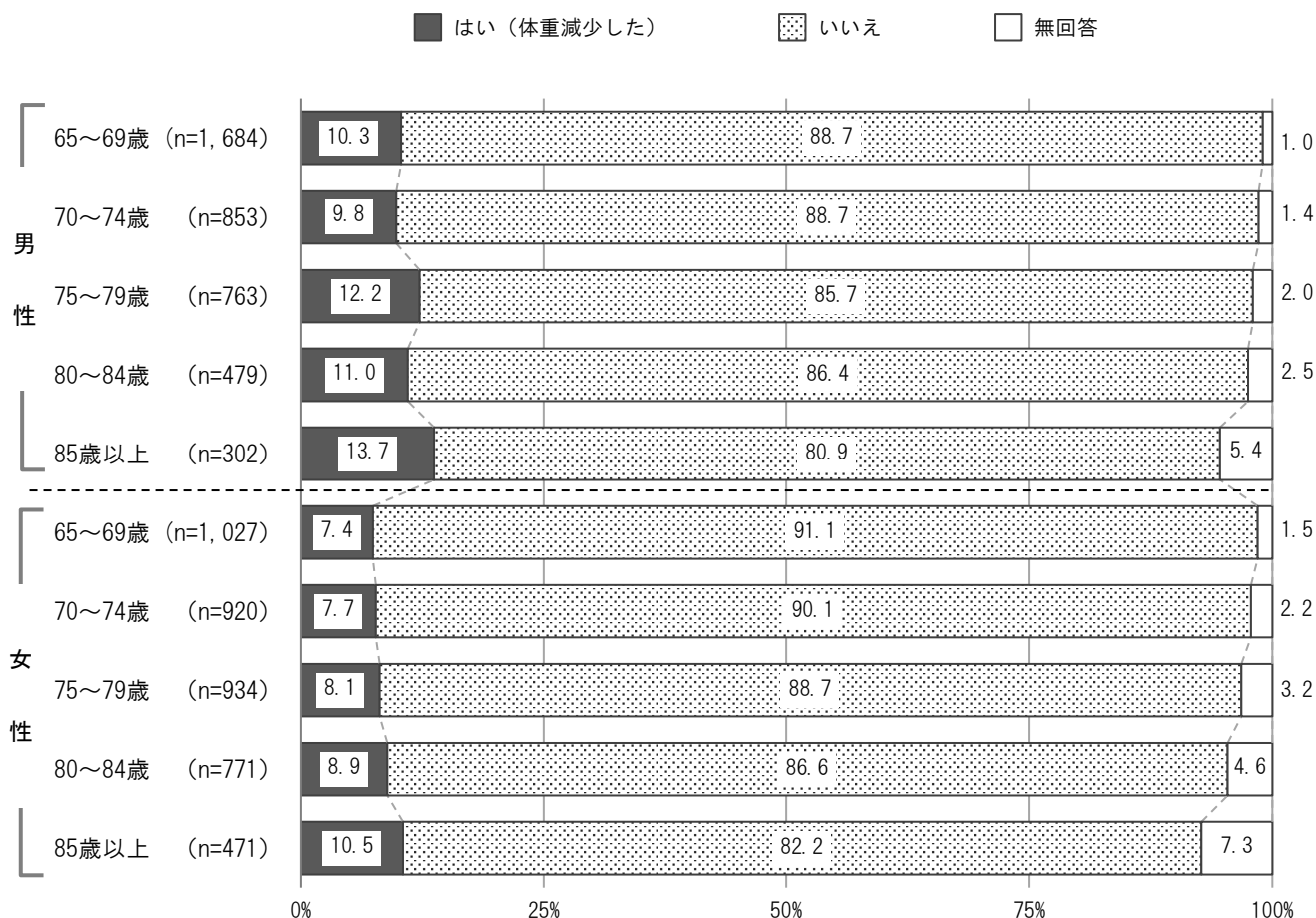


問11 6か月間で、2kg以上の体重減少がありましたか。（単一回答）

6か月間で、2kg以上の体重減少があったかについて、「はい（体重減少した）」が前回調査から微減し9.6%となっています。

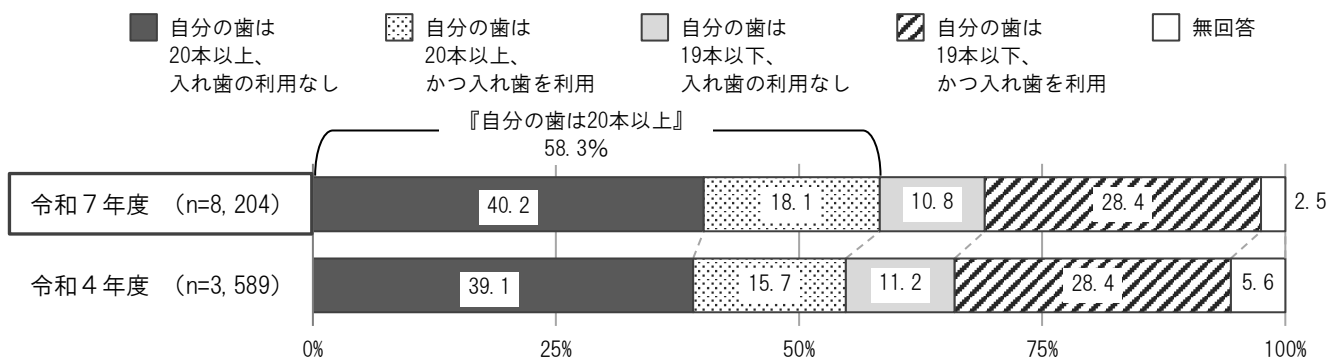


6か月間で、2kg以上の体重減少があったかについて、「はい（体重減少した）」の人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。



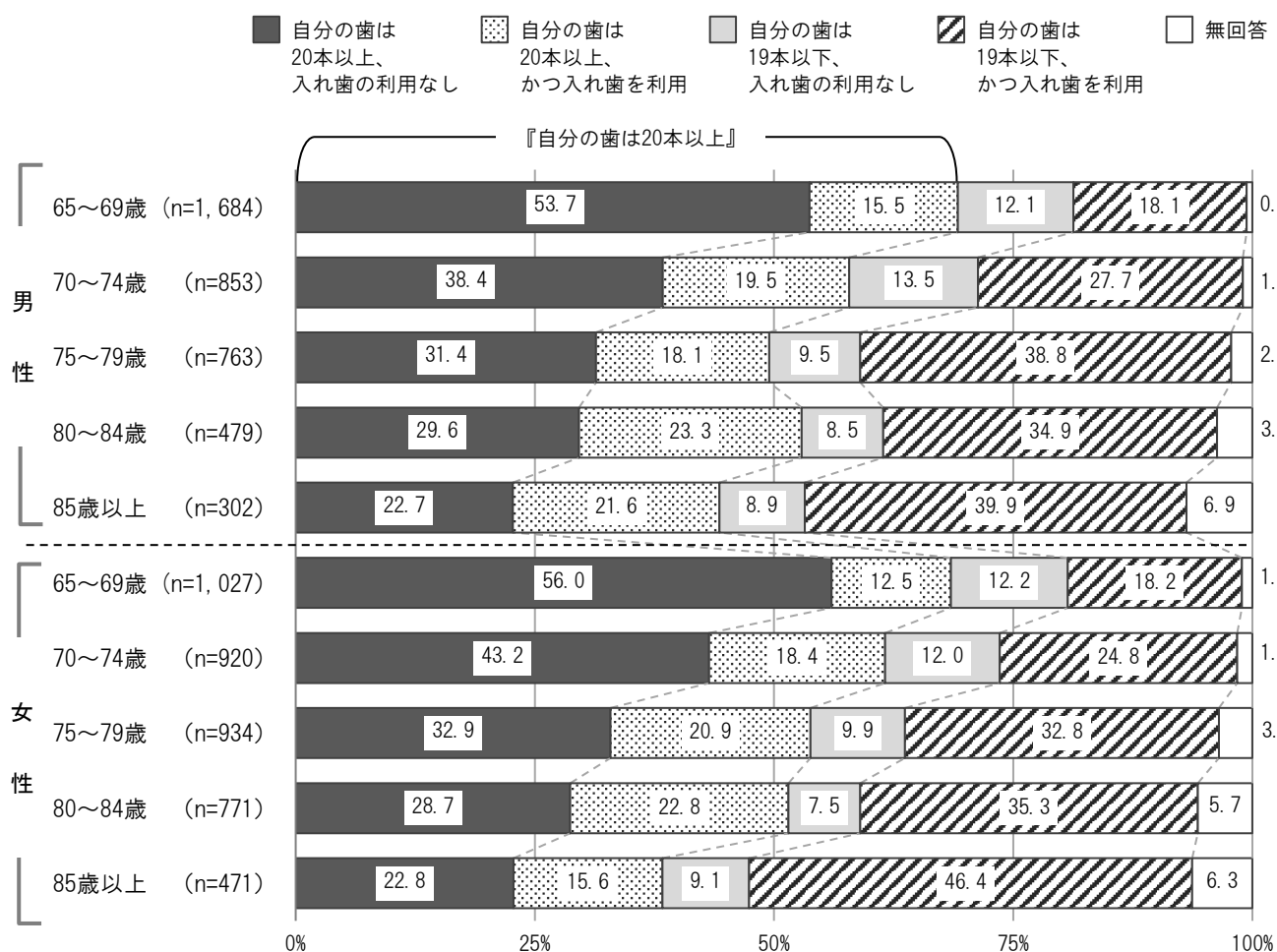
問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（単一回答）

歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』（「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」）が前回調査から増加し58.3%となっています。



『自分の歯は20本以上』 = 「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」 + 「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」

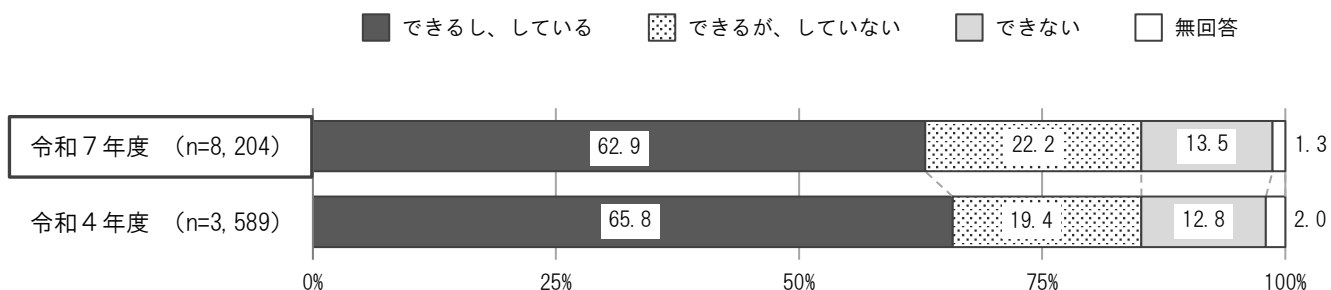
歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』の人の割合は、男女ともに年齢とともに大幅に減少しています。



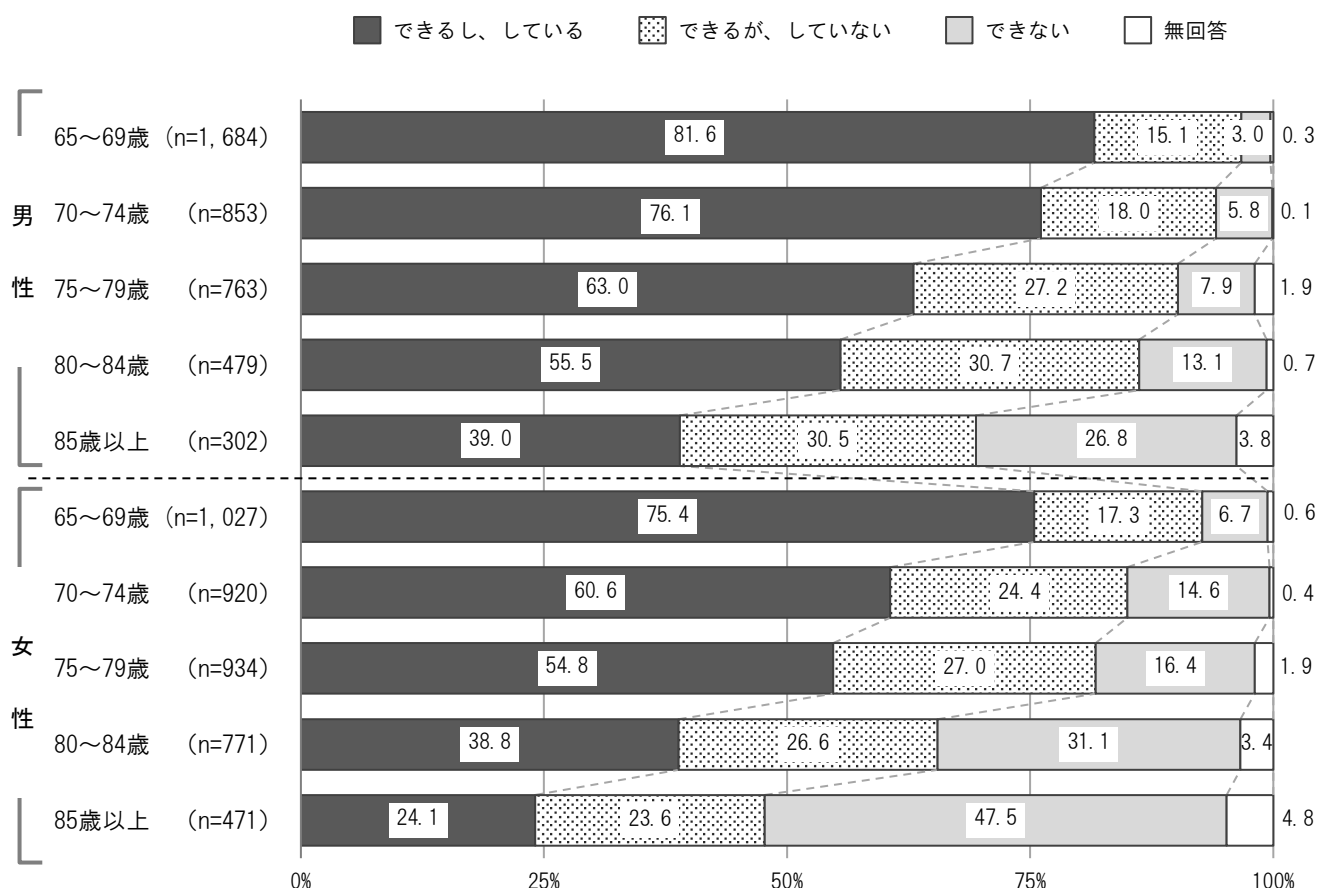
4. からだを動かすことについて

問13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。（単一回答）

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が前回調査から微減し62.9%となっています。

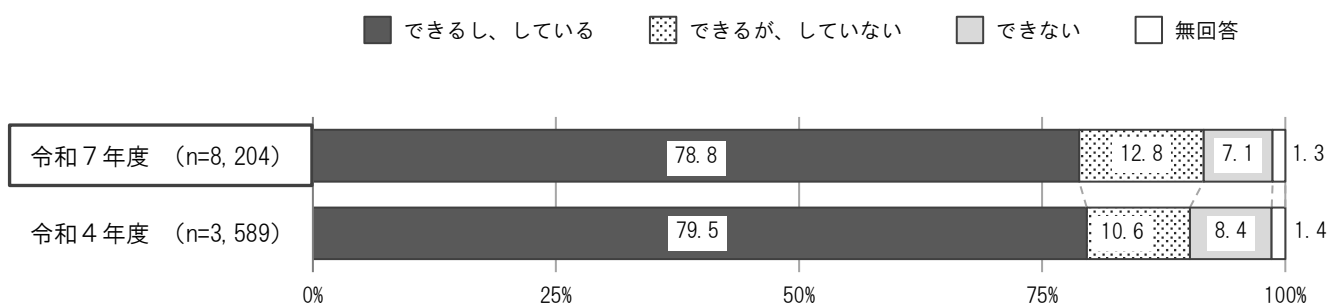


階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」人の割合は、男女ともに年齢とともに大幅に減少しています。

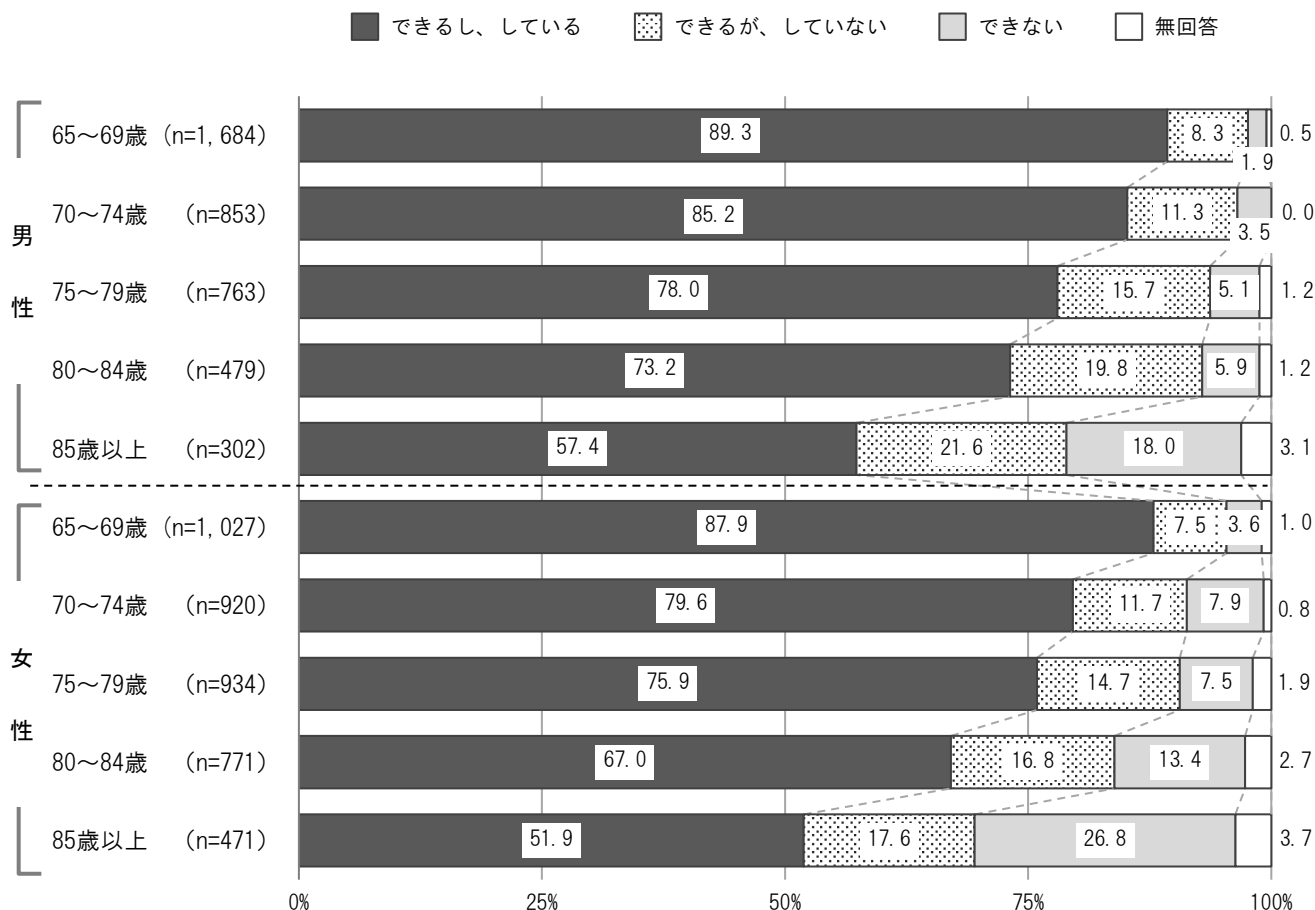


問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。（単一回答）

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」が前回調査からほとんど変化はなく78.8%となっています。

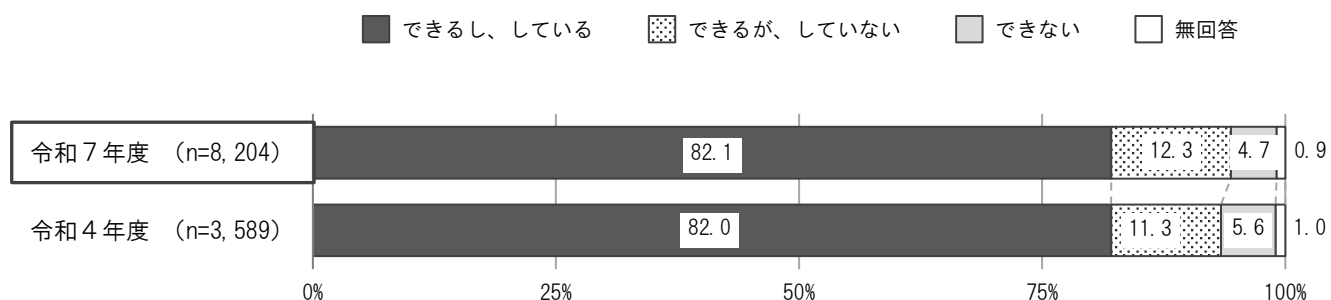


椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」人の割合は、男女ともに年齢とともに減少しています。

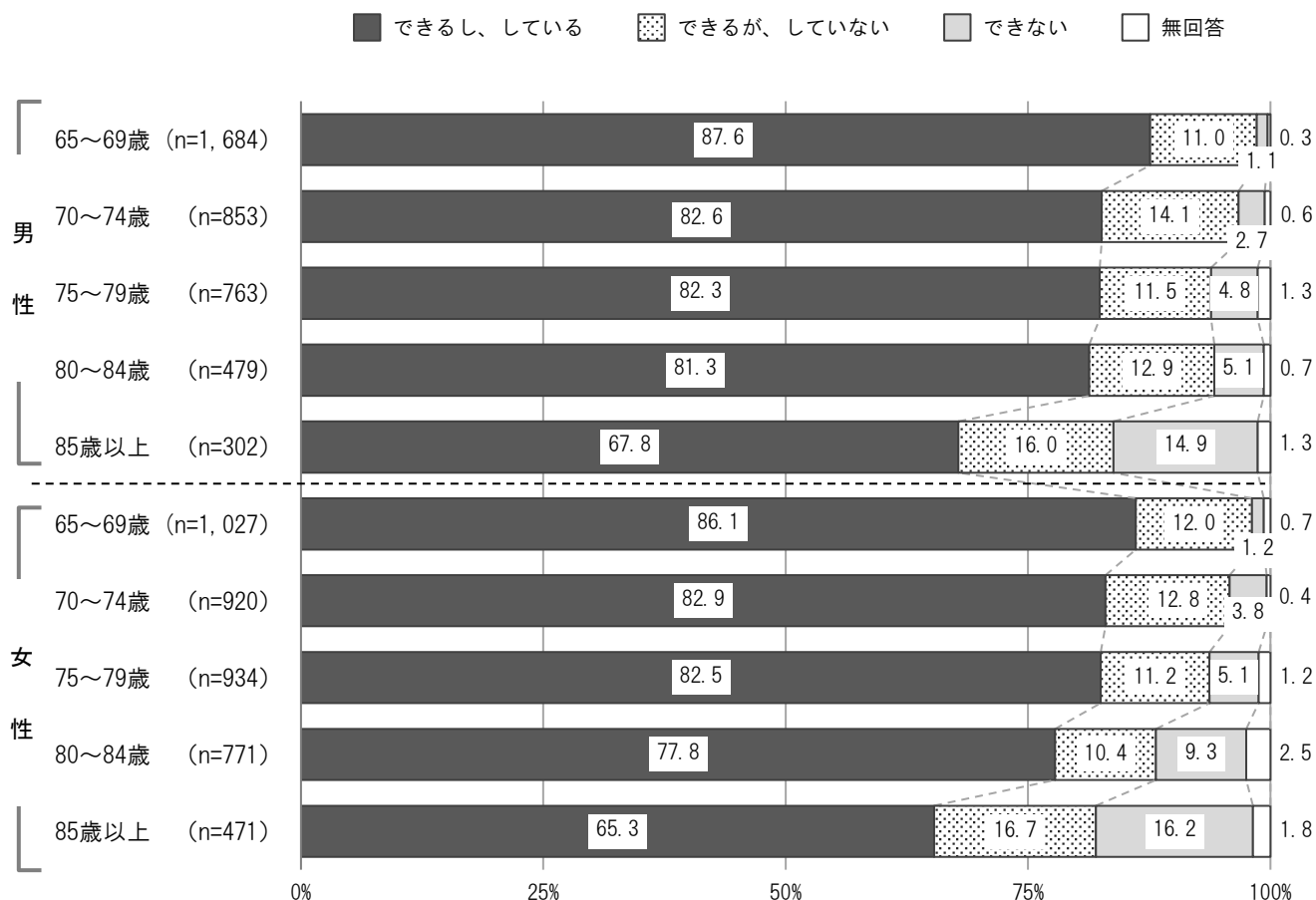


問15 15分位続けて歩いていますか。（単一回答）

15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」が前回調査からほとんど変化はなく82.1%となっています。

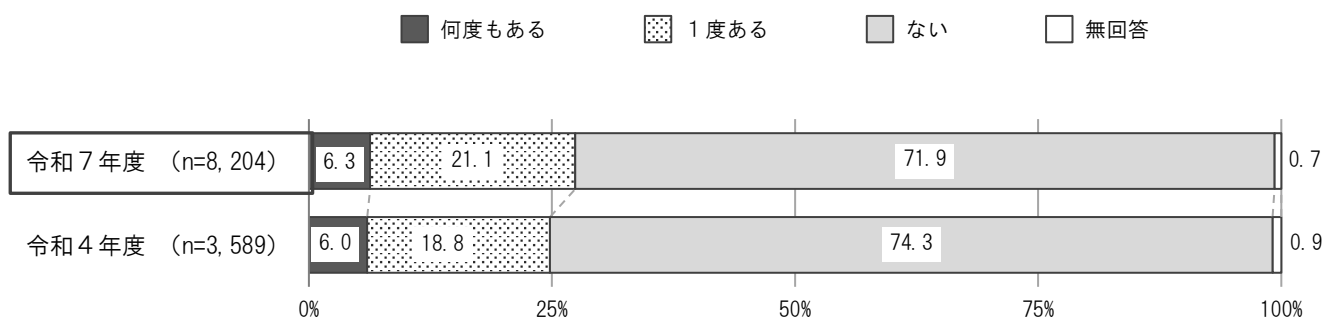


15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」人の割合は、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。

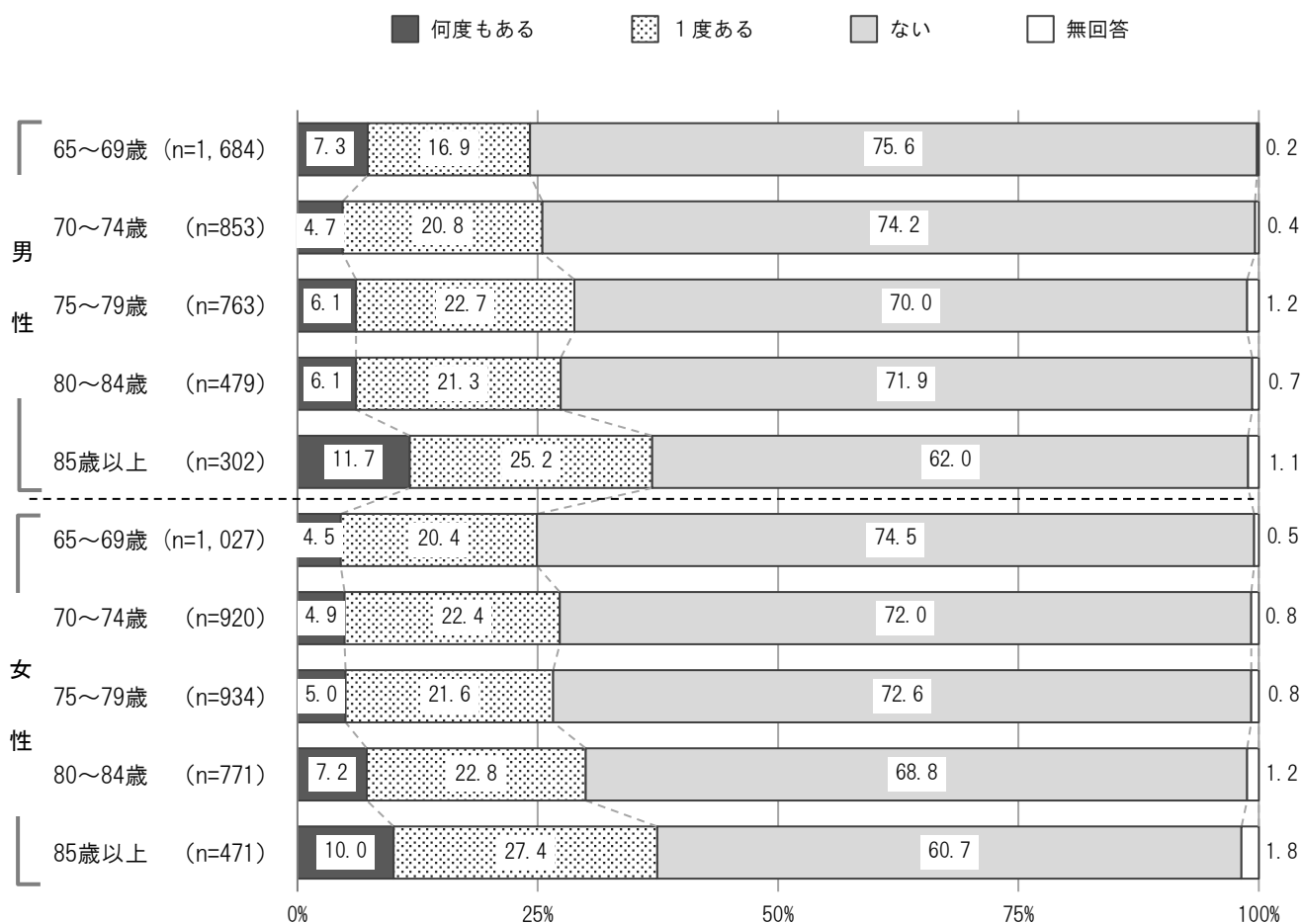


問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(単一回答)

過去1年間に転んだ経験があるかについて、「何度もある」が前回調査からほとんど変化はなく、6.3%となっています。

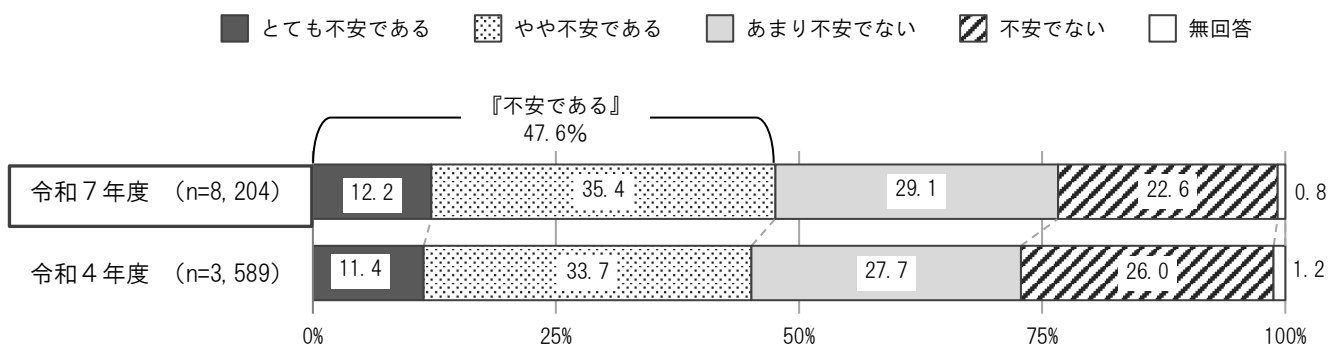


過去1年間に転んだ経験が「何度もある」人の割合は、男女ともに「85歳以上」で高くなっています。

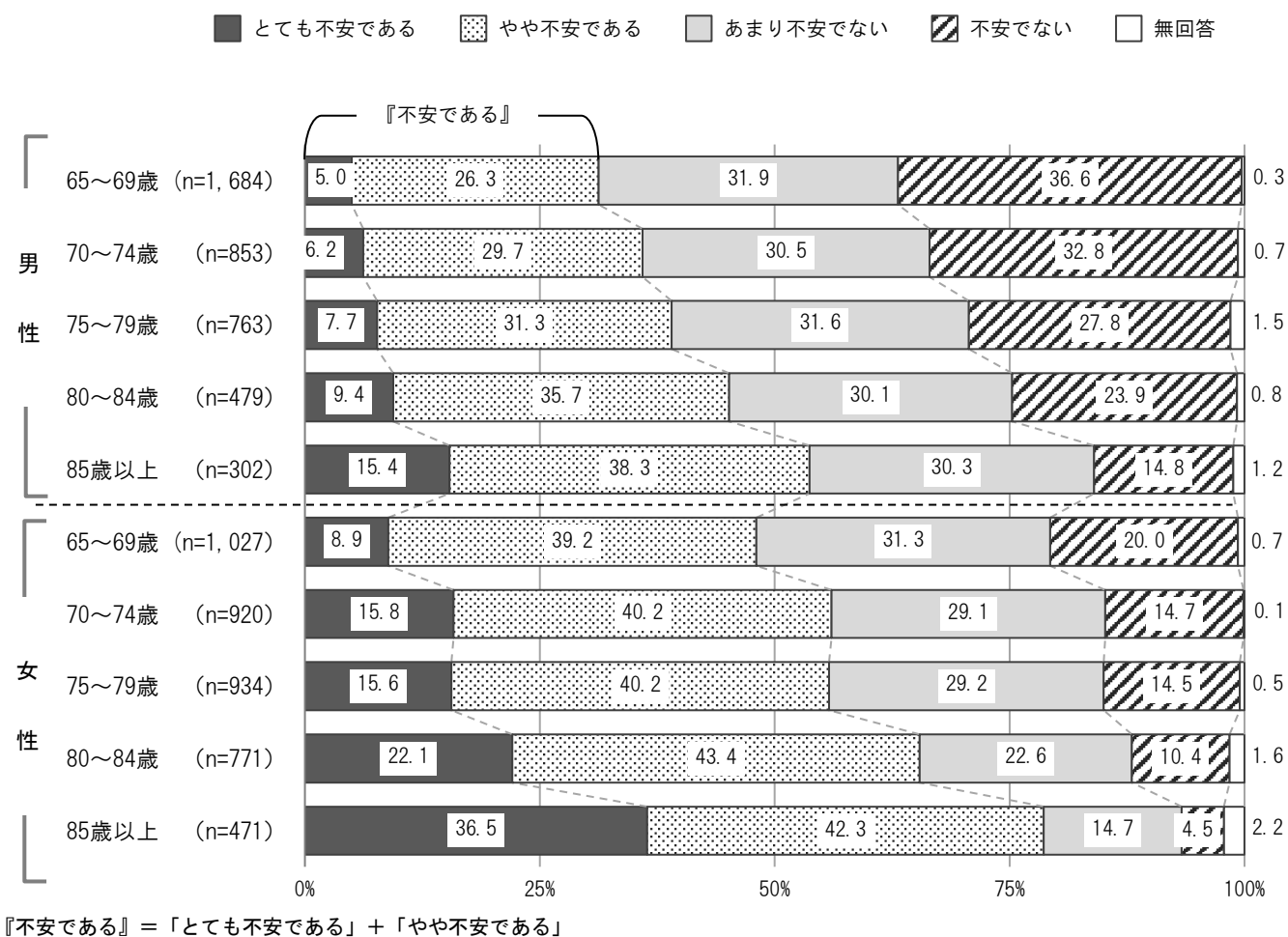


問17 転倒に対する不安は大きいですか。（単一回答）

転倒に対する不安は大きいかについて、『不安である』（「とても不安である」「やや不安である」）が前回調査から微増し47.6%となっています。

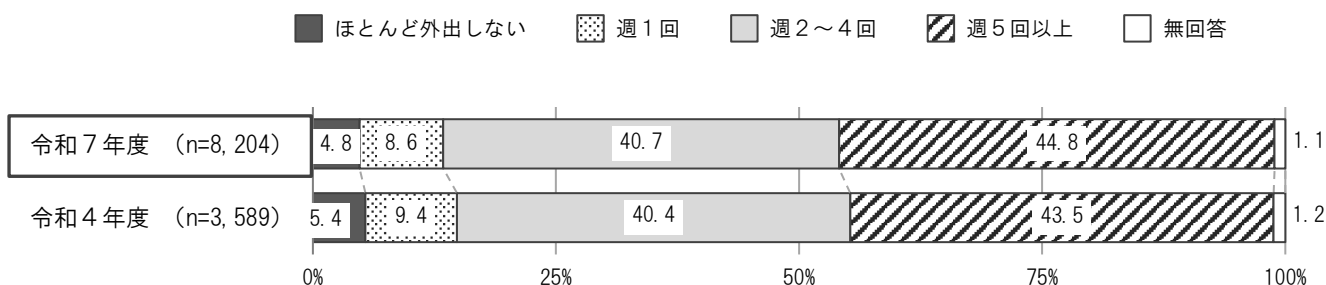


転倒に対して『不安である』と感じている人の割合は、いずれの年代においても女性の方が高く、特に「85歳以上の女性」で高くなっています。

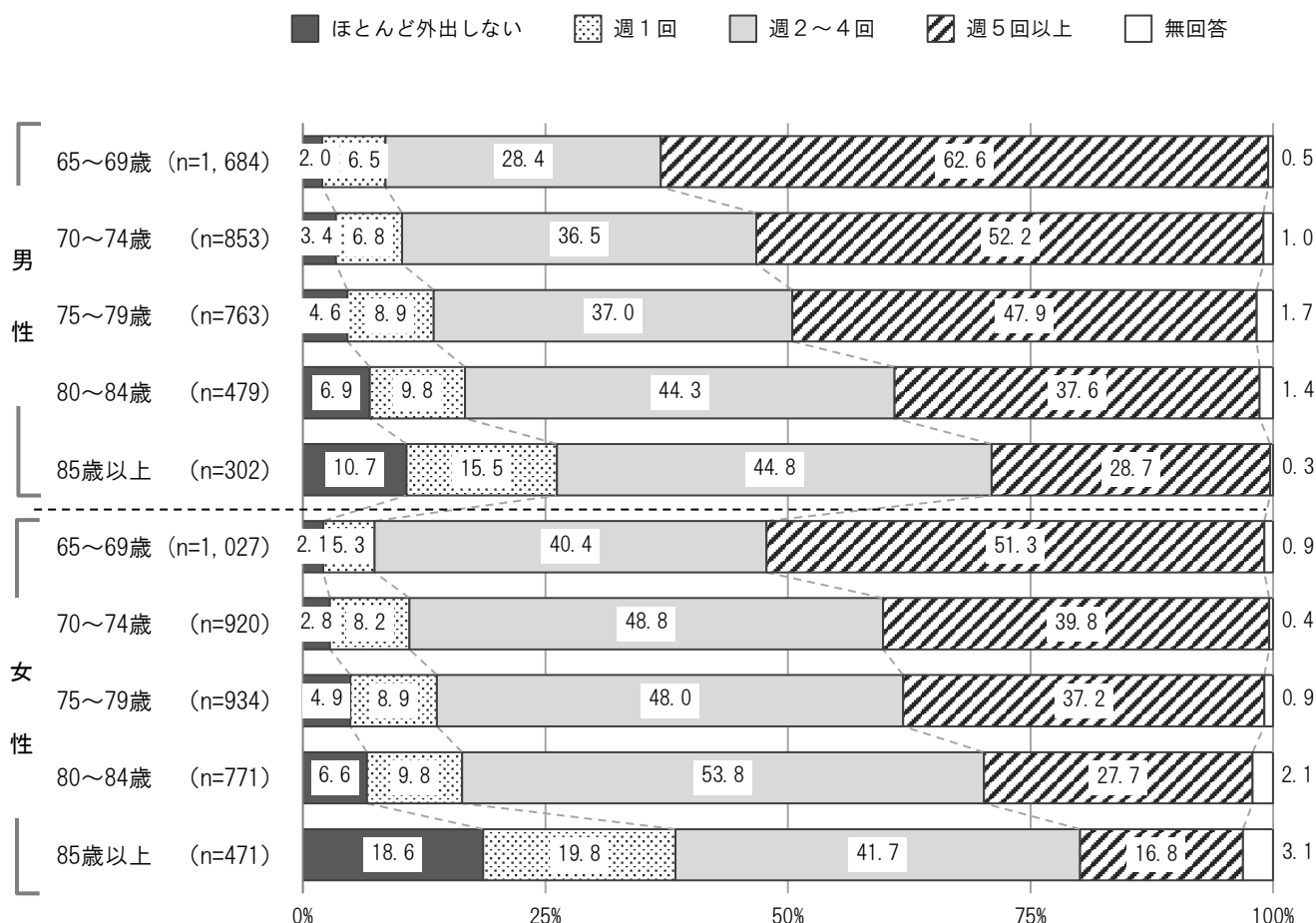


問18 週に1回以上は外出していますか。(単一回答)

週に1回以上は外出しているかについて、「ほとんど外出しない」が前回調査からほとんど変化はなく4.8%となっています。

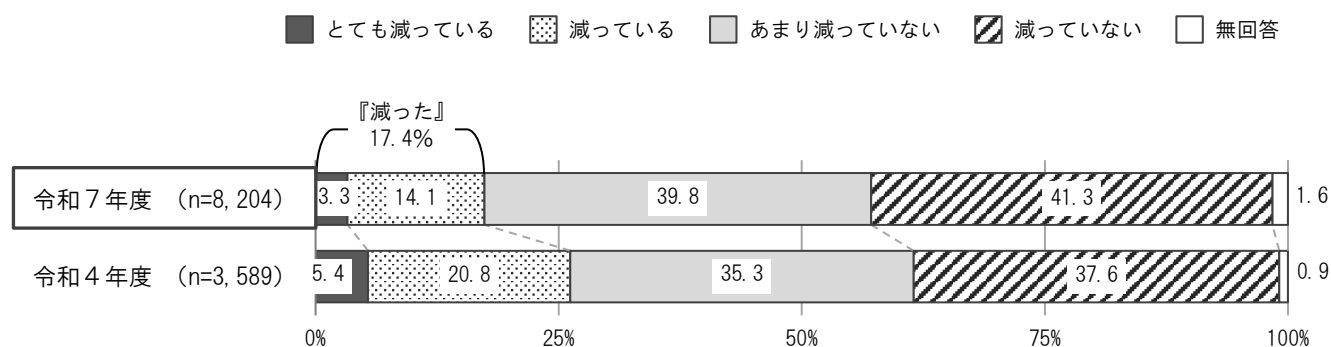


「ほとんど外出しない」人の割合は、男女ともに年齢とともに増加し、特に「85歳以上の女性」で高くなっています。

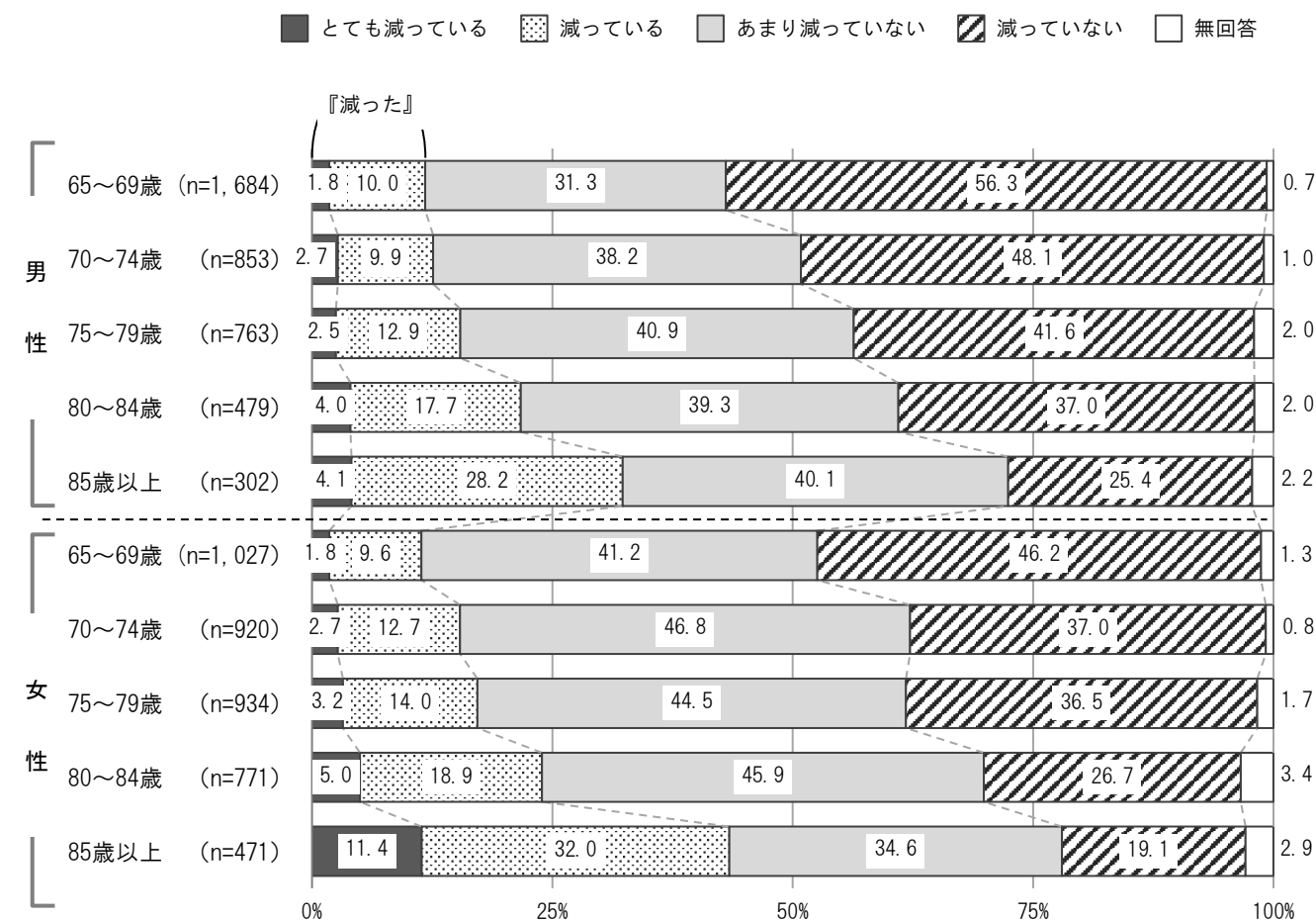


問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（単一回答）

昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、『減った』（「とても減っている」「減っている」）が前回調査から減少し17.4%となっています。



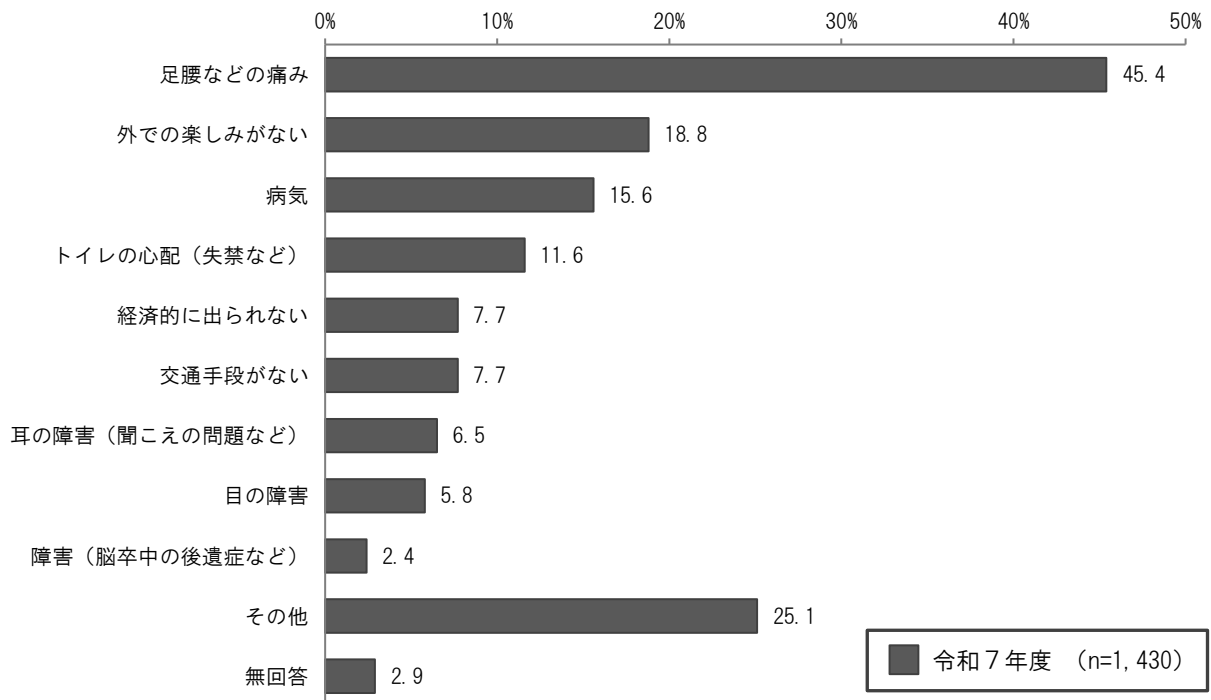
外出の回数が『減った』人の割合は、男女ともに年齢とともに増加し、特に「85歳以上の女性」で高くなっています。



「とても減っている」「減っている」と答えた方におうかがいします。

問19-1 外出の回数が減っている理由は、次のどれですか。（複数回答）

昨年と比べて外出の回数が減った方の理由について、「足腰などの痛み」が45.4%と最も多く、次いで「その他」が25.1%となっており、「仕事を辞めたから」「用事がないから」「暑いから」「寒いから」となっています。



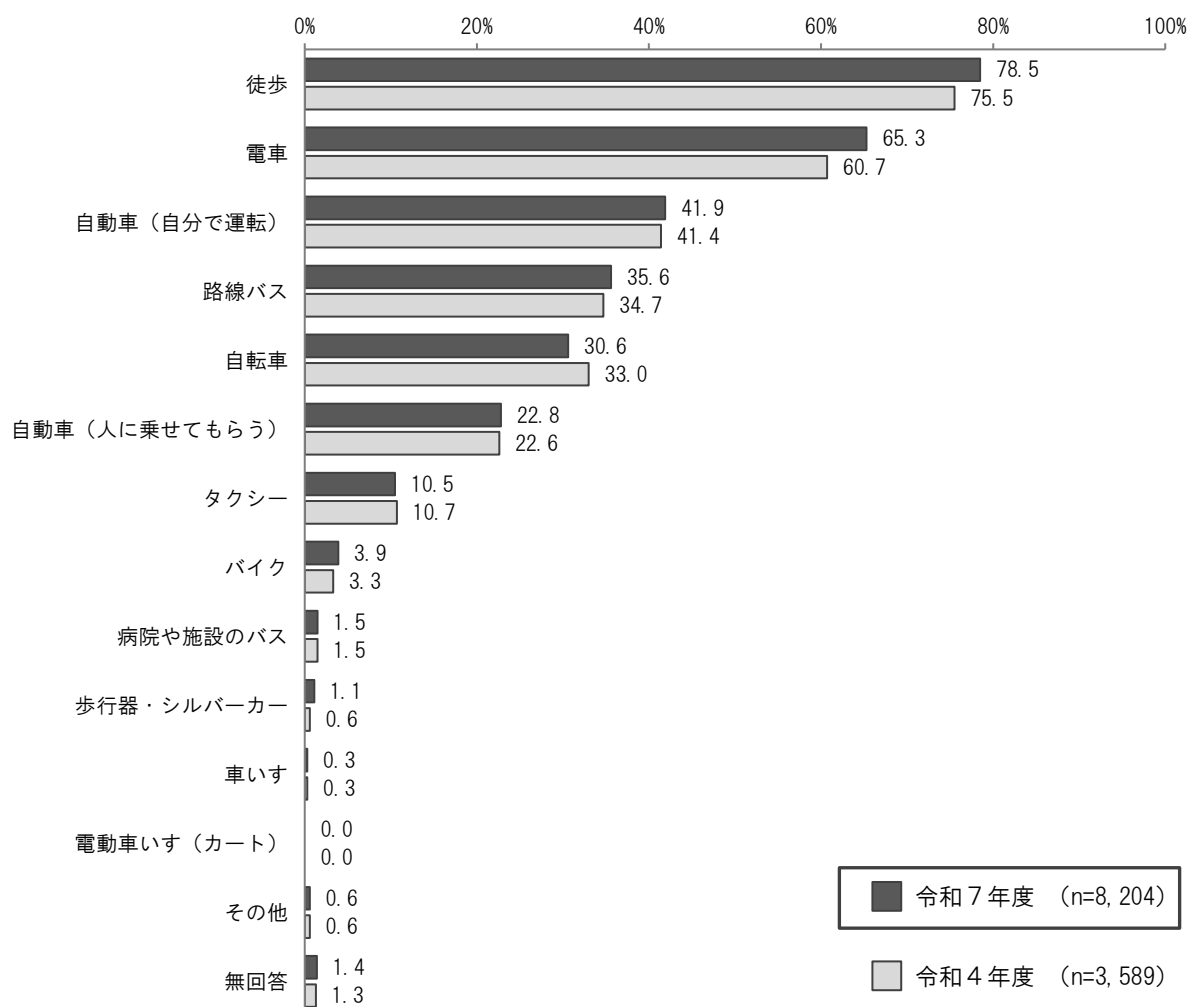
その他・・・仕事を辞めたから、用事がないから、暑いから、寒いからなど

単位：％

項 目		足腰などの痛み	外での楽しみがない	病気	トイレの心配（失禁など）	経済的に出られない	交通手段がない	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	障害（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答
全 体 (n=1,430)		45.4	18.8	15.6	11.6	7.7	7.7	6.5	5.8	2.4	25.1	2.9
男 性	65～69歳 (n=191)	26.1	20.3	17.0	6.8	9.0	1.1	0.3	2.5	4.1	45.9	0.6
	70～74歳 (n=112)	24.5	29.4	25.0	18.4	9.1	3.0	6.0	6.7	6.3	30.6	4.8
	75～79歳 (n=118)	44.3	27.8	27.6	8.7	8.9	9.7	6.4	7.5	5.3	13.4	1.6
	80～84歳 (n=101)	46.3	23.6	15.8	19.3	5.2	7.2	8.4	8.7	3.9	18.2	2.4
	85歳以上 (n=92)	53.7	18.8	7.6	17.1	4.1	5.4	14.2	11.6	2.0	15.9	3.6
女 性	65～69歳 (n=117)	37.8	17.9	13.8	8.6	16.0	5.6	0.0	3.1	0.0	40.2	2.1
	70～74歳 (n=138)	43.5	16.5	20.7	7.1	7.0	12.5	3.6	4.4	0.5	28.6	1.7
	75～79歳 (n=167)	53.0	13.6	14.7	13.4	8.5	9.2	7.1	3.8	0.9	20.2	3.4
	80～84歳 (n=189)	59.6	11.1	9.9	11.3	4.5	10.6	7.3	3.9	1.9	16.2	5.7
	85歳以上 (n=205)	59.3	16.5	8.5	11.2	5.4	10.7	13.0	9.2	0.5	17.0	3.2

問20 外出する際の移動手段は何ですか。（複数回答）

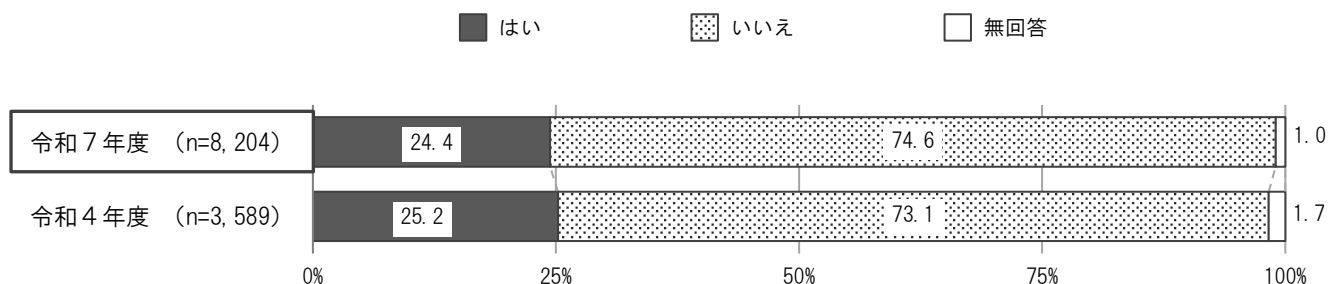
外出する際の移動手段について、「徒歩」が前回調査から増加し78.5%と最も多く、次いで「電車」も前回調査から増加し65.3%となっています。



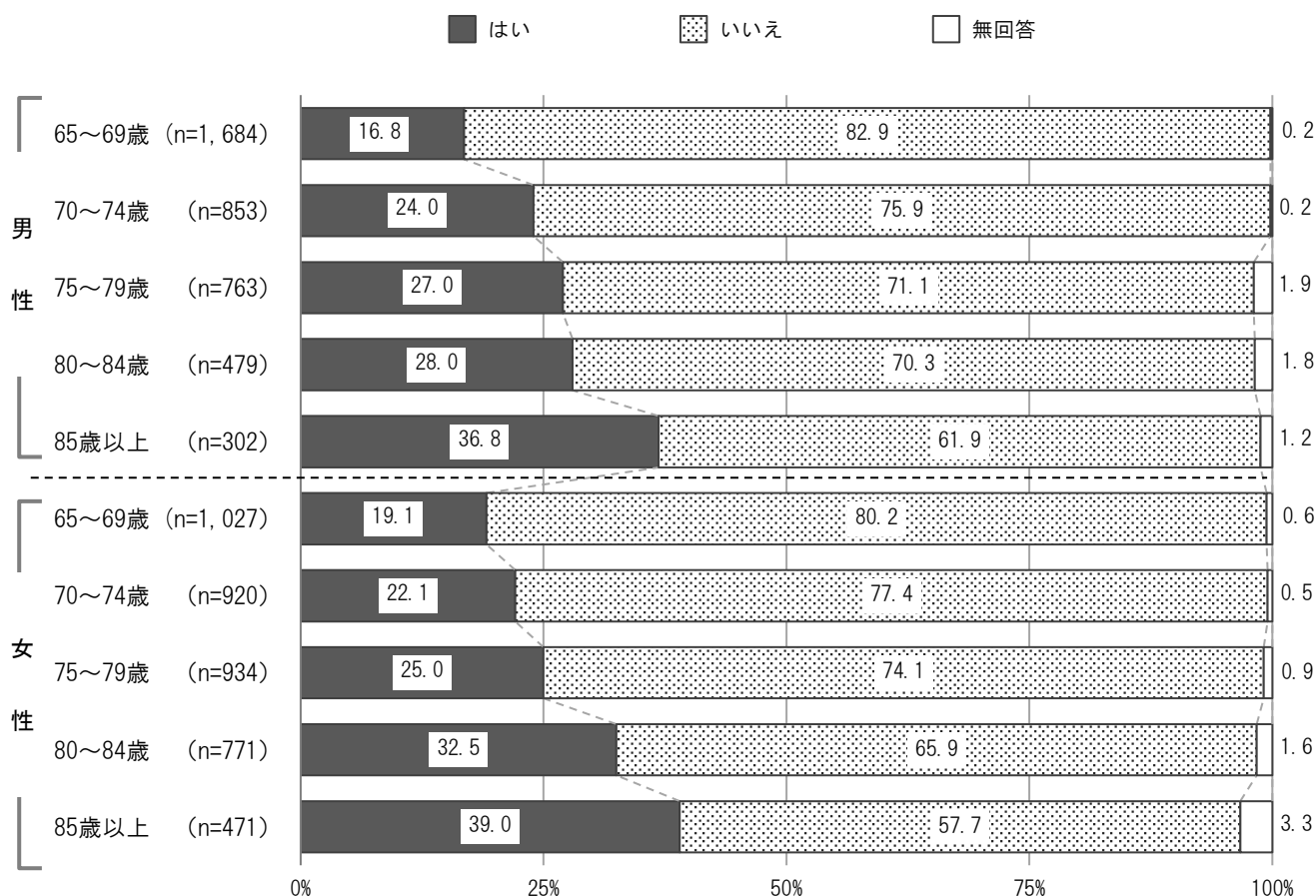
5. 食べることについて

問21 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(単一回答)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい（食べにくくなった）」が前回調査からほとんど変化はなく24.4%となっています。

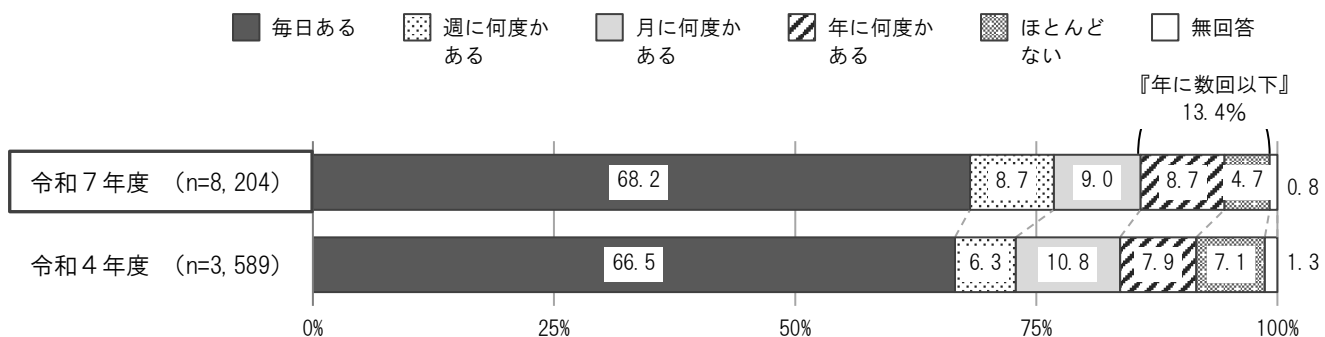


半年前に比べて固いものが「食べにくくなった」人の割合は、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。



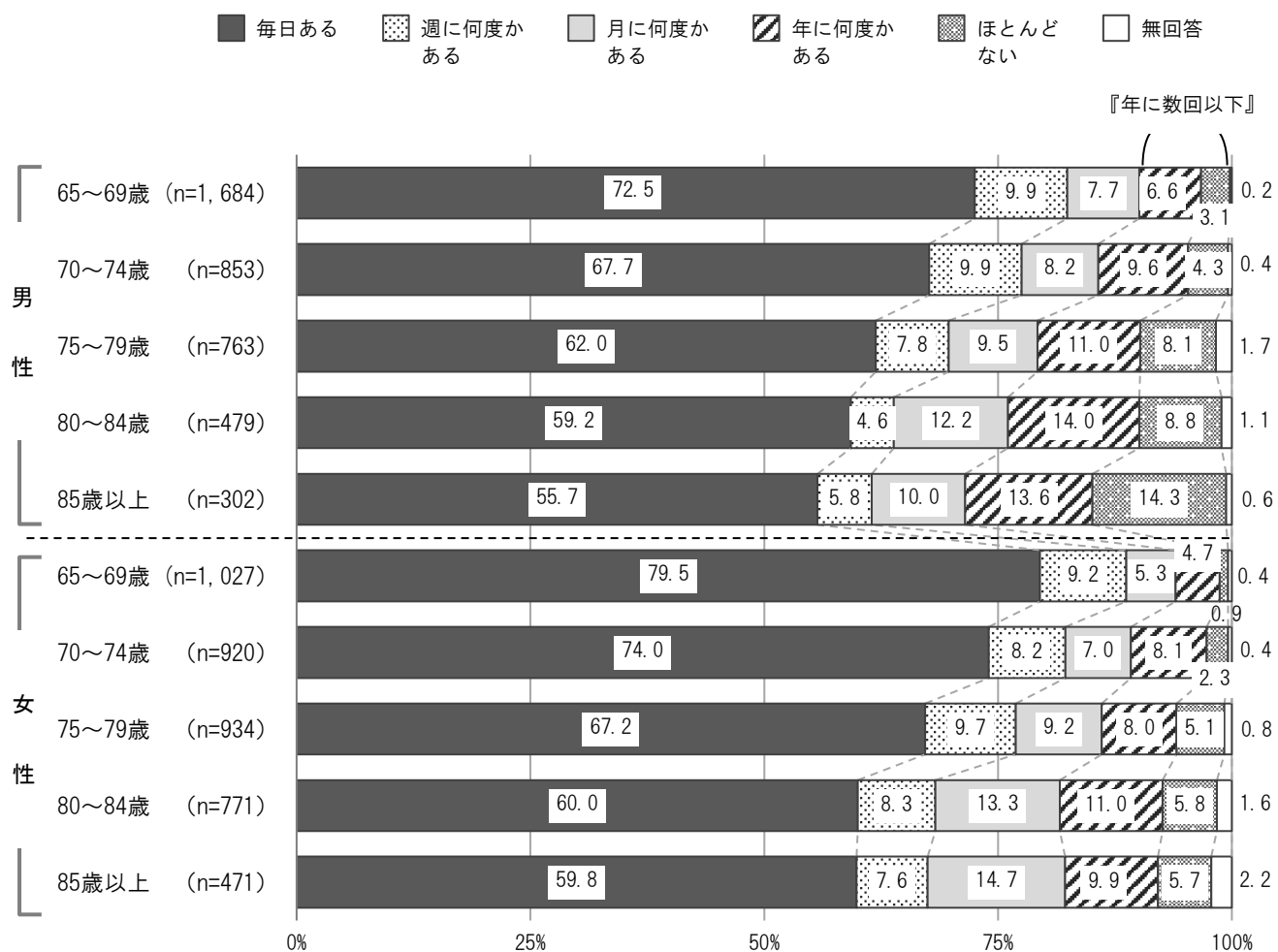
問22 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。（単一回答）

どなたかと食事をとにもする機会があるかについて、「毎日ある」が前回調査から微増し68.2%となる一方、『年に数回以下』（「年に何度かある」「ほとんどない」）が前回調査から微減し13.4%となっています。



『年に数回以下』 = 「年に何度かある」 + 「ほとんどない」

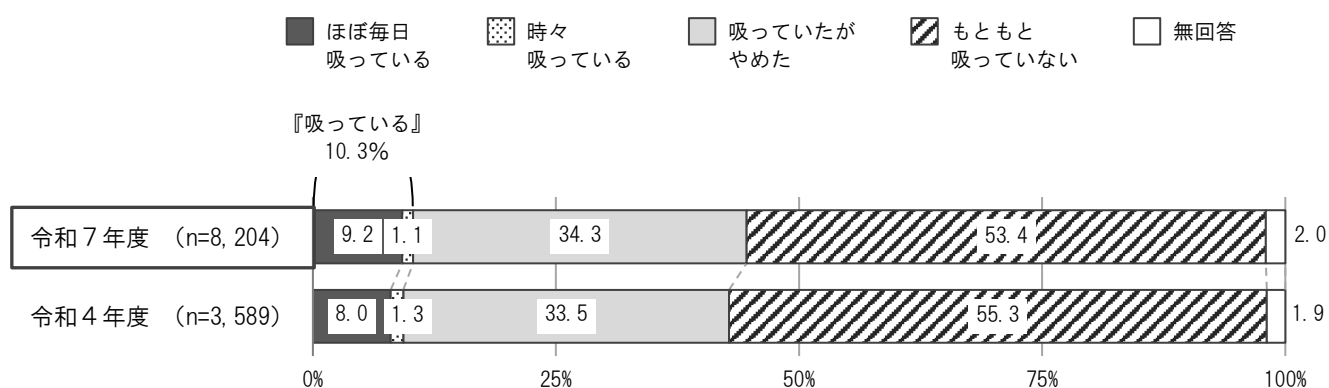
どなたかと食事をとにもする機会が『年に数回以下』の人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。



『年に数回以下』 = 「年に何度かある」 + 「ほとんどない」

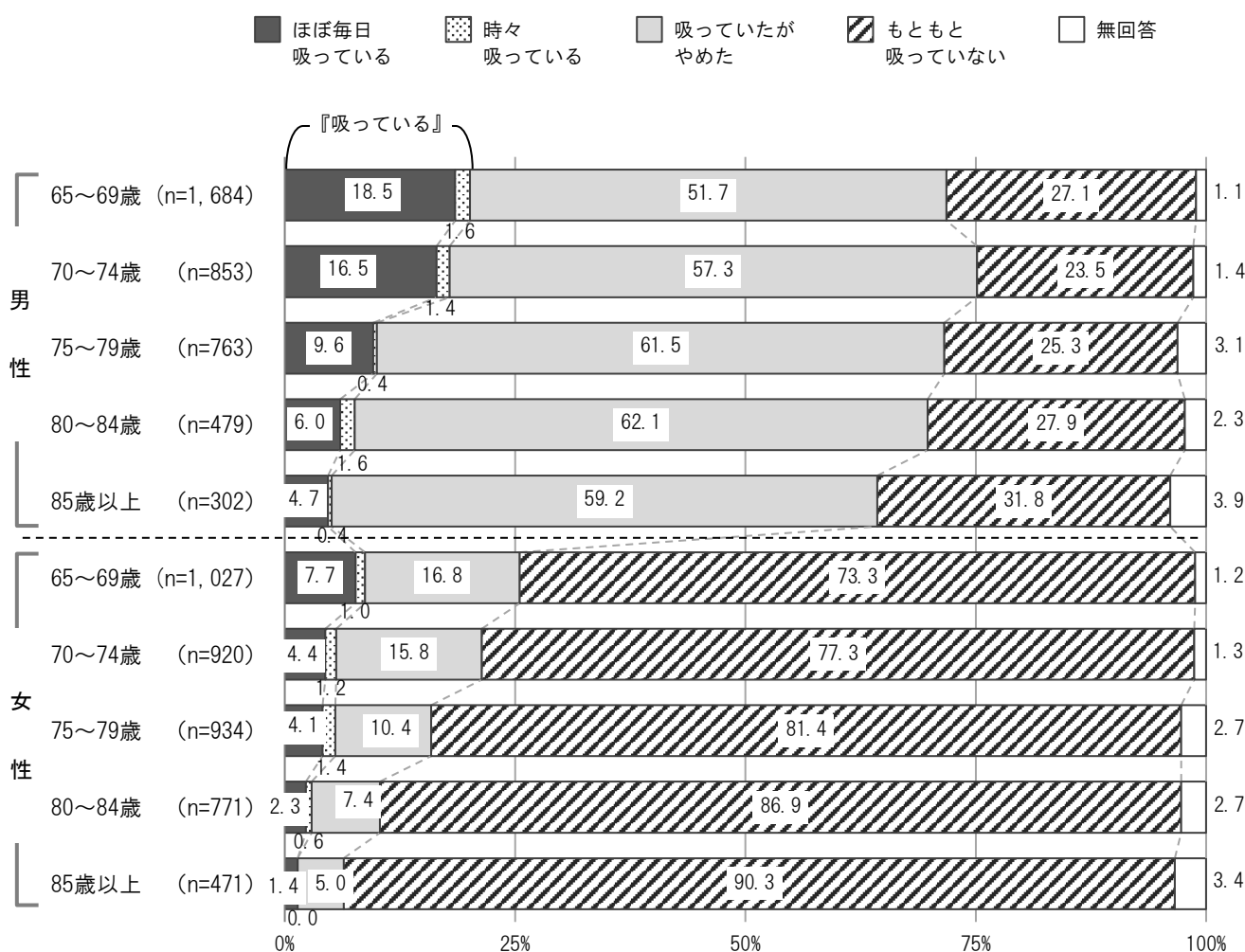
問23 タバコは吸っていますか。（単一回答）

タバコを『吸っている』（「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」）が前回調査から微増し10.3%となっています。



『吸っている』 = 「ほぼ毎日吸っている」 + 「時々吸っている」

タバコを『吸っている』人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。

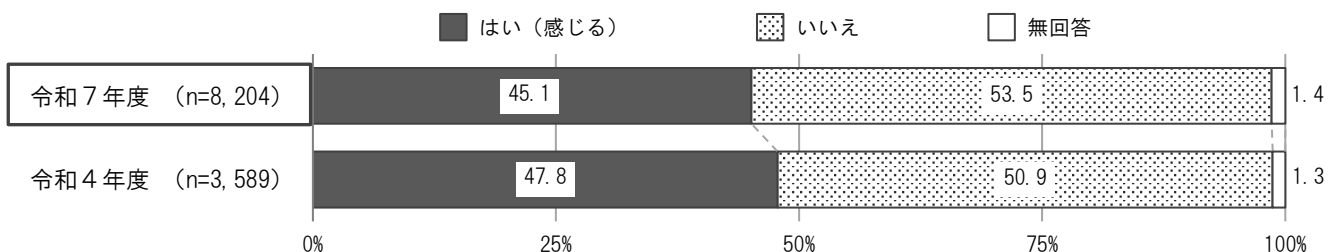


『吸っている』 = 「ほぼ毎日吸っている」 + 「時々吸っている」

6. 毎日の生活について

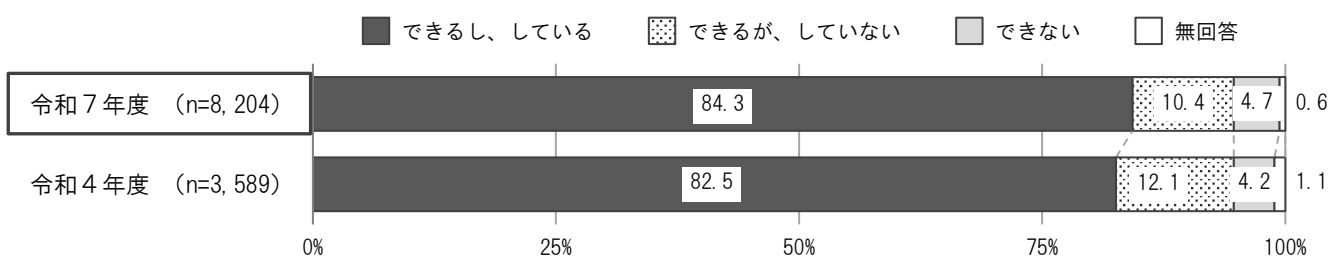
問24 物忘れが多いと感じますか。（単一回答）

物忘れが多いと感じるかについて、「はい（感じる）」が前回調査から微減し45.1%となっています。



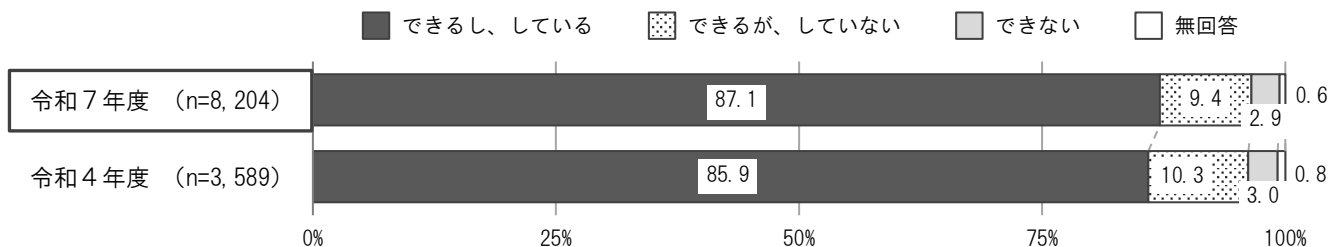
問25 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（単一回答）

バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し84.3%となっています。



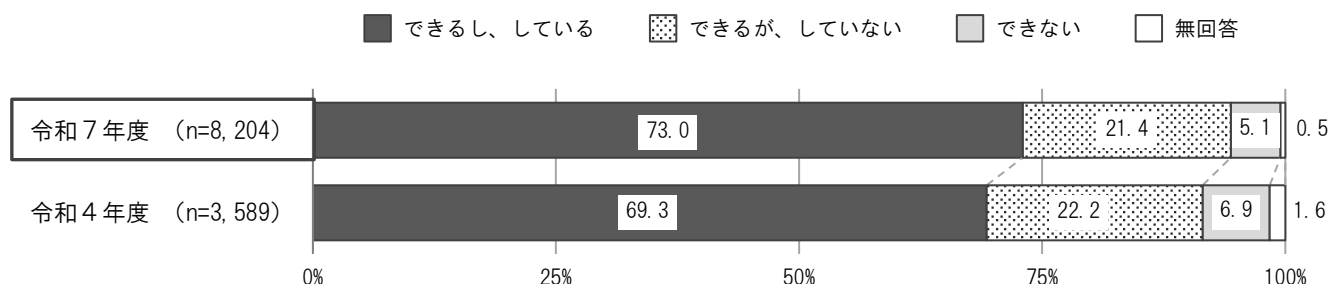
問26 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（単一回答）

自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し87.1%となっています。



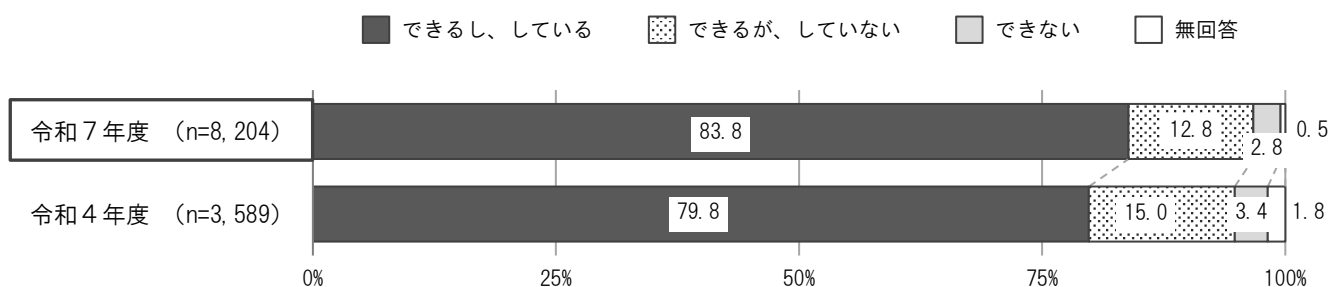
問27 自分で食事の用意をしていますか。（単一回答）

自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が前回調査から増加し73.0%となっています。



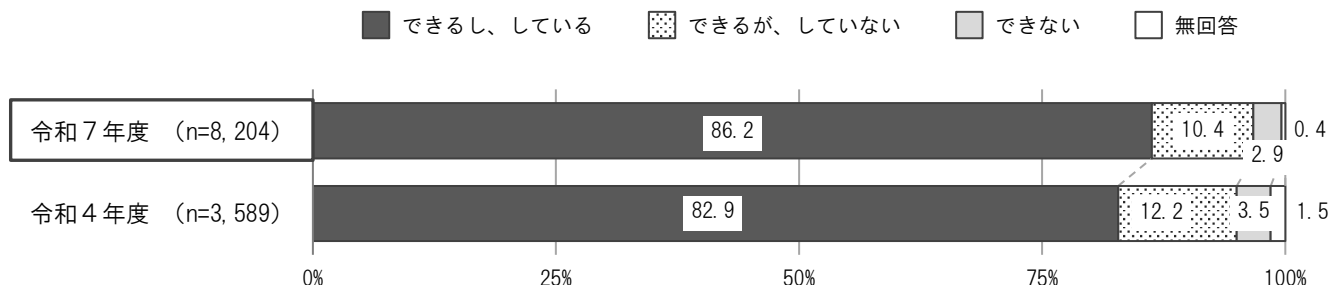
問28 自分で請求書の支払いをしていますか。（単一回答）

自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が前回調査から増加し83.8%となっています。



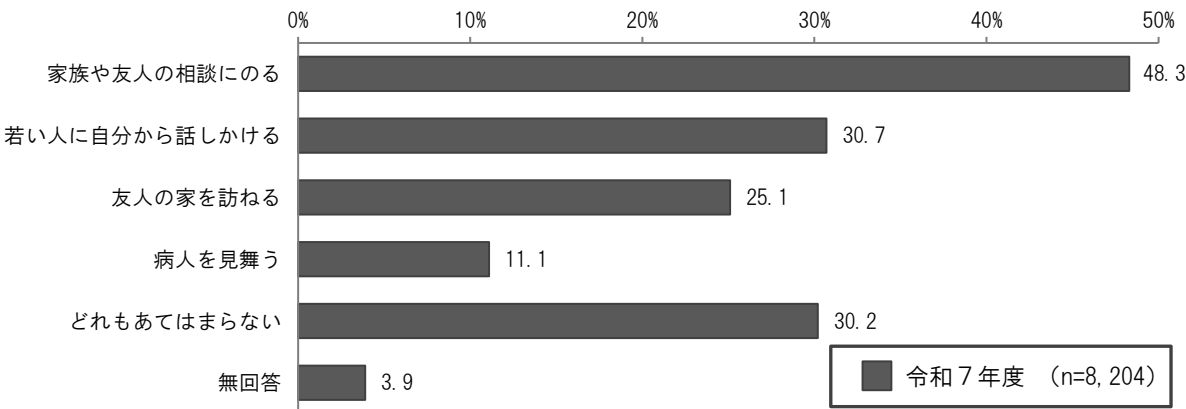
問29 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（単一回答）

自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が前回調査から増加し86.2%となっています。



問30 次の選択肢のうち、継続的に行えていることがありますか。（複数回答）

継続的に行えていることについて、「家族や友人の相談にのる」が48.3%と最も多く、次いで「若い人に自分から話しかける」が30.7%となっています。

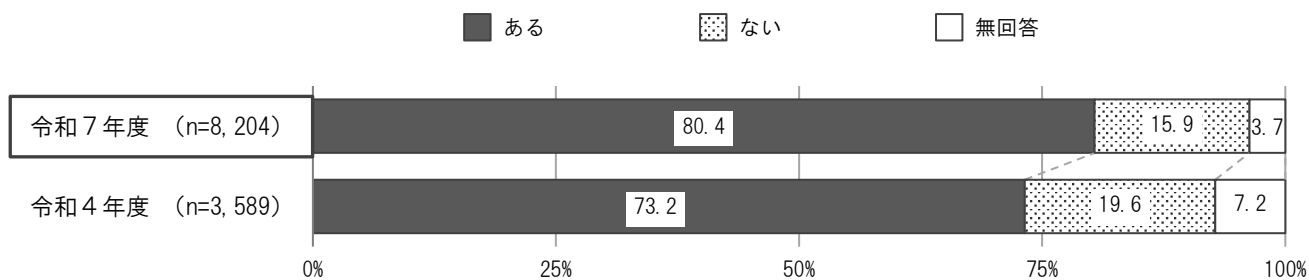


単位：%

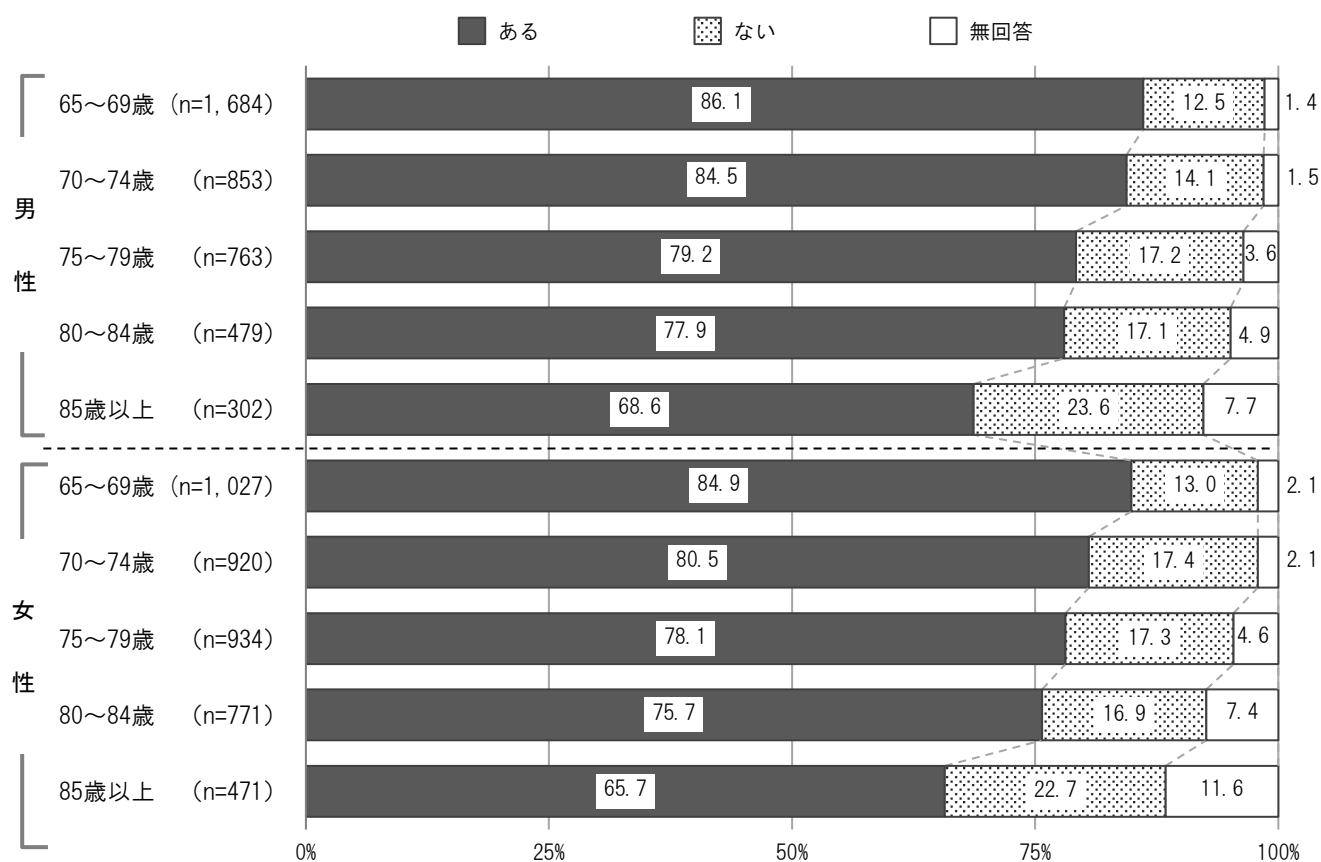
項目		家族や友人の相談にのる	若い人に自分から話しかける	友人の家を訪ねる	病人を見舞う	どれもあてはまらない	無回答
全 体 (n=8,204)		48.3	30.7	25.1	11.1	30.2	3.9
男 性	65～69歳 (n=1,684)	52.2	38.7	19.1	14.7	30.7	1.2
	70～74歳 (n=853)	44.3	29.0	19.1	9.7	38.0	1.7
	75～79歳 (n=763)	38.1	20.7	18.9	9.7	40.5	5.4
	80～84歳 (n=479)	37.2	22.7	20.9	9.8	36.0	5.9
	85歳以上 (n=302)	32.0	18.7	13.2	7.6	47.1	5.0
女 性	65～69歳 (n=1,027)	63.9	39.7	28.9	15.2	19.3	2.2
	70～74歳 (n=920)	55.5	30.9	31.1	9.2	27.2	2.9
	75～79歳 (n=934)	49.6	29.8	34.7	9.4	24.2	5.3
	80～84歳 (n=771)	44.3	28.4	35.5	10.3	24.1	7.0
	85歳以上 (n=471)	34.3	22.8	23.3	5.5	31.5	10.1

問31 趣味や生きがいがありますか。（単一回答）

趣味や生きがいはあるかについて、「ある」が前回調査から増加し80.4%となっています。



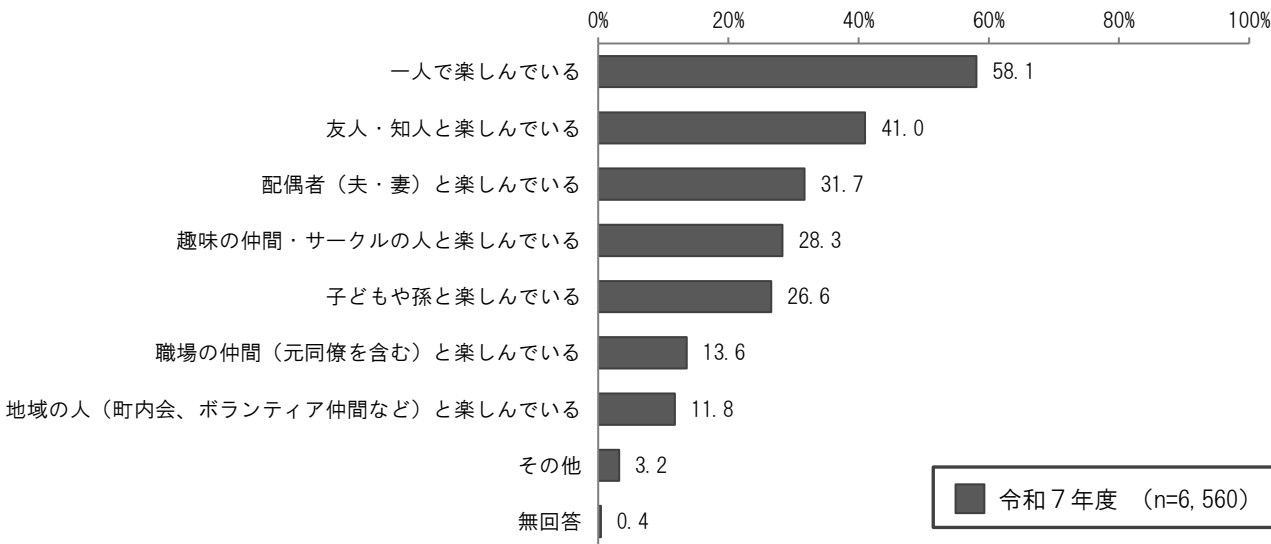
趣味や生きがいが「ある」人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。



「趣味や生きがいがある」と答えた方におうかがいします。

問31-1 どなたと趣味・生きがいを楽しんでいますか。（複数回答）

どなたと趣味や生きがいを楽しんでいるかについて、「一人で楽しんでいる」が58.1%と最も多く、次いで「友人・知人と楽しんでいる」が41.0%となっています。



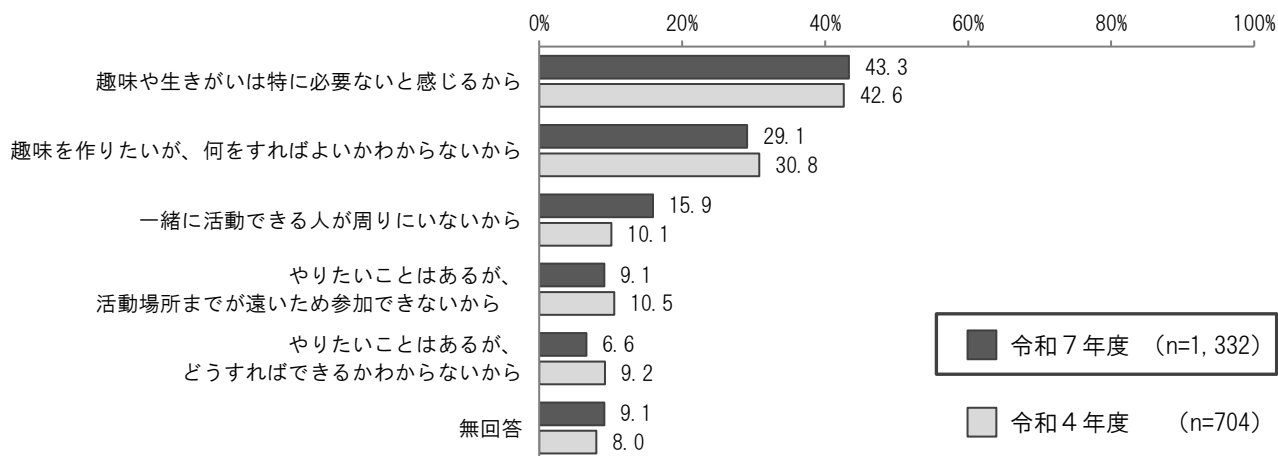
単位：%

項目		一人で楽しんでいる	友人・知人と楽しんでいる	配偶者（夫・妻）と楽しんでいる	趣味の仲間・サークルの人と楽しんでいる	子どもや孫と楽しんでいる	職場の仲間（元同僚を含む）と楽しんでいる	地域の人（町内会、ボランティア仲間など）と楽しんでいる	その他	無回答
全 体 (n=6,560)		58.1	41.0	31.7	28.3	26.6	13.6	11.8	3.2	0.4
男 性	65～69歳 (n=1,455)	65.5	37.0	49.5	21.2	24.0	18.7	6.6	2.7	0.4
	70～74歳 (n=714)	58.6	34.3	42.5	24.3	21.0	17.4	8.7	2.3	0.1
	75～79歳 (n=605)	57.5	39.3	33.5	25.8	18.4	17.2	15.4	2.7	0.6
	80～84歳 (n=366)	52.5	34.7	27.8	31.9	11.3	14.4	20.6	3.6	0.8
	85歳以上 (n=210)	59.0	30.8	23.4	30.6	13.4	9.0	14.1	1.4	0.3
女 性	65～69歳 (n=862)	61.7	46.4	35.7	27.5	40.6	18.2	7.1	4.1	0.2
	70～74歳 (n=735)	57.5	44.4	22.5	30.1	34.7	10.3	10.2	2.2	0.7
	75～79歳 (n=721)	52.5	47.6	19.3	35.7	31.5	6.5	15.8	4.3	0.5
	80～84歳 (n=585)	47.2	49.3	12.7	39.2	23.5	4.5	19.9	4.4	0.2
	85歳以上 (n=307)	55.3	37.7	4.6	29.0	30.0	3.0	16.4	5.3	0.2

「趣味や生きがいはない」と答えた方におうかがいします。

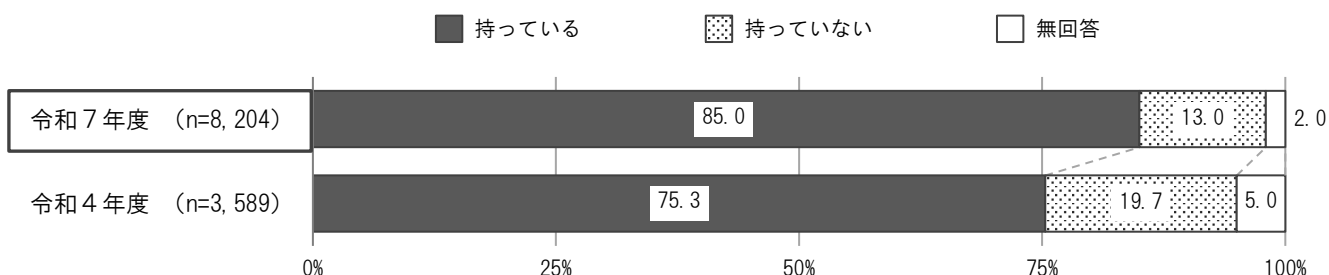
問31-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。（複数回答）

趣味や生きがいがない理由について、「趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから」が前回調査からほとんど変化はないものの43.3%と最も多くなっています。

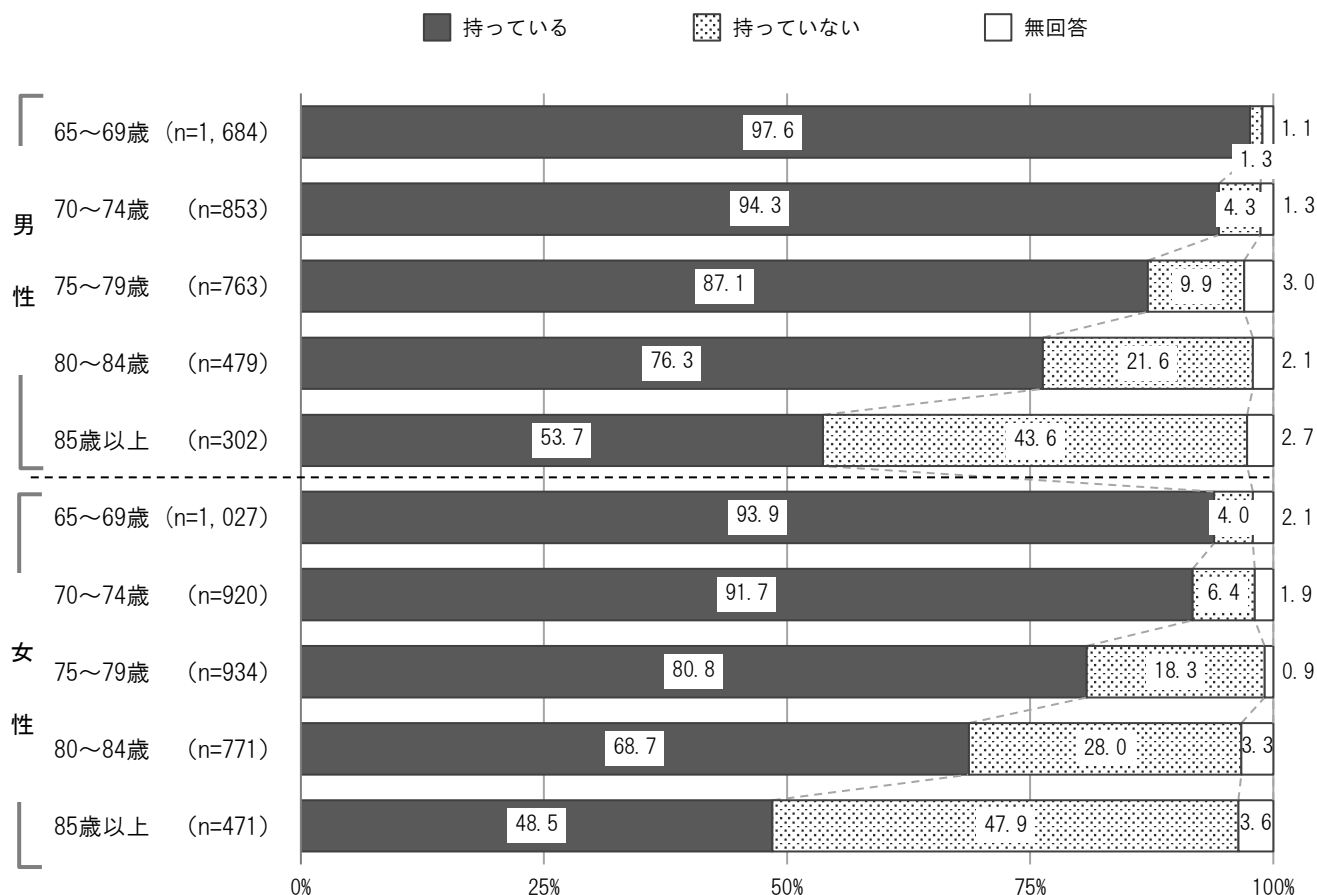


問32 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。（単一回答）

現在スマートフォンやパソコンを持っているかについて、「持っている」が前回調査から増加し85.0%となっています。



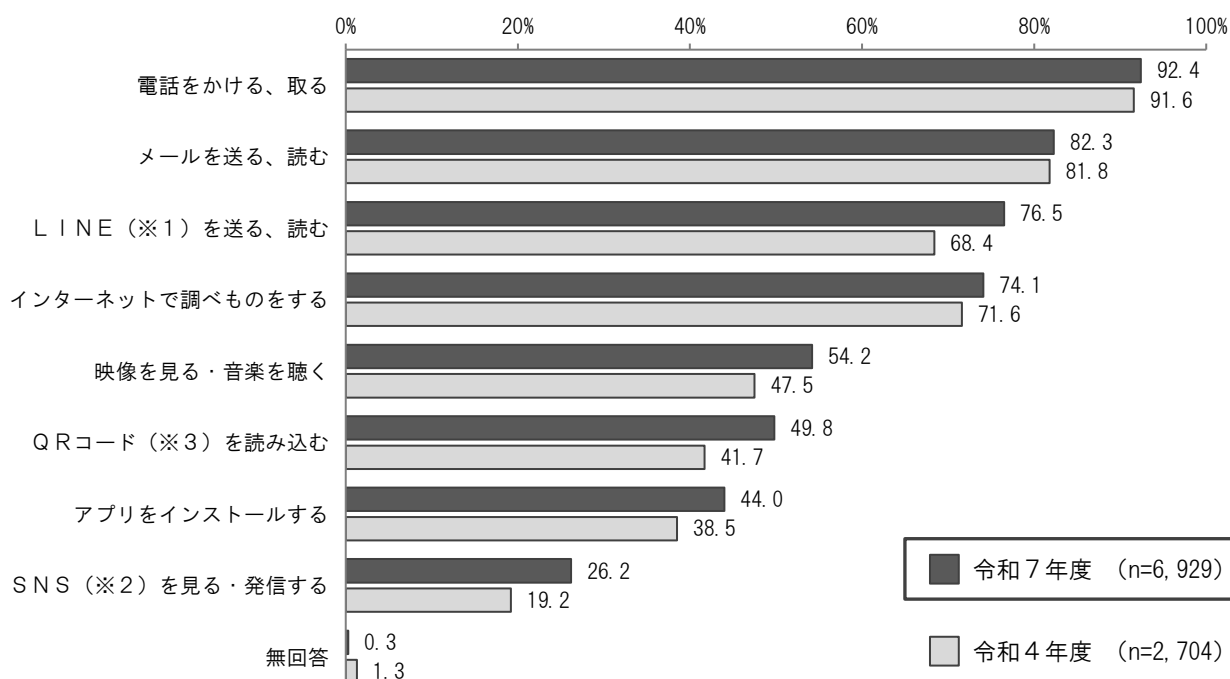
現在スマートフォンやパソコンを「持っている」人の割合は、「65～69歳の男性」で97.6%、「65～69歳の女性」で93.9%となる一方、「85歳以上の男性」で53.7%、「85歳以上の女性」で48.5%となっており、年代によって「持っている」人の割合に大きな差がみられています。



「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問32-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。（複数回答）

スマートフォンやパソコンで利用していることについて、「電話をかける、取る」が前回調査からほとんど変化はないものの92.4%と最も多く、次いで「メールを送る、読む」も前回調査からほとんど変化はないものの82.3%となっています。



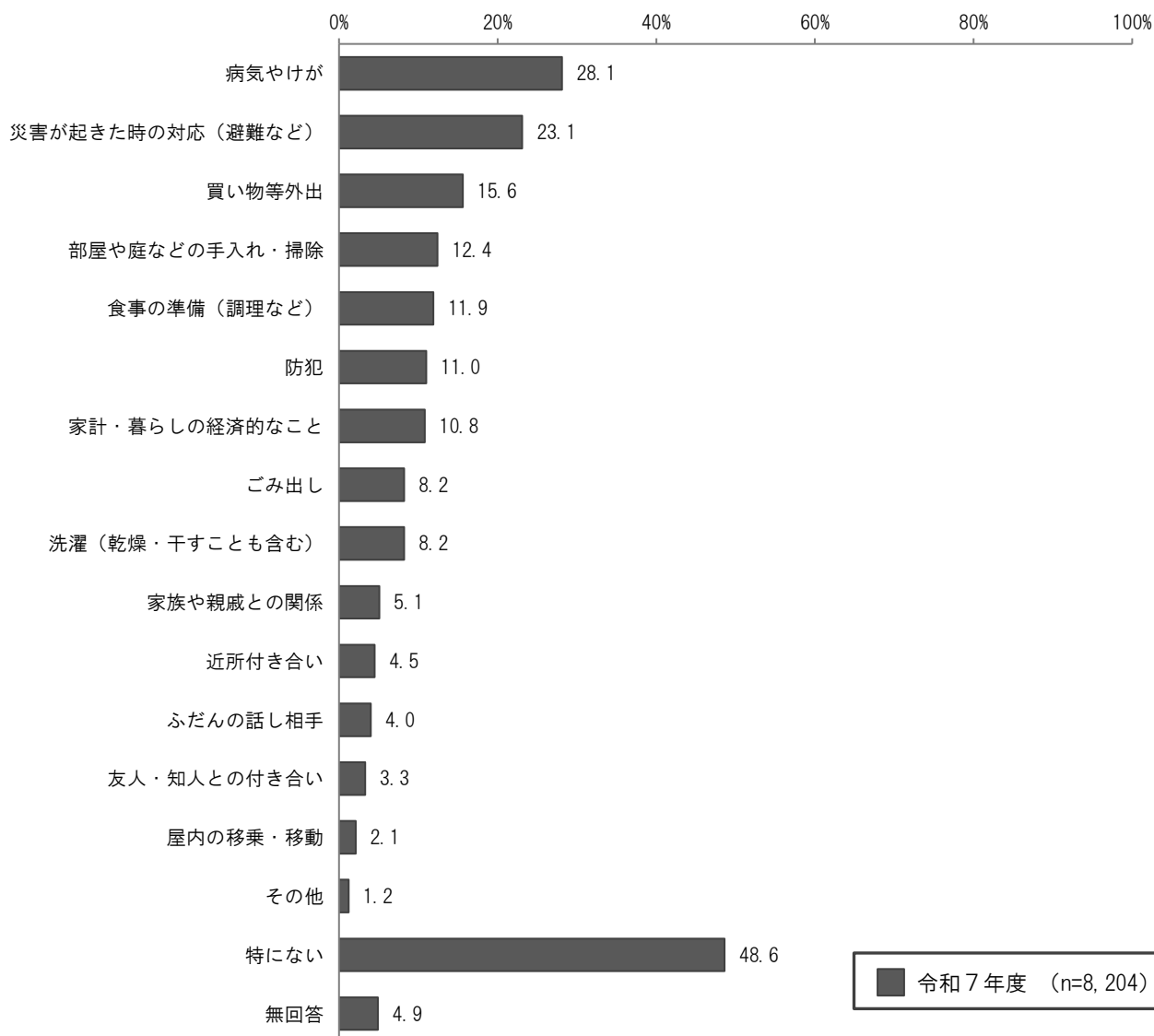
※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。

※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。

※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード（QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です）。

問33 普段の生活で誰かの助けが必要なこと（今後必要になりそうなこと）はありますか。
（複数回答）

普段の生活で誰かの助けが必要なことについて、「特にない」が48.6%と最も多く、次いで「病気やけが」が28.1%となっています。



第2章 高齢者基本調査

単位：％

第2章

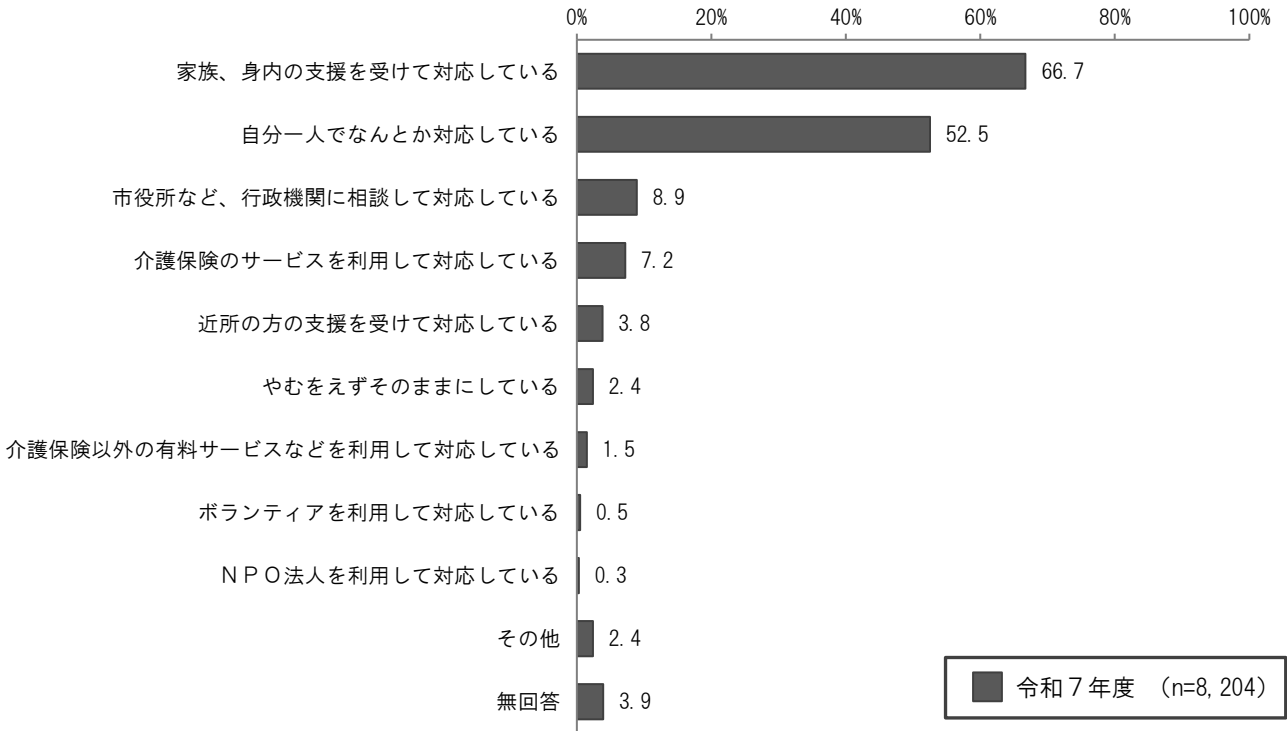
高齢者基本調査

項 目		病気やけが	災害が起きた時の対応 (避難など)	買い物等外出	部屋や庭などの手入れ・掃除	食事の準備(調理など)	防犯	家計・暮らしの経済的なこと	ごみ出し	洗濯(乾燥・干すことも含む)	家族や親戚との関係	近所付き合い
全 体 (n=8, 204)		28.1	23.1	15.6	12.4	11.9	11.0	10.8	8.2	8.2	5.1	4.5
男 性	65～69歳 (n=1, 684)	20.3	11.2	4.2	5.7	10.3	7.1	7.2	2.6	6.2	4.0	3.2
	70～74歳 (n=853)	21.4	14.7	6.7	8.2	12.4	8.4	10.6	3.1	6.5	4.1	4.2
	75～79歳 (n=763)	25.8	17.5	9.9	10.1	15.0	10.0	10.0	5.5	8.6	6.1	5.1
	80～84歳 (n=479)	33.9	27.8	22.1	17.0	30.6	10.6	12.9	11.3	17.4	8.9	8.2
	85歳以上 (n=302)	44.5	36.5	34.8	22.6	28.4	20.0	13.5	18.5	23.2	10.7	7.3
女 性	65～69歳 (n=1, 027)	24.5	18.3	8.9	7.6	2.2	9.2	11.0	4.8	2.3	2.4	1.7
	70～74歳 (n=920)	28.9	22.9	15.6	12.7	6.2	9.6	11.3	8.2	5.0	3.9	3.2
	75～79歳 (n=934)	30.3	29.8	20.0	13.6	7.7	12.4	10.0	8.9	6.6	4.2	4.3
	80～84歳 (n=771)	37.1	42.5	31.1	23.1	13.1	16.8	11.8	14.8	10.1	5.9	6.5
	85歳以上 (n=471)	43.5	44.2	46.9	28.0	21.0	22.1	19.8	28.4	19.5	11.3	10.0

項 目		ふだんの話し相手	友人・知人との付き合い	屋内の移乗・移動	その他	特にない	無回答
全 体 (n=8, 204)		4.0	3.3	2.1	1.2	48.6	4.9
男 性	65～69歳 (n=1, 684)	3.7	2.4	1.5	1.0	66.6	2.4
	70～74歳 (n=853)	3.1	1.8	1.0	1.2	59.6	1.9
	75～79歳 (n=763)	4.0	3.5	1.2	0.3	48.1	7.0
	80～84歳 (n=479)	6.4	7.3	2.2	0.7	34.6	5.7
	85歳以上 (n=302)	5.0	8.7	4.3	2.4	24.3	5.1
女 性	65～69歳 (n=1, 027)	2.5	1.1	1.1	1.5	58.2	3.5
	70～74歳 (n=920)	3.1	1.8	2.1	1.2	48.0	4.6
	75～79歳 (n=934)	3.7	3.3	2.1	1.4	43.9	6.7
	80～84歳 (n=771)	4.3	5.1	3.8	1.2	25.4	8.9
	85歳以上 (n=471)	9.1	6.6	6.7	1.6	19.1	8.2

問34 普段の生活で誰かの助けが必要なとき、どのように対応されていますか。（予定含む）
（複数回答）

普段の生活で誰かの助けが必要なとき、どのように対応されているかについて、「家族、身内の支援を受けて対応している」が66.7%と最も多くなる一方、次いで「自分一人でなんとか対応している」が52.5%となっています。



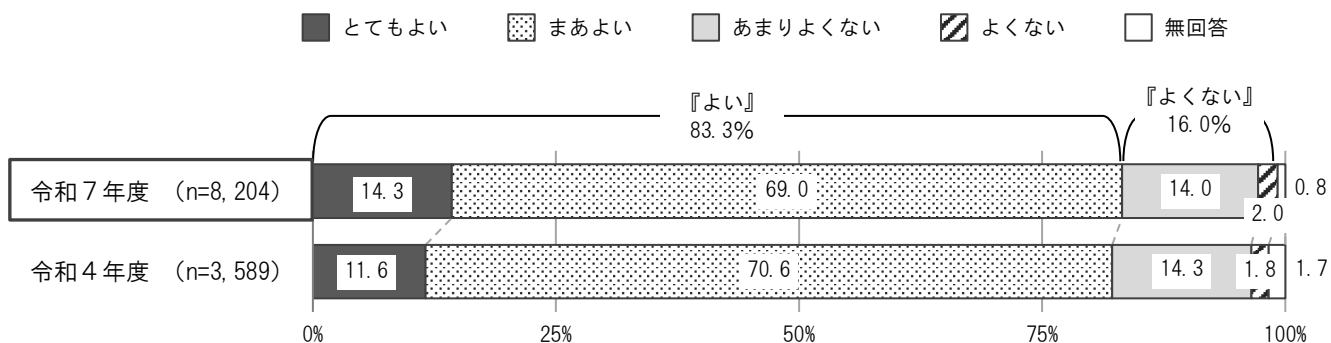
単位：%

項目		家族、身内の支援を受けて対応している	自分一人でなんとか対応している	市役所など、行政機関に相談して対応している	介護保険のサービスを利用して対応している	近所の方の支援を受けて対応している	やむをえずそのままにしている	介護保険以外の有料サービスなどを利用して対応している	ボランティアを利用して対応している	NPO法人を利用して対応している	その他	無回答
全 体 (n=8, 204)		66.7	52.5	8.9	7.2	3.8	2.4	1.5	0.5	0.3	2.4	3.9
男 性	65～69歳 (n=1, 684)	58.6	62.9	7.3	5.2	1.6	2.4	1.6	0.5	0.4	2.2	2.6
	70～74歳 (n=853)	61.3	59.8	8.5	5.1	2.8	2.2	1.6	0.6	0.0	2.6	2.5
	75～79歳 (n=763)	59.1	59.2	9.3	5.2	3.6	2.6	0.7	0.7	0.1	2.9	4.9
	80～84歳 (n=479)	70.8	48.8	8.0	6.5	3.7	2.3	2.5	0.8	0.8	2.1	4.0
	85歳以上 (n=302)	64.7	49.4	6.8	6.0	2.9	3.5	2.3	0.3	0.0	1.8	4.8
女 性	65～69歳 (n=1, 027)	72.2	52.3	11.6	8.9	3.0	2.6	1.8	0.1	0.4	2.8	2.8
	70～74歳 (n=920)	69.6	47.7	9.7	9.0	3.6	2.2	1.5	0.6	0.4	2.3	4.8
	75～79歳 (n=934)	73.3	43.6	8.0	8.1	5.6	2.2	1.1	0.5	0.1	2.3	3.8
	80～84歳 (n=771)	73.0	44.5	10.7	9.1	7.0	2.3	0.9	0.5	0.2	3.2	6.0
	85歳以上 (n=471)	73.5	36.4	7.8	10.5	8.6	2.6	2.0	0.6	0.0	1.5	5.5

7. 健康や介護予防について

問35 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（単一回答）

現在の健康状態について『よい』（「とてもよい」「まあよい」）が前回調査から微増し83.3%となっています。



『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

単位：%

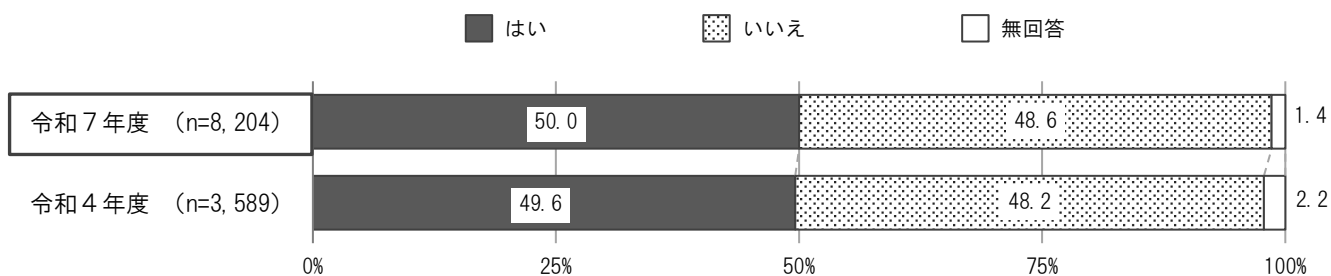
項目		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
全 体 (n=8,204)		14.3	69.0	14.0	2.0	0.8	83.3	16.0
男 性	65～69歳 (n=1,684)	16.9	70.5	11.1	1.5	0.1	87.4	12.6
	70～74歳 (n=853)	18.0	66.8	12.0	2.6	0.6	84.8	14.6
	75～79歳 (n=763)	12.0	66.7	17.2	3.0	1.1	78.7	20.2
	80～84歳 (n=479)	10.8	66.6	18.5	3.5	0.7	77.4	22.0
	85歳以上 (n=302)	7.6	65.7	22.9	2.3	1.6	73.3	25.2
女 性	65～69歳 (n=1,027)	17.5	72.7	8.8	0.5	0.4	90.2	9.3
	70～74歳 (n=920)	13.9	69.8	14.2	1.4	0.6	83.7	15.6
	75～79歳 (n=934)	15.1	69.1	13.2	1.8	0.8	84.2	15.0
	80～84歳 (n=771)	10.8	66.7	18.6	2.3	1.7	77.5	20.9
	85歳以上 (n=471)	6.4	69.1	17.8	3.4	3.3	75.5	21.2

『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

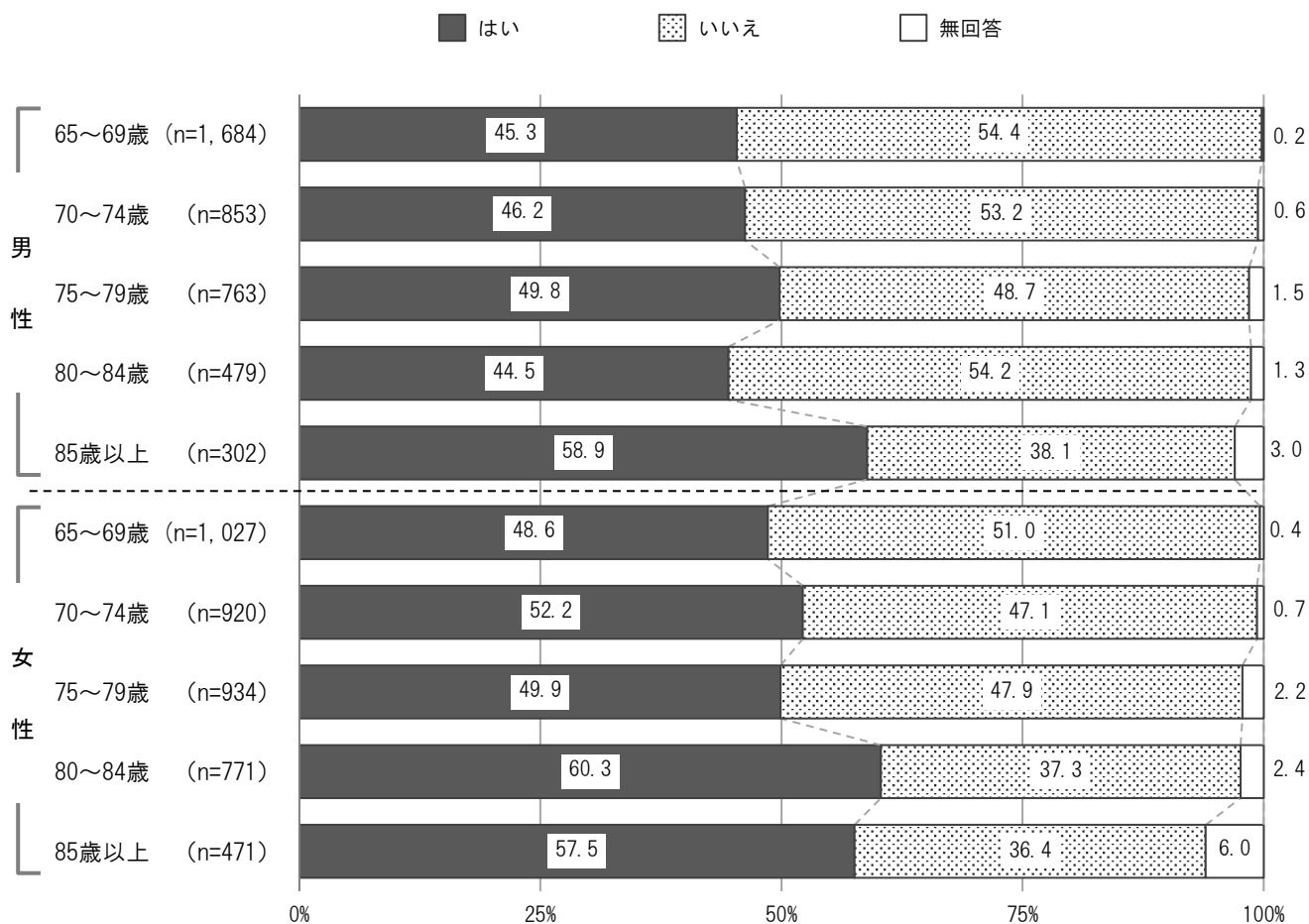
『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

問36 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。（単一回答）

ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているかについて、「はい」が前回調査からほとんど変化はなく50.0%となっています。



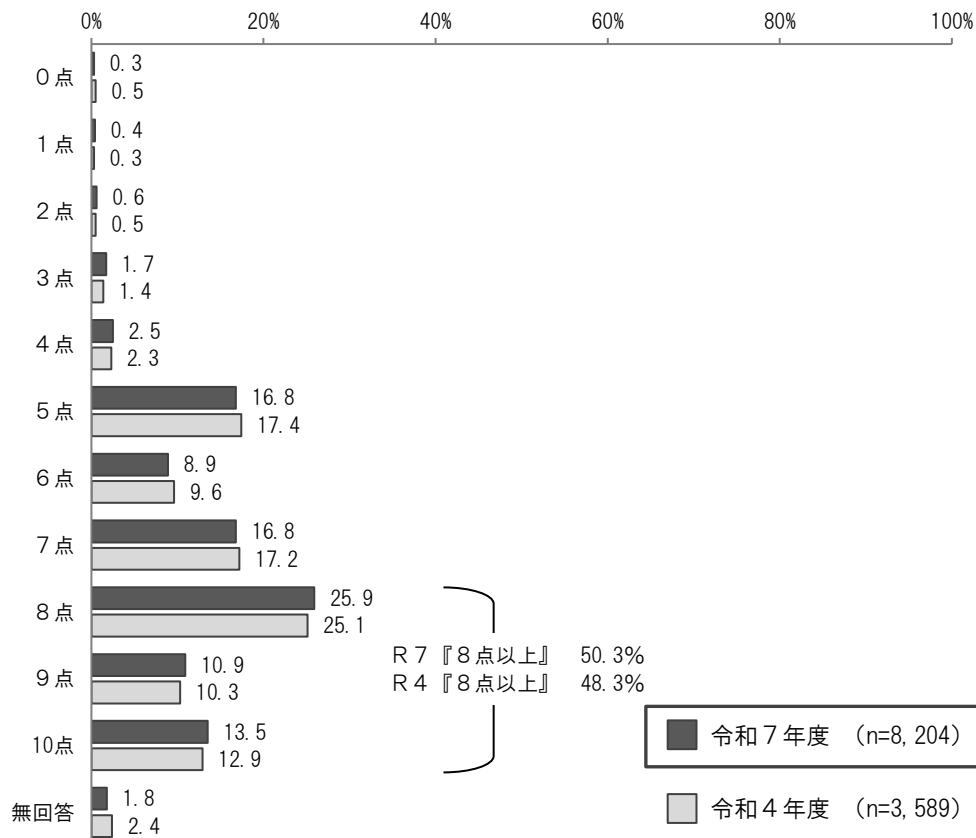
ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているかについて、「はい」の人の割合は、男性では「85歳以上」で高くなり、女性では「80歳以上」で高くなっています。



問37 あなたは、現在どの程度幸せですか。

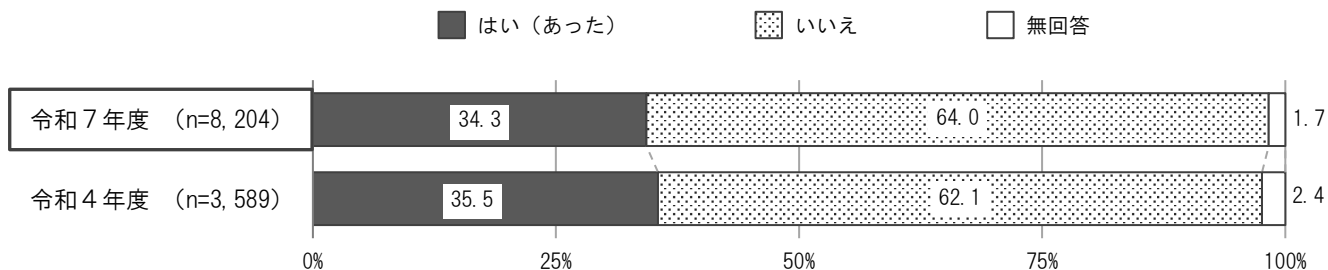
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、単一回答)

現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」が前回調査からほとんど変化はなく13.5%となっており、『8点以上』が前回調査から微増し50.3%となっています。

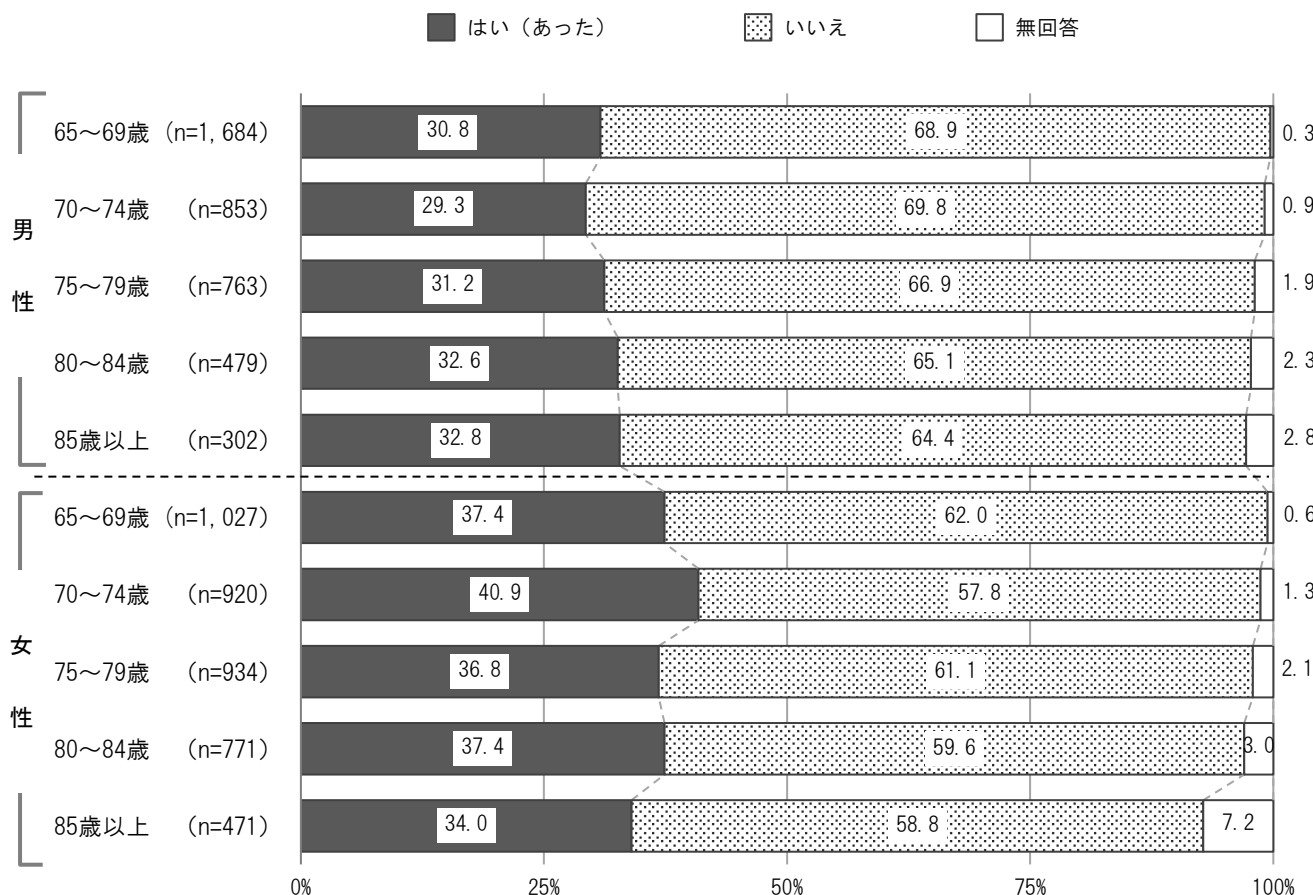


問38 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（単一回答）

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」が前回調査から微減し34.3%となっています。

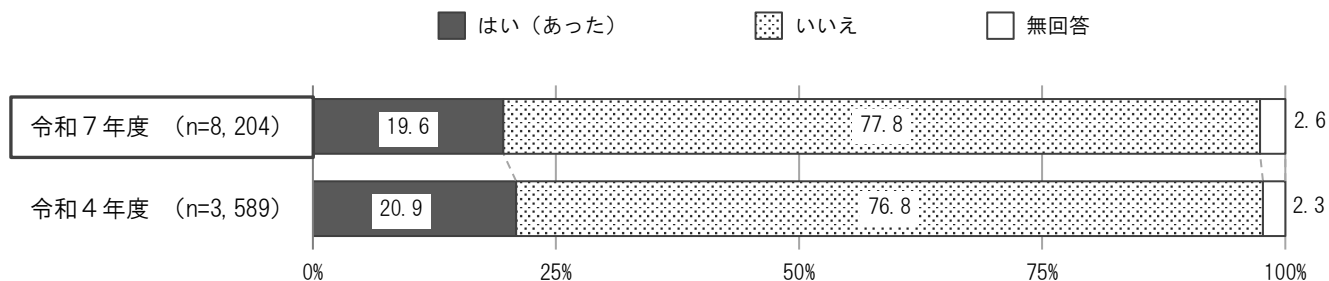


この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが「あった」人の割合は、いずれの年代においても女性の方が高くなっています。

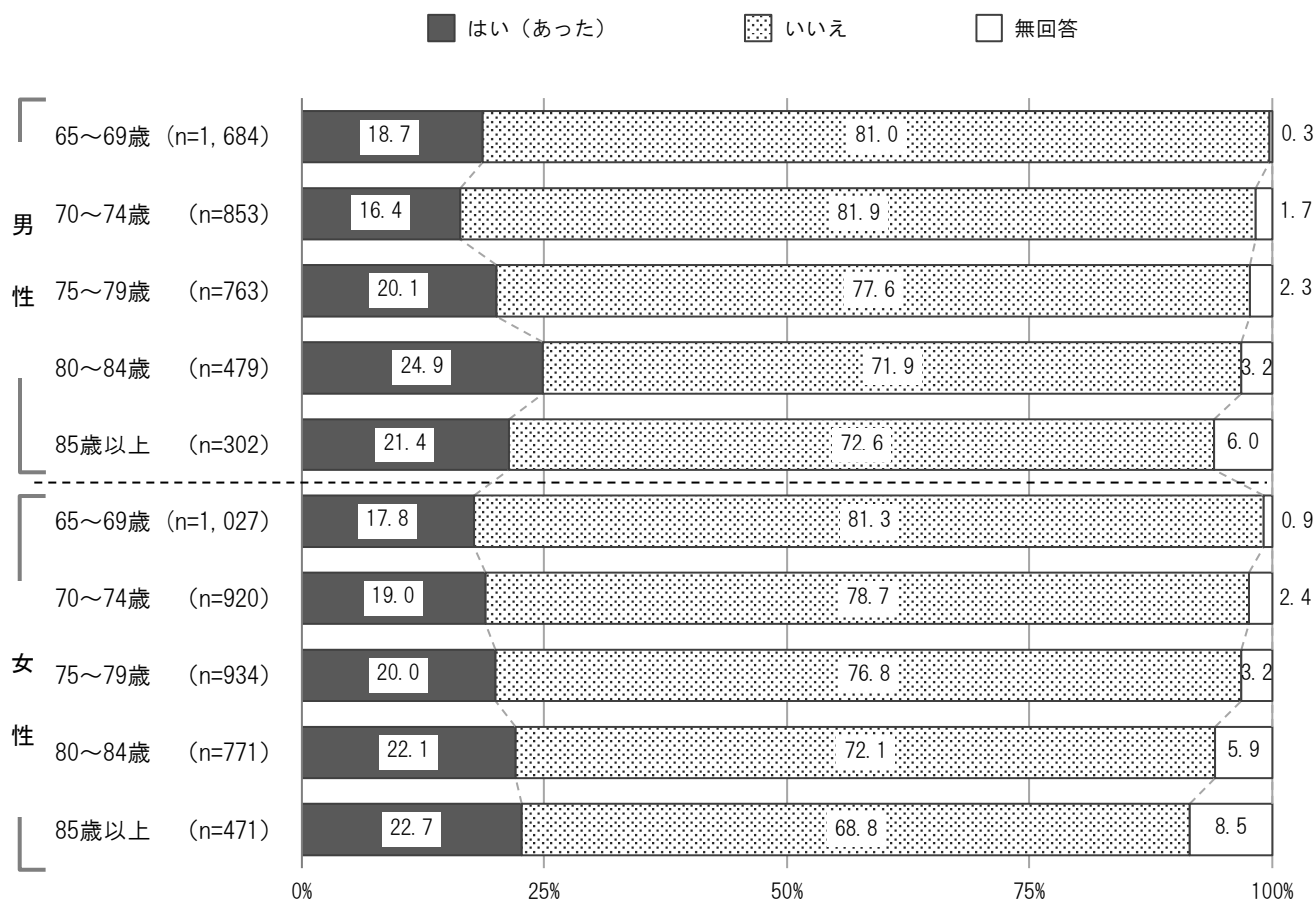


問39 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（単一回答）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」が前回調査から微減し19.6%となっています。

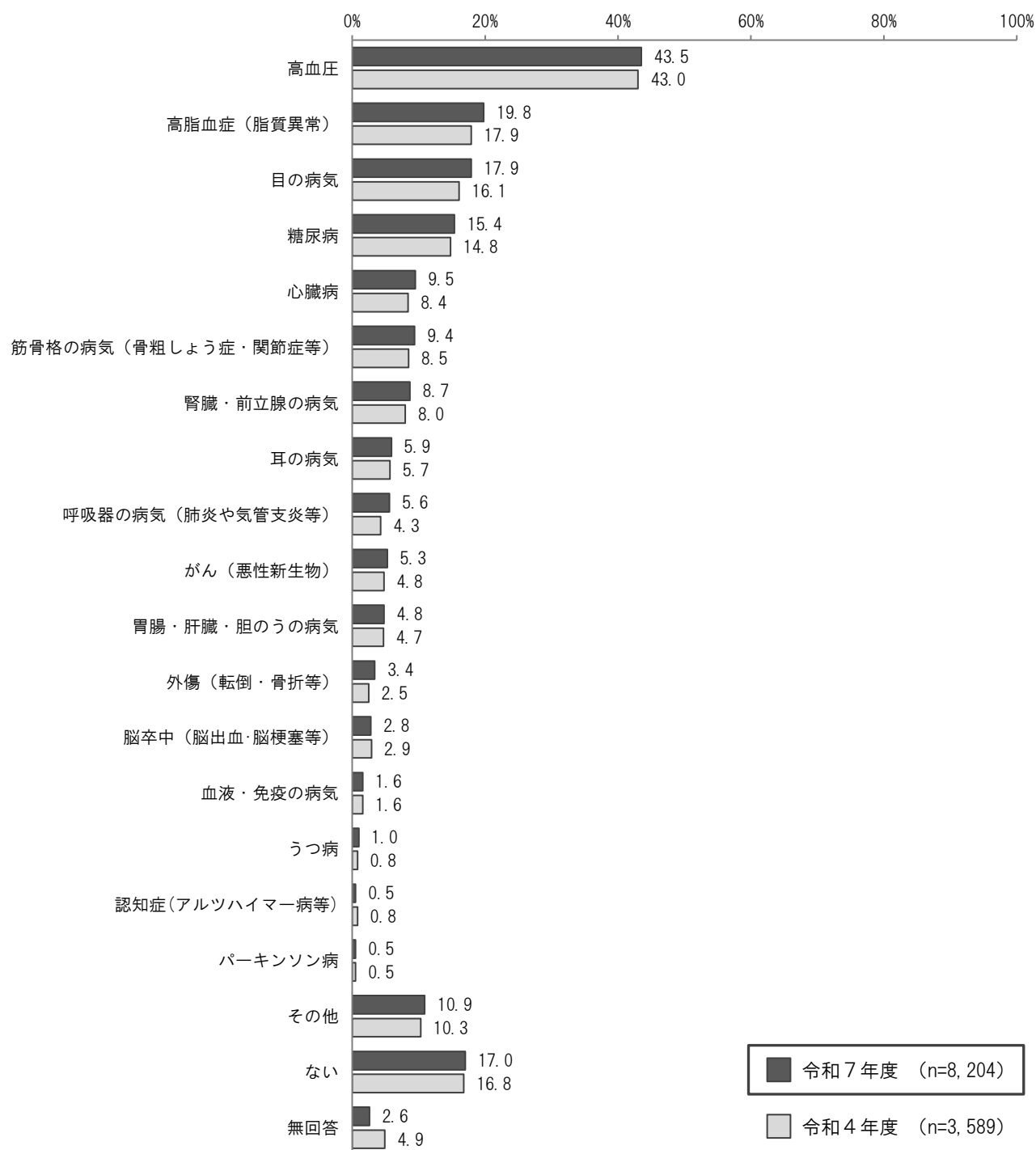


この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよく「あった」人の割合は、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。



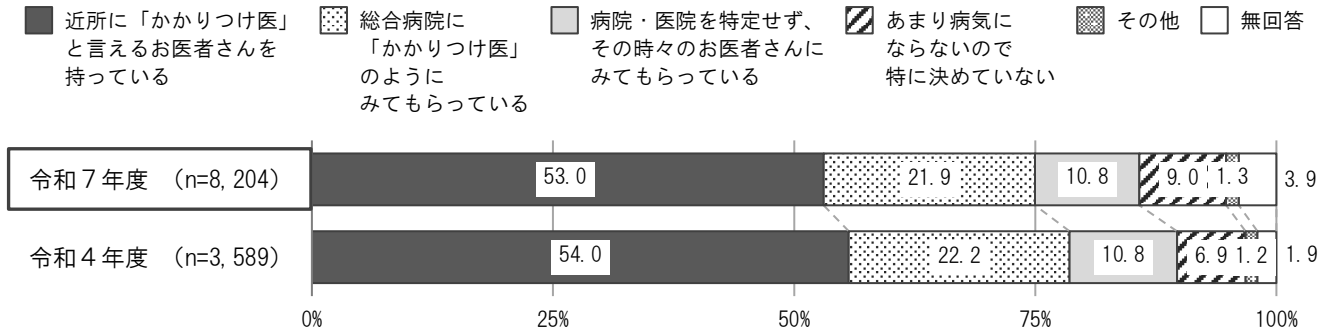
問40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（複数回答）

現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が前回調査からほとんど変化はなく43.5%と最も多く、「高脂血症（脂質異常）」が前回調査から微増し19.8%となっています。



問41 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(単一回答)

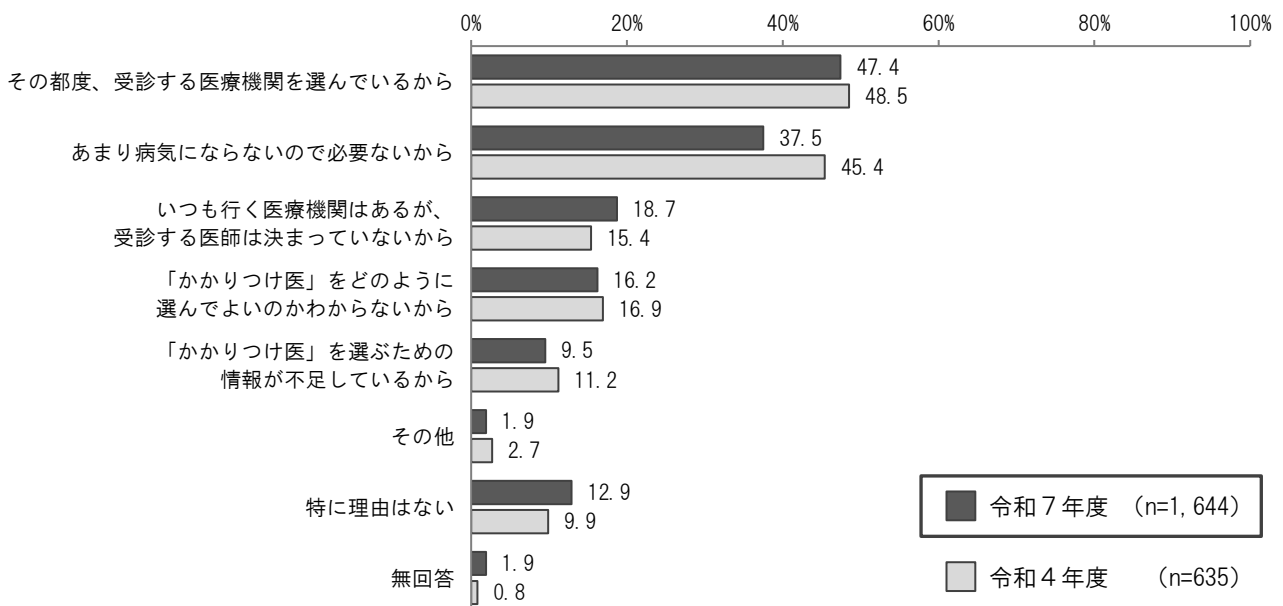
健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている」が前回調査から微減し53.0%となっています。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「あまり病気にならないので特に決めていない」と答えた方におうかがいします。

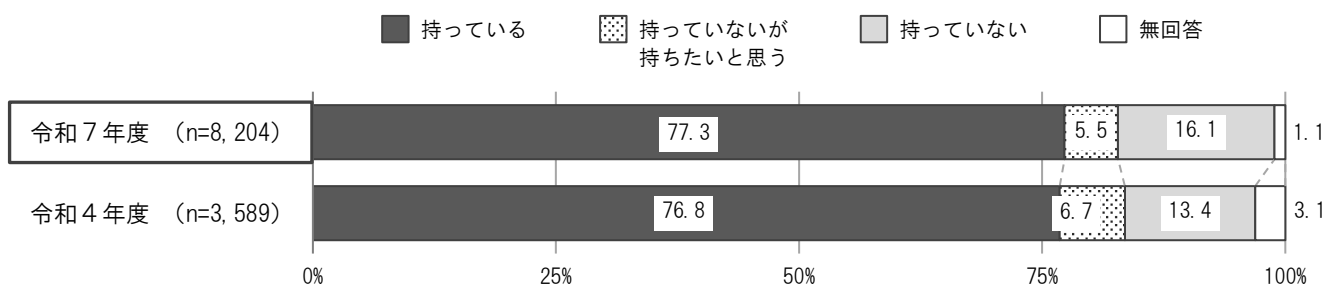
問41-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。(複数回答)

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」が前回調査から微減しているものの47.4%と最も多くなっています。



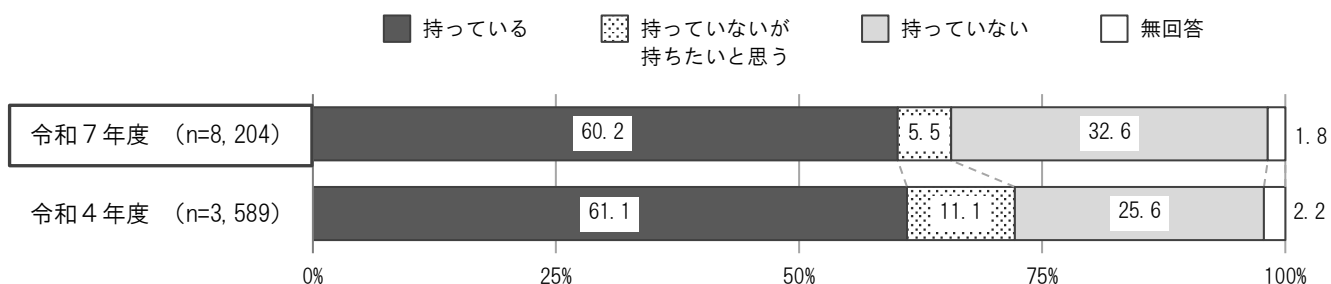
問42 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」が前回調査からほとんど変化はなく77.3%となっています。



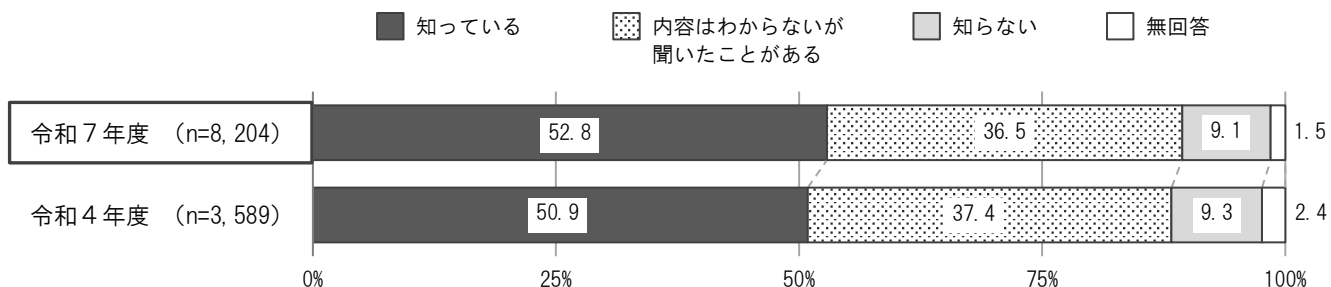
問43 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」が前回調査からほとんど変化はなく60.2%となっています。



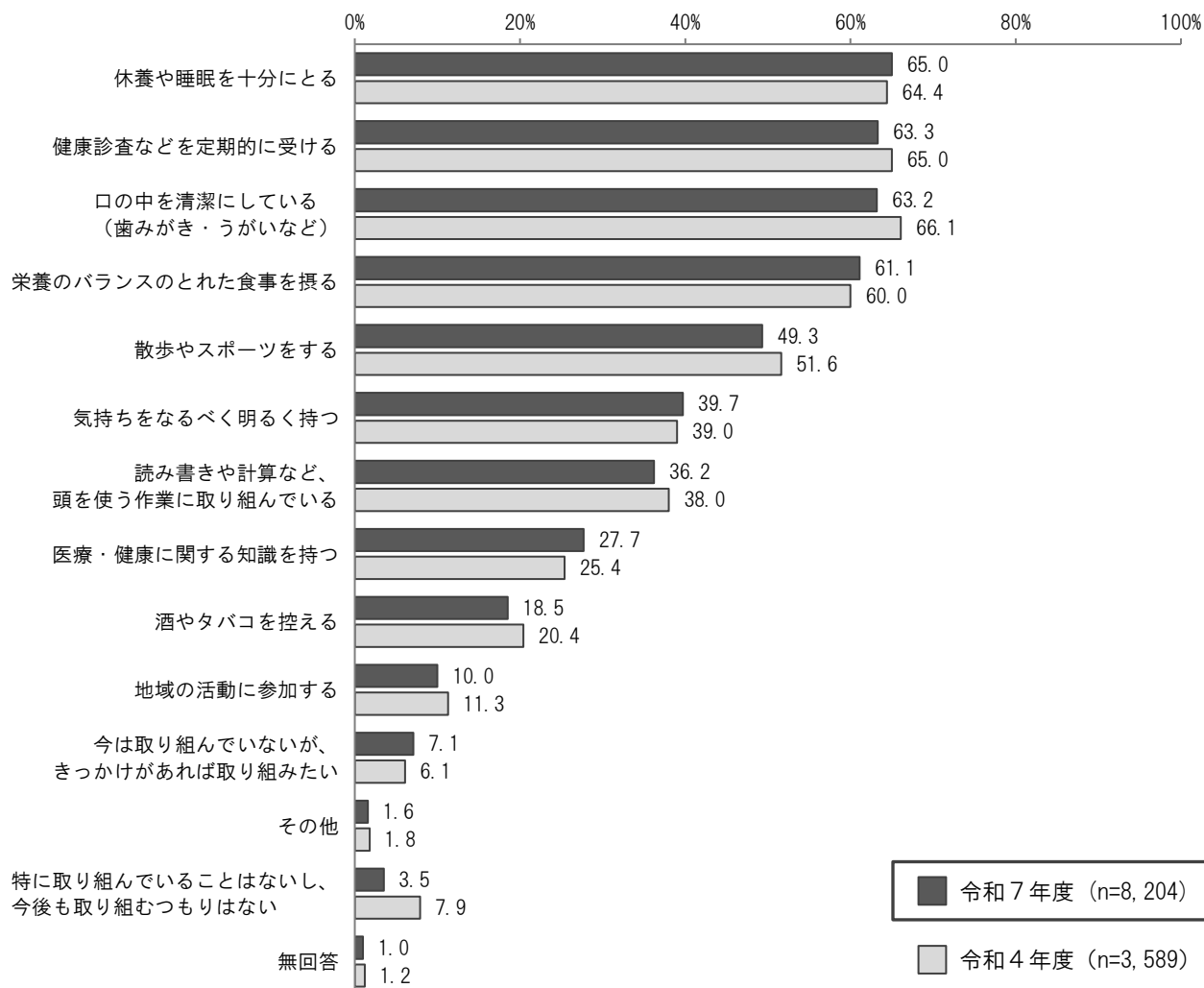
問44 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（単一回答）

在宅医療を知っているかについて、「知っている」が前回調査から微増し52.8%となっています。



問45 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(複数回答)

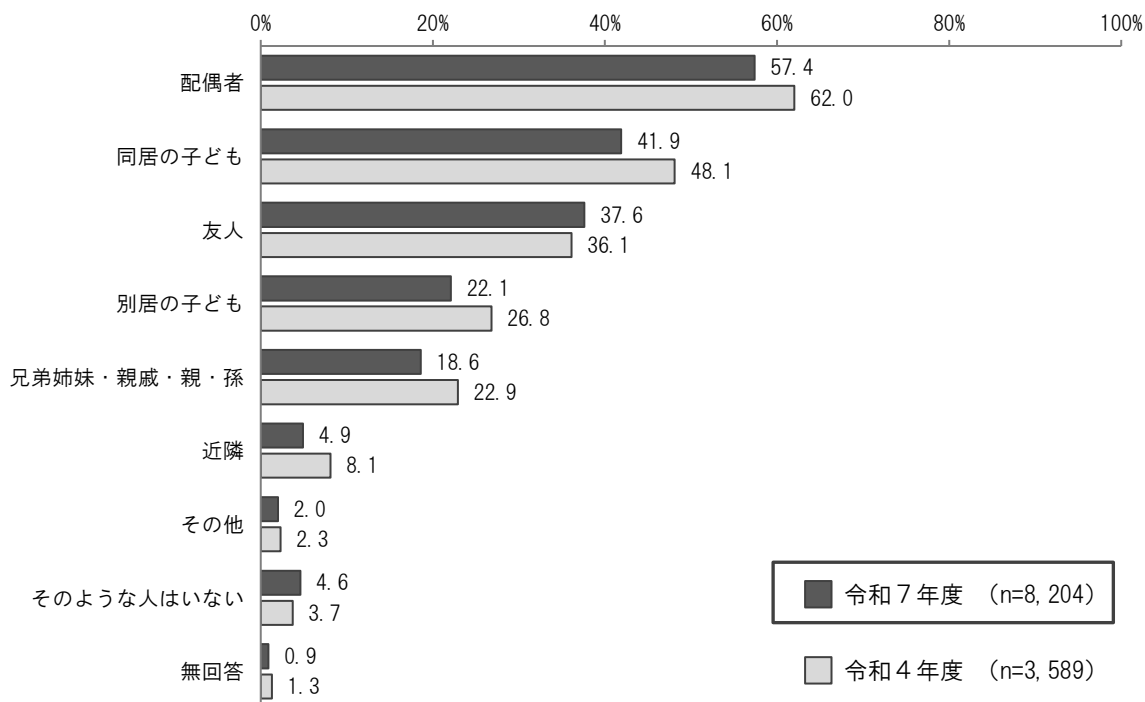
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「休養や睡眠を十分にとる」が前回調査からほとんど変化はなく65.0%と最も多く、次いで「健康診査などを定期的に受ける」が前回調査から微減しているものの63.3%となっています。



8. まわりの人の「たすけあい」について

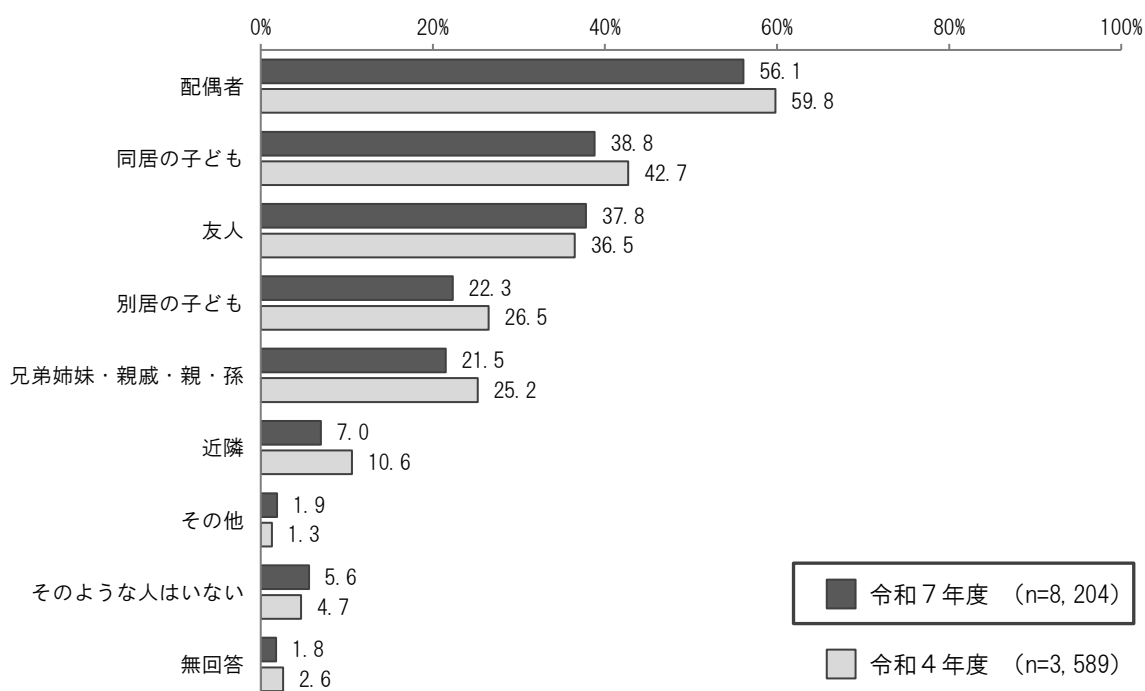
問46 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰ですか。（複数回答）

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人について、「配偶者」が前回調査から減少しているものの57.4%と最も多く、次いで「同居の子ども」も前回調査から減少し41.9%となっています。



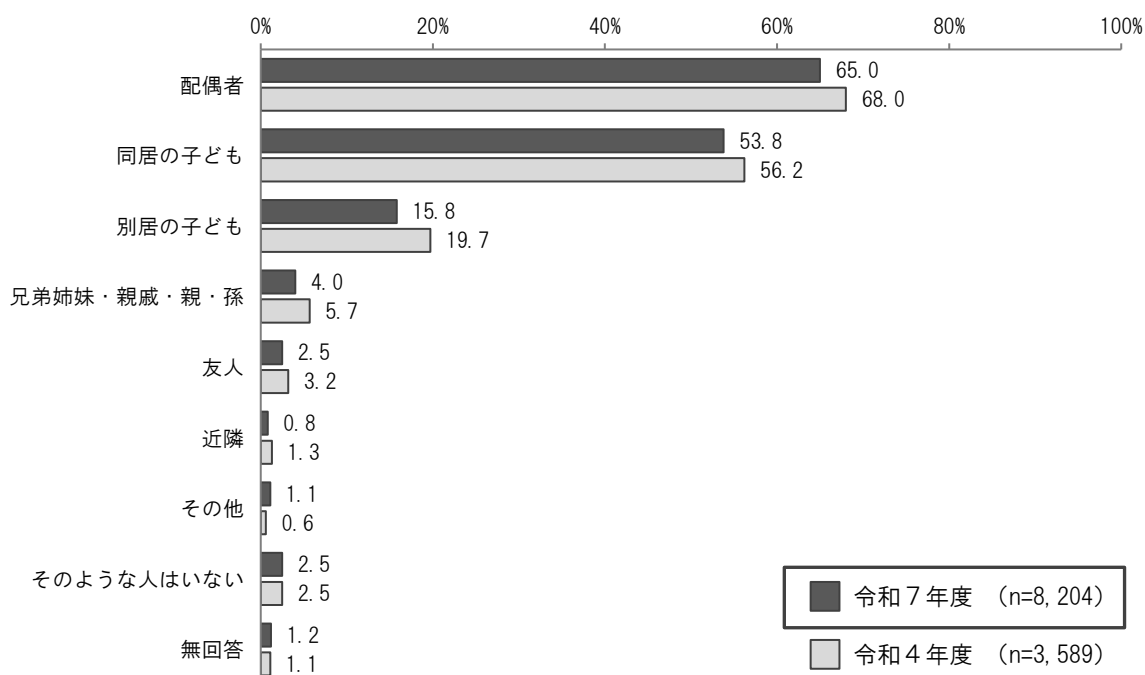
問47 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰ですか。（複数回答）

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人について、「配偶者」が前回調査から減少し56.1%と最も多く、次いで「同居の子ども」も前回調査から減少し38.8%となっています。



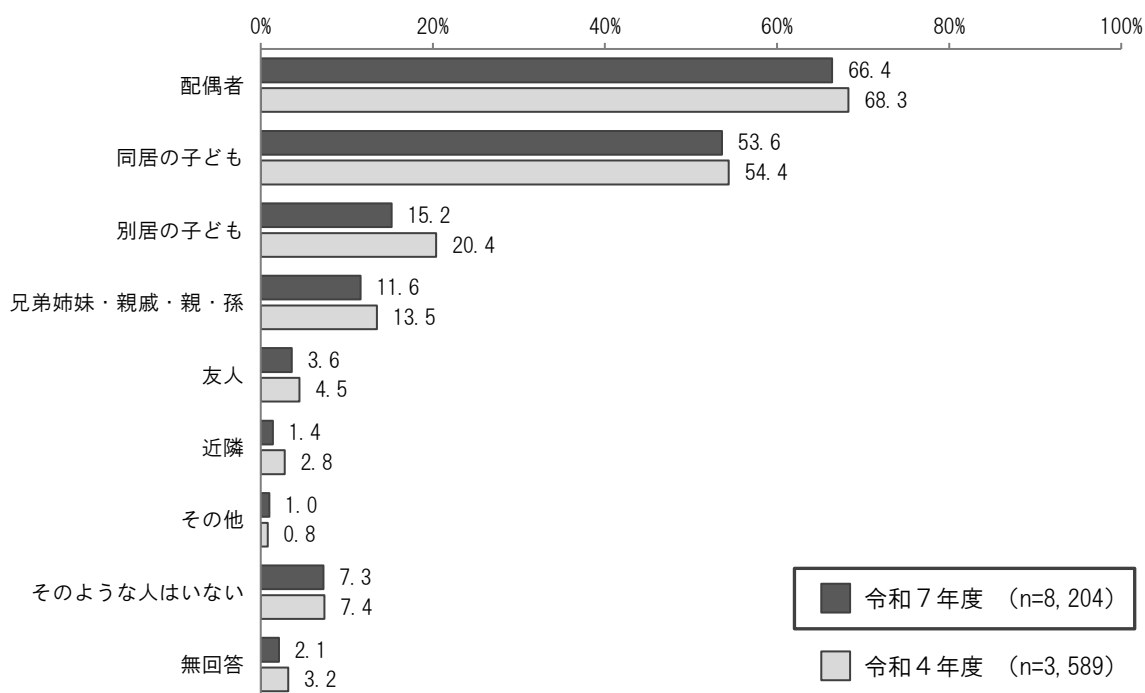
問48 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。（複数回答）

病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が前回調査から減少し65.0%と最も多く、次いで「同居の子ども」が前回調査から微減し53.8%となっています。



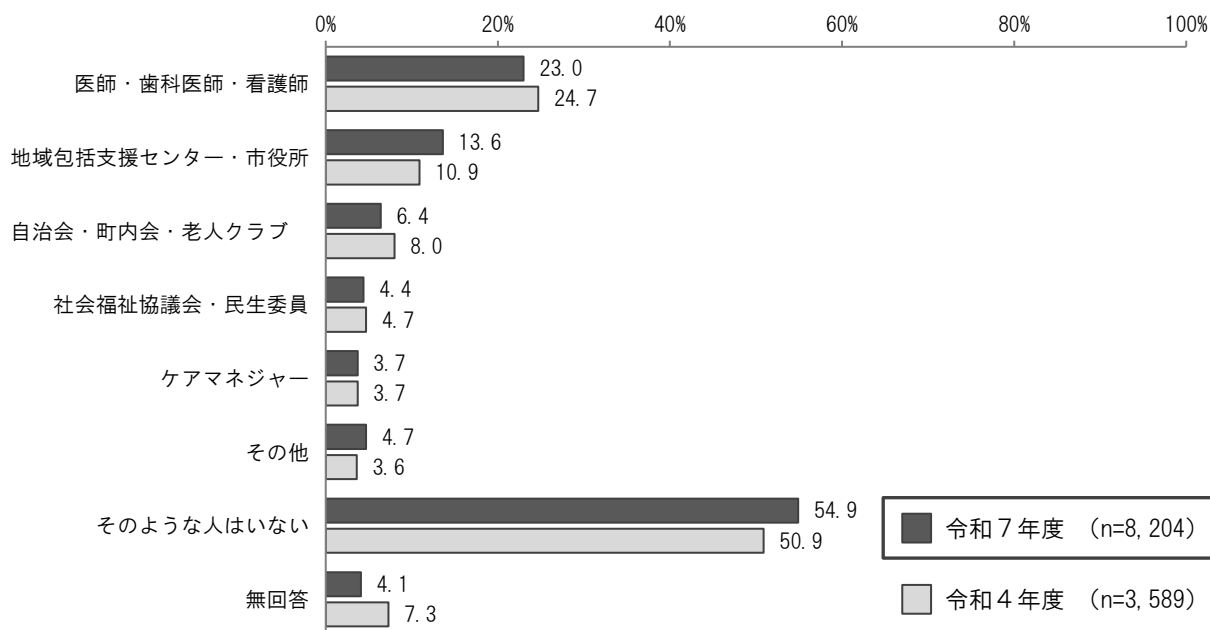
問49 反対に、看病や世話をしあける人は誰ですか。（複数回答）

看病や世話をしあける人について、「配偶者」が前回調査から微減しているものの66.4%と最も多く、次いで「同居の子ども」が前回調査からほとんど変化はなく53.6%となっています。



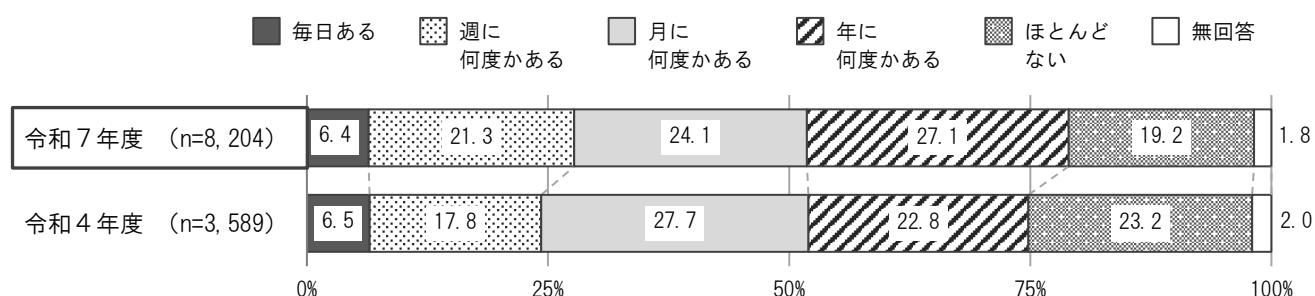
問50 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は誰ですか。（複数回答）

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、「そのような人はいない」が前回調査から増加し54.9%と最も多くなっています。



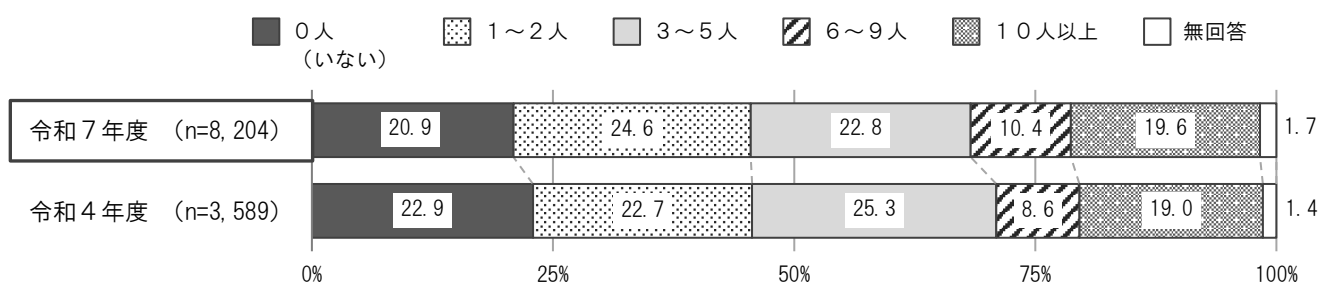
問51 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（単一回答）

友人・知人と会う頻度について、「毎日ある」が前回調査からほとんど変化はなく6.4%となっています。



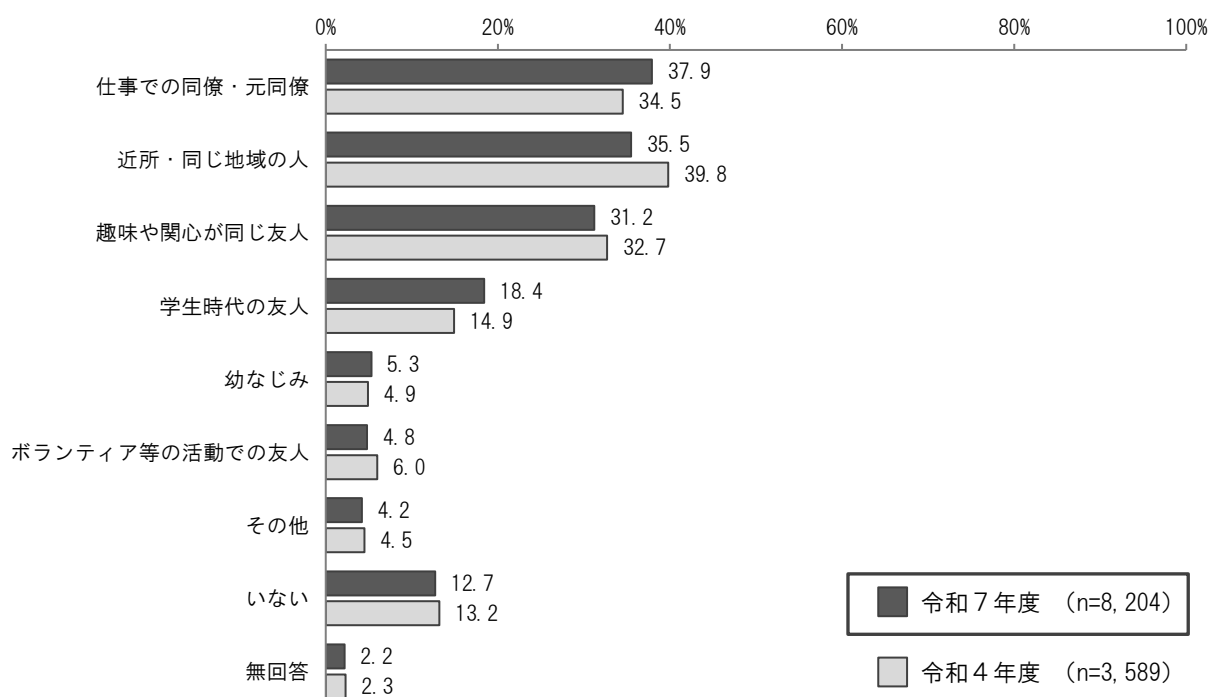
問52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（単一回答）

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについて、「0人（いない）」が前回調査から微減し20.9%となっています。



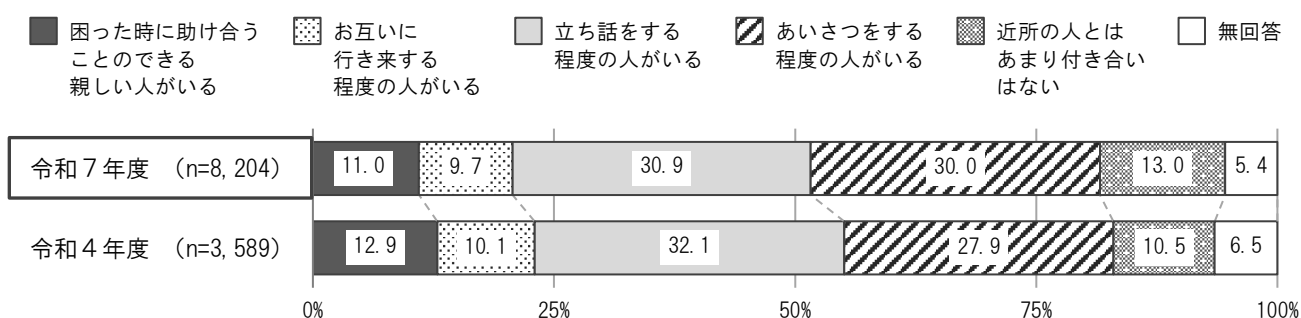
問53 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（複数回答）

よく会う友人・知人について、「仕事での同僚・元同僚」が前回調査から増加し37.9%と最も多く、次いで「近所・同じ地域の人」が前回調査から減少し35.5%となっています。



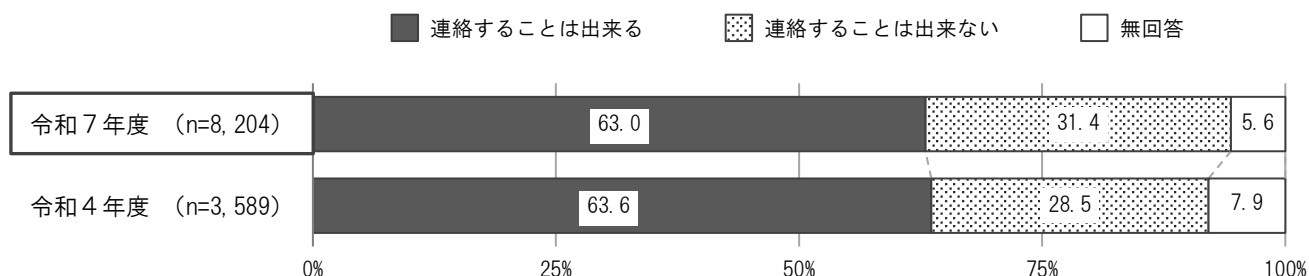
問54 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（単一回答）

近所付き合いについて、「困った時に助け合うことのできる親しい人がある」が前回調査から微減し11.0%となる一方、「近所の人とはあまり付き合いはない」が前回調査から微増し13.0%となっています。



問55 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（単一回答）

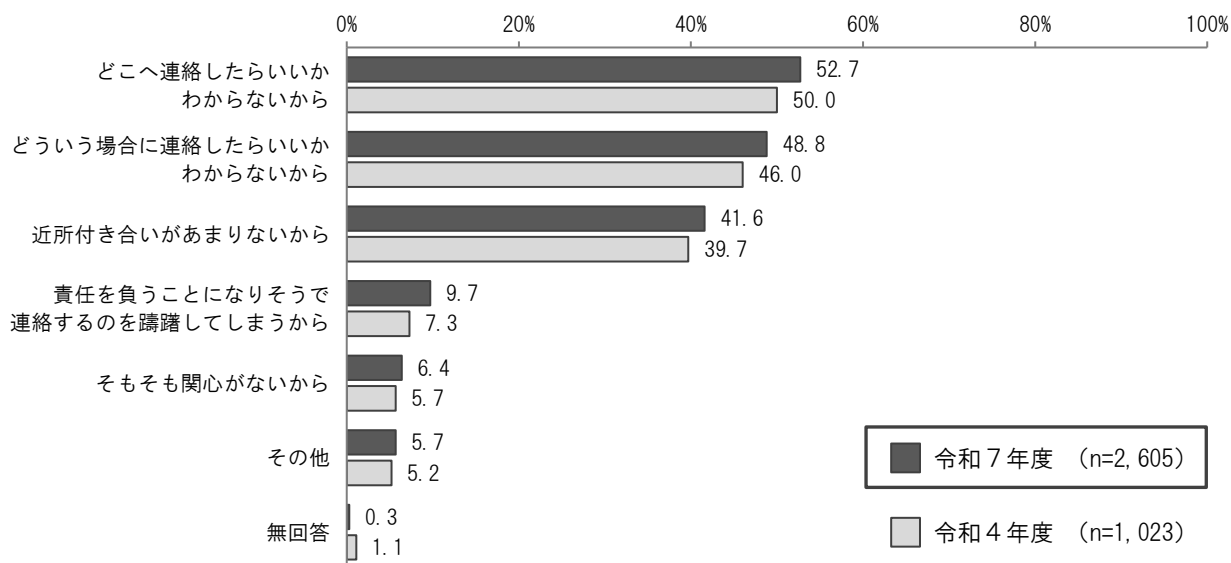
近所付き合いのなかで、異変を感じた場合に、市の関係機関へ連絡することが出来るかについて、「連絡することは出来る」が前回調査からほとんど変化はなく63.0%となっています。



「連絡することは出来ない」と答えた方におうかがいします。

問55-1 連絡出来ない理由は何ですか。（複数回答）

「連絡することは出来ない」理由について、「どこへ連絡したらいいかわからないから」が前回調査から微増し52.7%と最も多くなっています。

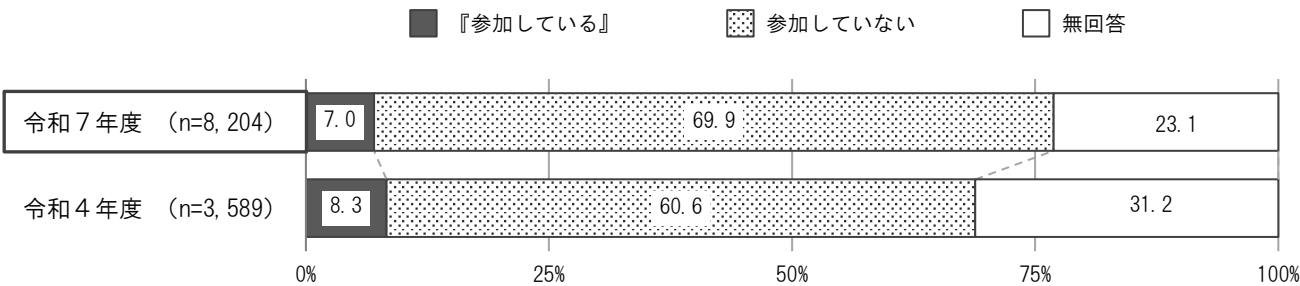


9. 地域での活動について

問56 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。（単一回答）

① ボランティアのグループ

ボランティアのグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微減し7.0%となっています。



『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

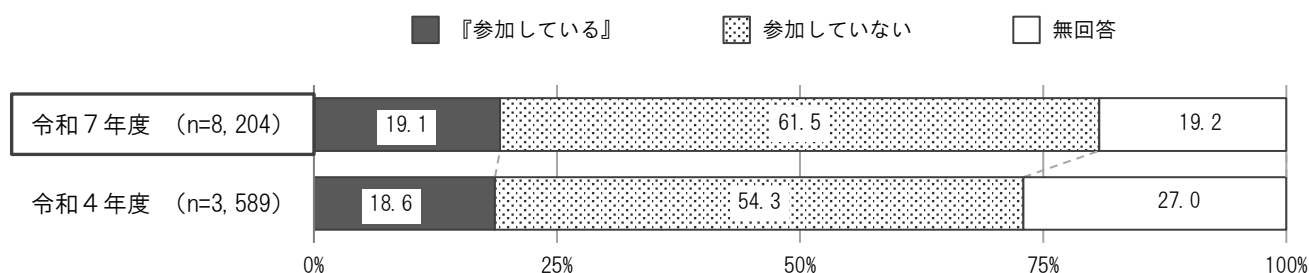
単位：％

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		0.5	0.9	1.0	2.5	2.1	69.9	23.1	7.0
男 性	65～69歳 (n=1,684)	0.1	0.4	0.5	2.0	2.8	82.9	11.3	5.8
	70～74歳 (n=853)	0.7	1.1	1.4	2.1	2.4	75.6	16.7	7.7
	75～79歳 (n=763)	1.1	1.8	1.3	2.8	2.2	69.6	21.2	9.2
	80～84歳 (n=479)	0.7	1.0	1.1	2.8	3.5	62.5	28.5	9.1
	85歳以上 (n=302)	0.8	1.0	1.5	0.4	1.0	57.2	38.1	4.7
女 性	65～69歳 (n=1,027)	0.4	0.5	1.3	2.7	2.5	76.8	15.8	7.4
	70～74歳 (n=920)	0.8	1.3	1.0	2.9	0.9	69.2	23.8	6.9
	75～79歳 (n=934)	0.5	1.3	1.2	3.8	1.8	60.6	30.8	8.6
	80～84歳 (n=771)	0.7	1.1	0.5	2.5	1.5	54.6	39.0	6.3
	85歳以上 (n=471)	0.0	0.4	0.6	1.6	0.7	57.3	39.4	3.3

『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく19.1%となっています。



『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

単位：％

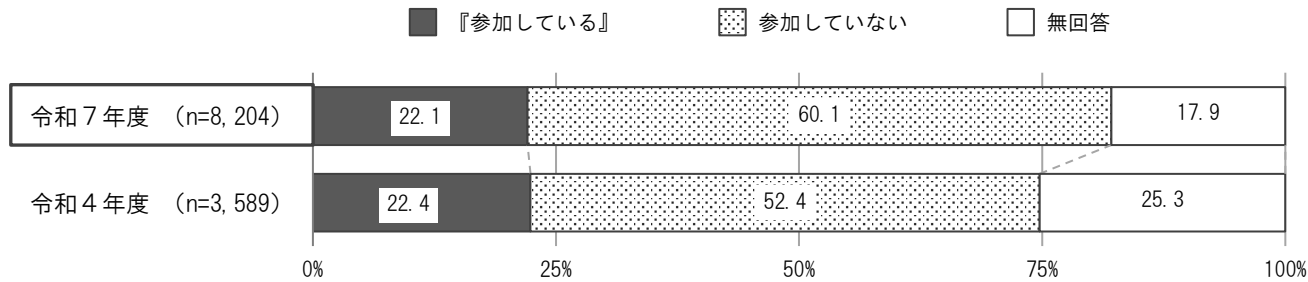
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		3.1	5.8	4.1	3.9	2.2	61.5	19.2	19.1
男 性	65～69歳 (n=1,684)	1.8	4.8	4.3	5.1	4.5	69.6	9.9	20.5
	70～74歳 (n=853)	2.5	3.7	3.5	5.3	3.7	67.6	13.8	18.7
	75～79歳 (n=763)	2.5	5.0	3.1	4.7	2.4	63.2	19.0	17.7
	80～84歳 (n=479)	3.7	5.7	2.9	4.4	3.1	56.5	23.7	19.8
	85歳以上 (n=302)	2.2	3.6	4.3	4.0	3.3	53.0	29.6	17.4
女 性	65～69歳 (n=1,027)	3.7	7.5	4.6	2.6	0.9	67.3	13.5	19.3
	70～74歳 (n=920)	3.8	7.9	5.1	3.1	0.7	60.9	18.5	20.6
	75～79歳 (n=934)	5.1	7.1	5.1	3.3	1.2	53.4	24.8	21.8
	80～84歳 (n=771)	4.1	7.2	4.7	3.6	0.4	48.2	31.8	20.0
	85歳以上 (n=471)	2.0	4.2	1.8	1.9	0.0	54.1	36.0	9.9

『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

第2章 高齢者基本調査

③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく22.1%となっています。



『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

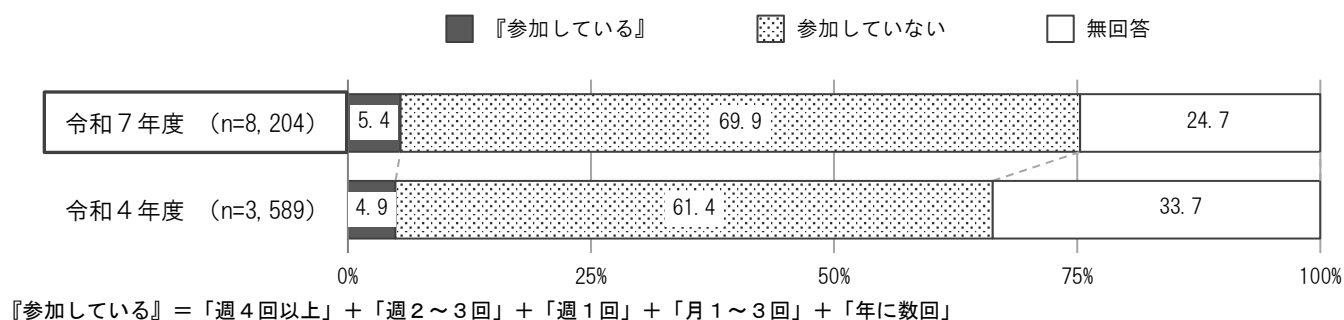
単位：％

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		1.3	3.2	3.8	9.4	4.4	60.1	17.9	22.1
男 性	65～69歳 (n=1,684)	0.7	1.2	3.3	7.6	8.1	70.2	8.8	20.9
	70～74歳 (n=853)	0.8	2.6	3.4	8.8	5.3	65.2	13.8	20.9
	75～79歳 (n=763)	1.0	3.1	5.1	9.1	4.3	60.4	17.0	22.6
	80～84歳 (n=479)	2.5	4.7	4.6	8.6	5.1	52.9	21.7	25.5
	85歳以上 (n=302)	1.7	2.5	5.1	6.4	3.6	50.8	30.0	19.3
女 性	65～69歳 (n=1,027)	0.2	3.3	3.0	9.9	3.8	66.5	13.3	20.2
	70～74歳 (n=920)	2.0	4.0	2.8	10.9	1.9	60.3	18.2	21.6
	75～79歳 (n=934)	1.6	3.5	4.1	12.5	3.1	51.6	23.7	24.8
	80～84歳 (n=771)	2.6	4.9	5.9	10.9	2.4	46.6	26.6	26.7
	85歳以上 (n=471)	1.1	4.8	2.4	7.2	0.6	51.8	32.1	16.1

『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく5.4%となっています。



単位：%

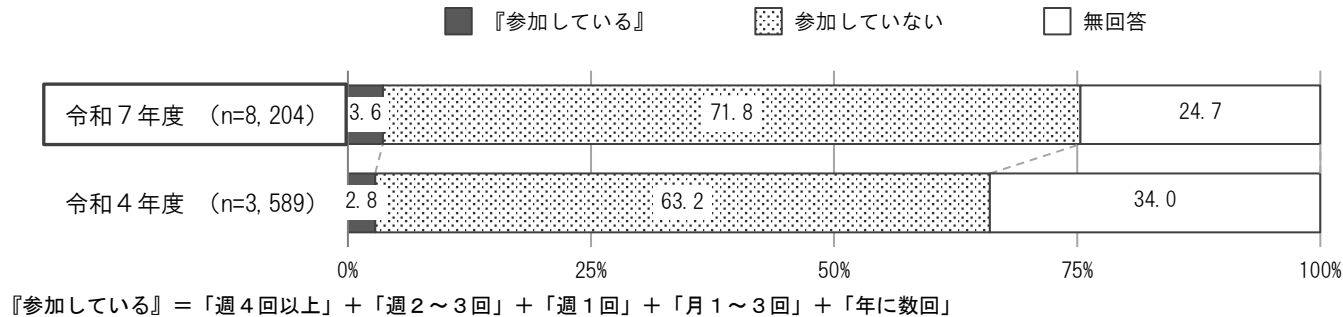
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		0.3	0.6	1.0	2.2	1.3	69.9	24.7	5.4
男 性	65～69歳 (n=1,684)	0.0	0.2	0.7	1.3	1.5	83.9	12.4	3.7
	70～74歳 (n=853)	0.6	0.0	1.8	1.1	1.8	77.2	17.6	5.3
	75～79歳 (n=763)	0.5	0.5	0.7	1.1	1.1	71.0	25.0	3.9
	80～84歳 (n=479)	0.0	1.3	0.7	2.3	1.6	63.4	30.6	5.9
	85歳以上 (n=302)	0.8	0.0	0.9	2.5	1.4	56.3	38.0	5.6
女 性	65～69歳 (n=1,027)	0.4	0.3	1.8	1.7	1.1	76.5	18.2	5.3
	70～74歳 (n=920)	0.4	1.2	0.4	3.6	0.9	68.9	24.6	6.5
	75～79歳 (n=934)	0.3	1.0	1.1	4.0	1.7	59.0	33.0	8.1
	80～84歳 (n=771)	0.0	1.4	0.8	3.8	1.2	52.6	40.2	7.2
	85歳以上 (n=471)	0.3	1.0	0.8	1.6	0.8	55.2	40.3	4.5

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第2章 高齢者基本調査

⑤ ふなばしシルバーリハビリ体操

ふなばしシルバーリハビリ体操の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく3.6%となっています。



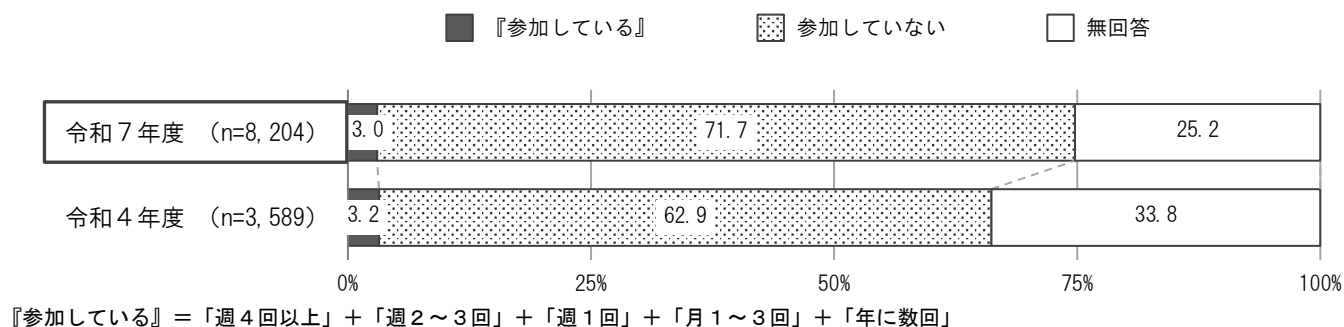
単位：％

項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		0.3	0.3	0.4	1.8	0.8	71.8	24.7	3.6
男 性	65～69歳 (n=1,684)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	86.7	13.1	0.2
	70～74歳 (n=853)	0.0	0.1	0.1	0.2	0.5	79.9	19.2	0.9
	75～79歳 (n=763)	0.3	0.3	0.2	1.1	0.5	72.3	25.3	2.4
	80～84歳 (n=479)	0.5	0.3	0.3	1.2	2.0	63.7	31.9	4.3
	85歳以上 (n=302)	0.6	0.0	0.7	0.9	0.6	57.5	39.6	2.8
女 性	65～69歳 (n=1,027)	0.0	0.3	0.0	0.4	1.1	79.6	18.6	1.8
	70～74歳 (n=920)	0.3	0.3	0.2	2.6	0.7	71.0	24.9	4.1
	75～79歳 (n=934)	0.1	0.3	0.6	3.8	1.0	61.7	32.5	5.8
	80～84歳 (n=771)	0.8	1.0	0.9	5.5	1.4	53.1	37.1	9.6
	85歳以上 (n=471)	1.0	1.2	1.9	4.7	0.7	54.3	36.1	9.5

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑥ 老人クラブ

老人クラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく3.0%となっています。



単位：%

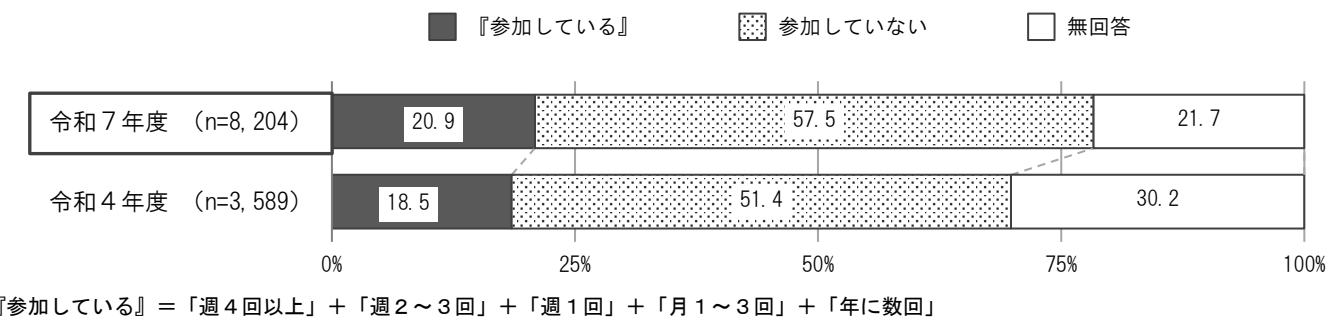
項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		0.1	0.3	0.3	1.2	1.1	71.7	25.2	3.0
男 性	65～69歳 (n=1,684)	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	86.4	13.2	0.5
	70～74歳 (n=853)	0.0	0.0	0.3	1.0	0.7	78.6	19.5	2.0
	75～79歳 (n=763)	0.0	0.4	0.1	0.9	1.8	71.7	25.1	3.2
	80～84歳 (n=479)	0.2	1.1	0.6	2.2	2.4	62.6	30.9	6.5
	85歳以上 (n=302)	1.3	0.3	1.8	3.4	2.4	56.2	34.6	9.2
女 性	65～69歳 (n=1,027)	0.1	0.0	0.0	0.2	0.3	79.8	19.5	0.6
	70～74歳 (n=920)	0.2	0.3	0.1	0.7	0.7	71.9	26.0	2.0
	75～79歳 (n=934)	0.1	0.3	0.4	1.3	1.0	62.5	34.4	3.1
	80～84歳 (n=771)	0.2	1.0	0.3	2.8	2.0	53.6	40.1	6.3
	85歳以上 (n=471)	0.3	0.6	1.2	4.5	2.8	53.3	37.3	9.4

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

第2章 高齢者基本調査

⑦ 町会・自治会

町会・自治会の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微増し20.9%となっています。

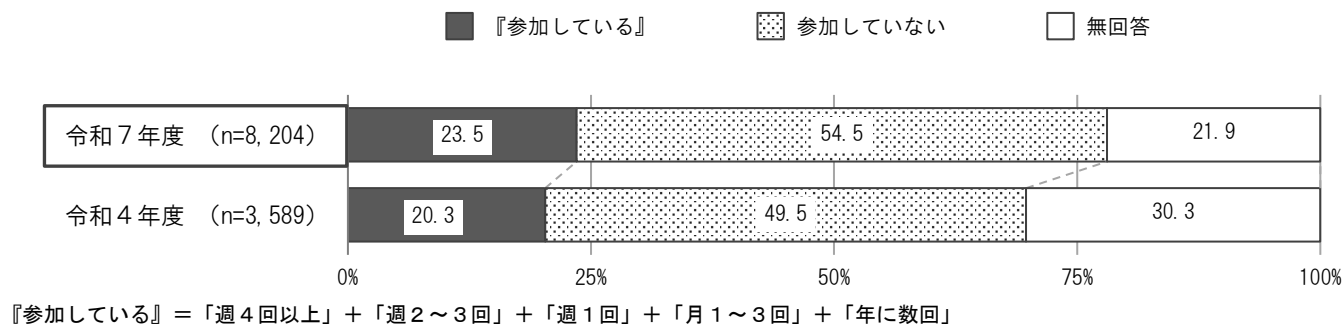


		単位：％						
項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全 体 (n=8,204)		0.5	0.5	0.6	4.6	14.7	57.5	21.7
男 性	65～69歳 (n=1,684)	0.1	0.1	0.1	4.7	15.6	69.2	10.2
	70～74歳 (n=853)	0.5	0.6	0.9	5.8	16.7	59.6	15.9
	75～79歳 (n=763)	0.8	0.6	0.7	5.5	15.8	58.3	18.3
	80～84歳 (n=479)	0.6	0.5	0.8	7.7	16.9	47.3	26.1
	85歳以上 (n=302)	1.3	1.4	1.6	3.4	16.8	43.8	31.7
女 性	65～69歳 (n=1,027)	0.0	0.1	0.5	3.3	14.9	64.6	16.6
	70～74歳 (n=920)	0.4	0.1	0.7	3.4	14.1	58.6	22.8
	75～79歳 (n=934)	0.5	1.3	0.6	3.5	13.4	49.9	30.6
	80～84歳 (n=771)	0.5	1.1	0.9	4.6	12.5	43.6	36.8
	85歳以上 (n=471)	1.6	0.4	0.8	4.8	8.5	48.7	35.2

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から増加し23.5%となっています。



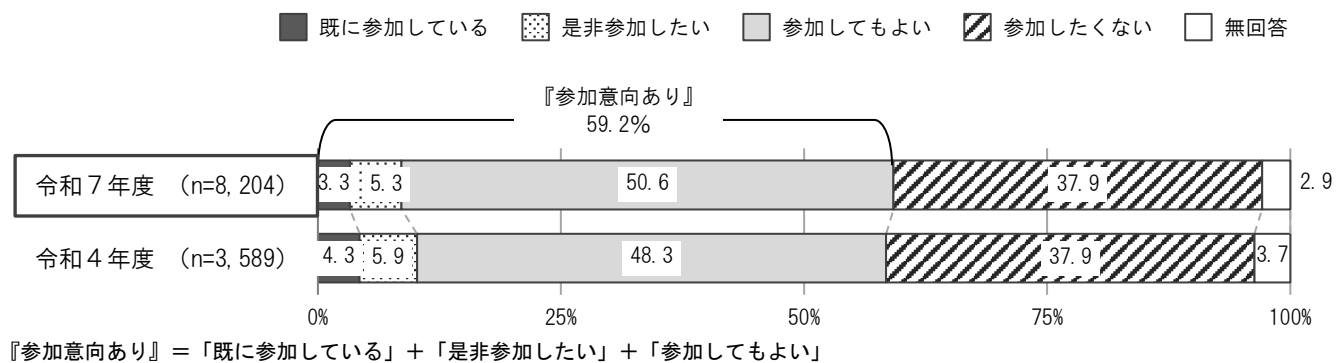
単位：%

項目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,204)		13.6	6.4	1.1	1.3	1.1	54.5	21.9	23.5
男 性	65～69歳 (n=1,684)	32.7	8.4	1.4	1.7	1.5	45.5	8.8	45.7
	70～74歳 (n=853)	17.9	9.7	1.9	2.4	2.4	52.1	13.5	34.3
	75～79歳 (n=763)	6.7	6.2	1.2	0.8	1.4	62.1	21.6	16.3
	80～84歳 (n=479)	2.8	3.0	0.5	0.7	0.5	63.4	29.1	7.5
	85歳以上 (n=302)	1.6	0.3	0.5	0.7	0.6	57.1	39.2	3.7
女 性	65～69歳 (n=1,027)	18.3	11.7	1.5	2.3	1.0	53.5	11.7	34.8
	70～74歳 (n=920)	9.7	8.8	1.3	1.2	0.9	57.2	20.9	21.9
	75～79歳 (n=934)	5.0	2.2	1.0	0.9	0.7	59.3	30.9	9.8
	80～84歳 (n=771)	1.6	1.4	0.1	0.8	0.5	53.7	41.9	4.4
	85歳以上 (n=471)	0.2	0.4	0.0	0.2	0.3	56.5	42.3	1.1

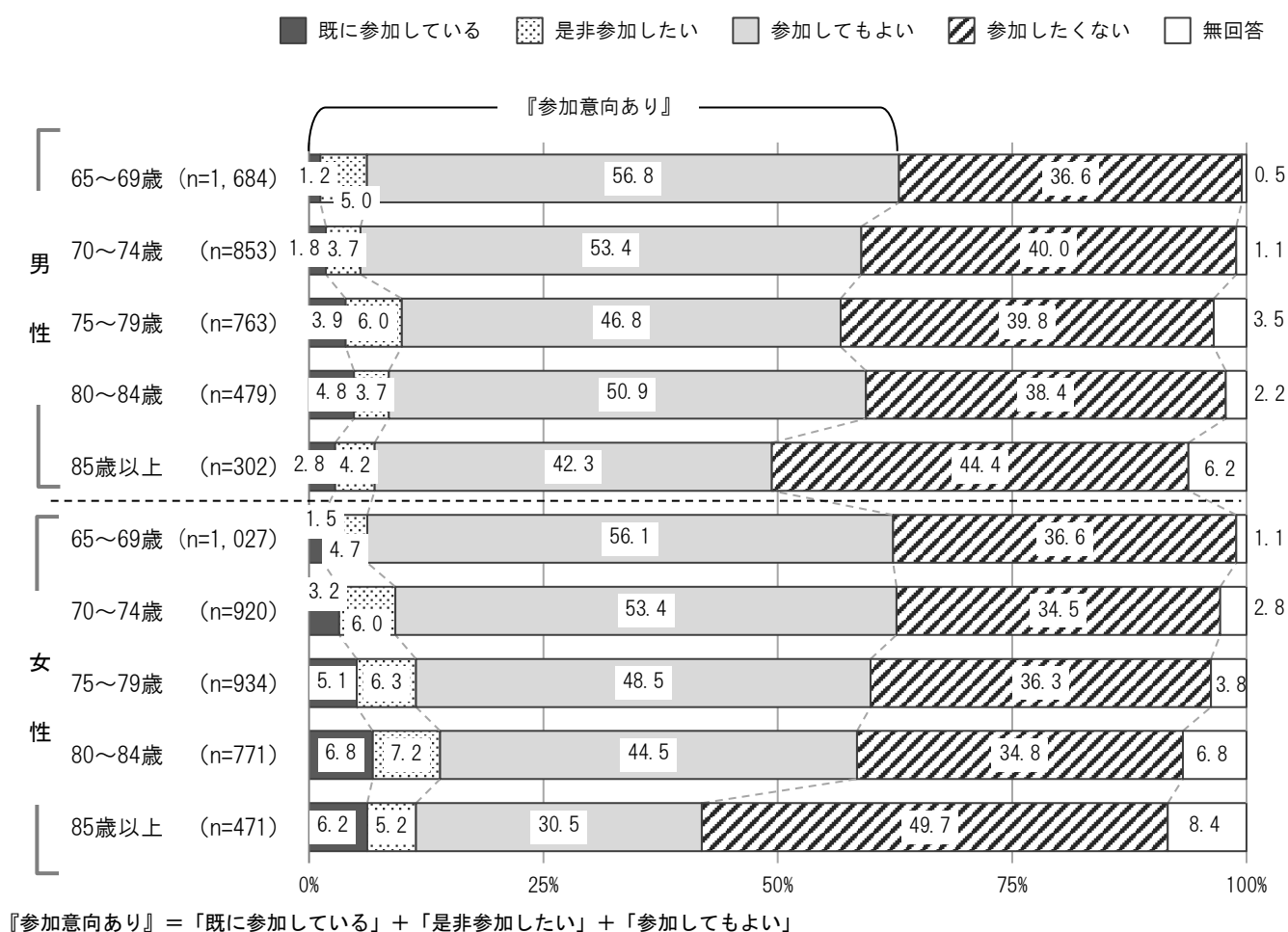
『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

問57 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（単一回答）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）が前回調査からほとんど変化はなく59.2%となっています。

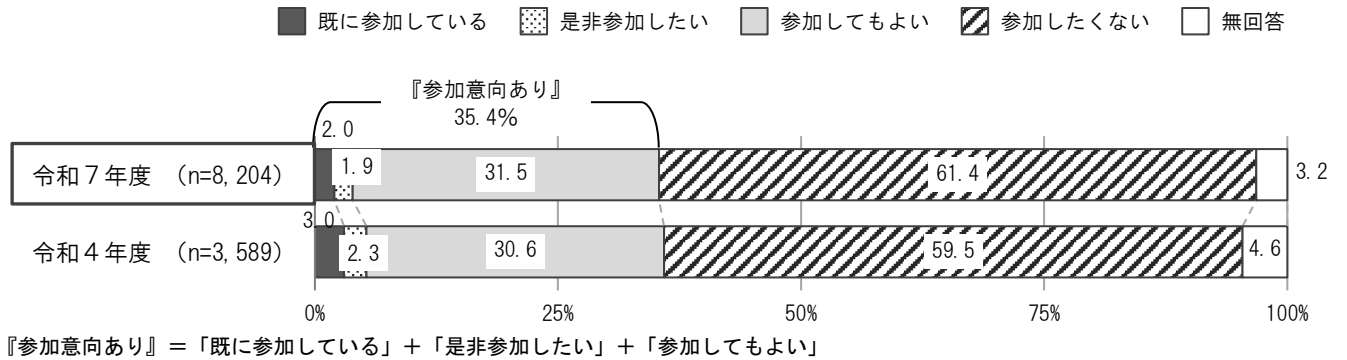


『参加意向あり』の人の割合は、男女とも84歳までほとんど差は見られていません。

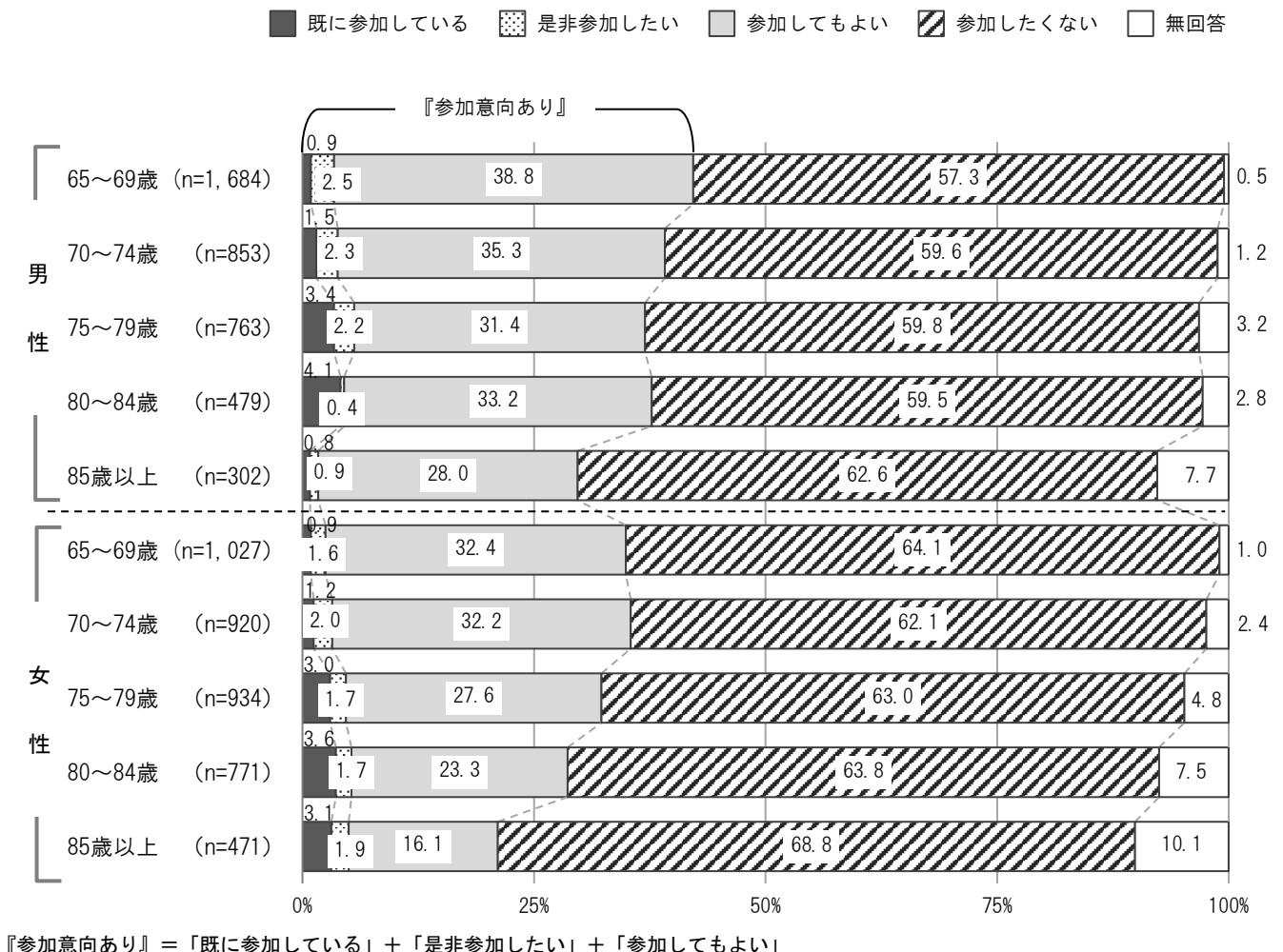


問58 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（単一回答）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）が前回調査からほとんど変化はなく35.4%となっています。

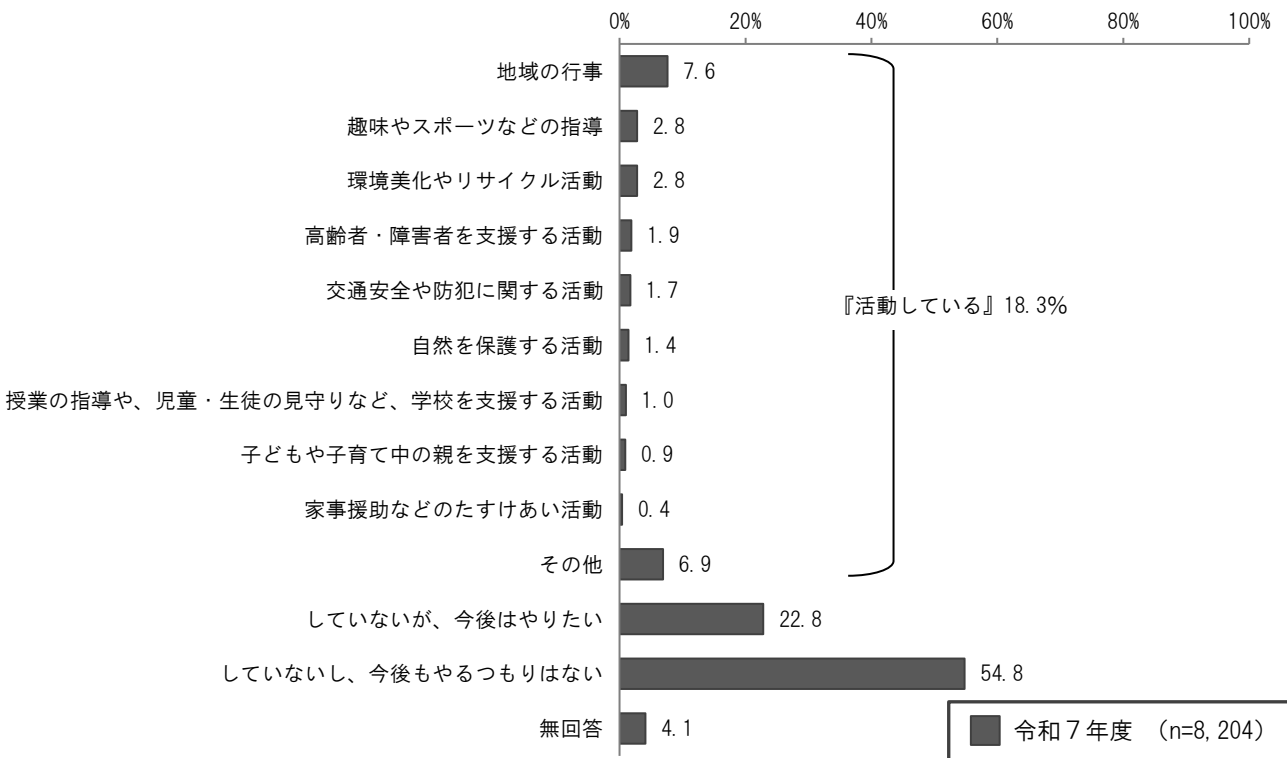


『参加意向あり』の人の割合は、女性よりも男性の方が高く、男性では84歳までほとんど差は見られていません。



問59 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。（複数回答）

現在、ボランティア活動をしているかについて、『活動している』が18.3%となっており、「していないが、今後はやりたい」が22.8%となっています。



『活動している』=100-「していないが、今後はやりたい」-「していないし、今後やるつもりはない」-「無回答」

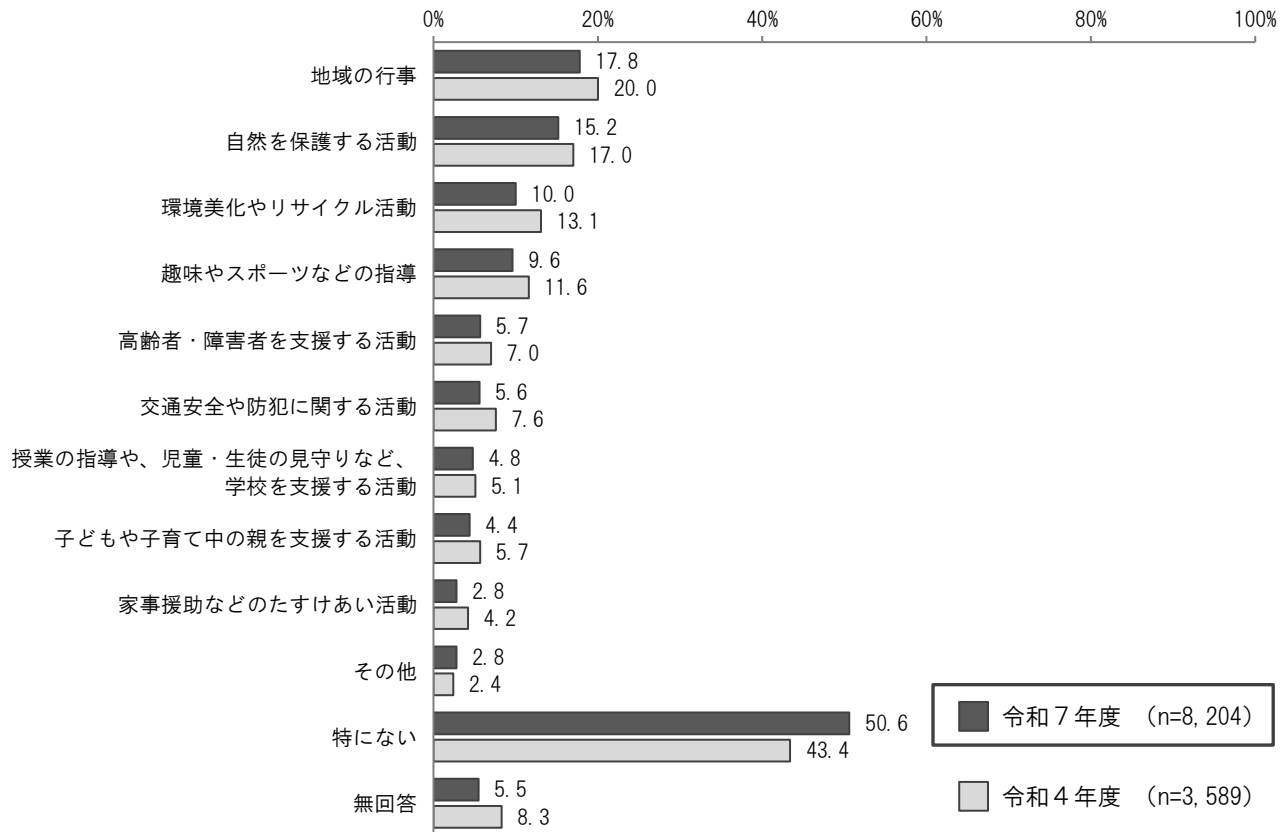
単位：%

項目		地域の行事	趣味やスポーツなどの指導	環境美化やリサイクル活動	高齢者・障害者を支援する活動	交通安全や防犯に関する活動	自然を保護する活動	授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動	子どもや子育て中の親を支援する活動	家事援助などのたすけあい活動	その他	していないが、今後はやりたい	していないし、今後やるつもりはない	無回答	『活動している』
全 体 (n=8,204)		7.6	2.8	2.8	1.9	1.7	1.4	1.0	0.9	0.4	6.9	22.8	54.8	4.1	18.3
男 性	65～69歳 (n=1,684)	6.0	3.4	2.4	1.5	1.2	1.4	1.3	1.0	0.1	5.5	34.9	48.5	0.6	16.0
	70～74歳 (n=853)	9.4	4.3	3.0	1.3	2.9	2.0	1.5	0.5	0.2	6.2	26.5	53.0	1.3	19.2
	75～79歳 (n=763)	10.4	2.6	3.7	2.6	3.3	2.1	0.6	0.9	0.4	6.0	20.7	55.1	3.6	20.6
	80～84歳 (n=479)	12.3	6.5	5.3	2.5	5.2	2.9	1.5	0.6	0.9	7.4	14.0	55.7	4.2	26.1
	85歳以上 (n=302)	6.3	1.9	3.1	1.2	3.2	0.3	1.3	0.0	0.7	5.5	9.6	69.2	7.9	13.3
女 性	65～69歳 (n=1,027)	6.0	1.0	2.1	1.6	0.7	0.7	0.6	1.8	0.7	9.3	30.7	48.5	2.1	18.7
	70～74歳 (n=920)	6.5	2.1	2.8	3.0	0.8	1.3	0.8	0.9	0.2	9.0	24.5	50.1	4.4	21.0
	75～79歳 (n=934)	8.7	1.9	3.2	2.9	1.9	1.3	1.2	1.1	0.9	7.0	16.4	57.4	7.1	19.1
	80～84歳 (n=771)	7.4	2.1	1.8	1.4	0.4	1.1	0.2	0.6	0.4	7.9	10.2	63.5	8.6	17.7
	85歳以上 (n=471)	4.2	2.7	1.4	0.9	0.0	0.3	0.3	0.3	0.2	3.2	4.7	74.8	10.5	10.0

『活動している』=100-「していないが、今後はやりたい」-「していないし、今後やるつもりはない」-「無回答」

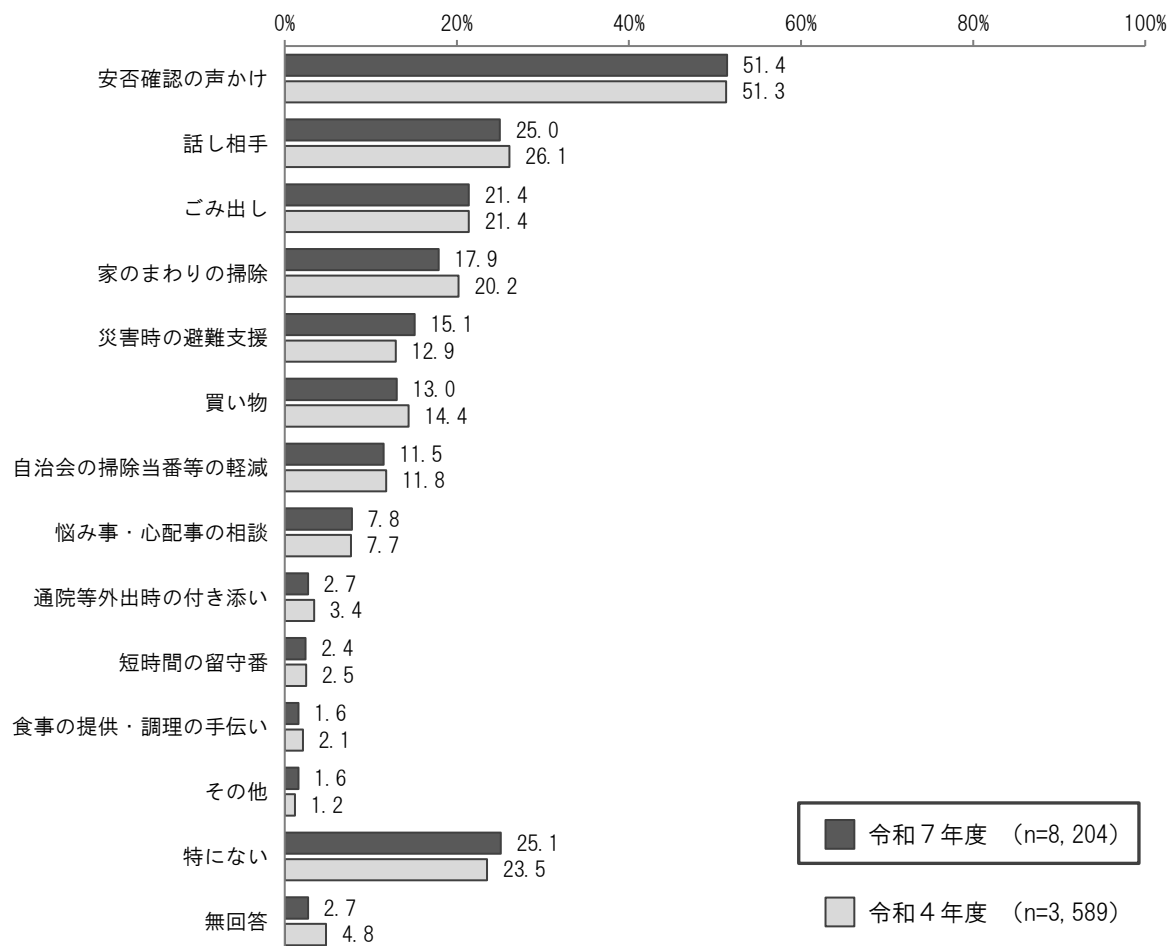
問60 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティア活動が考えられますか。（複数回答）

今後ボランティアに参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられるかについて、「特にない」を除くと、「地域の行事」が前回調査から微減しつつも17.8%と最も多く、次いで「自然を保護する活動」も前回調査から微減しつつも15.2%となっています。



問61 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。（3つまで複数回答）

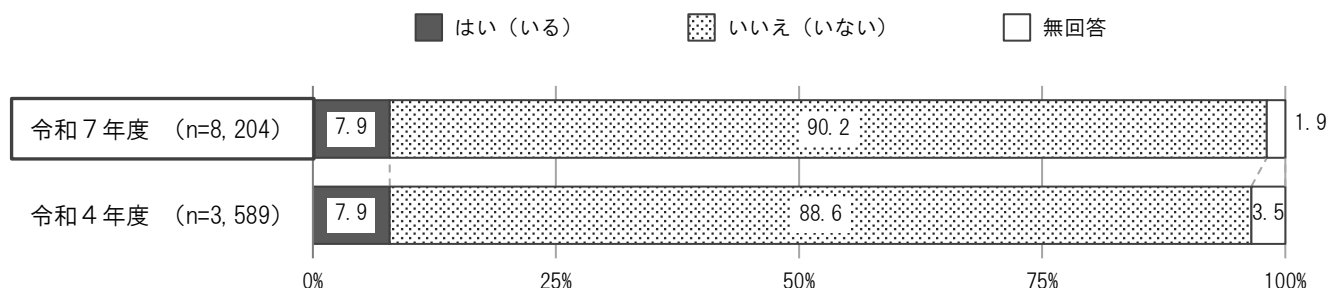
近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、できる手助けはどのようなことかについて、「安否確認の声かけ」が前回調査からほとんど変化はないものの51.4%と最も多く、次いで「話し相手」が前回調査から微減しつつも25.0%となっています。



10. 認知症にかかる相談窓口について

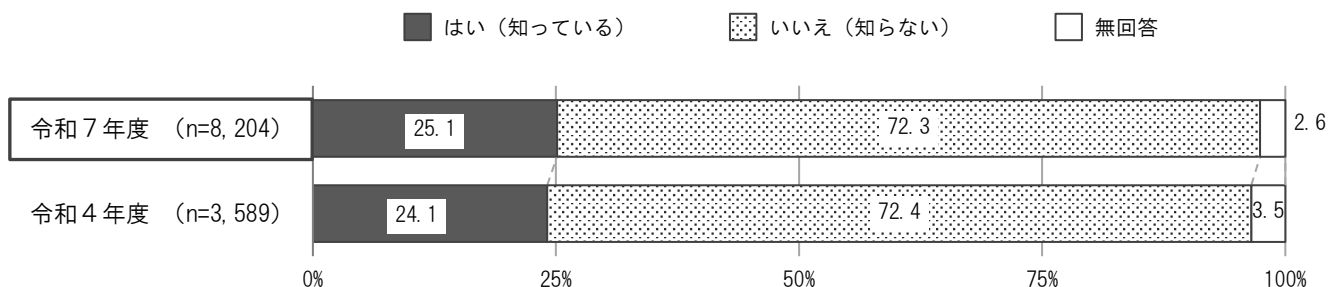
問62 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。（単一回答）

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい（いる）」が前回調査から変化はなく7.9%となっています。



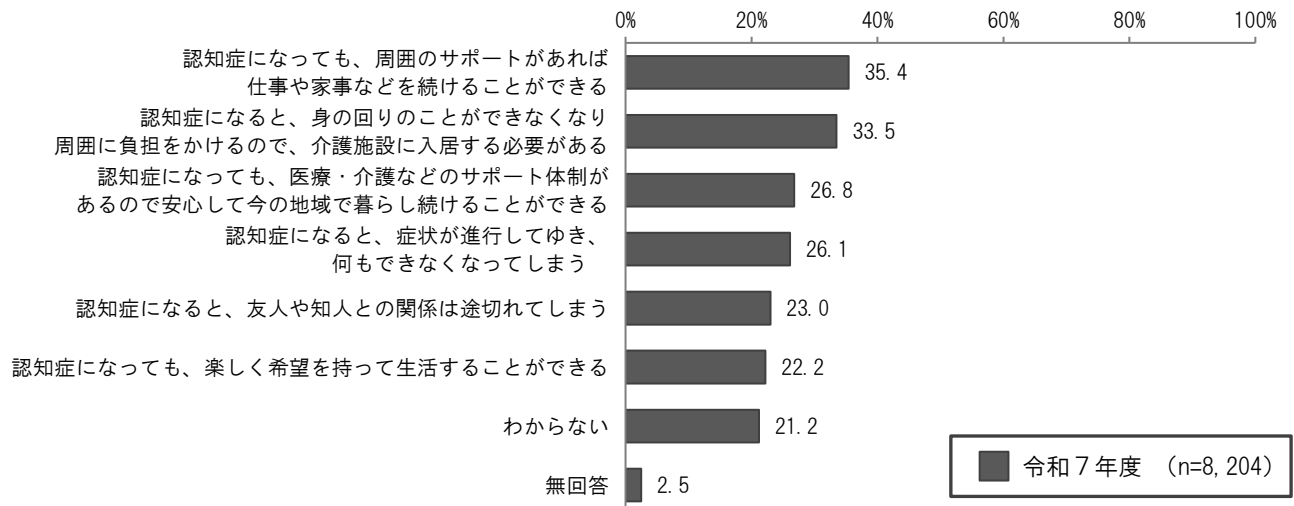
問63 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（単一回答）

認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい（知っている）」が前回調査から微増し25.1%となっています。



問64 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。（複数回答）

認知症に対してどのようなイメージを持っているかについて、「認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる」が35.4%と最も多く、次いで「認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある」が33.5%となっています。

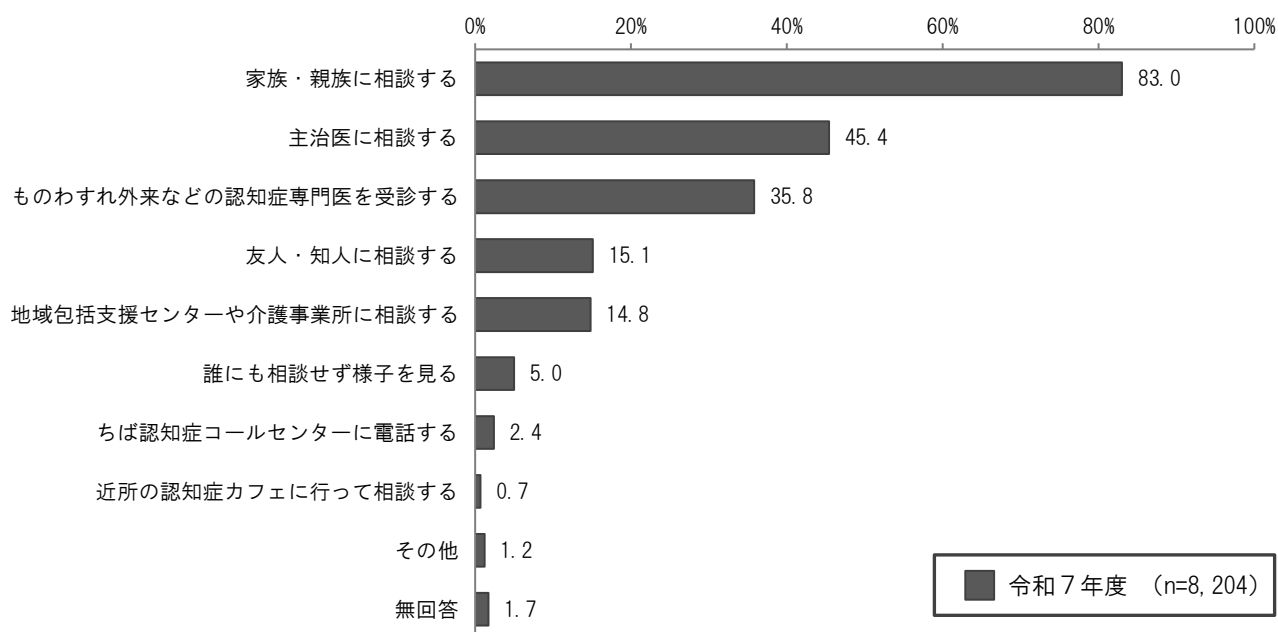


単位：％

項目		認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる	認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある	認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう	認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる	わからない	無回答
全 体 (n=8, 204)		35.4	33.5	26.8	26.1	23.0	22.2	21.2	2.5
男 性	65～69歳 (n=1, 684)	32.6	41.1	22.5	27.9	23.0	17.2	18.6	0.5
	70～74歳 (n=853)	29.1	38.5	21.6	26.5	24.5	17.7	21.5	1.1
	75～79歳 (n=763)	29.2	31.7	22.9	27.1	23.9	19.1	26.4	2.3
	80～84歳 (n=479)	29.7	28.0	26.6	24.4	24.9	22.7	29.2	3.6
	85歳以上 (n=302)	21.5	27.6	22.4	19.8	22.3	14.8	36.1	6.1
女 性	65～69歳 (n=1, 027)	43.5	37.7	29.2	27.9	22.4	24.6	13.6	1.3
	70～74歳 (n=920)	43.7	31.1	33.7	26.4	21.7	27.2	17.0	2.0
	75～79歳 (n=934)	43.5	25.5	30.6	23.6	20.5	28.0	21.4	3.4
	80～84歳 (n=771)	37.8	27.9	32.8	24.2	23.9	28.0	23.6	4.9
	85歳以上 (n=471)	26.3	29.1	25.4	26.6	24.4	21.4	24.3	7.0

問65 「自分は認知症かもしれない」と感じたら、あなたはどうしますか。（複数回答）

自分は認知症かもしれないと感じたらどうするかについて、「家族・親族に相談する」が83.0%と最も多く、次いで「主治医に相談する」が45.4%となっています。

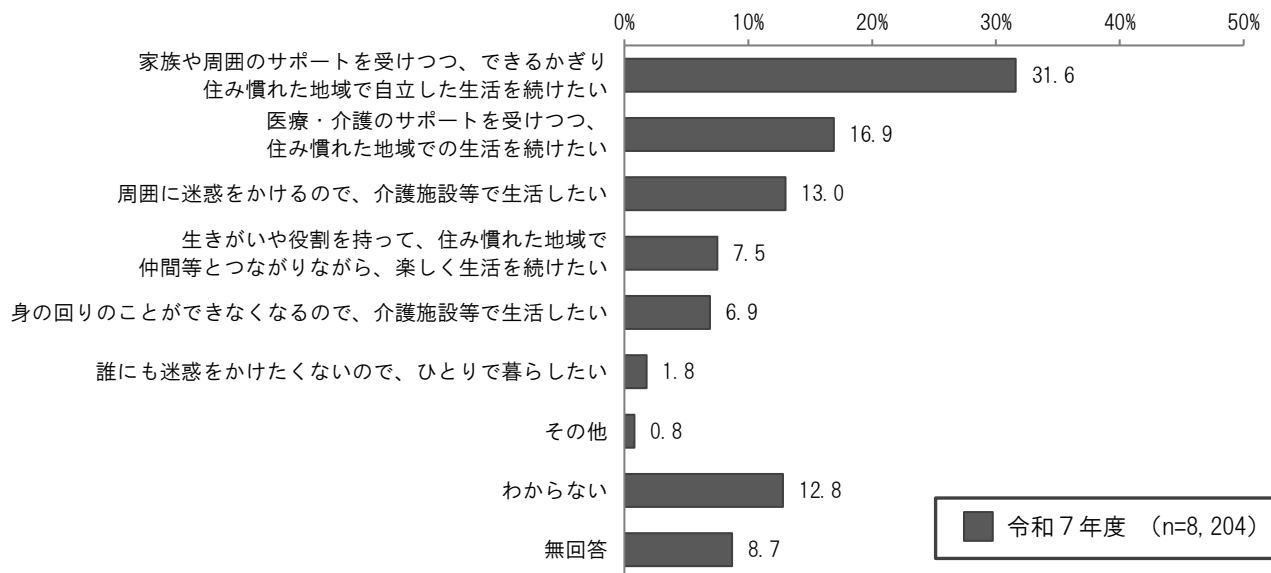


単位：%

項 目		家族・親族に相談する	主治医に相談する	ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する	友人・知人に相談する	地域包括支援センターや介護事業所に相談する	誰にも相談せず様子を見る	ちば認知症コールセンターに電話する	近所の認知症カフェに行って相談する	その他	無回答
全 体 (n=8,204)		83.0	45.4	35.8	15.1	14.8	5.0	2.4	0.7	1.2	1.7
男 性	65～69歳 (n=1,684)	84.5	42.1	35.3	12.1	11.1	5.7	2.3	0.4	0.6	0.3
	70～74歳 (n=853)	85.3	44.1	29.9	10.6	12.0	5.4	2.5	0.2	0.6	0.8
	75～79歳 (n=763)	81.3	48.0	28.0	12.6	13.4	6.6	2.9	0.3	2.5	1.9
	80～84歳 (n=479)	79.2	45.8	30.9	10.7	16.6	5.4	2.0	0.4	1.6	3.0
	85歳以上 (n=302)	74.6	46.4	18.4	6.9	16.6	9.9	1.3	0.7	1.6	4.6
女 性	65～69歳 (n=1,027)	85.4	41.2	51.4	21.0	16.2	3.3	3.0	0.8	1.2	0.7
	70～74歳 (n=920)	84.3	46.8	45.2	20.2	15.4	3.5	2.1	1.2	0.9	1.5
	75～79歳 (n=934)	83.8	46.8	37.8	19.5	15.6	4.3	2.2	1.0	1.2	1.8
	80～84歳 (n=771)	80.5	51.0	35.1	18.7	20.1	4.4	2.5	0.9	1.7	3.1
	85歳以上 (n=471)	79.5	49.0	21.1	10.0	18.0	5.4	2.6	1.0	1.3	4.7

問66 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。
(単一回答)

認知症になったとき、どのように暮らしたいと思うかについて、「家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい」が31.6%と最も多く、次いで「医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい」が16.9%となっています。

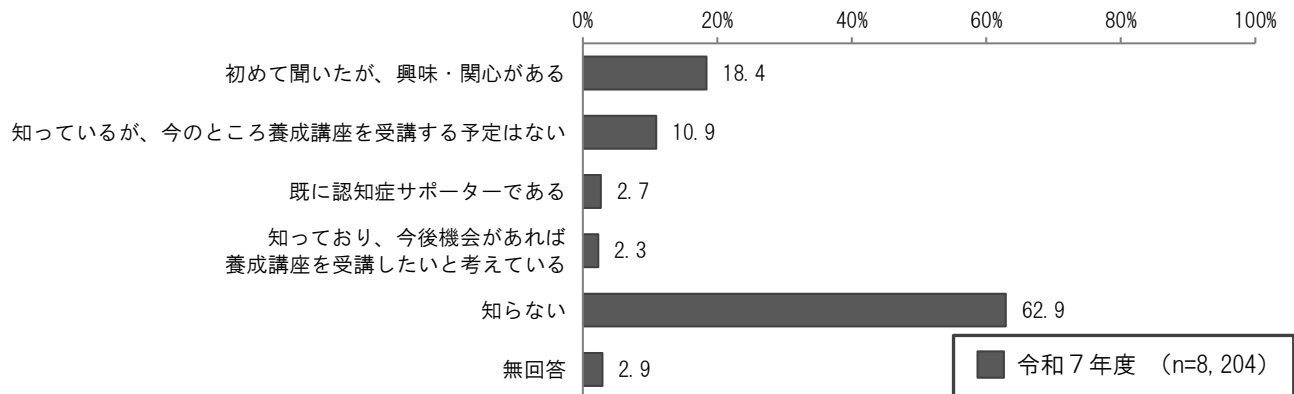


単位：%

項目		家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい	医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい	周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい	生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい	身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい	誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい	その他	わからない	無回答
全 体 (n=8,204)		31.6	16.9	13.0	7.5	6.9	1.8	0.8	12.8	8.7
男性	65～69歳 (n=1,684)	29.8	16.7	15.7	9.7	7.1	3.0	1.1	12.3	4.4
	70～74歳 (n=853)	32.5	16.6	13.0	7.7	6.6	2.2	0.3	15.9	5.2
	75～79歳 (n=763)	32.0	16.9	11.2	7.3	5.9	1.8	0.8	15.7	8.5
	80～84歳 (n=479)	33.7	17.4	7.2	7.4	4.5	1.5	0.7	14.5	13.1
	85歳以上 (n=302)	31.9	14.3	8.7	2.7	7.9	3.8	0.0	17.5	13.1
女性	65～69歳 (n=1,027)	28.0	18.0	19.1	7.6	7.5	1.1	2.1	10.8	5.8
	70～74歳 (n=920)	31.8	18.6	13.4	7.6	7.1	0.9	0.2	10.9	9.4
	75～79歳 (n=934)	31.9	18.0	11.8	6.6	6.5	0.9	0.6	12.2	11.5
	80～84歳 (n=771)	33.9	18.4	9.2	5.8	7.7	0.8	0.4	10.4	13.5
	85歳以上 (n=471)	37.7	9.1	8.3	6.3	9.0	1.5	0.4	12.6	15.2

問67 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。（単一回答）

認知症サポーターを知っているかについて、「知らない」が62.9%と最も多く、次いで「初めて聞いたが、興味・関心がある」が18.4%となっています。



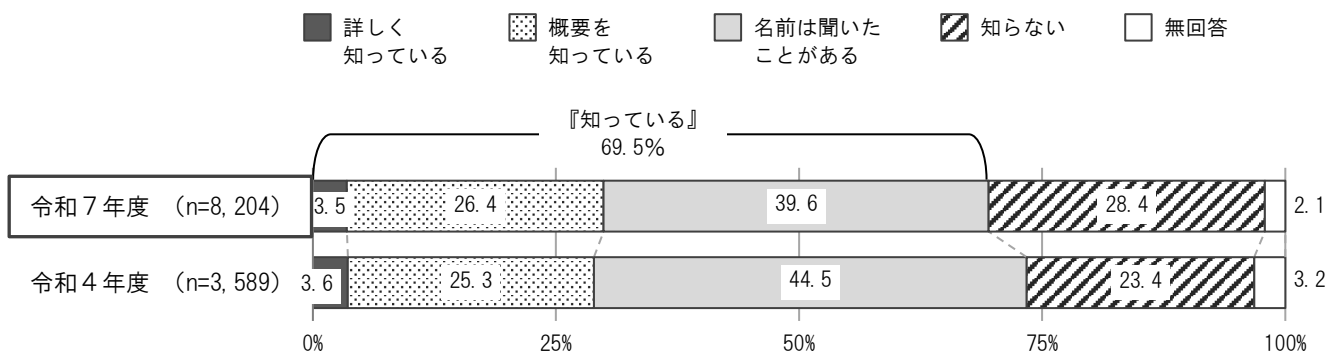
単位：%

項 目		初めて聞いたが、興味・関心がある	知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない	既に認知症サポーターである	知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている	知らない	無回答
全 体 (n=8,204)		18.4	10.9	2.7	2.3	62.9	2.9
男 性	65～69歳 (n=1,684)	17.8	7.5	3.1	2.0	69.2	0.3
	70～74歳 (n=853)	16.2	9.4	1.2	1.2	71.0	1.0
	75～79歳 (n=763)	17.3	10.8	1.8	1.5	65.5	3.1
	80～84歳 (n=479)	16.4	12.9	0.6	2.2	63.5	4.5
	85歳以上 (n=302)	20.8	8.1	0.4	1.1	64.0	5.7
女 性	65～69歳 (n=1,027)	19.5	11.9	6.4	3.3	58.0	0.9
	70～74歳 (n=920)	20.3	13.0	2.9	3.2	58.4	2.3
	75～79歳 (n=934)	18.9	12.8	3.3	2.6	57.7	4.6
	80～84歳 (n=771)	21.0	12.1	2.0	4.0	56.1	4.8
	85歳以上 (n=471)	15.0	12.9	0.4	0.6	60.5	10.6

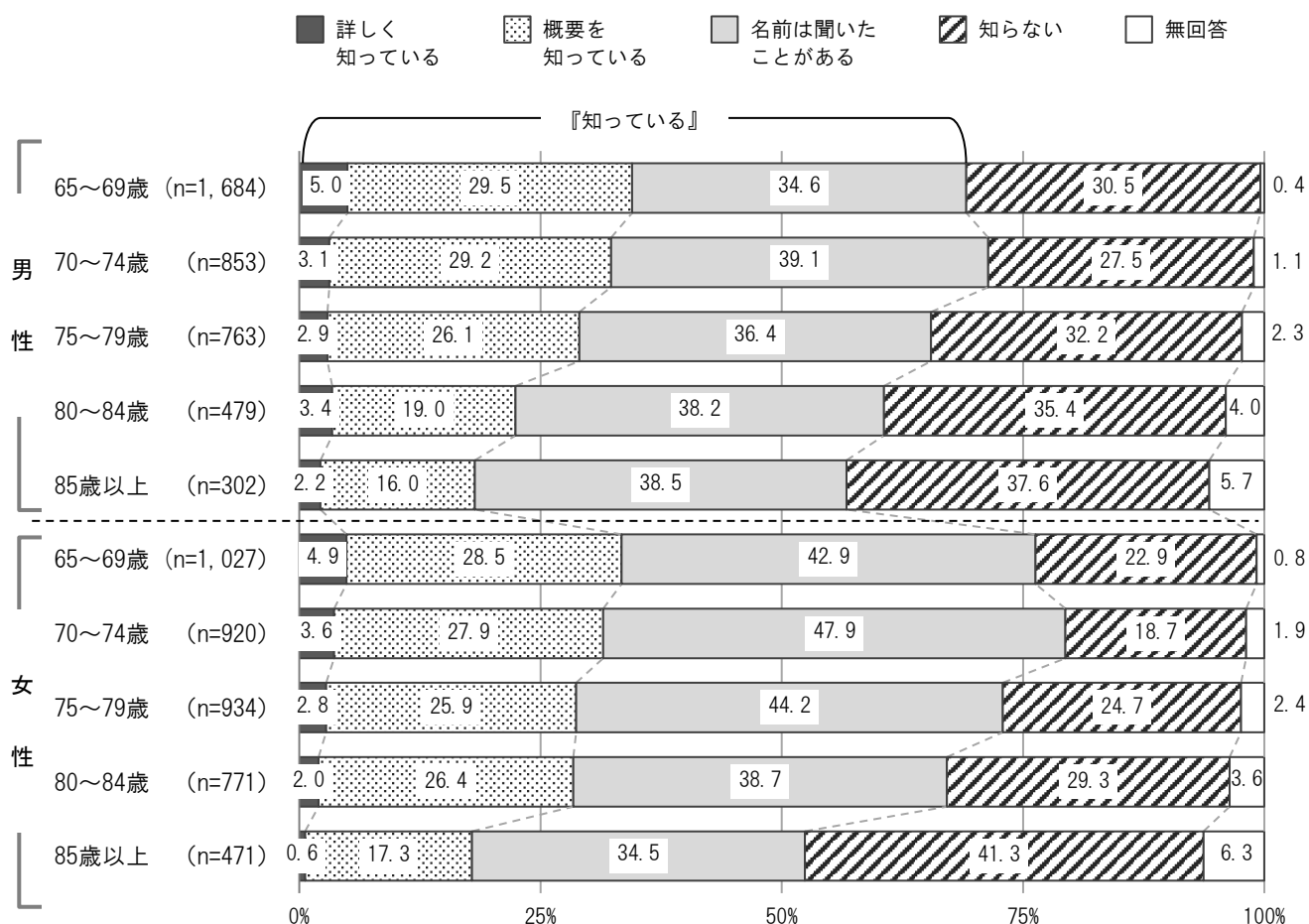
11. 成年後見制度について

問68 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（単一回答）

「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）が前回調査から減少し69.5%となっています。

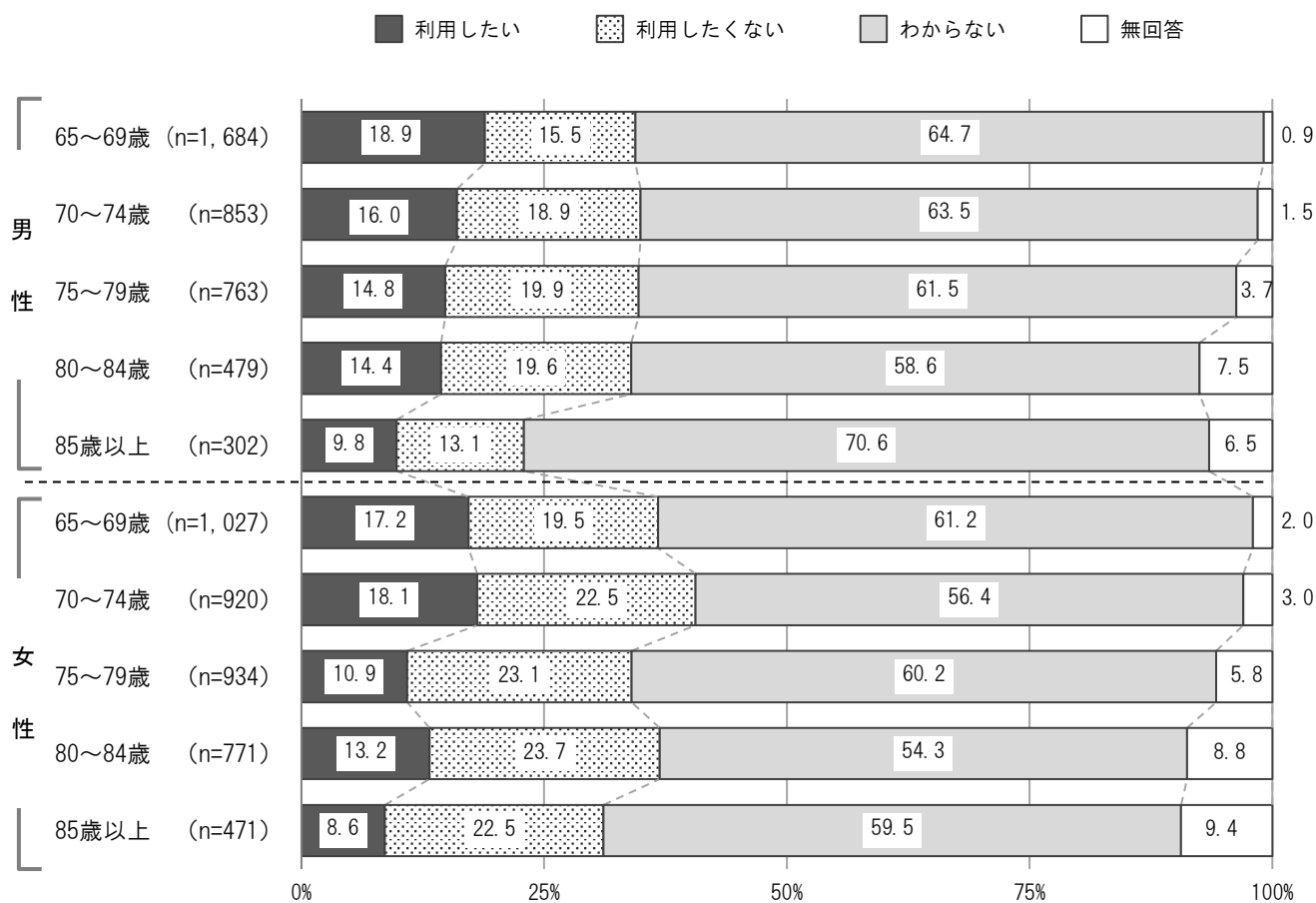
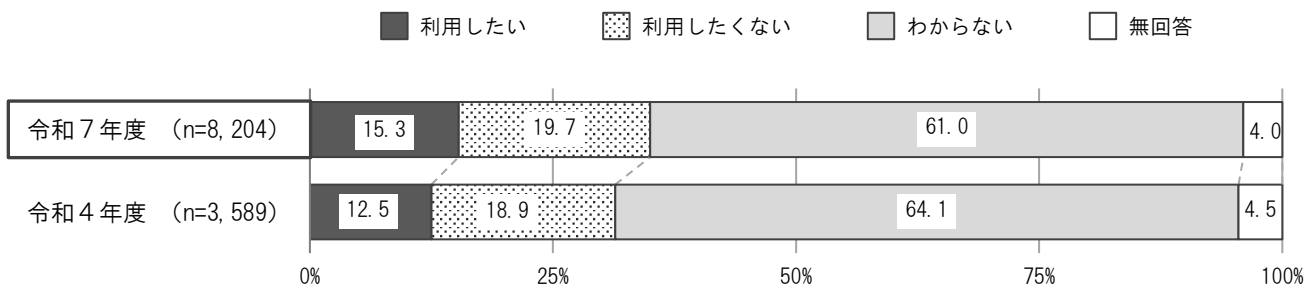


『知っている』 = 「詳しく知っている」 + 「概要を知っている」 + 「名前は聞いたことがある」



問69 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(単一回答)

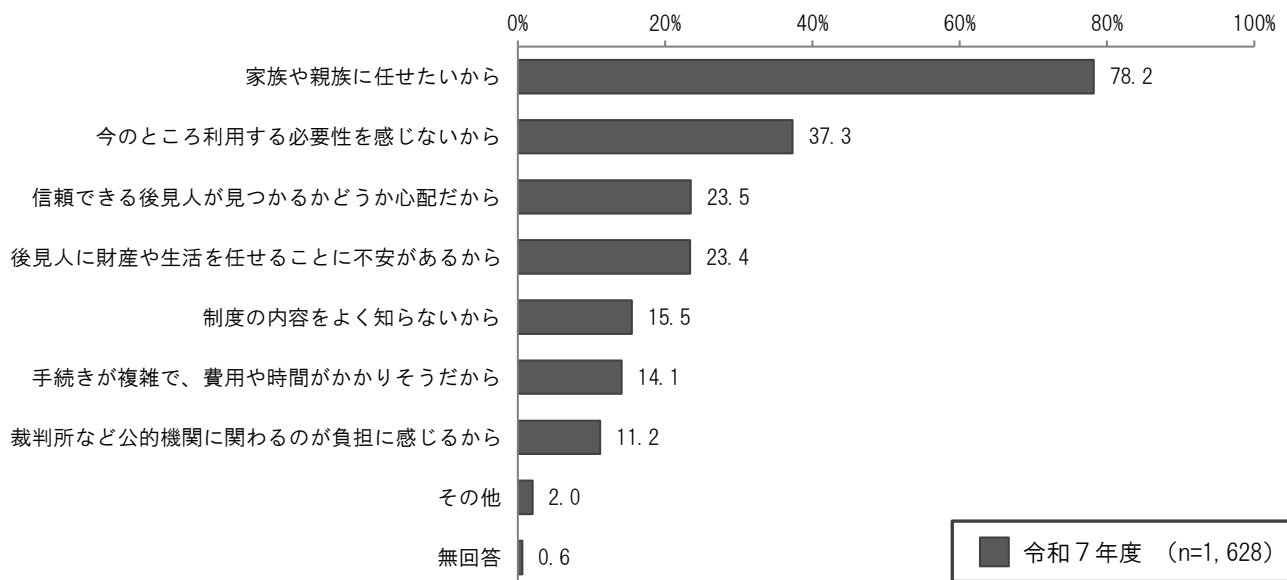
将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」が前回調査から微増し15.3%となっています。



「利用したくない」を選択した方におうかがいします。

問69- 1 利用したくない理由は何ですか。（複数回答）

成年後見制度を利用したくない理由について、「家族や親族に任せたいから」が78.2%と最も多く、次いで「今のところ利用する必要性を感じないから」が37.3%となっています。



単位：%

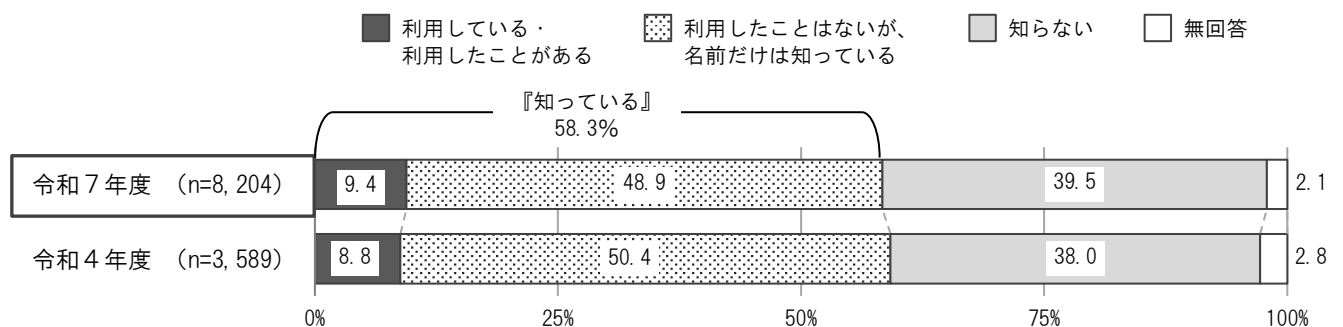
項目		家族や親族に任せたいから	今のところ利用する必要性を感じないから	信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから	後見人に財産や生活を任せることに不安があるから	制度の内容をよく知らないから	手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから	裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから	その他	無回答
全 体 (n=1,628)		78.2	37.3	23.5	23.4	15.5	14.1	11.2	2.0	0.6
男 性	65～69歳 (n=270)	62.3	30.6	28.7	31.1	14.0	18.9	13.4	4.6	0.0
	70～74歳 (n=162)	79.2	34.6	33.4	30.4	18.2	14.6	14.4	2.5	0.0
	75～79歳 (n=147)	73.6	33.5	22.0	24.0	17.5	10.0	11.4	0.3	0.0
	80～84歳 (n=93)	80.2	43.5	26.2	25.8	19.5	11.0	7.6	1.4	0.0
	85歳以上 (n=42)	74.2	40.2	22.5	15.4	16.4	8.6	1.2	0.0	0.0
女 性	65～69歳 (n=200)	84.8	32.3	27.4	30.4	13.1	16.3	13.1	2.4	0.0
	70～74歳 (n=204)	85.0	40.8	23.9	23.2	12.1	16.3	14.4	0.4	0.6
	75～79歳 (n=219)	81.4	45.1	14.4	13.4	12.2	8.7	4.7	1.8	1.3
	80～84歳 (n=182)	84.6	42.6	20.1	18.3	21.7	14.1	13.9	1.8	0.8
	85歳以上 (n=109)	78.3	34.2	10.1	9.0	14.0	15.1	5.8	0.9	3.7

12. 高齢者福祉サービスの充実について

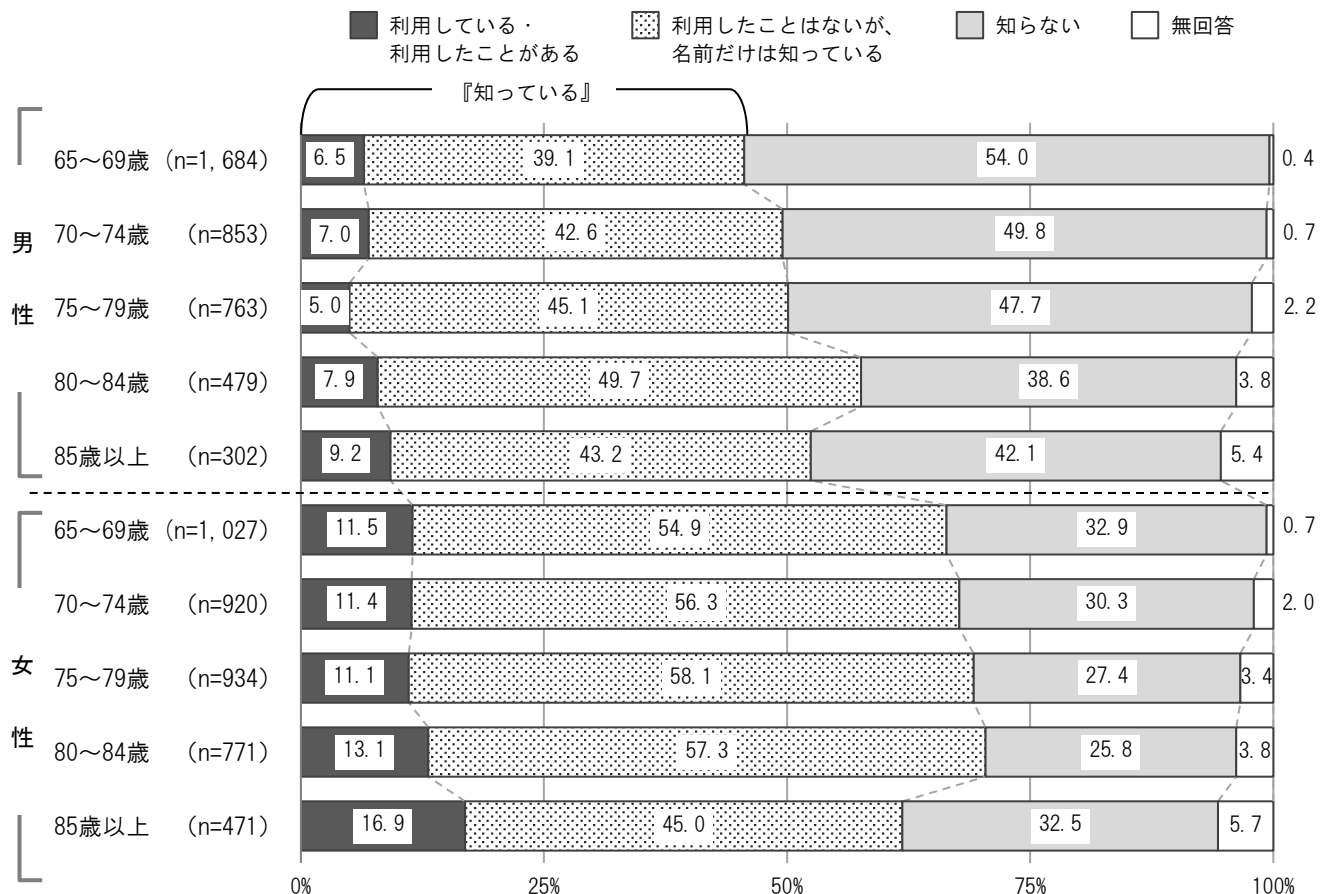
問70 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。（単一回答）

①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査からほとんど変化はなく58.3%となっています。



『知っている』＝「利用している・利用したことがある」＋「利用したことはないが、名前だけは知っている」

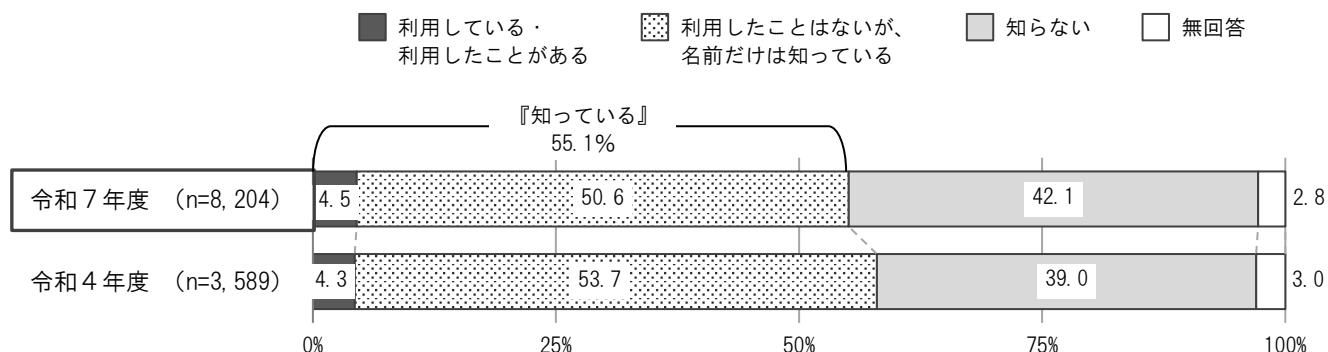


『知っている』＝「利用している・利用したことがある」＋「利用したことはないが、名前だけは知っている」

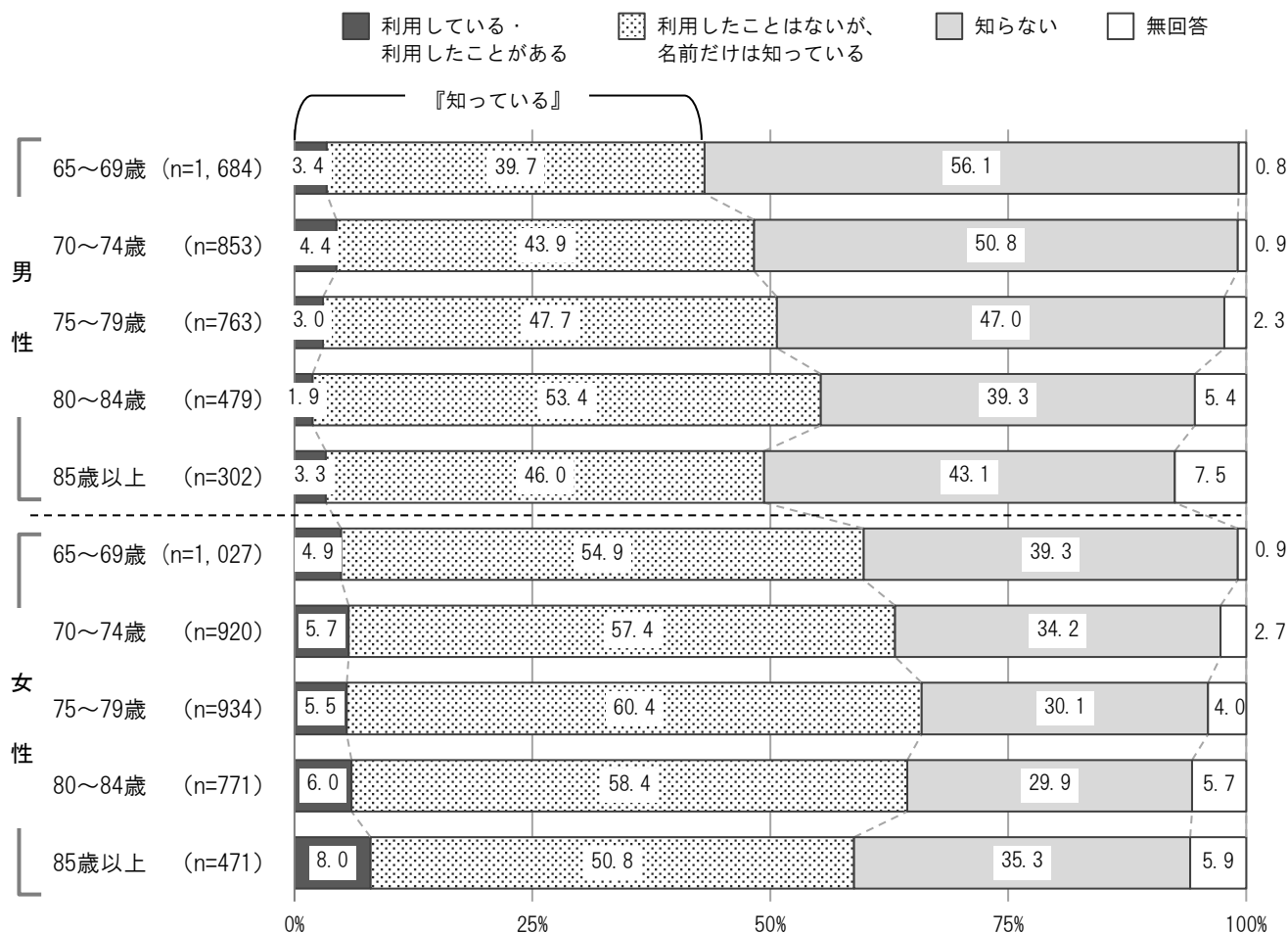
第2章 高齢者基本調査

② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査から微減し55.1%となっています。



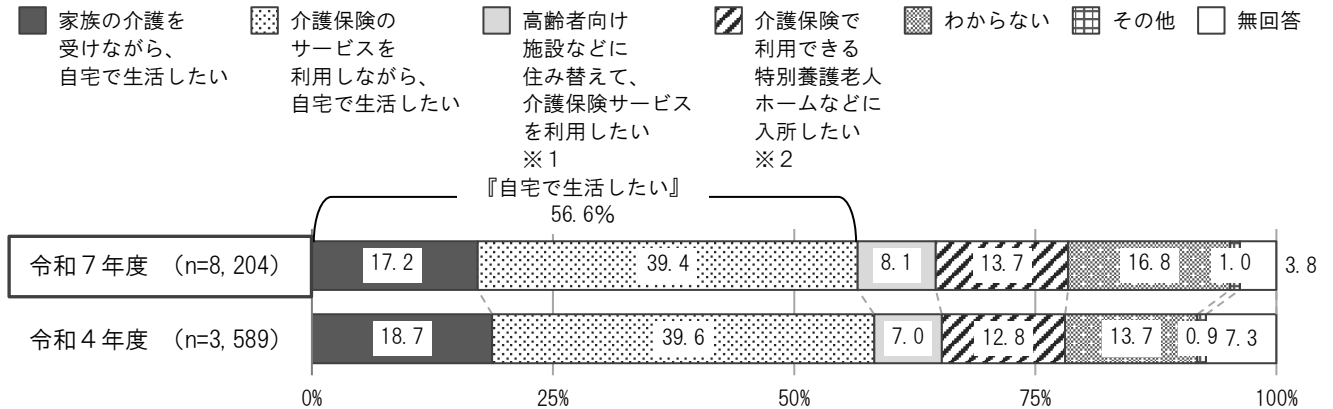
『知っている』＝「利用している・利用したことがある」＋「利用したことはないが、名前だけは知っている」



『知っている』＝「利用している・利用したことがある」＋「利用したことはないが、名前だけは知っている」

問71 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（単一回答）

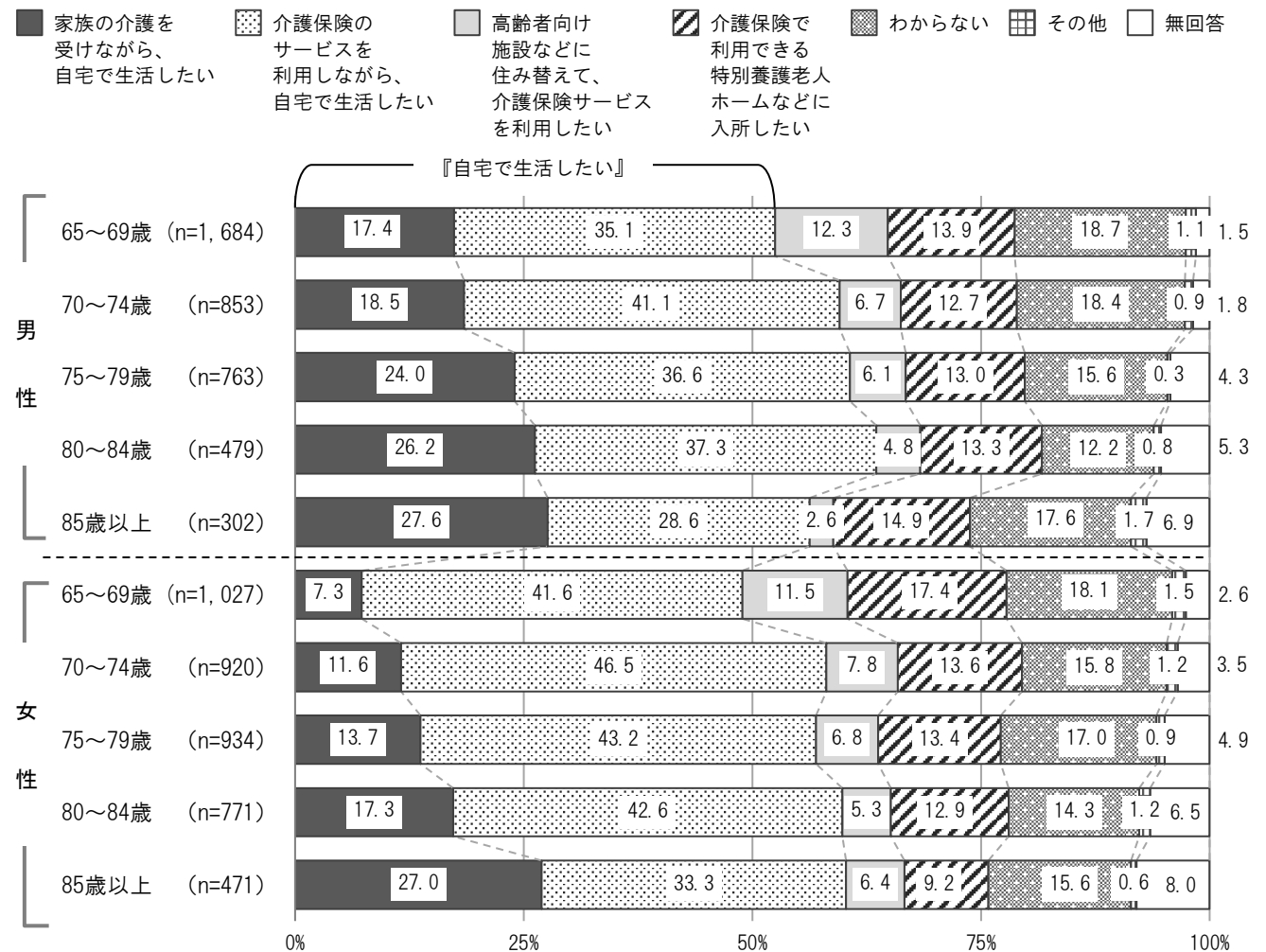
自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思うかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」）が前回調査から微減し56.6%となっています。



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院などに入所したい

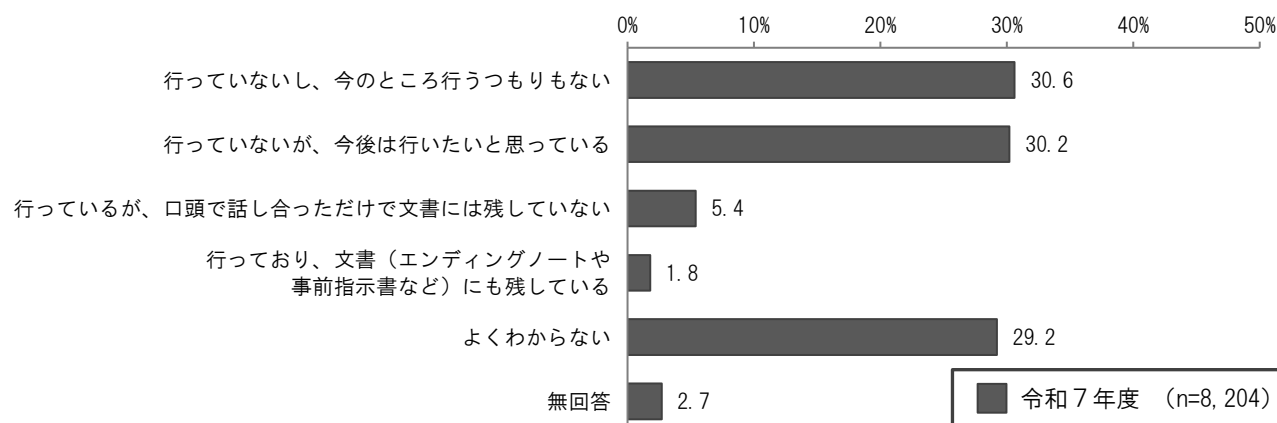
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」



『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

問72 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療や介護について、もし自分で十分に判断できなくなった時に備えて、家族や医師などとあらかじめ話し合っておくことをいいます。あなたは、このような人生会議を行ったことがありますか。（単一回答）

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）を行ったことがあるかについて、「行っていないし、今のところ行うつもりもない」が30.6%と最も多く、次いで「行っていないが、今後は行いたいと思っている」が30.2%となっています。

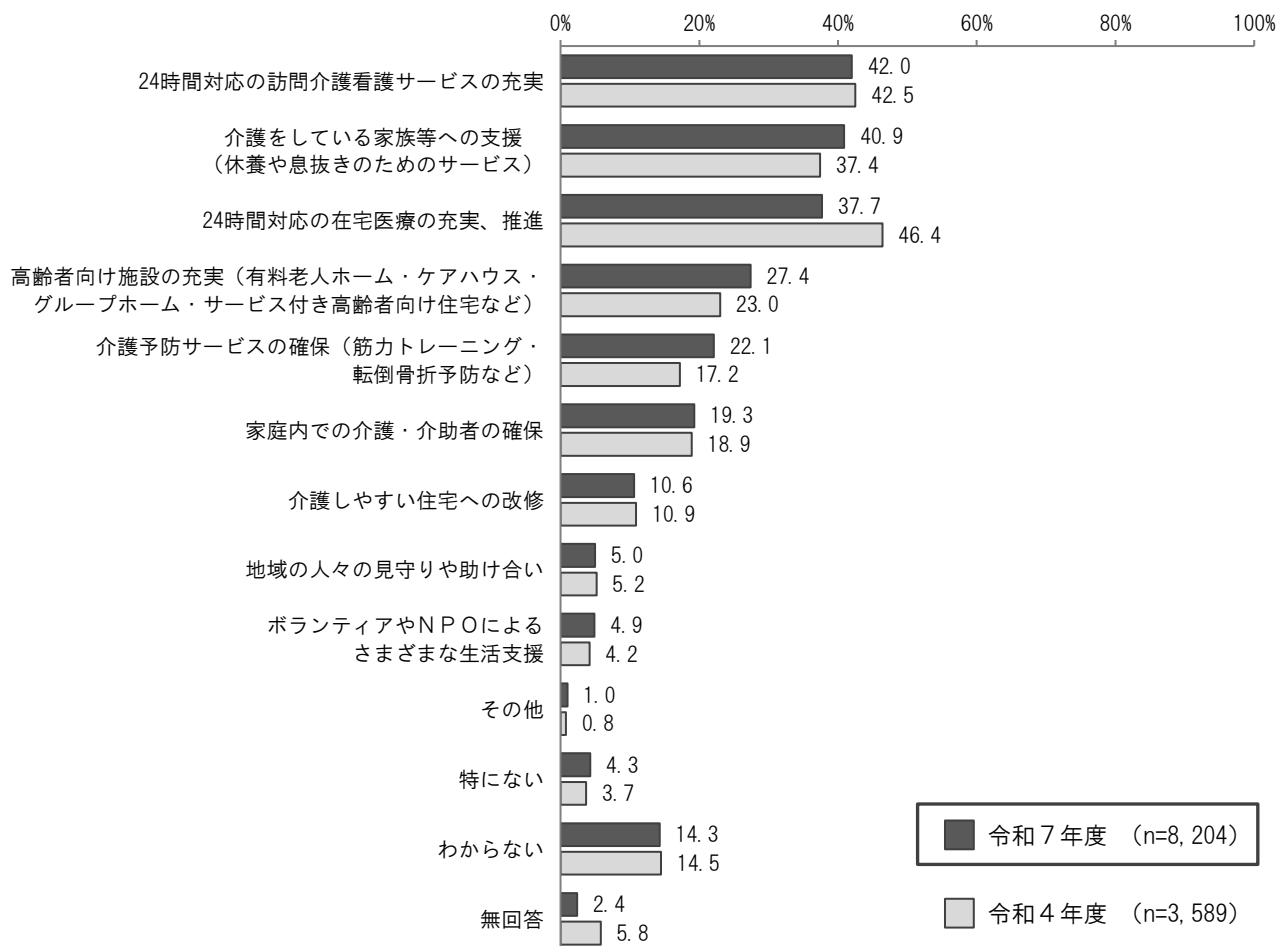


単位：%

項目		行っていないし、今のところ行うつもりもない	行っていないが、今後は行いたいと思っている	行っているが、口頭で話し合っただけで文書には残していない	行っており、文書（エンディングノートや事前指示書など）にも残している	よくわからない	無回答
全 体 (n=8,204)		30.6	30.2	5.4	1.8	29.2	2.7
男 性	65～69歳 (n=1,684)	35.6	30.6	3.1	1.3	28.4	1.0
	70～74歳 (n=853)	38.9	26.0	3.8	1.7	28.7	0.9
	75～79歳 (n=763)	38.1	25.1	3.3	1.2	29.5	2.8
	80～84歳 (n=479)	35.5	24.4	3.7	1.9	30.7	3.8
	85歳以上 (n=302)	30.8	19.5	4.2	3.1	36.6	5.9
女 性	65～69歳 (n=1,027)	28.4	37.3	7.7	1.2	24.8	0.7
	70～74歳 (n=920)	24.5	34.8	6.2	1.9	30.5	2.0
	75～79歳 (n=934)	23.4	32.9	8.2	1.5	30.0	4.0
	80～84歳 (n=771)	22.5	33.5	7.5	2.4	29.6	4.4
	85歳以上 (n=471)	24.0	22.4	7.9	3.9	32.1	9.6

問73 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。（3つまで複数回答）

可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要だと思うサービスについて、「24時間対応の訪問介護看護サービスの充実」が前回調査からほとんど変化はないものの42.0%と最も多く、次いで「介護をしている家族等への支援（休養や息抜きのためのサービス）」が前回調査から増加し40.9%となっています。



13. 各種リスクの出現状況について

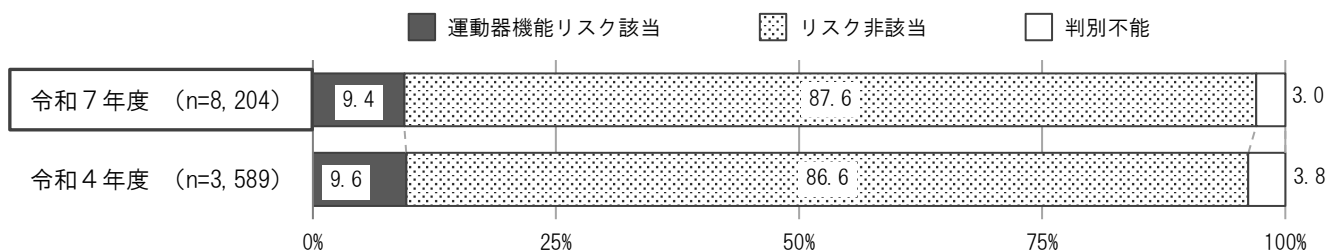
【各種リスク算出について】

要介護状態になる前の高齢者のリスクを把握するため、以下の項目について設問より出現割合を算出した。

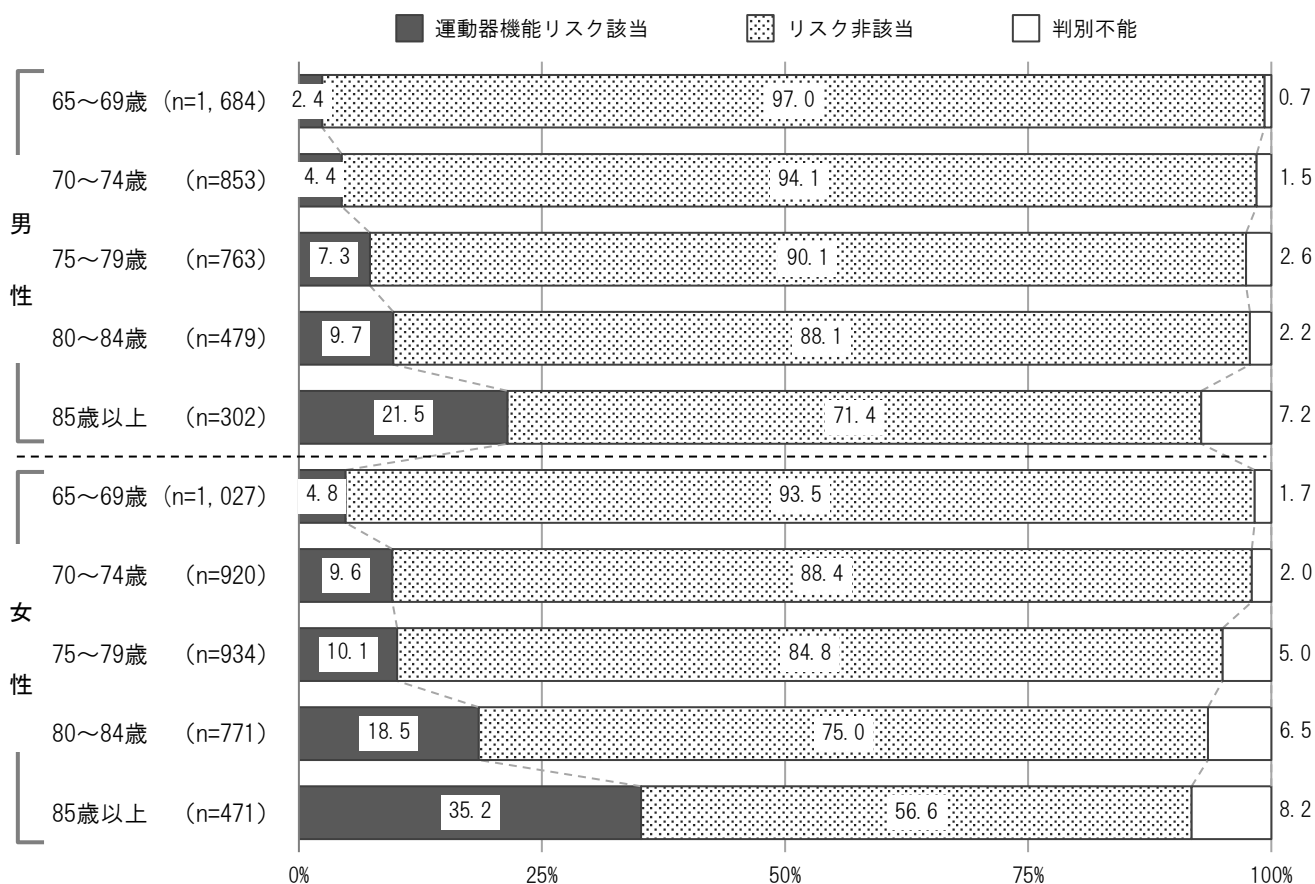
リスク分類	問	設 問	選択肢	判定方法
運動器機能リスク 高齢者の割合	問13	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「3. できない」	左記3問以上で 該当
	問14	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「3. できない」	
	問15	15分位続けて歩いていますか	「3. できない」	
	問16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」 or 「2. 1度ある」	
	問17	転倒に対する不安は大きいですか	「1. とても不安である」 or 「2. やや不安である」	
転倒リスク 高齢者の割合	問16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」 or 「2. 1度ある」	左記で該当
閉じこもりリスク 高齢者の割合	問18	週に1回以上は外出していますか	「1. ほとんど外出しない」 or 「2. 週1回」	左記で該当
栄養改善リスク 高齢者の割合	問10	あなたの身長と体重をご回答ください	BMI（体重(kg) ÷ {身長(m)の2乗}） < 18.5	BMIが18.5未満で該当
咀嚼機能リスク 高齢者の割合	問21	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1. はい」	左記で該当
認知症リスク 高齢者の割合	問24	物忘れが多いと感じますか	「1. はい」	左記で該当
うつリスク 高齢者の割合	問38	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「1. はい」	左記1問以上で 該当
	問39	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「1. はい」	
IADLが低い 高齢者の割合	問25	バスや電車を使って1人で外出していますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	左記3問以下で 該当
	問26	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	
	問27	自分で食事の用意をしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	
	問28	自分で請求書の支払いをしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	
	問29	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	

運動器機能リスク高齢者の割合

「運動器機能リスク該当」者について、前回調査からほとんど変化はなく9.4%となっています。



「運動器機能リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較すると女性の方が多くなっています。



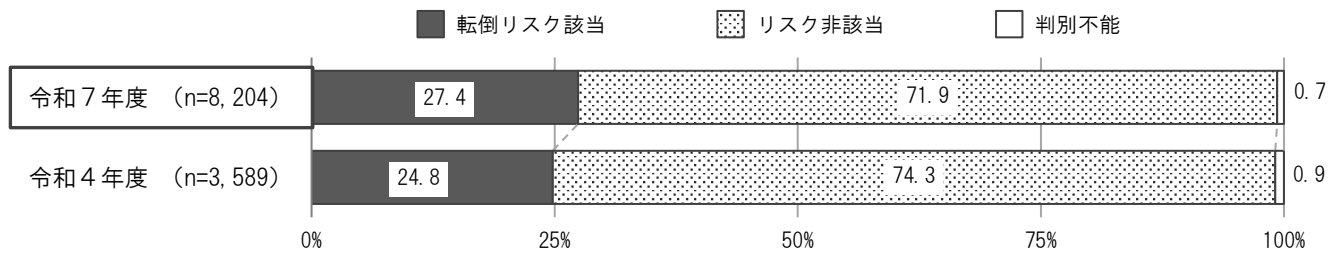
単位：%

項目		運動器機能 リスク該当	リスク非 該当	判別 不能
全 体 (n=8,204)		9.4	87.6	3.0
圏 域	南 部 (n=1,375)	8.8	88.6	2.5
	西 部 (n=1,396)	8.6	89.0	2.4
	中 部 (n=1,384)	10.6	86.0	3.4
	東 部 (n=1,813)	9.1	88.2	2.7
	北 部 (n=2,236)	10.4	85.5	4.1

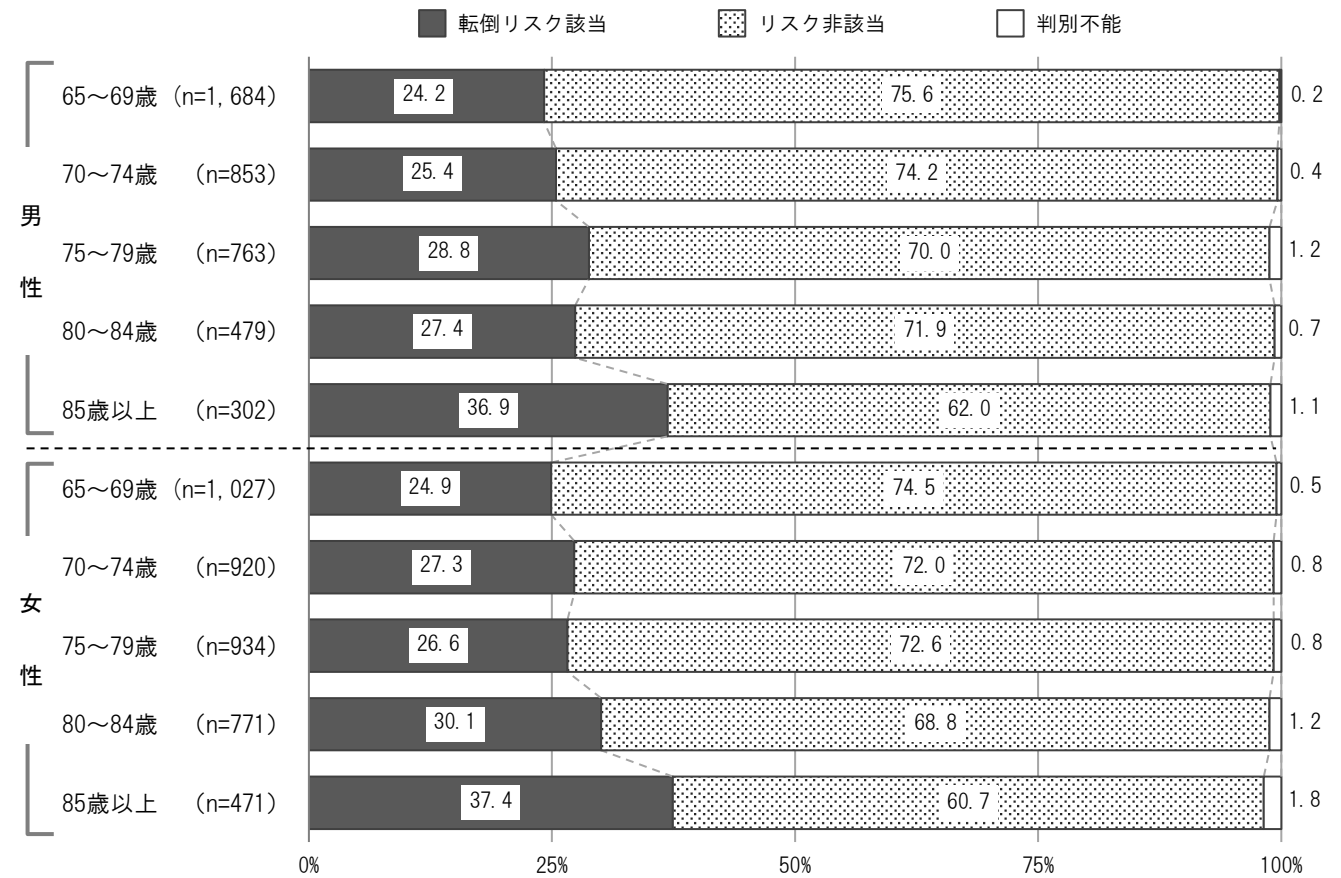
第2章 高齢者基本調査

■転倒リスク高齢者の割合

「転倒リスク該当」者について、前回調査から微増し27.4%となっています。



「転倒リスク該当」者について、他の年代と比較して男女ともに「85歳以上」で多くなっています。

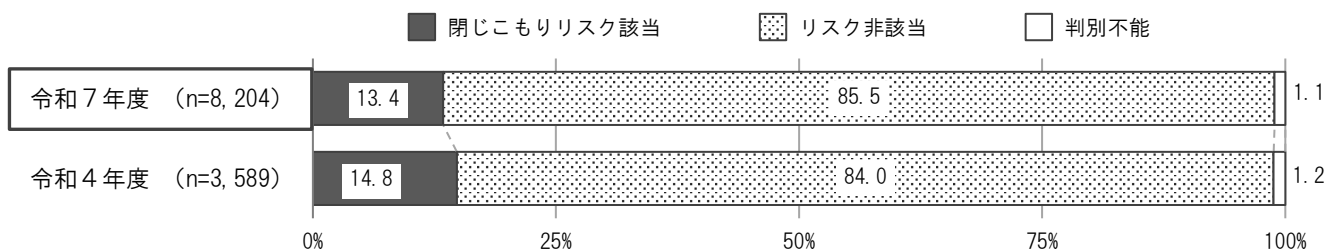


単位：％

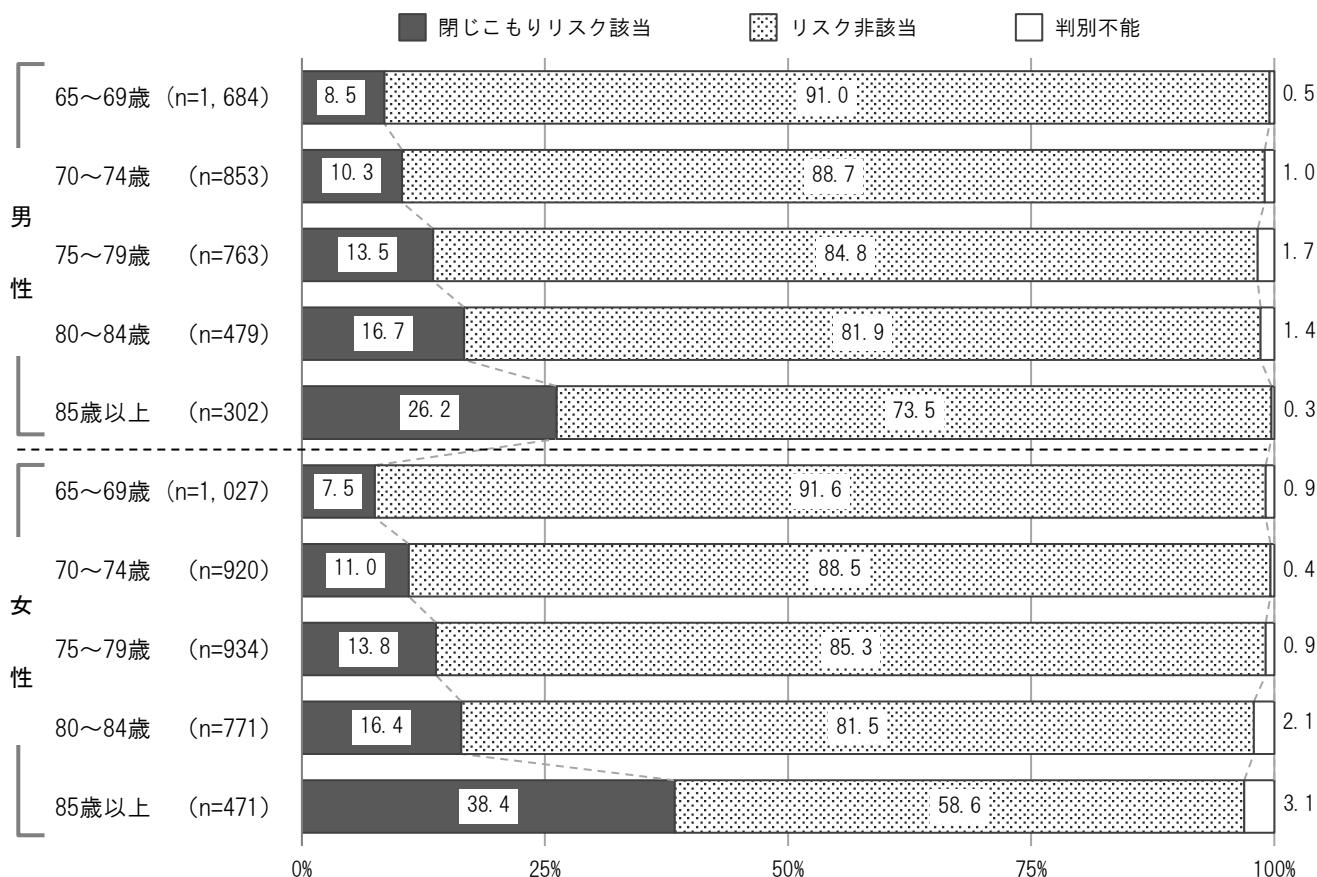
項 目		転倒 リスク 該当	リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,204)		27.4	71.9	0.7
圏 域	南 部 (n=1,375)	27.2	72.0	0.9
	西 部 (n=1,396)	25.6	73.8	0.6
	中 部 (n=1,384)	28.1	71.4	0.5
	東 部 (n=1,813)	26.9	72.5	0.6
	北 部 (n=2,236)	29.5	69.4	1.1

■閉じこもりリスク高齢者の割合

「閉じこもりリスク該当」者について、前回調査から微減し13.4%となっています。



「閉じこもりリスク該当」者について、他の年代と比較して男女ともに「85歳以上」で多くなっています。



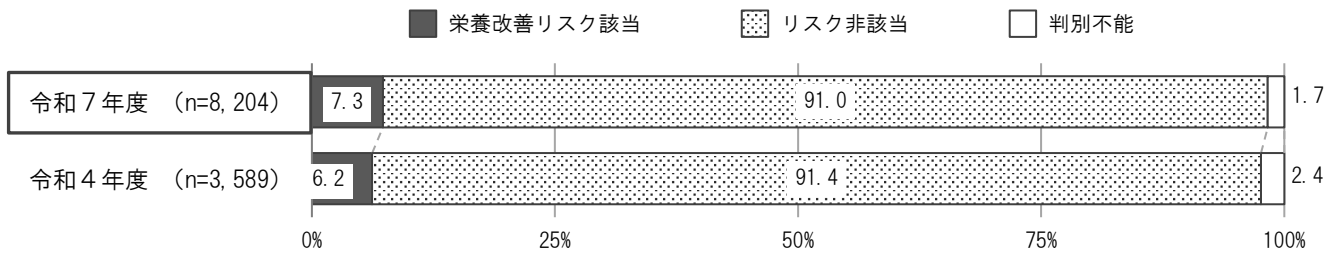
単位：％

項目		閉じこもり リスク 該当	リスク 非 該当	判 別 不 能
全 体 (n=8,204)		13.4	85.5	1.1
圏 域	南 部 (n=1,375)	11.6	87.5	0.9
	西 部 (n=1,396)	12.3	86.2	1.5
	中 部 (n=1,384)	15.4	83.5	1.1
	東 部 (n=1,813)	11.8	87.3	0.8
	北 部 (n=2,236)	16.4	82.4	1.2

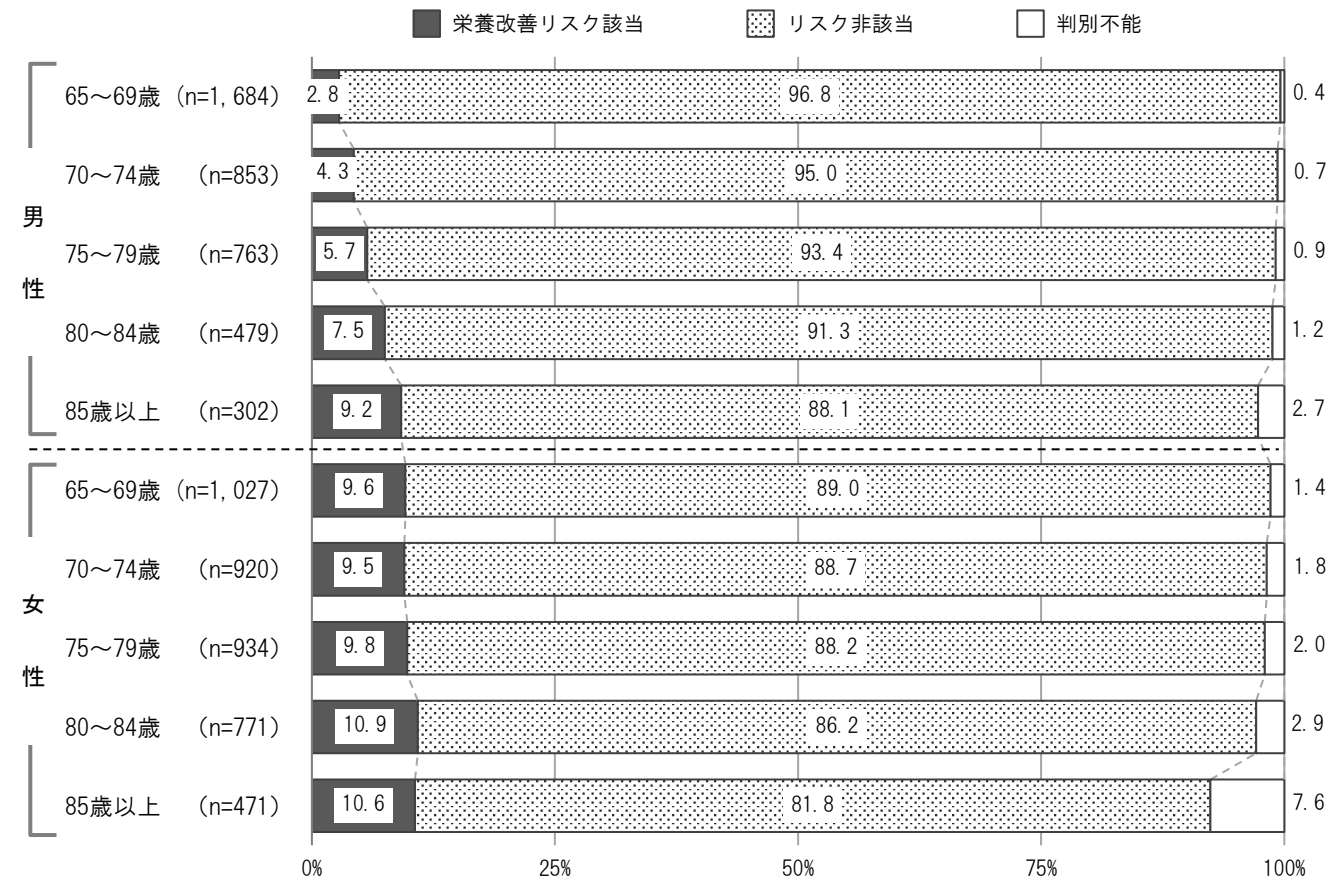
第2章 高齢者基本調査

■栄養改善リスク高齢者の割合

「栄養改善リスク該当」者について、前回調査から微増し7.3%となっています。



「栄養改善リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較すると女性の方が多くなっています。

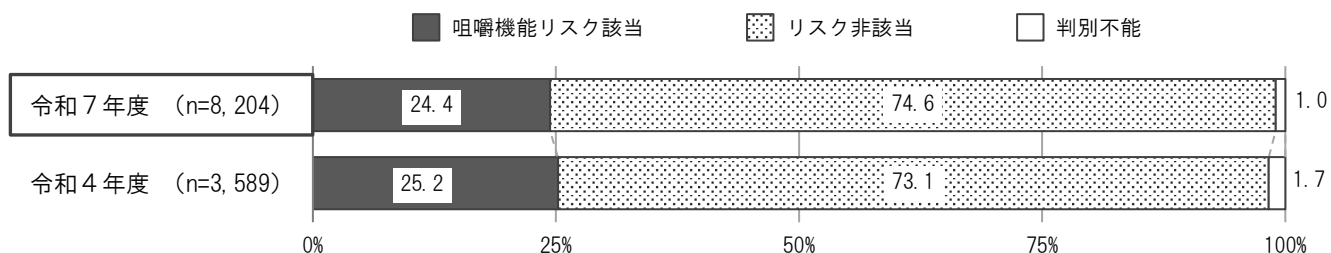


単位：%

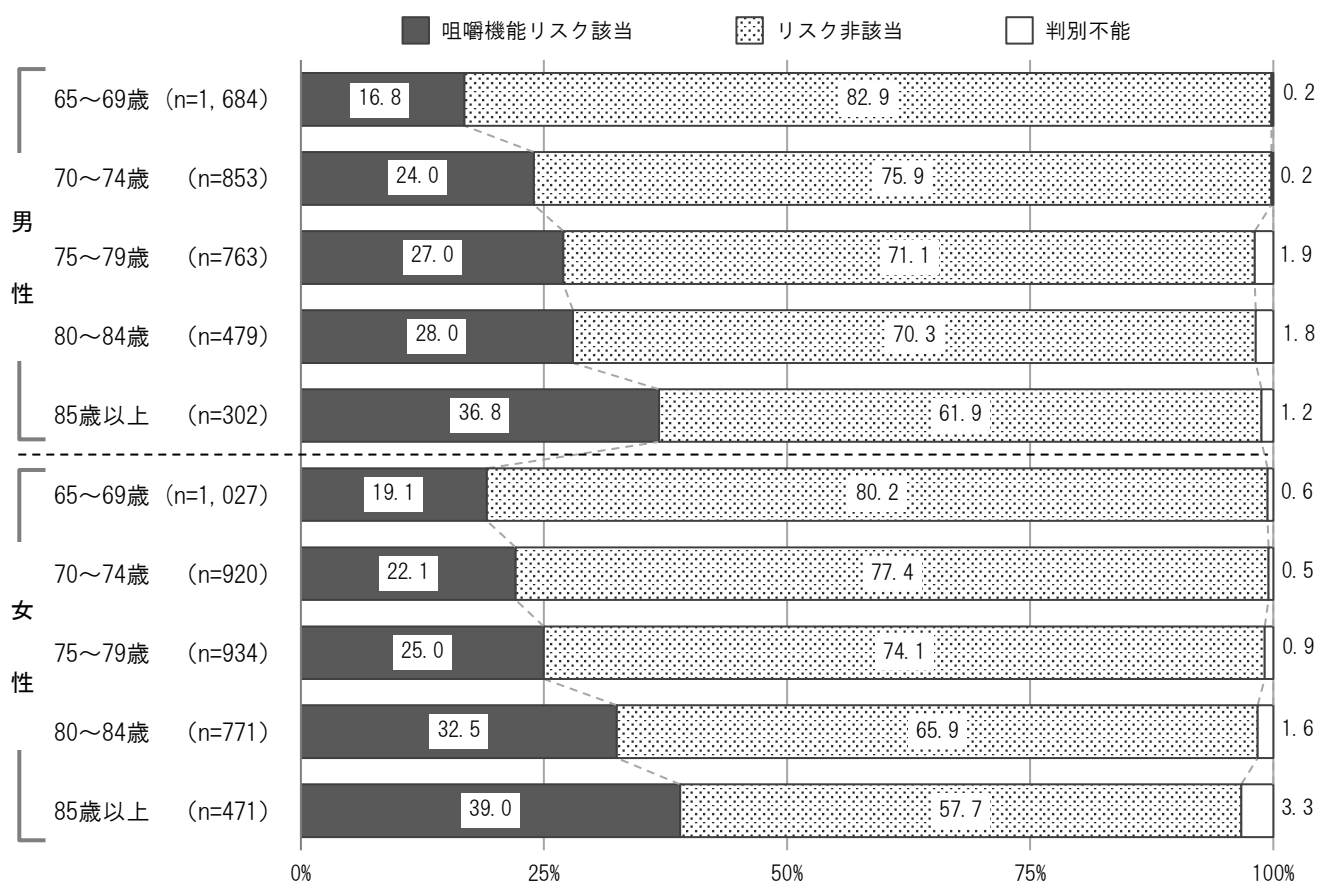
項目		栄養改善 リスク 該当	リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,204)		7.3	91.0	1.7
圏 域	南 部 (n=1,375)	8.1	90.0	1.9
	西 部 (n=1,396)	7.6	91.1	1.3
	中 部 (n=1,384)	7.6	90.2	2.1
	東 部 (n=1,813)	7.3	91.0	1.7
	北 部 (n=2,236)	6.4	92.0	1.6

■咀嚼機能リスク高齢者の割合

「咀嚼機能リスク該当」者について、前回調査からほとんど変化はなく24.4%となっています。



「咀嚼機能リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。



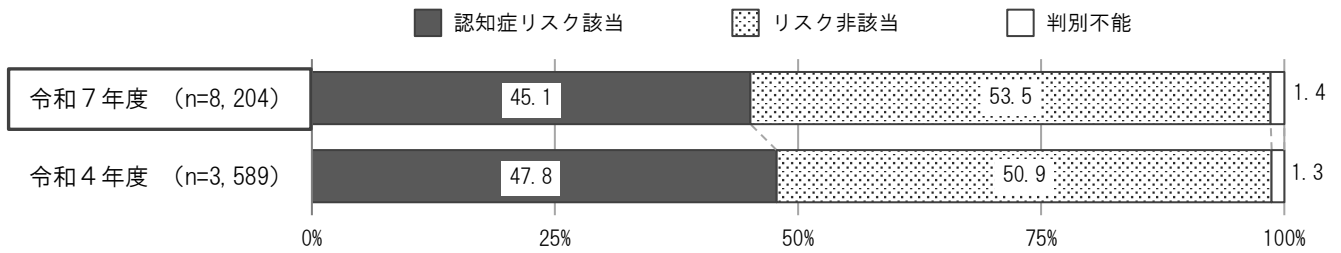
単位：%

項目		咀嚼機能リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=8,204)		24.4	74.6	1.0
圏域	南部 (n=1,375)	23.0	76.1	0.9
	西部 (n=1,396)	21.1	77.7	1.2
	中部 (n=1,384)	24.7	74.0	1.3
	東部 (n=1,813)	25.4	74.1	0.5
	北部 (n=2,236)	27.2	71.7	1.1

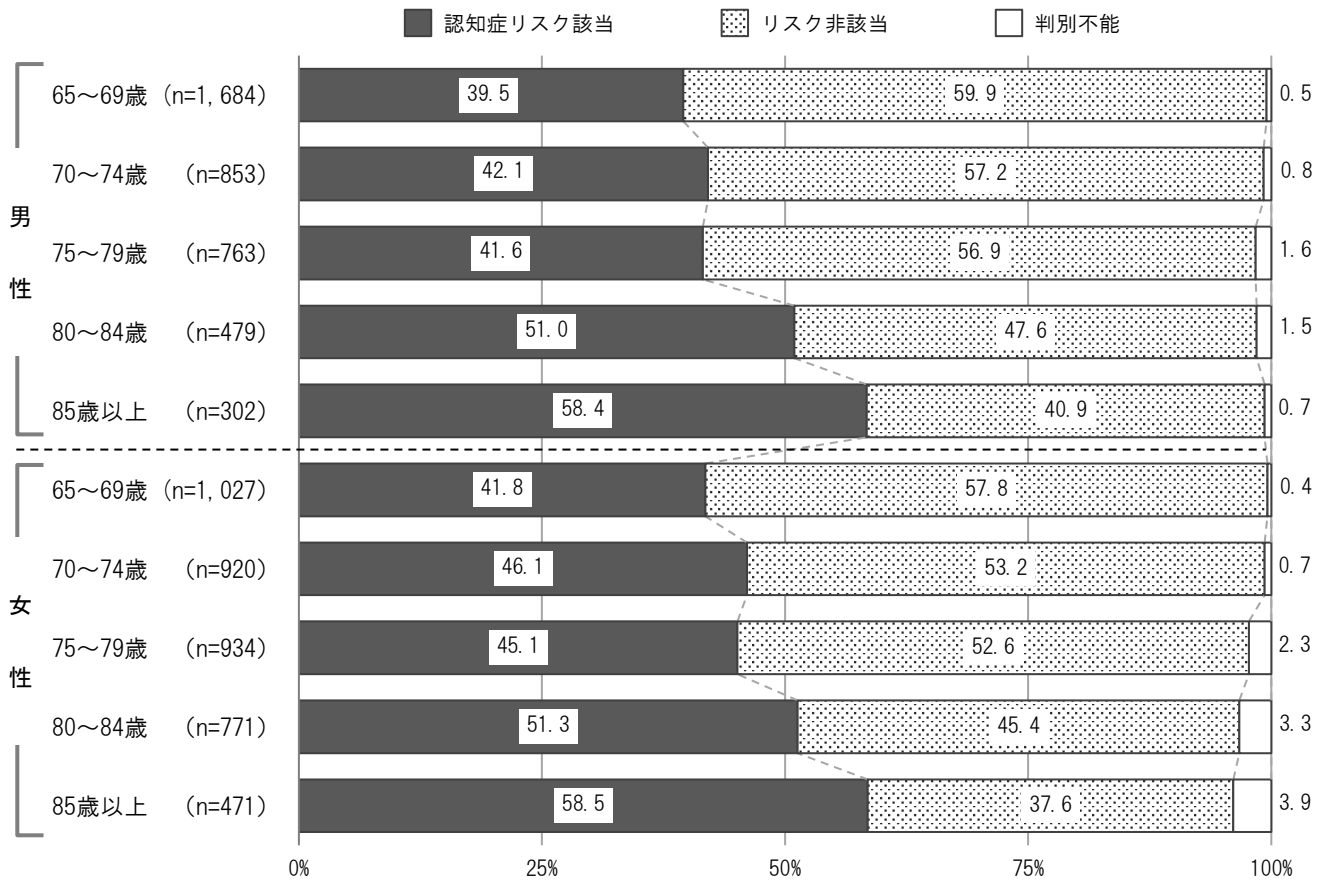
第2章 高齢者基本調査

■認知症リスク高齢者の割合

「認知症リスク該当」者について、前回調査から微減し45.1%となっています。



「認知症リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。

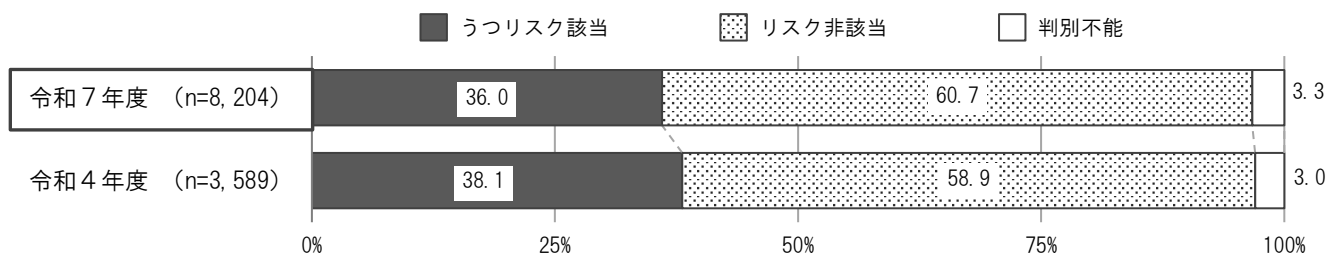


単位：％

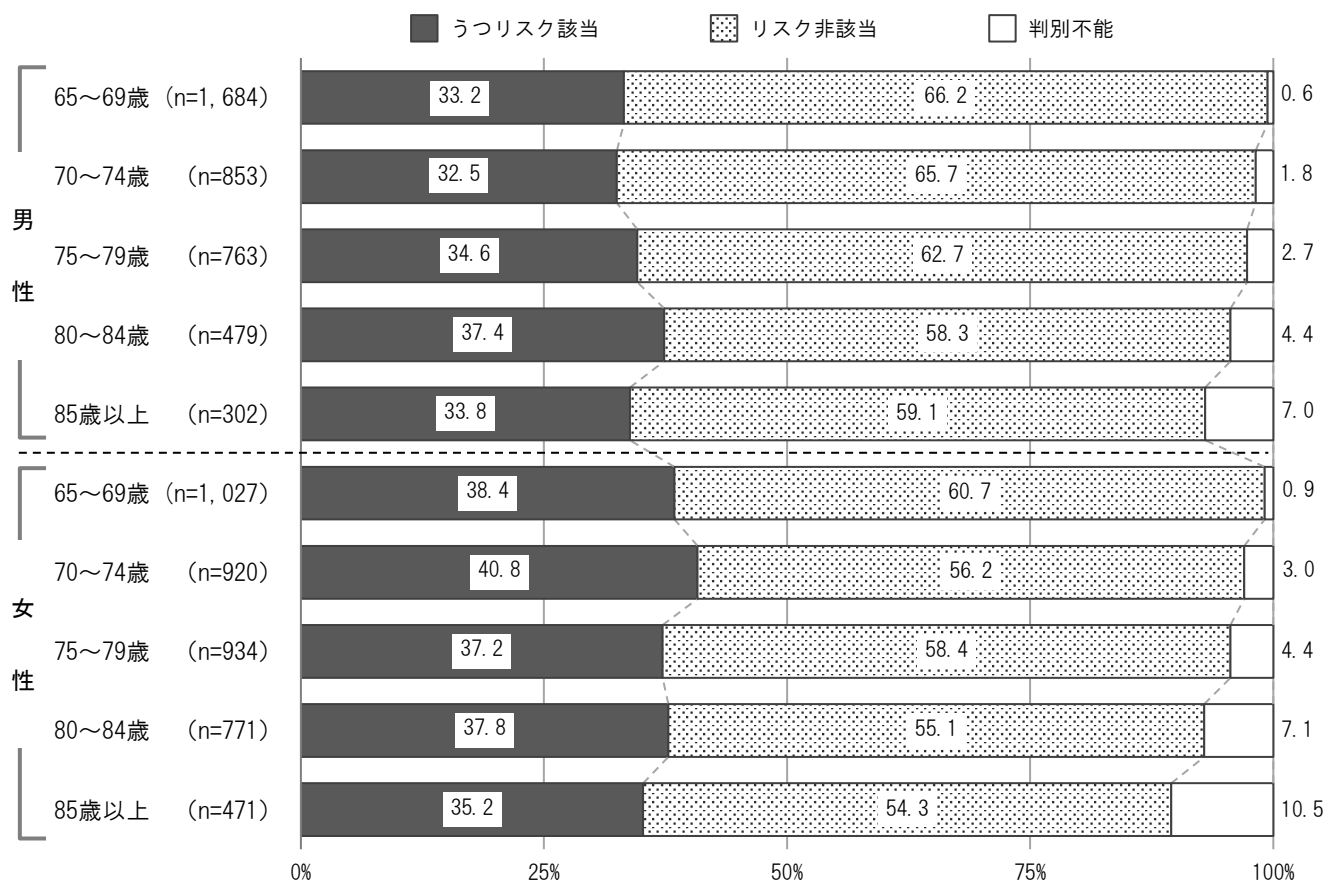
項 目		認知症 リスク 該当	認知症 リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,204)		45.1	53.5	1.4
圏 域	南 部 (n=1,375)	41.3	57.7	1.0
	西 部 (n=1,396)	44.9	53.2	1.9
	中 部 (n=1,384)	48.4	50.0	1.7
	東 部 (n=1,813)	44.3	54.8	0.8
	北 部 (n=2,236)	46.8	51.6	1.6

■うつリスク高齢者の割合

「うつリスク該当」者について、前回調査から微減し36.0%となっています。



他の年代と比較して「男性」では「80～84歳」、女性では「70～74歳」で多くなっています。



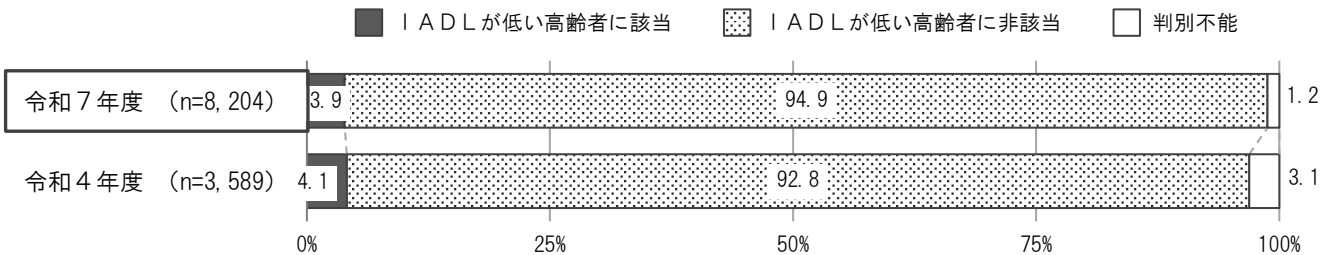
単位：%

項目		うつ リスク 該当	リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,204)		36.0	60.7	3.3
圏 域	南 部 (n=1,375)	36.3	60.5	3.2
	西 部 (n=1,396)	34.3	62.5	3.2
	中 部 (n=1,384)	37.8	58.6	3.6
	東 部 (n=1,813)	35.6	61.2	3.2
	北 部 (n=2,236)	37.0	59.7	3.3

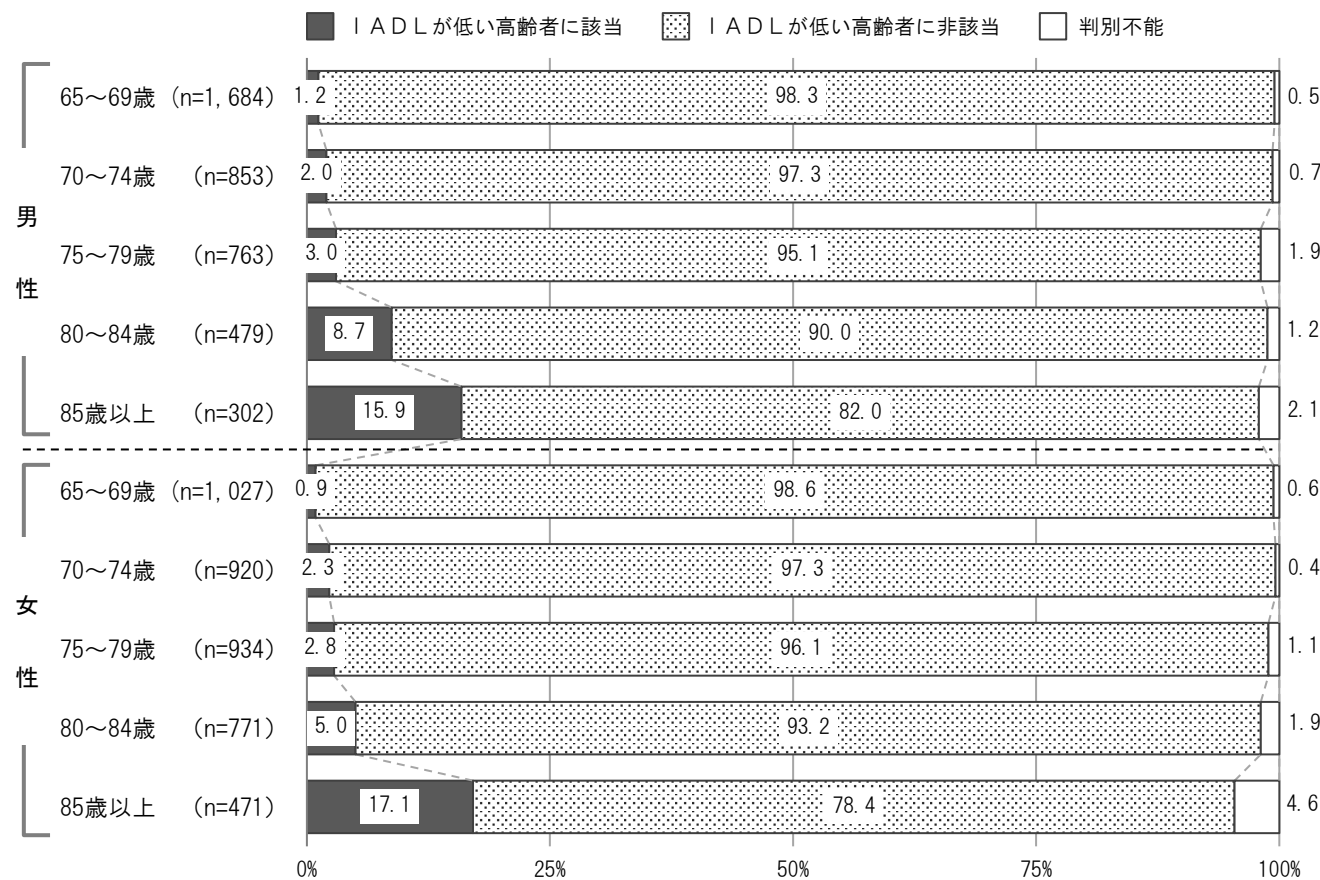
第2章 高齢者基本調査

■ I A D Lが低い高齢者の割合

「I A D Lが低い高齢者に該当」について、前回調査からほとんど変化はなく3.9%となっています。



「IADLが低い高齢者に該当」について、他の性別・年代と比較して男女ともに「85歳以上」で多くなっています。



単位：%

項 目		I A D Lが低い 高齢者に該当	I A D Lが低い 高齢者に非該当	判別 不能
全 体 (n=8,204)		3.9	94.9	1.2
圏 域	南 部 (n=1,375)	3.6	95.1	1.3
	西 部 (n=1,396)	3.3	95.4	1.2
	中 部 (n=1,384)	4.1	94.8	1.1
	東 部 (n=1,813)	3.7	95.4	0.9
	北 部 (n=2,236)	4.8	93.8	1.4

第3章 要介護高齢者調査

○ 調査の対象

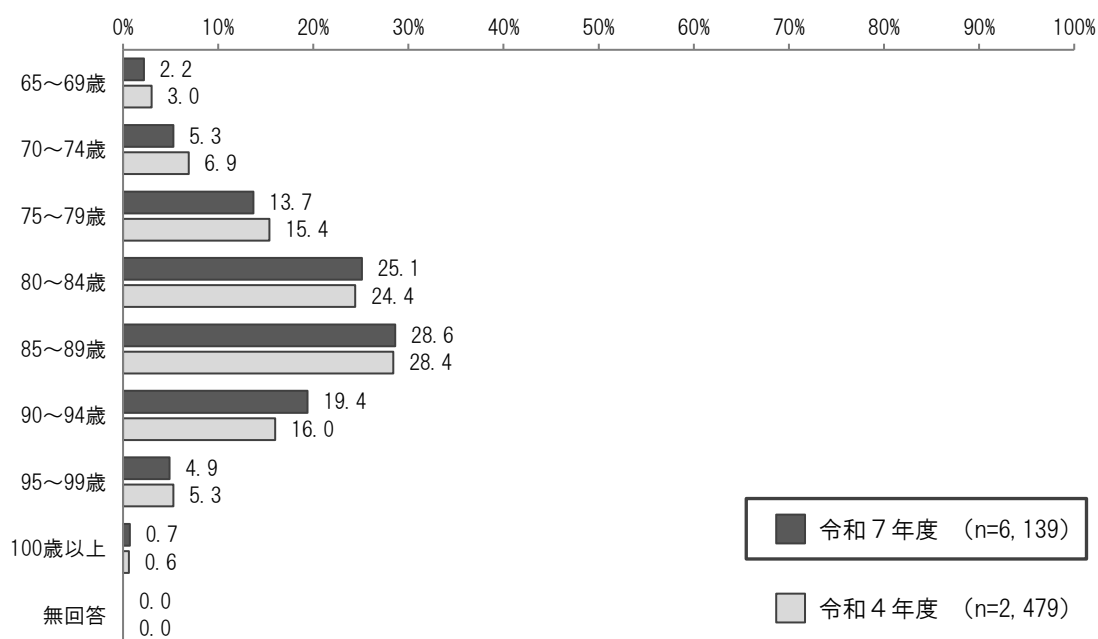
市内在住で、要介護認定を受けている、65歳以上の方

○ 配布・回収の状況

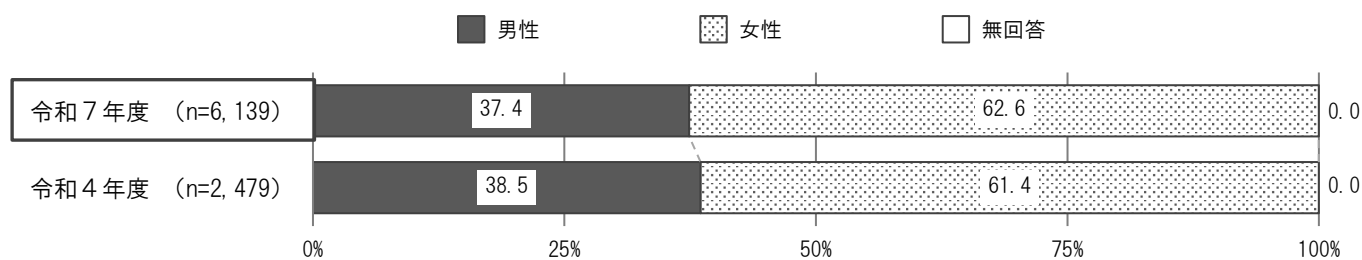
配布数： 9,600
有効回収数： 6,139
有効回収率： 63.9%

1. 回答者の基本属性

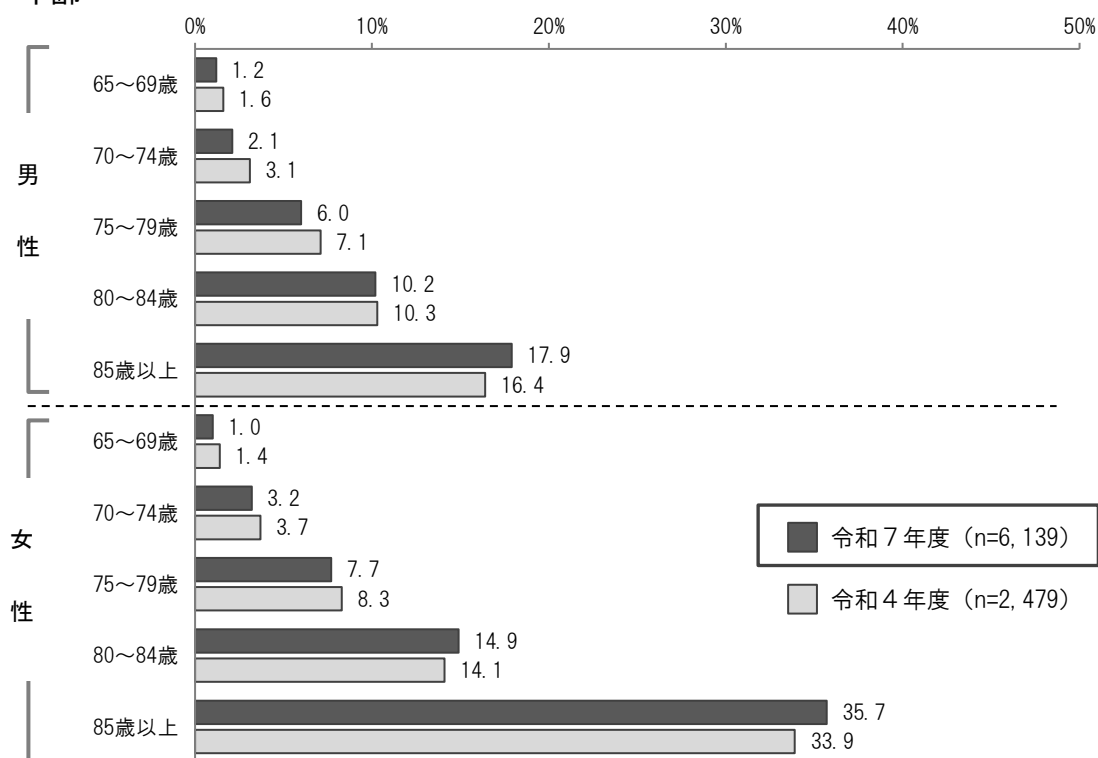
(1) 年齢



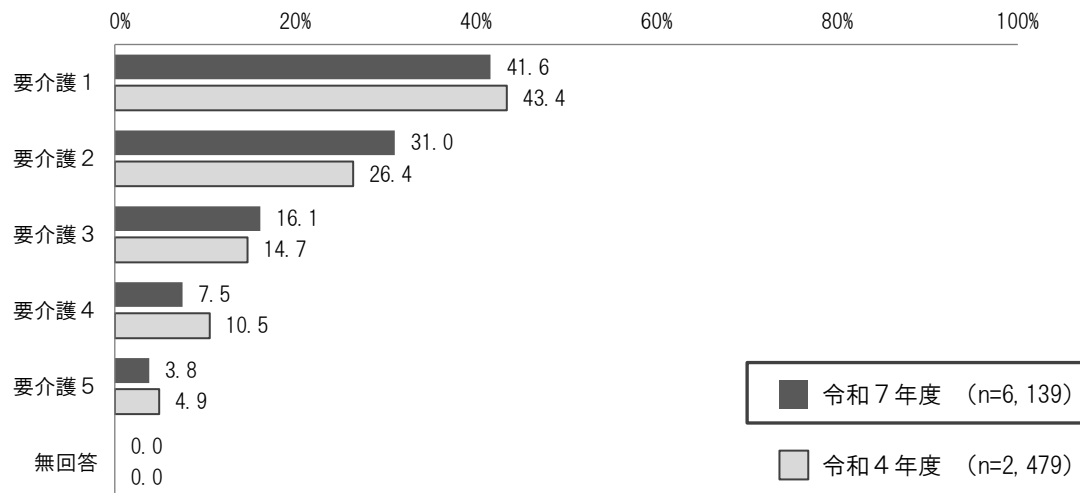
(2) 性別



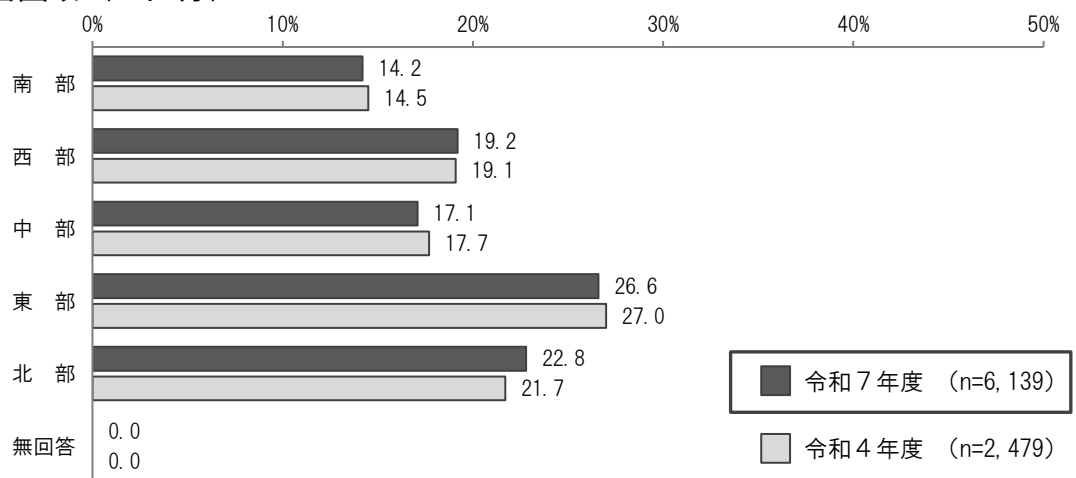
(3) 性別・年齢



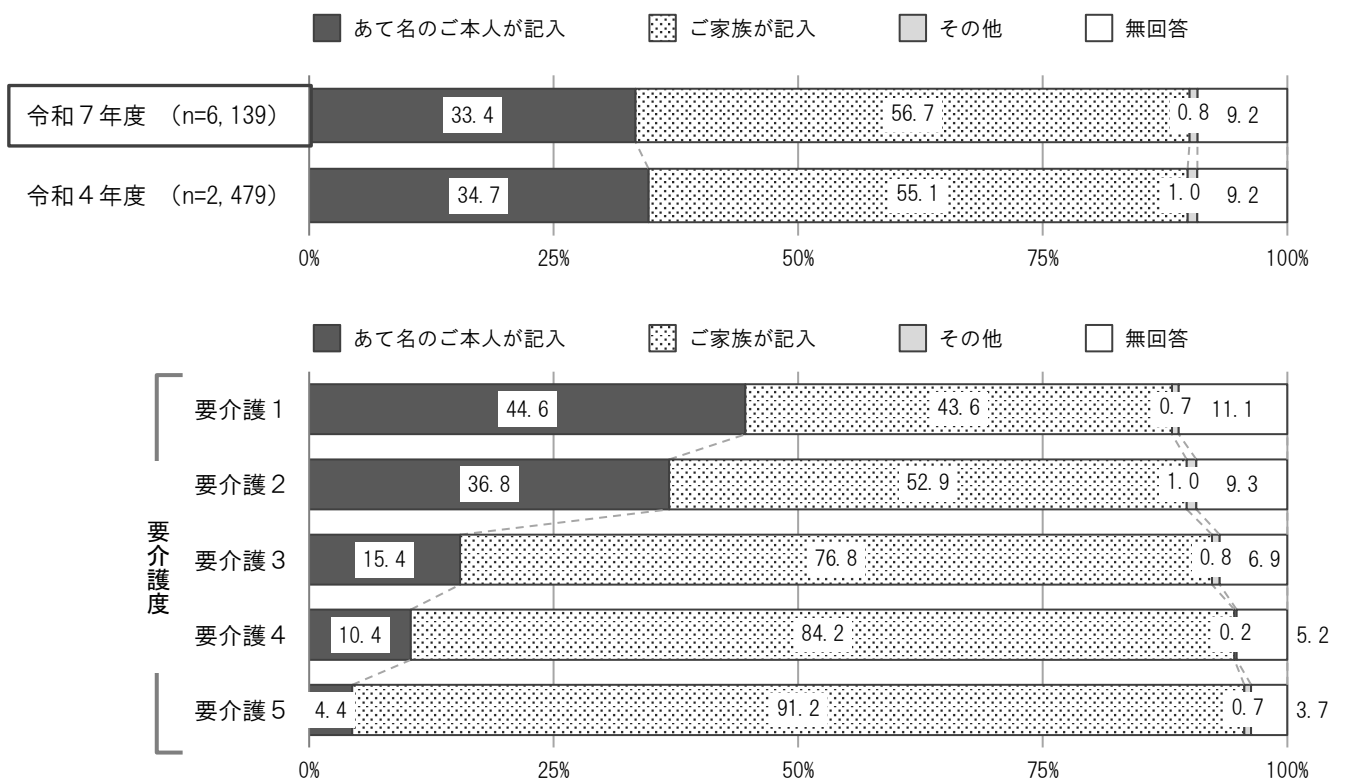
(4) 要介護等の認定状況



(5) 日常生活圏域 (5区分)



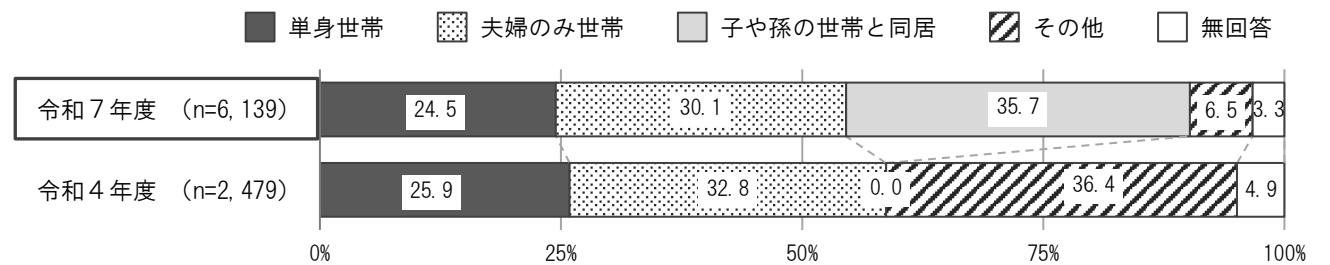
(6) 調査票の回答者



2. ご家族や生活状況について

問 1 あなたの世帯類型について、ご回答ください。（単一回答）

世帯類型について、「子や孫の世帯と同居」が35.7%と最も多く、「単身世帯」が前回調査から微減し24.5%、「夫婦のみ世帯」も前回調査から微減し30.1%となっています。



※「子や孫の世帯と同居」は令和7年度調査から選択肢を追加

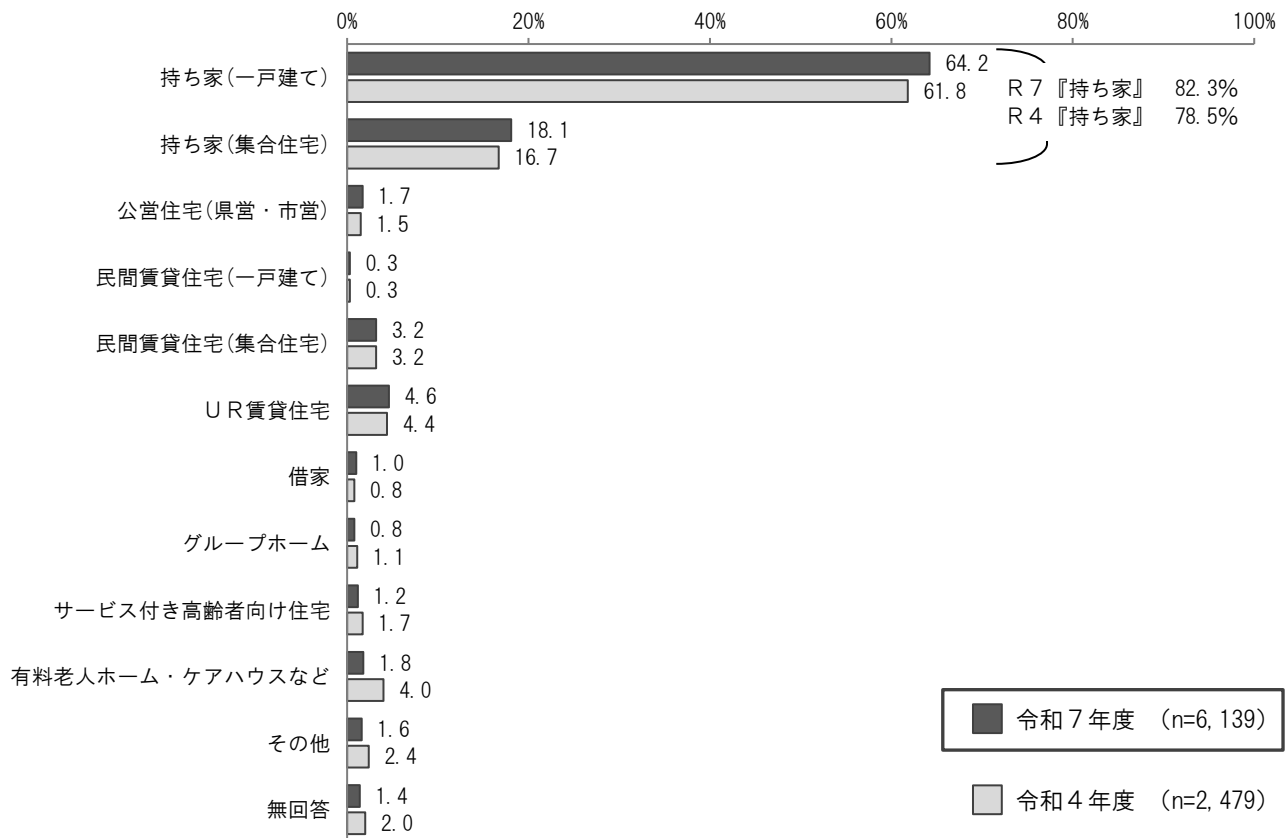
70歳以上について、「夫婦のみ世帯」は男性回答の割合が高くなる一方、「単身世帯」は女性回答の割合が高くなっており、85歳以上の女性の一人暮らし高齢者は36.5%となっています。

単位：％

項 目		単身世帯	夫婦のみ世帯	子や孫の世帯と同居	その他	無回答
全 体 (n=6,139)		24.5	30.1	35.7	6.5	3.3
男 性	65～69歳 (n=72)	32.0	40.9	12.4	9.0	5.6
	70～74歳 (n=128)	10.3	57.1	27.0	5.0	0.6
	75～79歳 (n=384)	9.4	56.4	28.1	4.3	1.8
	80～84歳 (n=626)	9.2	54.0	27.6	6.3	2.8
	85歳以上 (n=1,090)	15.1	42.9	33.2	4.7	4.1
女 性	65～69歳 (n=62)	12.7	47.5	18.7	15.9	5.2
	70～74歳 (n=197)	15.2	44.0	32.4	6.6	1.9
	75～79歳 (n=473)	23.0	34.5	30.5	9.1	2.9
	80～84歳 (n=912)	28.7	27.1	33.4	6.7	4.2
	85歳以上 (n=2,192)	36.5	9.2	44.6	6.8	3.0
要介護度	要介護1 (n=2,545)	28.9	28.9	31.8	6.6	3.8
	要介護2 (n=1,911)	25.9	30.9	34.5	5.5	3.3
	要介護3 (n=988)	17.2	31.7	42.0	5.9	3.1
	要介護4 (n=459)	16.7	30.6	41.8	10.1	0.8
	要介護5 (n=233)	11.4	30.2	48.4	8.4	1.7

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（単一回答）

住居について、「持ち家（一戸建て）」が前回調査から微増し64.2%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」も前回調査から微増し18.1%となっています。住居として『持ち家』（「持ち家（一戸建て）」「持ち家（集合住宅）」）が前回調査から増加し82.3%となっています。



『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」

第3章 要介護高齢者調査

住居として『持ち家』は、他の年代と比較して男女ともに「75～79歳」で多く、『賃貸』は、男性では「65～69歳」、女性では「80～84歳」で多くなっています。

単位：％

項 目		持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	公営住宅（県営・市営）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
全 体 （n=6,139）		64.2	18.1	1.7	0.3	3.2	4.6	1.0	0.8	1.2	1.8	1.6	1.4	82.3	10.8	3.8
男 性	65～69歳 （n=72）	45.8	23.3	5.5	0.0	10.1	4.8	5.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	69.1	25.5	3.3
	70～74歳 （n=128）	63.0	23.2	2.4	0.0	3.1	6.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	1.2	86.2	12.1	0.6
	75～79歳 （n=384）	61.1	25.7	1.0	0.7	3.9	4.1	0.9	0.0	0.4	0.6	0.5	1.0	86.8	10.6	1.0
	80～84歳 （n=626）	65.3	19.7	1.1	0.3	3.9	4.6	0.9	0.4	0.3	0.9	1.3	1.4	85.0	10.8	1.6
	85歳以上 （n=1,090）	70.9	13.6	1.4	0.4	2.3	3.9	0.5	0.4	1.5	2.6	1.4	1.2	84.5	8.5	4.5
女 性	65～69歳 （n=62）	47.8	25.9	0.0	1.3	7.0	0.0	1.9	6.5	0.0	4.0	2.7	3.1	73.7	10.2	10.5
	70～74歳 （n=197）	51.7	30.7	2.8	0.5	2.8	4.6	1.6	0.9	0.5	1.6	0.4	1.8	82.4	12.3	3.0
	75～79歳 （n=473）	60.9	21.9	3.4	0.6	2.7	3.5	1.2	0.7	0.6	1.4	1.5	1.6	82.8	11.4	2.7
	80～84歳 （n=912）	59.7	19.5	2.5	0.2	4.5	5.9	0.9	0.7	1.2	1.3	1.6	2.2	79.2	14.0	3.2
	85歳以上 （n=2,192）	65.9	15.5	1.3	0.3	2.7	4.7	1.0	1.0	1.8	2.3	2.3	1.1	81.4	10.0	5.1
要 介 護 度	要介護1 （n=2,545）	65.3	18.3	2.0	0.3	2.8	5.2	1.3	0.4	1.3	1.1	0.8	1.1	83.6	11.6	2.8
	要介護2 （n=1,911）	64.2	18.5	1.5	0.3	3.8	4.1	0.7	0.8	1.0	1.6	1.8	1.7	82.7	10.4	3.4
	要介護3 （n=988）	62.6	18.2	1.3	0.2	3.1	4.5	0.5	1.2	1.1	2.8	2.8	1.4	80.8	9.6	5.1
	要介護4 （n=459）	62.3	15.4	1.4	0.7	3.8	3.7	0.7	1.2	2.1	4.2	3.2	1.2	77.7	10.3	7.5
	要介護5 （n=233）	62.3	19.1	2.3	0.3	2.5	3.8	2.0	1.1	0.4	3.1	1.2	1.9	81.4	10.9	4.6

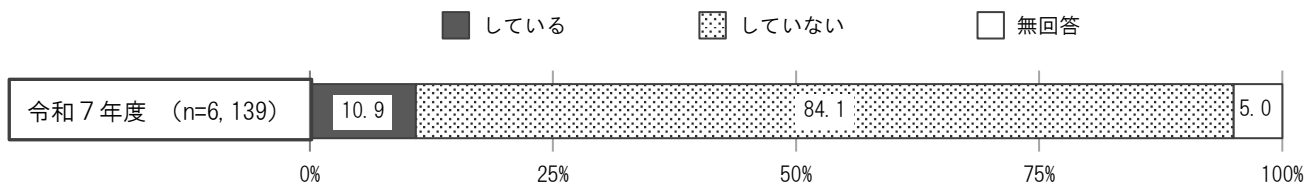
『持ち家』＝「持ち家（一戸建て）」＋「持ち家（集合住宅）」

『賃貸』＝「公営住宅（県営・市営）」＋「民間賃貸住宅（一戸建て）」＋「民間賃貸住宅（集合住宅）」＋「UR賃貸住宅」＋「借家」

『介護施設』＝「グループホーム」＋「サービス付き高齢者向け住宅」＋「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

問3 要介護状態になったこと（悪化したこと）を理由とした転居をしていますか。
（単一回答）

要介護状態になったことを理由とした転居をしたかについて、「している」が10.9%となっています。



要介護状態になったことを理由とした転居について、「要介護1」「要介護2」と比較して「要介護3以上」で転居している人が多くなっています。

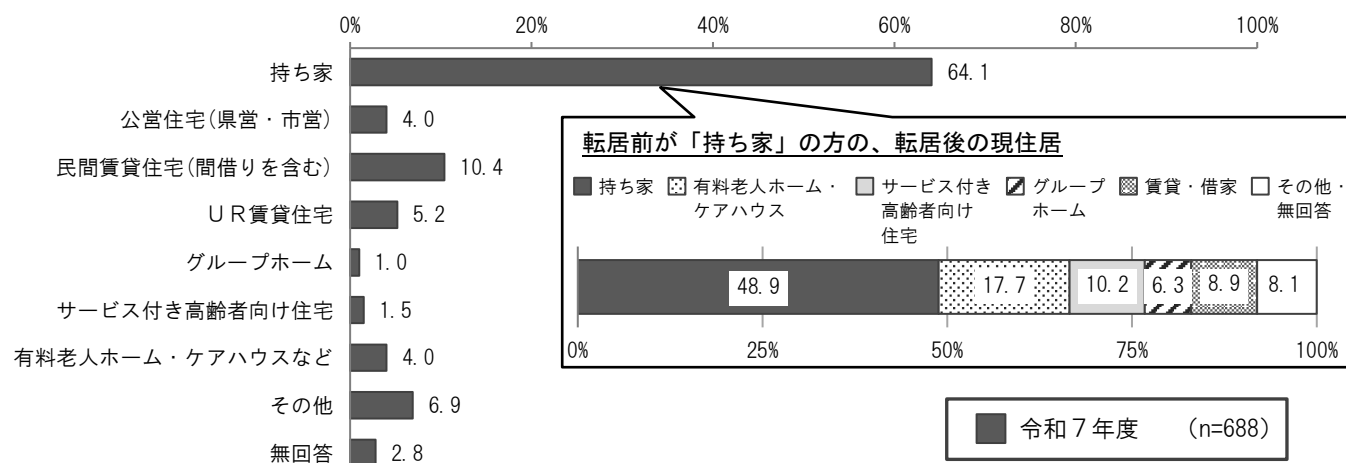
単位：％

項 目		している	していない	無回答
全 体 (n=6,139)		10.9	84.1	5.0
男 性	65～69歳 (n=72)	22.6	71.0	6.4
	70～74歳 (n=128)	11.4	86.0	2.6
	75～79歳 (n=384)	5.4	90.7	3.9
	80～84歳 (n=626)	10.4	83.3	6.3
	85歳以上 (n=1,090)	10.5	83.8	5.7
女 性	65～69歳 (n=62)	9.0	85.3	5.7
	70～74歳 (n=197)	10.8	88.3	0.9
	75～79歳 (n=473)	9.0	87.0	4.0
	80～84歳 (n=912)	9.3	84.1	6.7
	85歳以上 (n=2,192)	13.0	82.7	4.3
要介護度	要介護1 (n=2,545)	8.1	86.6	5.3
	要介護2 (n=1,911)	9.6	84.9	5.5
	要介護3 (n=988)	14.9	80.9	4.3
	要介護4 (n=459)	20.0	76.9	3.1
	要介護5 (n=233)	17.9	79.1	3.1

転居を「している」を選択した方におうかがいします。

問3-1 転居前は、どのようなお住まいに住んでいましたか。（単一回答）

転居前の住居について、「持ち家」が64.1%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（間借りを含む）」が10.4%となっています。また、転居前が、「持ち家」だった人について、現在の住まいは「持ち家」が最も多く48.9%、次いで「有料老人ホーム・ケアハウスなど」が17.7%、「サービス付き高齢者向け住宅」が10.2%となっています。



転居前の住居が『賃貸』について、「要介護5」で多くなっています。

単位：%

項目		持ち家	公営住宅(県営・市営)	民間賃貸住宅(間借りを含む)	UR賃貸住宅	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
全 体 (n=688)		64.1	4.0	10.4	5.2	1.0	1.5	4.0	6.9	2.8	64.1	19.6	6.5
男 性	65～69歳 (n=17)	20.9	13.8	25.2	10.9	0.0	0.0	9.7	9.4	10.1	20.9	49.9	9.7
	70～74歳 (n=15)	64.9	0.0	17.7	5.4	0.0	6.9	0.0	5.2	0.0	64.9	23.1	6.9
	75～79歳 (n=21)	36.6	3.6	22.3	23.3	0.0	4.6	0.0	4.9	4.6	36.6	49.2	4.6
	80～84歳 (n=69)	60.8	2.4	10.0	10.0	0.0	0.0	3.7	9.6	3.4	60.8	22.4	3.7
	85歳以上 (n=113)	66.3	4.2	4.4	3.4	2.7	2.2	5.5	5.7	5.5	66.3	12.0	10.4
女 性	65～69歳 (n=6)	67.5	0.0	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	16.4	0.0	67.5	16.1	0.0
	70～74歳 (n=21)	52.1	3.8	15.1	3.8	0.0	0.0	4.3	21.0	0.0	52.1	22.7	4.3
	75～79歳 (n=45)	63.1	1.9	17.7	1.8	0.0	0.0	1.8	13.7	0.0	63.1	21.4	1.8
	80～84歳 (n=91)	59.5	5.9	18.6	5.9	1.5	0.9	3.0	2.6	2.0	59.5	30.4	5.4
	85歳以上 (n=290)	71.4	3.9	6.9	3.9	0.7	1.7	4.3	6.0	1.2	71.4	14.7	6.7
要介護度	要介護1 (n=212)	64.4	5.1	11.1	3.6	0.6	1.2	3.9	6.1	4.1	64.4	19.8	5.7
	要介護2 (n=188)	66.6	3.8	11.8	7.0	1.2	1.0	1.9	4.8	1.8	66.6	22.6	4.1
	要介護3 (n=149)	68.8	2.5	7.2	3.9	0.7	1.5	4.1	9.7	1.6	68.8	13.6	6.3
	要介護4 (n=96)	54.1	2.6	13.3	4.3	2.1	1.2	10.2	11.0	1.1	54.1	20.2	13.5
	要介護5 (n=43)	62.2	8.3	6.1	12.9	0.0	6.1	0.0	2.2	2.2	62.2	27.3	6.1

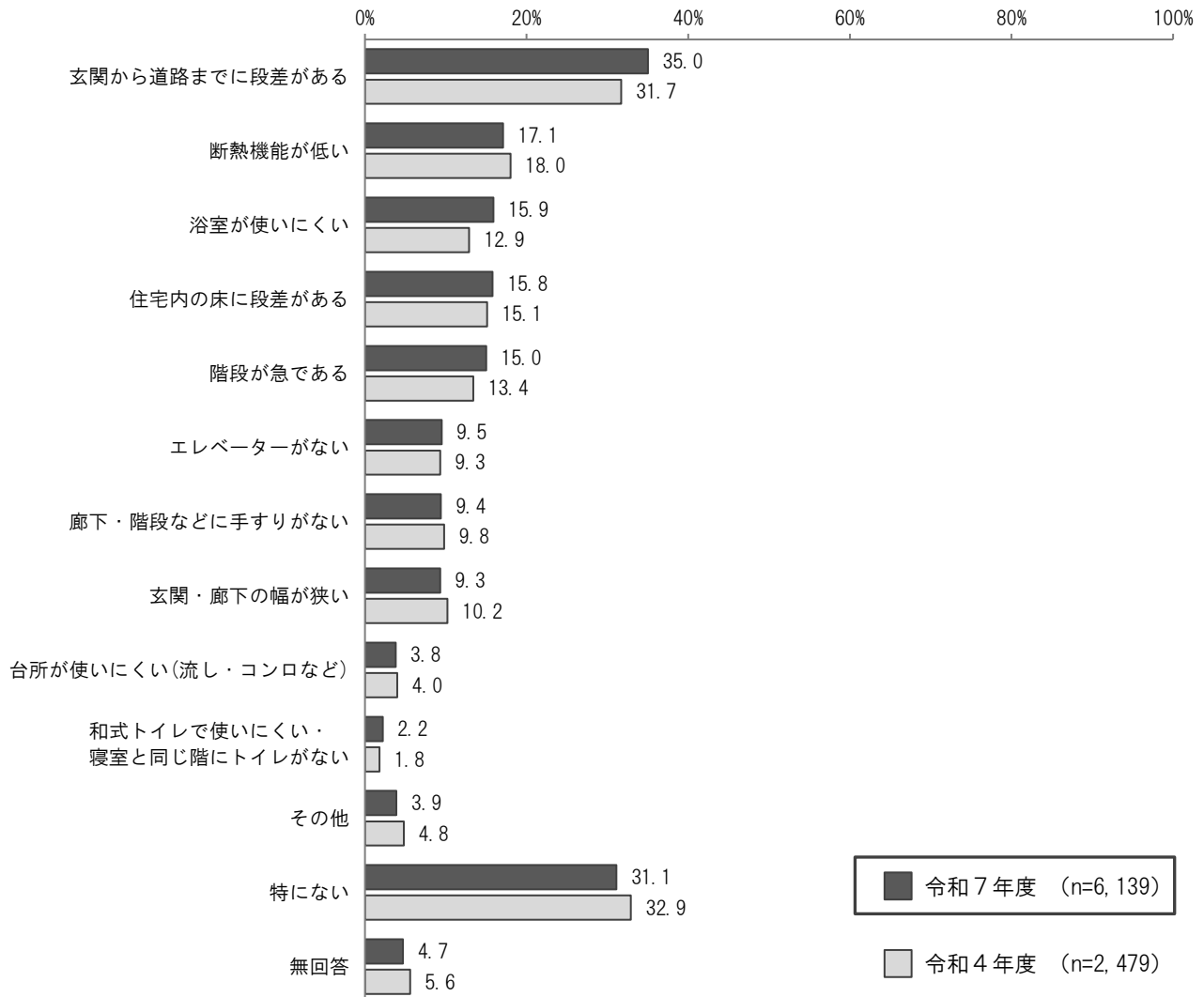
『持ち家』＝「持ち家」

『賃貸』＝「公営住宅（県営・市営）」＋「民間賃貸住宅（間借りを含む）」＋「UR賃貸住宅」

『介護施設』＝「グループホーム」＋「サービス付き高齢者向け住宅」＋「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

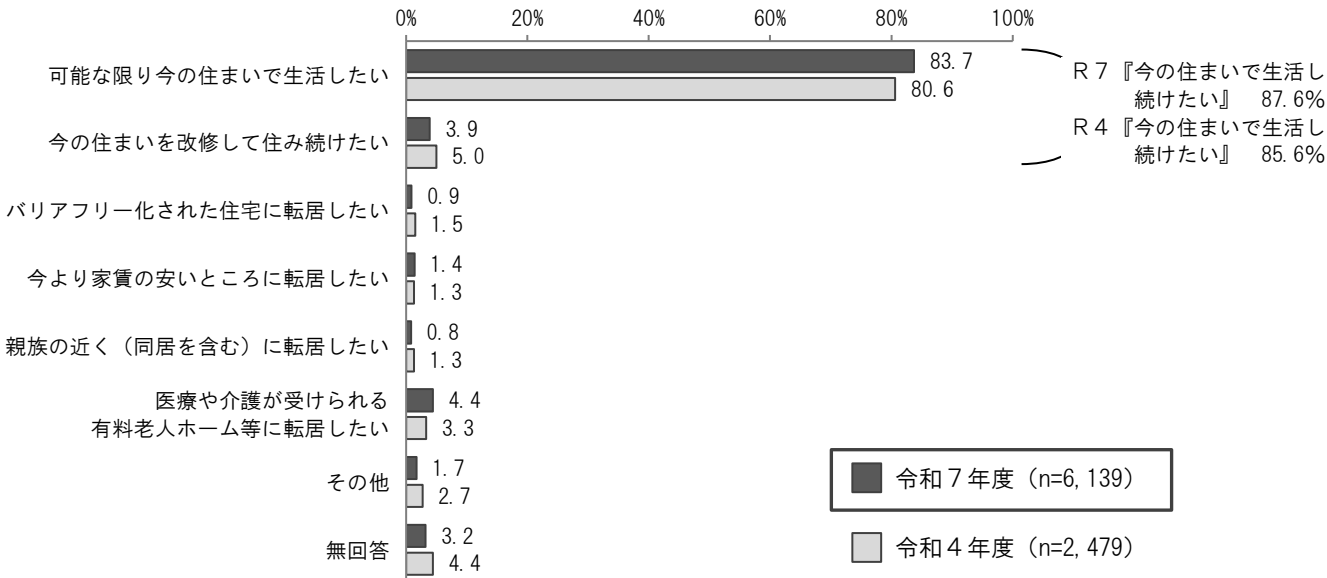
問4 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。（3つまで複数回答）

住まいの中での不便なところについて、「玄関から道路までに段差がある」が前回調査から増加し35.0%と最も多く、「浴室が使いにくい」も前回調査から増加し15.9%となる一方、その他の項目には前回調査から目立った変化はありません。



問5 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いますか。
(単一回答)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、「可能な限り今の住まいで生活したい」が前回調査から増加し83.7%となっており、『今の住まいで生活し続けたい』（「可能な限り今の住まいで生活したい」「今の住まいを改修して住み続けたい」）が前回調査から微増し87.6%となっています。



		単位：％								
項目		可能な限り今の住まいで生活したい	『今の住まいで生活し続けたい』	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答
全 体 (n=6,139)		83.7	87.6	3.9	0.9	1.4	0.8	4.4	1.7	3.2
男 性	65～69歳 (n=72)	77.2	82.0	4.8	1.8	5.3	1.1	2.2	4.3	3.3
	70～74歳 (n=128)	77.8	84.6	6.8	3.2	1.9	2.1	4.3	1.4	2.5
	75～79歳 (n=384)	89.0	93.5	4.5	0.4	1.4	0.0	2.3	0.9	1.5
	80～84歳 (n=626)	83.6	87.8	4.2	1.1	1.6	1.0	3.6	1.4	3.6
	85歳以上 (n=1,090)	85.3	88.4	3.1	0.9	1.1	0.8	4.2	1.6	3.0
女 性	65～69歳 (n=62)	78.3	86.1	7.8	3.1	3.2	0.0	5.1	2.5	0.0
	70～74歳 (n=197)	82.2	86.7	4.5	3.9	3.0	1.3	2.5	0.9	1.7
	75～79歳 (n=473)	83.3	88.0	4.7	0.4	2.4	1.0	3.6	2.4	2.2
	80～84歳 (n=912)	81.1	85.5	4.4	0.9	1.5	1.3	5.0	1.2	4.6
	85歳以上 (n=2,192)	84.1	87.6	3.5	0.6	0.8	0.6	5.3	2.0	3.1
要介護度	要介護1 (n=2,545)	84.7	88.7	4.0	0.8	1.3	0.8	3.9	1.4	3.2
	要介護2 (n=1,911)	86.1	89.9	3.8	0.9	1.1	0.8	3.7	1.2	2.4
	要介護3 (n=988)	81.4	85.2	3.8	1.5	1.1	0.9	5.7	2.5	3.1
	要介護4 (n=459)	75.2	79.5	4.3	1.0	2.3	0.8	7.6	3.8	5.0
	要介護5 (n=233)	80.9	85.9	5.0	0.0	3.1	1.1	3.8	1.7	4.4

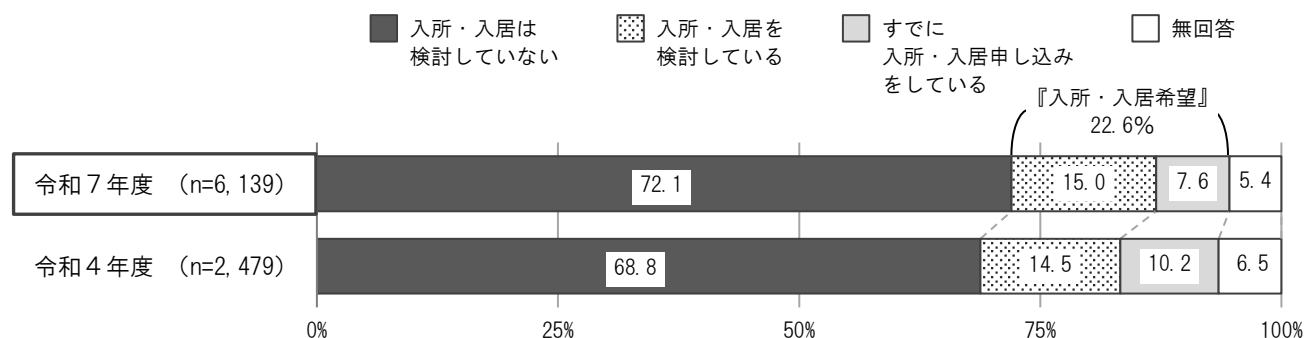
『今の住まいで生活し続けたい』＝「可能な限り今の住まいで生活したい」＋「今の住まいを改修して住み続けたい」

問6 現時点での、施設等※への入所・入居の検討状況について、教えてください。

(単一回答)

※ 「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が前回調査から増加し72.1%となっており、施設等へ『入所・入居希望』（「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」）している人が前回調査から微減し22.6%となっています。



『入所・入居希望』＝「入所・入居を検討している」＋「すでに入所・入居申し込みをしている」

施設等へ『入所・入居希望』している人について、年齢で見れば、加齢に伴いその割合が高くなっており、要介護度で見れば、「要介護3」「要介護4」で高くなっています。

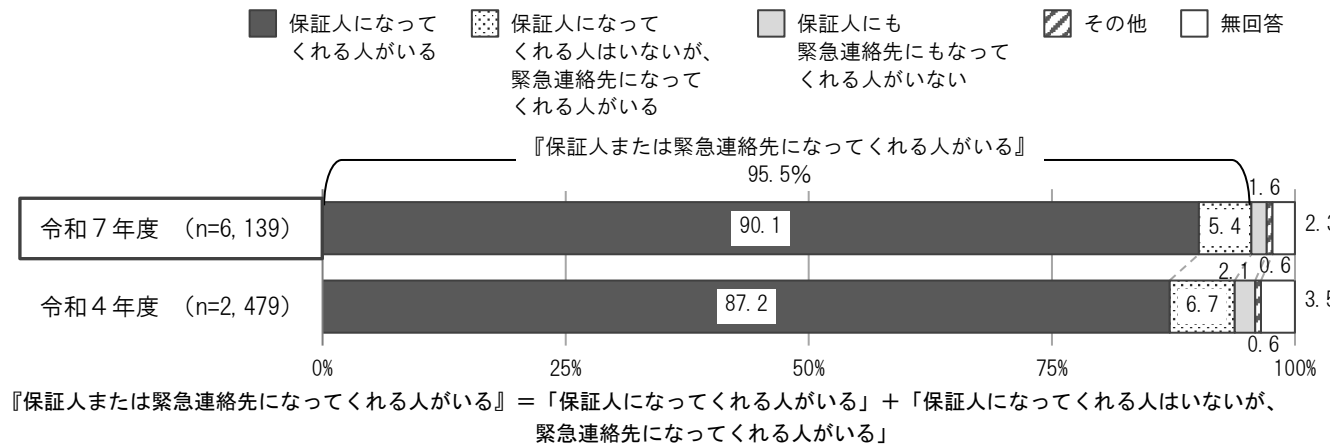
単位：％

項目		入所・入居を検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答	『入所・入居希望』
全 体 (n=6,139)		72.1	15.0	7.6	5.4	22.6
男 性	65～69歳 (n=72)	84.7	7.7	4.3	3.3	12.0
	70～74歳 (n=128)	83.6	8.0	4.3	4.1	12.3
	75～79歳 (n=384)	80.5	13.0	2.6	3.9	15.6
	80～84歳 (n=626)	76.1	12.4	5.3	6.2	17.7
	85歳以上 (n=1,090)	68.8	17.7	8.1	5.3	25.8
女 性	65～69歳 (n=62)	66.4	17.2	10.9	5.5	28.1
	70～74歳 (n=197)	82.2	10.1	6.3	1.5	16.4
	75～79歳 (n=473)	75.4	12.4	7.4	4.8	19.8
	80～84歳 (n=912)	72.0	14.4	7.1	6.5	21.5
	85歳以上 (n=2,192)	68.7	16.4	9.5	5.4	25.9
要介護度	要介護1 (n=2,545)	77.4	12.9	4.1	5.6	17.0
	要介護2 (n=1,911)	75.1	14.2	5.1	5.5	19.3
	要介護3 (n=988)	60.0	20.9	14.8	4.4	35.7
	要介護4 (n=459)	57.4	17.6	19.4	5.5	37.0
	要介護5 (n=233)	69.5	13.7	12.6	4.1	26.3

『入所・入居希望』＝「入所・入居を検討している」＋「すでに入所・入居申し込みをしている」

問7 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（単一回答）

保証人や緊急連絡先になってくれる人について、「保証人になってくれる人がいる」が前回調査から微増し90.1%となっており、『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』（「保証人になってくれる人がいる」「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」）が前回調査から微増し95.5%となっています。



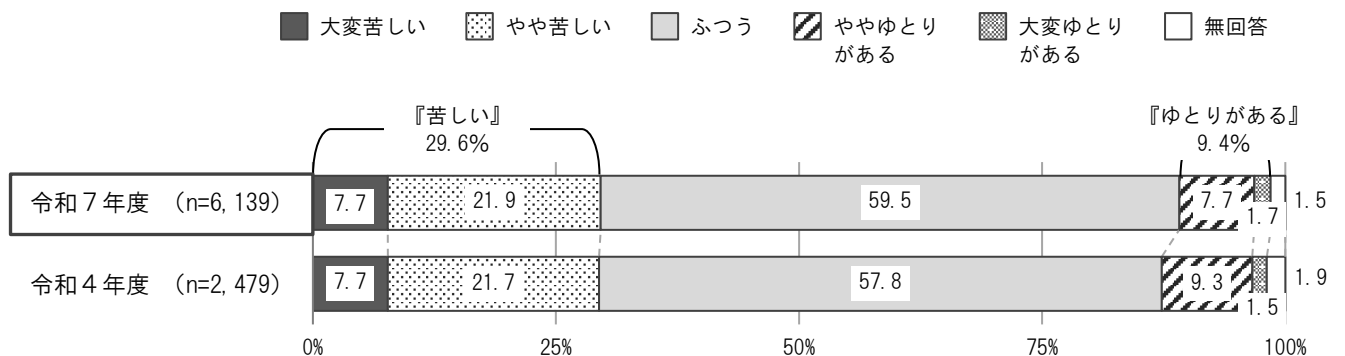
単位：％

項 目		保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	その他	無回答	『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』
全 体 (n=6,139)		90.1	5.4	1.6	0.6	2.3	95.5
男 性	65～69歳 (n=72)	70.9	15.9	8.7	2.4	2.2	86.8
	70～74歳 (n=128)	85.1	9.5	3.6	0.0	1.8	94.6
	75～79歳 (n=384)	85.2	8.0	2.9	1.7	2.3	93.2
	80～84歳 (n=626)	87.6	7.5	1.3	0.8	2.8	95.1
	85歳以上 (n=1,090)	88.7	5.9	1.9	0.4	3.1	94.6
女 性	65～69歳 (n=62)	87.4	10.0	1.2	1.3	0.0	97.4
	70～74歳 (n=197)	87.1	6.0	4.1	0.9	1.9	93.1
	75～79歳 (n=473)	88.4	6.7	2.8	0.8	1.3	95.1
	80～84歳 (n=912)	91.6	4.7	0.7	0.5	2.5	96.3
	85歳以上 (n=2,192)	93.4	3.3	0.9	0.3	2.0	96.7
要介護度	要介護1 (n=2,545)	90.0	5.6	1.4	0.7	2.4	95.6
	要介護2 (n=1,911)	90.5	5.2	1.7	0.6	2.0	95.7
	要介護3 (n=988)	89.7	5.9	1.7	0.2	2.6	95.6
	要介護4 (n=459)	89.8	4.1	2.4	0.8	2.8	93.9
	要介護5 (n=233)	91.5	5.0	1.5	0.3	1.6	96.5

『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』 = 「保証人になってくれる人がいる」 + 「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」

問8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（単一回答）

現在の暮らしについて、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」）が前回調査からほとんど変化はなく29.6%となっています。



『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」

『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

『苦しい』について、他の年代と比較して男性では「65～69歳」、女性では「70～74歳」で多く、他の要介護度と比較して「要介護5」で多くなっています。

単位：%

項目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全 体 (n=6,139)		7.7	21.9	59.5	7.7	1.7	1.5	29.6	9.4
男 性	65～69歳 (n=72)	21.8	31.2	42.1	3.8	0.0	1.1	53.0	3.8
	70～74歳 (n=128)	12.9	29.2	50.9	2.8	3.0	1.2	42.1	5.8
	75～79歳 (n=384)	10.7	28.8	55.0	4.5	0.6	0.5	39.5	5.1
	80～84歳 (n=626)	10.7	26.4	55.0	5.5	1.0	1.4	37.1	6.5
	85歳以上 (n=1,090)	5.5	19.4	62.2	9.5	2.0	1.3	24.9	11.5
女 性	65～69歳 (n=62)	12.0	29.8	51.2	6.9	0.0	0.0	41.8	6.9
	70～74歳 (n=197)	16.7	26.4	51.3	4.4	0.8	0.5	43.1	5.2
	75～79歳 (n=473)	7.4	24.4	58.1	7.9	1.4	0.8	31.8	9.3
	80～84歳 (n=912)	9.8	21.9	58.6	6.4	1.3	1.9	31.7	7.7
	85歳以上 (n=2,192)	4.9	18.7	63.1	9.2	2.4	1.7	23.6	11.6
要介護度	要介護1 (n=2,545)	6.3	19.4	62.7	8.6	1.7	1.3	25.7	10.3
	要介護2 (n=1,911)	7.0	21.9	59.5	8.0	2.3	1.4	28.9	10.3
	要介護3 (n=988)	9.0	26.1	56.3	6.2	1.0	1.4	35.1	7.2
	要介護4 (n=459)	12.0	22.9	54.4	7.0	1.5	2.3	34.9	8.5
	要介護5 (n=233)	14.8	28.6	50.3	3.2	1.4	1.6	43.4	4.6

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」

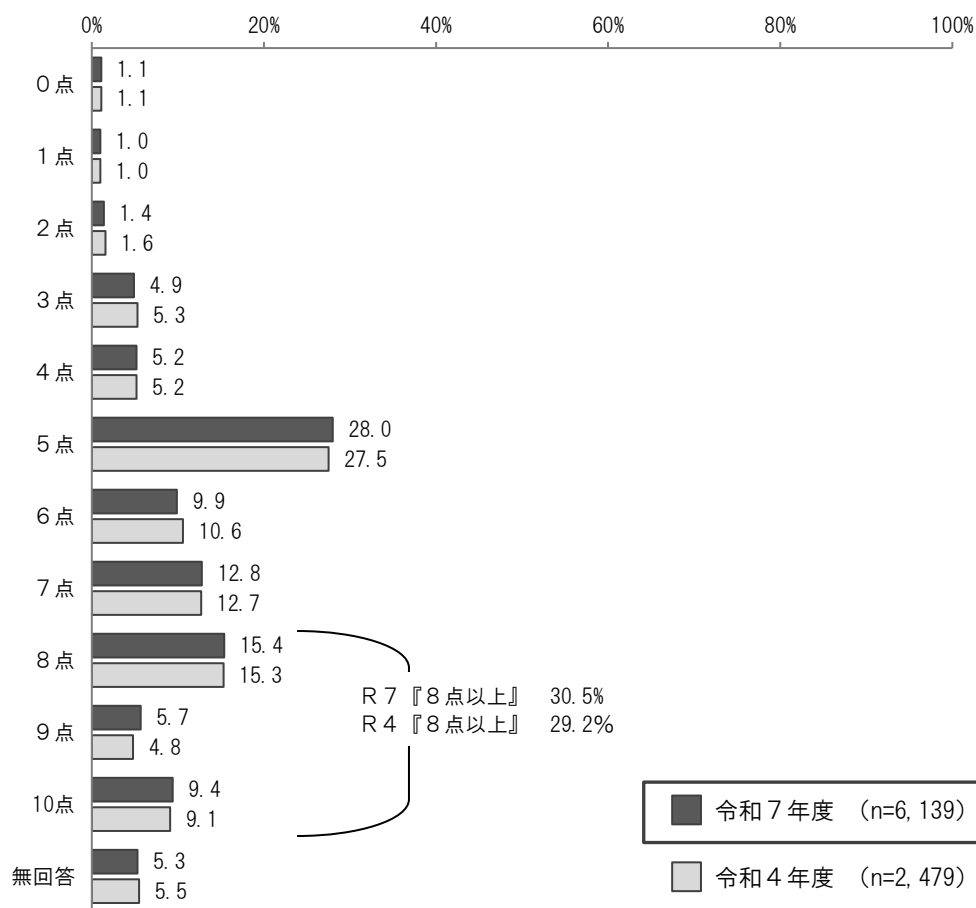
『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

3. 健康や介護予防について

問9 あなたは、現在どの程度幸せですか。

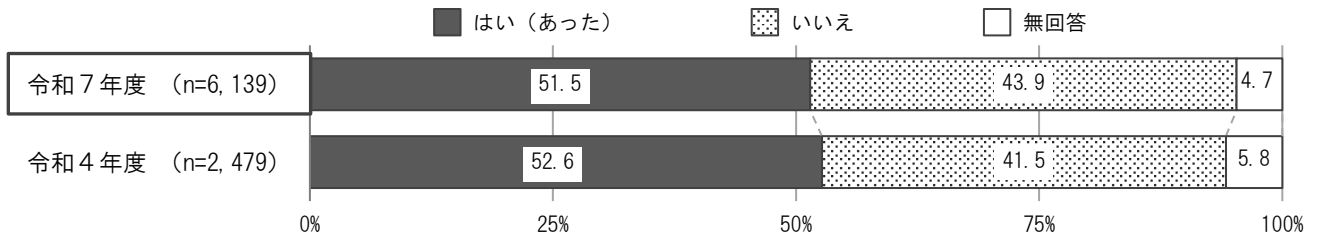
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

現在どの程度幸せかについて、前回調査からほとんど変化は見られていません。

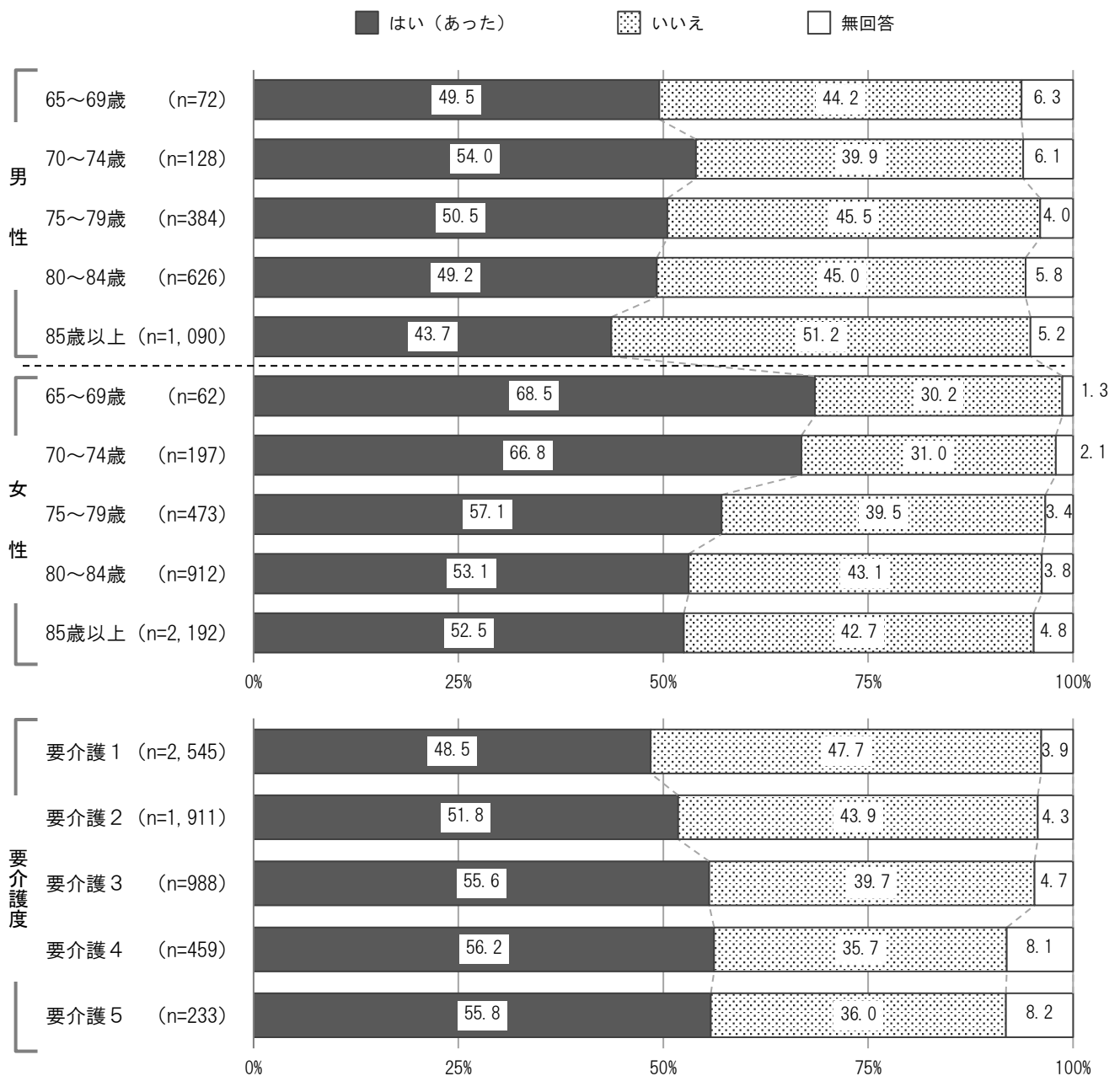


問10 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（単一回答）

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」が前回調査から微減し51.5%となっています。

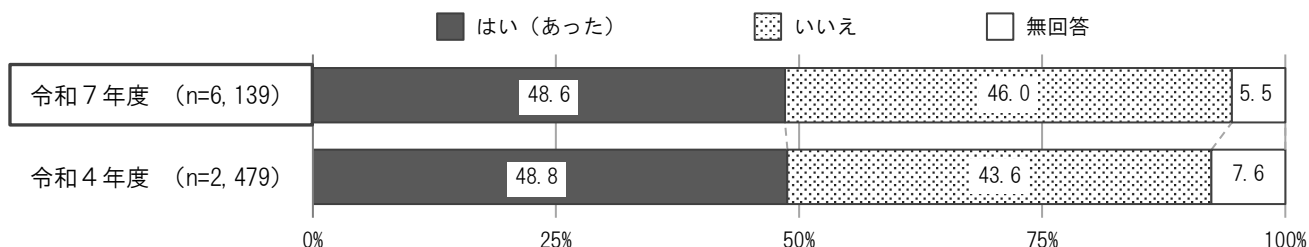


この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが「あった」について、全体的に女性が多く、他の性別・年代と比較して特に「65～69歳の女性」「70～74歳の女性」で多くなっています。

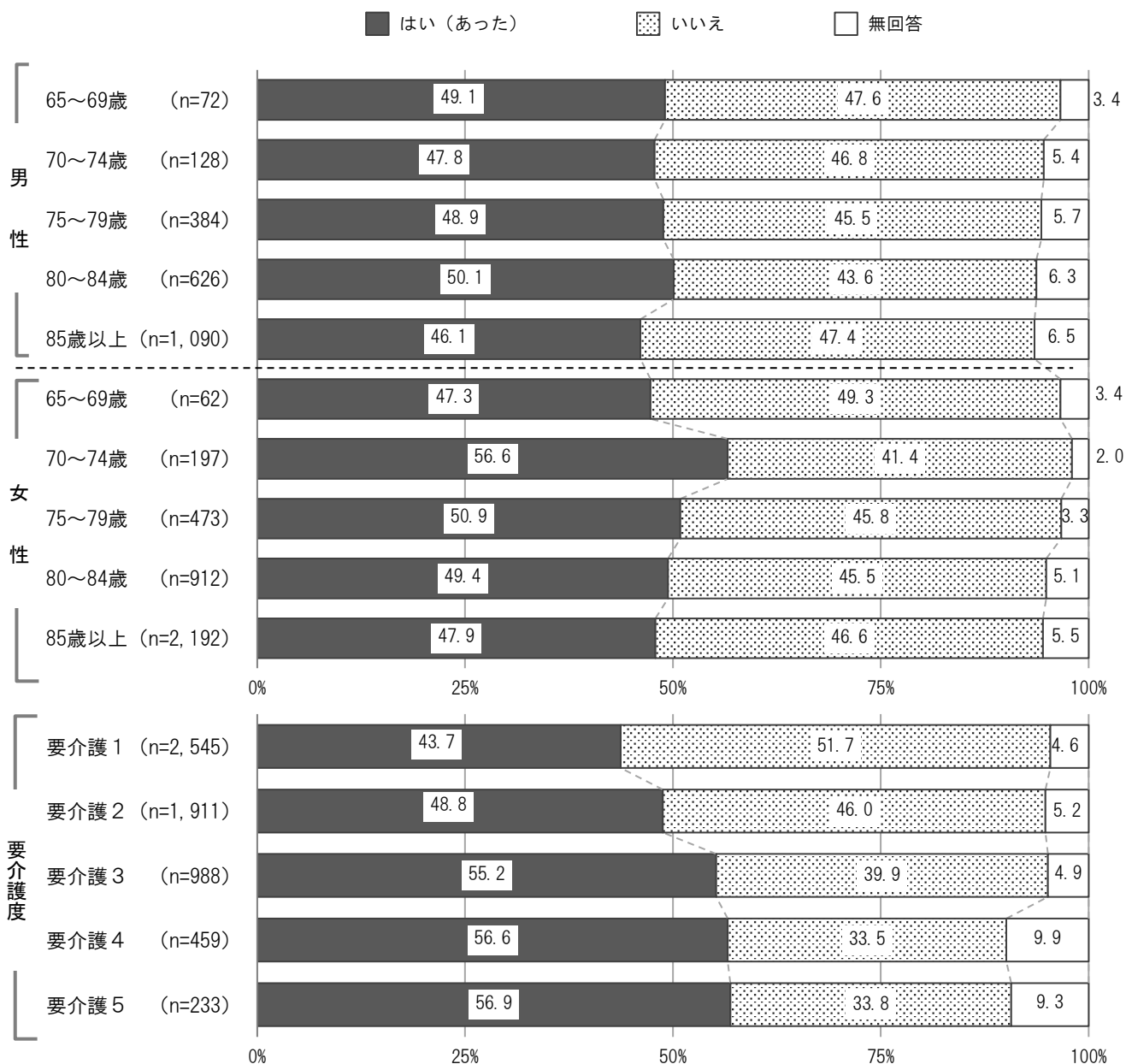


問11 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（単一回答）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」が前回調査からほとんど変化はなく48.6%となっています。

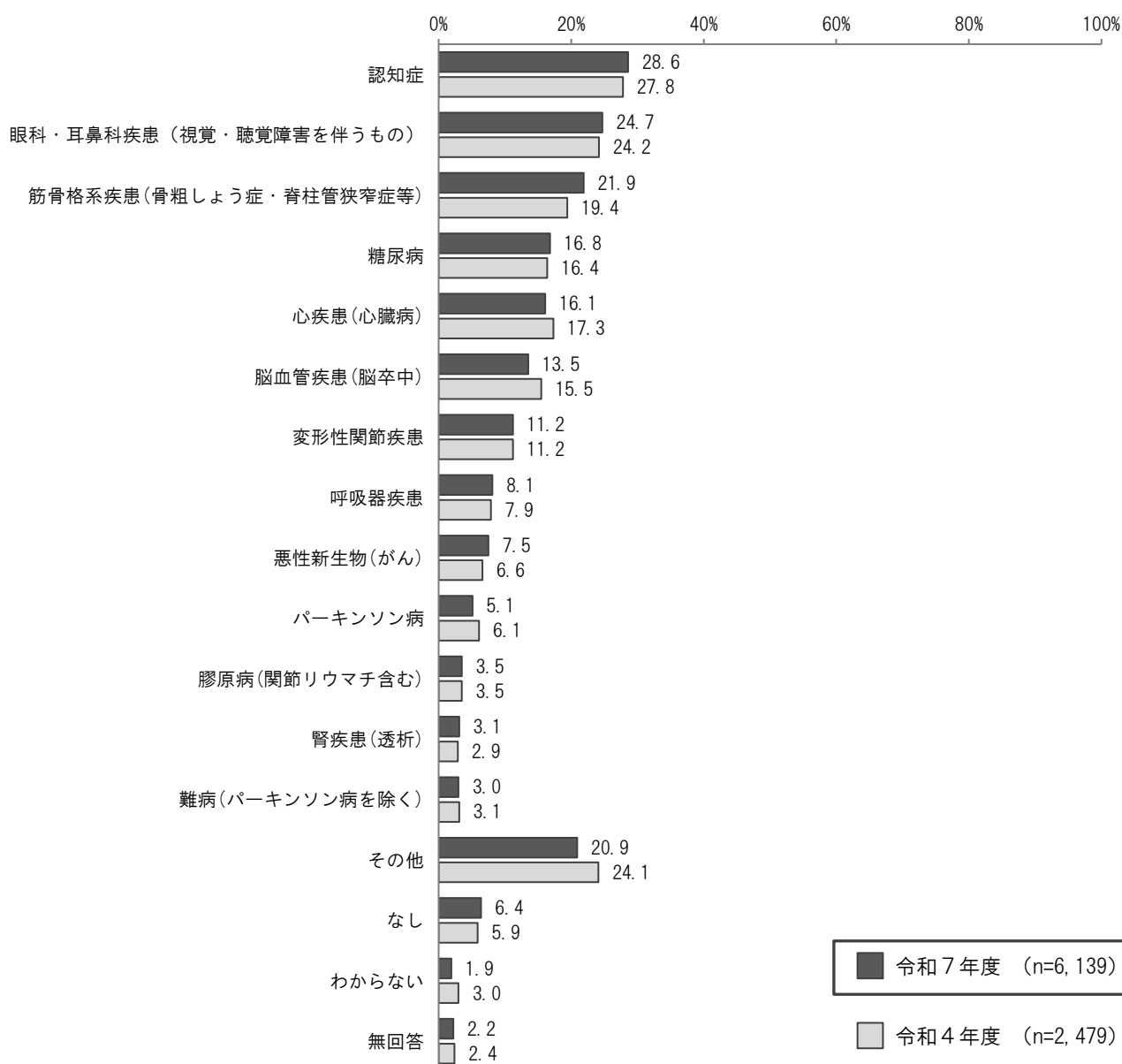


この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよく「あった」について、他の性別・年代と比較して特に「70～74歳の女性」で多くなっています。



問12 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（複数回答）

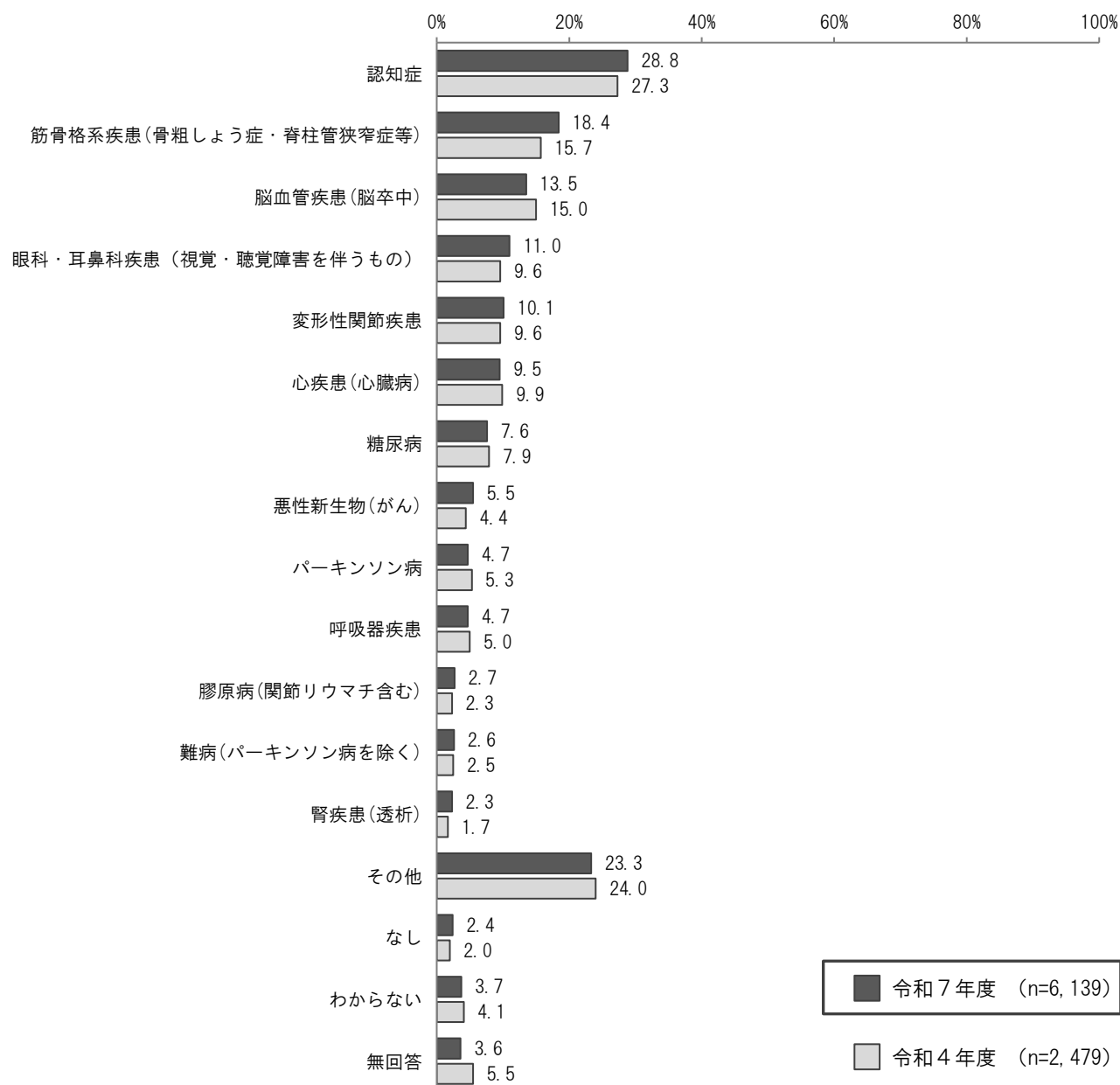
現在治療中、または後遺症のある病気について、「認知症」が前回調査からほとんど変化はないものの28.6%と最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患」も前回調査からほとんど変化はなく24.7%となっています。



その他・・・高血圧、脳梗塞、高脂血症など

問13 要介護認定の申請が必要になった主な原因は何ですか。（複数回答）

要介護認定の申請が必要になった主な原因について、「認知症」が前回調査から微増し28.8%と最も多く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等)」も前回調査から微増し18.4%となっています。

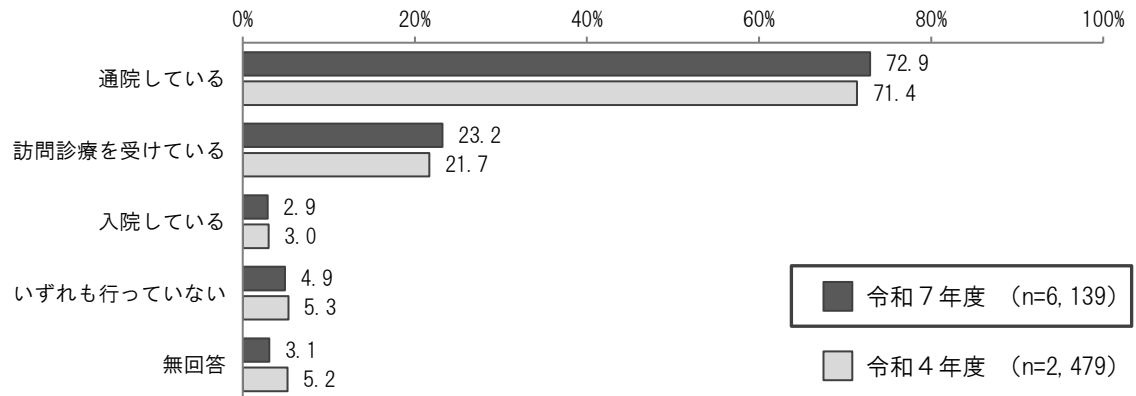


その他・・・骨折、歩行困難、脳梗塞など

問14 あなたは現在、通院や訪問診療※などで診療を受けていますか。（複数回答）

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

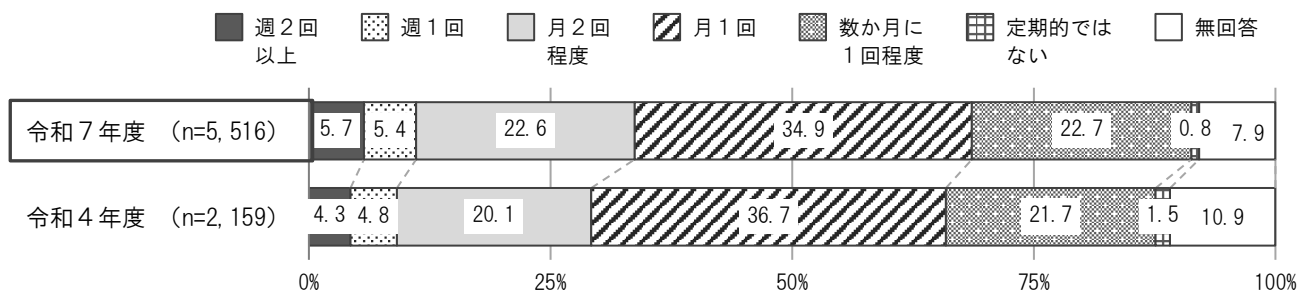
現在、通院や訪問診療などで診療を受けているかについて、「通院している」が前回調査から微増し72.9%となっており、次いで「訪問診療を受けている」も前回調査から微増し23.2%となっています。



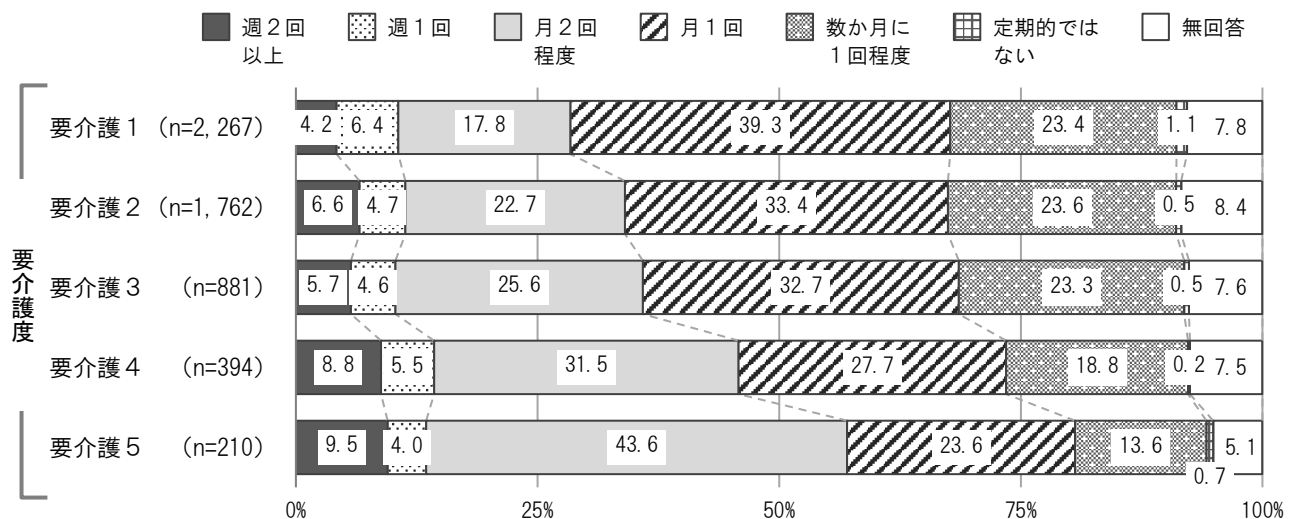
「通院している」「訪問診療を受けている」と答えた方におうかがいします。

問14-1 どのくらいの頻度で、通院や訪問診療を受けていますか。（単一回答）

医療機関にどのくらいの頻度で、通院や訪問診療を受けているかについて、「月1回」が前回調査から微減しているものの34.9%と最も多くなっています。



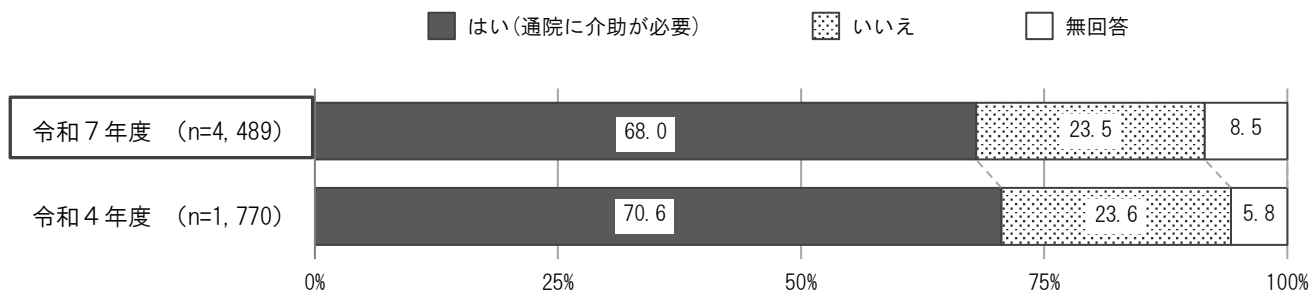
通院や訪問診療を受ける頻度について、他の要介護度と比較して「要介護5」では「週2回以上」「月2回程度」が多くなっています。



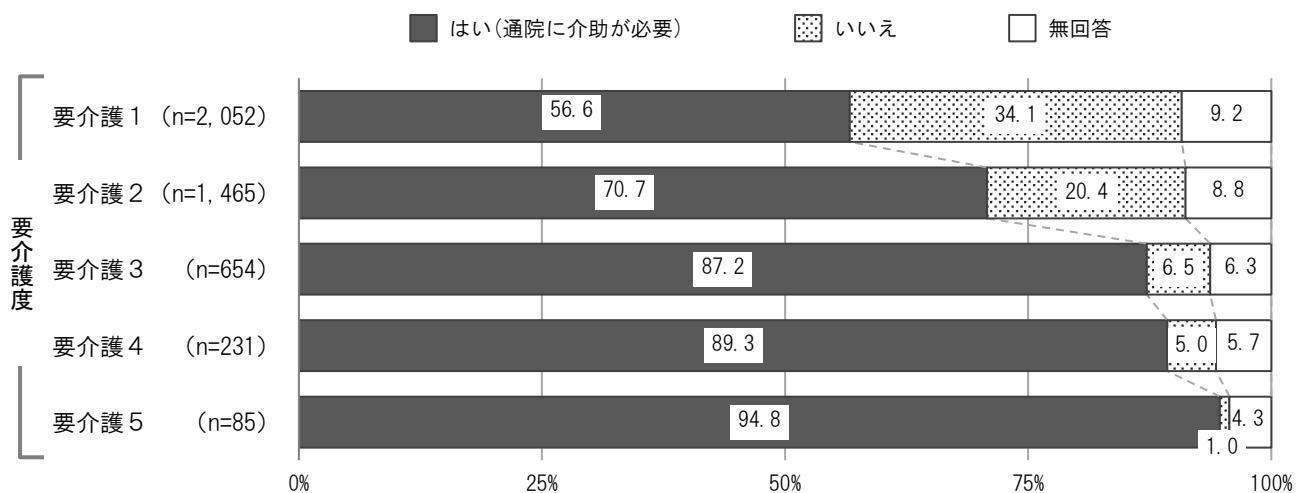
「通院している」と答えた方におうかがいします。

問14-2 通院に介助が必要ですか。（単一回答）

通院に介助が必要であるかについて、「はい（通院に介助が必要）」が前回調査から微減し68.0%となっています。

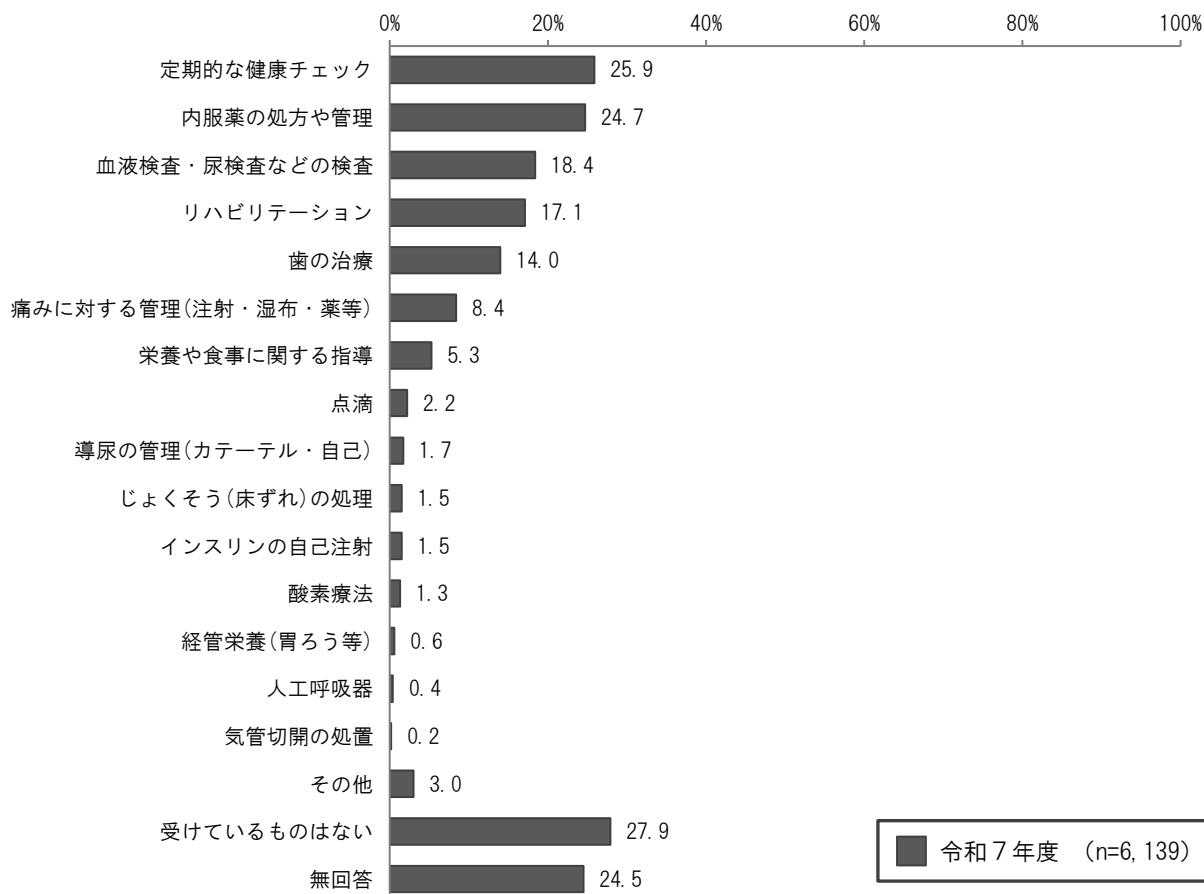


通院に介助が必要であるかについて、「はい（通院に介助が必要）」が他の要介護度と比較して「要介護3～5」で多くなっています。



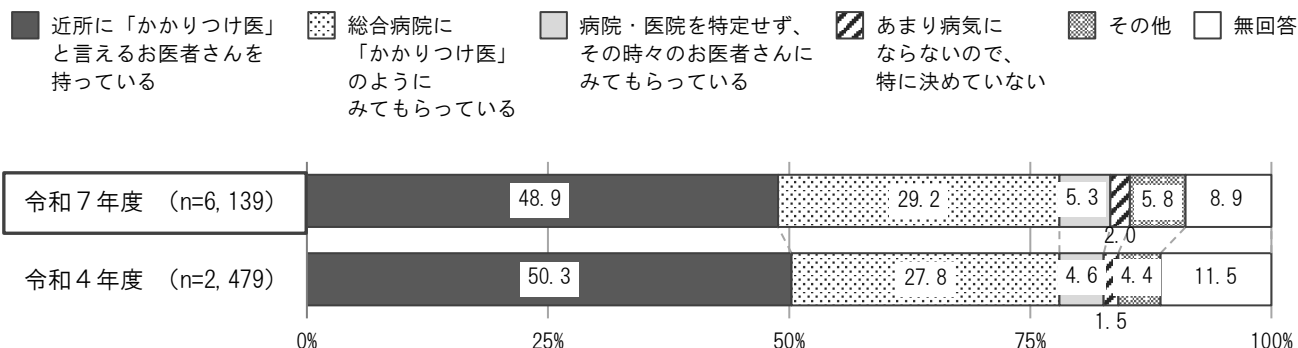
問15 最近1年間で、訪問による診療等で受けているものは、どのような内容ですか。
(複数回答)

最近1年間で、訪問による診療等で受けているものについて、「受けているものはない」が27.9%と最も多く、次いで「定期的な健康チェック」が25.9%、「内服薬の処方や管理」が24.7%となっています。

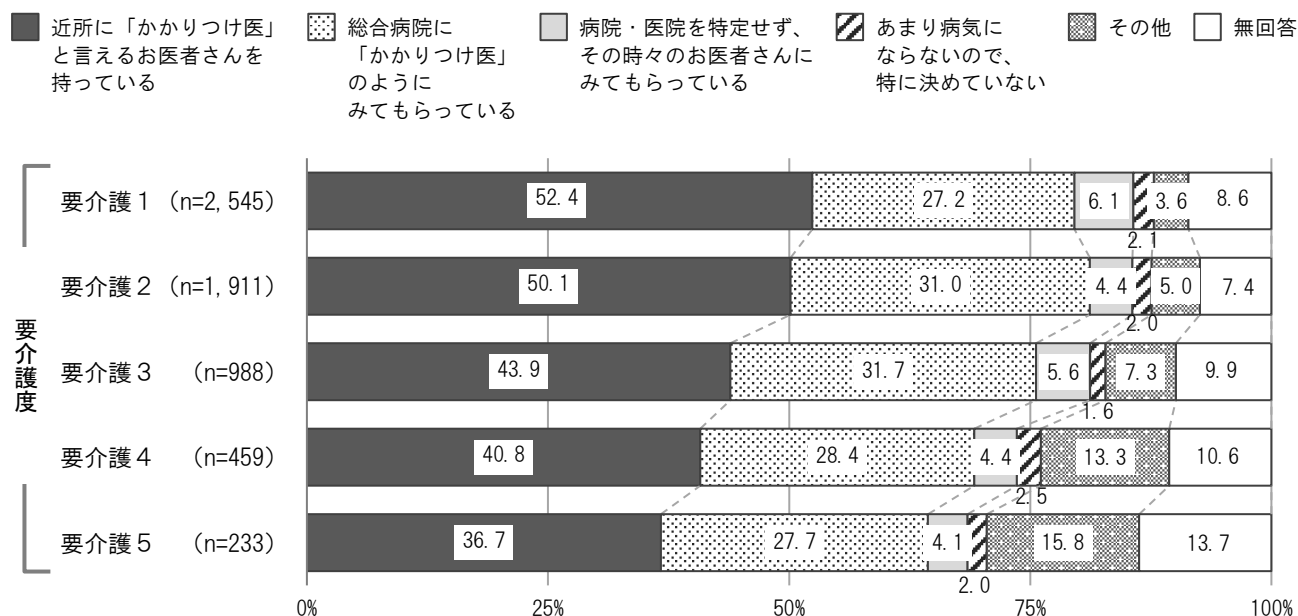


問16 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(単一回答)

健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている」が前回調査から微減し48.9%となっています。



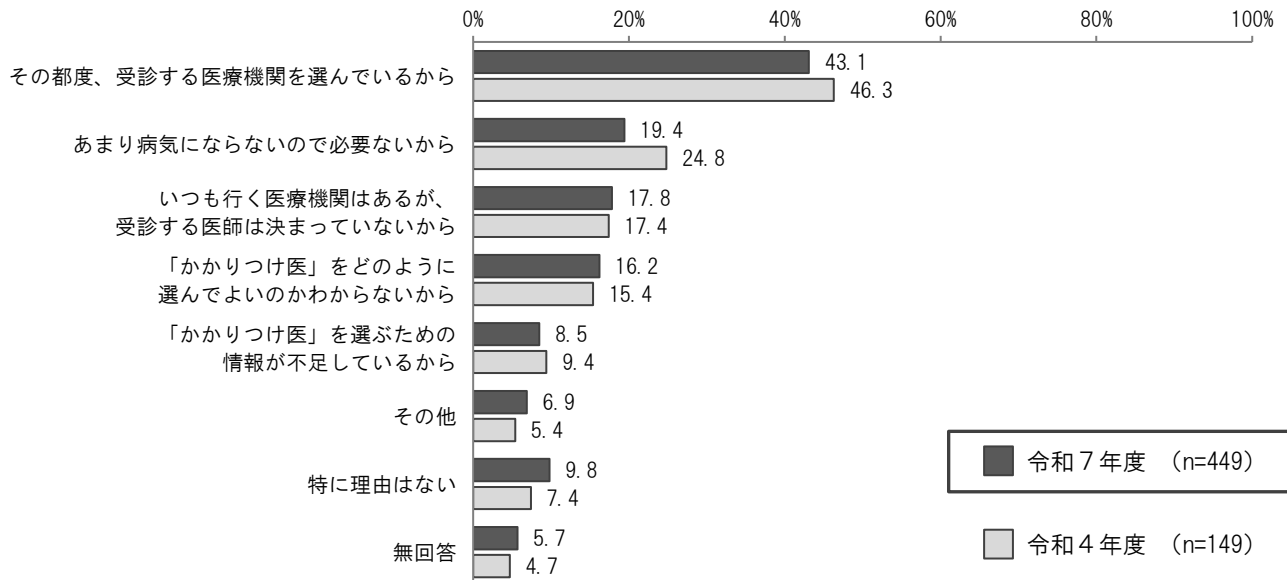
「近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている」が、「要介護1」で52.4%、「要介護5」で36.7%となっています。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「あまり病気にならないので、特に決めていない」と答えた方におうかがいします。

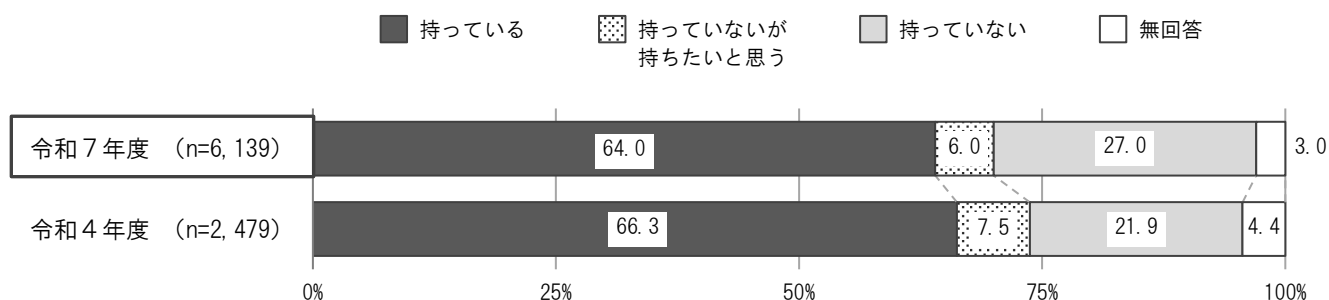
問16-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。（複数回答）

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」が前回調査から減少しているものの43.1%と最も多くなっています。

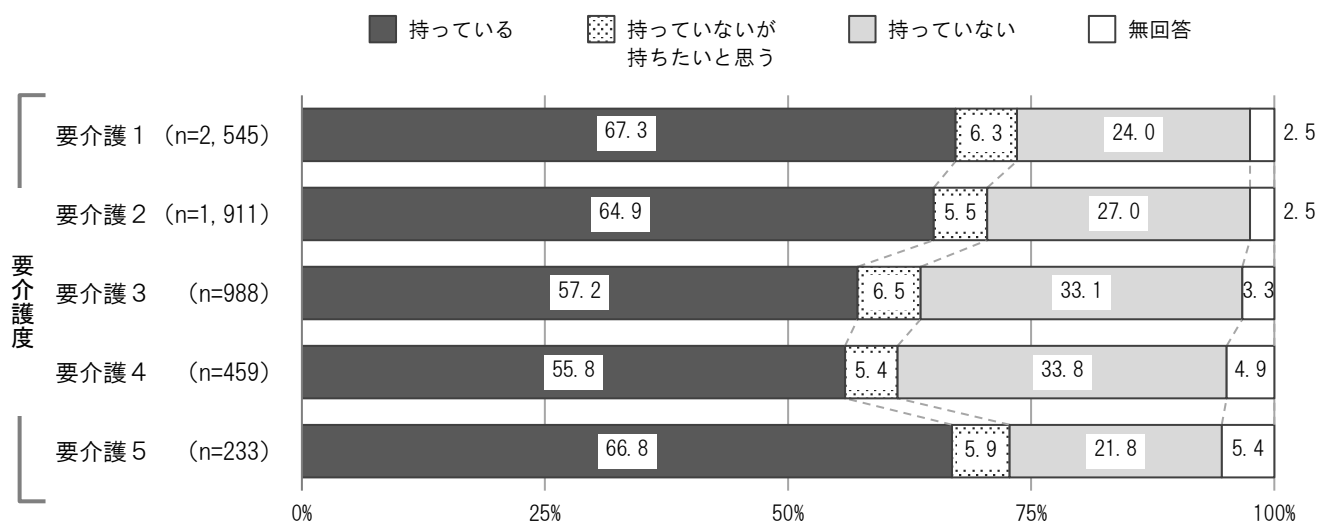


問17 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」が前回調査から微減し64.0%となっています。

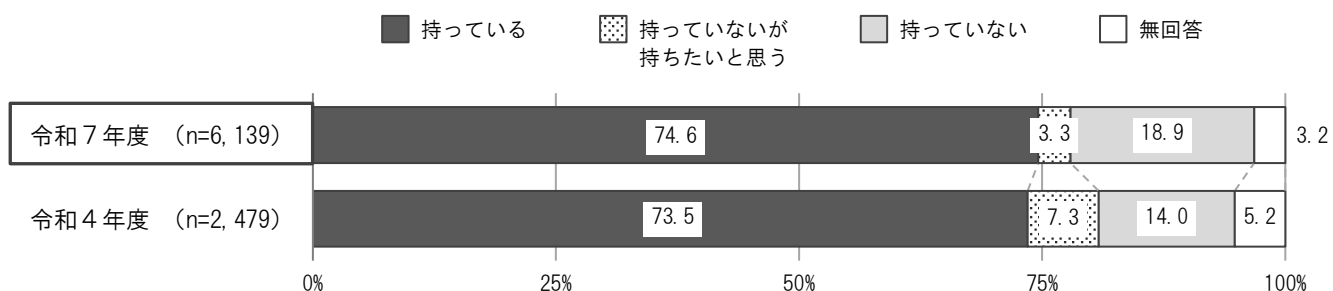


「かかりつけ歯科医」を「持っている」が、「要介護1」で67.3%、「要介護5」で66.8%となっています。

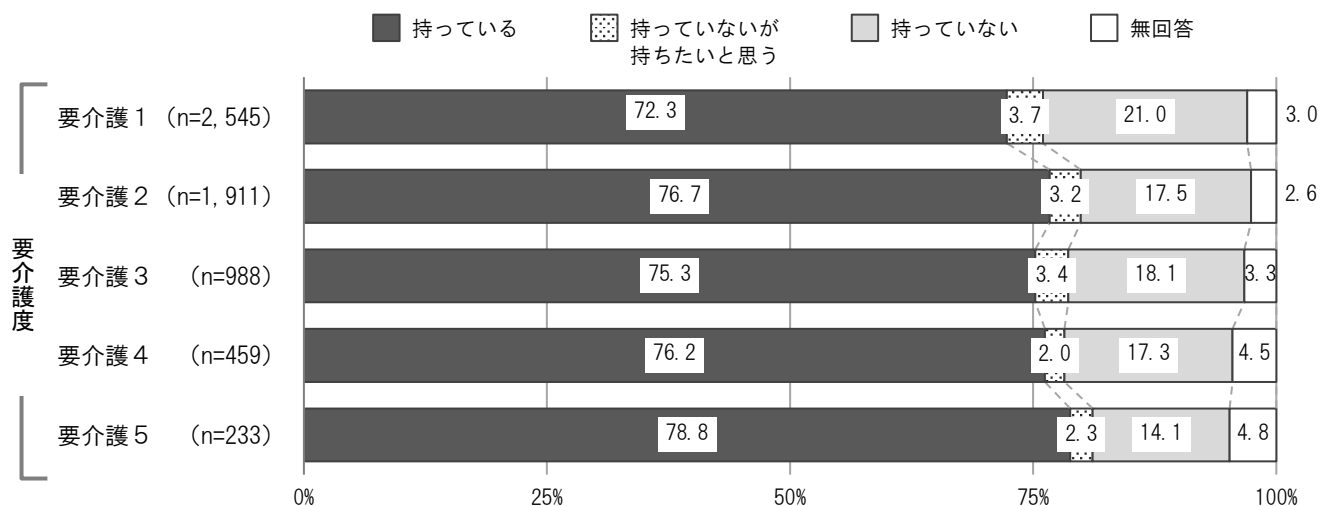


問18 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」が前回調査から微増し74.6%となっています。

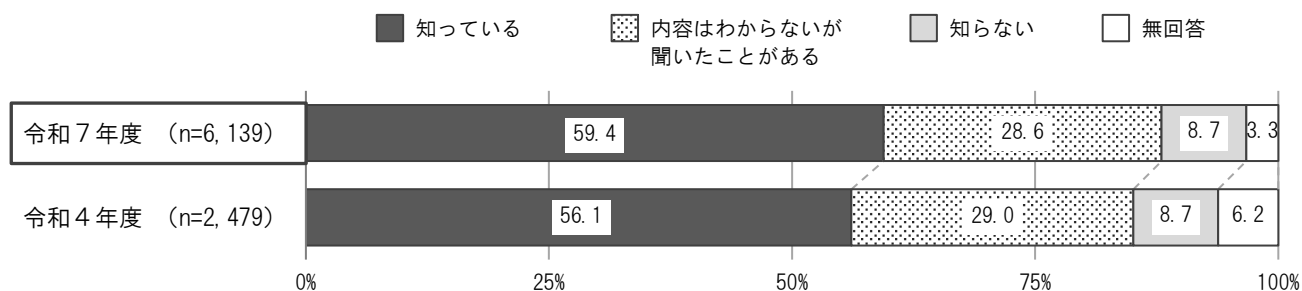


「かかりつけ薬剤師・薬局」を「持っている」が、「要介護1」で72.3%、「要介護5」で78.8%となっています。

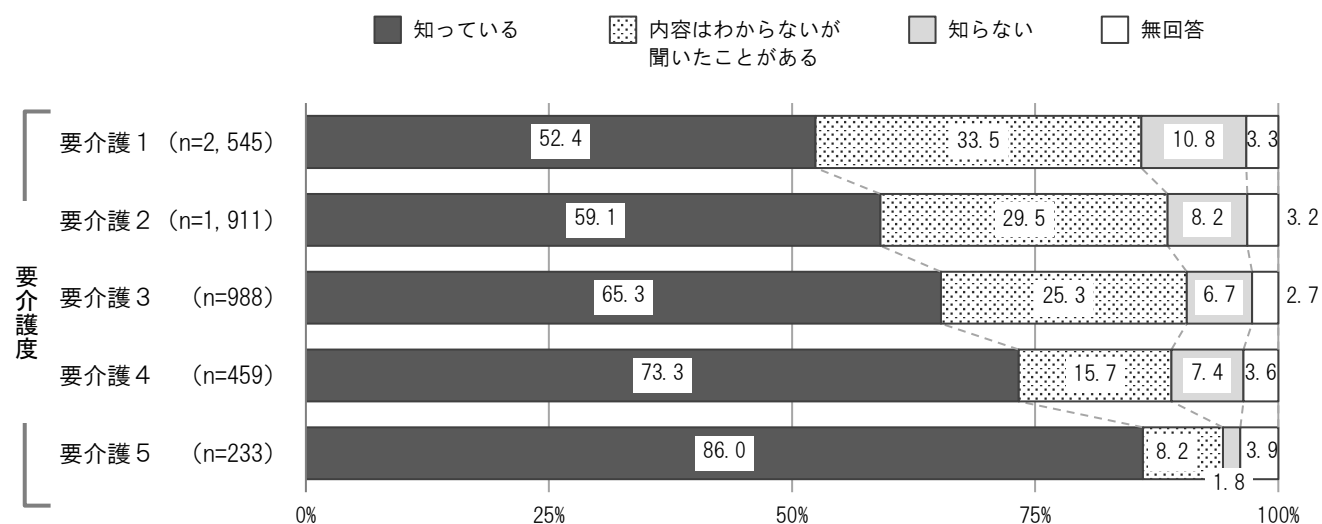


問19 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（単一回答）

在宅医療を知っているかについて、「知っている」が前回調査から増加し59.4%となっています。



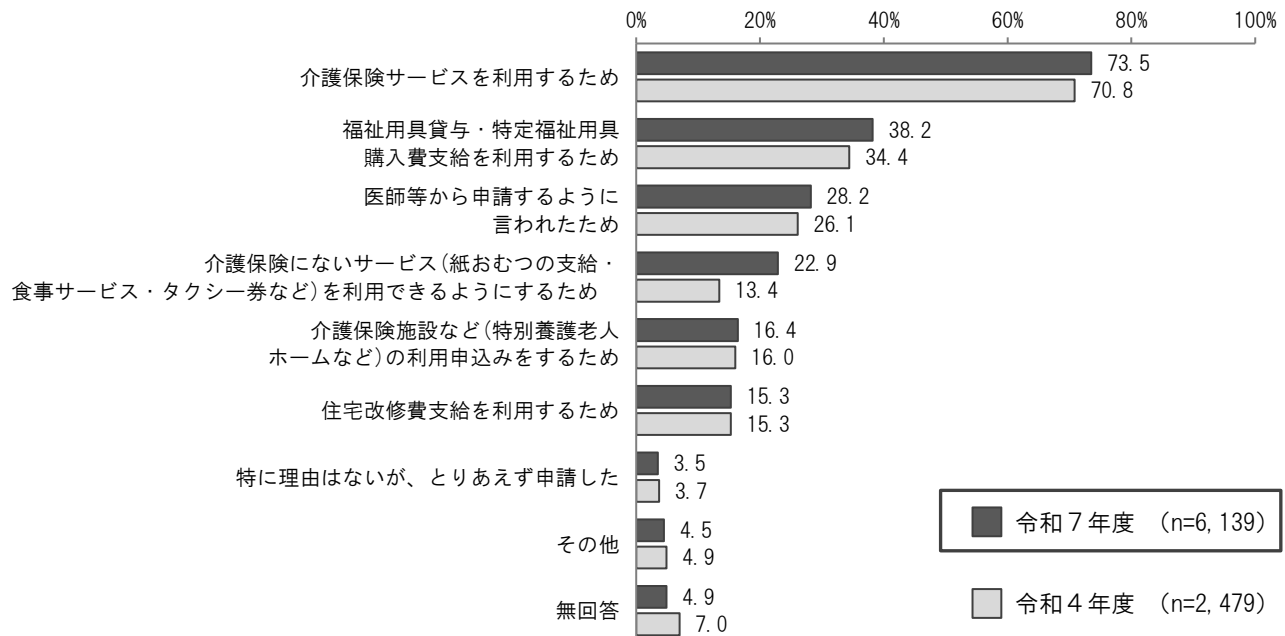
在宅医療を「知っている」が、「要介護1」で52.4%、「要介護5」で86.0%となっています。



4. 要介護認定・介護保険サービス等について

問20 あなたが要介護認定を申請した理由はどれですか。（複数回答）

要介護認定を申請した理由について、「介護保険サービスを利用するため」が前回調査から微増し73.5%と最も多く、次いで「福祉用具貸与・特定福祉用具購入費支給を利用するため」が前回調査から増加し38.2%となっています。

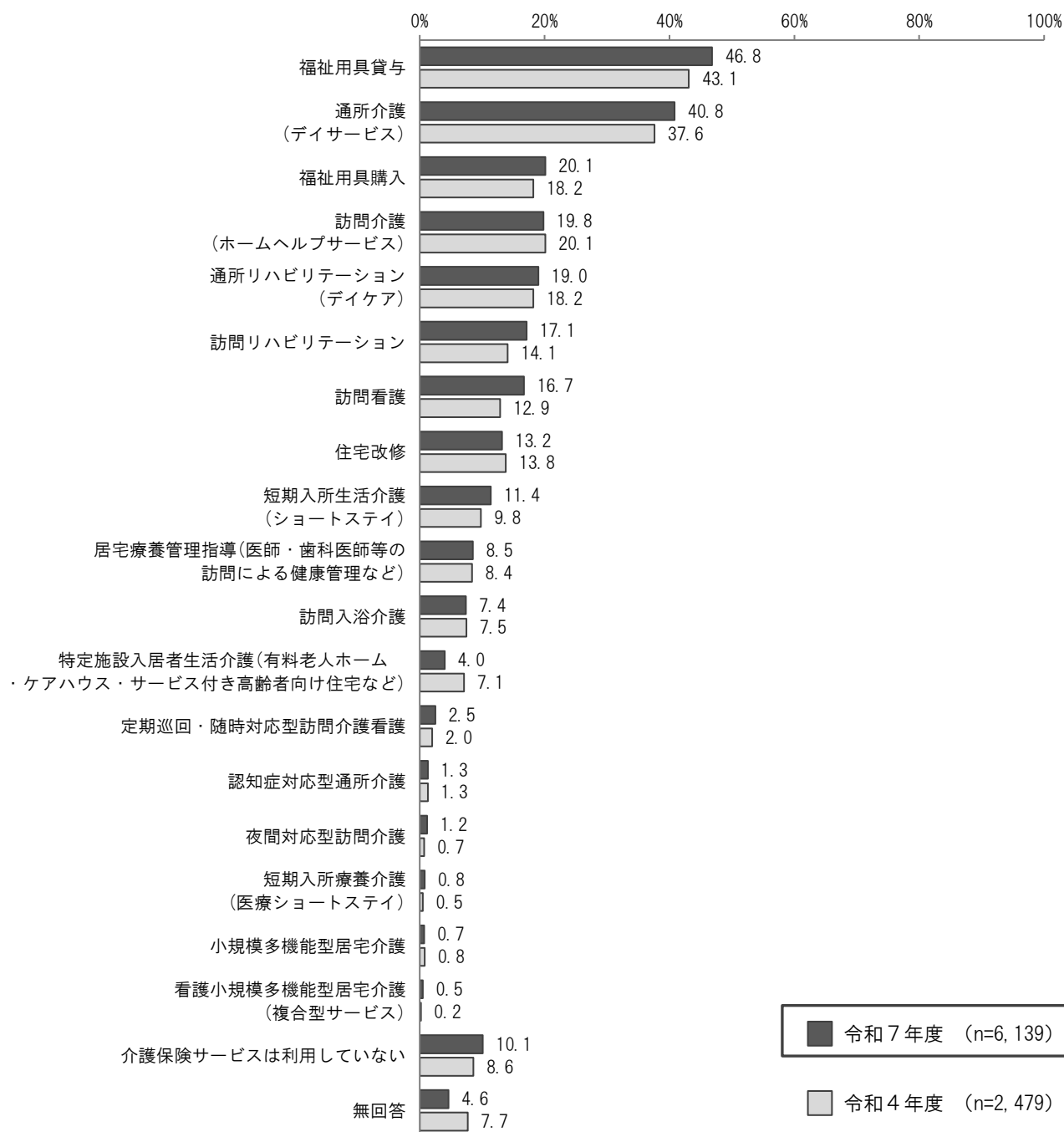


単位：％

項目		介護保険サービスを利用するため	福祉用具貸与・特定福祉用具購入費支給を利用するため	医師等から申請するように言われたため	介護保険にないサービス(紙おむつの支給・食事サービス・タクシー券など)を利用できるようにするため	介護保険施設など(特別養護老人ホームなど)の利用申込みをするため	住宅改修費支給を利用するため	特に理由はないが、とりあえず申請した	その他	無回答
全 体 (n=6,139)		73.5	38.2	28.2	22.9	16.4	15.3	3.5	4.5	4.9
要介護度	要介護1 (n=2,545)	67.1	28.2	24.9	16.8	10.7	11.9	5.5	6.2	7.3
	要介護2 (n=1,911)	75.3	40.9	28.2	19.4	14.8	16.2	2.6	4.4	3.8
	要介護3 (n=988)	78.9	46.4	32.2	33.6	25.6	19.1	1.5	2.2	3.0
	要介護4 (n=459)	83.4	53.9	34.9	38.5	30.6	18.8	1.8	1.6	1.7
	要介護5 (n=233)	87.3	59.5	35.1	43.4	26.3	23.1	0.3	1.5	2.3

問21 現在利用している介護保険サービスをお答えください。（複数回答）

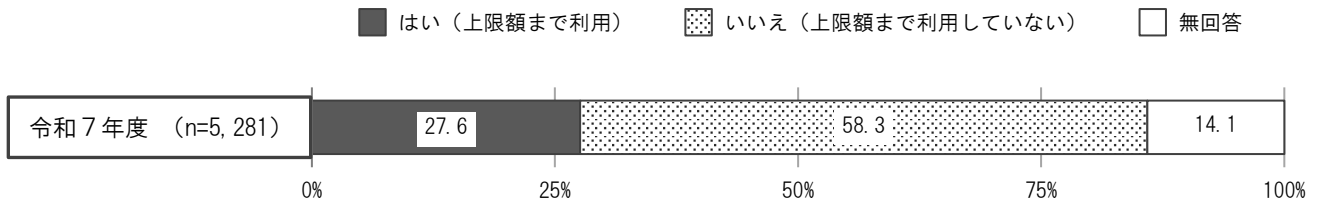
現在利用している介護保険サービスについて、「福祉用具貸与」が前回調査から増加し46.8%と最も多く、次いで「通所介護」も前回調査から増加し40.8%となっています。



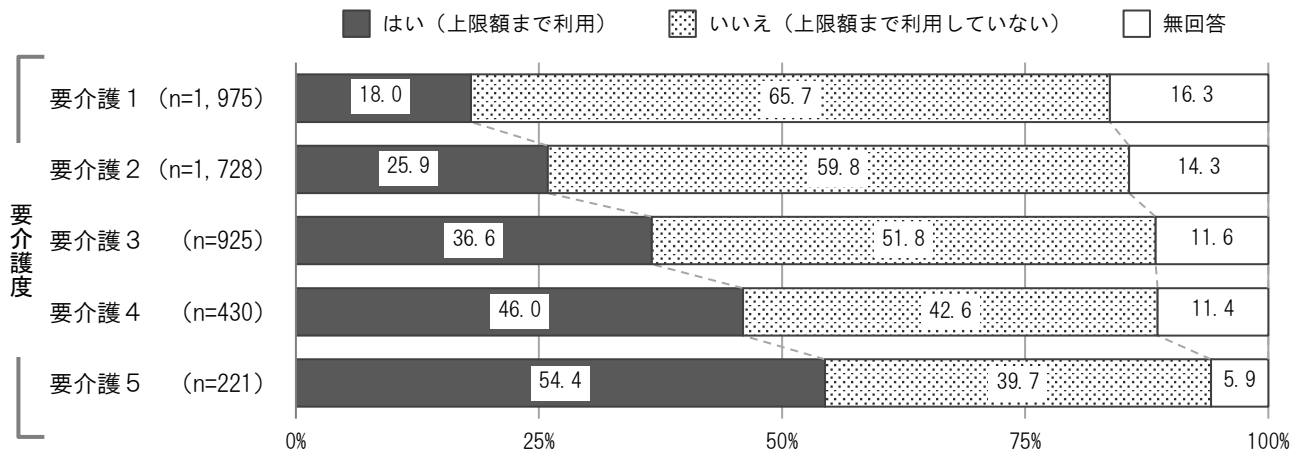
介護保険サービスを利用している方におうかがいします。

問21-1 介護保険の在宅サービスを利用する際は、要介護状態区分別に保険から給付される上限額（支給限度額）が決められています。あなたは、介護保険サービスを上限まで利用していますか。（単一回答）

介護保険サービスを上限まで利用しているかについて、「はい（上限額まで利用）」が27.6%となっています。



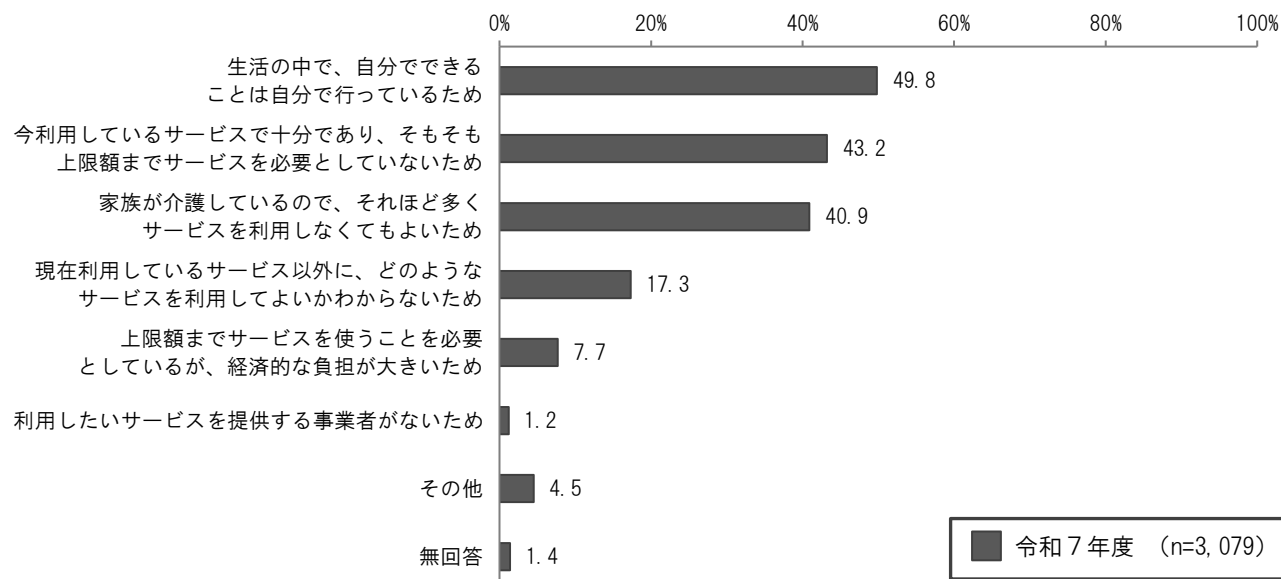
介護保険サービスを上限額まで利用しているが、「要介護1」で18.0%、「要介護5」で54.4%となっています。



介護保険サービスを「上限額まで利用していない」と答えた方におうかがいします。

問21- 1- 1 上限額まで介護サービスを利用していない理由は何ですか。（複数回答）

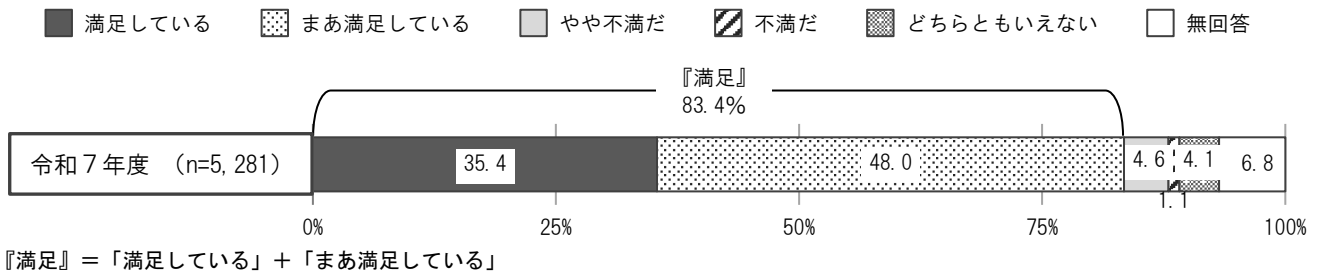
介護保険サービスを上限額まで利用していない理由について、「生活の中で、自分でできることは自分で行っているため」が49.8%と最も多くなっています。



介護保険サービスを利用している方におうかがいします。

問21-2 利用している介護サービスについて、全体的にどの程度満足していますか。
(単一回答)

利用している介護サービスの満足度について、『満足』（「満足している」「まあ満足している」）が83.4%となっています。



利用している介護サービスについて、『満足』が「要介護1」で83.0%、「要介護5」で80.0%となっています。

単位：%

項 目		満足している	まあ満足している	やや不満だ	不満だ	どちらともいえない	無回答	『満足』	『不満』
全 体 (n=5, 281)		35.4	48.0	4.6	1.1	4.1	6.8	83.4	5.7
要介護度	要介護1 (n=1, 975)	36.8	46.2	3.7	0.8	4.6	7.9	83.0	4.5
	要介護2 (n=1, 728)	36.4	47.9	4.7	1.1	3.4	6.4	84.3	5.8
	要介護3 (n=925)	32.6	51.7	4.8	1.1	4.3	5.5	84.3	5.9
	要介護4 (n=430)	27.6	53.0	6.5	1.6	4.2	7.1	80.6	8.1
	要介護5 (n=221)	41.2	38.8	7.5	3.1	4.7	4.8	80.0	10.6

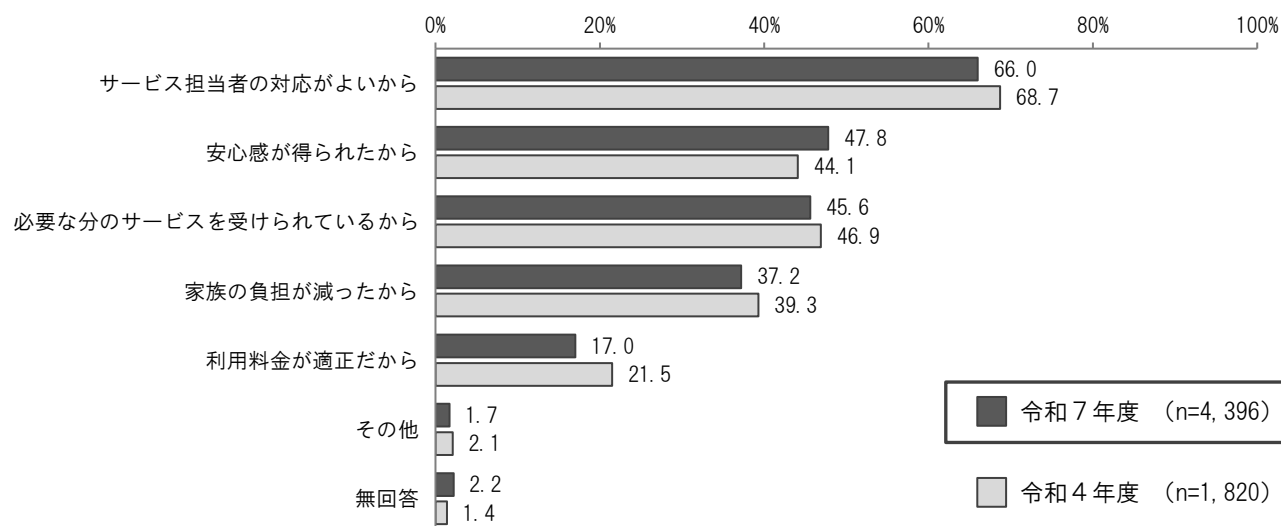
『満足』 = 「満足している」 + 「まあ満足している」

『不満』 = 「不満だ」 + 「やや不満だ」

介護保険サービスに「満足している」「まあ満足している」方におうかがいします。

問21-2-1 満足している理由は何ですか。（複数回答）

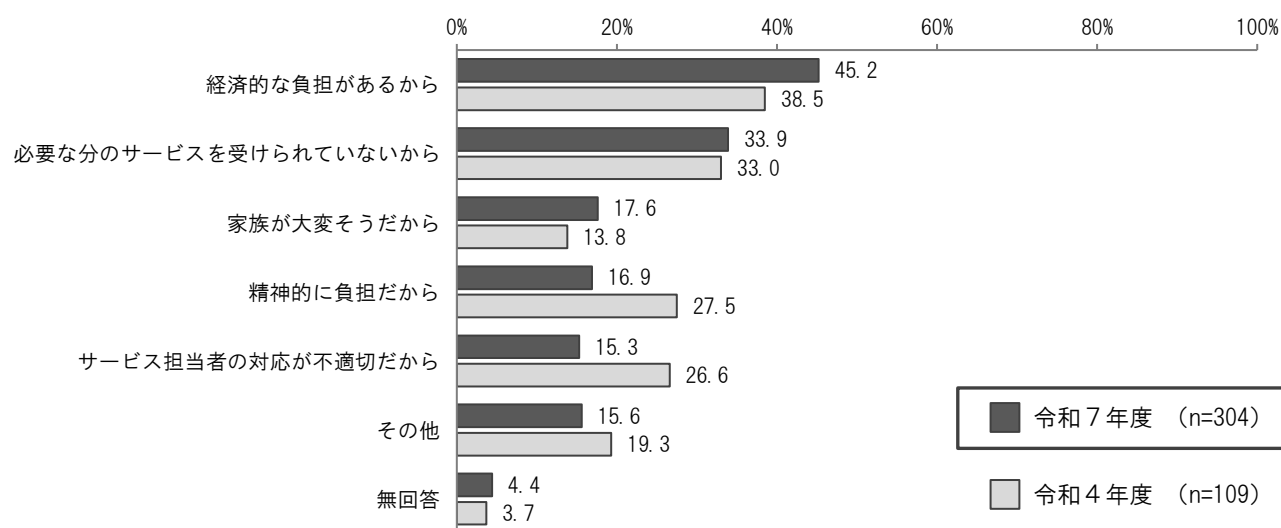
利用している介護サービスに「満足している」または「まあ満足している」と答えた理由について、「サービス担当者の対応がよいから」が前回調査から微減しているものの66.0%と最も多く、次いで「安心感が得られたから」が前回調査から増加し47.8%となっています。



介護保険サービスに「やや不満だ」「不満だ」とした方におうかがいします。

問21-2-2 不満の理由は何ですか。（複数回答）

利用している介護サービスに「やや不満だ」または「不満だ」と答えた理由について、「経済的な負担があるから」が前回調査から増加し45.2%と最も多くなる一方、「精神的に負担だから」が大幅に減少し16.9%となっており、「サービス担当者の対応が不適切だから」も大幅に減少し15.3%となっています。

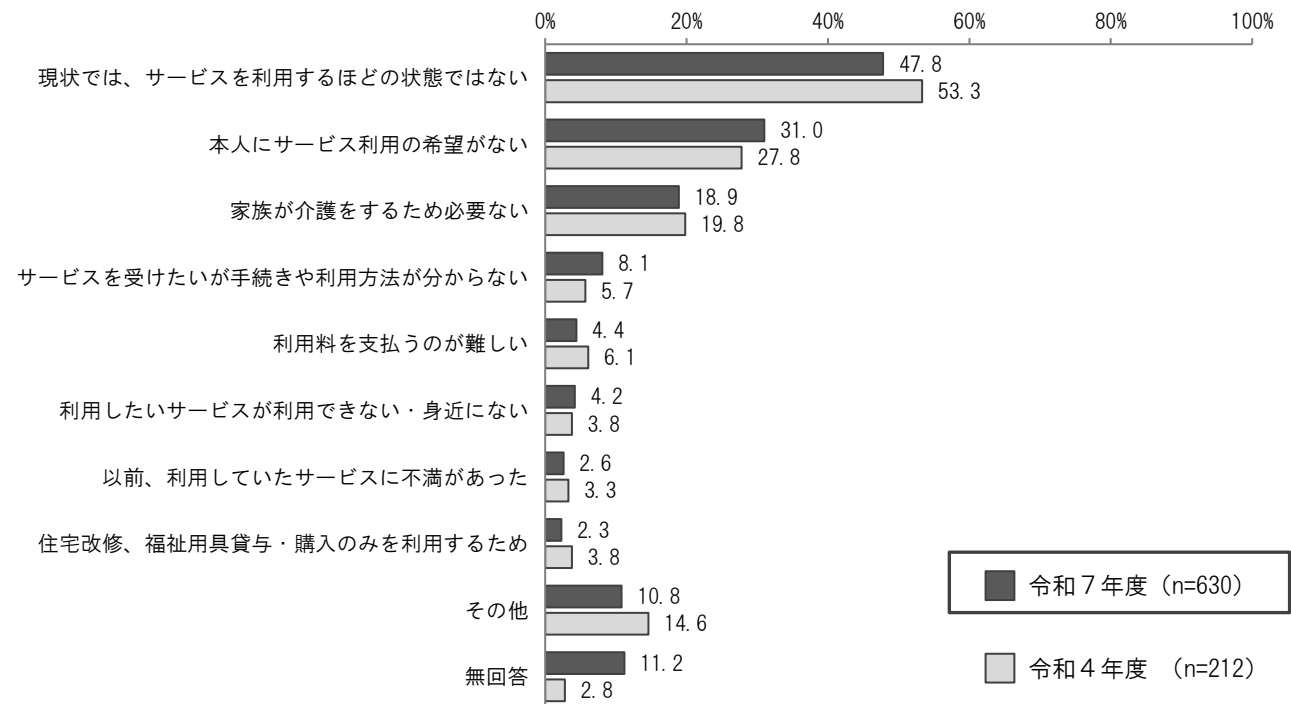


その他・・・サービス時間が足りない、長期的な金銭負担など

「介護保険サービスは利用していない」と答えた方におうかがいします。

問21-3 介護保険サービスを利用されていない理由は何ですか。（複数回答）

介護保険サービスは利用していない理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が前回調査から減少しつつも47.8%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が前回調査から増加し31.0%となっています。

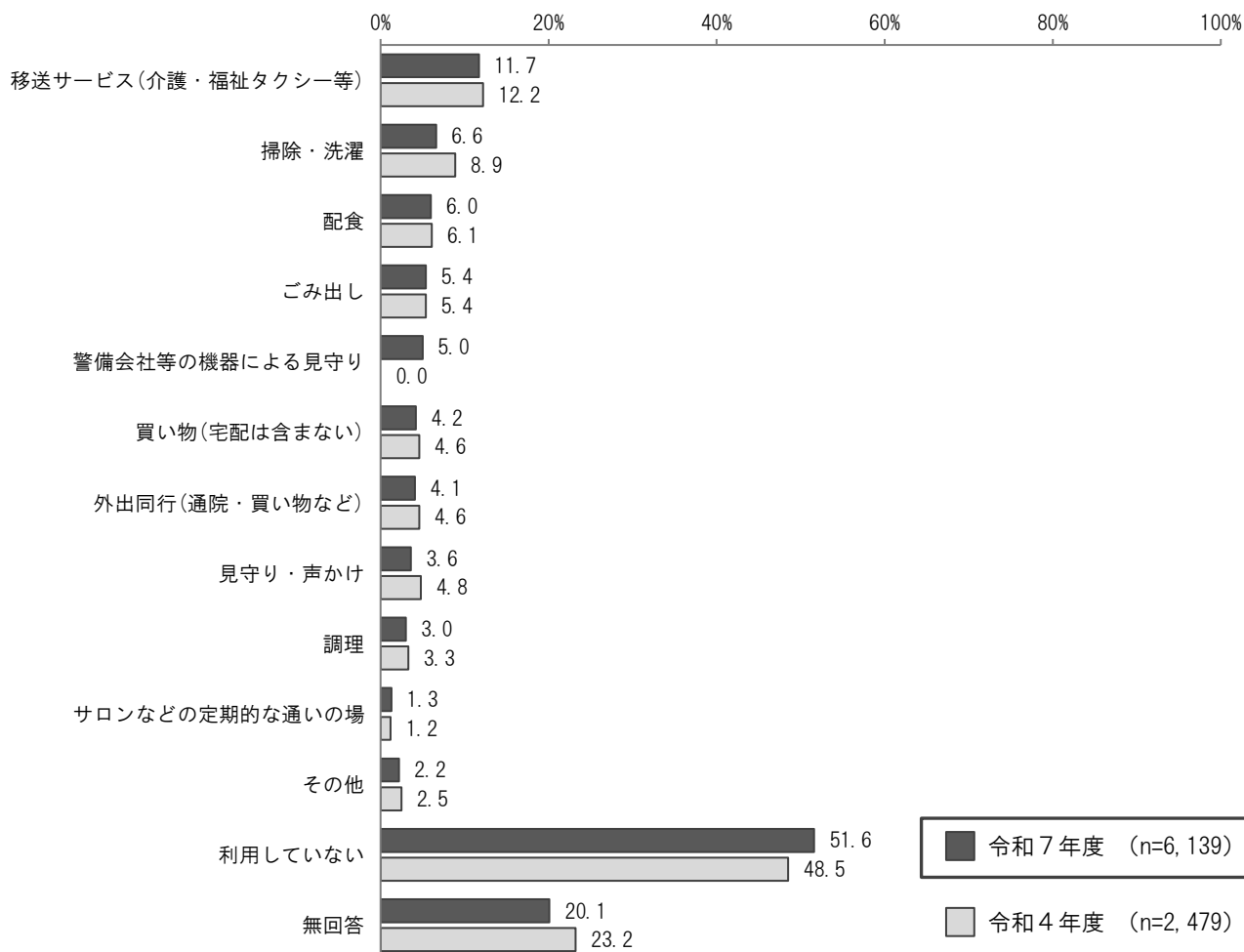


単位：％

		現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない・身近にない	以前、利用していたサービスに不満があった	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	その他	無回答
全 体 (n=630)		47.8	31.0	18.9	8.1	4.4	4.2	2.6	2.3	10.8	11.2
男 性	65～69歳 (n=3)	67.3	32.7	32.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～74歳 (n=12)	16.7	15.9	15.0	0.0	8.6	7.3	0.0	0.0	30.4	22.1
	75～79歳 (n=39)	42.9	41.6	25.5	11.0	4.5	5.9	3.8	0.0	15.0	11.1
	80～84歳 (n=79)	55.3	28.9	14.3	8.5	5.2	3.3	3.0	1.0	6.9	14.1
	85歳以上 (n=121)	52.5	27.2	16.9	6.5	1.9	5.9	1.6	1.7	10.0	13.7
女 性	65～69歳 (n=4)	50.5	0.0	0.0	48.1	0.0	0.0	0.0	0.0	49.5	0.0
	70～74歳 (n=20)	20.8	27.1	25.6	16.5	8.8	8.6	0.0	0.0	12.2	10.2
	75～79歳 (n=73)	59.2	20.9	16.3	8.3	5.1	2.7	6.1	1.0	11.8	6.7
	80～84歳 (n=97)	53.4	35.0	17.8	10.0	8.3	3.2	1.7	3.3	7.1	6.7
	85歳以上 (n=182)	38.9	36.2	22.4	6.2	2.7	3.6	2.5	4.3	11.8	12.2
要介護度	要介護1 (n=445)	56.2	30.8	14.9	7.9	4.3	3.7	2.3	2.1	7.9	10.0
	要介護2 (n=127)	31.2	34.8	28.8	7.9	3.3	6.3	3.6	3.4	11.9	15.8
	要介護3 (n=33)	28.9	30.1	35.5	6.9	12.4	0.0	3.1	2.3	19.3	8.9
	要介護4 (n=16)	7.7	17.2	5.5	16.9	0.0	10.5	5.5	0.0	52.9	5.3
	要介護5 (n=9)	0.0	9.7	40.3	9.9	0.0	0.0	0.0	0.0	37.6	22.2

問22 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（複数回答）

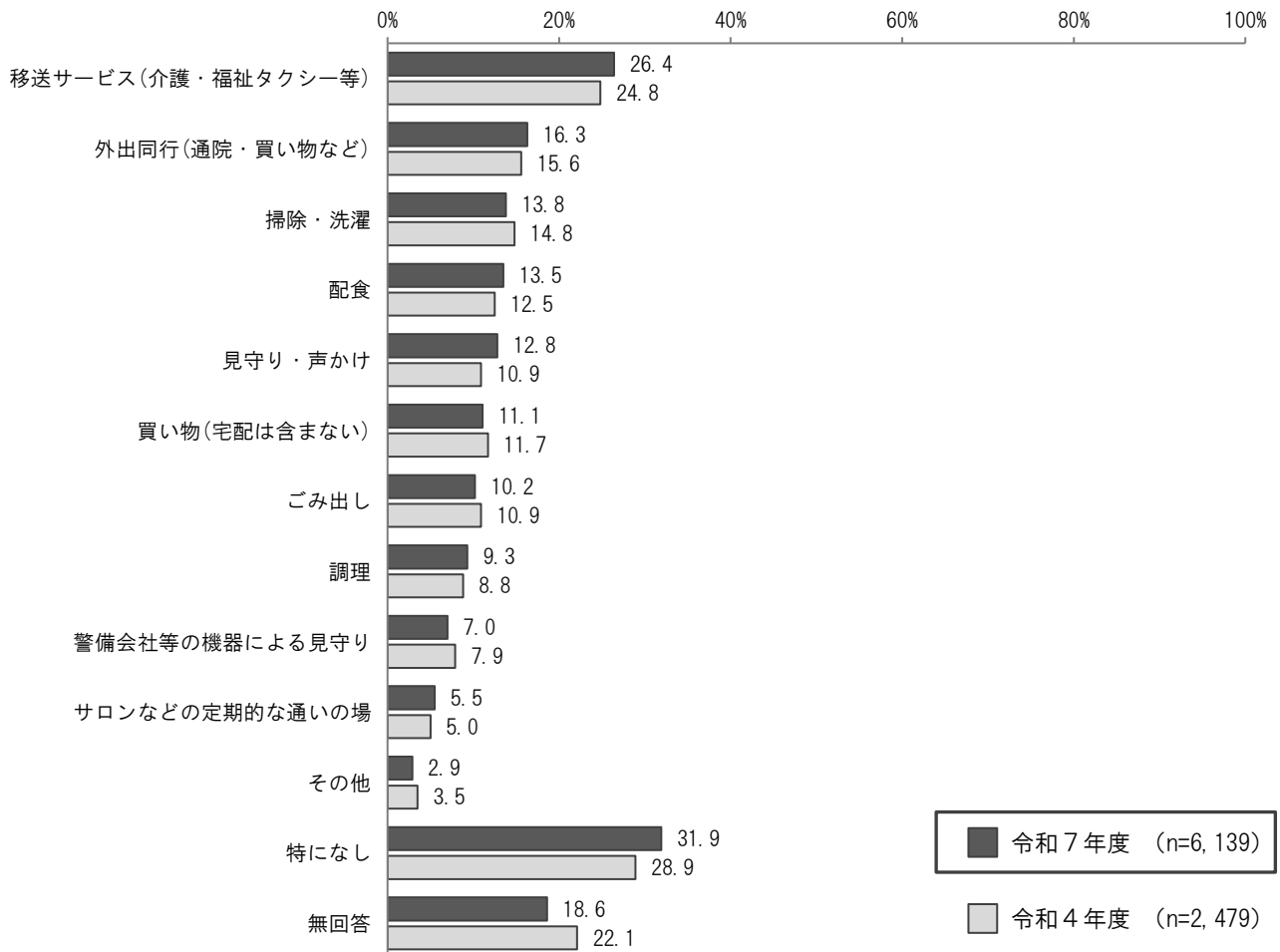
「介護保険サービス以外」に利用している支援・サービスについて、「利用していない」が前回調査から増加し51.6%と最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が前回調査からほとんど変化はなく11.7%となっています。



※「警備会社等の機器による見守り」は令和7年度調査から選択肢を追加

問23 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。
（複数回答）

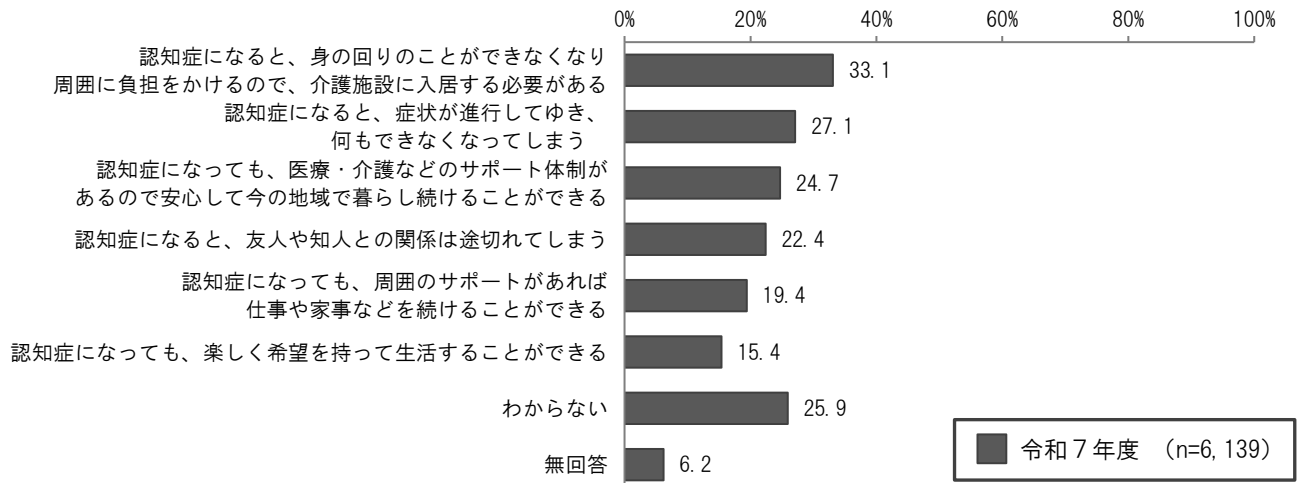
今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、「特になし」を除くと、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が前回調査から微増し26.4%と最も多く、次いで「外出同行（通院・買い物など）」が前回調査からほとんど変化はなく16.3%となっています。



5. 認知症に関することについて

問24 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。（複数回答）

認知症に対してどんなイメージを持っているかについて、「認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある」が33.1%と最も多く、次いで「認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう」が27.1%となっています。

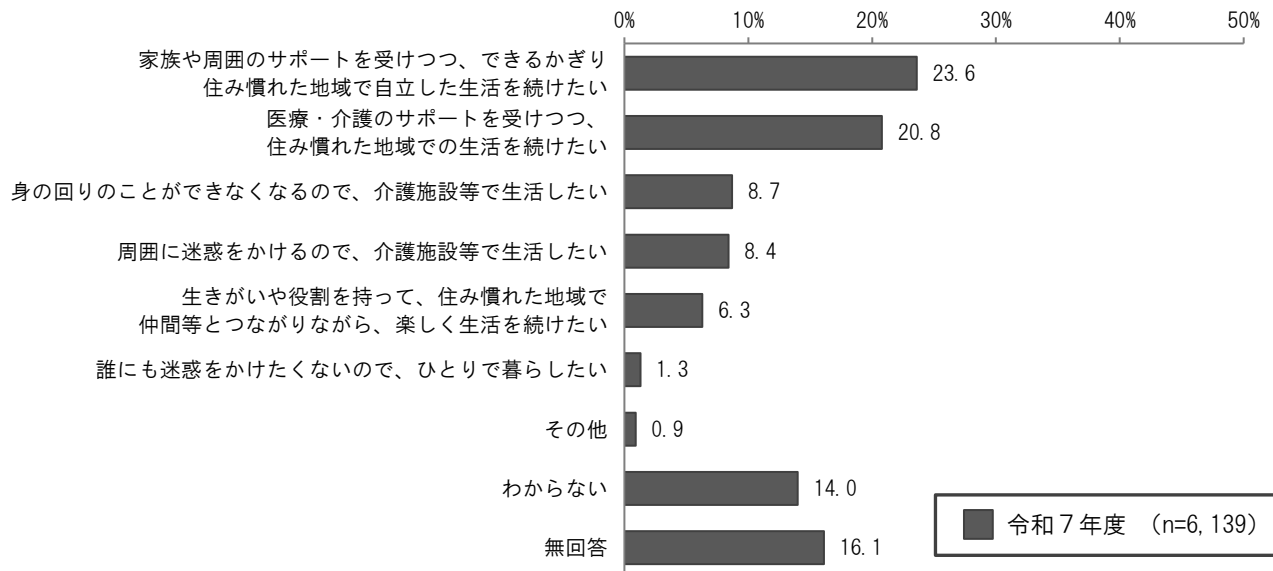


単位：%

項目		認知症になると、身の回りに負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる	認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう	認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる	認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる	わからない	無回答
全体 (n=6, 139)		33.1	27.1	24.7	22.4	19.4	15.4	25.9	6.2
男性	65～69歳 (n=72)	31.5	23.0	16.7	18.4	6.1	8.3	45.7	4.9
	70～74歳 (n=128)	38.2	29.6	19.1	21.5	15.6	13.6	31.2	4.6
	75～79歳 (n=384)	28.2	28.0	27.6	21.8	19.8	16.8	24.7	7.5
	80～84歳 (n=626)	30.6	26.0	25.5	24.8	16.1	16.2	26.6	7.6
	85歳以上 (n=1, 090)	31.7	22.9	26.2	18.7	19.3	16.5	27.0	7.9
女性	65～69歳 (n=62)	38.1	39.7	20.0	19.4	16.0	11.8	27.7	4.7
	70～74歳 (n=197)	36.4	31.8	20.6	23.3	17.0	11.6	27.2	3.4
	75～79歳 (n=473)	31.5	29.6	23.2	23.0	22.5	13.9	26.0	6.2
	80～84歳 (n=912)	31.5	27.7	25.0	22.8	22.5	16.8	25.7	5.3
	85歳以上 (n=2, 192)	35.8	27.8	24.5	23.6	19.3	14.8	24.4	5.3
要介護度	要介護1 (n=2, 545)	32.4	25.4	24.6	21.5	23.9	17.3	26.4	6.2
	要介護2 (n=1, 911)	32.8	27.3	24.0	22.1	18.4	14.4	26.3	6.1
	要介護3 (n=988)	34.1	28.5	25.1	24.1	13.2	13.2	25.2	5.9
	要介護4 (n=459)	37.4	30.5	25.0	25.4	13.9	12.3	23.7	7.4
	要介護5 (n=233)	31.3	30.3	29.7	22.4	15.4	17.5	25.0	4.4

問25 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。
(単一回答)

認知症になったとき、どのように暮らしたいと思うかについて、「家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活が続けたい」が23.6%と最も多く、次いで「医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活が続けたい」が20.8%となっています。

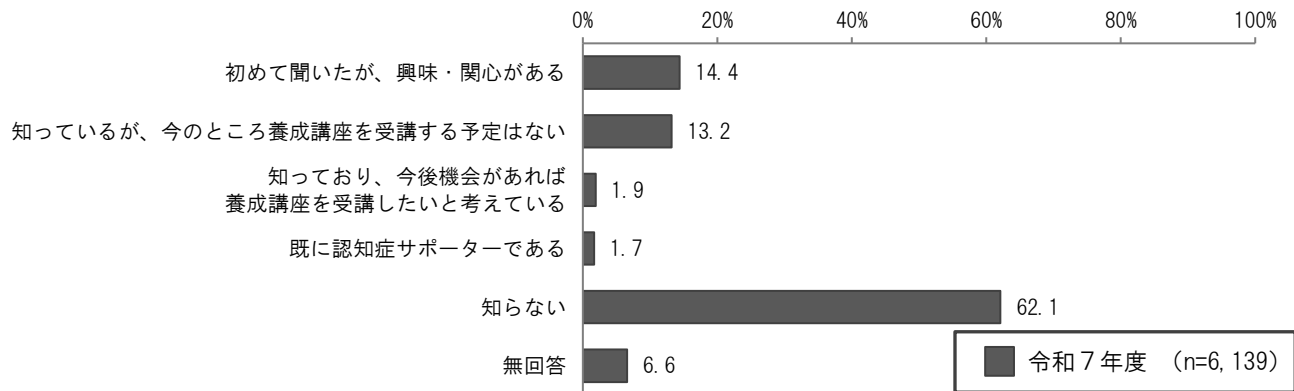


単位：%

		家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活が続けたい	医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活が続けたい	身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい	周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい	生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活が続けたい	誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい	その他	わからない	無回答
全 体 (n=6, 139)		23.6	20.8	8.7	8.4	6.3	1.3	0.9	14.0	16.1
男 性	65～69歳 (n=72)	13.3	20.4	6.6	10.5	5.4	3.0	1.1	22.8	17.2
	70～74歳 (n=128)	17.7	25.2	9.7	8.2	5.7	0.0	0.0	21.9	11.6
	75～79歳 (n=384)	20.6	26.3	5.6	7.4	6.1	1.8	1.6	12.7	17.9
	80～84歳 (n=626)	23.6	19.6	7.6	6.4	8.1	2.1	0.8	12.8	18.9
	85歳以上 (n=1, 090)	24.4	20.1	8.4	7.1	6.5	0.9	0.9	14.2	17.5
女 性	65～69歳 (n=62)	21.2	23.4	12.5	14.8	2.6	0.0	0.0	16.9	8.6
	70～74歳 (n=197)	23.2	19.6	11.9	12.7	6.3	0.9	1.9	10.8	12.6
	75～79歳 (n=473)	24.9	19.5	8.2	9.8	9.4	0.4	0.6	12.8	14.5
	80～84歳 (n=912)	24.2	19.8	9.2	7.9	7.3	1.2	1.3	14.1	15.0
	85歳以上 (n=2, 192)	24.0	21.0	9.3	9.0	4.8	1.4	0.6	14.1	15.8
要介護度	要介護1 (n=2, 545)	24.4	19.4	8.9	8.1	7.4	1.5	0.8	12.0	17.7
	要介護2 (n=1, 911)	23.3	21.5	8.9	8.6	5.6	1.3	1.0	14.7	15.0
	要介護3 (n=988)	23.6	20.7	8.5	8.9	5.5	0.8	0.5	16.5	14.9
	要介護4 (n=459)	20.3	21.7	9.0	8.7	5.1	0.7	1.9	15.9	16.8
	要介護5 (n=233)	24.3	28.6	5.9	6.5	5.9	1.1	1.2	15.8	10.8

問26 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。（単一回答）

認知症サポーターを知っているかについて、「知らない」が62.1%と最も多く、次いで「初めて聞いたが、興味・関心がある」が14.4%となっています。



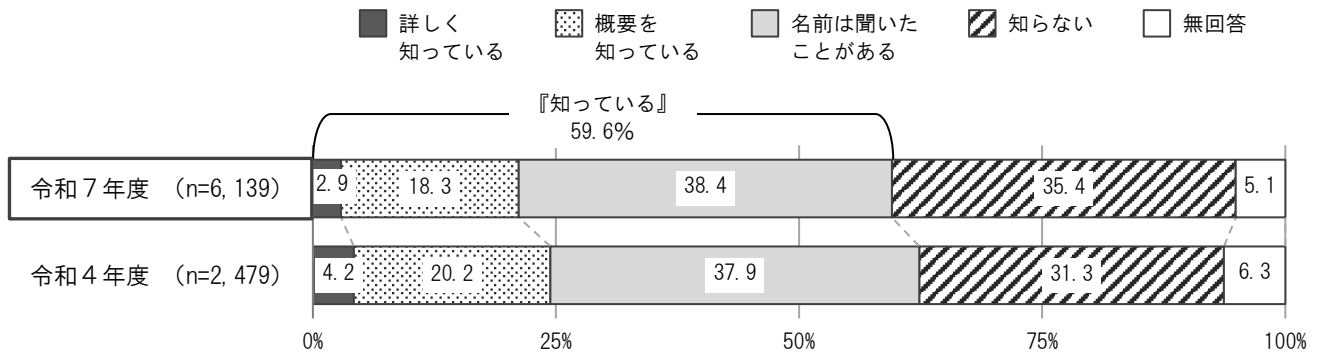
単位：%

項目		初めて聞いたが、興味・関心がある	知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない	知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている	既に認知症サポーターである	知らない	無回答
全 体 (n=6,139)		14.4	13.2	1.9	1.7	62.1	6.6
男 性	65～69歳 (n=72)	10.0	8.4	0.0	2.2	70.8	8.7
	70～74歳 (n=128)	8.9	18.1	0.7	4.3	65.0	3.0
	75～79歳 (n=384)	12.9	14.9	2.1	1.6	62.0	6.6
	80～84歳 (n=626)	12.1	13.9	1.8	1.5	63.0	7.8
	85歳以上 (n=1,090)	15.5	14.4	2.6	1.5	58.0	7.9
女 性	65～69歳 (n=62)	20.3	10.5	4.4	2.1	58.6	4.1
	70～74歳 (n=197)	15.1	9.6	0.9	2.5	69.1	2.8
	75～79歳 (n=473)	15.3	13.5	1.6	2.5	61.8	5.4
	80～84歳 (n=912)	16.2	14.0	1.8	1.8	60.4	5.7
	85歳以上 (n=2,192)	14.1	12.1	1.9	1.5	63.9	6.6
要介護度	要介護1 (n=2,545)	14.7	13.8	2.3	1.2	61.1	7.0
	要介護2 (n=1,911)	14.4	12.6	1.9	1.9	63.0	6.1
	要介護3 (n=988)	13.2	14.0	1.3	2.3	63.6	5.7
	要介護4 (n=459)	13.1	11.3	0.6	2.1	65.5	7.3
	要介護5 (n=233)	18.1	12.9	3.3	3.1	55.0	7.6

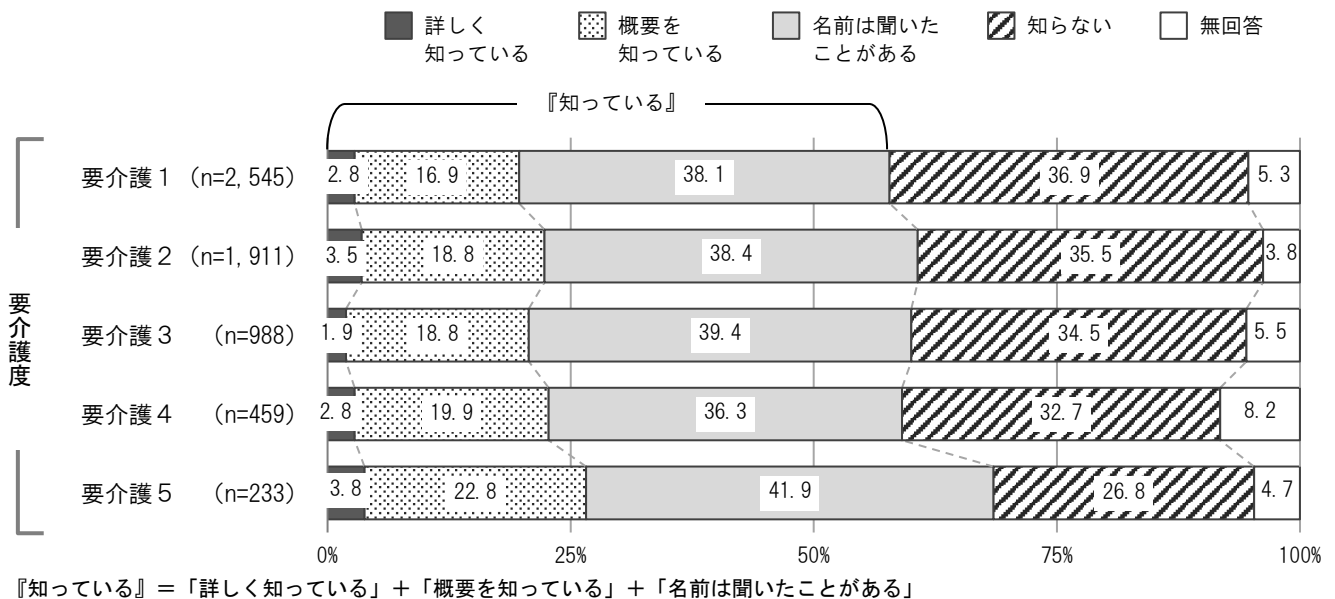
6. 成年後見制度について

問27 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（単一回答）

「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）が前回調査から微減し59.6%となっています。

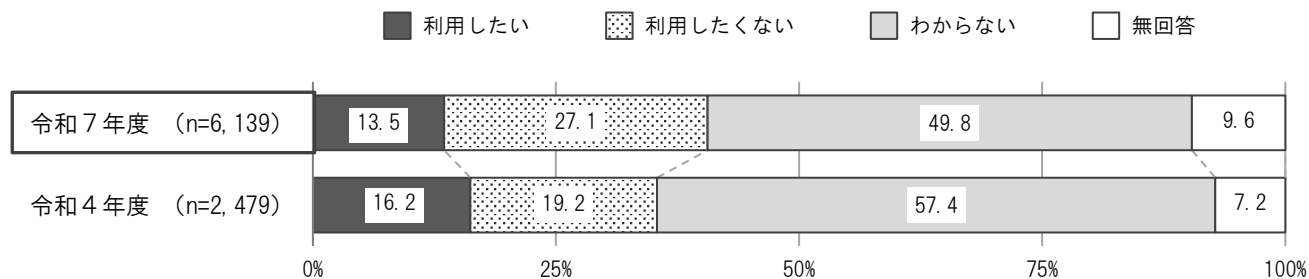


「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』が「要介護1」で57.8%、「要介護5」で68.5%となっています。

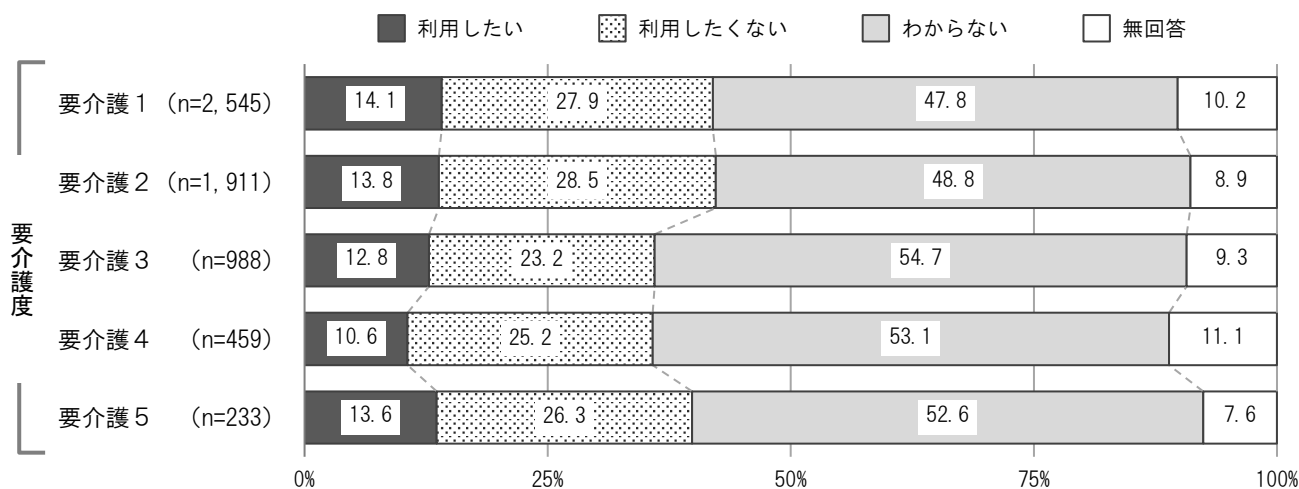


問28 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(単一回答)

将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」が前回調査から微減し13.5%となっています。



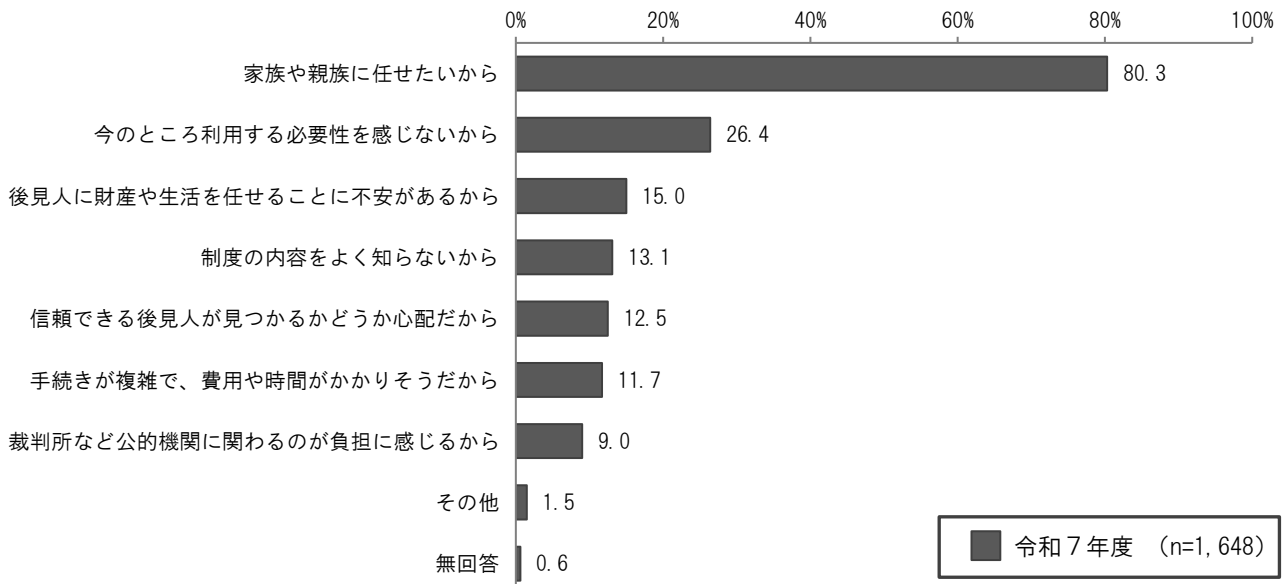
成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」が「要介護1」で14.1%、「要介護5」で13.6%となっています。



「利用したくない」を選択した方におうかがいします。

問28- 1 利用したくない理由は何ですか。（複数回答）

成年後見制度を利用したくない理由について、「家族や親族に任せたいから」が80.3%と最も多く、次いで「今のところ利用する必要性を感じないから」が26.4%となっています。



単位：%

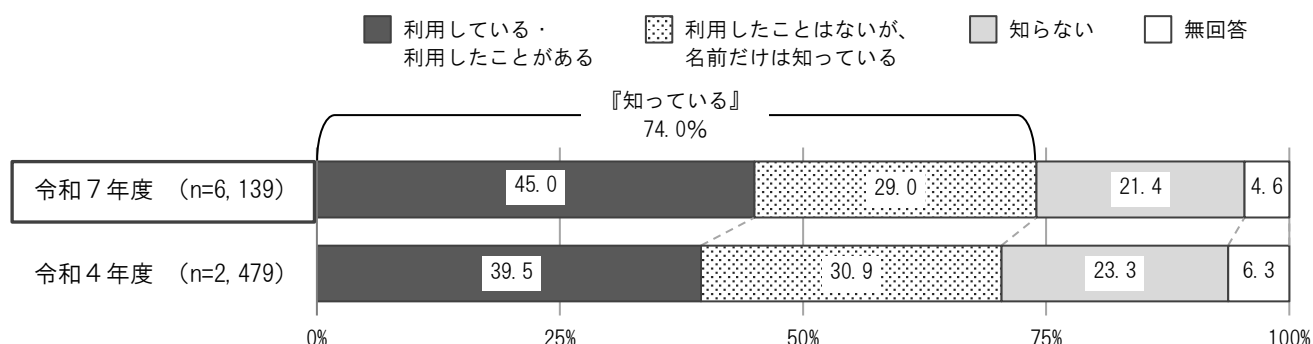
項目		家族や親族に任せたいから	今のところ利用する必要性を感じないから	後見人に財産や生活を任せることに不安があるから	制度の内容をよく知らないから	信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから	手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから	裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから	その他	無回答
全 体 (n=1,648)		80.3	26.4	15.0	13.1	12.5	11.7	9.0	1.5	0.6
男 性	65～69歳 (n=11)	80.2	48.2	0.0	28.2	7.4	14.3	0.0	0.0	0.0
	70～74歳 (n=34)	61.7	25.9	19.8	18.3	16.4	19.5	13.2	2.8	2.4
	75～79歳 (n=127)	77.0	30.4	15.3	12.2	16.1	14.4	13.1	1.3	0.7
	80～84歳 (n=178)	77.8	30.8	15.8	15.9	12.8	9.8	8.6	1.4	0.5
	85歳以上 (n=307)	81.4	27.0	15.6	14.2	10.5	11.1	7.5	0.9	0.6
女 性	65～69歳 (n=8)	77.4	29.9	33.6	0.0	22.6	22.2	23.3	0.0	0.0
	70～74歳 (n=42)	68.7	28.1	18.6	13.7	14.0	14.9	12.9	0.0	0.0
	75～79歳 (n=108)	85.0	32.3	19.1	14.6	15.5	10.9	10.8	2.0	0.0
	80～84歳 (n=240)	81.2	26.1	17.0	14.0	13.5	13.6	8.3	2.7	1.1
	85歳以上 (n=593)	81.9	22.6	12.3	10.7	11.5	10.6	8.5	1.5	0.4
要介護度	要介護1 (n=698)	77.5	28.9	13.7	15.1	10.3	9.9	8.0	1.8	0.9
	要介護2 (n=539)	81.2	25.7	14.1	11.1	11.6	10.5	8.0	1.4	0.5
	要介護3 (n=234)	83.1	24.1	16.8	13.5	15.5	16.5	11.1	0.6	0.0
	要介護4 (n=116)	87.3	20.6	16.9	8.7	17.2	15.4	14.1	1.8	0.0
	要介護5 (n=61)	81.1	22.3	26.7	12.8	25.9	18.7	11.8	3.0	1.4

7. 高齢者福祉サービスの充実について

問29 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。（単一回答）

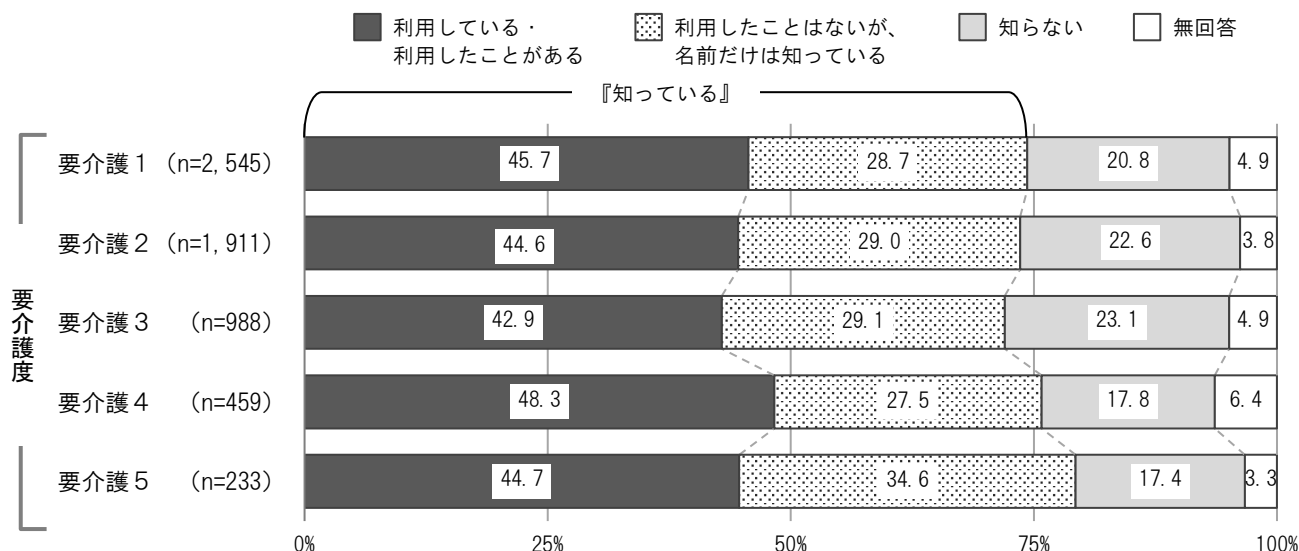
①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査から増加し74.0%となっています。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

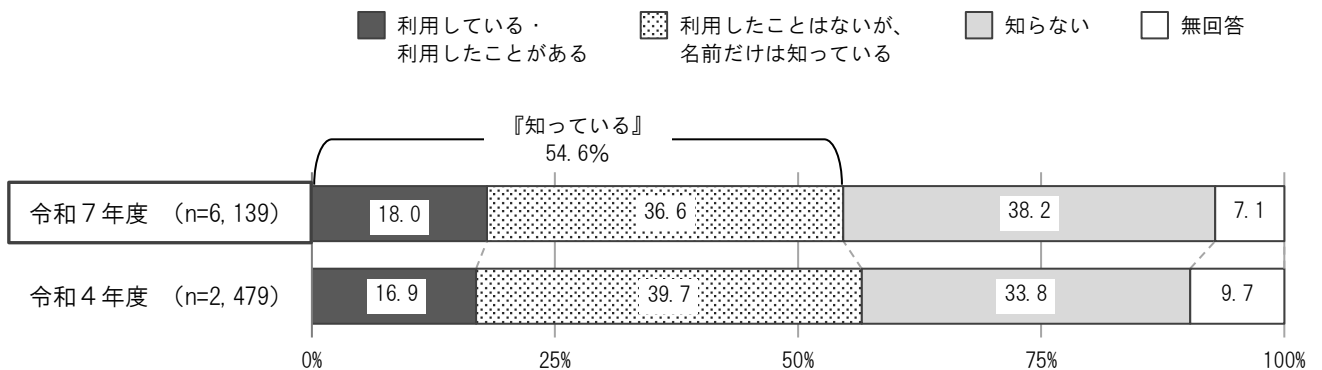
「地域包括支援センター」を『知っている』が、「要介護1」で74.4%、「要介護5」で79.3%となっています。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

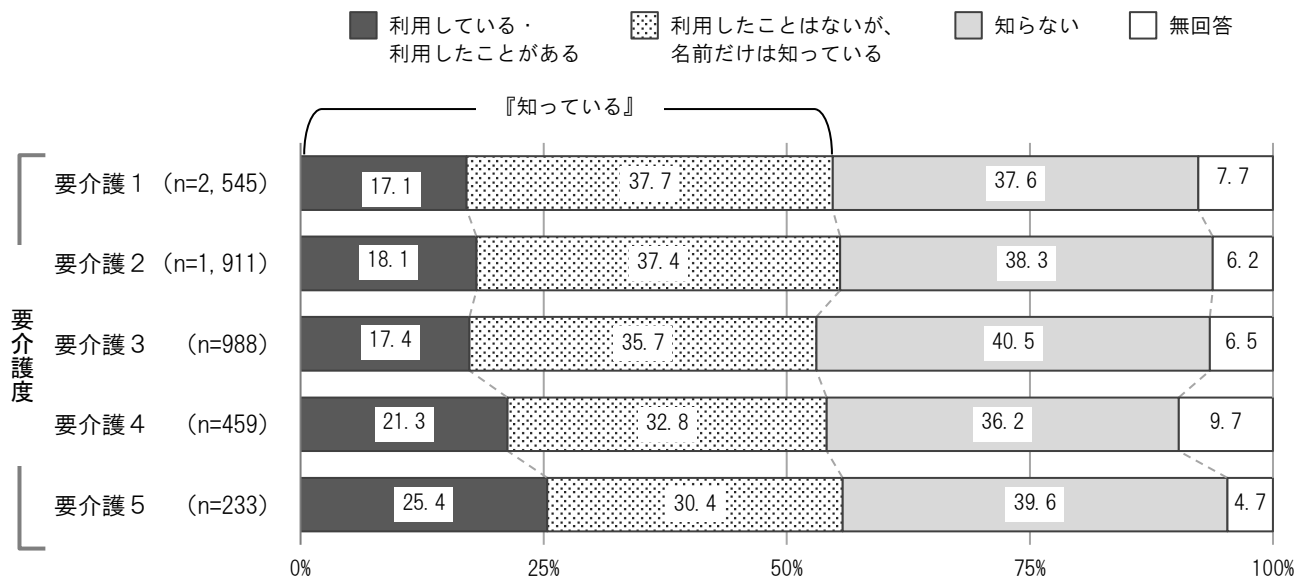
② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査から微減し54.6%となっています。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

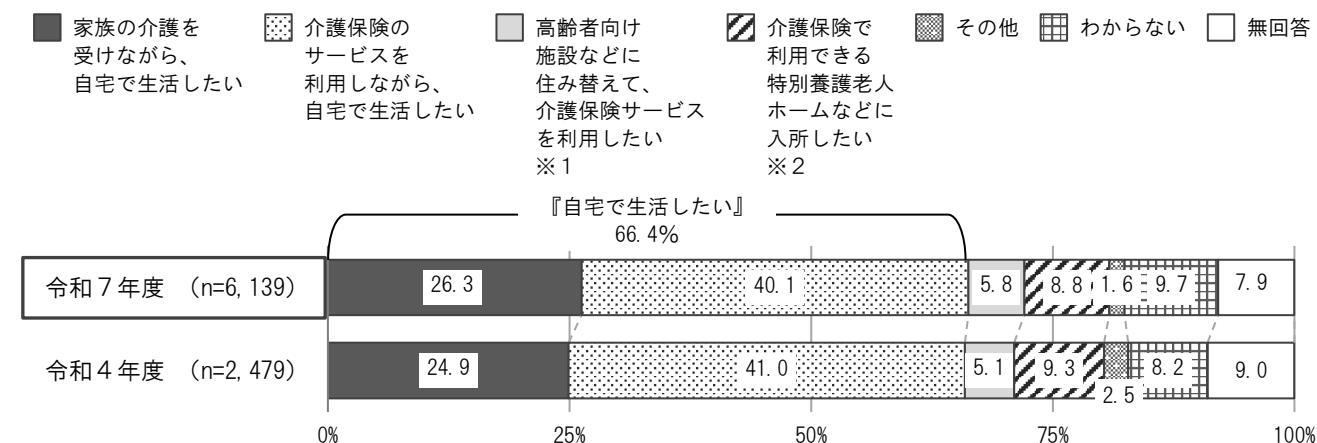
「在宅介護支援センター」を『知っている』が、「要介護1」で54.8%、「要介護5」で55.8%となっています。



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

問30 あなたは、今後どのような生活を続けていきたいと思いますか。（単一回答）

今後どのような生活を続けていきたいかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」）が前回調査からほとんど変化はなく66.4%となっています。

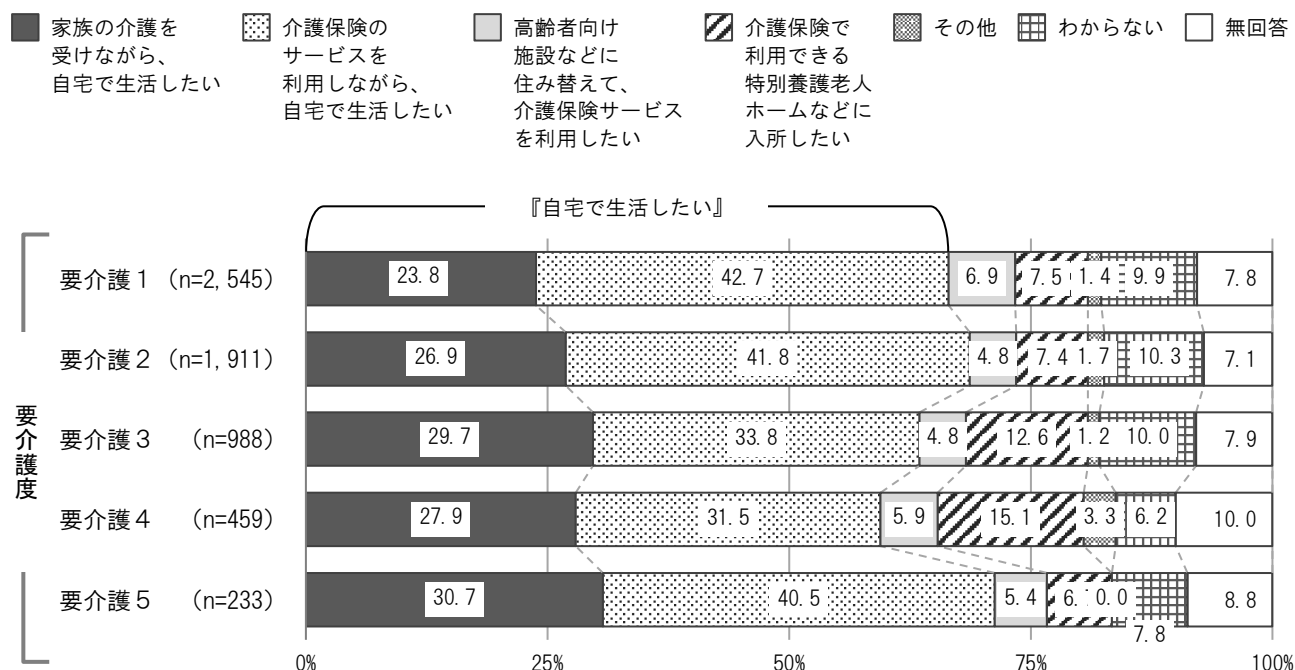


※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院などに入所したい

『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

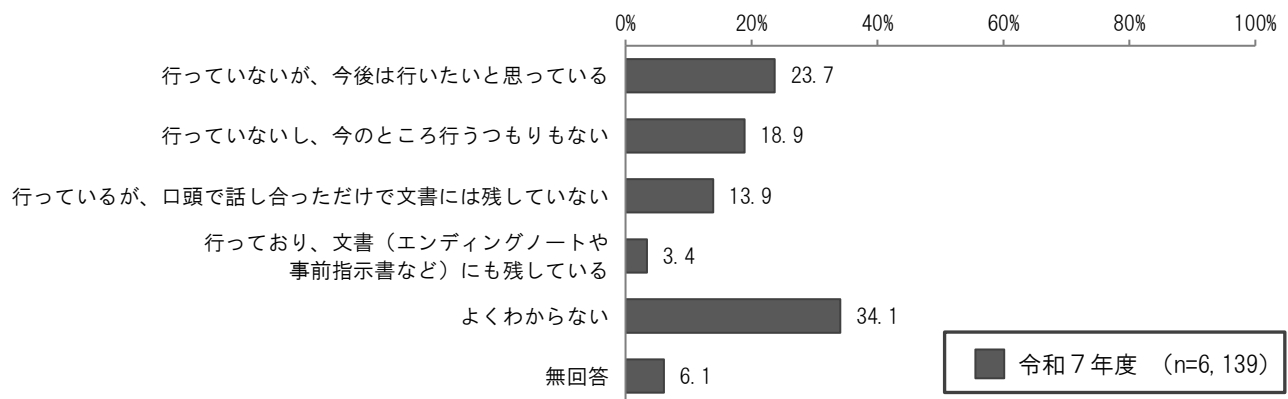
『自宅で生活したい』が「要介護1」で66.5%、「要介護5」で71.2%となっています。



『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

問31 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療や介護について、もし自分で十分に判断できなくなった時に備えて、家族や医師などとあらかじめ話し合っておくことをいいます。あなたは、このような人生会議を行ったことがありますか。（単一回答）

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）を行ったことがあるかについて、「よくわからない」が34.1%と最も多く、次いで「行っていないが、今後は行いたいと思っている」が23.7%となっています。

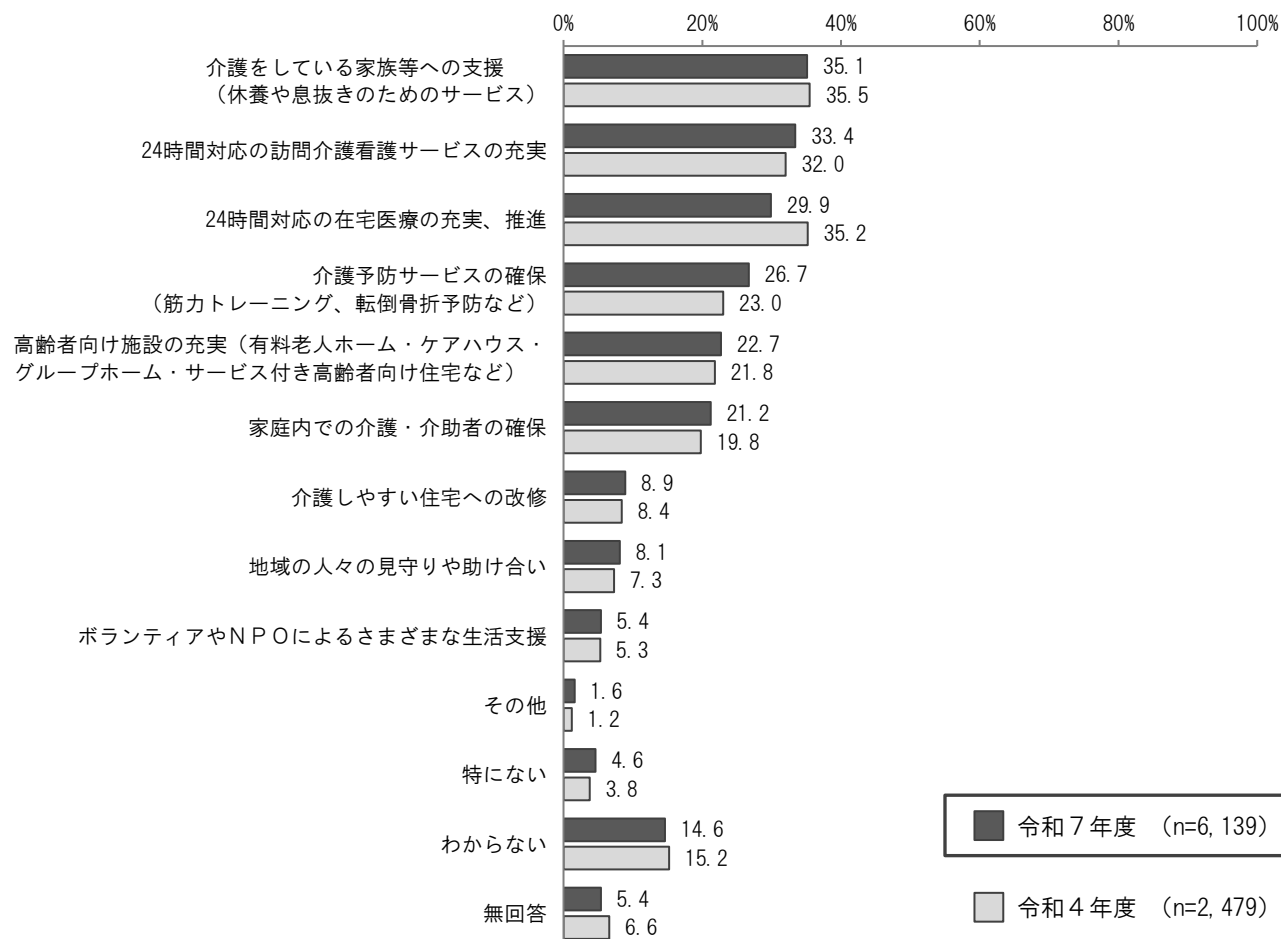


単位：％

項 目		行っていないが、 行いたいと思っ ている	行っていないし、 今のところ行 うつもりもない	行っているが、 口頭で話し合 っただけで文書 には残してい ない	行っており、文書 （エンディング ノートや事前指 示書など）にも 残している	よくわからない	無 回 答
全 体 (n=6,139)		23.7	18.9	13.9	3.4	34.1	6.1
男 性	65～69歳 (n=72)	13.6	23.2	8.9	3.5	41.1	9.7
	70～74歳 (n=128)	24.4	25.1	8.0	0.9	38.7	2.9
	75～79歳 (n=384)	25.1	25.2	9.4	1.8	32.7	5.7
	80～84歳 (n=626)	26.6	17.9	12.4	4.0	32.1	6.9
	85歳以上 (n=1,090)	25.8	17.9	12.7	3.8	32.4	7.4
女 性	65～69歳 (n=62)	19.3	15.5	17.6	0.0	41.7	5.9
	70～74歳 (n=197)	23.8	24.1	13.6	1.7	33.4	3.5
	75～79歳 (n=473)	25.1	19.7	13.0	3.4	32.7	6.1
	80～84歳 (n=912)	25.6	18.1	13.2	2.8	34.3	5.9
	85歳以上 (n=2,192)	20.8	17.9	16.7	4.0	35.3	5.4
要介護度	要介護1 (n=2,545)	26.6	18.9	14.1	4.1	30.3	6.0
	要介護2 (n=1,911)	23.6	19.5	12.6	3.2	35.8	5.4
	要介護3 (n=988)	19.9	17.8	14.0	2.2	40.0	6.1
	要介護4 (n=459)	19.7	18.8	16.0	2.6	35.3	7.6
	要介護5 (n=233)	16.0	18.0	19.0	4.7	34.4	8.0

問32 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。（3つまで複数回答）

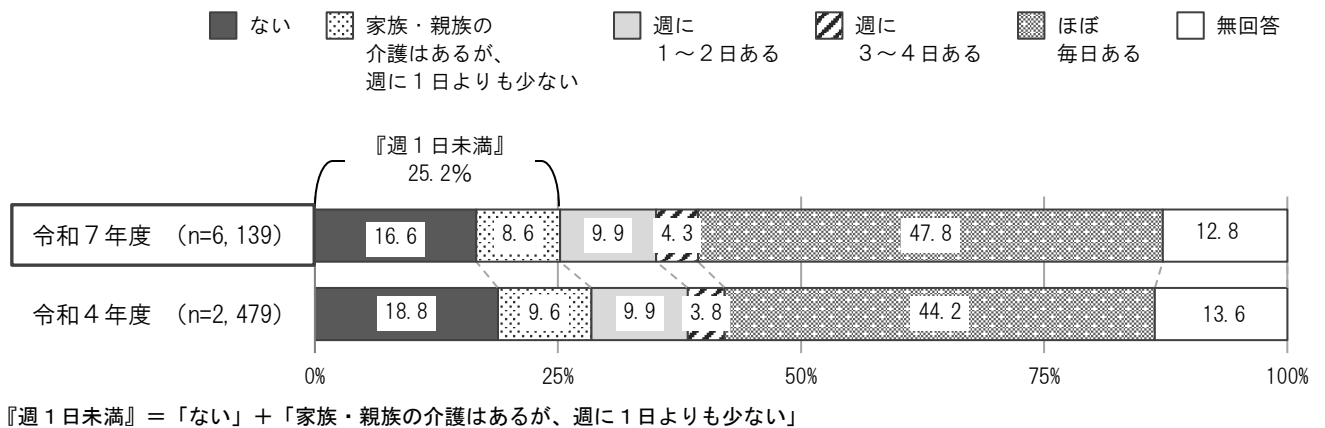
可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要だと思うサービスについて、「介護をしている家族等への支援」が前回調査からほぼ変化はないものの35.1%と最も多く、次いで「24時間対応の訪問介護看護サービスの充実」が前回調査から微増し33.4%となっています。



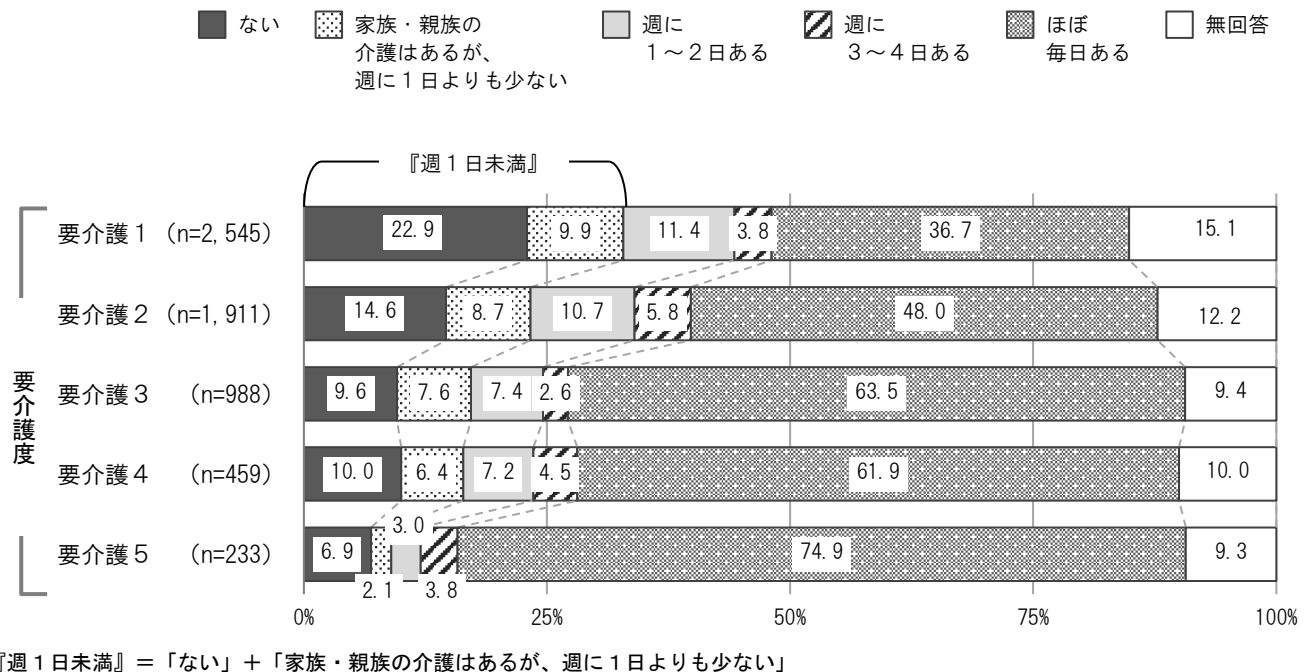
8. 介護する主な介護者について

問33 あなたは、ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。（単一回答）

家族や親族の方からの介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が前回調査から増加し47.8%となる一方、『週1日未満』（「ない」「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」）が前回調査から減少し25.2%となっています。

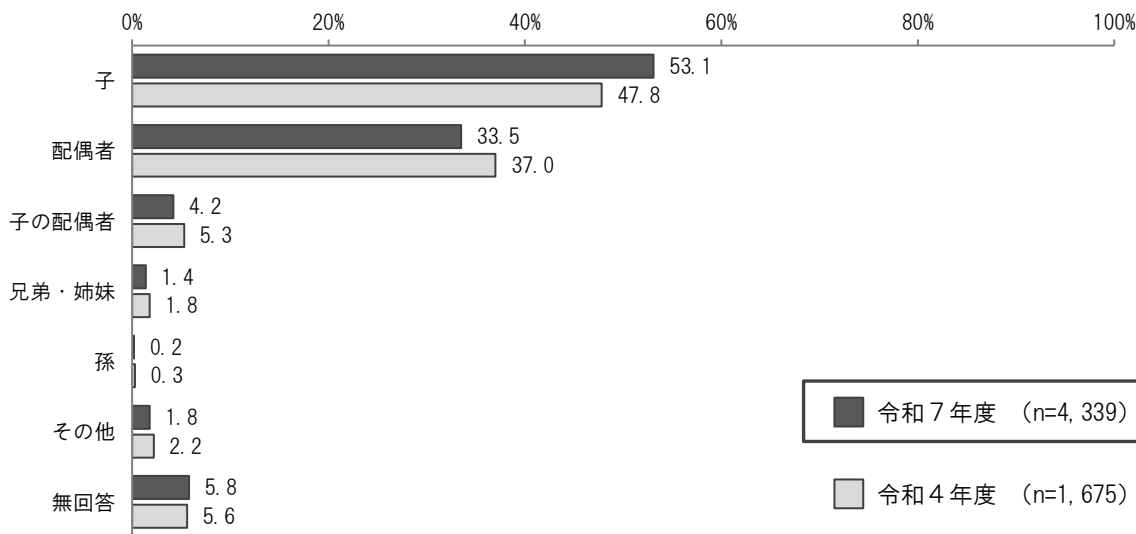


家族や親族の方からの介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が「要介護1」で36.7%、「要介護5」で74.9%となっています。



問34 (あなたを介護する) 主な介護者の方は、どなたですか。(単一回答)

主な介護者について、「子」が前回調査から増加し53.1%と最も多く、次いで「配偶者」が前回調査から減少し33.5%となっています。

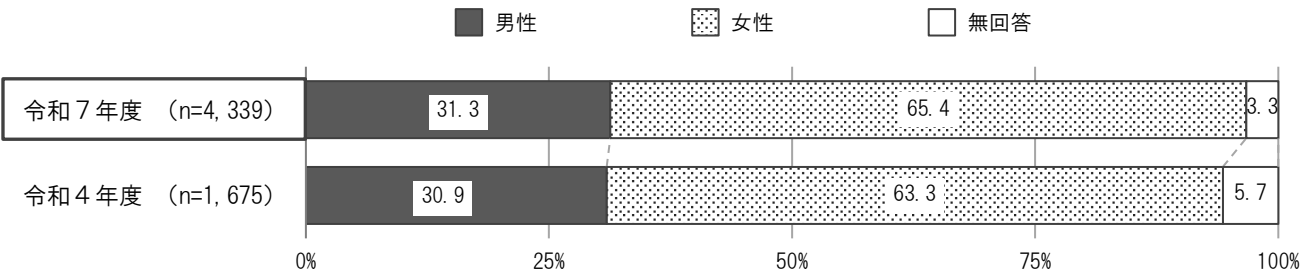


単位：％

項 目		子	配偶者	子の配偶者	兄弟・姉妹	孫	その他	無回答
全 体 (n=4,339)		53.1	33.5	4.2	1.4	0.2	1.8	5.8
要介護度	要介護1 (n=1,581)	57.4	29.1	3.8	1.7	0.2	1.9	6.0
	要介護2 (n=1,398)	52.7	33.5	4.9	1.0	0.3	1.8	5.8
	要介護3 (n=799)	48.0	38.8	4.5	1.0	0.0	1.7	5.9
	要介護4 (n=366)	47.3	40.2	4.3	1.7	0.5	1.7	4.3
	要介護5 (n=194)	53.4	35.0	1.3	3.2	0.0	1.5	5.6

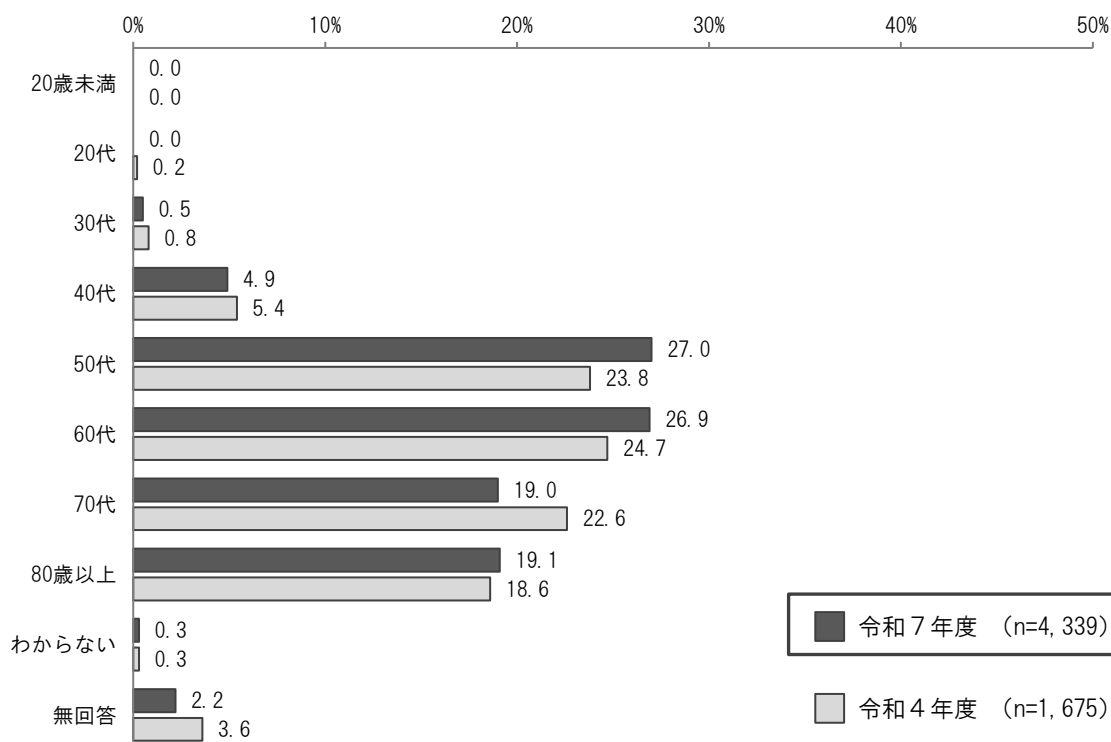
問35 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(単一回答)

主な介護者の方の性別について、「男性」が31.3%、「女性」が65.4%となっています。



問36 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。（単一回答）

主な介護者の方の年齢について「50代」が前回調査から増加し27.0%と最も多く、次いで「60代」が前回調査から微増し26.9%となっています。

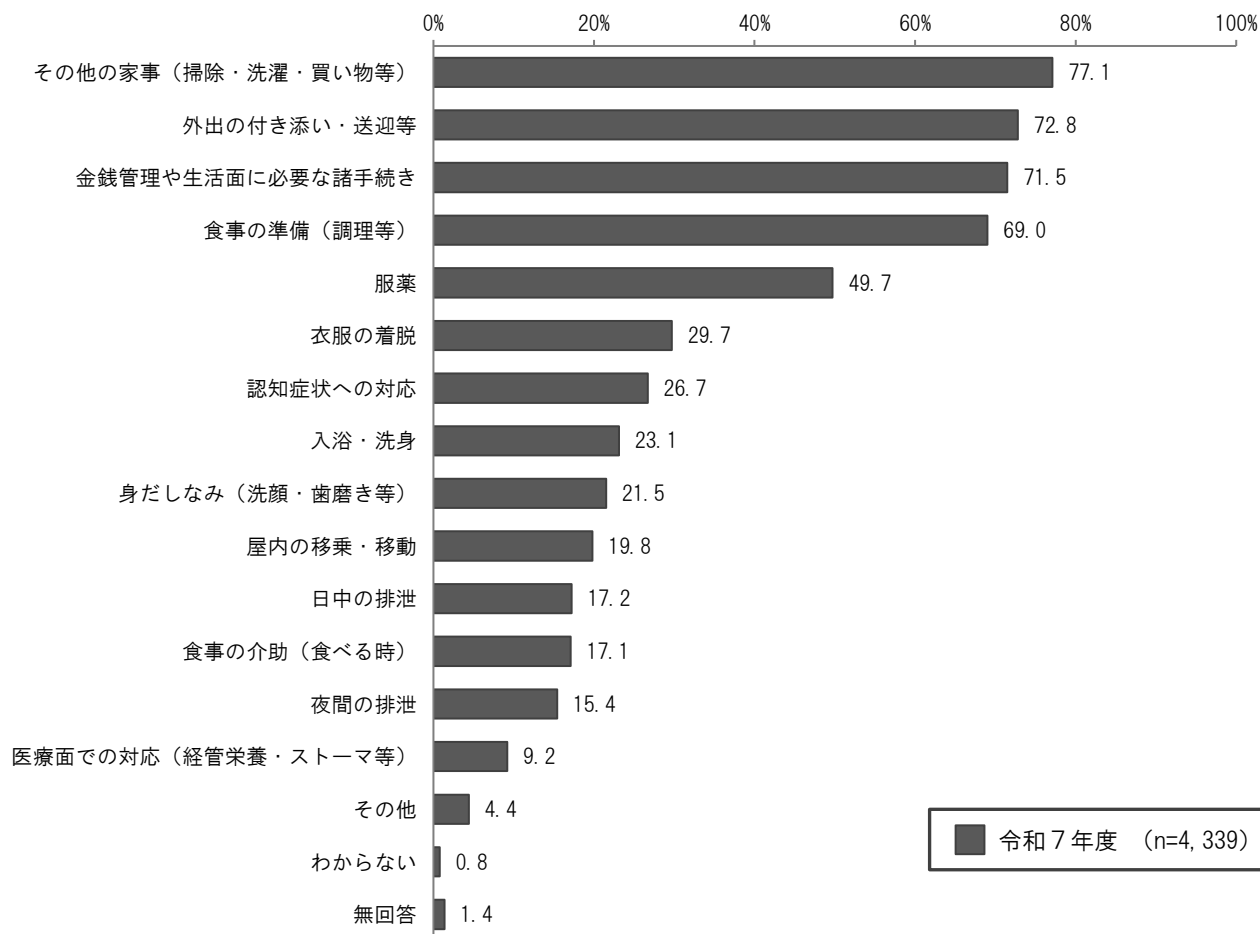


単位：%

項 目		20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
全 体 (n=4,339)		0.0	0.0	0.5	4.9	27.0	26.9	19.0	19.1	0.3	2.2
要介護度	要介護1 (n=1,581)	0.0	0.0	0.6	4.2	31.1	28.2	15.2	18.4	0.1	2.2
	要介護2 (n=1,398)	0.1	0.1	0.6	6.2	26.3	25.9	18.7	19.2	0.3	2.5
	要介護3 (n=799)	0.0	0.0	0.4	4.1	22.4	26.8	24.0	20.5	0.4	1.5
	要介護4 (n=366)	0.0	0.0	0.0	4.0	23.5	27.7	22.9	19.3	0.9	1.7
	要介護5 (n=194)	0.0	0.0	1.1	5.3	24.6	23.8	23.1	18.7	0.8	2.6

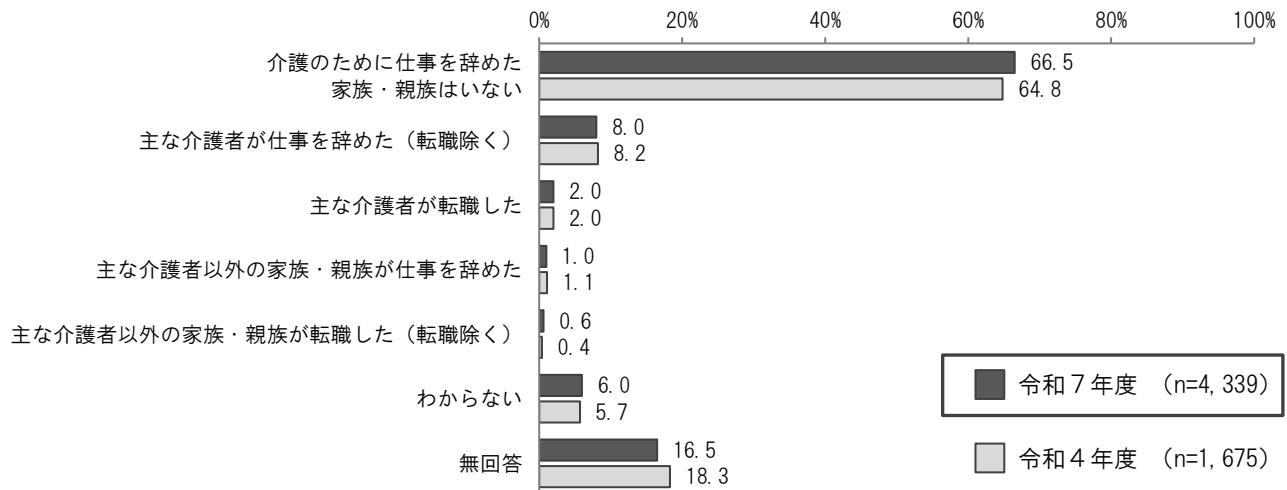
問37 現在、主な介護者の方が行っているあなたへの介護等について、ご回答ください。
(複数回答)

主な介護者の方が行っている介護等について、「その他の家事（掃除・洗濯・買い物等）」が77.1%と最も多く、次いで「外出の付き添い・送迎等」が72.8%となっています。



問38 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。
（複数回答）

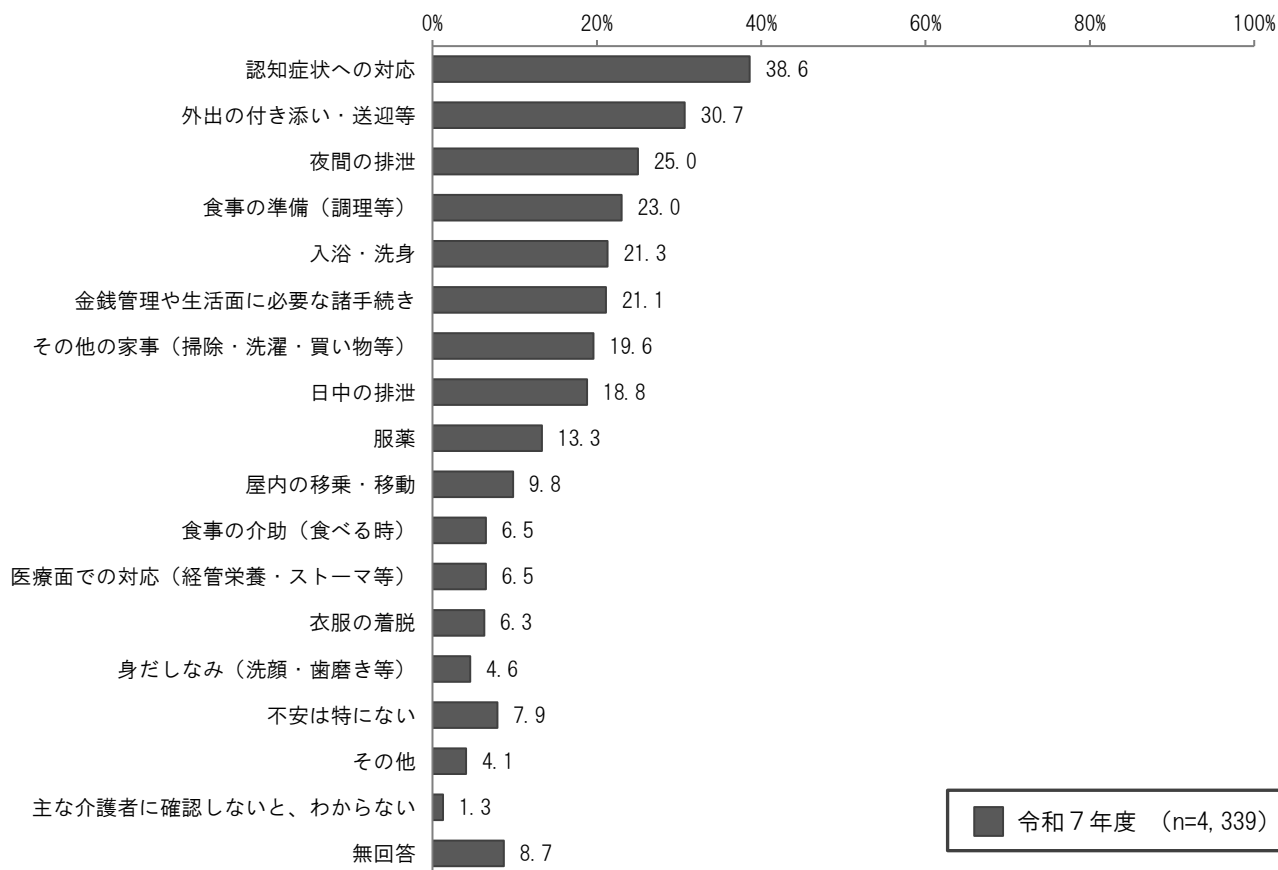
介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいるかについて、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が前回調査から微増し66.5%と最も多く、「主な介護者が仕事を辞めた」が前回調査からほとんど変化はなく8.0%となっています。



9. 主な介護者の方について（主な介護者となっている方への質問）

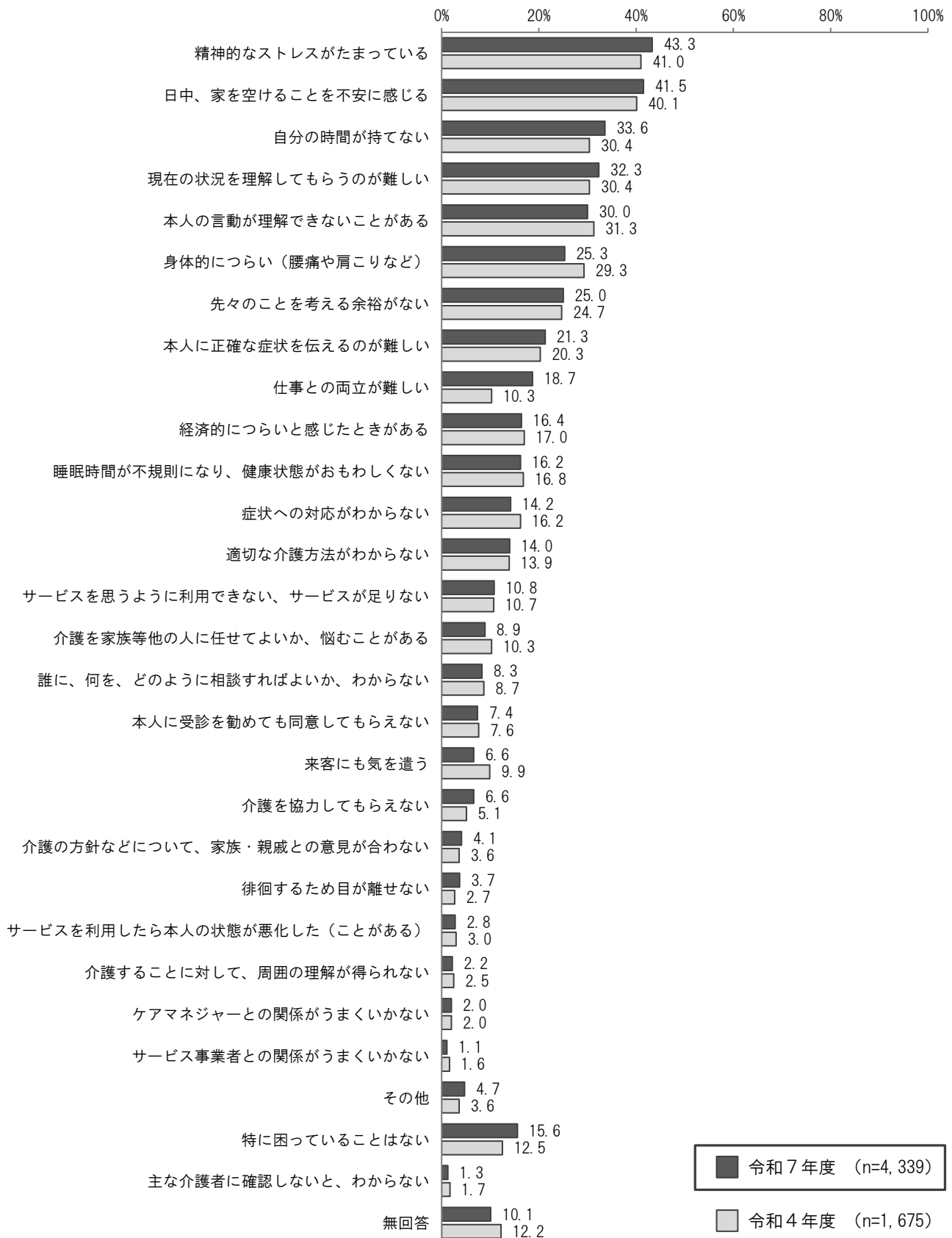
問1 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（3つまで複数回答）

主な介護者の方が不安に感じる介護等について、「認知症状への対応」が38.6%と最も多く、次いで「外出の付き添い・送迎等」が30.7%となっています。



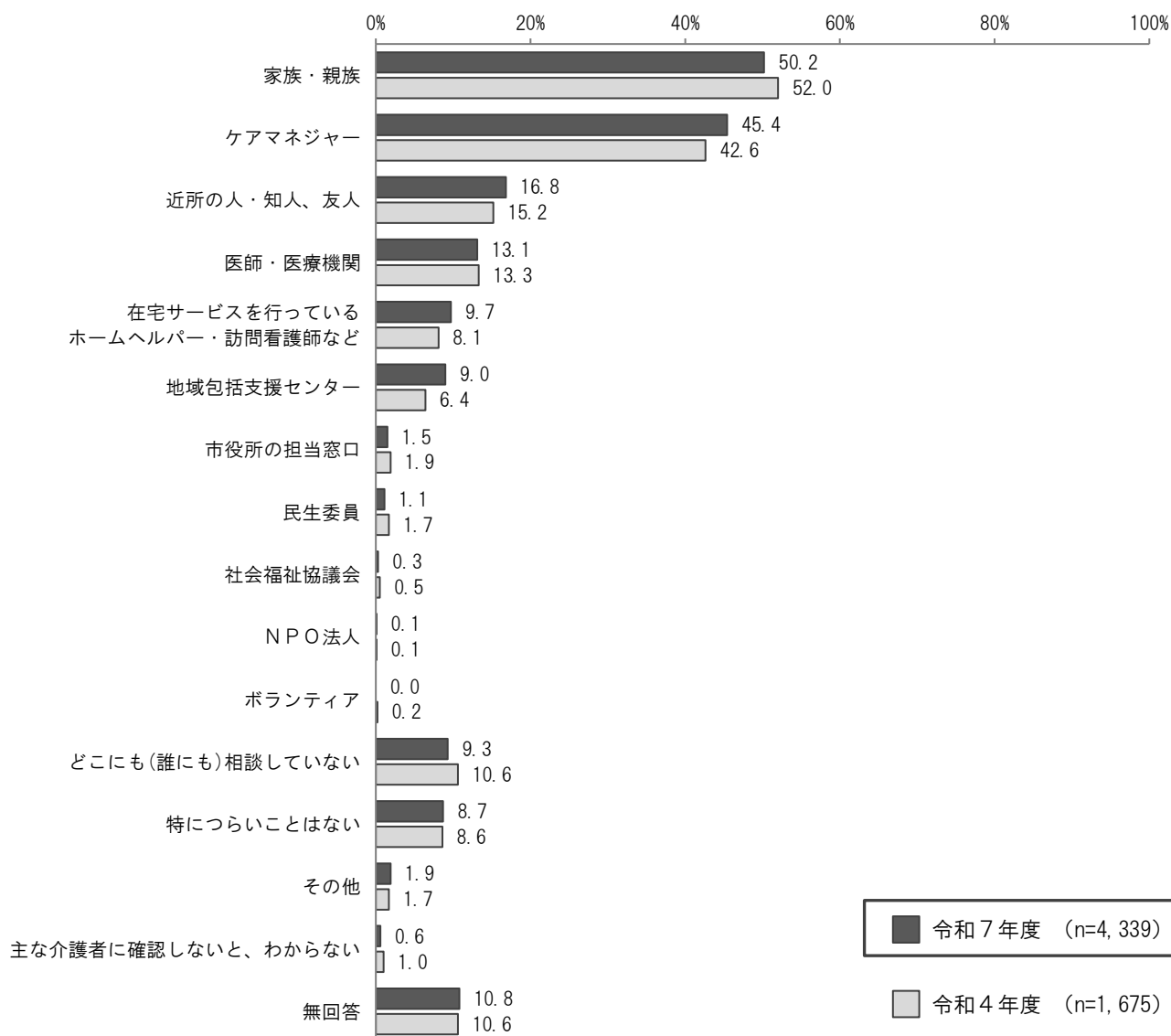
問2 介護をしていて、困ったことや負担に感じたことは何ですか。（複数回答）

介護をしていて、困ったことや負担に感じたことについて、「精神的なストレスがたまっている」が前回調査から微増し43.3%と最も多く、次いで「日中、家を空けることを不安に感じる」も前回調査から微増し41.5%となっています。



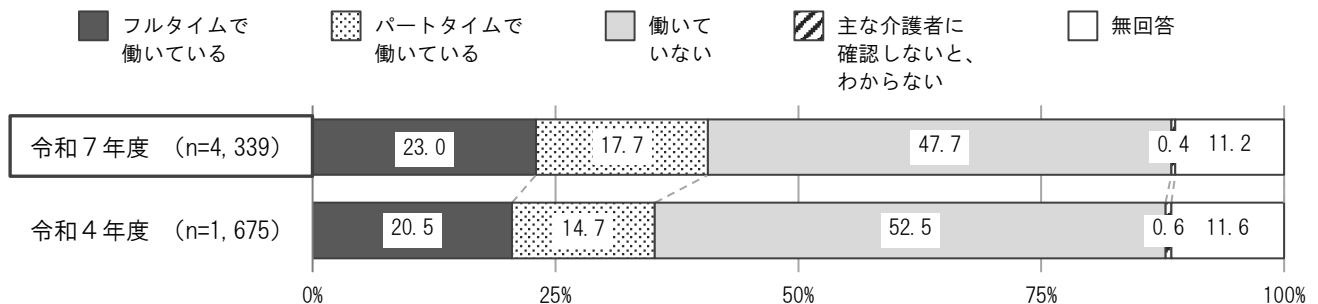
問3 介護をされていてつらいとき、どこ（だれ）に相談しましたか。（複数回答）

介護をされていてつらいときに相談する相手について、「家族・親族」が前回調査から微減しつつも50.2%と最も多く、次いで「ケアマネジャー」が前回調査から微増し45.4%となっています。



問4 主な介護者の方は現在、仕事をしていますか。仕事をしている場合、勤務形態はどれですか。（単一回答）

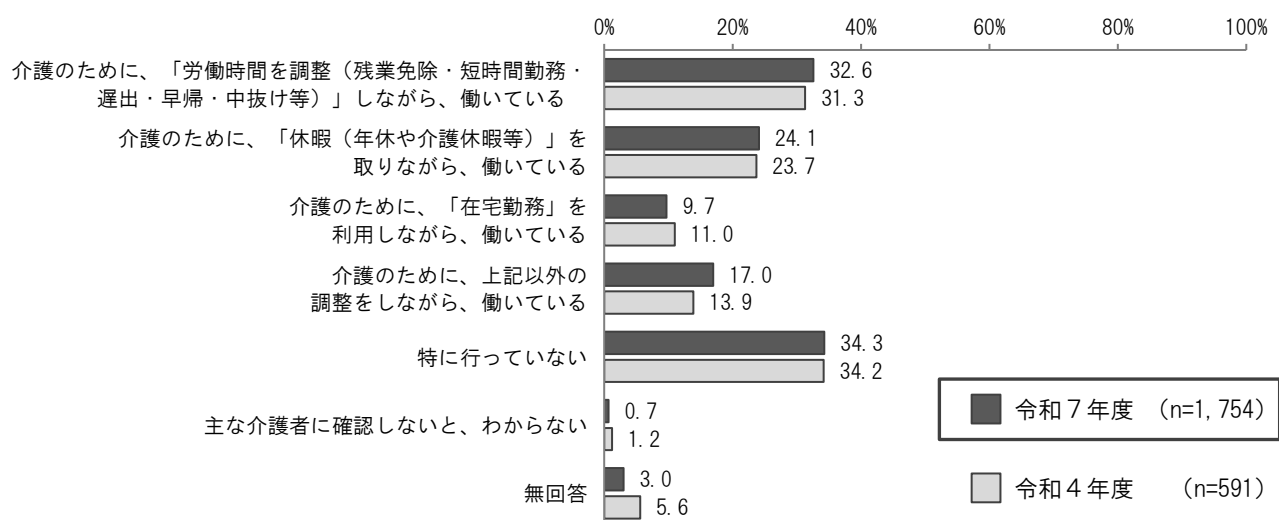
主な介護者の方の就業状況について、「フルタイムで働いている」が前回調査から微増し23.0%、「パートタイムで働いている」が前回調査から増加し17.7%となっており、「働いていない」が前回調査から減少し47.7%となっています。



「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問4-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（複数回答）

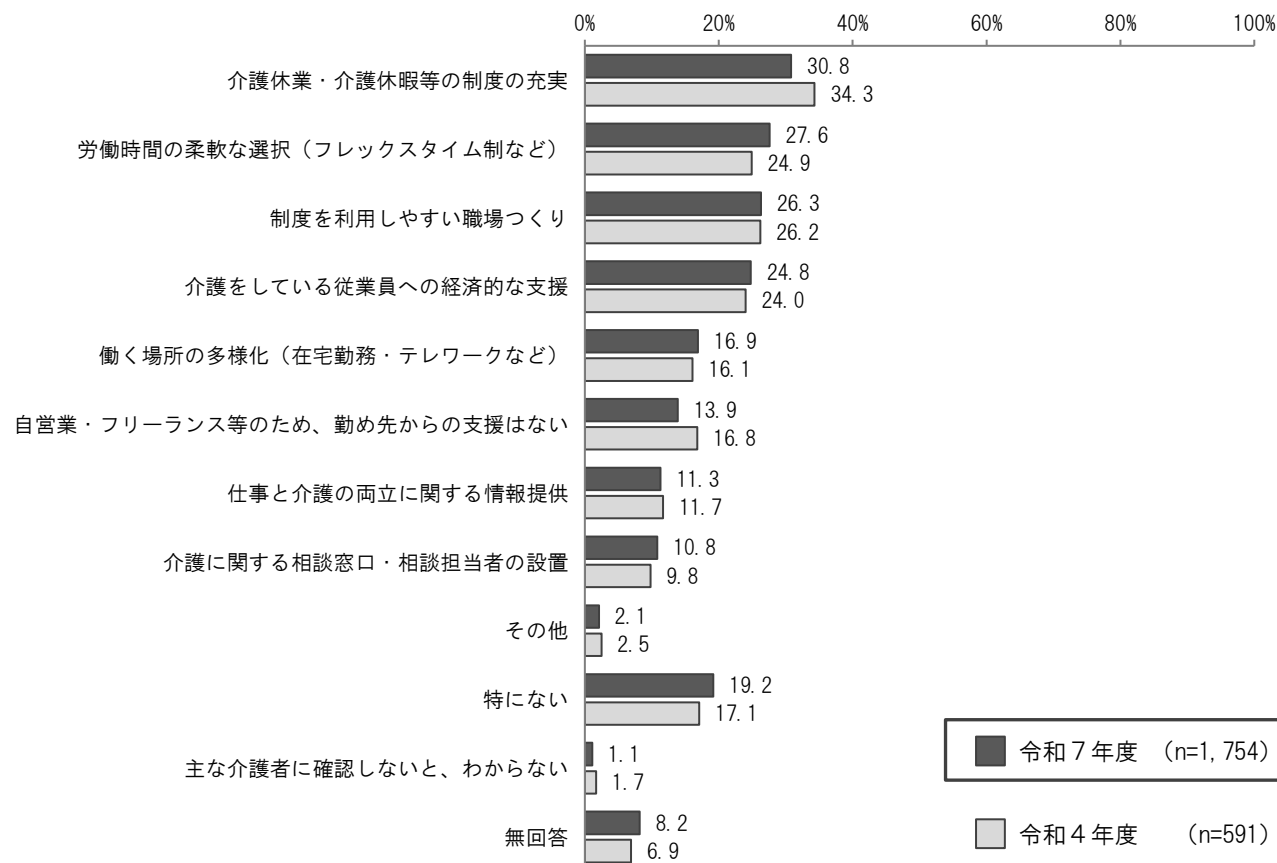
「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」方が、何か働き方の調整をしているかについて、「特に行っていない」が前回調査からほとんど変化はなく34.3%と最も多く、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が前回調査から微増し32.6%となっています。



「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問4-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（複数回答）

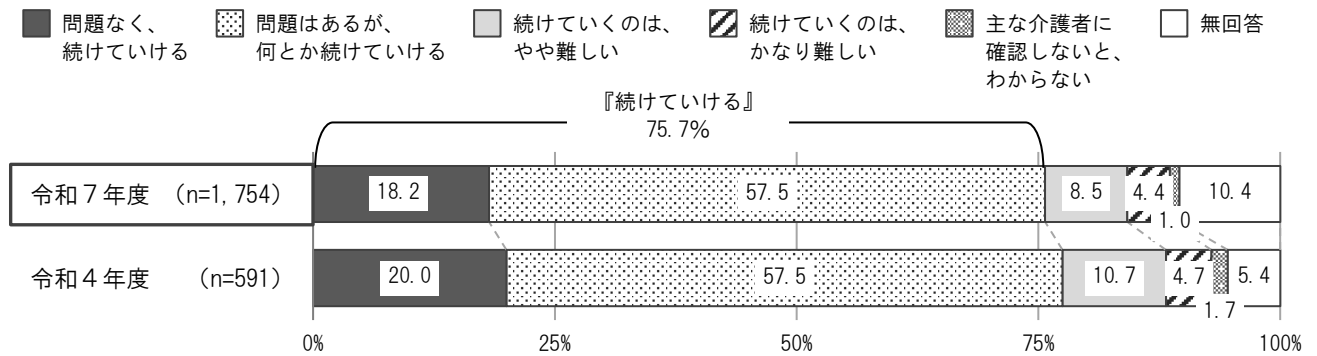
「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかについて、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が前回調査から減少しつつも30.8%と最も多く、「労働時間の柔軟な選択」が前回調査から微増し27.6%となっています。



「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問4-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（単一回答）

「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題はあるが、何とか続けていける」が前回調査から変化はなく57.5%と最も多く、『続けていける』（「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」）が前回調査から微減し75.7%となっています。



『続けていける』＝「問題なく、続けていける」＋「問題はあるが、何とか続けていける」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

○ 調査の対象

市内在住で、要介護認定を受けていない、65歳以上の、ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯の方

○ 配布・回収の状況

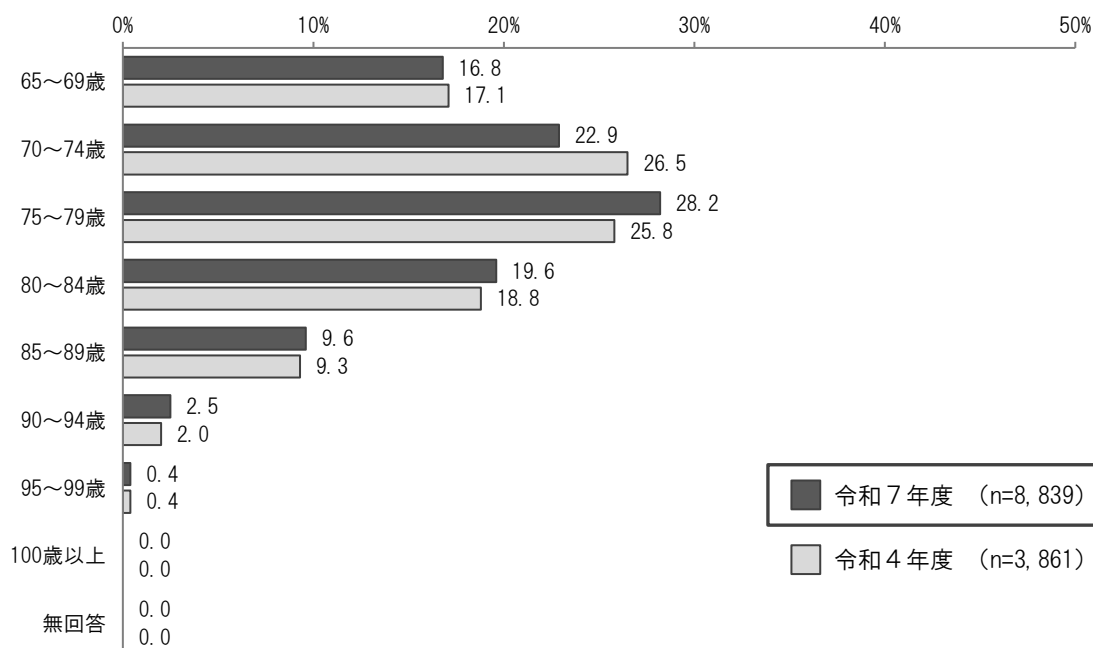
配布数： 12,000

有効回収数： 8,839

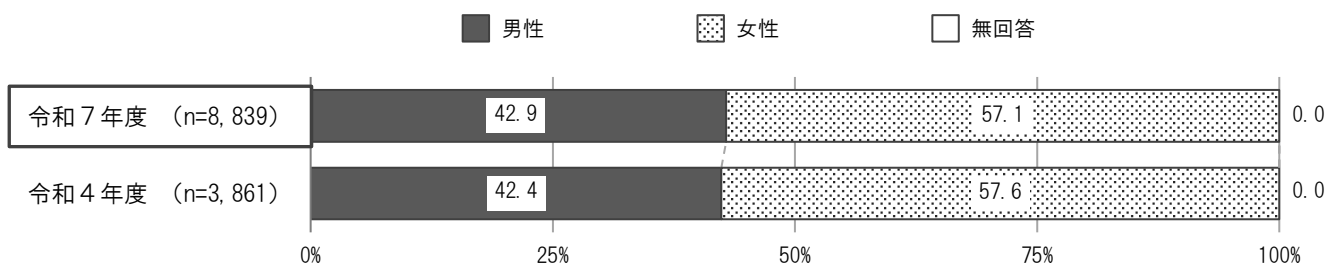
有効回収率： 73.7%

1. 回答者の基本属性

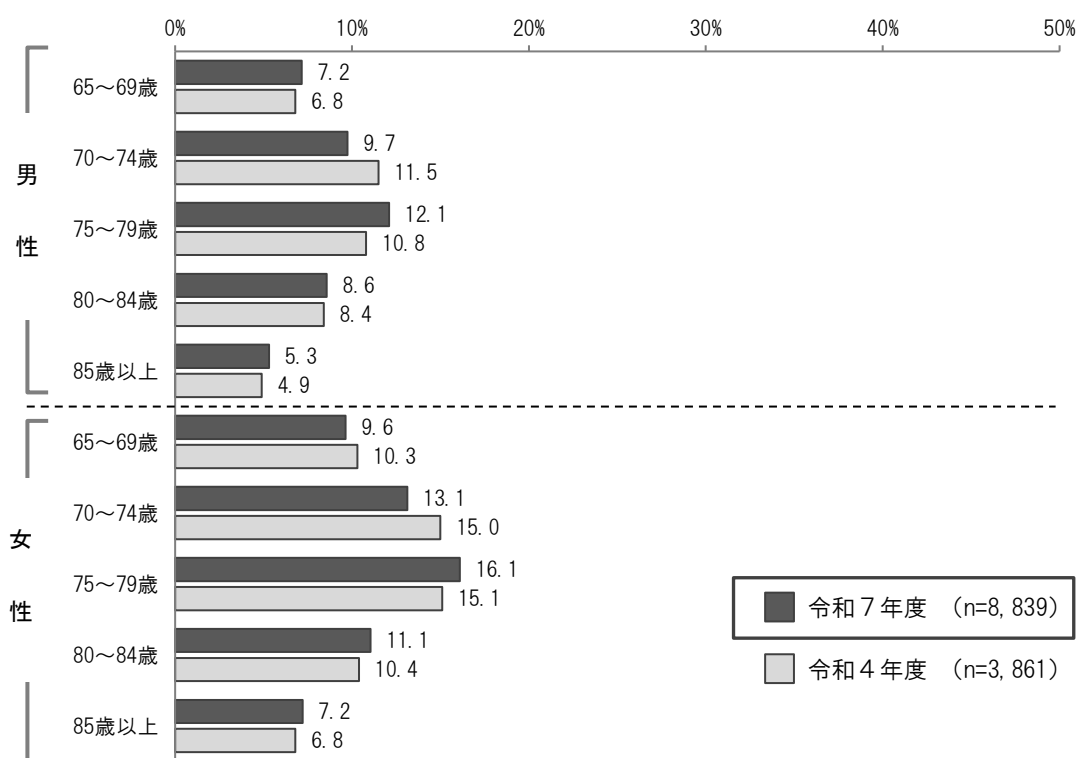
(1) 年齢



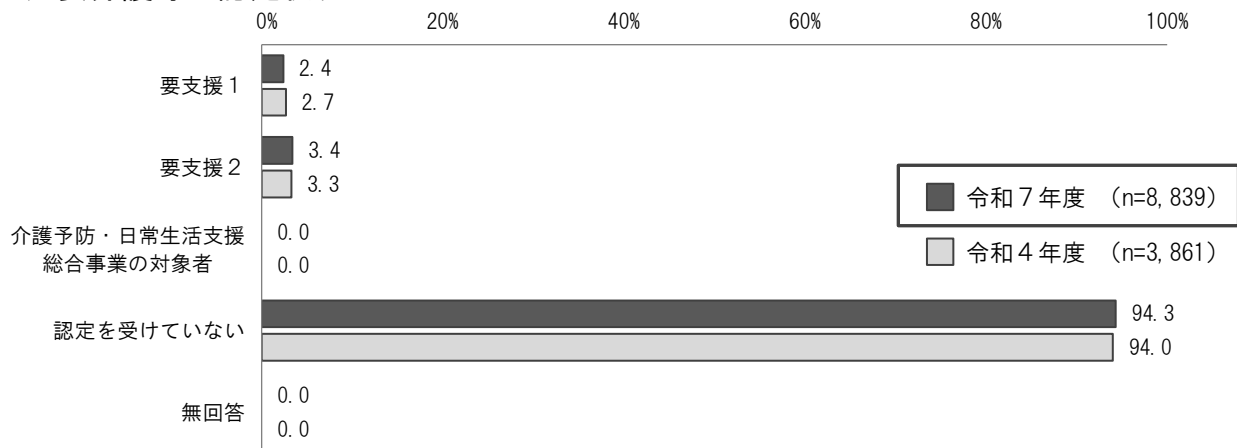
(2) 性別



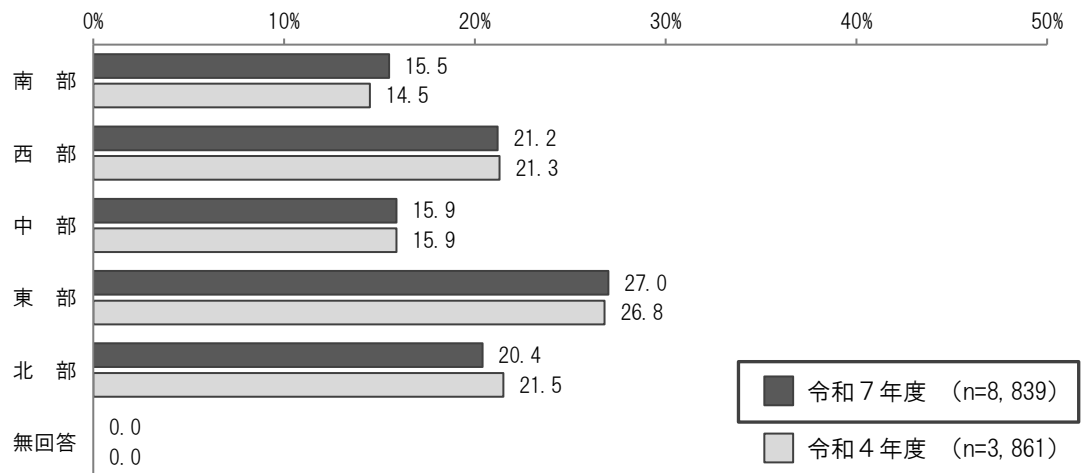
(3) 性別・年齢



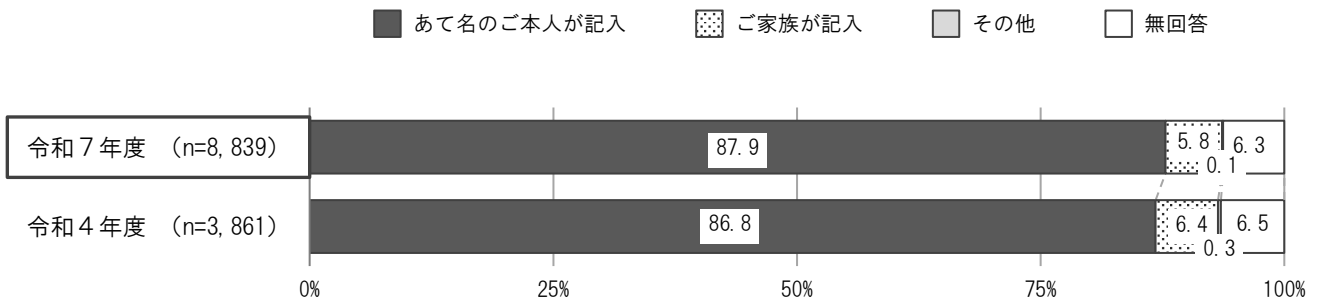
(4) 要介護等の認定状況



(5) 日常生活圏域(5区分)



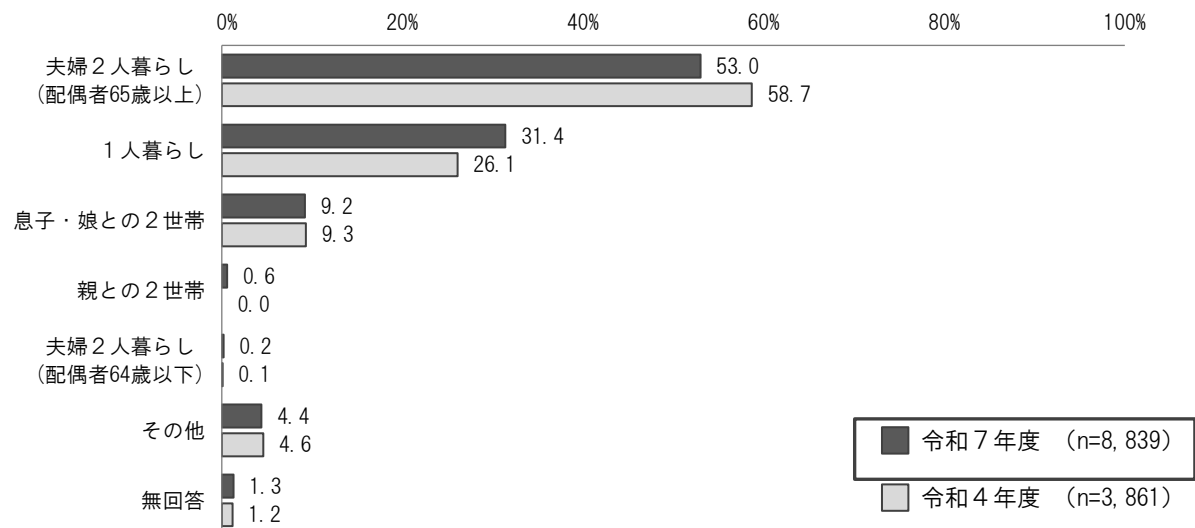
(6) 調査票の回答者



2. ご家族や生活状況について

問 1 家族構成を教えてください。（単一回答）

本調査については「1人暮らし高齢者」及び「高齢者のみ世帯」（夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上））を調査対象としているため、家族構成については、「1人暮らし」及び「高齢者のみ世帯」が多くなっています。なお、「1人暮らし」が前回調査から増加し31.4%となる一方、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が前回調査から減少し53.0%となっています。



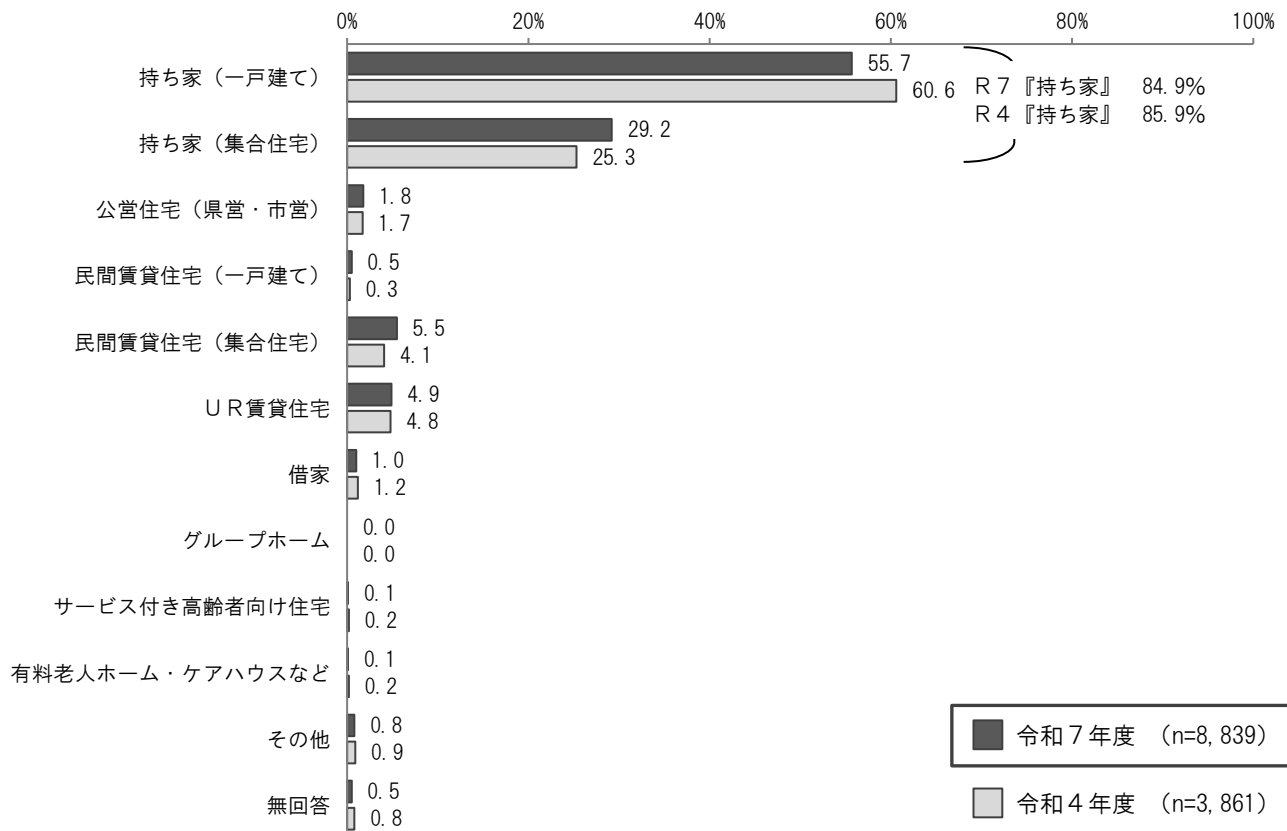
※令和7年度調査から「親との2世帯」を追加

単位：％

項 目		夫婦2人暮らし 者65歳以上	1人暮らし	息子・娘との2世帯	親との2世帯	夫婦2人暮らし 者64歳以下	その他	無回答
全 体 (n=8,839)		53.0	31.4	9.2	0.6	0.2	4.4	1.3
男 性	65～69歳 (n=633)	50.6	39.2	3.0	3.1	0.4	3.3	0.5
	70～74歳 (n=859)	64.8	25.4	4.7	0.4	0.2	4.4	0.1
	75～79歳 (n=1,063)	68.3	21.3	6.0	0.5	0.1	2.7	1.1
	80～84歳 (n=751)	64.2	21.6	8.7	0.3	0.4	3.2	1.6
	85歳以上 (n=472)	62.0	20.7	9.9	0.7	0.5	2.9	3.3
女 性	65～69歳 (n=850)	59.7	25.0	7.3	1.7	0.1	5.5	0.7
	70～74歳 (n=1,155)	55.4	29.1	8.3	0.5	0.2	5.1	1.4
	75～79歳 (n=1,419)	47.3	36.4	11.0	0.1	0.0	4.4	0.8
	80～84歳 (n=988)	35.6	42.0	14.9	0.2	0.1	5.1	2.1
	85歳以上 (n=649)	19.6	53.5	17.9	0.1	0.0	6.3	2.5

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（単一回答）

住居について、「持ち家（一戸建て）」が前回調査から減少しつつも55.7%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」が前回調査から増加し29.2%となっています。住居として『持ち家』（「持ち家（一戸建て）」「持ち家（集合住宅）」）が、前回調査から微減し84.9%となっています。



『持ち家』 = 「持ち家（一戸建て）」 + 「持ち家（集合住宅）」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

年齢が若いほど、持ち家（一戸建て）の割合が低くなり、持ち家（集合住宅）の割合が高くなっています。

単位：％

項 目		持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	公営住宅（県営・市営）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
全 体（n=8,839）		55.7	29.2	1.8	0.5	5.5	4.9	1.0	0.0	0.1	0.1	0.8	0.5	84.9	13.7	0.2
男 性	65～69歳（n=633）	45.7	33.6	0.1	1.2	13.3	3.6	1.3	0.0	0.1	0.0	1.0	0.1	79.3	19.5	0.1
	70～74歳（n=859）	49.7	34.3	1.1	0.7	7.4	4.6	1.3	0.0	0.2	0.0	0.1	0.5	84.0	15.1	0.2
	75～79歳（n=1,063）	55.5	29.7	1.3	0.6	5.3	5.7	1.2	0.0	0.0	0.0	0.5	0.3	85.2	14.1	0.0
	80～84歳（n=751）	60.0	26.3	2.0	0.8	3.8	5.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.6	86.3	12.7	0.0
	85歳以上（n=472）	66.4	20.5	1.0	0.0	3.1	5.7	0.5	0.0	0.6	0.3	0.1	1.7	86.9	10.3	0.9
女 性	65～69歳（n=850）	47.3	36.7	1.3	0.7	7.2	3.6	1.7	0.3	0.0	0.0	0.9	0.4	84.0	14.5	0.3
	70～74歳（n=1,155）	52.0	34.2	1.7	0.1	5.1	4.7	0.9	0.0	0.1	0.0	1.1	0.1	86.2	12.5	0.1
	75～79歳（n=1,419）	56.4	30.3	2.1	0.2	4.3	4.7	0.6	0.0	0.1	0.1	0.8	0.4	86.7	11.9	0.2
	80～84歳（n=988）	63.8	21.4	3.0	0.1	3.5	5.1	0.7	0.0	0.1	0.3	1.1	0.8	85.2	12.4	0.4
	85歳以上（n=649）	64.4	17.5	3.3	0.5	3.6	6.3	0.6	0.0	0.5	0.1	1.5	1.6	81.9	14.3	0.6

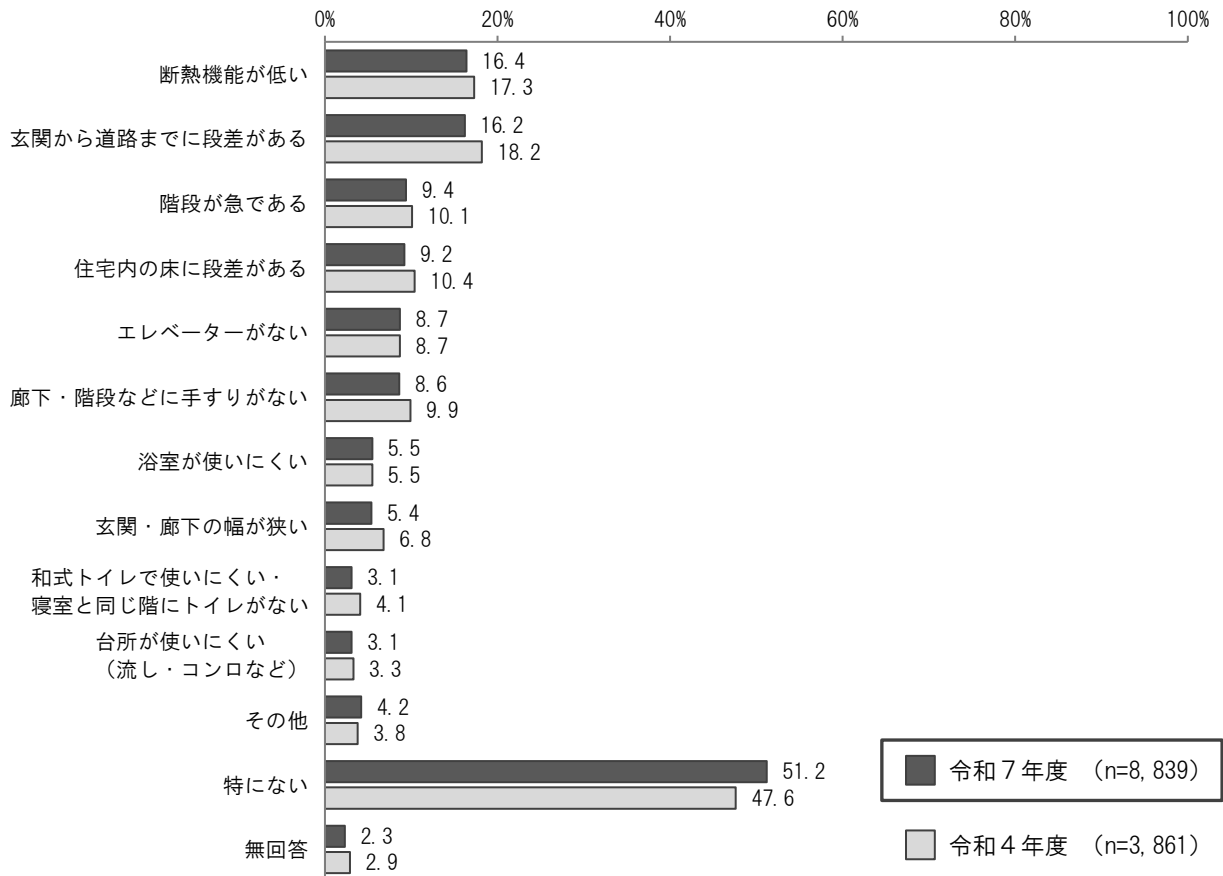
『持ち家』＝「持ち家（一戸建て）」＋「持ち家（集合住宅）」

『賃貸』＝「公営住宅（県営・市営）」＋「民間賃貸住宅（一戸建て）」＋「民間賃貸住宅（集合住宅）」＋「UR賃貸住宅」＋「借家」

『介護施設』＝「グループホーム」＋「サービス付き高齢者向け住宅」＋「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

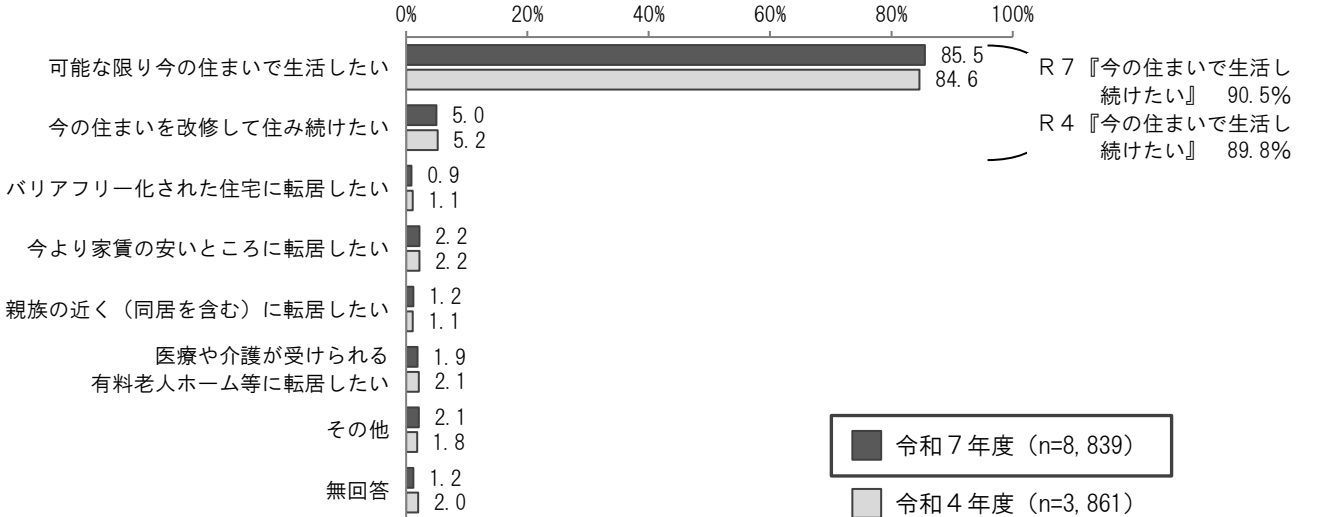
問3 あなたのお住まいの中で、不便なところがありますか。（3つまで複数回答）

住まいの中での不便なところについて、「特にない」が前回調査から増加し51.2%と最も多くなる一方、「断熱機能が低い」が前回調査からほとんど変化はなく16.4%となっており、「玄関から道路までに段差がある」が前回調査から微減し16.2%となっています。



問4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(単一回答)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、『今の住まいで生活し続けたい』（「可能な限り今の住まいで生活したい」「今の住まいを改修して住み続けたい」）が前回調査からほとんど変化はなく90.5%となっており、年齢が高いほどその割合は高くなっています。



『今の住まいで生活し続けたい』＝「可能な限り今の住まいで生活したい」＋「今の住まいを改修して住み続けたい」

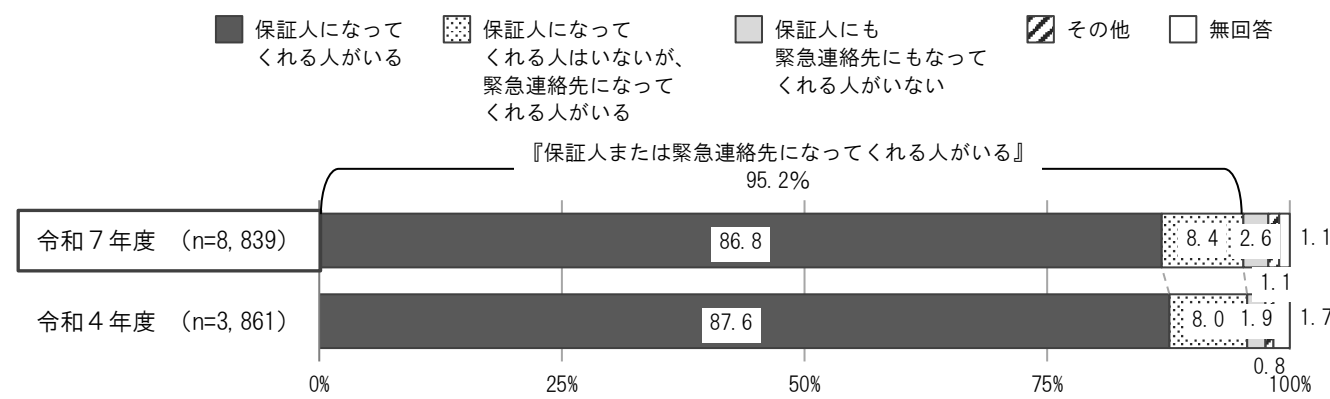
単位：％

項目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答	『今の住まいで生活し続けたい』
全 体 (n=8,839)		85.5	5.0	0.9	2.2	1.2	1.9	2.1	1.2	90.5
男 性	65～69歳 (n=633)	77.5	9.4	1.3	3.7	2.5	0.7	4.3	0.6	86.9
	70～74歳 (n=859)	83.5	6.7	0.4	3.7	0.8	2.2	2.1	0.7	90.2
	75～79歳 (n=1,063)	86.2	4.1	1.0	2.9	0.9	2.0	2.0	0.8	90.3
	80～84歳 (n=751)	87.5	5.0	0.8	1.3	0.7	3.1	0.8	0.8	92.5
	85歳以上 (n=472)	87.5	5.1	1.0	0.7	0.6	2.3	0.9	1.9	92.6
女 性	65～69歳 (n=850)	79.8	7.7	2.0	3.0	1.7	1.7	3.6	0.5	87.5
	70～74歳 (n=1,155)	84.8	4.5	1.0	2.3	1.3	1.6	2.9	1.4	89.3
	75～79歳 (n=1,419)	88.3	3.8	0.6	1.7	1.4	1.4	1.4	1.3	92.1
	80～84歳 (n=988)	89.0	3.7	0.5	0.7	0.8	1.5	1.4	2.4	92.7
	85歳以上 (n=649)	88.9	2.1	0.9	1.4	0.9	2.8	1.6	1.5	91.0

『今の住まいで生活し続けたい』＝「可能な限り今の住まいで生活したい」＋「今の住まいを改修して住み続けたい」

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（単一回答）

保証人や緊急連絡先になってくれる人について、「保証人になってくれる人がいる」が前回調査からほとんど変化はなく86.8%となっており、『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』（「保証人になってくれる人がいる」「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」）も前回調査からほとんど変化はなく95.2%となっています。



『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』＝「保証人になってくれる人がいる」＋「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」

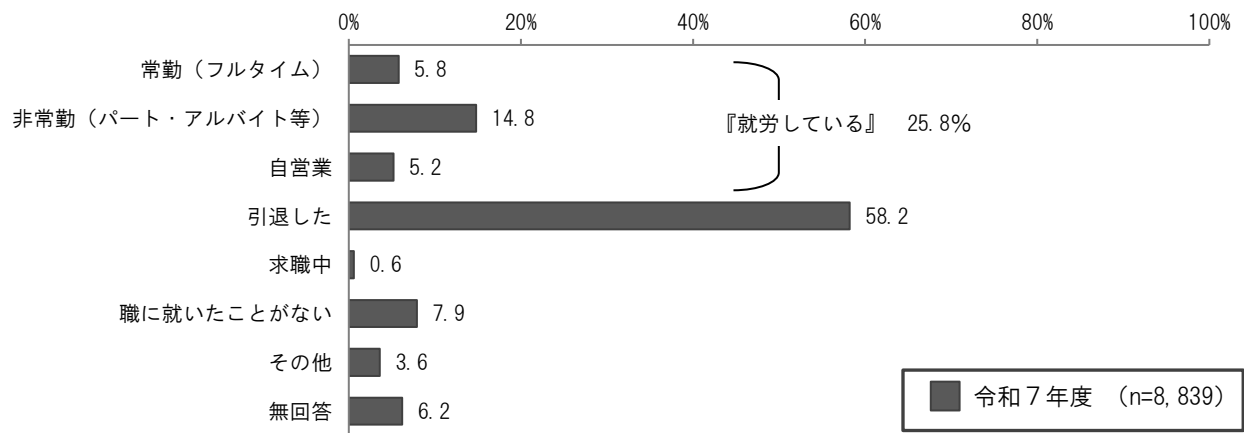
単位：％

項 目		保証人になってくれる人がいる	保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる	保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない	その他	無回答	『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』
全 体 (n=8,839)		86.8	8.4	2.6	1.1	1.1	95.2
男 性	65～69歳 (n=633)	75.6	16.9	5.7	1.3	0.4	92.5
	70～74歳 (n=859)	79.9	13.7	4.9	0.8	0.8	93.6
	75～79歳 (n=1,063)	83.4	10.5	3.5	1.5	1.1	93.9
	80～84歳 (n=751)	84.9	10.3	2.7	0.8	1.4	95.2
	85歳以上 (n=472)	88.4	6.1	3.3	0.7	1.5	94.5
女 性	65～69歳 (n=850)	85.9	9.0	2.5	1.2	1.4	94.9
	70～74歳 (n=1,155)	89.4	6.4	2.2	1.2	0.8	95.8
	75～79歳 (n=1,419)	91.9	4.8	1.2	1.3	0.8	96.7
	80～84歳 (n=988)	90.5	6.0	1.0	1.0	1.5	96.5
	85歳以上 (n=649)	93.7	3.3	1.0	0.7	1.3	97.0

『保証人または緊急連絡先になってくれる人がいる』＝「保証人になってくれる人がいる」＋「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」

問6 現在のあなたの就労状態はどれですか。（複数回答）

現在の就労状況について、「引退した」が58.2%と最も多く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が14.8%となっています。『就労している』人は25.8%となっています。



『就労している』＝「常勤（フルタイム）」＋「非常勤（パート・アルバイト等）」＋「自営業」

『就労している』人について、「65～69歳の男性」で61.0%、「65～69歳の女性」で46.5%となっています。

単位：％

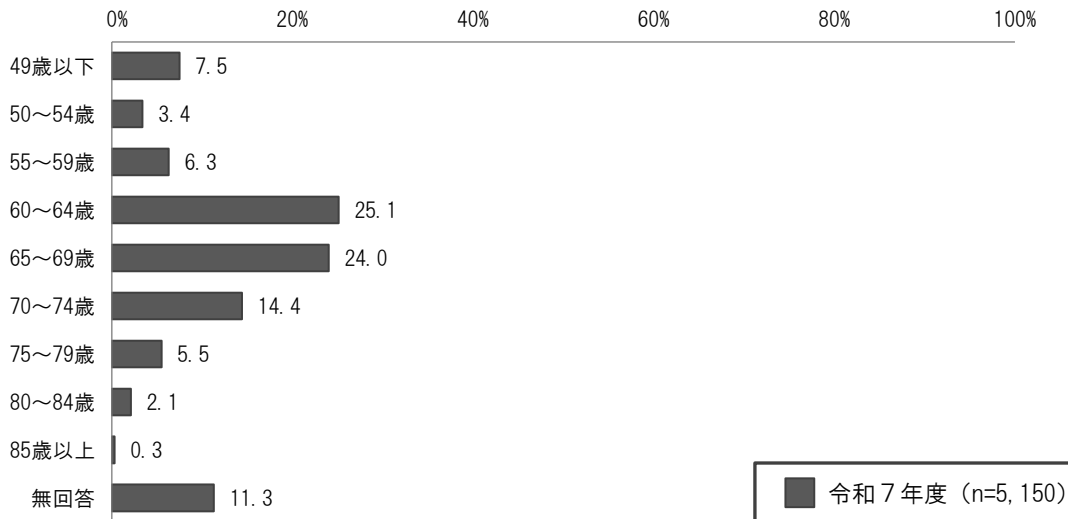
項 目		常勤（フルタイム）	非常勤（パート・アルバイト等）	自営業	引退した	求職中	職に就いたことがない	その他	無回答	『就労している』
全 体 （n=8,839）		5.8	14.8	5.2	58.2	0.6	7.9	3.6	6.2	25.8
男 性	65～69歳 （n=633）	27.7	23.0	10.3	34.2	1.7	1.5	2.6	0.7	61.0
	70～74歳 （n=859）	11.4	20.9	7.5	55.2	2.0	1.7	2.4	1.9	39.8
	75～79歳 （n=1,063）	6.0	14.3	8.1	65.5	0.3	2.5	1.8	3.1	28.4
	80～84歳 （n=751）	2.6	6.5	5.8	77.3	0.2	4.6	1.5	3.9	14.9
	85歳以上 （n=472）	2.1	0.7	4.3	82.4	0.0	3.4	0.8	7.8	7.1
女 性	65～69歳 （n=850）	6.5	34.3	5.7	42.8	1.2	5.5	3.7	2.3	46.5
	70～74歳 （n=1,155）	3.3	22.2	2.7	55.8	0.6	8.6	5.0	3.5	28.2
	75～79歳 （n=1,419）	1.8	10.9	3.0	60.3	0.4	11.8	4.3	9.3	15.7
	80～84歳 （n=988）	1.3	5.1	3.3	59.5	0.1	15.2	6.0	13.0	9.7
	85歳以上 （n=649）	1.5	4.4	4.3	50.9	0.0	20.6	6.2	17.0	10.2

『就労している』＝「常勤（フルタイム）」＋「非常勤（パート・アルバイト等）」＋「自営業」

「引退した」と答えた方におうかがいします。

問6-1 何歳頃に引退しましたか。（数字回答）

引退した人のうち、現在の年齢が80歳以上の人を見ると、男性では3割以上の人70歳を過ぎてから引退しており、70歳を超えても就労を継続していたことがうかがえます。



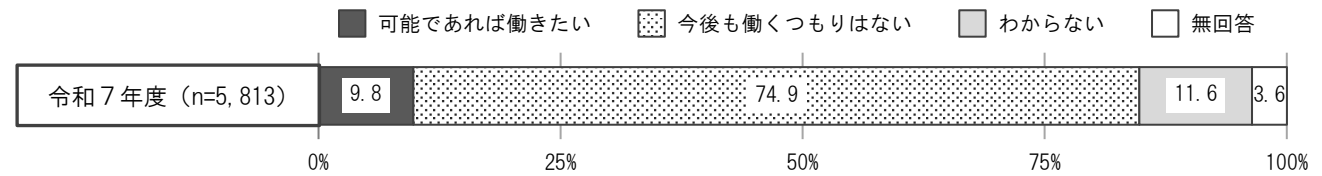
単位：％

項 目		49歳以下	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答
全 体 (n=5,150)		7.5	3.4	6.3	25.1	24.0	14.4	5.5	2.1	0.3	11.3
男 性	65～69歳 (n=220)	1.1	2.4	5.5	30.8	52.9	0.9	0.0	0.0	0.0	6.4
	70～74歳 (n=476)	0.7	0.5	2.3	23.7	42.3	22.6	0.2	0.0	0.1	7.7
	75～79歳 (n=694)	0.2	1.6	2.0	27.9	26.8	19.2	9.8	0.1	0.0	12.5
	80～84歳 (n=575)	0.0	0.4	3.0	26.9	22.0	18.5	11.5	6.9	0.0	10.9
	85歳以上 (n=385)	0.7	0.3	1.1	26.4	22.6	18.0	9.7	8.1	1.6	11.5
女 性	65～69歳 (n=363)	14.1	4.6	13.7	32.6	23.9	0.6	0.0	0.0	0.0	10.6
	70～74歳 (n=660)	11.3	8.0	10.2	19.4	24.1	12.6	0.1	0.0	0.0	14.3
	75～79歳 (n=857)	13.7	4.2	9.1	22.4	17.5	15.3	6.4	0.0	0.0	11.3
	80～84歳 (n=580)	14.6	6.2	8.6	24.3	12.9	10.6	7.2	3.4	0.2	11.9
	85歳以上 (n=340)	14.6	2.9	7.3	24.2	14.1	13.3	3.9	5.3	2.7	11.6

「職に就いたことがない」「引退した」と答えた方におうかがいします。

問6-2 可能であれば働きたいですか。（単一回答）

「職に就いたことがない」もしくは「引退した」人のうち、「可能であれば働きたい」人が9.8%となっています。



単位：%

項 目		可能 であれば 働きたい	今後 も働く つもり はない	わ か ら な い	無 回 答
全 体 (n=5, 813)		9. 8	74. 9	11. 6	3. 6
男 性	65～69歳 (n=230)	20. 2	49. 0	28. 6	2. 2
	70～74歳 (n=488)	16. 9	63. 0	16. 9	3. 2
	75～79歳 (n=720)	10. 9	75. 4	10. 8	2. 9
	80～84歳 (n=604)	7. 9	82. 8	5. 7	3. 6
	85歳以上 (n=404)	5. 9	87. 0	4. 0	3. 2
女 性	65～69歳 (n=408)	15. 2	52. 7	28. 6	3. 5
	70～74歳 (n=751)	12. 3	69. 6	15. 1	3. 0
	75～79歳 (n=1, 014)	8. 8	77. 1	10. 5	3. 6
	80～84歳 (n=727)	5. 0	85. 5	6. 1	3. 5
	85歳以上 (n=467)	2. 6	85. 9	3. 5	7. 9

「常勤」「非常勤」「自営業」と答えた方におうかがいします。

問 6-3 週に何日程度働いていますか。（単一回答）

現在働いている方の週の就労日数について、「週3～4日働いている」が37.1%と最も多く、次いで「週5日以上働いている」が34.9%となっています。

■ 週5日以上働いている ■ 週3～4日働いている ■ 週1～2日働いている ■ 週1回未満 ■ 不定期 □ 無回答



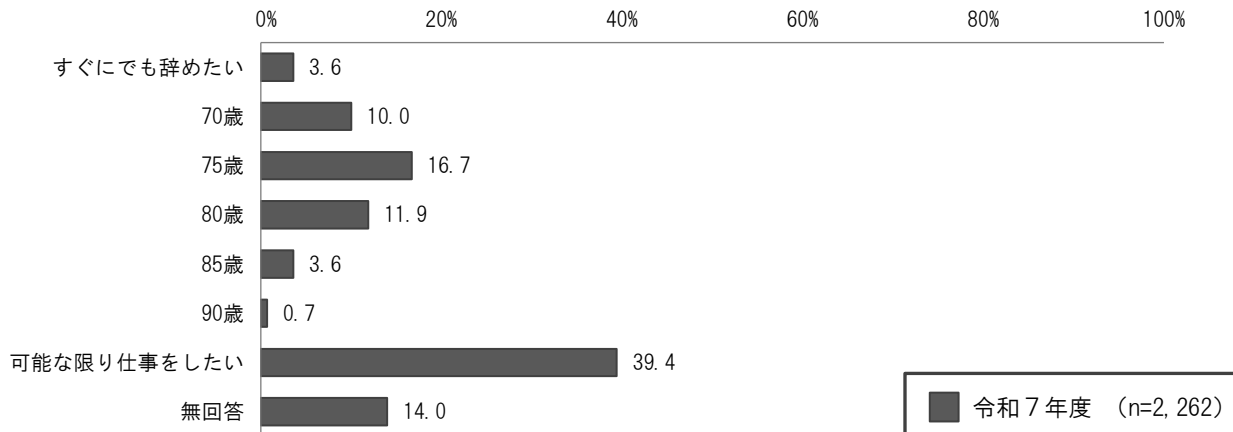
単位：%

項 目		週5日以上働いている	週3～4日働いている	週1～2日働いている	週1回未満	不定期	無回答
全 体 (n=2,262)		34.9	37.1	10.7	1.4	8.3	7.5
男 性	65～69歳 (n=379)	55.3	29.1	5.4	0.7	7.5	2.1
	70～74歳 (n=339)	39.4	42.6	7.3	0.9	5.9	3.9
	75～79歳 (n=300)	34.3	40.1	11.9	1.2	11.0	1.4
	80～84歳 (n=116)	25.4	34.1	11.9	0.0	20.2	8.4
	85歳以上 (n=35)	17.0	38.2	0.0	4.6	5.9	34.4
女 性	65～69歳 (n=390)	32.7	43.1	13.2	1.0	6.7	3.3
	70～74歳 (n=315)	26.9	43.5	14.5	3.3	7.6	4.2
	75～79歳 (n=227)	28.3	33.2	17.5	1.9	8.1	10.9
	80～84歳 (n=94)	20.0	24.9	9.6	2.5	6.6	36.5
	85歳以上 (n=67)	15.8	7.4	2.8	1.1	10.9	62.0

「常勤」「非常勤」「自営業」と答えた方におうかがいします。

問6-4 何歳まで仕事をしたいですか（する予定ですか）。（単一回答）

現在働いている方が何歳まで仕事をしたいかについて、「可能な限り仕事をしたい」が39.4%と最も多く、次いで「75歳」が16.7%となっています。



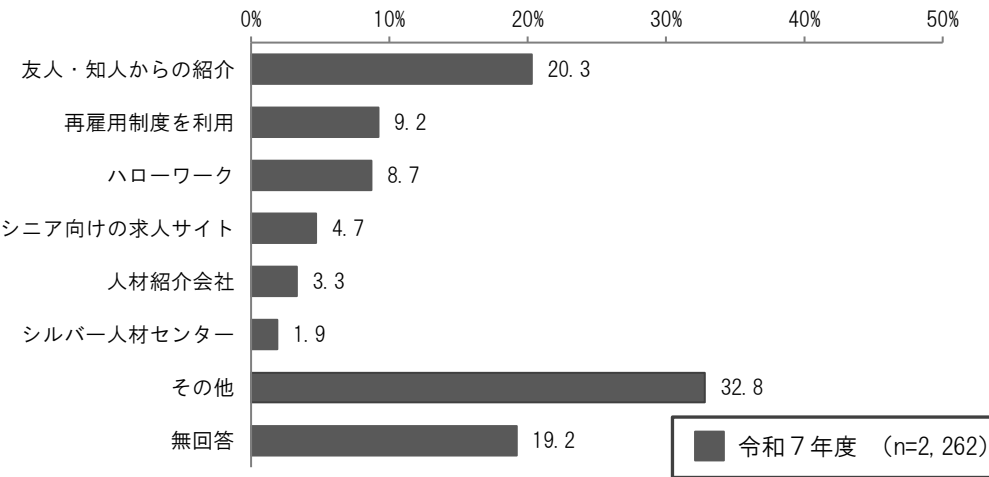
単位：%

項 目		すぐにでも辞めたい	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	可能な限り仕事をしたい	無回答
全 体 (n=2,262)		3.6	10.0	16.7	11.9	3.6	0.7	39.4	14.0
男 性	65～69歳 (n=379)	3.4	27.8	20.6	3.8	0.3	0.0	31.7	12.5
	70～74歳 (n=339)	2.6	0.8	33.1	16.1	1.7	0.0	38.6	7.1
	75～79歳 (n=300)	3.9	0.0	0.7	31.4	8.0	1.3	43.3	11.4
	80～84歳 (n=116)	5.1	0.5	0.0	3.8	34.5	2.0	41.0	13.1
	85歳以上 (n=35)	11.8	0.0	0.0	0.0	2.0	20.0	29.9	36.3
女 性	65～69歳 (n=390)	3.8	28.2	18.7	2.8	0.0	0.0	37.3	9.2
	70～74歳 (n=315)	1.6	0.7	32.1	9.7	0.0	0.0	45.8	10.1
	75～79歳 (n=227)	6.3	0.3	1.0	25.6	1.9	0.0	48.9	15.9
	80～84歳 (n=94)	2.9	2.8	3.9	3.5	7.6	1.5	35.5	42.2
	85歳以上 (n=67)	1.0	1.1	0.0	0.0	1.2	3.7	27.6	65.5

「常勤」「非常勤」「自営業」と答えた方におうかがいします。

問 6-5 仕事先をどこで探されましたか。（単一回答）

現在働いている方が仕事先をどこで探したかについて、「その他」が32.8%と最も多く、そのほとんどが自営業となっています。次いで「友人・知人からの紹介」が20.3%となっています。



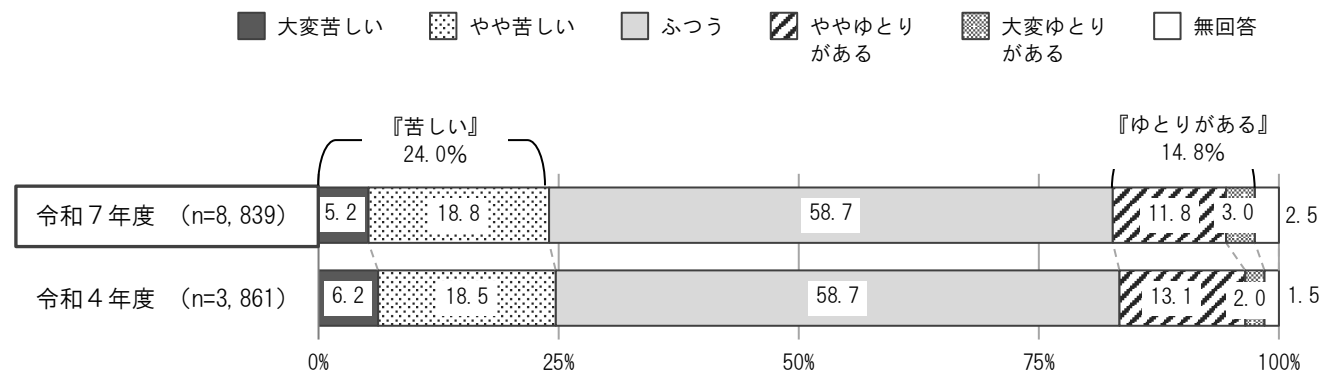
その他・・・自営業など

単位：%

項 目		友人・知人からの紹介	再雇用制度を利用	ハローワーク	シニア向けの求人サイト	人材紹介会社	シルバー人材センター	その他	無回答
全 体 (n=2,262)		20.3	9.2	8.7	4.7	3.3	1.9	32.8	19.2
男 性	65～69歳 (n=379)	13.0	22.2	9.7	6.3	3.9	0.5	27.7	16.6
	70～74歳 (n=339)	20.7	12.4	10.5	9.2	3.1	2.6	28.7	12.6
	75～79歳 (n=300)	20.4	6.4	10.6	5.2	1.4	5.3	35.0	15.7
	80～84歳 (n=116)	23.4	5.0	5.6	0.6	3.2	2.6	34.1	25.7
	85歳以上 (n=35)	10.5	0.0	1.9	2.0	0.0	2.9	34.1	48.7
女 性	65～69歳 (n=390)	18.1	8.3	10.7	3.1	5.7	0.0	38.3	15.8
	70～74歳 (n=315)	30.0	3.6	8.6	3.0	4.1	1.8	35.3	13.5
	75～79歳 (n=227)	24.1	4.9	5.6	4.0	2.5	2.6	37.5	18.8
	80～84歳 (n=94)	18.1	0.0	2.6	2.1	0.0	0.8	30.0	46.4
	85歳以上 (n=67)	13.1	1.2	1.8	0.0	0.0	0.0	12.7	71.1

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（単一回答）

現在の暮らしについて、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」）が前回調査からほとんど変化はなく24.0%となっています。



『苦しい』＝「大変苦しい」＋「やや苦しい」
『ゆとりがある』＝「大変ゆとりがある」＋「ややゆとりがある」

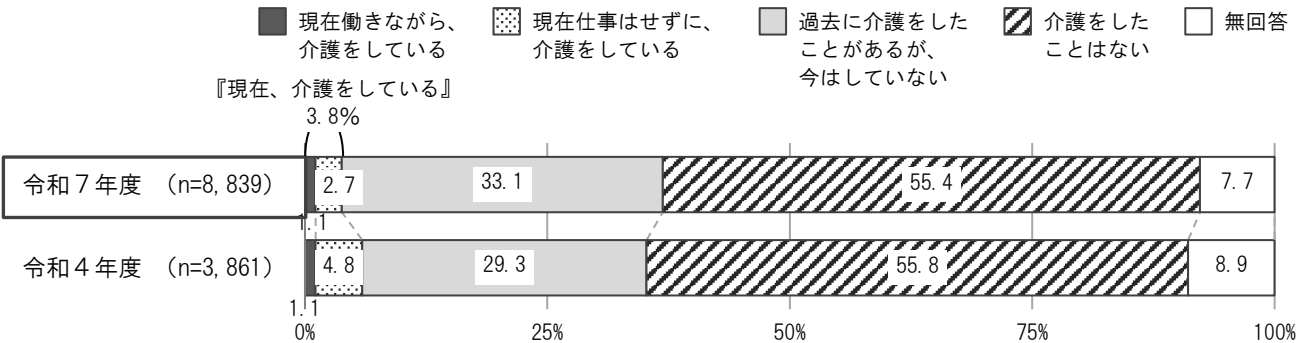
単位：％

項 目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全 体 (n=8,839)		5.2	18.8	58.7	11.8	3.0	2.5	24.0	14.8
男 性	65～69歳 (n=633)	6.8	20.3	56.2	12.7	3.2	0.7	27.1	15.9
	70～74歳 (n=859)	5.5	22.1	53.8	13.1	2.7	2.8	27.6	15.8
	75～79歳 (n=1,063)	5.3	21.4	55.5	11.7	2.7	3.3	26.7	14.4
	80～84歳 (n=751)	5.2	18.8	61.9	9.5	2.7	1.9	24.0	12.2
	85歳以上 (n=472)	4.6	14.0	59.6	15.2	3.4	3.2	18.6	18.6
女 性	65～69歳 (n=850)	5.5	19.0	58.7	12.5	3.1	1.2	24.5	15.6
	70～74歳 (n=1,155)	5.1	21.2	59.7	10.2	2.5	1.3	26.3	12.7
	75～79歳 (n=1,419)	4.4	17.2	59.6	13.0	2.6	3.1	21.6	15.6
	80～84歳 (n=988)	5.1	16.3	62.1	10.0	3.5	3.1	21.4	13.5
	85歳以上 (n=649)	5.3	14.3	60.2	11.2	3.9	5.0	19.6	15.1

『苦しい』＝「大変苦しい」＋「やや苦しい」
『ゆとりがある』＝「大変ゆとりがある」＋「ややゆとりがある」

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（単一回答）

家族または身近な人を「現在働きながら、介護をしている」人が前回調査から変化はなく1.1%となっており、「現在仕事はせずに、介護をしている」人が前回調査から微減し2.7%となっています。『現在、介護をしている』（「現在働きながら、介護をしている」「現在仕事はせずに、介護をしている」）人は3.8%となっています。



『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

『現在、介護をしている』人について、他の性別・年代と比較して「65～69歳の女性」で8.2%と多くなっています。

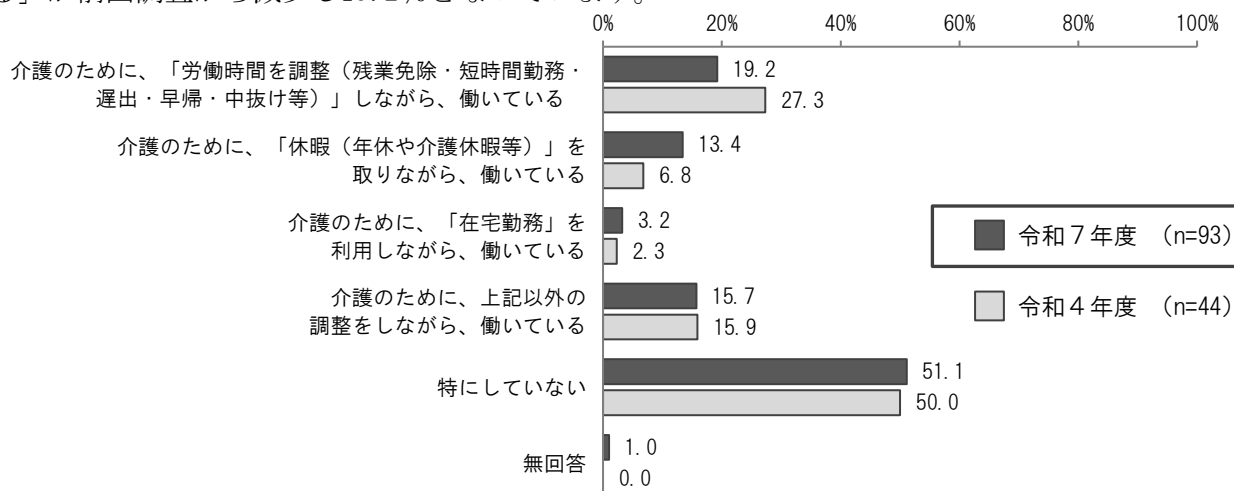
		単位：％					
項目		現在働きながら、介護をしている	現在仕事はせずに、介護をしている	過去に介護をしたことがあるが、今はしていない	介護をしたことはない	無回答	『現在、介護をしている』
全 体 (n=8,839)		1.1	2.7	33.1	55.4	7.7	3.8
男 性	65～69歳 (n=633)	2.8	2.3	31.2	62.8	0.9	5.1
	70～74歳 (n=859)	0.8	2.1	27.9	65.7	3.4	2.9
	75～79歳 (n=1,063)	1.2	1.0	24.7	66.5	6.5	2.2
	80～84歳 (n=751)	0.3	2.4	15.5	71.2	10.6	2.7
	85歳以上 (n=472)	0.9	4.3	18.8	62.2	13.8	5.2
女 性	65～69歳 (n=850)	3.3	4.9	42.9	46.7	2.1	8.2
	70～74歳 (n=1,155)	1.1	2.8	43.2	48.5	4.3	3.9
	75～79歳 (n=1,419)	0.3	3.2	39.3	49.8	7.3	3.5
	80～84歳 (n=988)	0.0	2.7	38.1	45.3	13.9	2.7
	85歳以上 (n=649)	0.3	1.5	35.1	44.3	18.8	1.8

『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（複数回答）

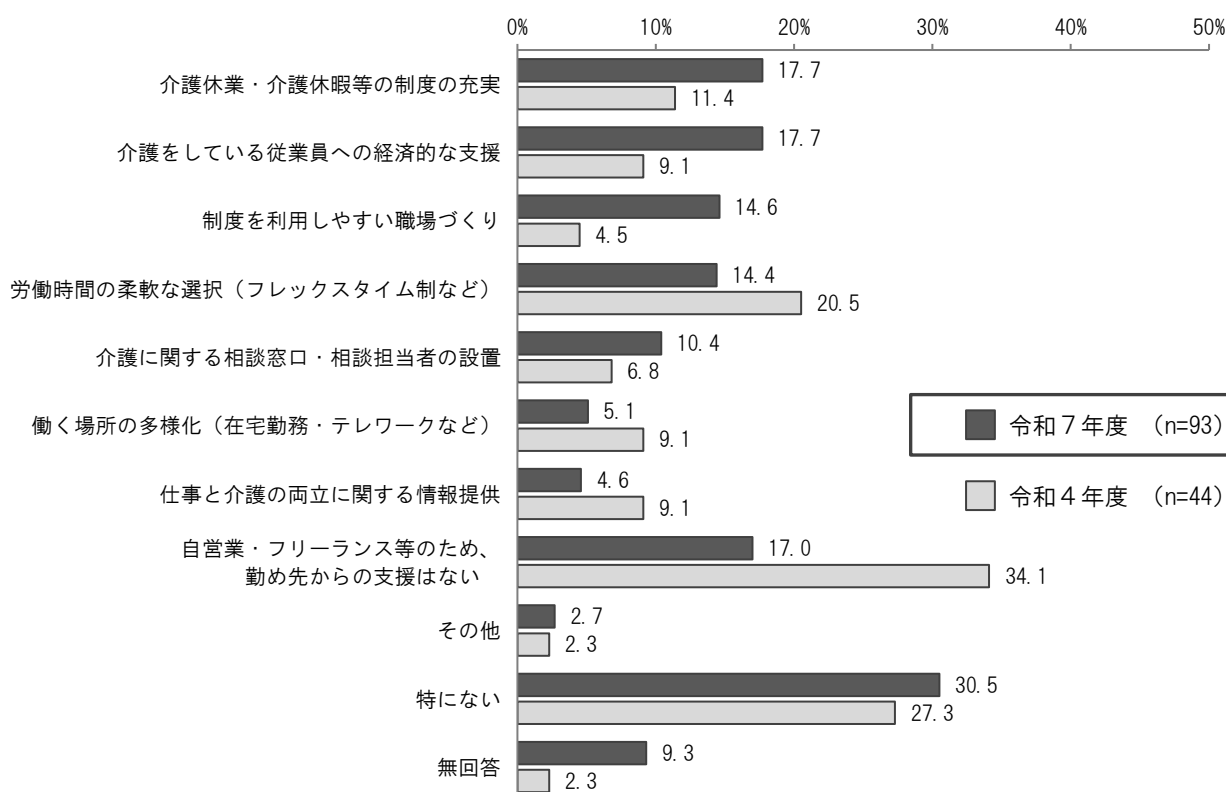
現在働きながら、介護をしている方が、介護をするにあたって何らかの働き方の調整を行っているかについて、「特にしていない」が前回調査から微増し51.1%と最も多くなる一方、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が前回調査から減少し19.2%となっています。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問8-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（複数回答）

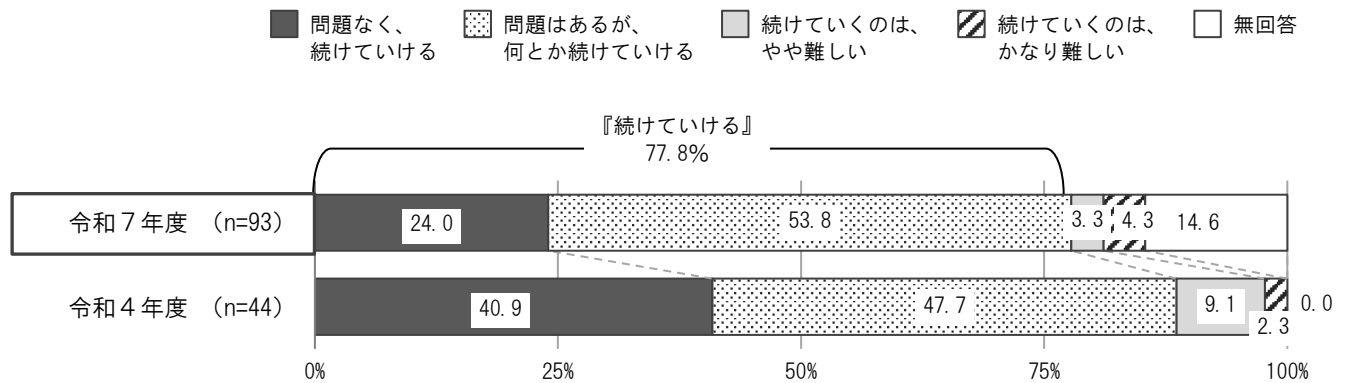
現在働きながら、介護をしている方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかについて、「特にない」を除くと、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」および「介護をしている従業員への経済的な支援」が前回調査から増加し17.7%と最も多くなっています。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問 8-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（単一回答）

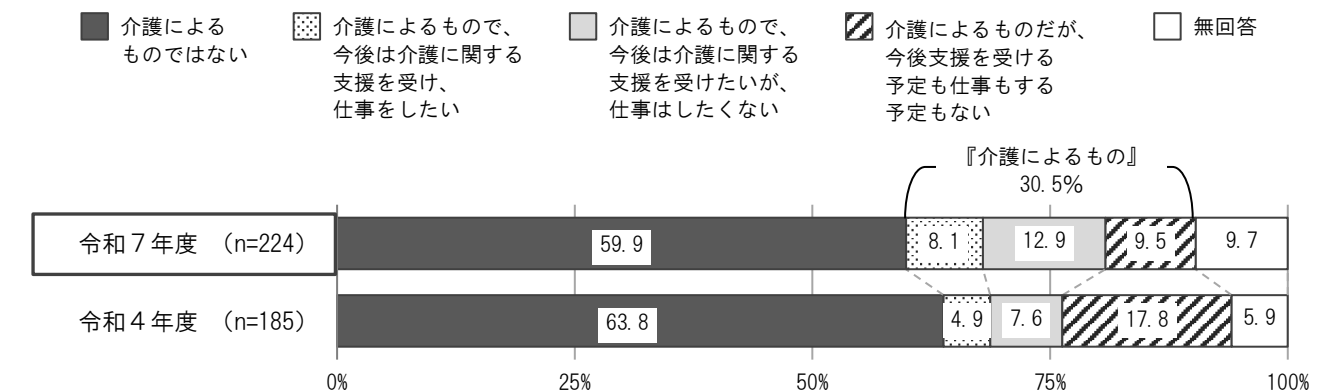
現在働きながら、介護をしている方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題なく、続けていける」が大幅に減少し24.0%となっており、『続けていける』（「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」）も前回調査から大幅に減少し、77.8%となっています。



「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

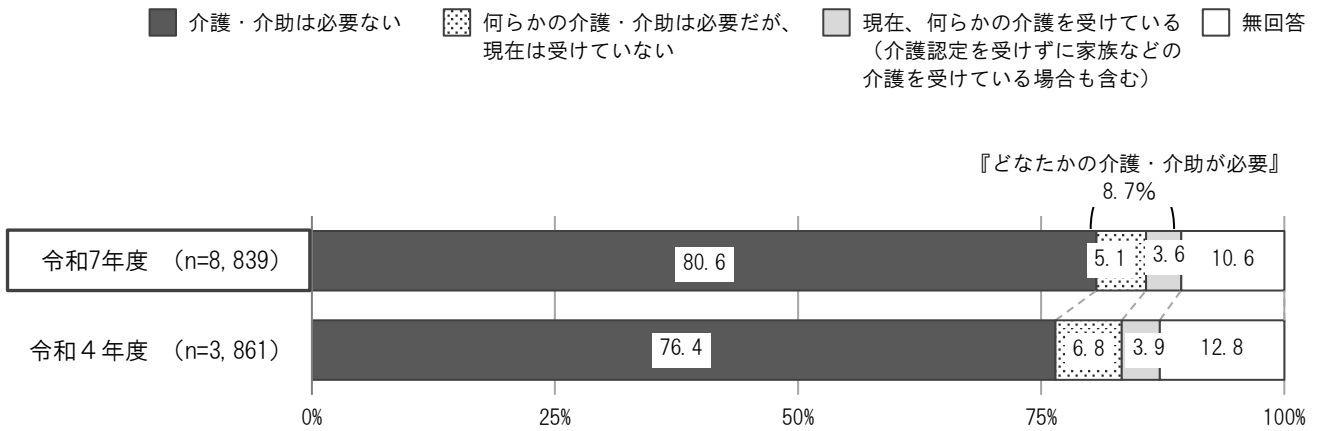
問 8-4 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向について教えてください。（単一回答）

現在仕事はせずに、介護をしている方が、現在仕事をしていない理由が「ご家族等の介護をするため」であるかについて、「介護によるものではない」が前回調査から減少し59.9%と最も多くなる一方、『介護によるもの』が前回調査からほとんど変化はなく30.5%となっています。



問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（単一回答）

普段の生活で介護・介助が必要であるかについて、「介護・介助は必要ない」が前回調査から増加し80.6%となっています。



『どなたかの介護・介助が必要』＝「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」＋「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」

普段の生活で『どなたかの介護・介助が必要』な人について、年齢とともに増加し、「85歳以上の男性」で20.5%、「85歳以上の女性」で26.2%となっています。

単位：％

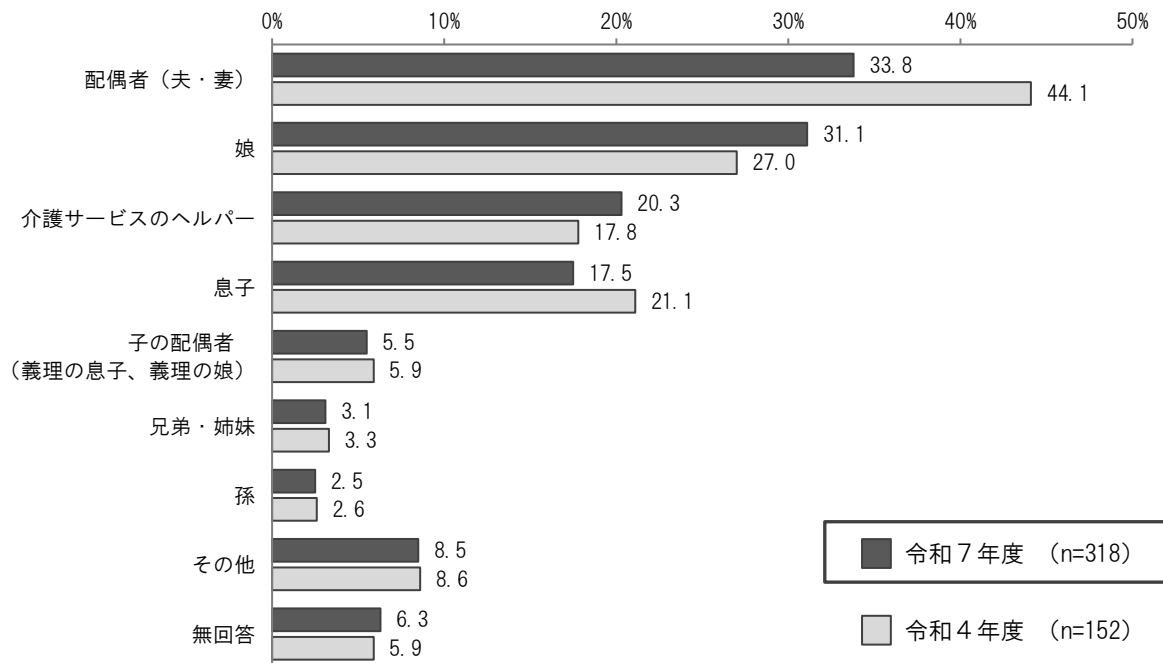
項目		介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）	無回答	『どなたかの介護・介助が必要』
全 体 (n=8,839)		80.6	5.1	3.6	10.6	8.7
男 性	65～69歳 (n=633)	91.5	2.4	1.1	5.0	3.5
	70～74歳 (n=859)	90.1	1.7	1.8	6.4	3.5
	75～79歳 (n=1,063)	86.2	3.6	1.2	9.0	4.8
	80～84歳 (n=751)	74.3	6.7	5.3	13.7	12.0
	85歳以上 (n=472)	64.6	13.9	6.6	14.9	20.5
女 性	65～69歳 (n=850)	90.6	2.1	0.7	6.6	2.8
	70～74歳 (n=1,155)	89.3	1.8	1.9	7.1	3.7
	75～79歳 (n=1,419)	81.6	4.7	2.9	10.8	7.6
	80～84歳 (n=988)	70.4	8.9	5.4	15.3	14.3
	85歳以上 (n=649)	51.8	11.8	14.4	21.9	26.2

『どなたかの介護・介助が必要』＝「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」＋「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」

「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と答えた方におうかがいします。

問9-1 主にどなたの介護・介助を受けていますか。（複数回答）

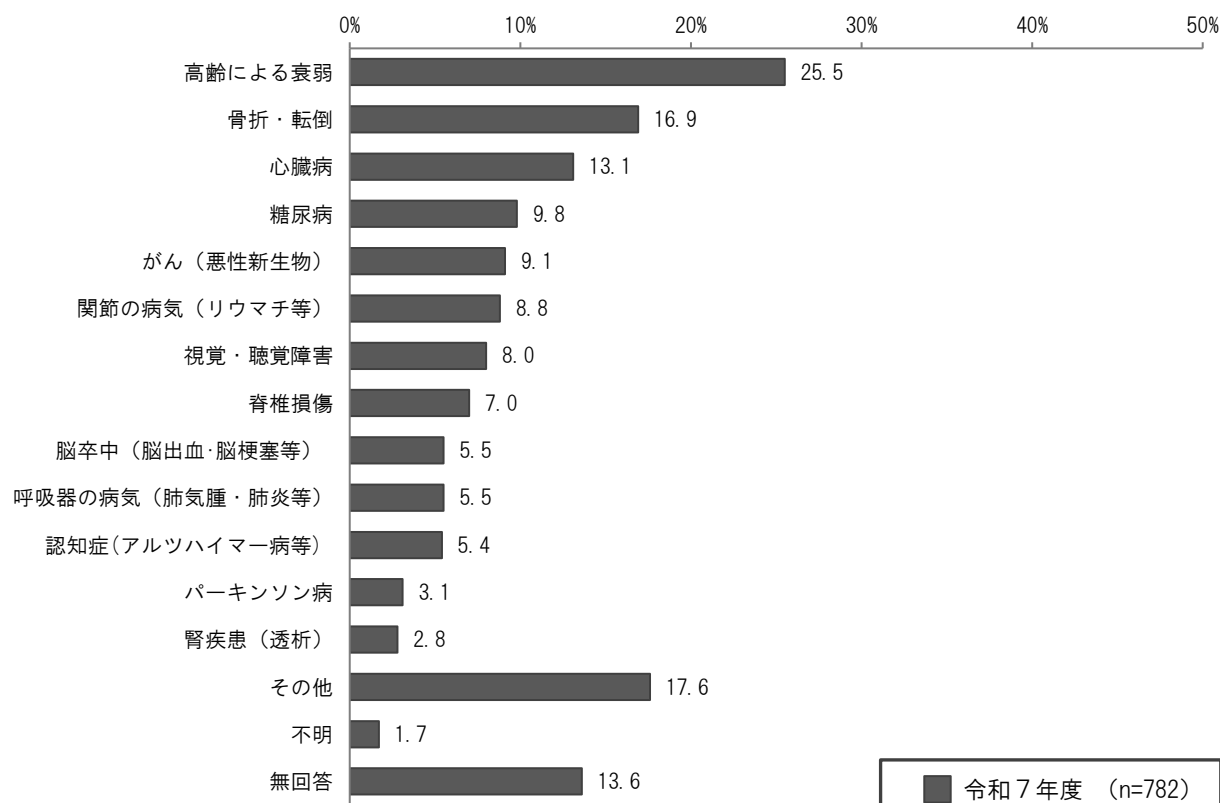
現在、何らかの介護を受けている方が、主にどなたから介護・介助を受けているかについて、「配偶者（夫・妻）」が前回調査から大幅に減少しているものの33.8%と最も多く、次いで「娘」が前回調査から増加し31.1%となっています。



「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」と答えた方におうかがいします。

問9-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。（複数回答）

何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない、あるいは何らかの介護を受けている方の介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が25.5%と最も多く、次いで「骨折・転倒」が16.9%となっています。

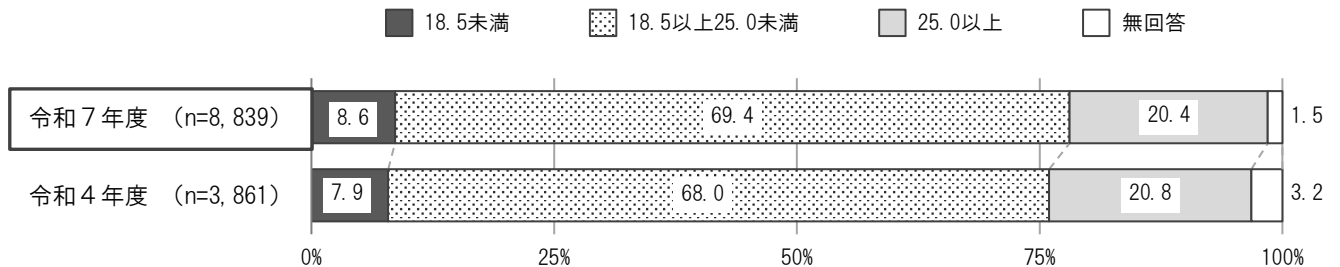


その他・・・腰痛、脊柱管狭窄症、変形性膝関節症など

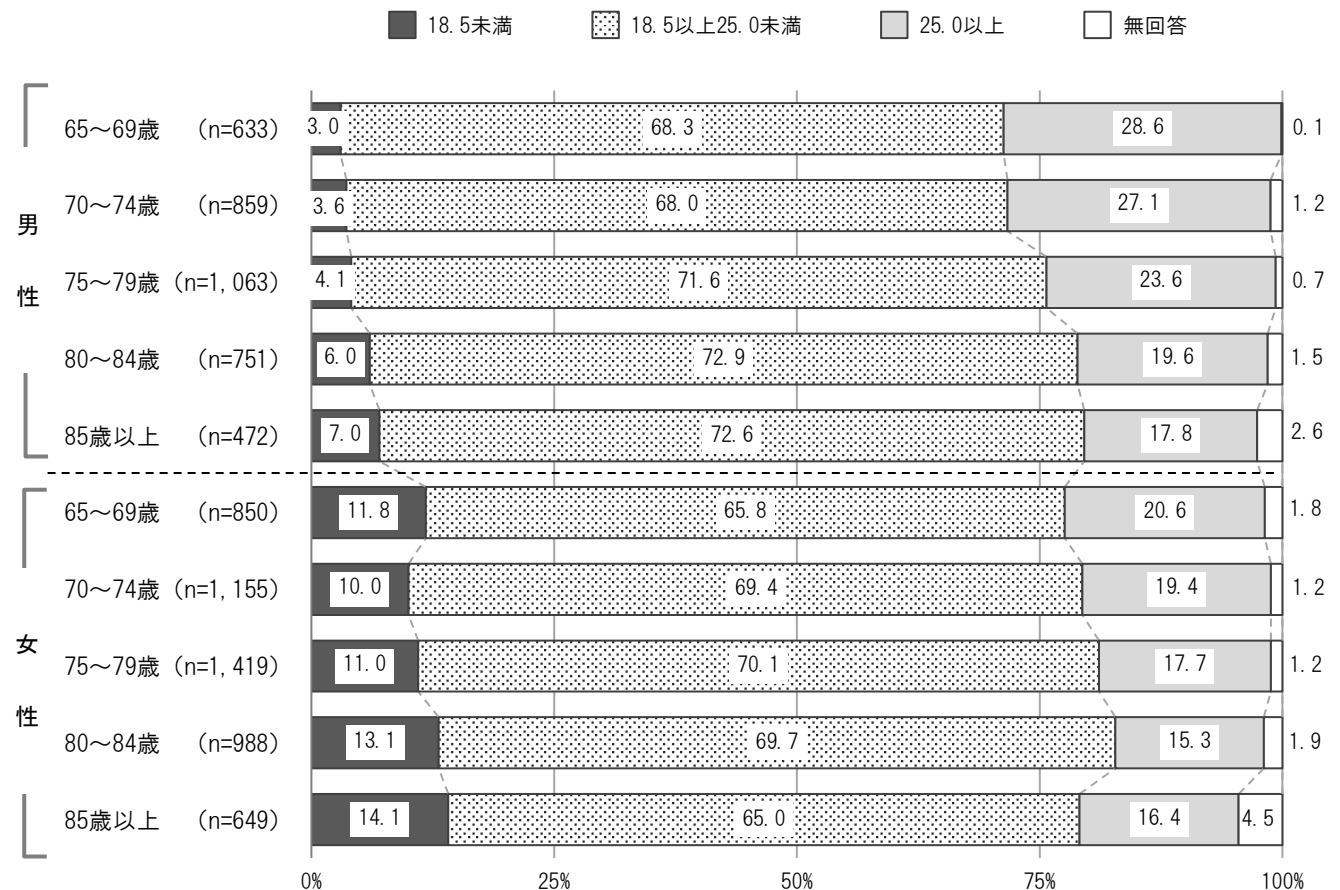
3. 身体状況について

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される、肥満や低体重（やせ）の判定に用いられるBMI（Body Mass Index / ボディ・マス指数）について、「18.5未満」（低体重）が前回調査からほとんど変化はなく8.6%となっています。

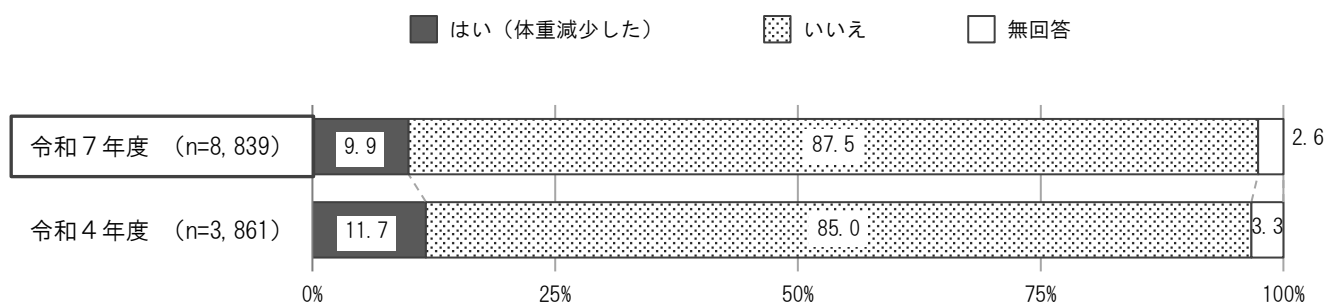


BMI値が「18.5未満」（低体重）の人の割合は、いずれの年代においても女性の方が高くなっています。

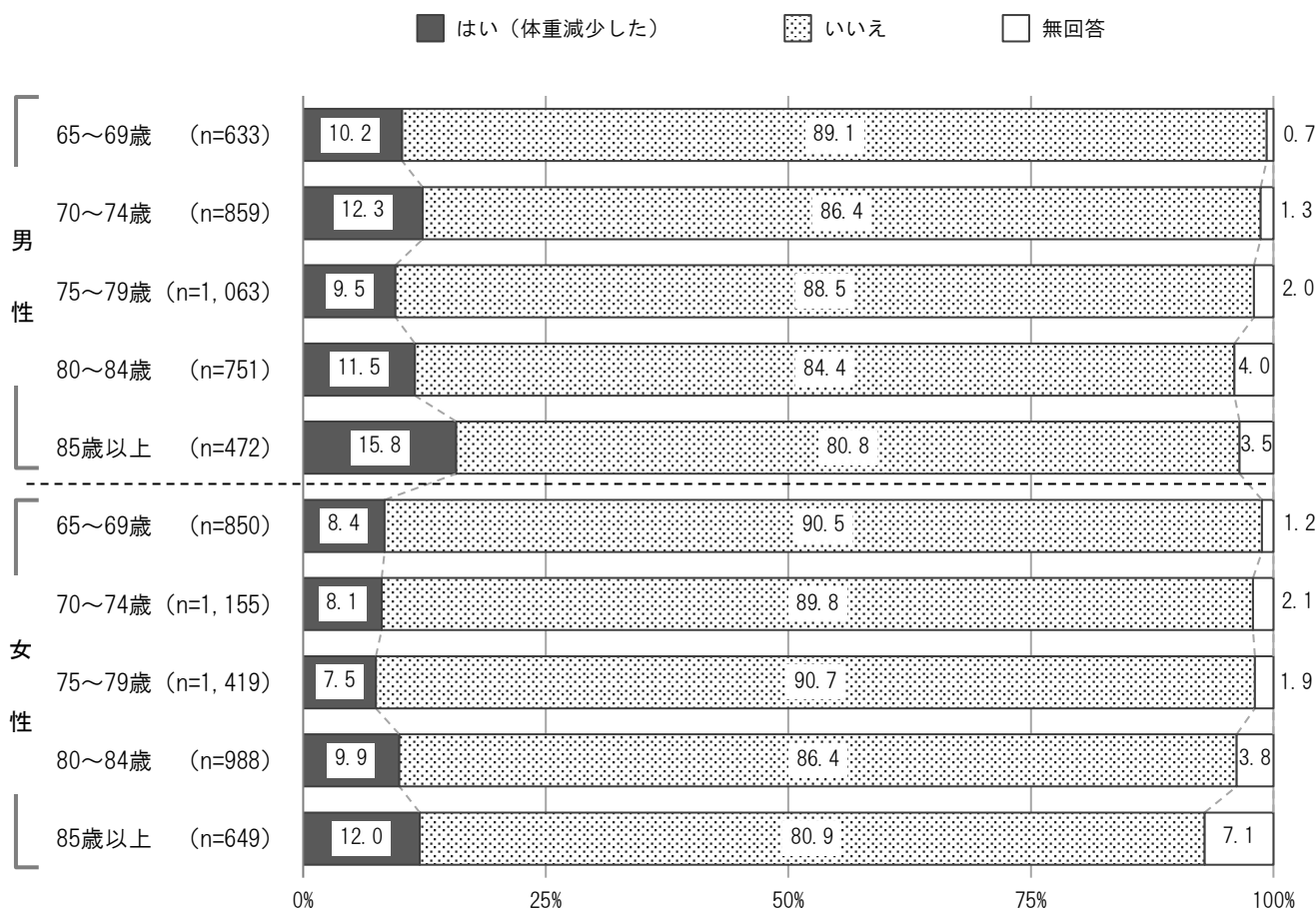


問11 6か月間で、2kg以上の体重減少がありましたか。（単一回答）

6か月間で、2kg以上の体重減少があったかについて、「はい（体重減少した）」が前回調査から微減し9.9%となっています。

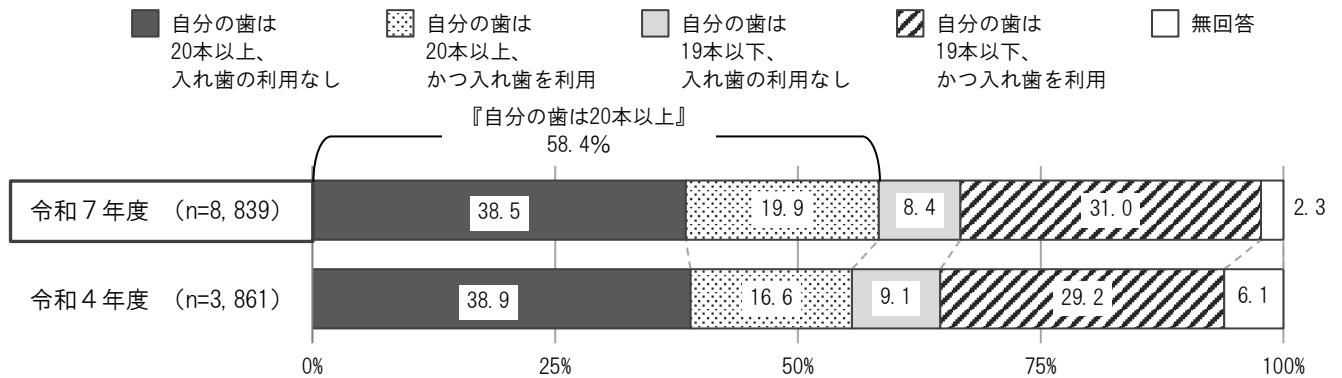


6か月間で、2kg以上の体重減少があったかについて、「はい（体重減少した）」の人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。

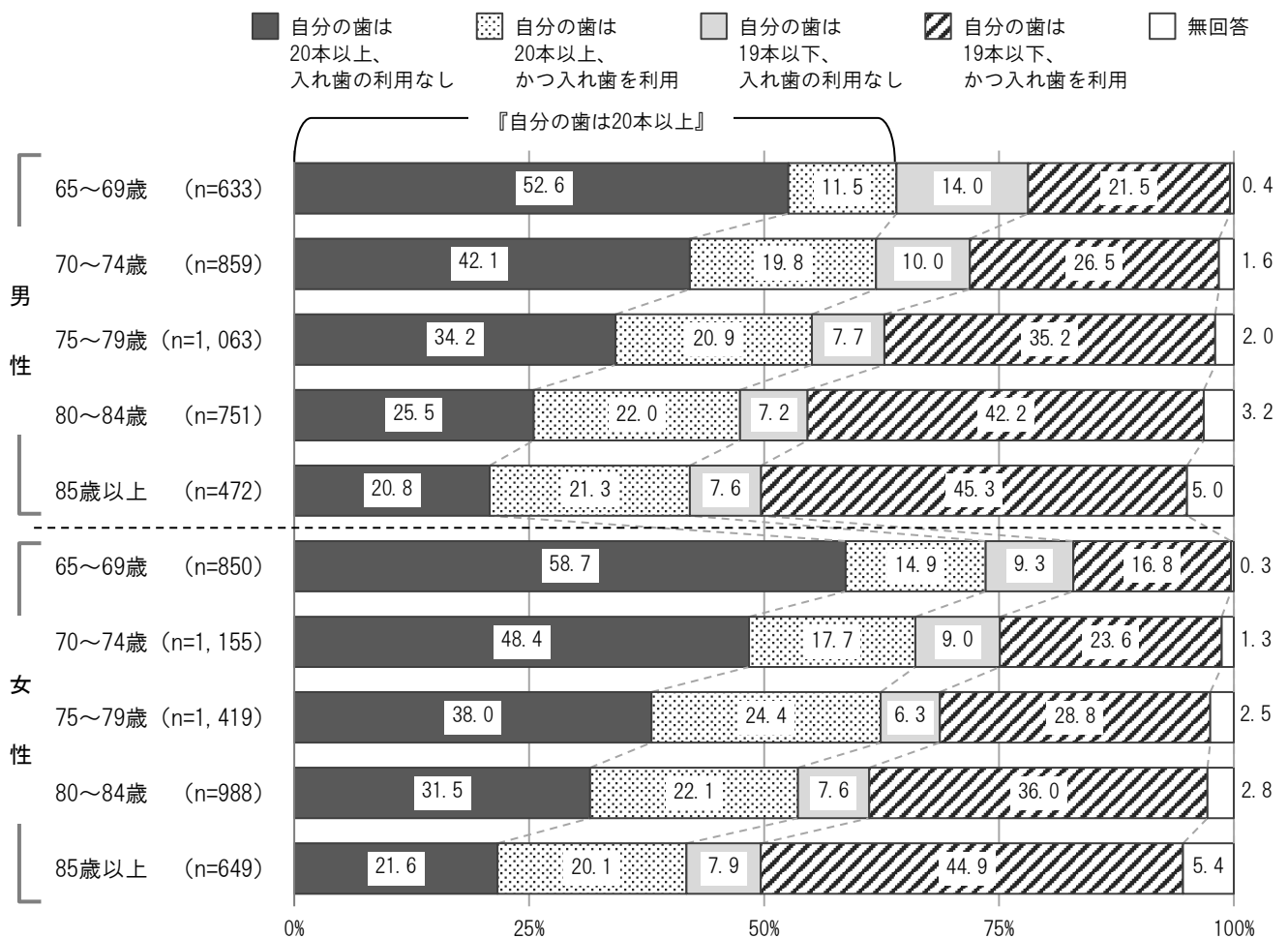


問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（単一回答）

歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』（「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」）が前回調査から微増し58.4%となっています。



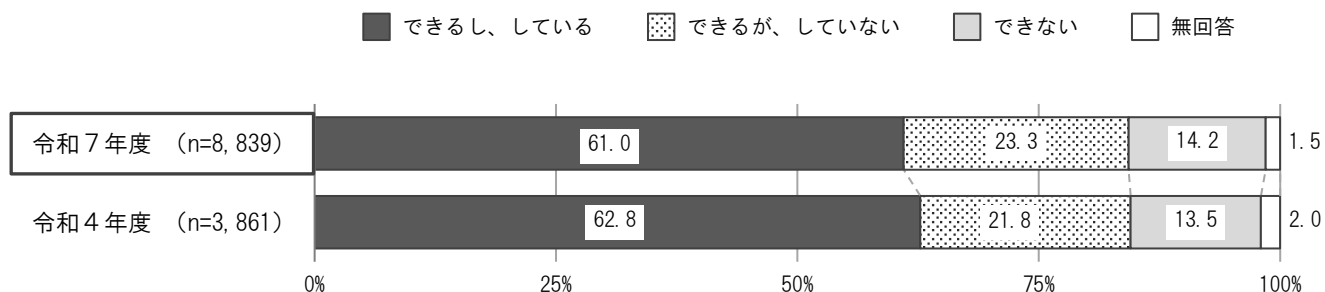
歯の数と入れ歯の利用状況について、『自分の歯は20本以上』の人の割合は、男女ともに年齢とともに大幅に減少しています。



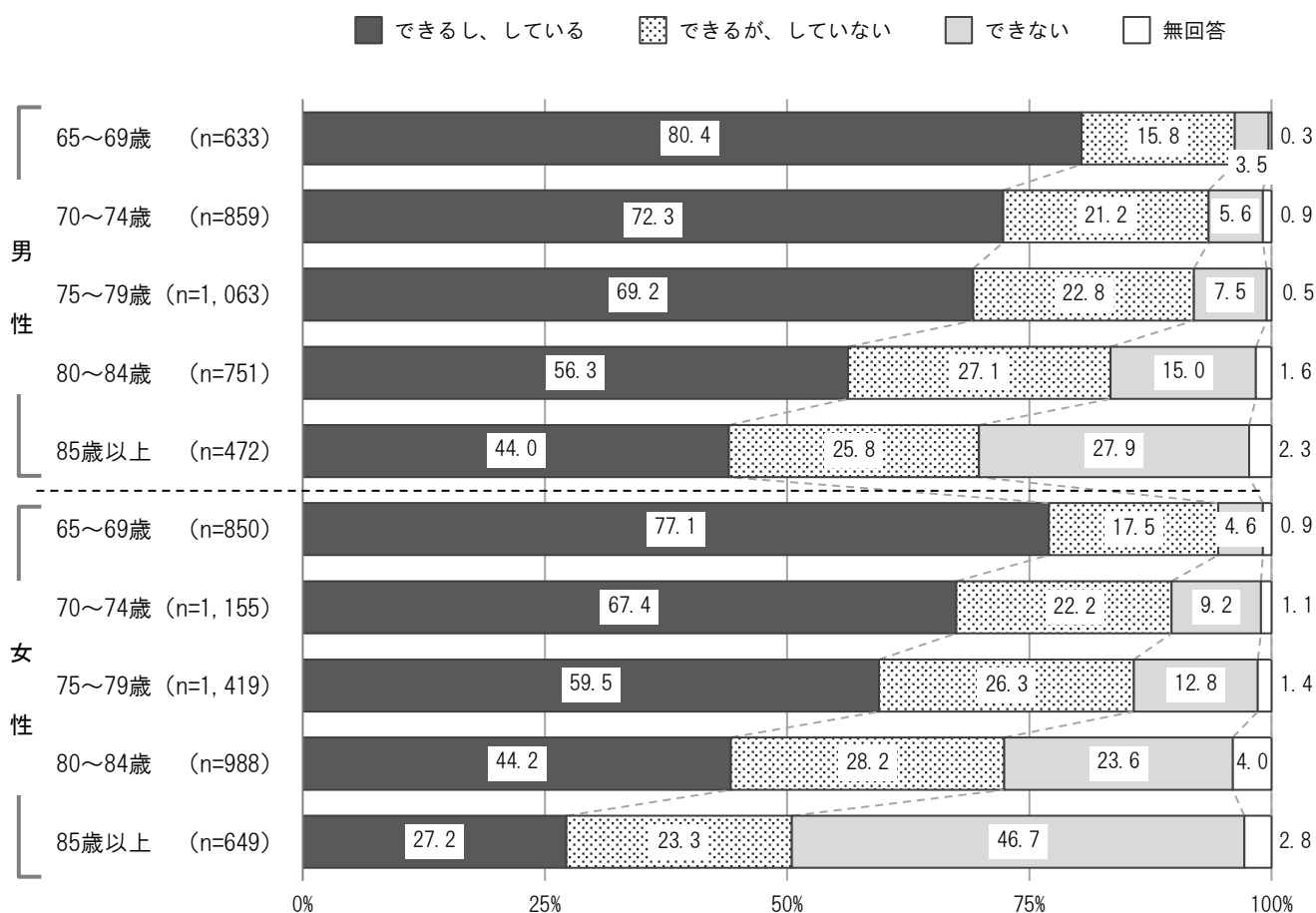
4. からだを動かすことについて

問13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。（単一回答）

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」が前回調査から微減し61.0%となっています。

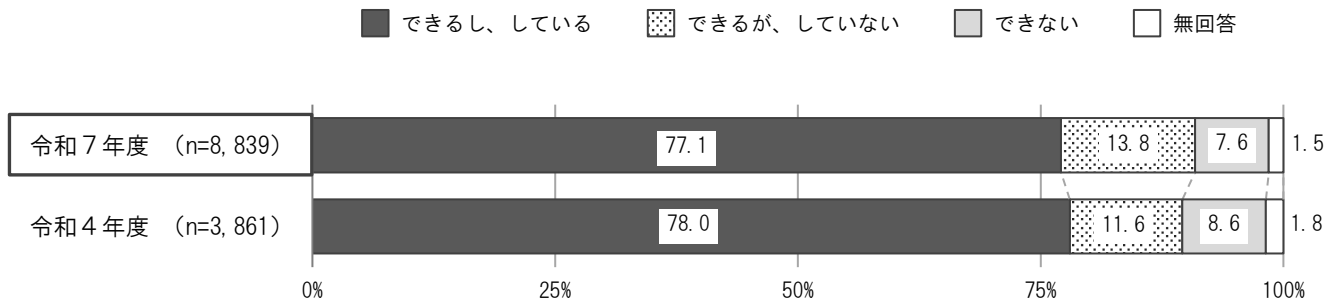


階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについて、「できるし、している」人の割合は、男女ともに年齢とともに大幅に減少しています。

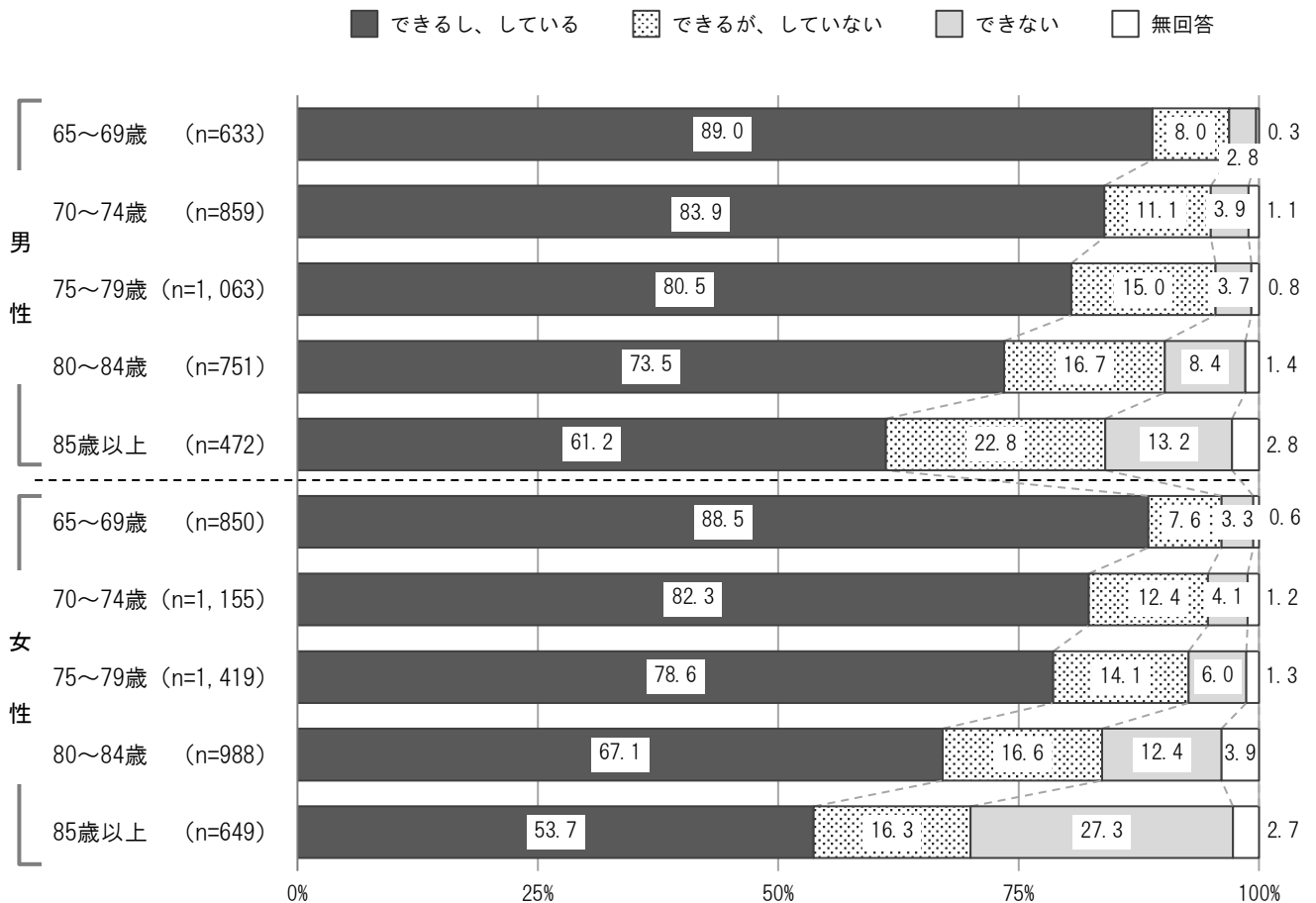


問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。（単一回答）

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」が前回調査からほとんど変化はなく77.1%となっています。

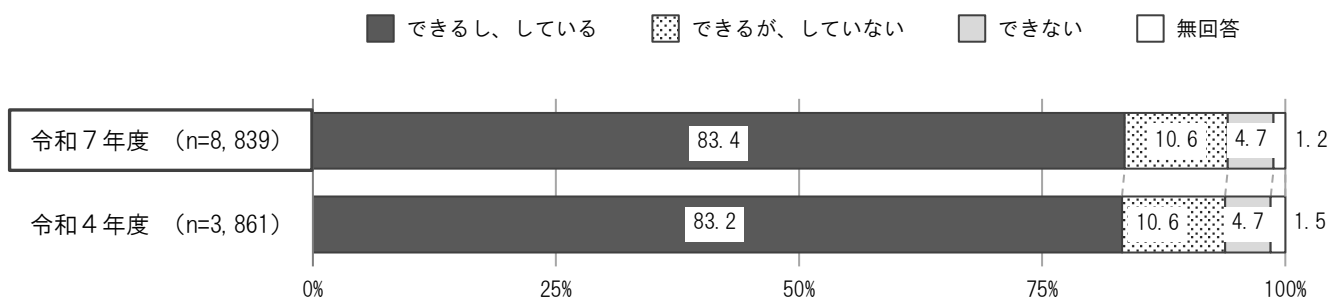


椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについて、「できるし、している」人の割合は、男女ともに年齢とともに減少しています。

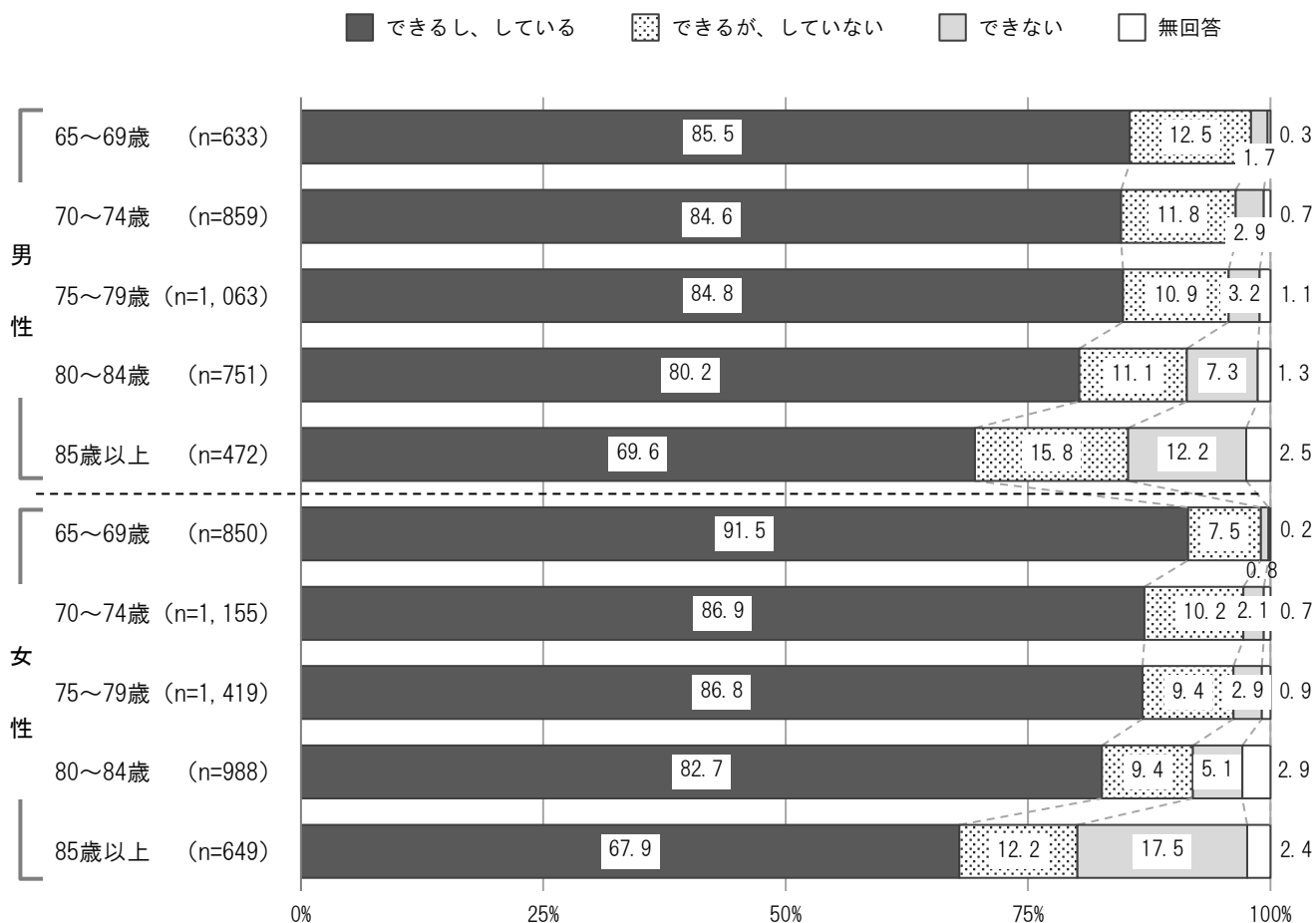


問15 15分位続けて歩いていますか。（単一回答）

15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」が前回調査からほとんど変化はなく83.4%となっています。

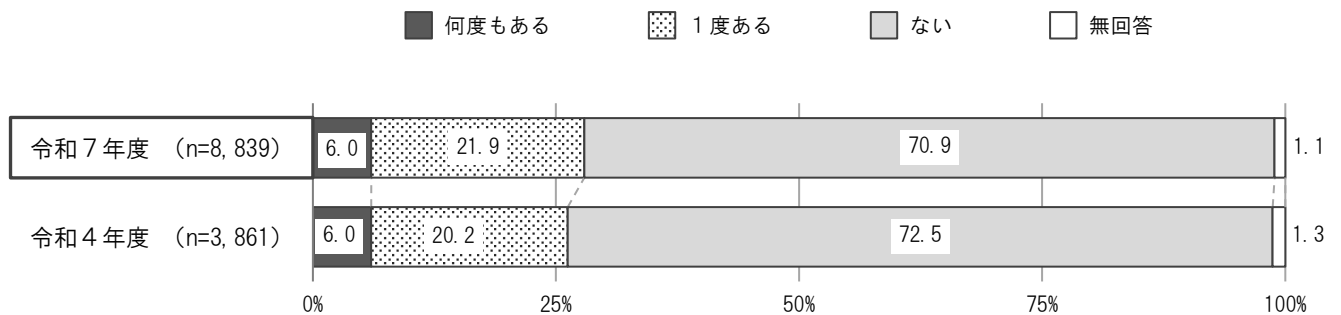


15分位続けて歩いているかについて、「できるし、している」人の割合は、「65～69歳」では女性の方が高くなる一方、その他の年代ではほとんど差は見られていません。

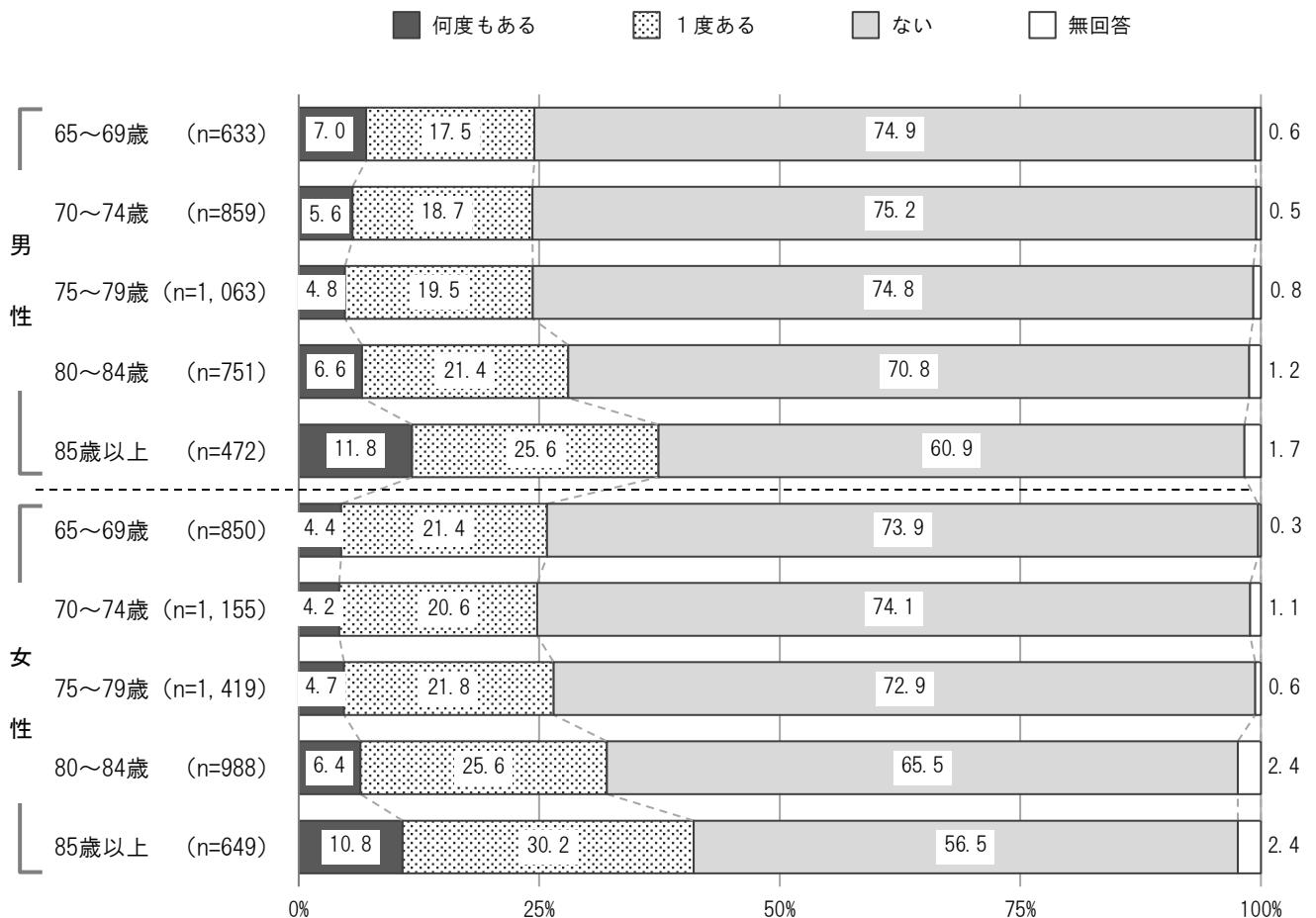


問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(単一回答)

過去1年間に転んだ経験があるかについて、「何度もある」が前回調査から変化はなく6.0%となっています。

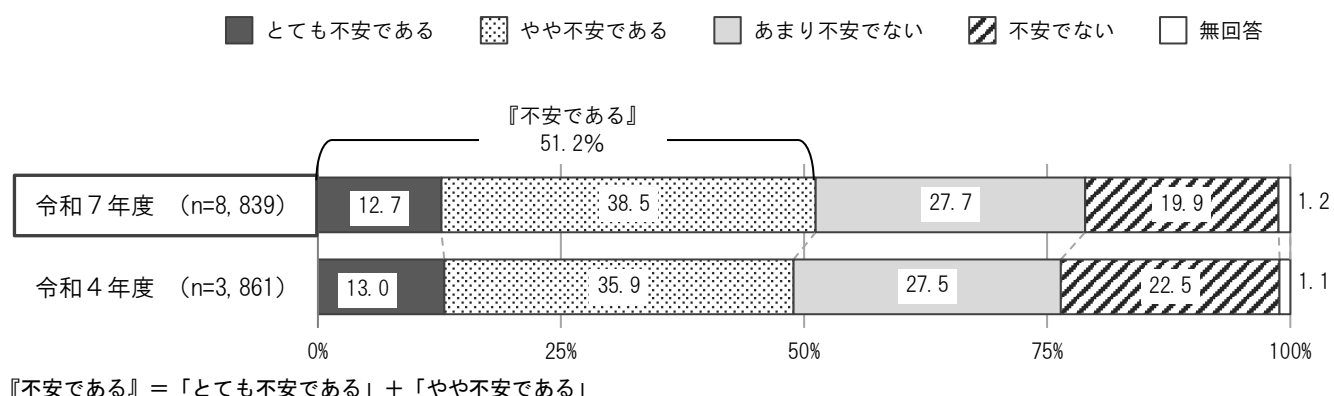


過去1年間に転んだ経験が「何度もある」人の割合は、男女ともに「85歳以上」で高くなっています。

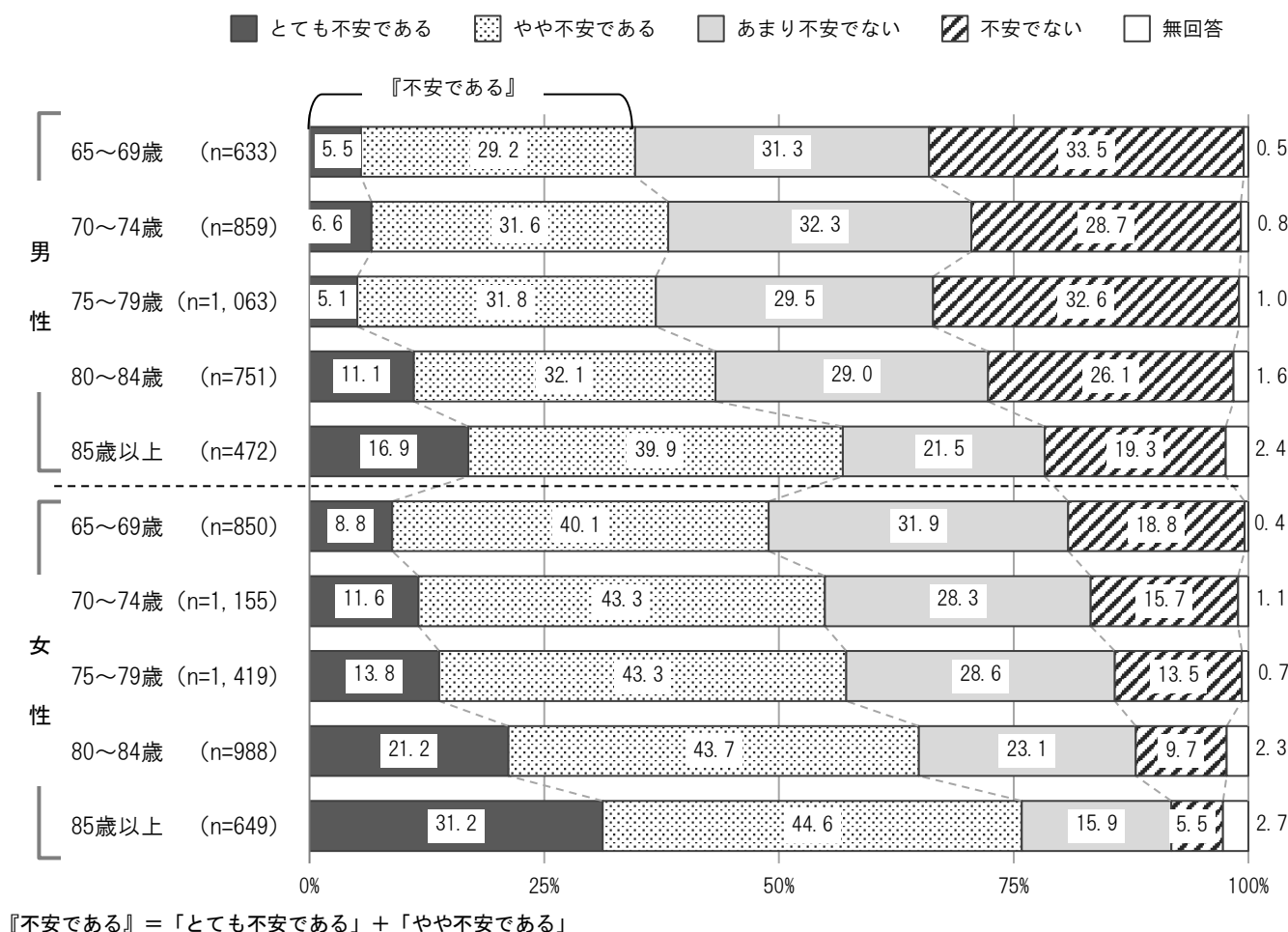


問17 転倒に対する不安は大きいですか。（単一回答）

転倒に対する不安は大きいかについて、『不安である』（「とても不安である」「やや不安である」）が前回調査から微増し51.2%となっています。

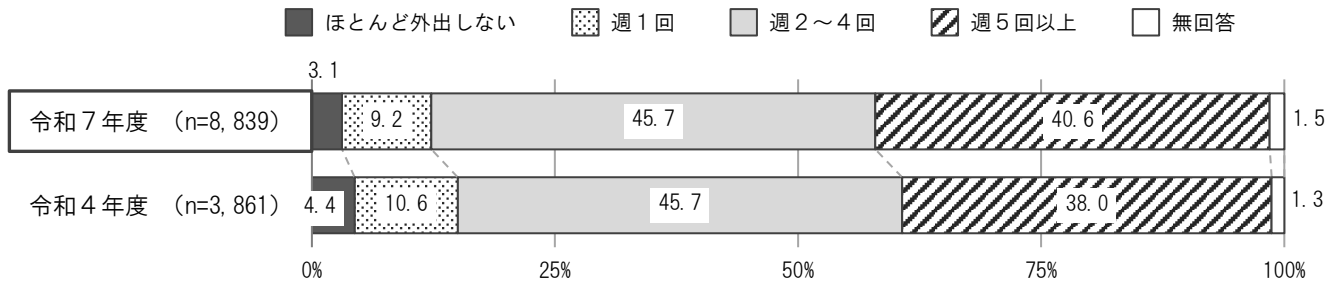


転倒に対して『不安である』と感じている人の割合は、いずれの年代においても女性の方が高く、特に「85歳以上の女性」で高くなっています。

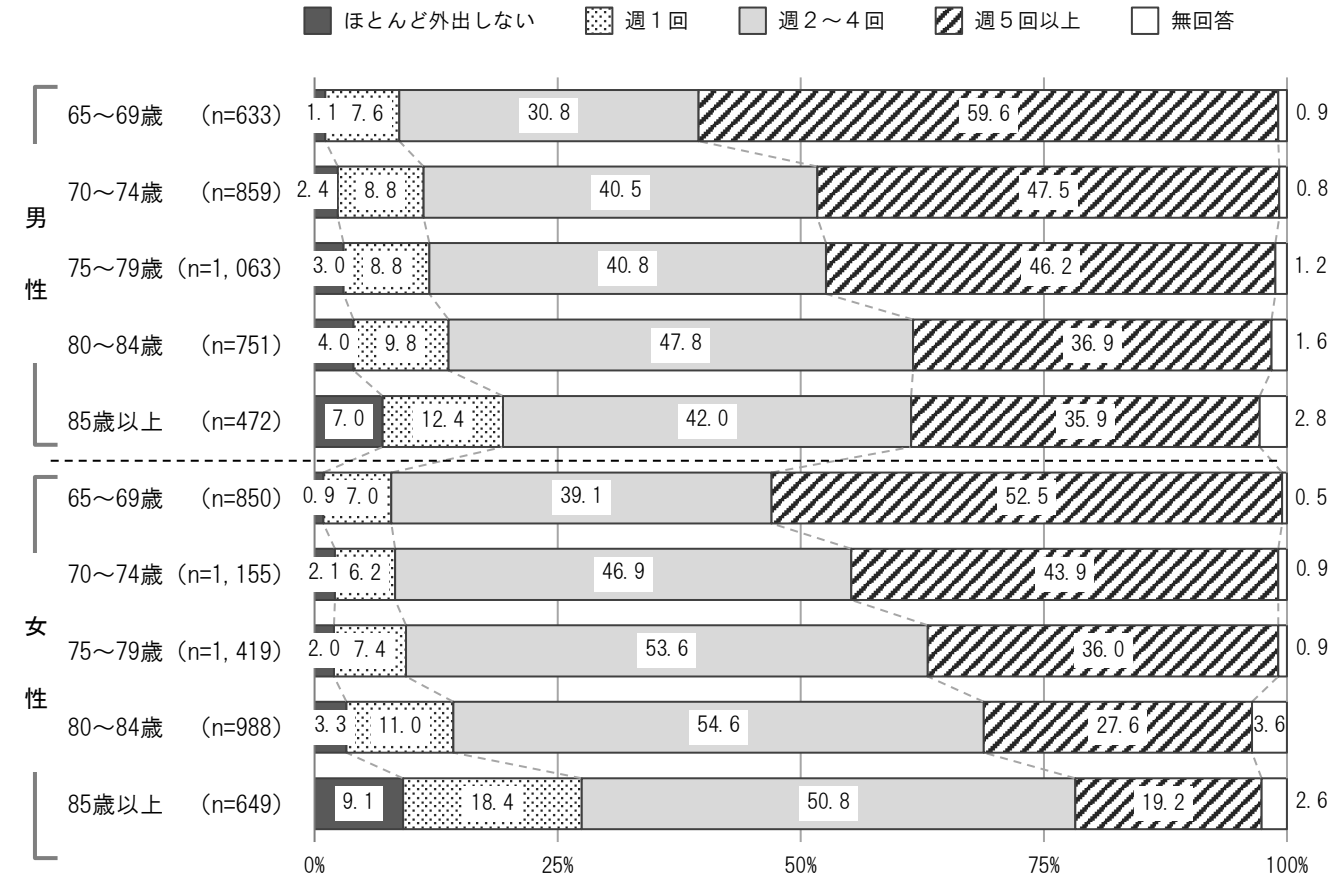


問18 週に1回以上は外出していますか。（単一回答）

週に1回以上は外出しているかについて、「ほとんど外出しない」が前回調査から微減し3.1%となっています。

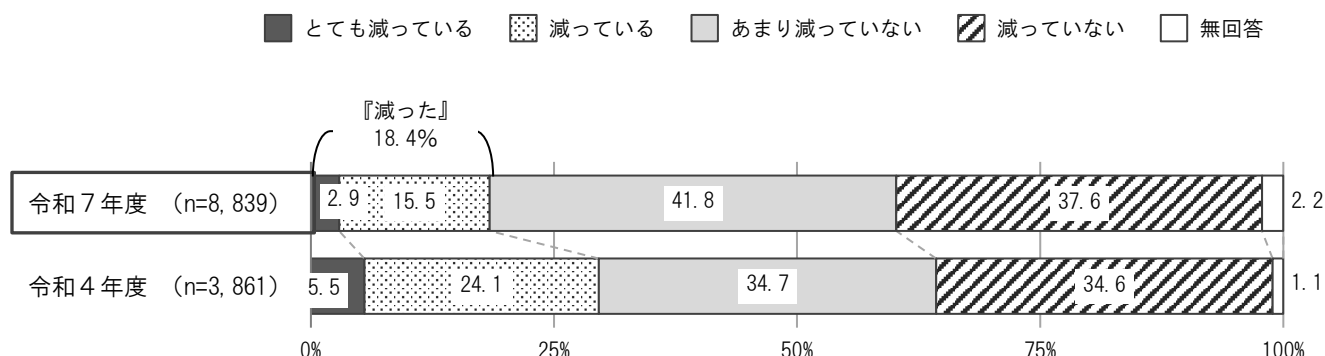


「ほとんど外出しない」人の割合は、男女とも「85歳以上」で高くなっています。



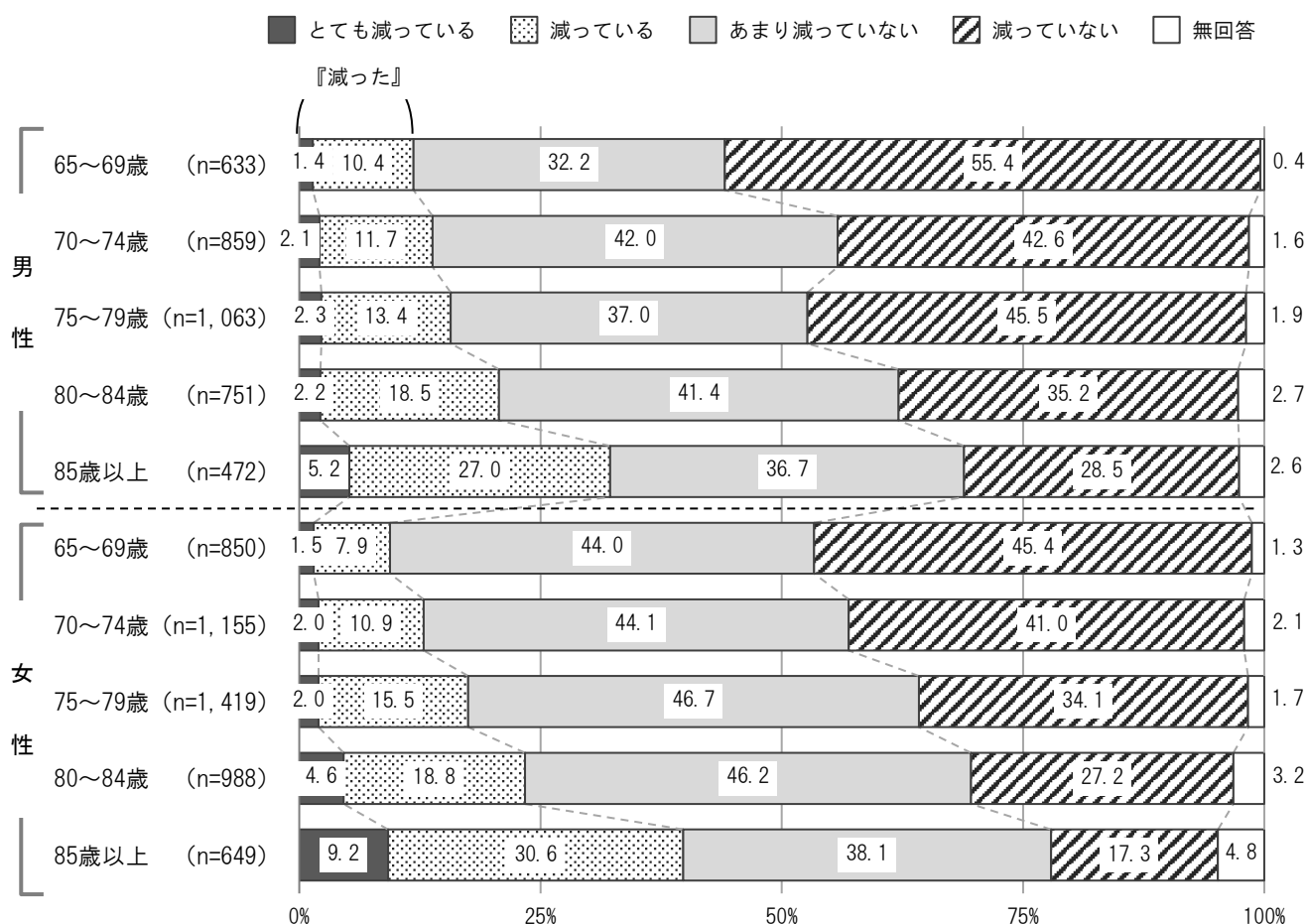
問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。（単一回答）

昨年と比べて外出の回数が減っているかについて、『減った』（「とても減っている」「減っている」）が前回調査から大幅に減少し18.4%となっています。



『減った』 = 「とても減っている」 + 「減っている」

外出の回数が『減った』人の割合は、男女ともに年齢とともに増加し、特に「85歳以上の女性」で高くなっています。

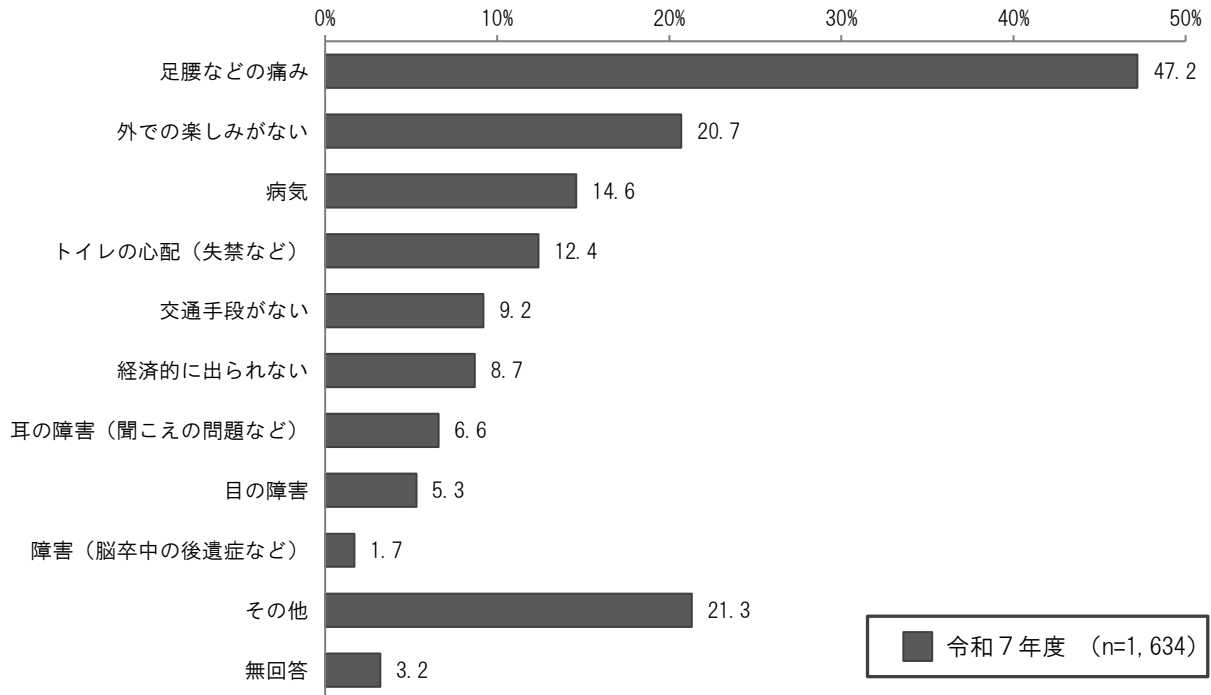


『減った』 = 「とても減っている」 + 「減っている」

「とても減っている」「減っている」を選択した方におうかがいします。

問19-1 外出の回数が減っている理由は、次のどれですか。（複数回答）

昨年と比べて外出の回数が減った方の理由について、「足腰などの痛み」が47.2%と最も多く、次いで「その他」が21.3%となっており、「仕事を辞めたから」「面倒だから」「暑いから」「寒いから」となっています。



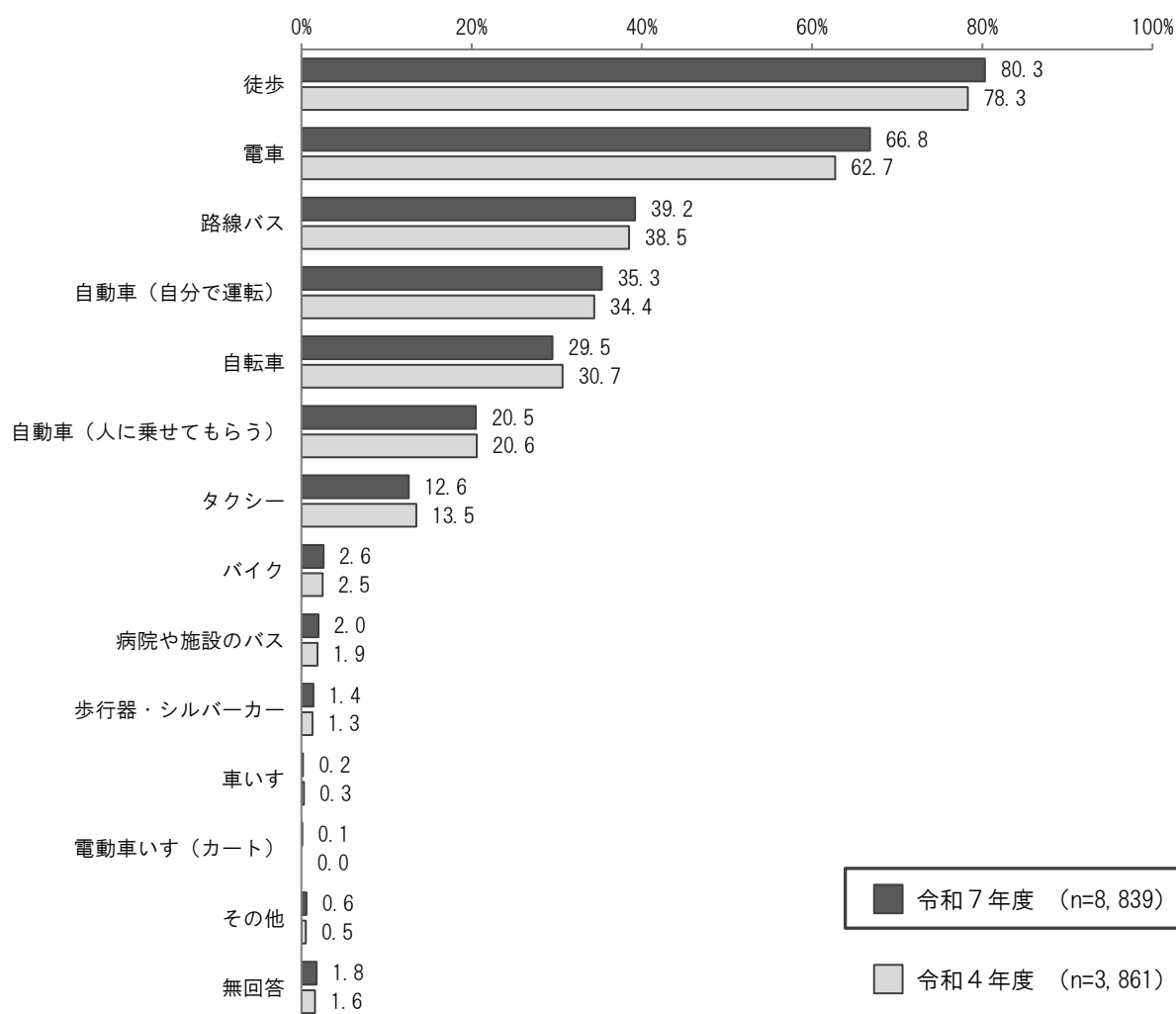
その他・・・仕事を辞めたから、面倒だから、暑いから、寒いからなど

単位：%

項 目		足腰などの痛み	外での楽しみがない	病気	トイレの心配（失禁など）	交通手段がない	経済的に出られない	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	障害（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答
全 体 (n=1,634)		47.2	20.7	14.6	12.4	9.2	8.7	6.6	5.3	1.7	21.3	3.2
男 性	65～69歳 (n=79)	23.9	38.9	9.5	4.4	1.9	9.3	1.3	0.0	3.4	33.6	1.3
	70～74歳 (n=119)	27.8	28.2	16.3	14.2	5.2	17.7	3.4	6.0	4.7	22.1	2.8
	75～79歳 (n=171)	37.1	30.1	15.9	11.9	5.7	13.0	3.4	4.4	3.3	20.4	2.7
	80～84歳 (n=151)	48.5	17.5	16.5	10.9	6.2	3.2	5.4	5.3	3.3	16.4	2.5
	85歳以上 (n=152)	55.9	19.0	16.1	25.2	13.9	2.7	13.9	10.3	1.3	12.0	4.3
女 性	65～69歳 (n=81)	28.0	18.0	25.8	2.8	2.3	14.3	2.2	6.2	0.0	42.9	0.0
	70～74歳 (n=144)	37.0	22.2	17.2	10.6	6.6	17.5	3.0	2.3	1.8	29.2	1.3
	75～79歳 (n=244)	53.9	13.3	12.7	11.5	7.0	6.2	3.0	1.5	0.3	24.2	3.6
	80～84歳 (n=235)	54.3	21.9	14.6	12.6	15.7	9.2	7.8	7.9	0.6	14.1	4.7
	85歳以上 (n=258)	63.1	14.9	9.0	12.1	14.3	3.4	14.2	6.9	0.7	18.5	4.2

問20 外出する際の移動手段は何ですか。（複数回答）

外出する際の移動手段について、「徒歩」が前回調査から微増し80.3%と最も多く、次いで「電車」が前回調査から増加し66.8%となっています。



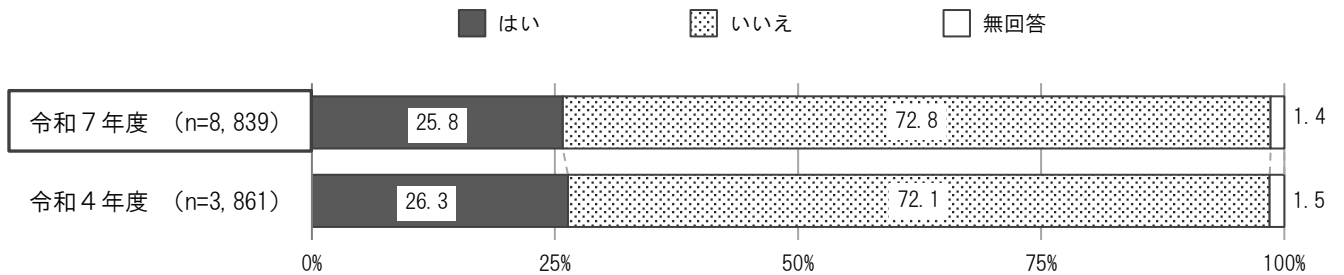
令和7年度 (n=8,839)

令和4年度 (n=3,861)

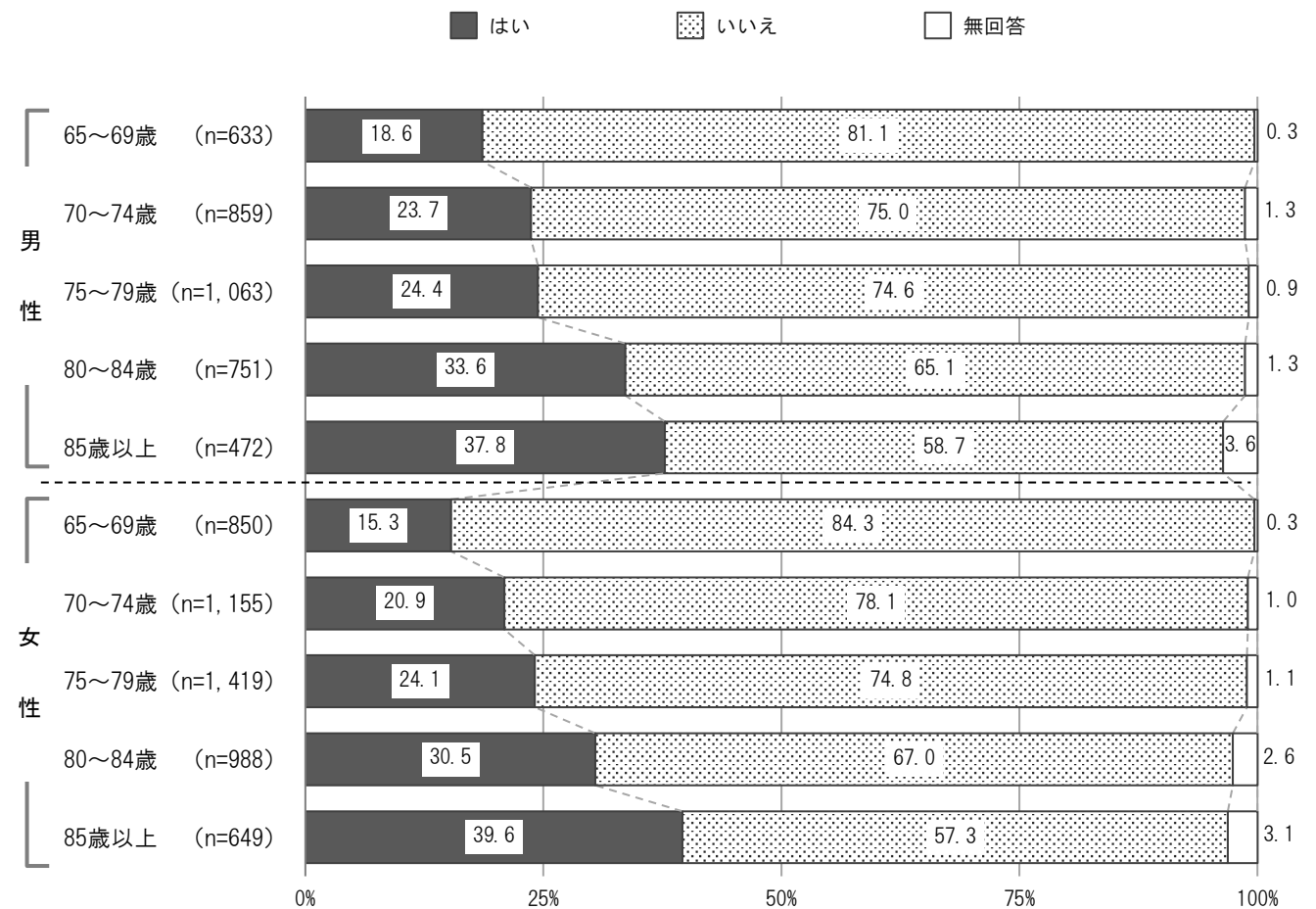
5. 食べるについて

問21 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(単一回答)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい（食べにくくなった）」が前回調査からほとんど変化はなく25.8%となっています。

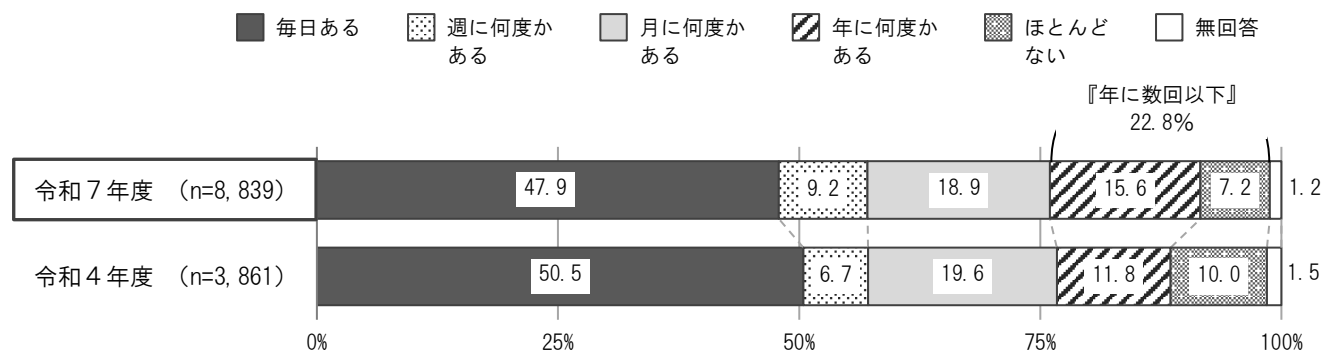


半年前に比べて固いものが「食べにくくなった」の人の割合は、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。



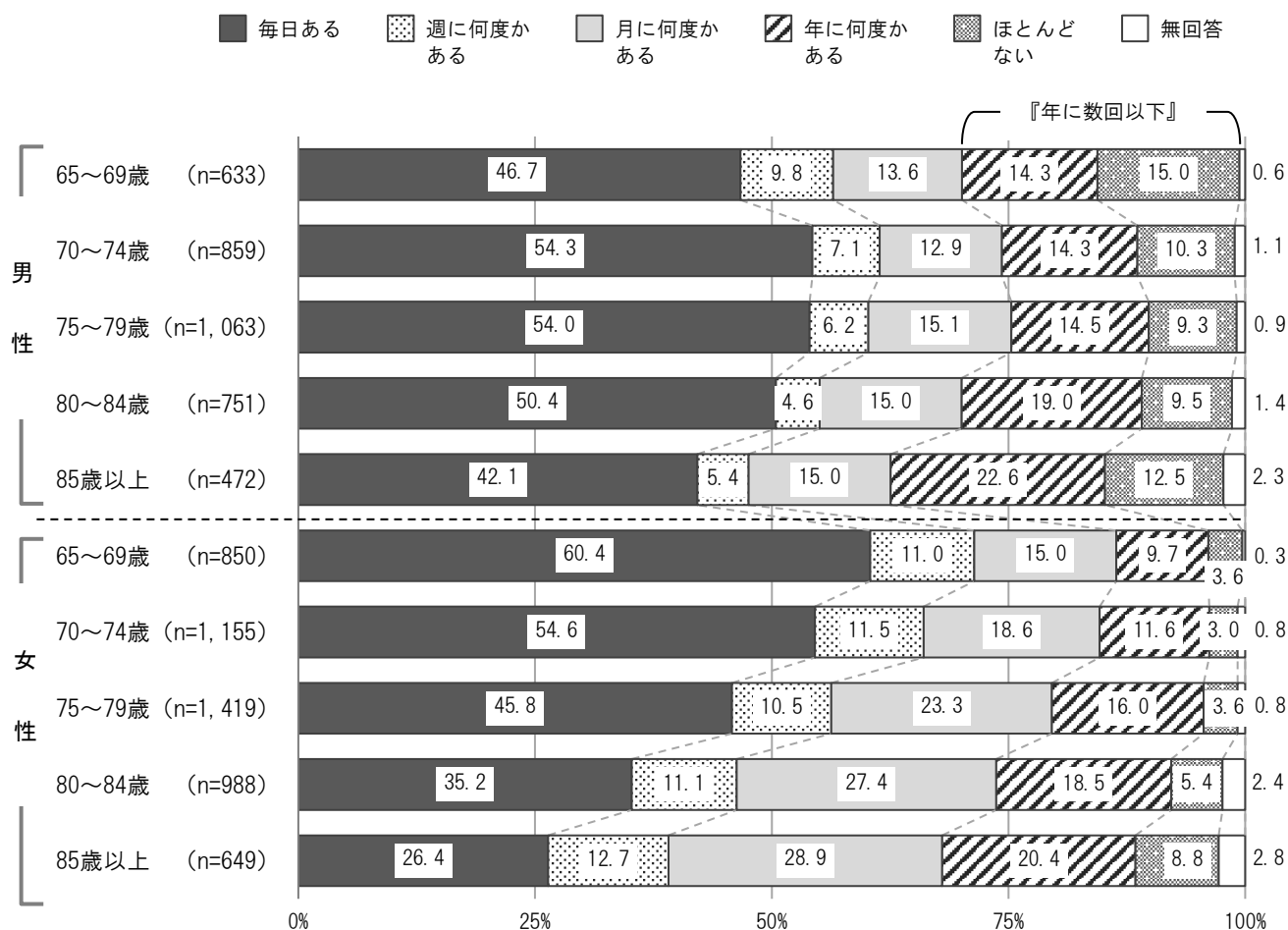
問22 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。（単一回答）

どなたかと食事をとにもする機会はあるかについて、「毎日ある」が前回調査から微減し47.9%となる一方、『年に数回以下』（「年に何度かある」「ほとんどない」）が前回調査から微増し22.8%となっています。



『年に数回以下』 = 「年に何度かある」 + 「ほとんどない」

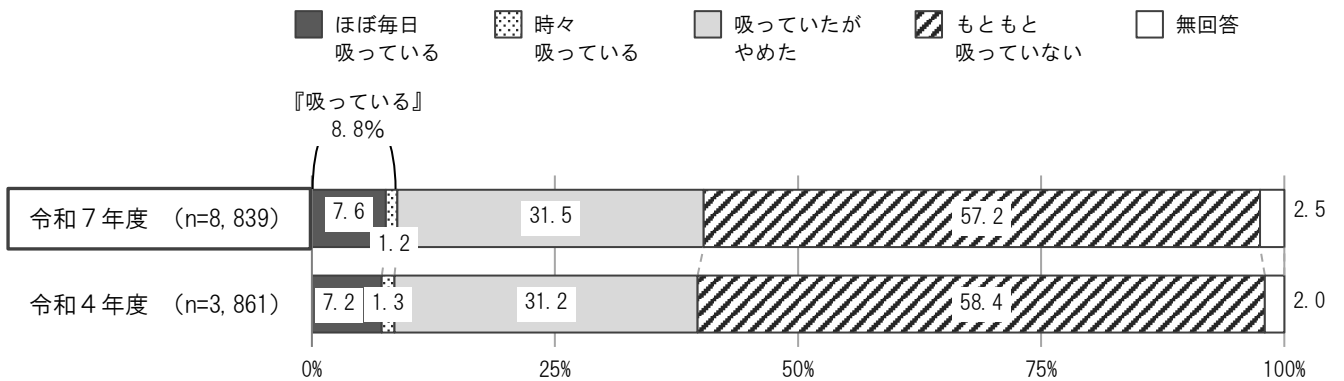
どなたかと食事をとにもする機会が『年に数回以下』の人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。



『年に数回以下』 = 「年に何度かある」 + 「ほとんどない」

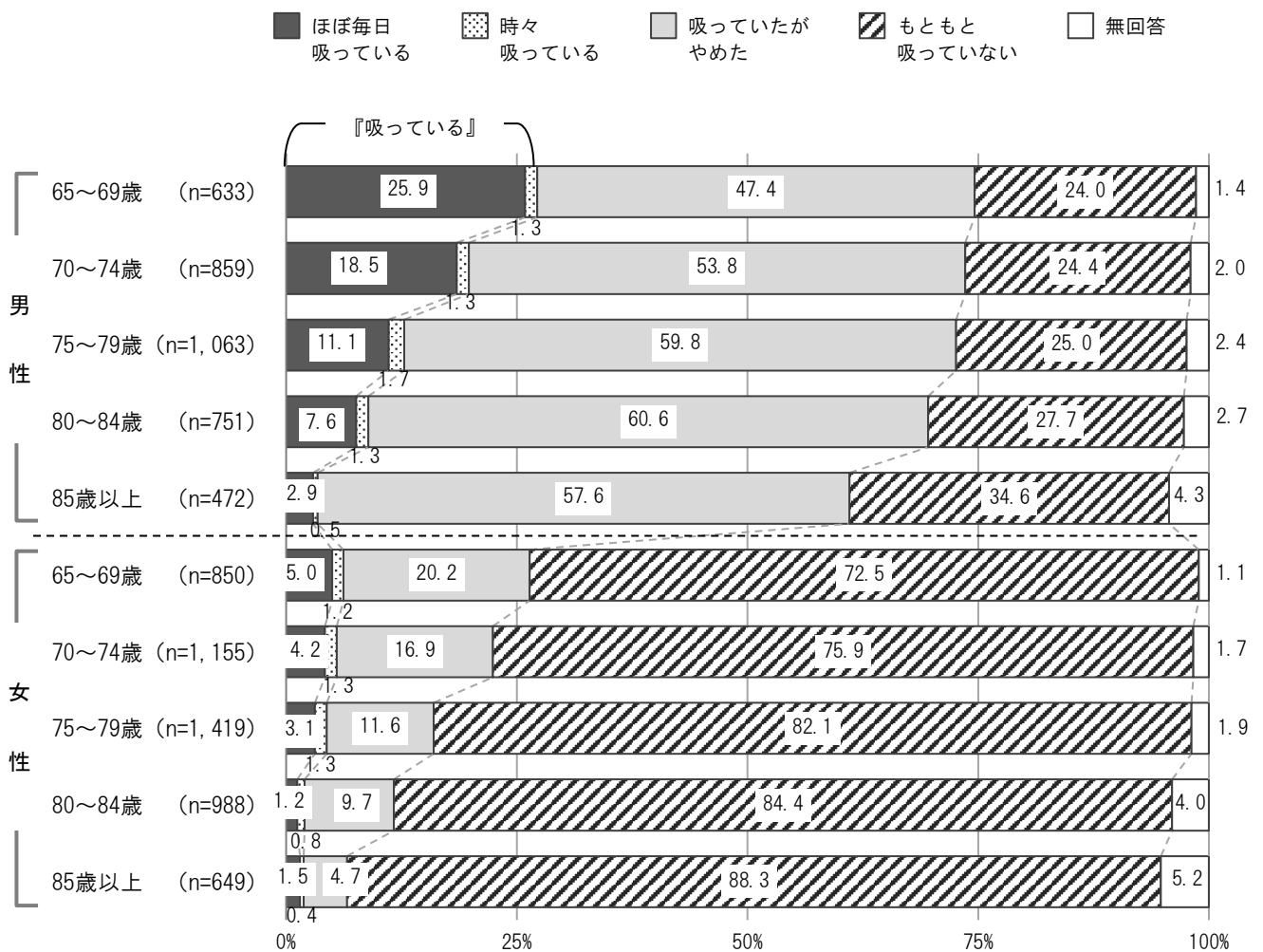
問23 タバコは吸っていますか。（単一回答）

タバコを『吸っている』（「ほぼ毎日吸っている」「時々吸っている」）が前回調査からほとんど変化はなく8.8%となっています。



『吸っている』＝「ほぼ毎日吸っている」＋「時々吸っている」

タバコを『吸っている』人の割合は、いずれの年代においても男性の方が高くなっています。

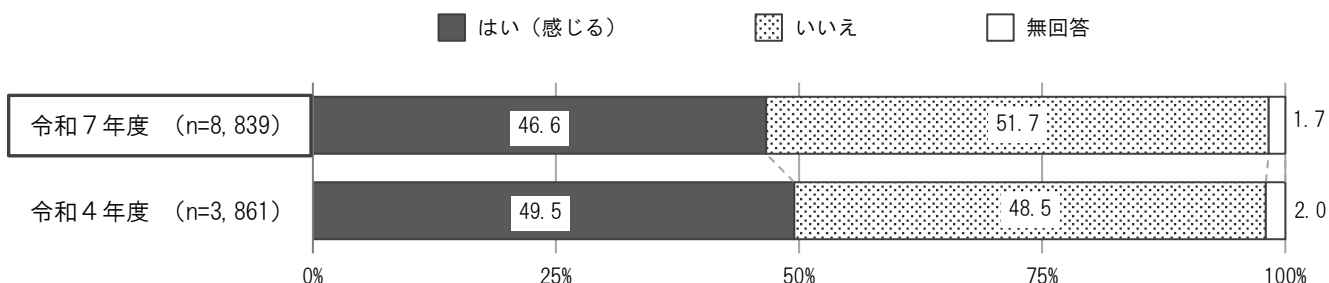


『吸っている』＝「ほぼ毎日吸っている」＋「時々吸っている」

6. 毎日の生活について

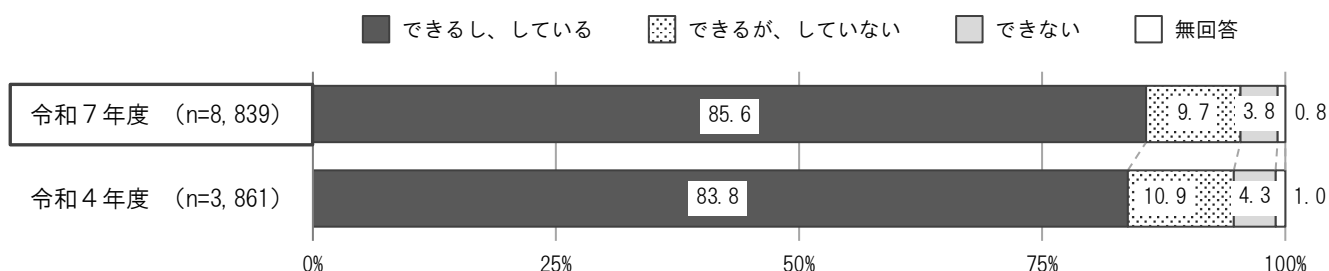
問24 物忘れが多いと感じますか。（単一回答）

物忘れが多いと感じるかについて、「はい（感じる）」が前回調査から微減し46.6%となっています。



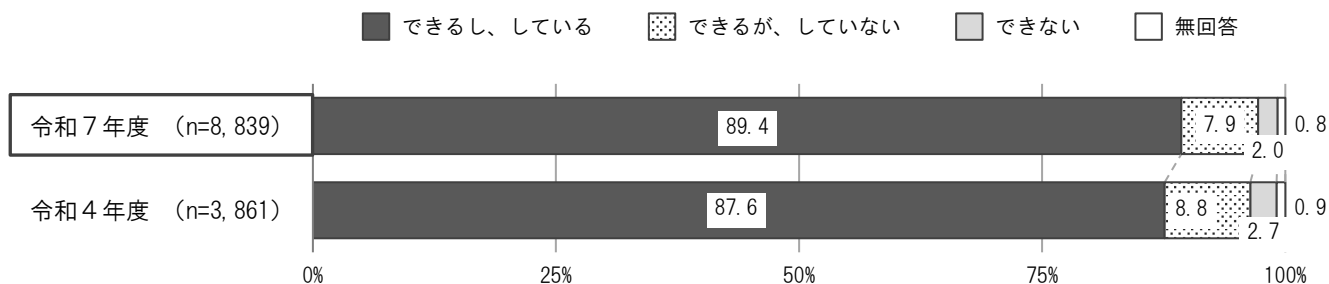
問25 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）。（単一回答）

バスや電車を使って1人で外出しているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し85.6%となっています。



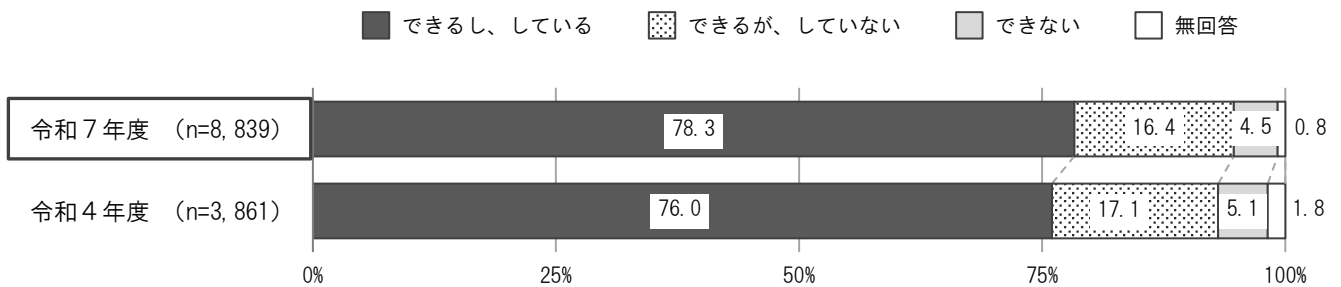
問26 自分で食品・日用品の買物をしていますか。（単一回答）

自分で食品・日用品の買物をしているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し89.4%となっています。



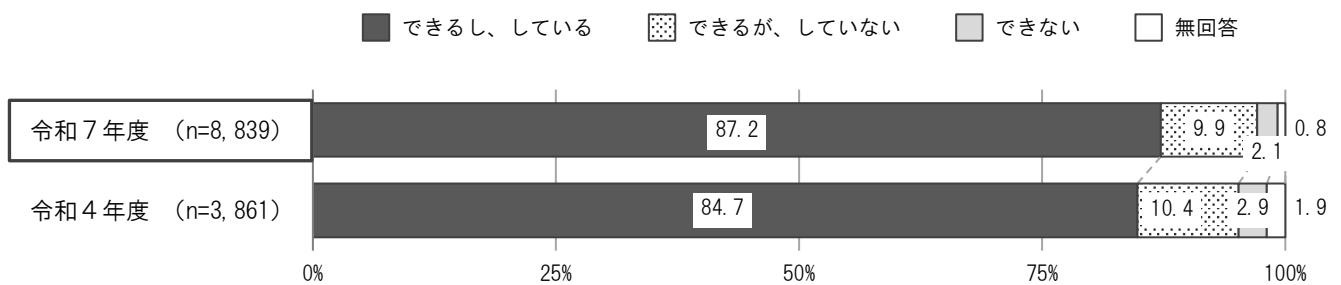
問27 自分で食事の用意をしていますか。（単一回答）

自分で食事の用意をしているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し78.3%となっています。



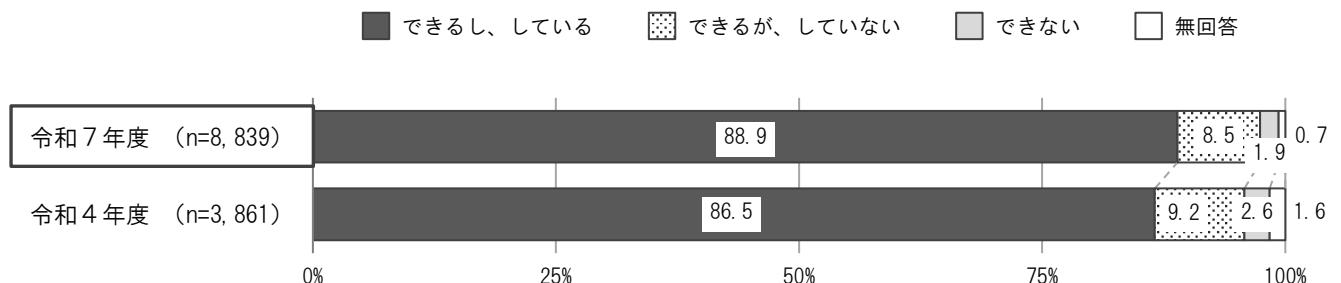
問28 自分で請求書の支払いをしていますか。（単一回答）

自分で請求書の支払いをしているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し87.2%となっています。



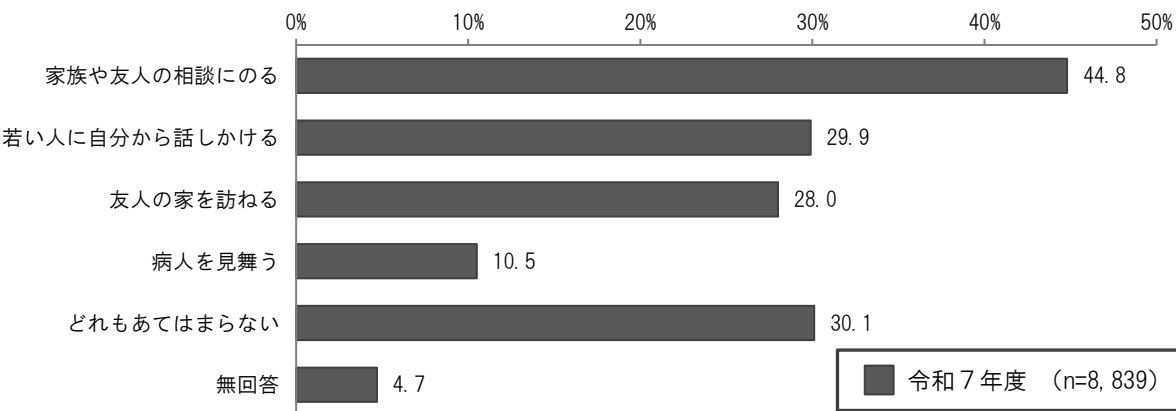
問29 自分で預貯金の出し入れをしていますか。（単一回答）

自分で預貯金の出し入れをしているかについて、「できるし、している」が前回調査から微増し88.9%となっています。



問30 次の選択肢のうち、継続的に行えていることがありますか。（複数回答）

継続的に行えていることについて、「家族や友人の相談にのる」が44.8%と最も多く、次いで「どれもあてはまらない」が30.1%となっています。

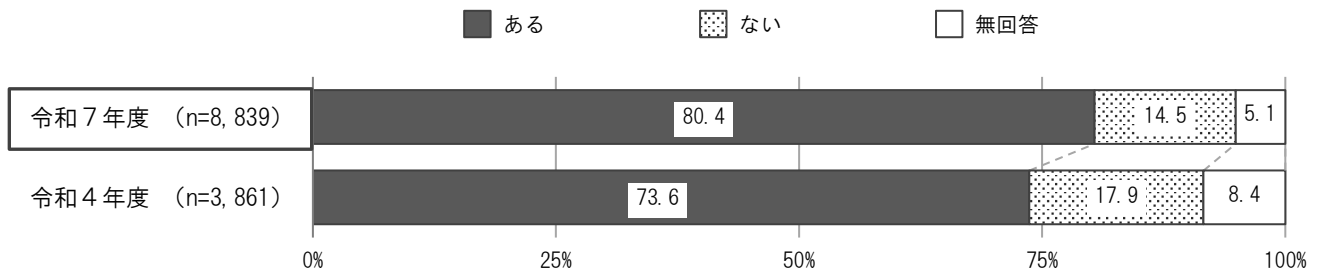


単位：%

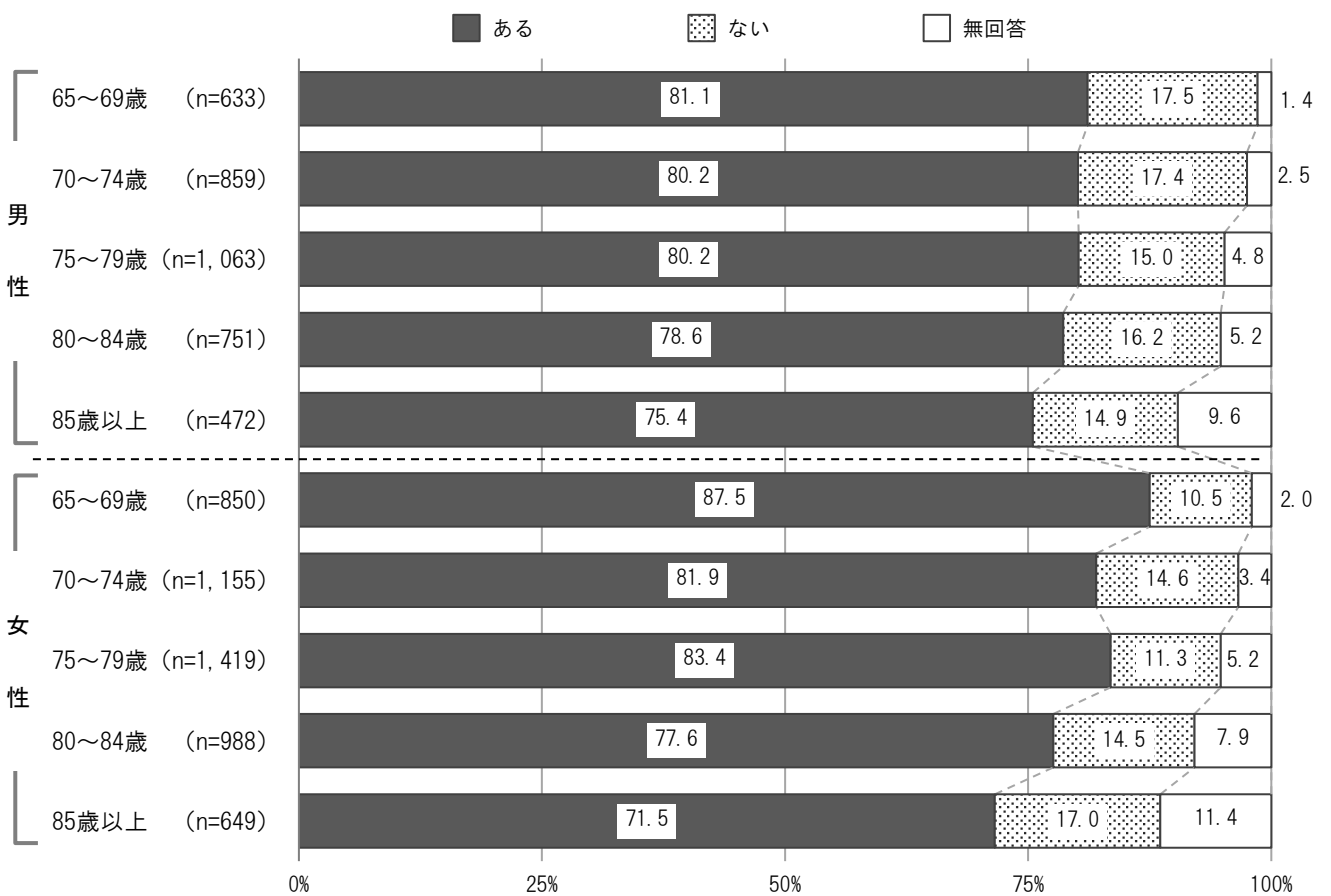
項 目		家族や友人の相談にのる	若い人に自分から話しかける	友人の家を訪ねる	病人を見舞う	どれもあてはまらない	無回答
全 体 (n=8,839)		44.8	29.9	28.0	10.5	30.1	4.7
男 性	65～69歳 (n=633)	38.2	33.4	18.2	8.0	40.3	1.0
	70～74歳 (n=859)	36.6	27.7	16.1	8.6	43.1	2.8
	75～79歳 (n=1,063)	36.6	25.4	21.6	10.3	39.1	3.7
	80～84歳 (n=751)	37.3	21.7	21.4	10.7	39.5	5.9
	85歳以上 (n=472)	32.7	23.5	18.2	12.0	40.5	5.8
女 性	65～69歳 (n=850)	60.7	37.4	31.3	14.5	23.6	2.5
	70～74歳 (n=1,155)	56.3	33.7	32.9	9.6	22.3	4.2
	75～79歳 (n=1,419)	52.0	30.3	37.9	9.6	21.4	5.1
	80～84歳 (n=988)	44.6	31.8	36.3	11.7	21.0	8.1
	85歳以上 (n=649)	36.3	30.1	32.3	10.5	25.3	8.4

問31 趣味や生きがいがありますか。（単一回答）

趣味や生きがいはあるかについて、「ある」が前回調査から増加し80.4%となっています。



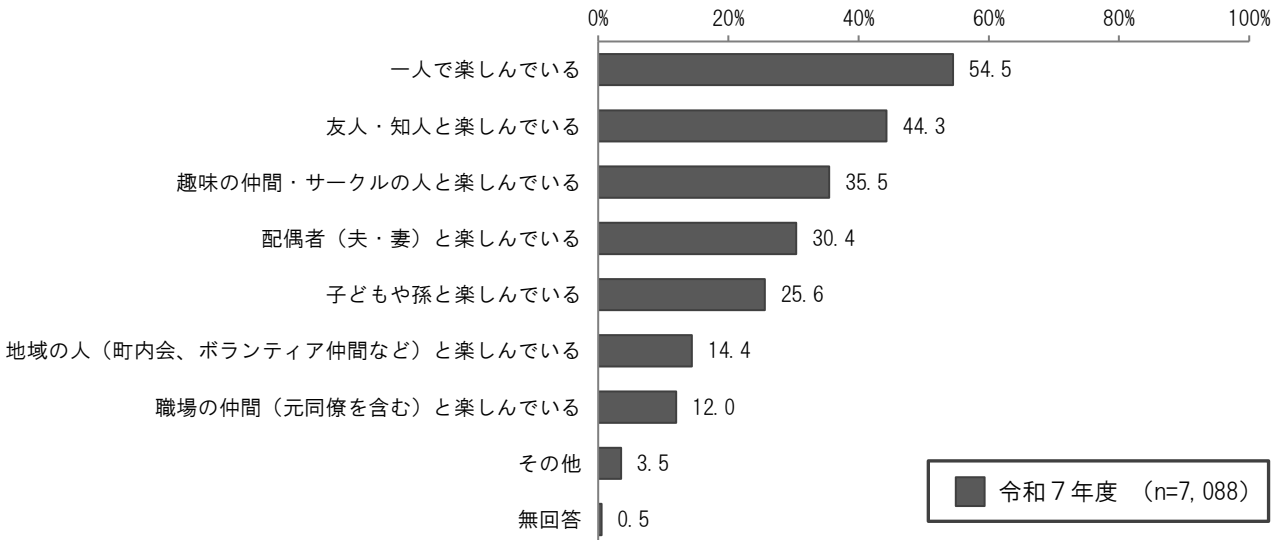
趣味や生きがいが「ある」人の割合は、男性では年齢による変化はほとんど見られていません。



「趣味や生きがいがある」と答えた方におうかがいします。

問31-1 どなたと趣味・生きがいを楽しんでいますか。（複数回答）

どなたと趣味や生きがいを楽しんでいるかについて、「一人で楽しんでいる」が54.5%と最も多く、次いで「友人・知人と楽しんでいる」が44.3%となっています。



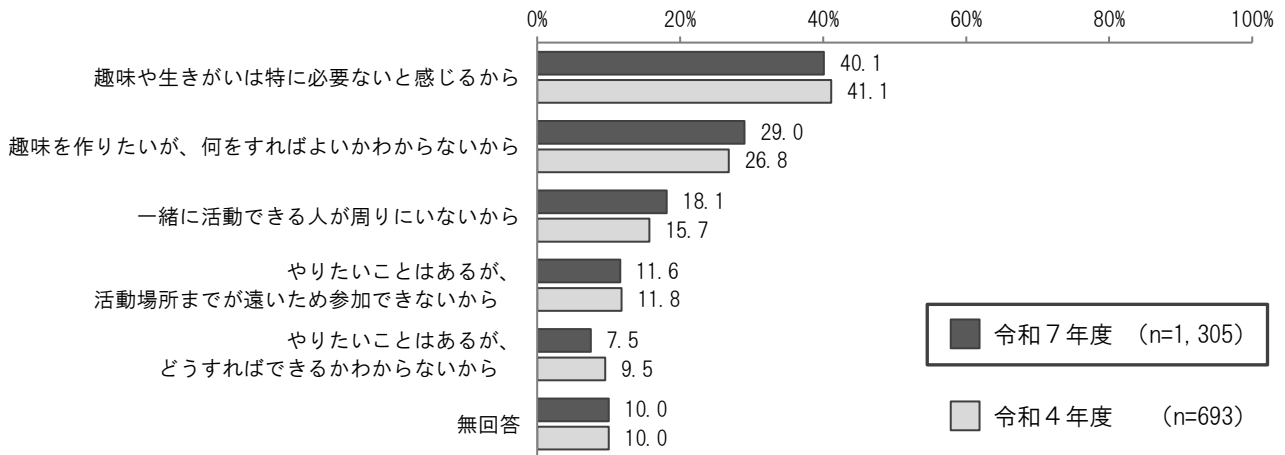
単位：%

項目		一人で楽しんでいる	友人・知人と楽しんでいる	趣味の仲間・サークルの人と楽しんでいる	配偶者（夫・妻）と楽しんでいる	子どもや孫と楽しんでいる	地域の人（町内会、ボランティア仲間など）と楽しんでいる	職場の仲間（元同僚を含む）と楽しんでいる	その他	無回答
全 体 (n=7,088)		54.5	44.3	35.5	30.4	25.6	14.4	12.0	3.5	0.5
男性	65～69歳 (n=516)	63.7	35.8	18.3	36.0	21.0	6.0	21.2	2.4	0.0
	70～74歳 (n=691)	59.9	37.1	26.5	39.4	21.9	8.1	17.7	2.8	0.2
	75～79歳 (n=851)	55.5	36.5	33.7	38.7	20.2	13.3	16.0	2.4	1.2
	80～84歳 (n=586)	52.7	37.9	35.1	36.8	20.4	19.3	11.7	3.5	1.0
	85歳以上 (n=356)	53.2	33.2	34.0	31.3	16.6	16.4	11.4	3.8	0.6
女性	65～69歳 (n=742)	58.8	48.8	32.8	37.5	33.9	7.3	15.5	3.3	0.3
	70～74歳 (n=950)	51.5	51.8	37.4	30.5	33.2	11.7	10.9	3.5	0.2
	75～79歳 (n=1,178)	52.2	51.8	41.9	23.2	27.0	16.3	8.3	4.2	0.6
	80～84歳 (n=754)	47.5	50.0	45.7	19.6	26.8	25.1	6.4	4.2	0.0
	85歳以上 (n=464)	53.8	44.2	39.7	10.7	25.8	21.4	2.3	4.3	0.3

「趣味や生きがいはない」と答えた方におうかがいします。

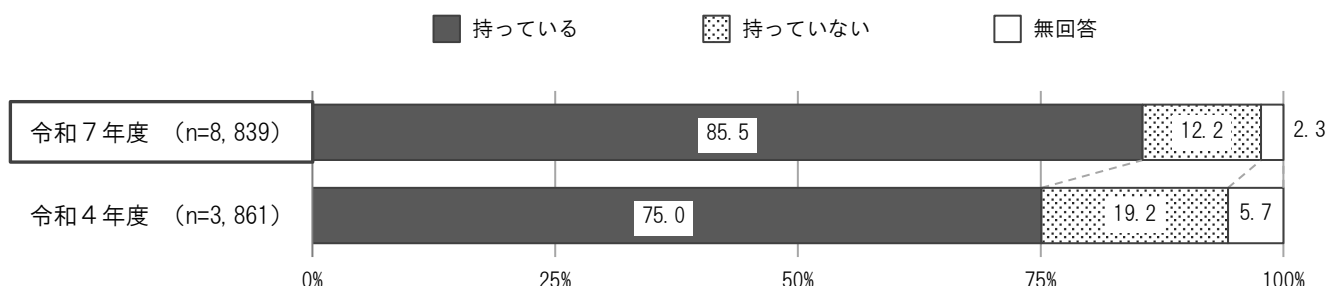
問31-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。（複数回答）

趣味や生きがいがない理由について、「趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから」が前回調査から微減しているものの40.1%と最も多くなっています。

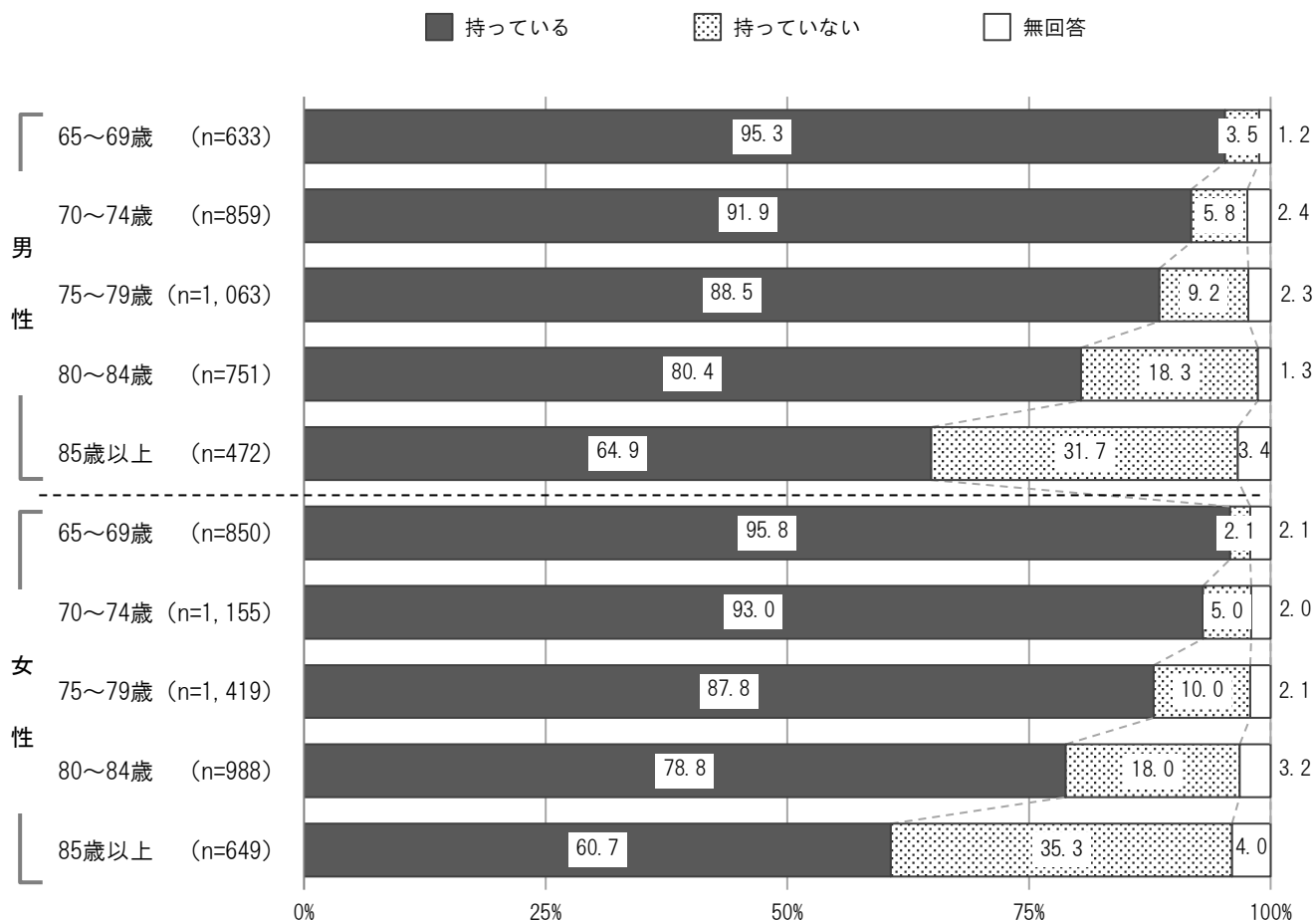


問32 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。（単一回答）

現在スマートフォンやパソコンを持っているかについて、「持っている」が前回調査から大幅に増加し85.5%となっています。



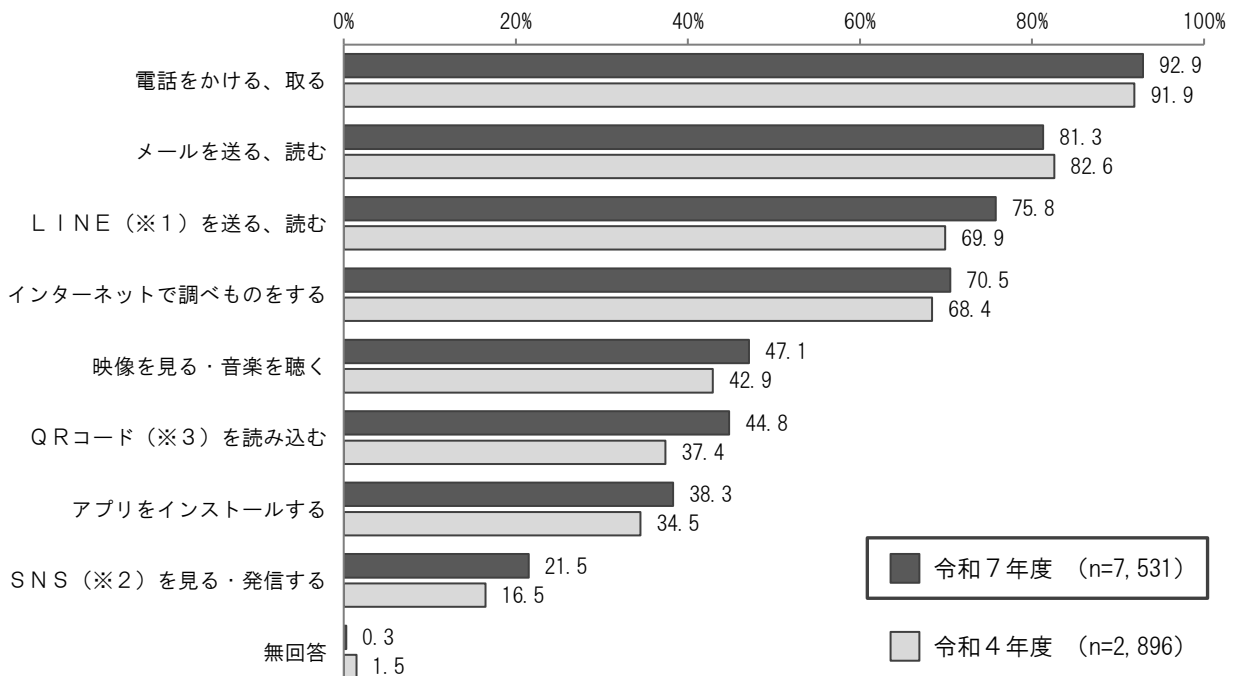
現在スマートフォンやパソコンを「持っている」人の割合は、「65～69歳の男性」で95.3%、「65～69歳の女性」で95.8%となる一方、「85歳以上の男性」で64.9%、「85歳以上の女性」で60.7%となっており、年代によって「持っている」人の割合に大きな差がみられています。



「スマートフォンやパソコンを持っている」と答えた方におうかがいします。

問32-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。（複数回答）

スマートフォンやパソコンで利用していることについて、「電話をかける、取る」が前回調査から微増し92.9%と最も多く、次いで「メールを送る、読む」が前回調査から微減しているものの81.3%となっています。



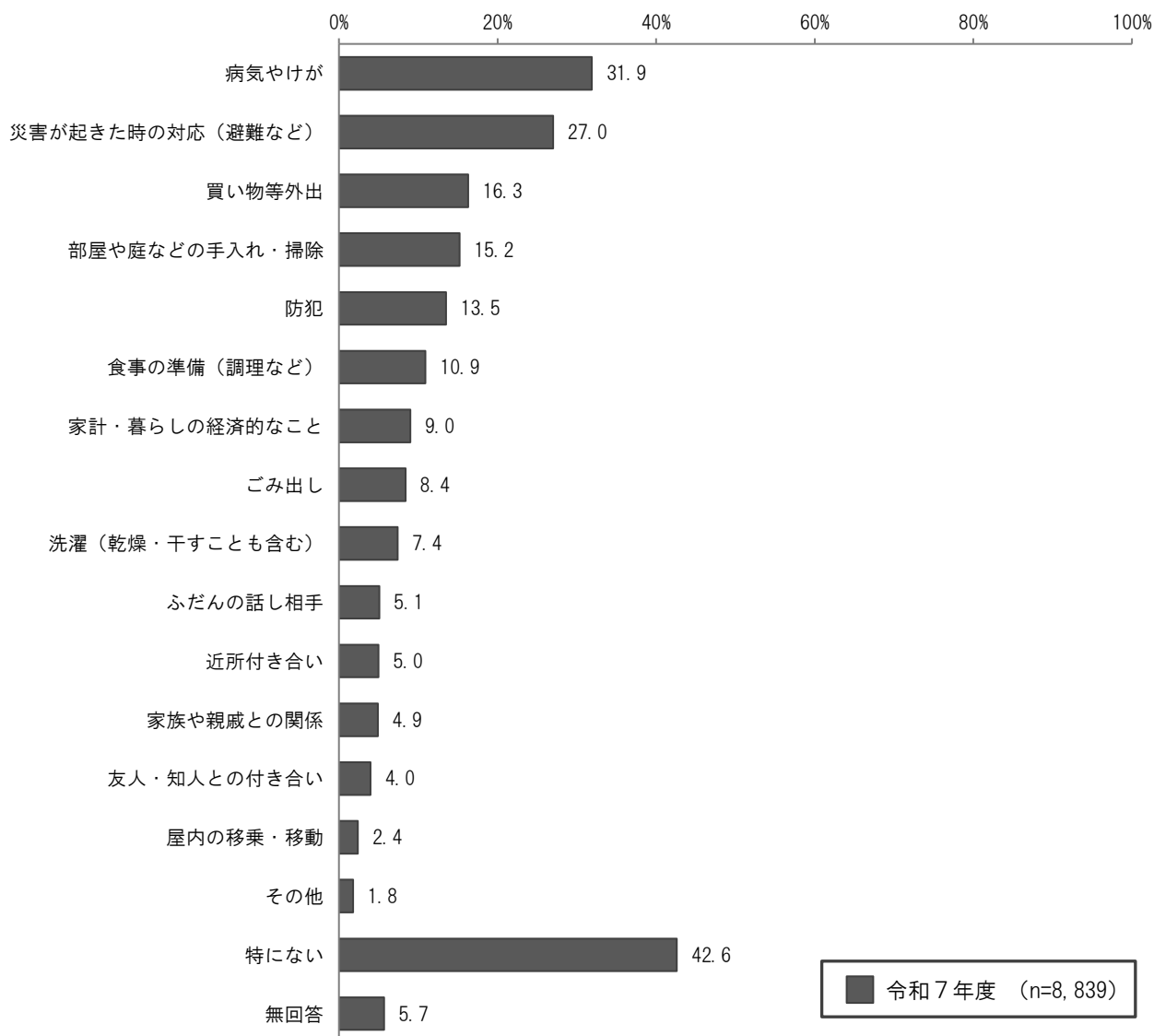
※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。

※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。

※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード（QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です）。

問33 普段の生活で誰かの助けが必要なこと（今後必要になりそうなこと）はありますか。
（複数回答）

普段の生活で誰かの助けが必要なことについて、「特にない」が42.6%と最も多く、次いで「病気やけが」が31.9%となっています。



第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

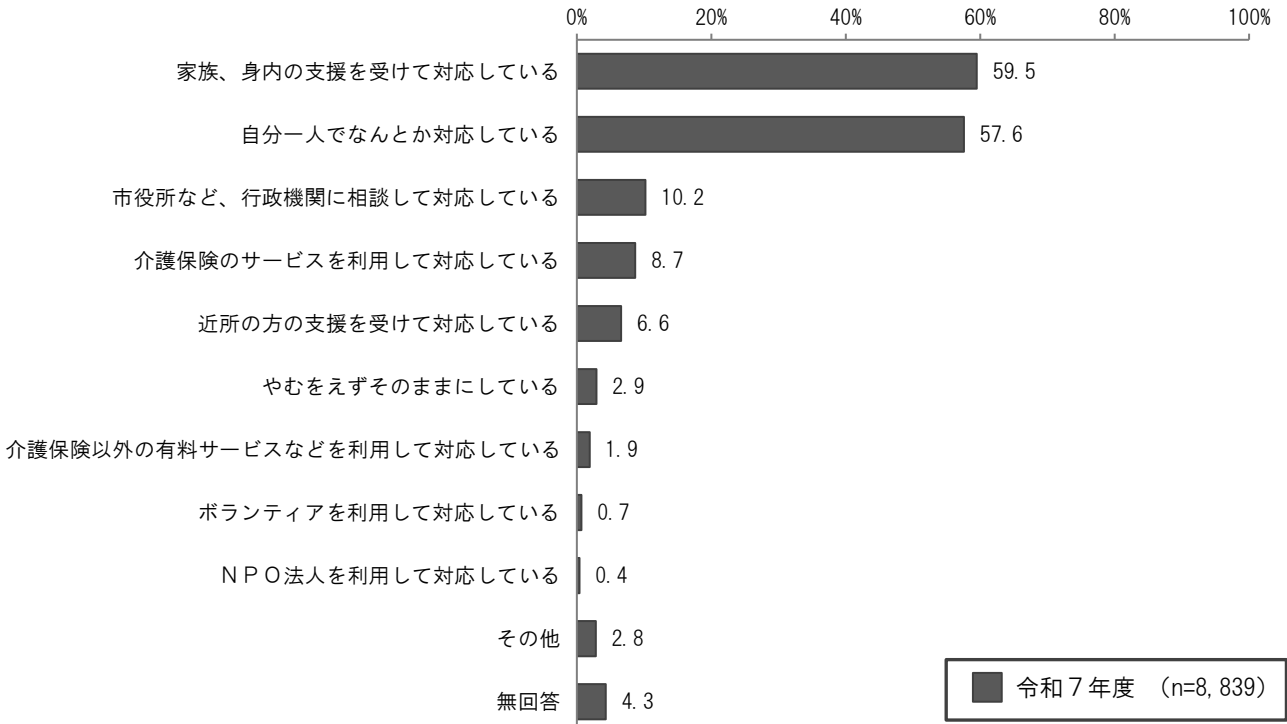
単位：％

項 目		病気やけが	災害が起きた時の対応 (避難など)	買い物等外出	部屋や庭などの手入れ・掃除	防犯	食事の準備(調理など)	家計・暮らしの経済的なこと	ごみ出し	洗濯(乾燥・干すことも含む)	ふだんの話し相手	近所付き合い
全 体 (n=8, 839)		31.9	27.0	16.3	15.2	13.5	10.9	9.0	8.4	7.4	5.1	5.0
男 性	65～69歳 (n=633)	24.2	14.0	5.2	7.8	6.6	8.2	8.5	2.6	5.2	4.2	2.3
	70～74歳 (n=859)	26.2	15.5	6.2	8.9	9.8	10.7	8.5	4.1	6.4	3.6	4.1
	75～79歳 (n=1, 063)	27.1	19.4	9.8	11.8	10.0	13.4	8.8	5.5	8.2	4.3	4.2
	80～84歳 (n=751)	34.3	25.6	20.4	16.6	11.8	23.3	9.6	10.5	13.7	6.0	6.9
	85歳以上 (n=472)	40.0	34.4	31.2	28.5	21.2	31.3	9.3	16.2	20.7	9.1	11.3
女 性	65～69歳 (n=850)	26.9	21.0	8.4	9.5	10.2	1.7	7.5	3.5	1.9	3.2	1.7
	70～74歳 (n=1, 155)	29.1	25.5	11.8	8.8	12.9	4.3	9.2	4.0	2.7	3.8	2.9
	75～79歳 (n=1, 419)	31.9	28.8	15.2	15.2	12.0	5.2	7.9	7.3	4.7	4.0	3.4
	80～84歳 (n=988)	39.7	41.6	27.0	21.5	19.5	9.5	10.0	13.6	6.6	5.9	5.5
	85歳以上 (n=649)	46.7	48.1	40.3	34.9	27.3	19.8	13.0	25.3	15.7	11.7	14.4

項 目		家族や親戚との関係	友人・知人との付き合い	屋内の移乗・移動	その他	特にない	無回答
全 体 (n=8, 839)		4.9	4.0	2.4	1.8	42.6	5.7
男 性	65～69歳 (n=633)	2.5	2.1	0.7	0.8	61.7	2.4
	70～74歳 (n=859)	4.0	2.6	1.0	0.8	55.0	3.9
	75～79歳 (n=1, 063)	5.4	3.8	1.9	0.8	50.5	4.8
	80～84歳 (n=751)	5.9	6.1	2.9	1.9	36.3	7.0
	85歳以上 (n=472)	11.4	7.5	5.4	1.4	27.7	6.6
女 性	65～69歳 (n=850)	1.8	1.7	1.4	2.2	55.7	3.3
	70～74歳 (n=1, 155)	3.0	2.2	1.3	2.4	47.3	4.7
	75～79歳 (n=1, 419)	3.4	3.0	2.0	2.2	40.8	7.8
	80～84歳 (n=988)	5.8	5.9	3.6	1.7	26.5	7.9
	85歳以上 (n=649)	10.7	9.1	6.9	3.1	14.7	7.3

問34 普段の生活で誰かの助けが必要なとき、どのように対応されていますか。（予定含む）
（複数回答）

普段の生活で誰かの助けが必要なとき、どのように対応されているかについて、「家族、身内の支援を受けて対応している」が59.5%と最も多くなる一方、次いで「自分一人でなんとか対応している」が57.6%となっています。



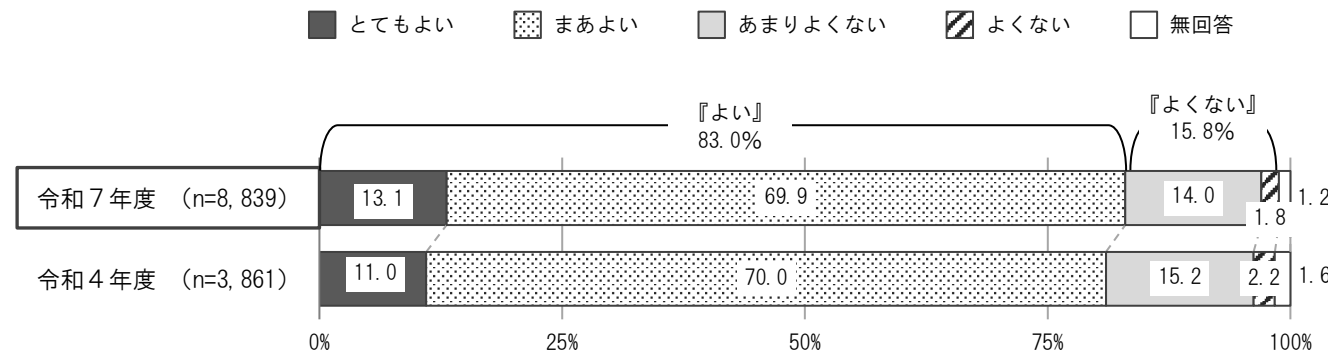
単位：％

項 目		家族、身内の支援を受けて対応している	自分一人でなんとか対応している	市役所など、行政機関に相談して対応している	介護保険のサービスを利用して対応している	近所の方の支援を受けて対応している	やむをえずそのままにしている	介護保険以外の有料サービスなどを利用して対応している	ボランティアを利用して対応している	NPO法人を利用して対応している	その他	無回答
全 体 (n=8,839)		59.5	57.6	10.2	8.7	6.6	2.9	1.9	0.7	0.4	2.8	4.3
男 性	65～69歳 (n=633)	45.9	70.5	6.7	4.5	2.2	3.1	1.3	0.0	0.2	3.3	2.9
	70～74歳 (n=859)	49.5	66.9	8.5	5.9	2.6	3.2	1.5	0.5	0.4	2.8	2.8
	75～79歳 (n=1,063)	54.1	61.5	8.8	5.8	3.2	1.8	1.1	0.6	0.3	3.0	4.7
	80～84歳 (n=751)	57.5	56.1	9.4	7.5	6.1	3.9	1.5	0.4	0.4	3.1	4.7
	85歳以上 (n=472)	62.2	51.7	11.2	10.1	8.1	3.6	3.9	0.6	0.1	1.5	5.0
女 性	65～69歳 (n=850)	67.6	57.9	11.4	7.6	5.0	2.9	2.0	0.4	0.4	3.4	2.0
	70～74歳 (n=1,155)	63.2	52.3	10.8	9.2	6.1	3.4	2.1	0.9	0.7	3.4	4.7
	75～79歳 (n=1,419)	62.6	55.2	12.0	9.7	8.1	1.9	2.1	0.9	0.5	2.3	5.7
	80～84歳 (n=988)	61.9	54.0	11.5	11.9	11.4	4.2	1.8	0.9	0.4	3.2	4.6
	85歳以上 (n=649)	68.0	52.2	9.3	15.6	14.2	2.0	2.4	1.5	0.3	1.3	4.3

7. 健康や介護予防について

問35 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（単一回答）

現在の健康状態について『よい』（「とてもよい」「まあよい」）が前回調査から微増し83.0%となっています。



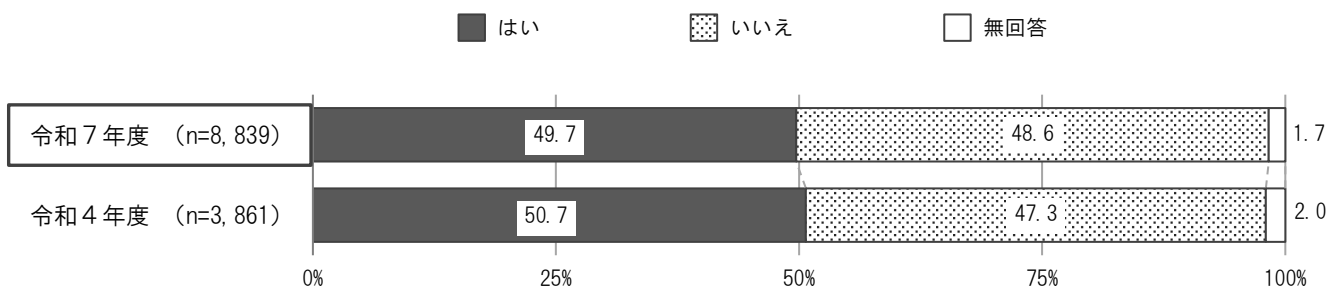
『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」
『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

		単位：％						
項 目		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
全 体 (n=8,839)		13.1	69.9	14.0	1.8	1.2	83.0	15.8
男 性	65～69歳 (n=633)	15.3	72.2	11.4	0.9	0.1	87.5	12.3
	70～74歳 (n=859)	13.9	71.6	11.6	2.0	0.8	85.5	13.6
	75～79歳 (n=1,063)	13.2	70.7	12.9	2.0	1.2	83.9	14.9
	80～84歳 (n=751)	10.2	67.0	18.8	2.9	1.2	77.2	21.7
	85歳以上 (n=472)	9.5	61.7	24.4	3.4	1.0	71.2	27.8
女 性	65～69歳 (n=850)	15.5	74.1	9.0	0.8	0.5	89.6	9.8
	70～74歳 (n=1,155)	16.1	72.4	9.3	0.6	1.6	88.5	9.9
	75～79歳 (n=1,419)	15.4	69.1	12.8	1.2	1.5	84.5	14.0
	80～84歳 (n=988)	9.4	69.7	17.2	2.2	1.5	79.1	19.4
	85歳以上 (n=649)	7.8	65.3	20.9	3.3	2.7	73.1	24.2

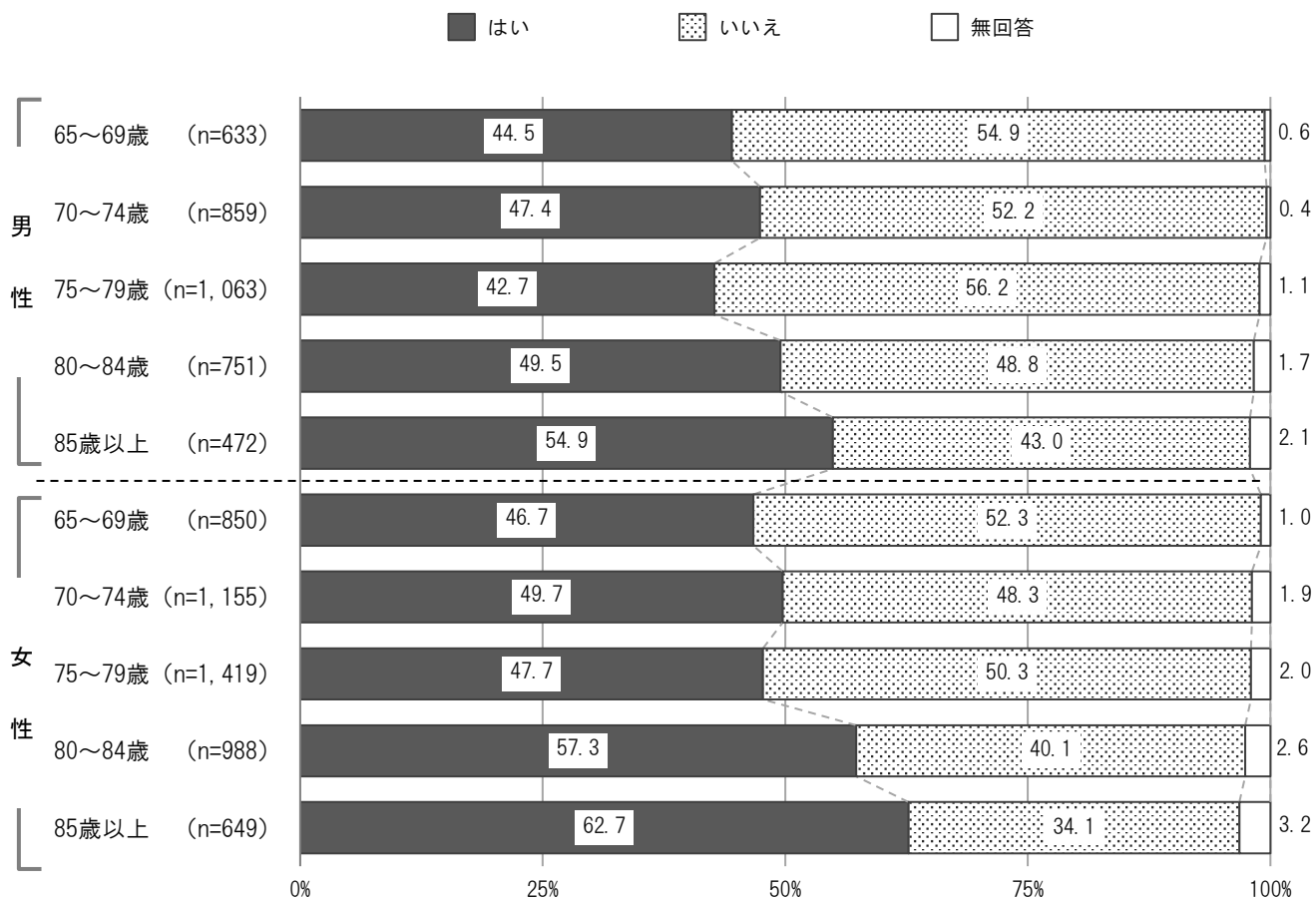
『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」
『よくない』 = 「よくない」 + 「あまりよくない」

問36 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。（単一回答）

ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているかについて、「はい」が前回調査から微減し49.7%となっています。



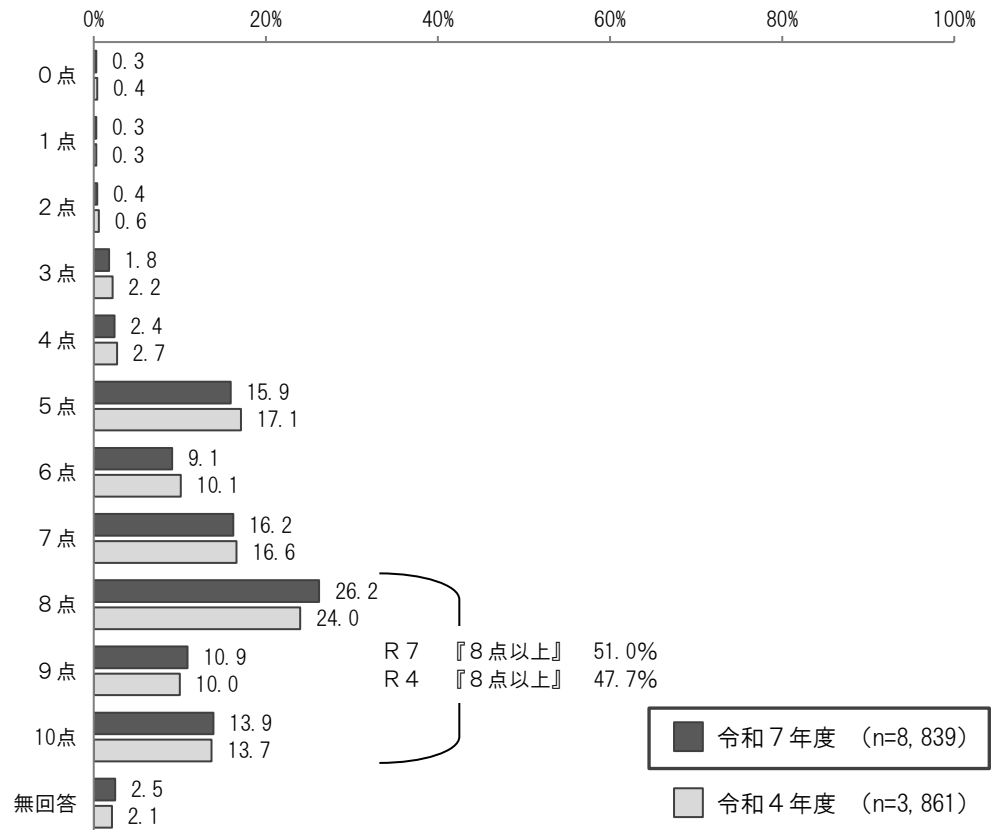
ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているかについて、「はい」の人の割合は、男女ともに「80～84歳」で増加しています。



問37 あなたは、現在どの程度幸せですか。

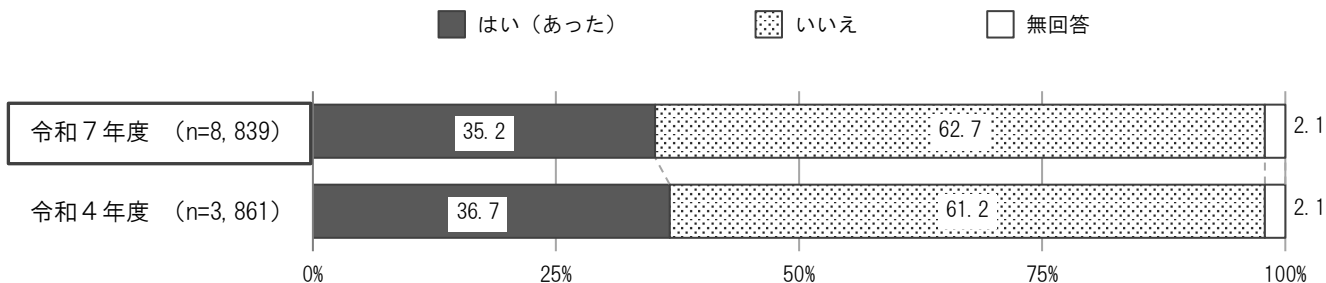
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」が前回調査からほとんど変化はなく13.9%となっており、『8点以上』が前回調査から増加し51.0%となっています。

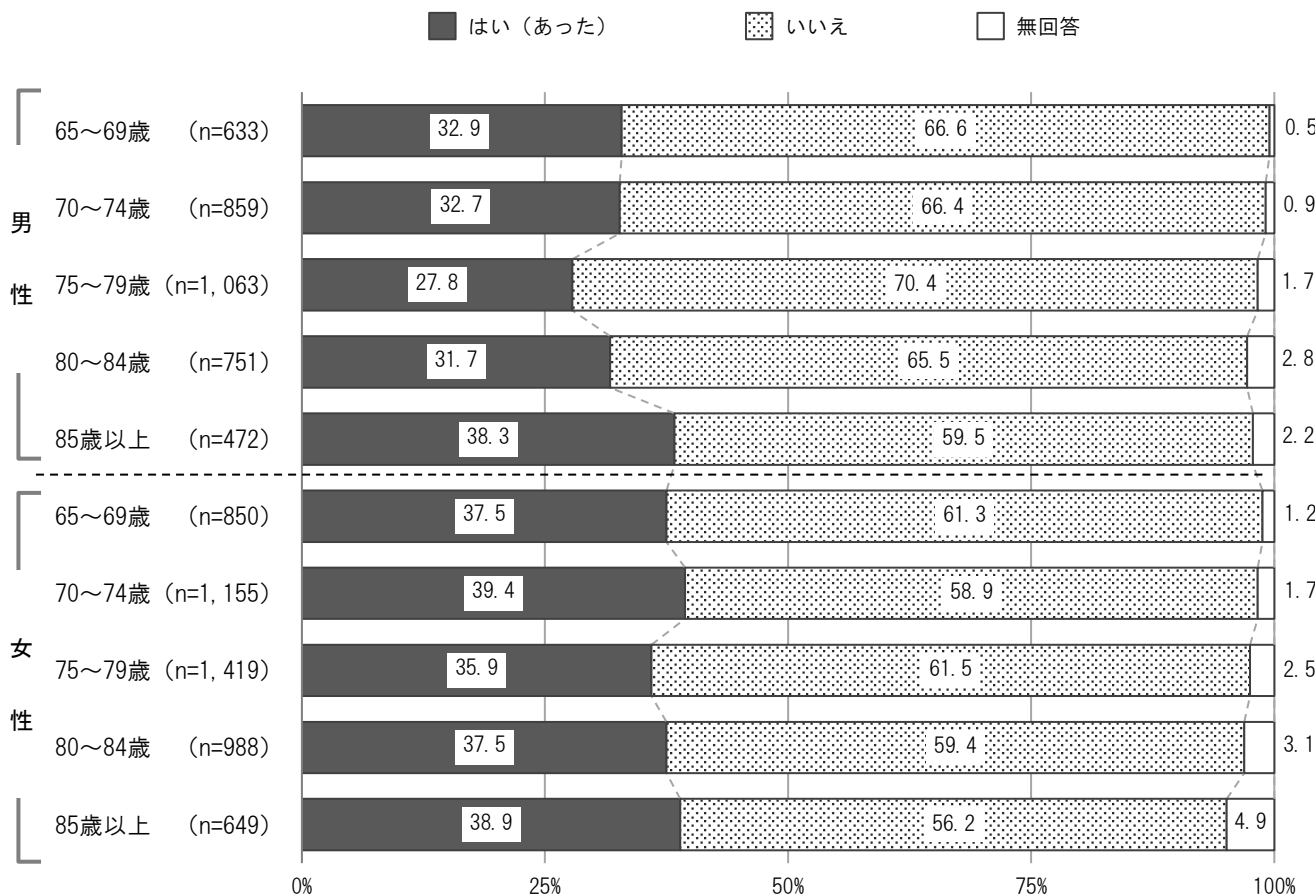


問38 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（単一回答）

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」が前回調査から微減し35.2%となっています。

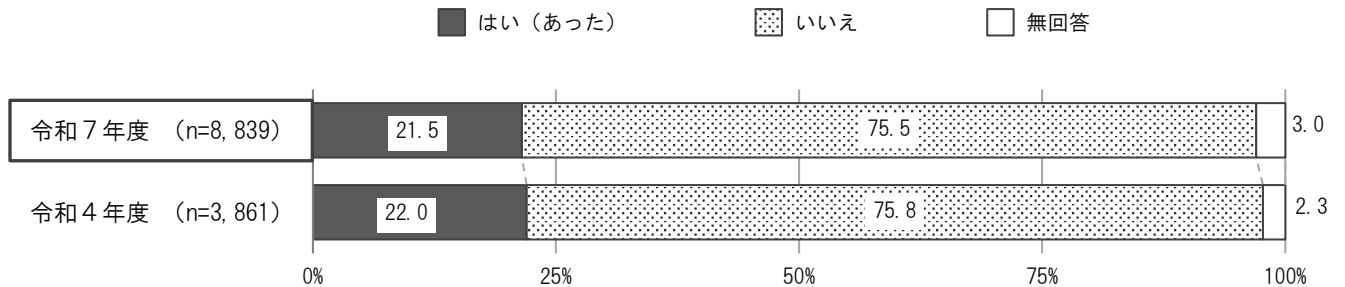


この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが「あった」人の割合は、いずれの年代においても女性の方が高くなっています。

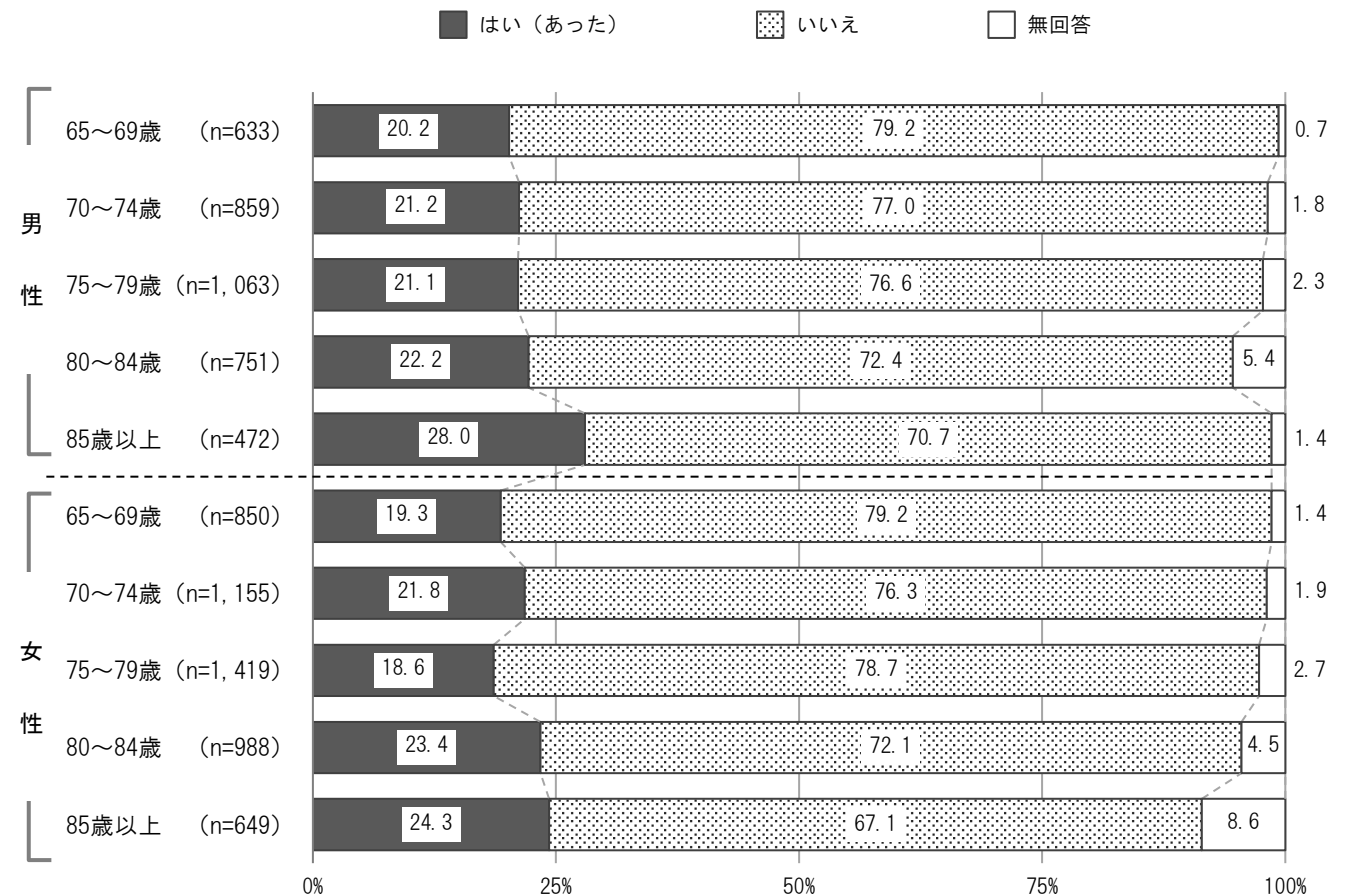


問39 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（単一回答）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」が前回調査からほとんど変化はなく21.5%となっています。

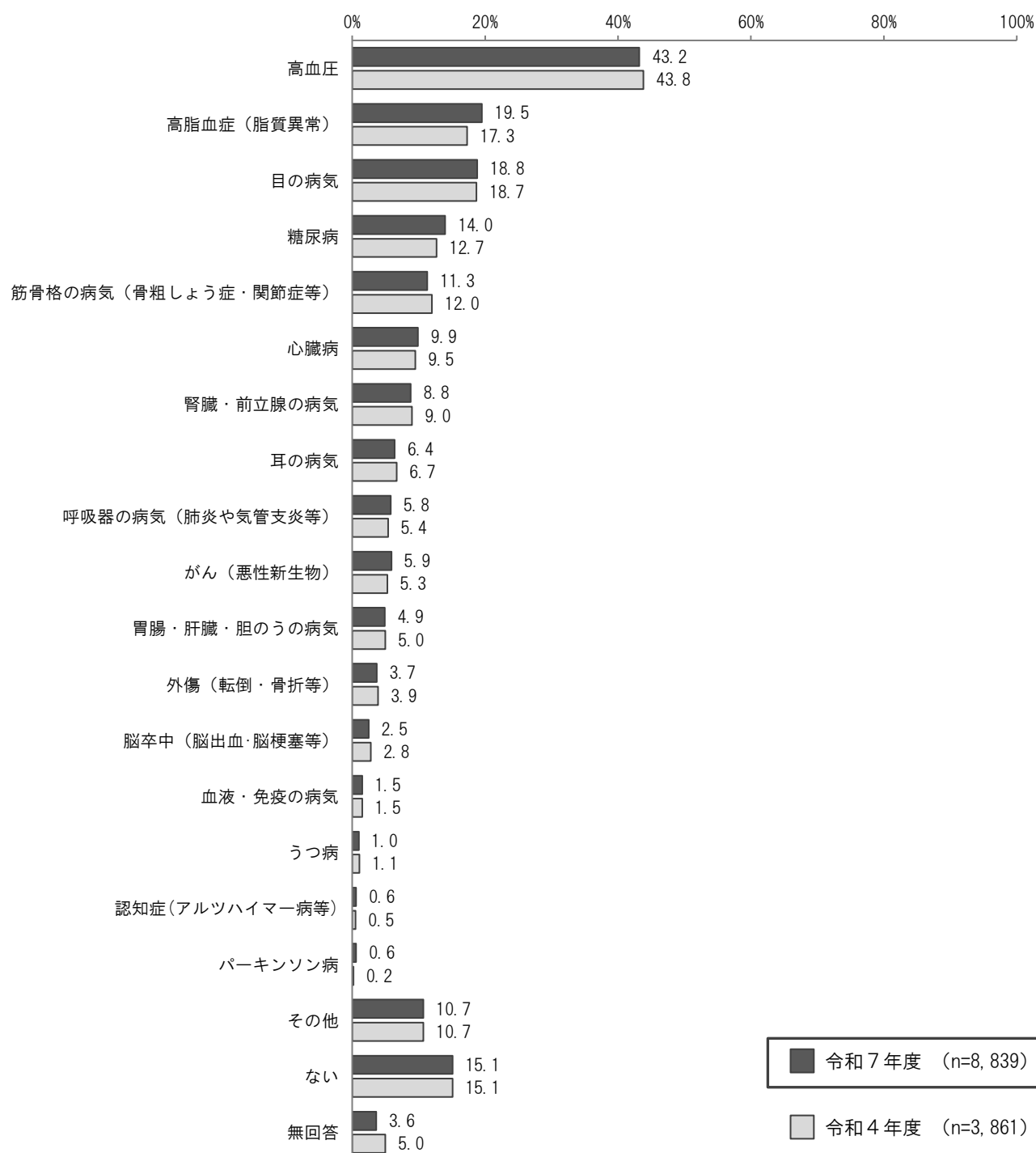


この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよく「あった」人の割合は、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。



問40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（複数回答）

現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が前回調査からほとんど変化はなく43.2%と最も多く、次いで「高脂血症（脂質異常）」が前回調査から微増し19.5%となっています。

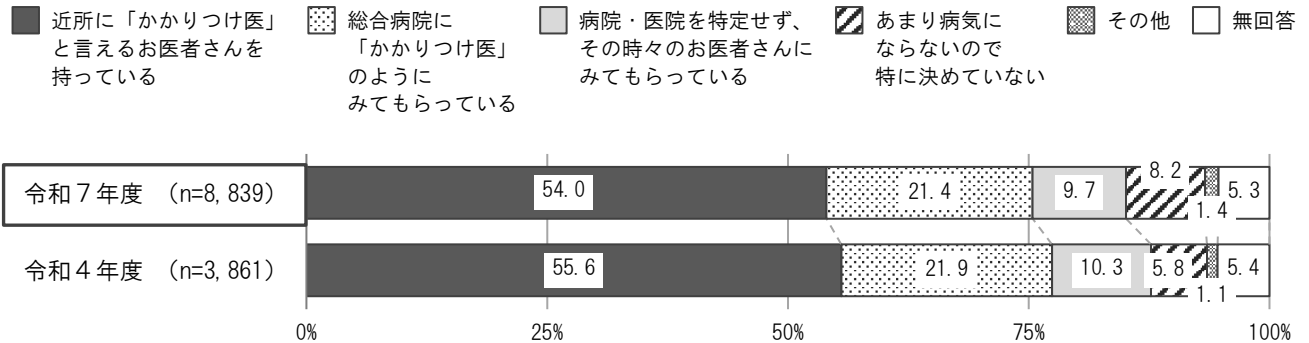


■ 令和7年度 (n=8,839)

□ 令和4年度 (n=3,861)

問41 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。 (単一回答)

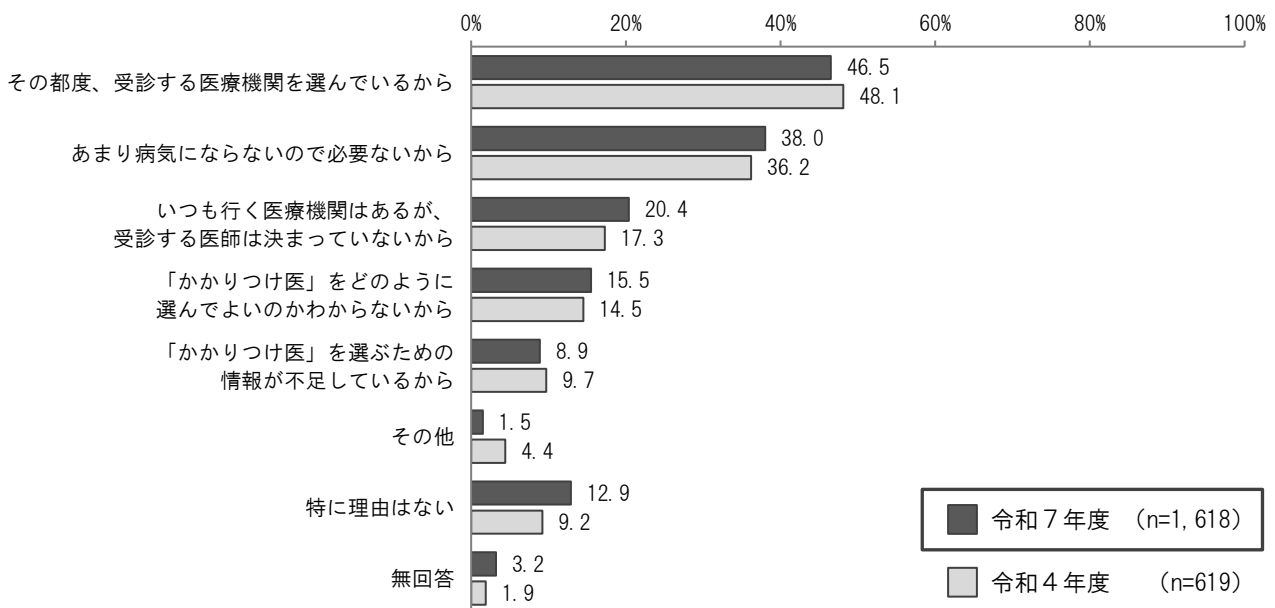
健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている」が前回調査から微減し54.0%となっています。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「あまり病気にならないので、特に決めていない」と答えた方におうかがいします。

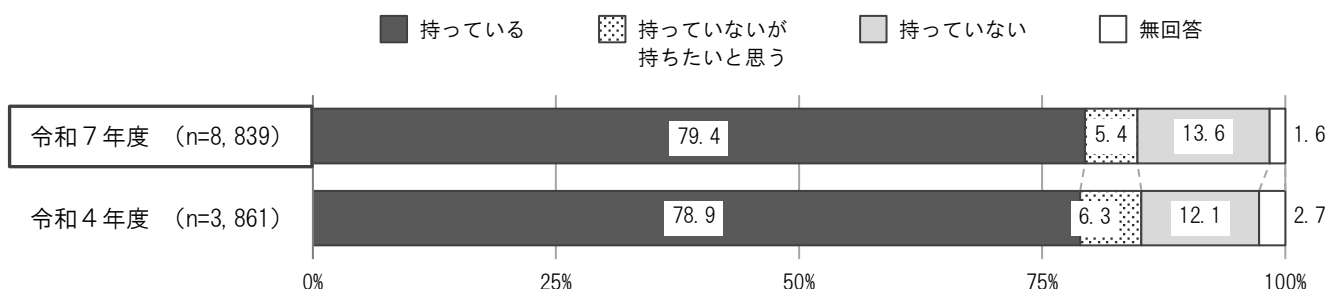
問41-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。(複数回答)

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」が前回調査から微減しているものの46.5%と最も多くなっています。



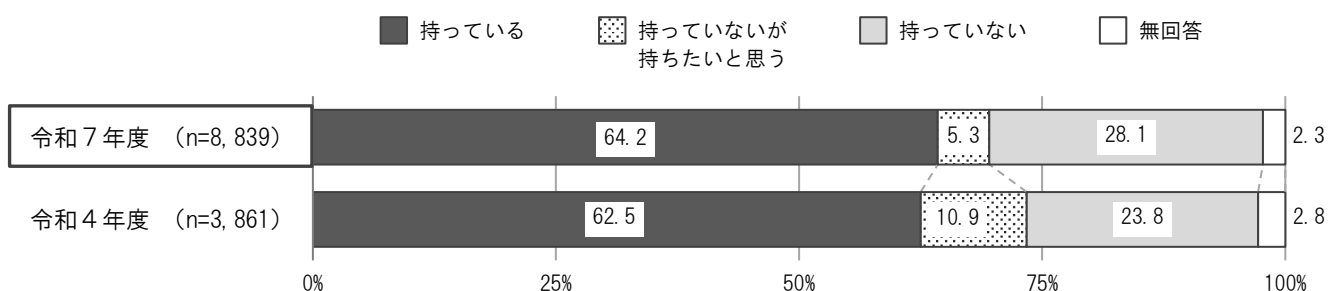
問42 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」が前回調査からほとんど変化はなく79.4%となっています。



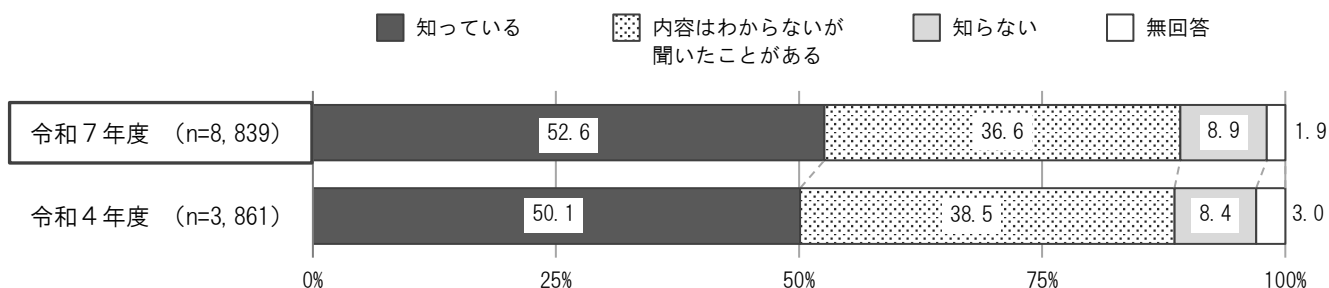
問43 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」が前回調査から微増し64.2%となっています。



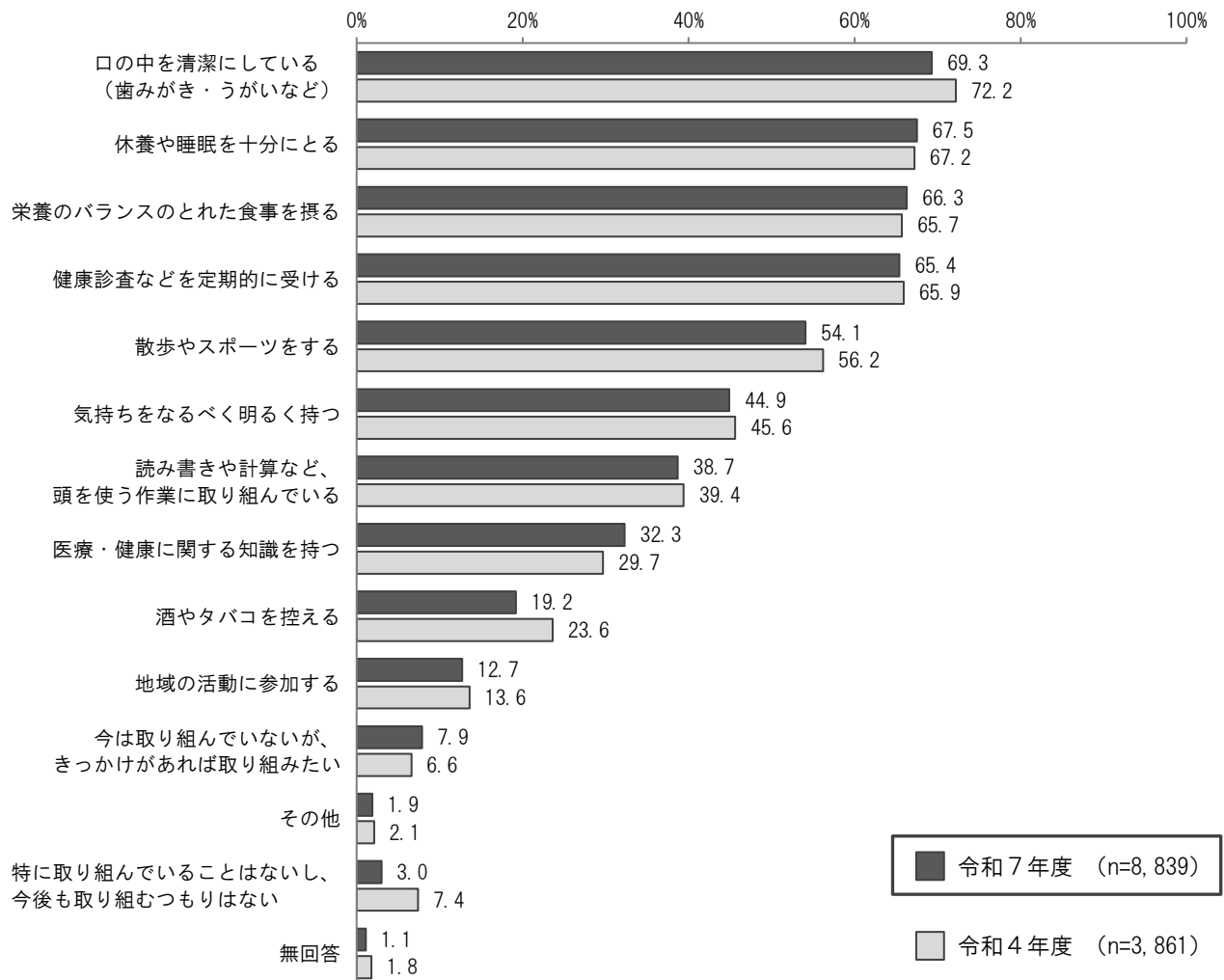
問44 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（単一回答）

在宅医療を知っているかについて、「知っている」が前回調査から微増し52.6%となっています。



問45 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(複数回答)

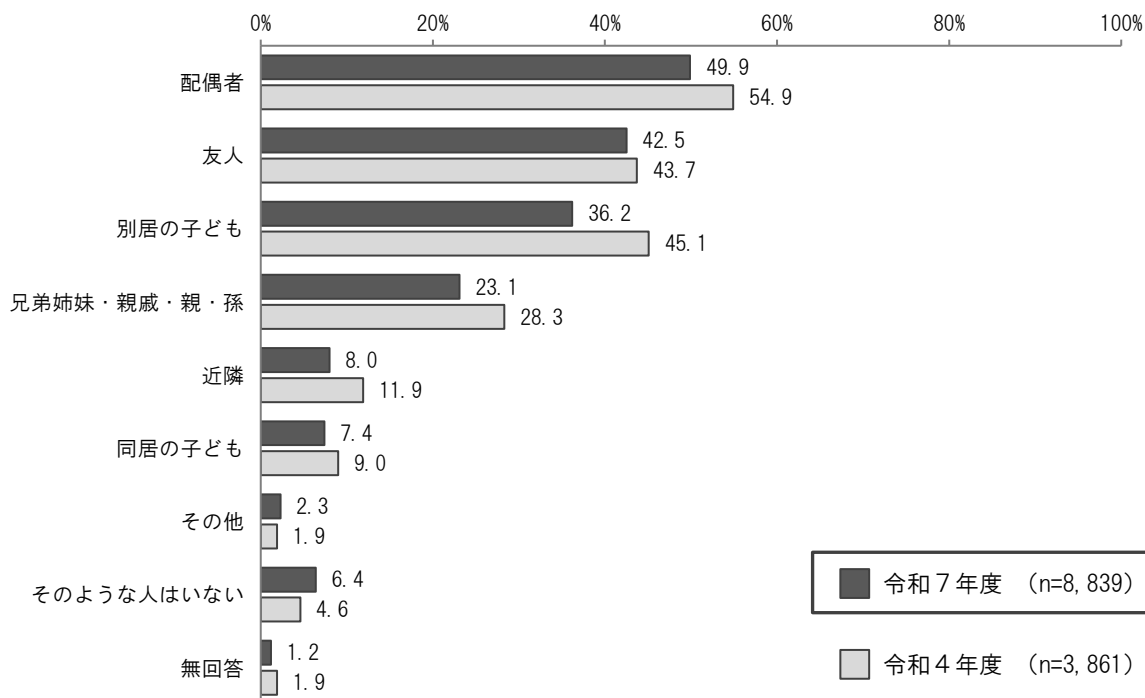
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「口の中を清潔にしている(歯みがき・うがいなど)」が前回調査から微減しているものの69.3%と最も多く、「休養や睡眠を十分にとる」が前回調査からほとんど変化はなく67.5%となっています。



8. まわりの人の「たすけあい」について

問46 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰ですか。（複数回答）

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人について、「配偶者」が前回調査から減少しているものの49.9%と最も多く、「友人」が前回調査から微減し42.5%となる一方、「そのような人はいない」が前回調査から微増し6.4%となっています。

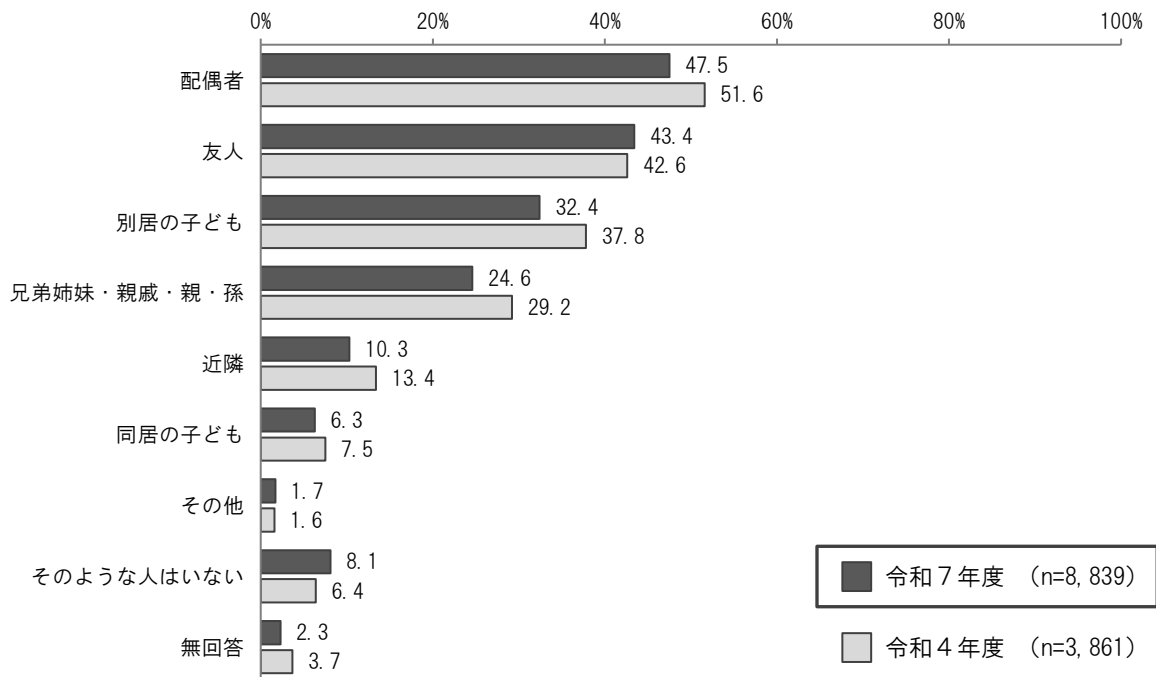


■ 令和7年度 (n=8,839)

□ 令和4年度 (n=3,861)

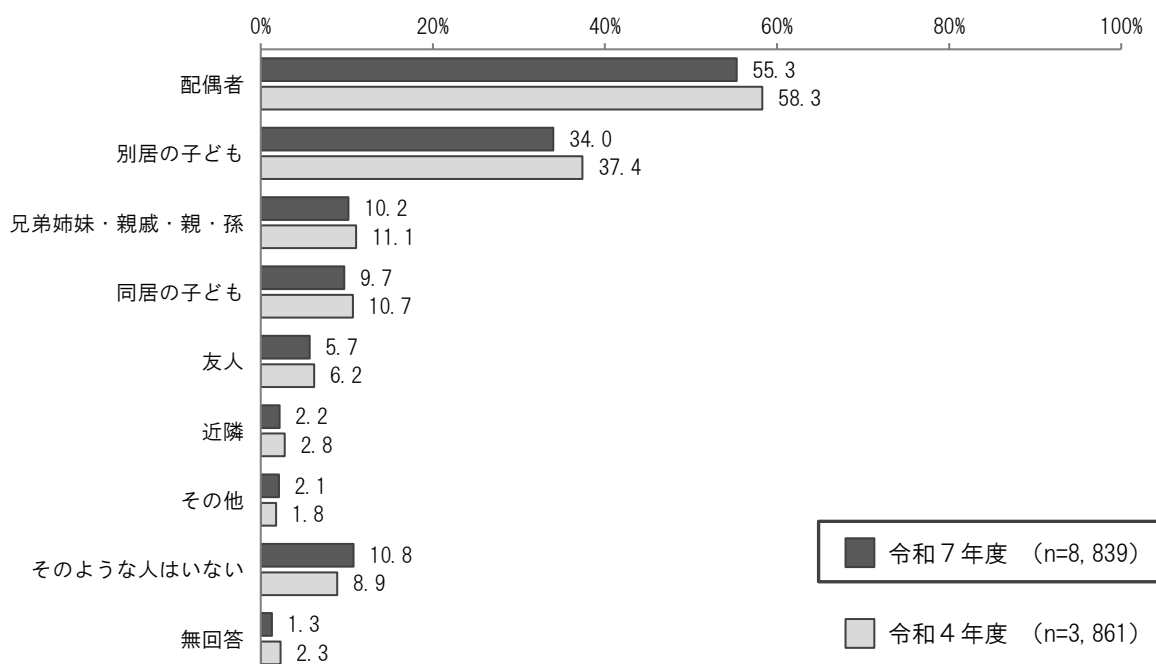
問47 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰ですか。（複数回答）

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人について、「配偶者」が前回調査から減少し47.5%と最も多く、次いで「友人」が前回調査からほとんど変化はなく43.4%となっています。



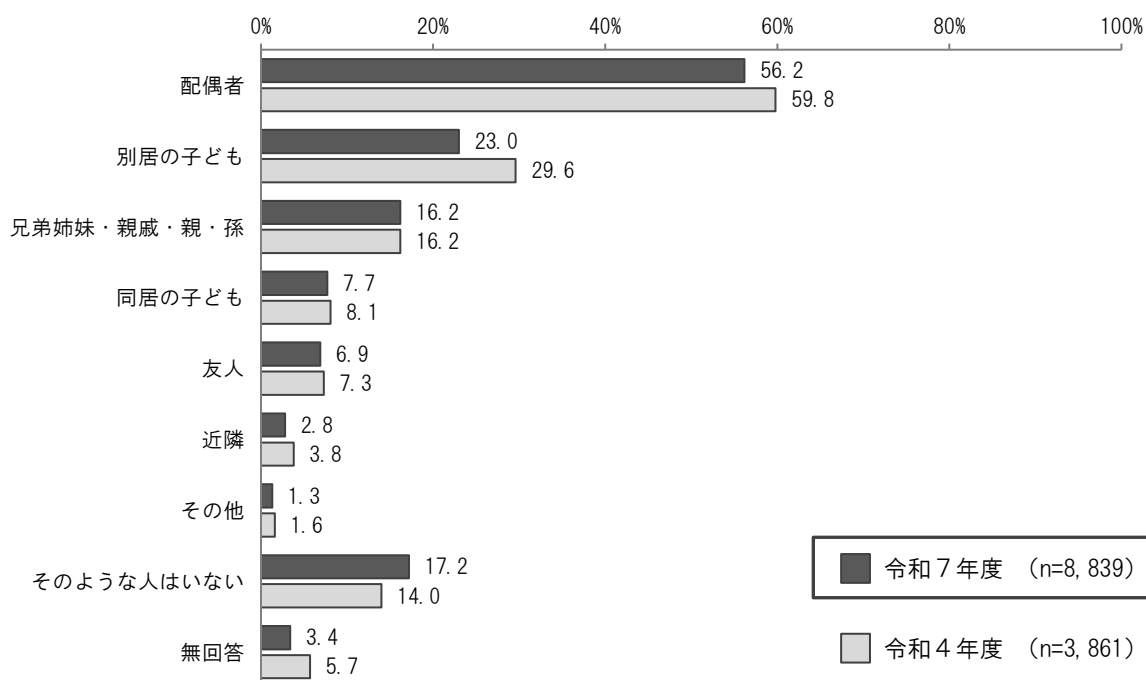
問48 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。（複数回答）

病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人について、「配偶者」が前回調査から減少しているものの55.3%と最も多く、次いで「別居の子ども」も前回調査から減少し34.0%となる一方、「そのような人はいない」が前回調査から微増し10.8%となっています。



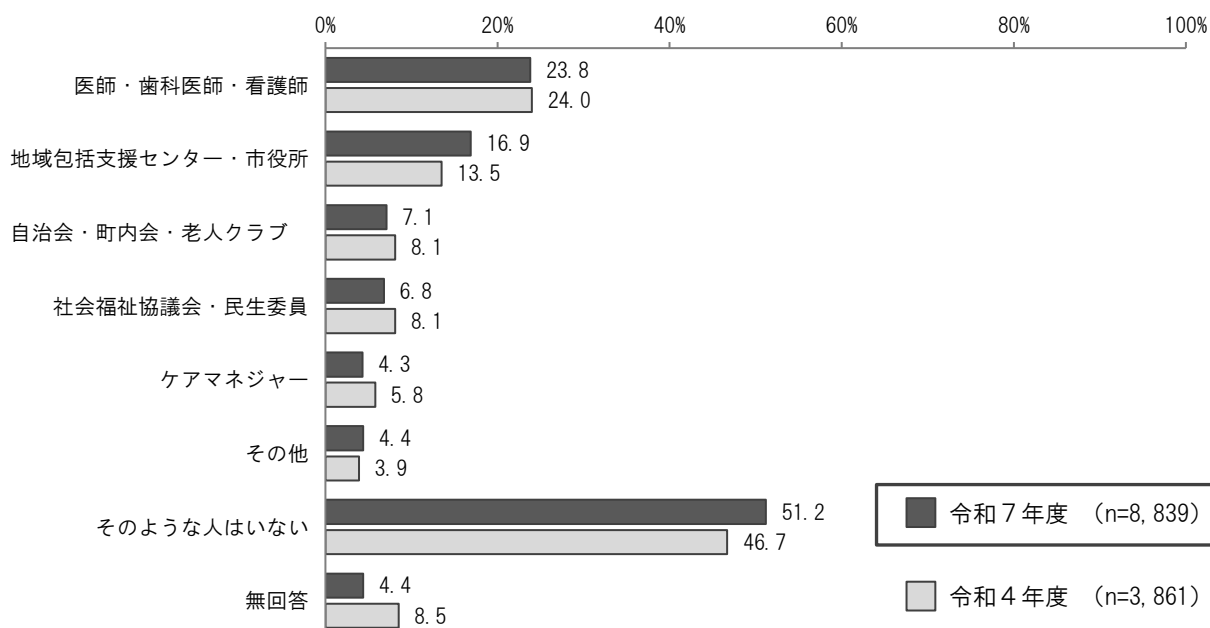
問49 反対に、看病や世話をしあげる人は誰ですか。（複数回答）

看病や世話をしあげる人について、「配偶者」が前回調査から減少しているものの56.2%と最も多く、次いで「別居の子ども」も減少しているものの23.0%となっています。



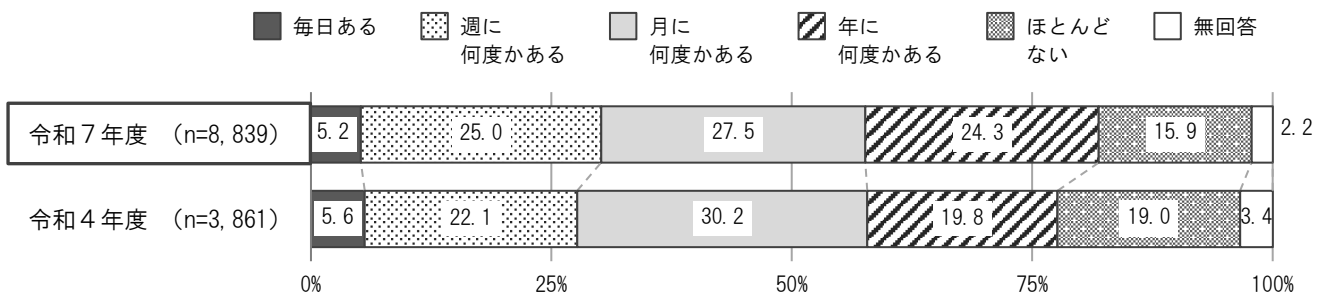
問50 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は誰ですか。（複数回答）

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手について、「そのような人はいない」が前回調査から増加し51.2%と最も多くなっています。



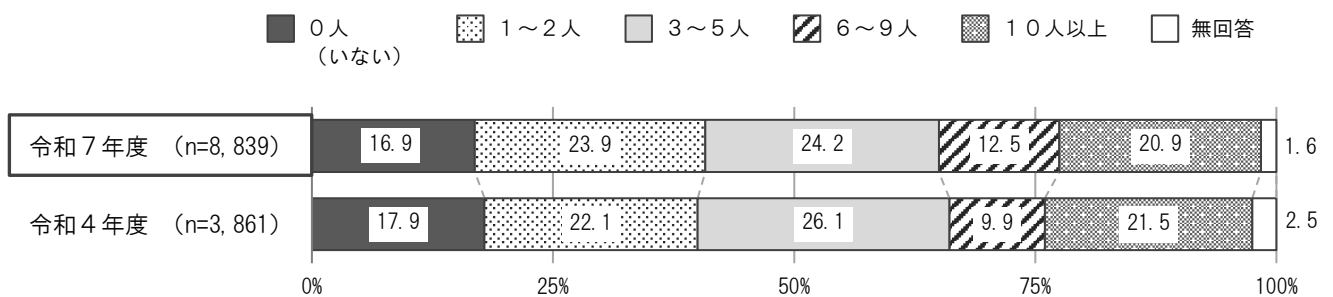
問51 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（単一回答）

友人・知人と会う頻度について、「毎日ある」が前回調査からほとんど変化はなく5.2%となっています。



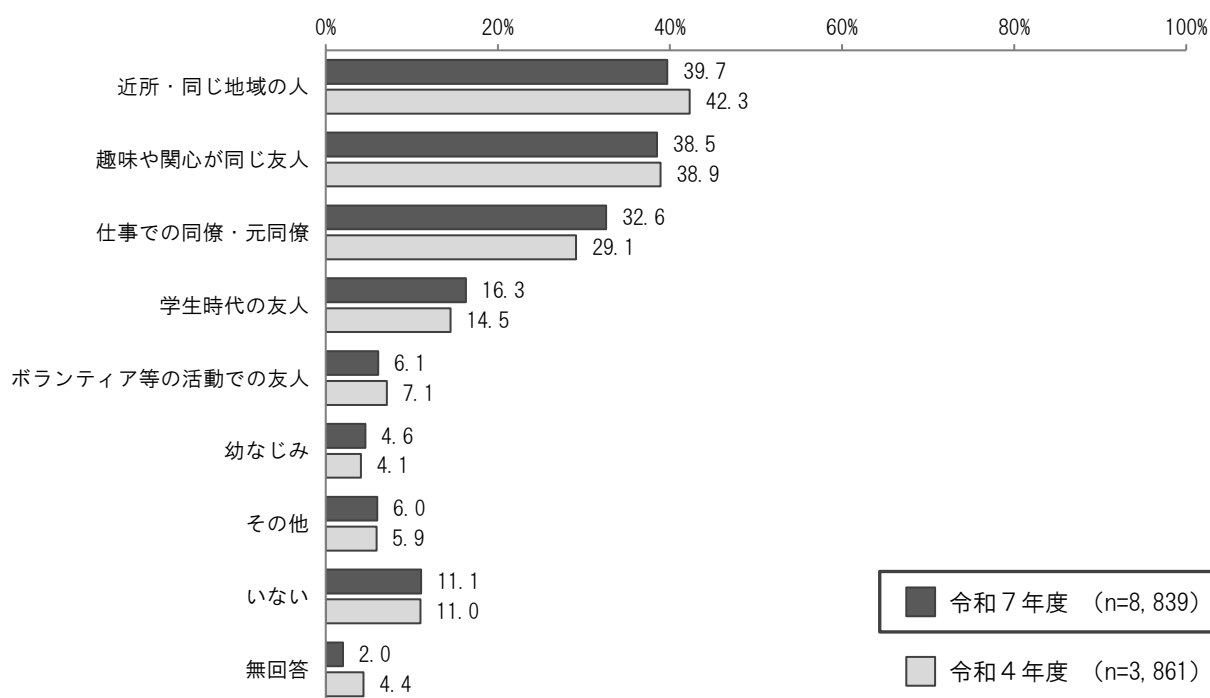
問52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（単一回答）

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについて、「0人（いない）」が前回調査から微減し16.9%となっています。



問53 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（複数回答）

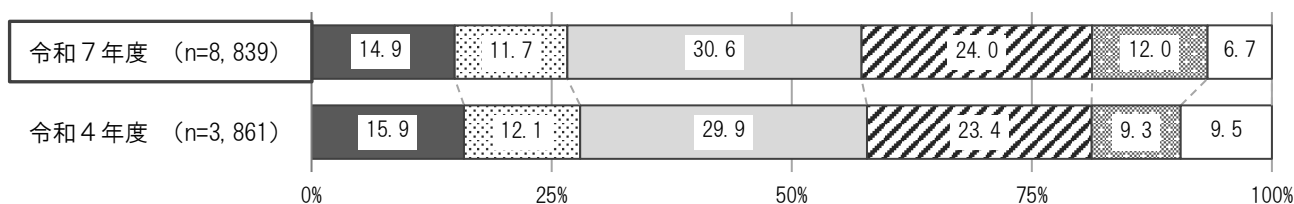
よく会う友人・知人について、「近所・同じ地域の人」が前回調査から微減しているものの39.7%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が前回調査からほとんど変化はなく38.5%となっています。



問54 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（単一回答）

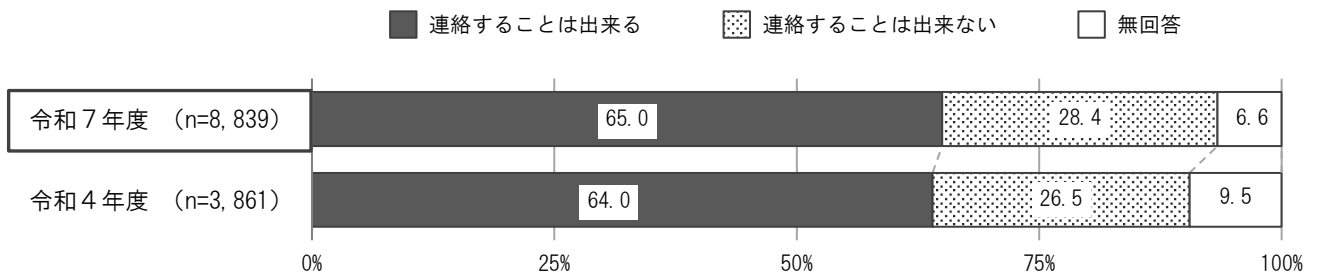
近所付き合いについて、「困った時に助け合うことのできる親しい人がいる」が前回調査から微減し14.9%となる一方、「近所の人とはあまり付き合いはない」が前回調査から微増し12.0%となっています。

■ 困った時に助け合うことのできる親しい人がいる
 ■ お互いに行き来する程度の人がある
 ■ 立ち話をする程度の人がある
 ■ あいさつをする程度の人がある
 ■ 近所の人とはあまり付き合いはない
 □ 無回答



問55 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（単一回答）

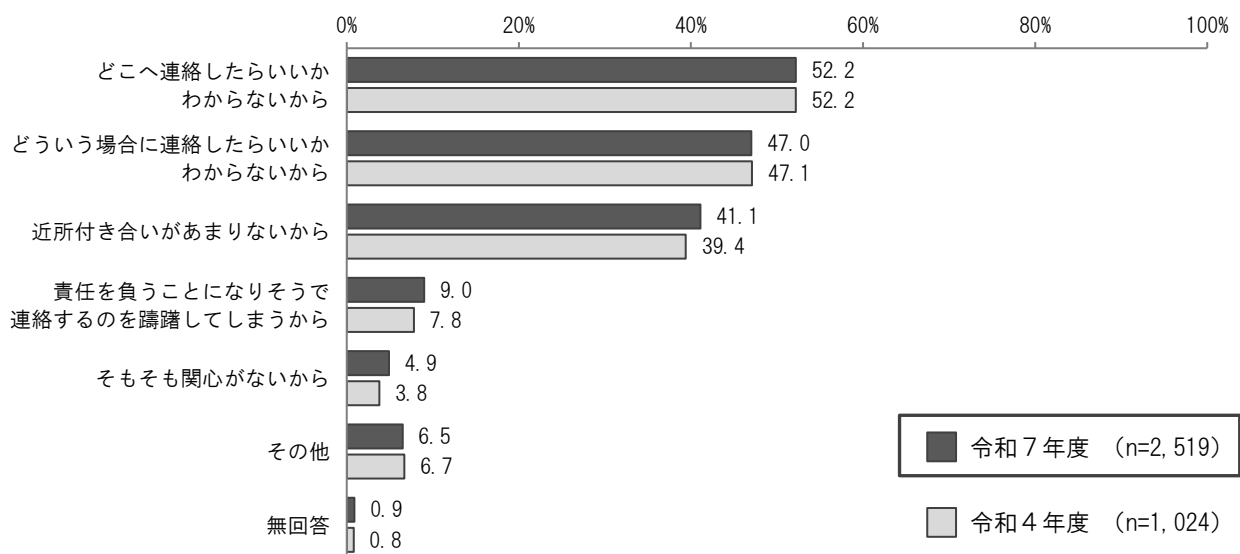
近所付き合いのなかで、異変を感じた場合に、市の関係機関へ連絡することが出来るかについて、「連絡することは出来る」が前回調査から微増し65.0%となっています。



「連絡することは出来ない」と答えた方におうかがいします。

問55-1 連絡出来ない理由は何ですか。（複数回答）

「連絡することは出来ない」理由について、「どこへ連絡したらいいかわからないから」が前回調査から変化はなく52.2%と最も多くなっています。

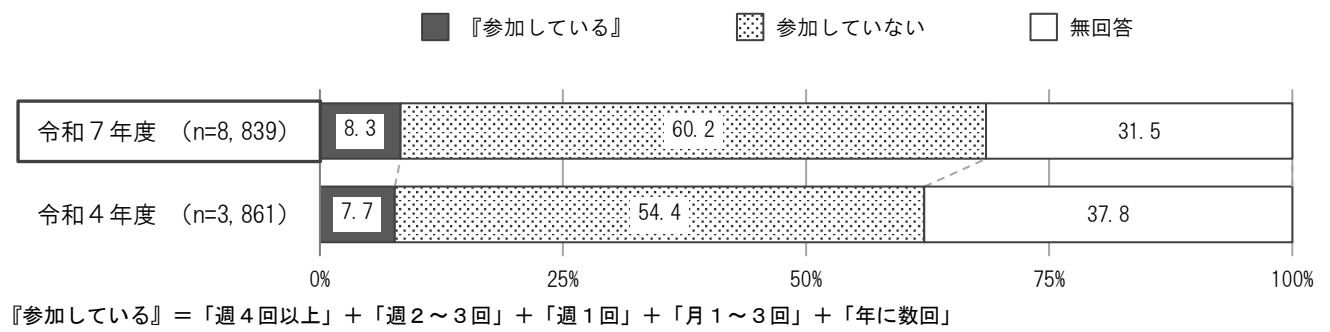


9. 地域での活動について

問56 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。（単一回答）

① ボランティアのグループ

ボランティアのグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく8.3%となっています。

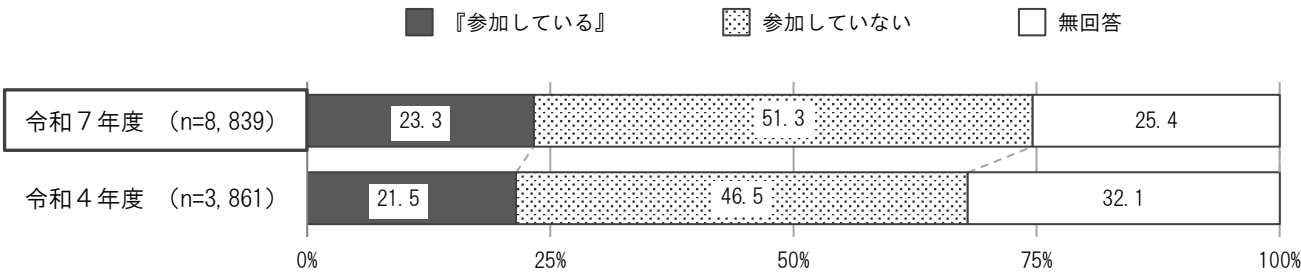


		単位：％						
項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全 体 (n=8,839)		0.6	1.2	1.3	3.7	1.5	60.2	31.5
男 性	65～69歳 (n=633)	0.0	0.2	0.6	1.8	2.1	81.6	13.8
	70～74歳 (n=859)	0.5	1.4	0.9	3.0	1.9	71.6	20.7
	75～79歳 (n=1,063)	0.8	1.1	1.9	4.7	1.5	63.0	26.9
	80～84歳 (n=751)	0.8	1.4	1.3	2.5	1.4	54.5	38.2
	85歳以上 (n=472)	0.6	1.9	0.7	2.0	2.3	49.9	42.5
女 性	65～69歳 (n=850)	0.5	1.1	0.7	3.4	2.0	71.4	21.0
	70～74歳 (n=1,155)	0.7	1.8	2.3	4.3	1.7	63.7	25.4
	75～79歳 (n=1,419)	0.9	1.1	1.3	4.8	1.2	53.8	37.0
	80～84歳 (n=988)	0.3	1.1	1.3	4.9	1.3	46.5	44.6
	85歳以上 (n=649)	0.3	0.7	0.9	2.2	0.5	48.0	47.5

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

② スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微増し23.3%となっています。



『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

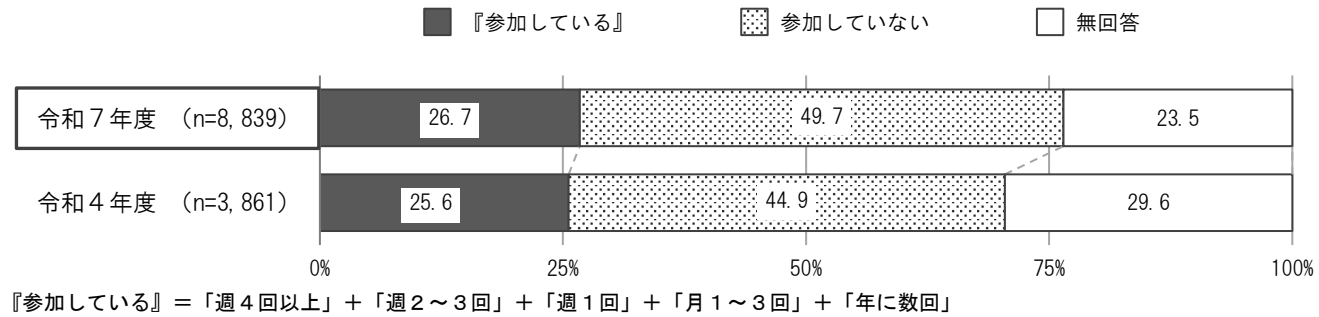
		単位：％						
項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全 体 (n=8,839)		4.5	7.5	4.9	4.7	1.7	51.3	25.4
男 性	65～69歳 (n=633)	2.2	4.2	5.9	4.7	3.1	69.1	10.9
	70～74歳 (n=859)	2.2	5.9	3.2	4.5	3.6	62.0	18.5
	75～79歳 (n=1,063)	4.1	6.7	4.5	5.6	2.8	53.2	23.1
	80～84歳 (n=751)	2.7	5.6	3.8	6.0	2.7	47.5	31.6
	85歳以上 (n=472)	2.7	5.5	4.1	4.1	2.2	47.5	33.9
女 性	65～69歳 (n=850)	5.1	8.6	5.5	3.3	1.1	59.4	17.1
	70～74歳 (n=1,155)	7.1	10.7	5.1	3.6	0.7	53.0	19.8
	75～79歳 (n=1,419)	6.3	8.9	6.1	5.6	0.8	43.8	28.5
	80～84歳 (n=988)	5.6	8.9	5.2	5.7	0.6	39.9	34.0
	85歳以上 (n=649)	2.9	5.7	4.5	3.0	0.5	42.9	40.5

『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

③ 趣味関係のグループ

趣味関係のグループの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微増し26.7%となっています。



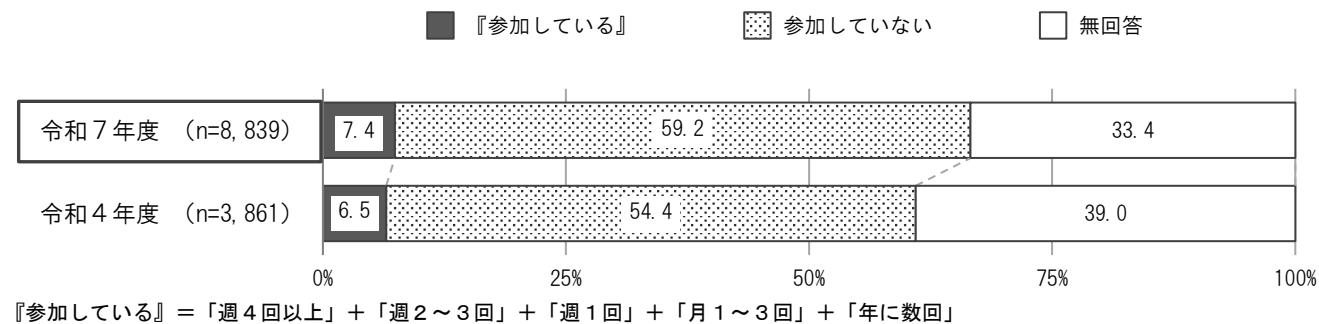
単位：%

項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,839)		1.7	4.0	4.8	12.2	4.0	49.7	23.5	26.7
男 性	65～69歳 (n=633)	0.4	1.4	3.3	6.4	4.3	71.8	12.5	15.8
	70～74歳 (n=859)	1.4	3.2	3.1	9.1	6.4	59.8	17.0	23.2
	75～79歳 (n=1,063)	1.3	3.3	4.3	9.9	5.5	53.1	22.7	24.3
	80～84歳 (n=751)	2.4	5.3	5.8	10.2	5.5	45.3	25.5	29.2
	85歳以上 (n=472)	1.7	4.1	4.5	10.6	4.6	44.1	30.3	25.5
女 性	65～69歳 (n=850)	0.8	3.2	4.3	11.8	5.1	59.2	15.7	25.2
	70～74歳 (n=1,155)	2.4	3.6	5.4	13.8	3.2	51.0	20.6	28.4
	75～79歳 (n=1,419)	2.1	4.7	5.6	16.5	3.2	41.2	26.6	32.1
	80～84歳 (n=988)	2.6	6.1	5.9	16.2	2.2	36.5	30.5	33.0
	85歳以上 (n=649)	1.1	4.3	4.4	11.6	0.9	41.9	35.7	22.3

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

④ 学習・教養サークル

学習・教養サークルの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく7.4%となっています。



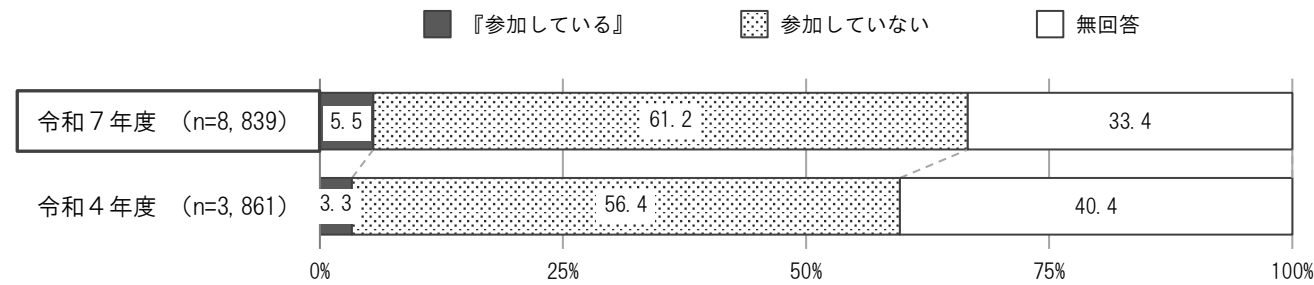
単位：%

項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,839)		0.3	0.6	1.1	4.1	1.3	59.2	33.4	7.4
男 性	65～69歳 (n=633)	0.0	0.2	0.7	0.5	0.6	82.4	15.6	2.0
	70～74歳 (n=859)	0.0	0.1	0.6	3.0	1.7	71.2	23.4	5.4
	75～79歳 (n=1,063)	0.1	0.4	1.1	3.1	1.0	63.2	31.1	5.7
	80～84歳 (n=751)	0.5	0.7	0.7	1.9	2.4	53.6	40.1	6.2
	85歳以上 (n=472)	0.0	0.3	1.1	2.1	1.1	51.1	44.2	4.6
女 性	65～69歳 (n=850)	0.3	0.6	0.9	3.5	1.8	70.8	22.1	7.1
	70～74歳 (n=1,155)	0.7	0.6	1.2	4.7	1.6	63.0	28.3	8.8
	75～79歳 (n=1,419)	0.3	0.6	1.4	6.9	1.4	50.6	38.8	10.6
	80～84歳 (n=988)	0.5	1.4	1.5	6.6	0.8	44.2	45.1	10.8
	85歳以上 (n=649)	0.2	0.7	1.3	4.5	0.8	46.0	46.5	7.5

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑤ ふなばしシルバーリハビリ体操

ふなばしシルバーリハビリ体操の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微増し5.5%となっています。



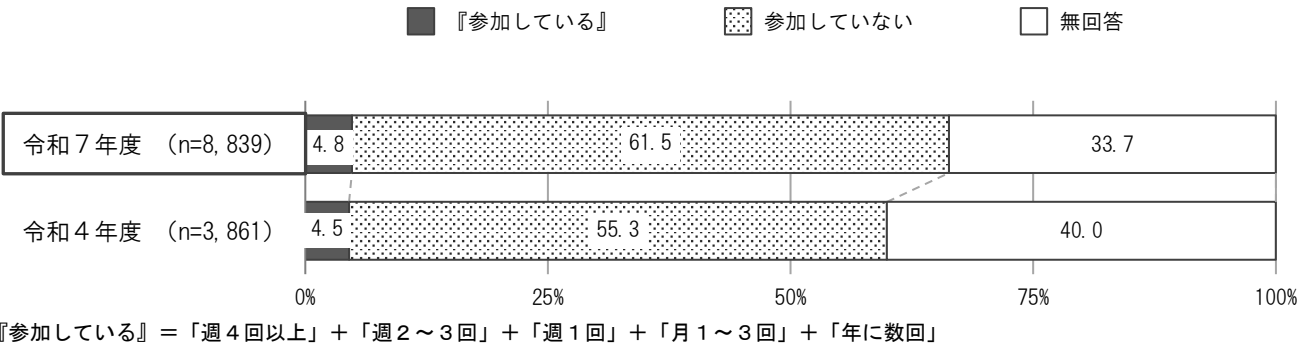
『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

項 目		単位：％						
		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全 体 (n=8,839)		0.2	0.7	0.7	2.7	1.2	61.2	33.4
男 性	65～69歳 (n=633)	0.0	0.0	0.3	0.0	0.1	84.0	15.6
	70～74歳 (n=859)	0.0	0.0	0.3	0.4	0.9	73.5	24.9
	75～79歳 (n=1,063)	0.1	0.6	0.8	0.7	0.7	65.1	32.1
	80～84歳 (n=751)	0.1	0.6	0.6	1.8	0.8	55.5	40.7
	85歳以上 (n=472)	0.0	0.7	0.5	1.6	1.5	51.2	44.6
女 性	65～69歳 (n=850)	0.2	0.0	0.2	0.9	1.8	73.4	23.5
	70～74歳 (n=1,155)	0.1	0.6	0.4	2.2	1.2	67.2	28.2
	75～79歳 (n=1,419)	0.1	0.9	1.1	5.1	1.6	52.4	38.7
	80～84歳 (n=988)	0.7	1.6	0.9	7.2	1.8	45.8	42.1
	85歳以上 (n=649)	0.2	1.6	1.2	4.5	1.5	46.0	44.9

『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

⑥ 老人クラブ

老人クラブの参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査からほとんど変化はなく4.8%となっています。



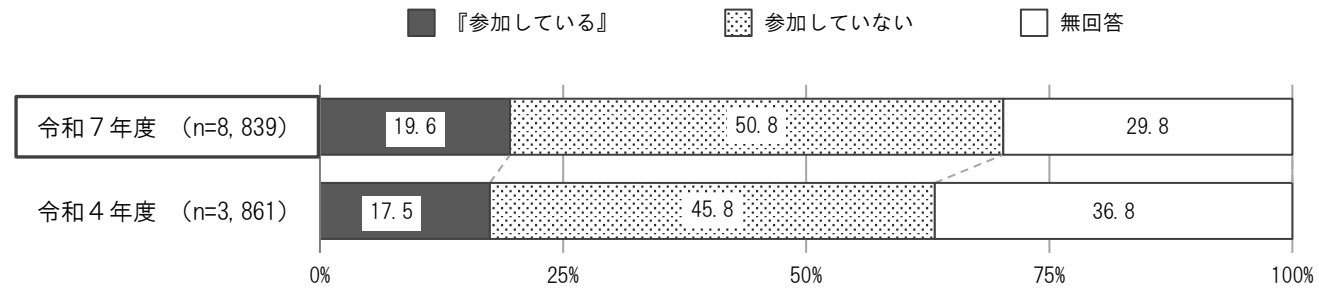
単位：％

項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,839)		0.3	0.8	0.5	2.0	1.2	61.5	33.7	4.8
男 性	65～69歳 (n=633)	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	83.5	16.1	0.4
	70～74歳 (n=859)	0.1	0.0	0.4	0.7	0.6	73.4	24.8	1.8
	75～79歳 (n=1,063)	0.3	1.3	0.6	1.9	0.9	64.1	30.9	5.0
	80～84歳 (n=751)	0.4	1.3	1.5	3.7	1.0	54.2	38.0	7.9
	85歳以上 (n=472)	0.5	1.9	0.4	2.5	3.4	48.9	42.4	8.7
女 性	65～69歳 (n=850)	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	75.3	24.2	0.5
	70～74歳 (n=1,155)	0.3	0.4	0.5	1.0	1.0	67.7	29.0	3.2
	75～79歳 (n=1,419)	0.5	0.9	0.2	1.8	1.4	54.5	40.8	4.8
	80～84歳 (n=988)	0.5	1.2	0.6	4.3	1.7	46.6	45.0	8.3
	85歳以上 (n=649)	0.9	1.0	1.1	4.7	3.2	45.2	43.9	10.9

『参加している』 = 「週4回以上」 + 「週2～3回」 + 「週1回」 + 「月1～3回」 + 「年に数回」

⑦ 町会・自治会

町会・自治会の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微増し19.6%となっています。



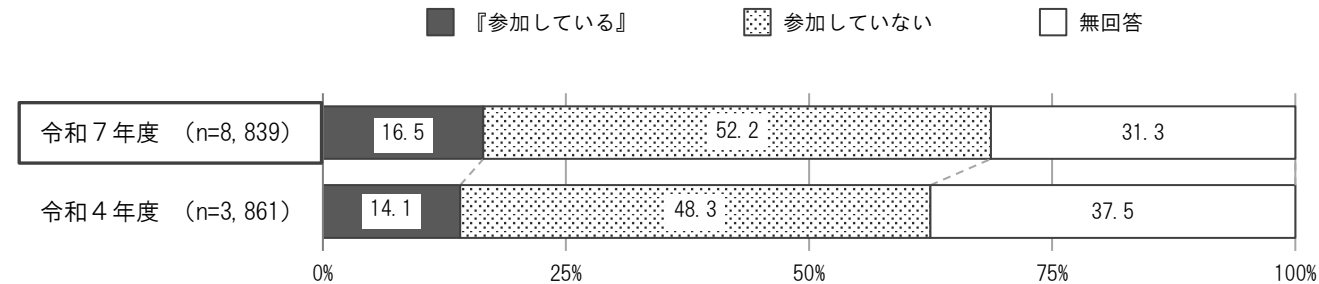
『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

		単位：％						
項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
全 体 (n=8,839)		0.5	0.9	0.9	5.2	12.1	50.8	29.8
男 性	65～69歳 (n=633)	0.1	0.1	0.2	4.0	12.2	70.6	12.7
	70～74歳 (n=859)	0.0	1.0	0.7	5.7	11.5	61.0	20.1
	75～79歳 (n=1,063)	0.3	1.5	1.1	6.1	12.9	51.5	26.6
	80～84歳 (n=751)	1.1	1.4	1.5	4.8	13.3	45.4	32.4
	85歳以上 (n=472)	1.3	1.3	0.9	4.4	13.0	42.3	36.7
女 性	65～69歳 (n=850)	0.0	0.2	0.3	3.6	10.8	62.8	22.3
	70～74歳 (n=1,155)	0.3	0.7	0.7	4.3	11.6	56.6	25.8
	75～79歳 (n=1,419)	0.7	0.4	0.9	4.9	12.6	43.4	37.1
	80～84歳 (n=988)	0.4	1.6	1.3	7.0	13.1	36.6	40.1
	85歳以上 (n=649)	0.8	0.8	1.1	6.5	9.0	40.0	41.9

『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

⑧ 収入のある仕事

収入のある仕事の参加状況について、『参加している』（「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」）が前回調査から微増し16.5%となっています。



『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

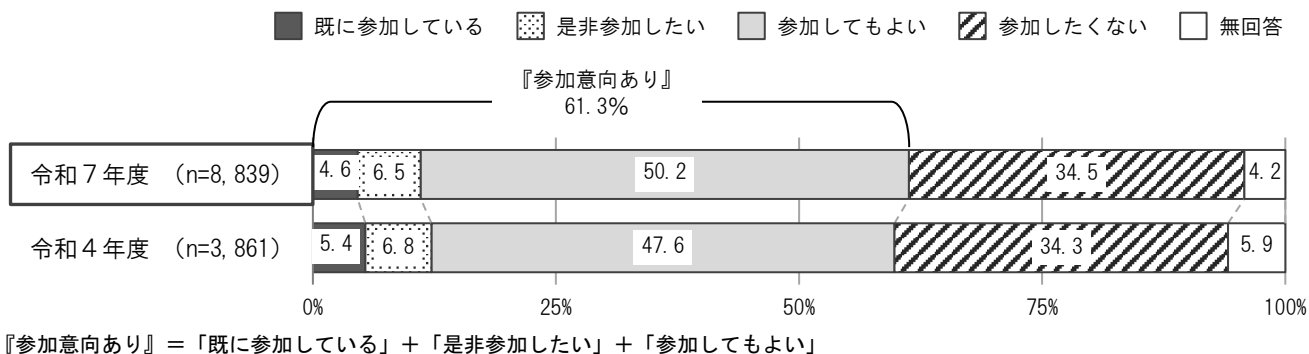
単位：％

項 目		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	『参加している』
全 体 (n=8,839)		7.6	5.5	0.9	1.5	1.0	52.2	31.3	16.5
男 性	65～69歳 (n=633)	24.3	8.8	1.3	2.5	2.5	50.2	10.2	39.4
	70～74歳 (n=859)	13.5	8.5	0.4	2.2	1.5	55.4	18.6	26.1
	75～79歳 (n=1,063)	6.3	5.7	1.8	2.0	1.2	55.4	27.7	17.0
	80～84歳 (n=751)	2.7	2.4	0.7	1.3	1.1	52.3	39.4	8.2
	85歳以上 (n=472)	1.0	0.8	0.3	0.3	0.3	52.1	45.2	2.7
女 性	65～69歳 (n=850)	16.5	13.5	0.9	2.2	1.2	49.2	16.4	34.3
	70～74歳 (n=1,155)	8.5	8.1	1.7	1.1	1.4	56.1	23.1	20.8
	75～79歳 (n=1,419)	4.2	3.3	0.7	1.6	0.4	51.6	38.3	10.2
	80～84歳 (n=988)	1.0	1.6	0.4	0.7	0.1	48.3	47.9	3.8
	85歳以上 (n=649)	0.3	0.7	0.0	0.3	0.2	48.5	49.9	1.5

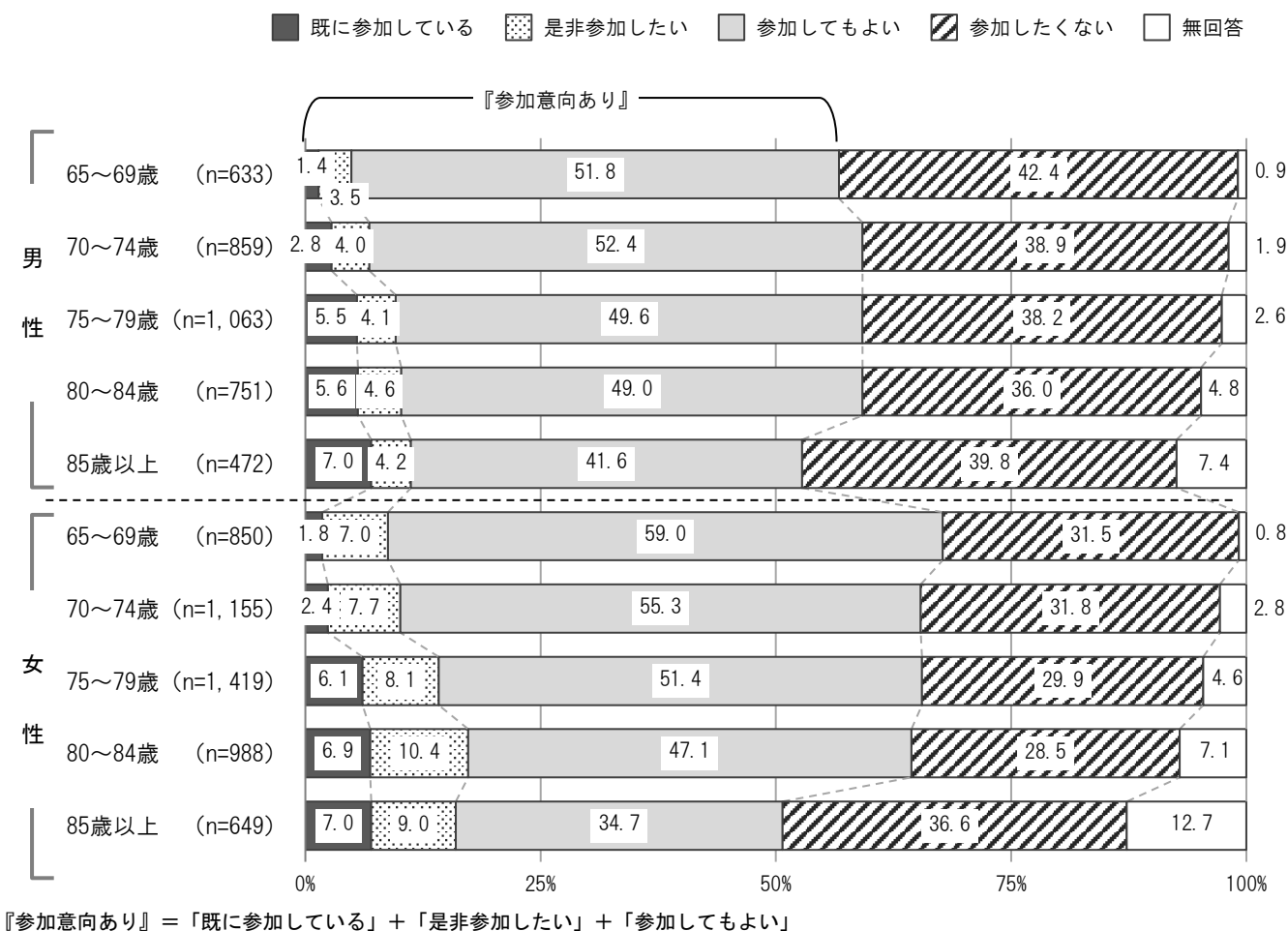
『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

問57 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（単一回答）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）が前回調査から微増し61.3%となっています。

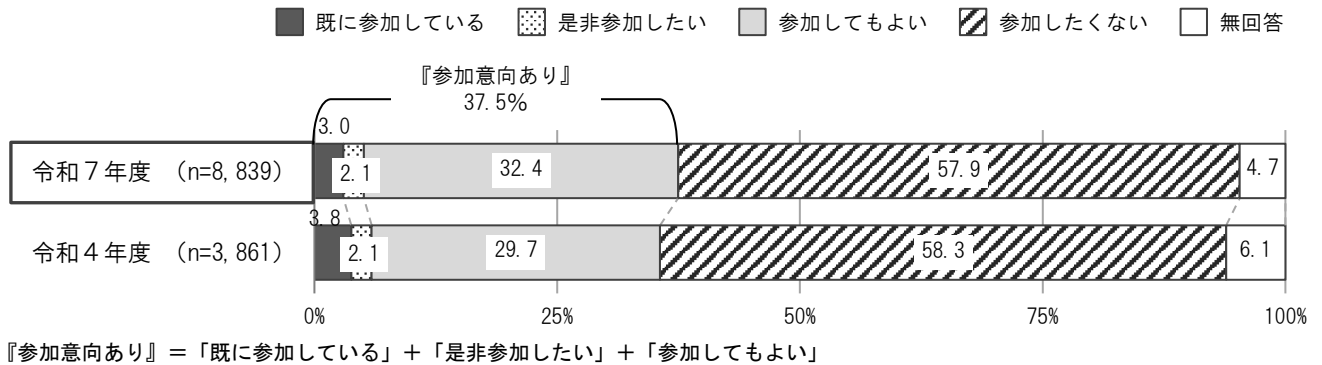


『参加意向あり』の人の割合は、84歳までにおいて、男女とも6割近くとなっています。

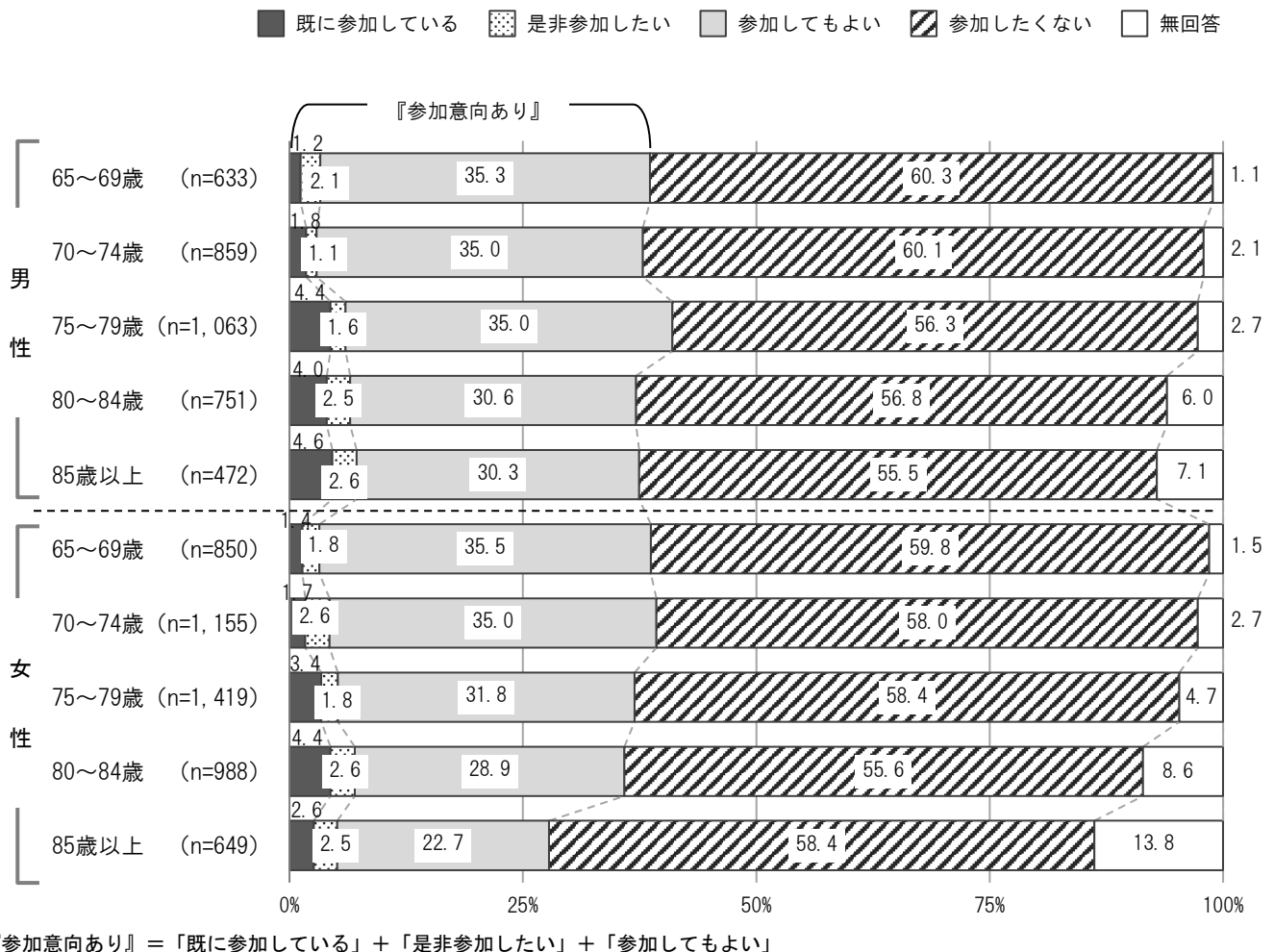


問58 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（単一回答）

地域住民の有志によって行われる、健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思うかについて、『参加意向あり』（「既に参加している」「是非参加したい」「参加してもよい」）が前回調査から微増し37.5%となっています。

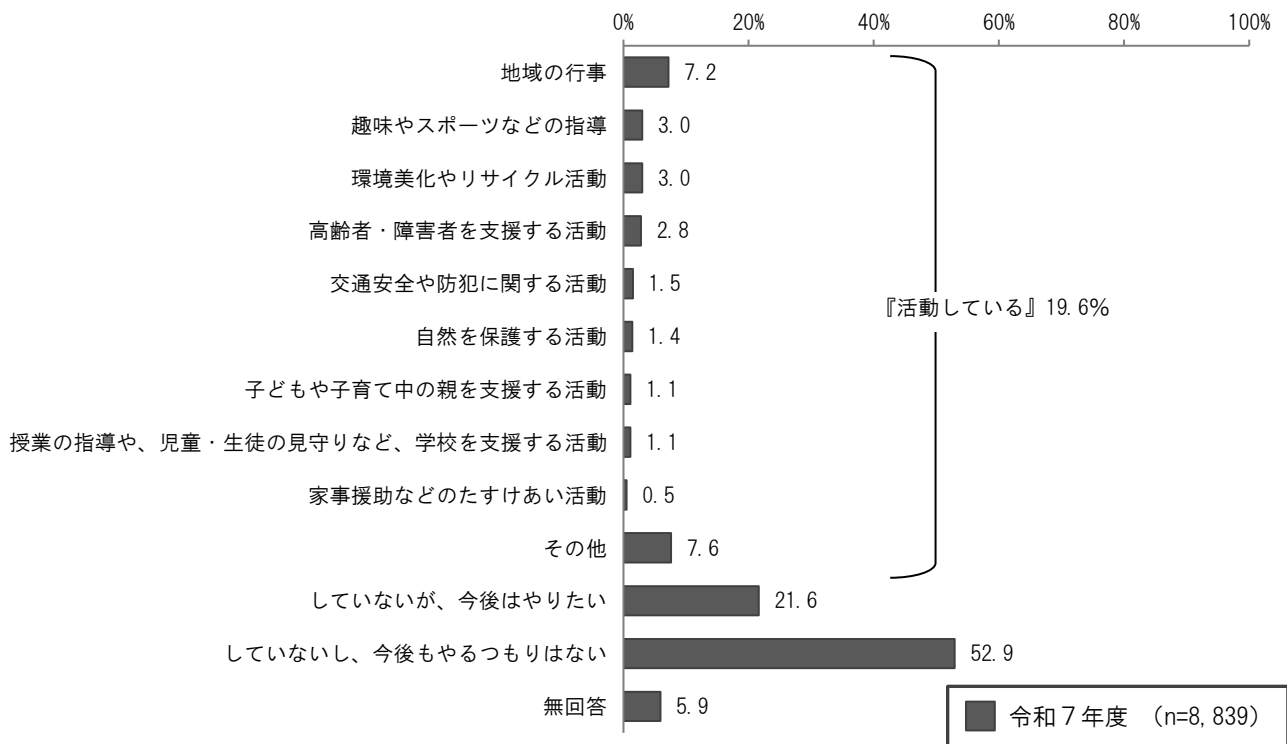


『参加意向あり』の人の割合は、男性では年代でほとんど差は見られず、女性では84歳までほとんど差は見られていません。



問59 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。（複数回答）

現在、ボランティア活動をしているかについて、『活動している』が19.6%となっており、「していないが、今後はやりたい」が21.6%となっています。



『活動している』=100-「していないが、今後はやりたい」-「していないし、今後やるつもりはない」-「無回答」

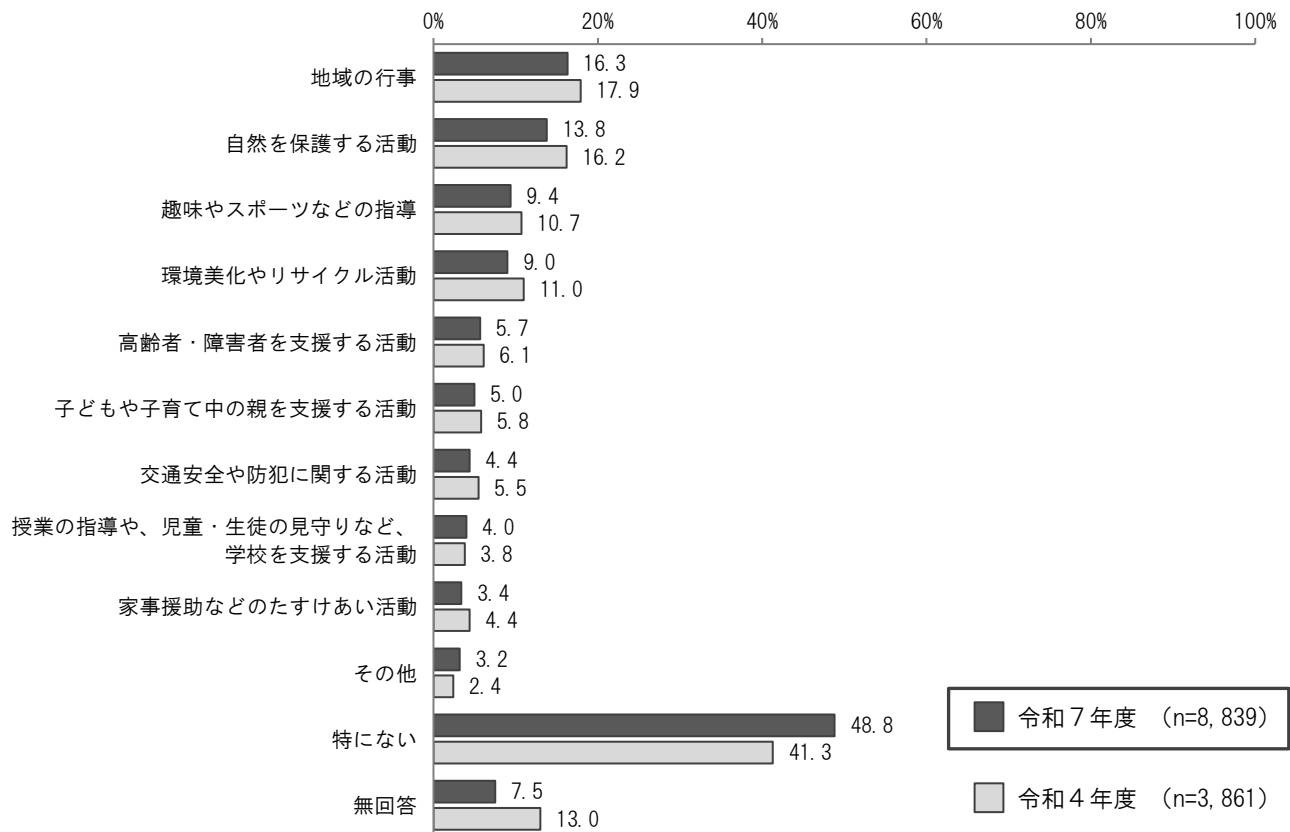
単位：%

項目		地域の行事	趣味やスポーツなどの指導	環境美化やリサイクル活動	高齢者・障害者を支援する活動	交通安全や防犯に関する活動	自然を保護する活動	子どもや子育て中の親を支援する活動	授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動	家事援助などのたすけあい活動	その他	していないが、今後はやりたい	していないし、今後やるつもりはない	無回答	『活動している』
全 体 (n=8,839)		7.2	3.0	3.0	2.8	1.5	1.4	1.1	1.1	0.5	7.6	21.6	52.9	5.9	19.6
男性	65～69歳 (n=633)	5.5	2.5	2.6	1.8	0.9	1.6	0.4	1.0	0.1	5.0	31.2	53.0	1.0	14.8
	70～74歳 (n=859)	7.4	3.4	2.7	1.5	1.8	1.9	0.7	1.3	0.1	5.9	26.5	52.8	2.3	18.4
	75～79歳 (n=1,063)	9.4	6.0	4.7	3.4	2.9	1.7	0.4	1.6	0.4	6.8	23.0	51.5	2.8	22.7
	80～84歳 (n=751)	8.8	5.5	3.6	2.5	2.4	1.6	0.9	1.2	0.8	5.6	15.4	59.6	5.7	19.3
	85歳以上 (n=472)	7.7	3.6	3.7	1.4	3.3	1.5	0.0	2.6	0.5	5.8	12.1	63.0	8.2	16.7
女性	65～69歳 (n=850)	4.9	1.1	2.2	3.0	0.4	0.4	1.7	1.0	0.4	11.3	36.9	41.7	1.5	19.9
	70～74歳 (n=1,155)	7.5	2.5	2.7	4.3	0.6	1.2	2.4	0.9	0.5	7.9	27.5	46.9	4.8	20.8
	75～79歳 (n=1,419)	7.6	2.1	2.9	3.3	1.6	1.7	1.5	0.8	0.7	9.5	19.9	50.9	7.2	22.0
	80～84歳 (n=988)	7.5	2.1	2.6	2.5	1.1	1.1	1.0	0.9	0.8	8.6	11.4	56.6	11.2	20.8
	85歳以上 (n=649)	4.1	2.0	2.1	1.9	0.4	1.3	0.4	0.5	0.7	5.9	6.2	64.9	16.6	12.3

『活動している』=100-「していないが、今後はやりたい」-「していないし、今後やるつもりはない」-「無回答」

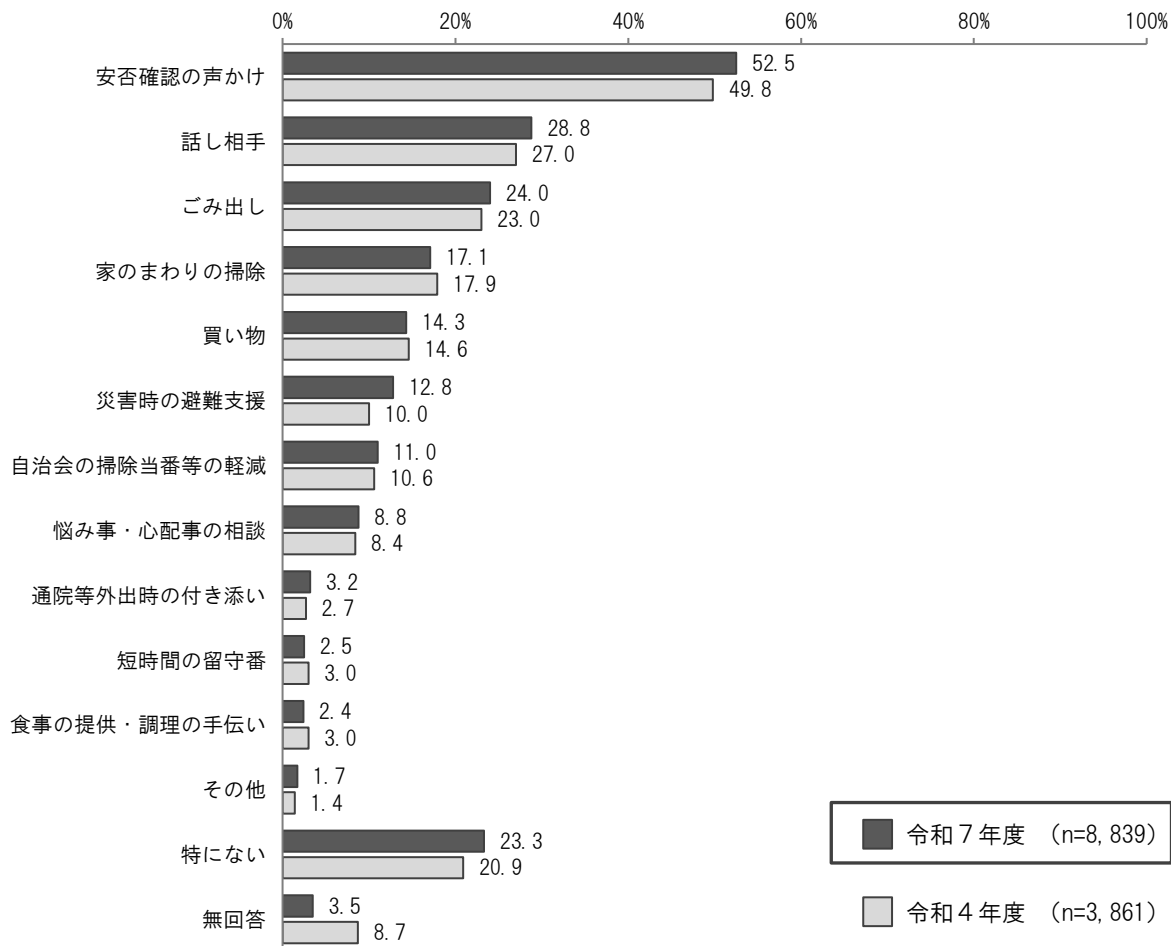
問60 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられますか。（複数回答）

今後ボランティアに参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられるかについて、「特にない」を除くと、「地域の行事」が前回調査から微減しつつも16.3%と最も多く、次いで「自然を保護する活動」も前回調査から微減しつつも13.8%となっています。



問61 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。（3つまで複数回答）

近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、できる手助けはどのようなことかについて、「安否確認の声かけ」が前回調査から微増し52.5%と最も多く、次いで「話し相手」も前回調査から微増し28.8%となっています。



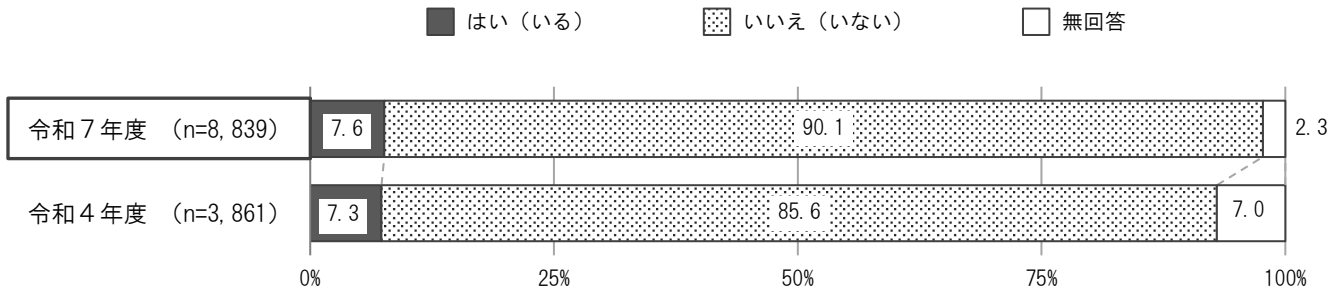
令和7年度 (n=8,839)

令和4年度 (n=3,861)

10. 認知症にかかる相談窓口について

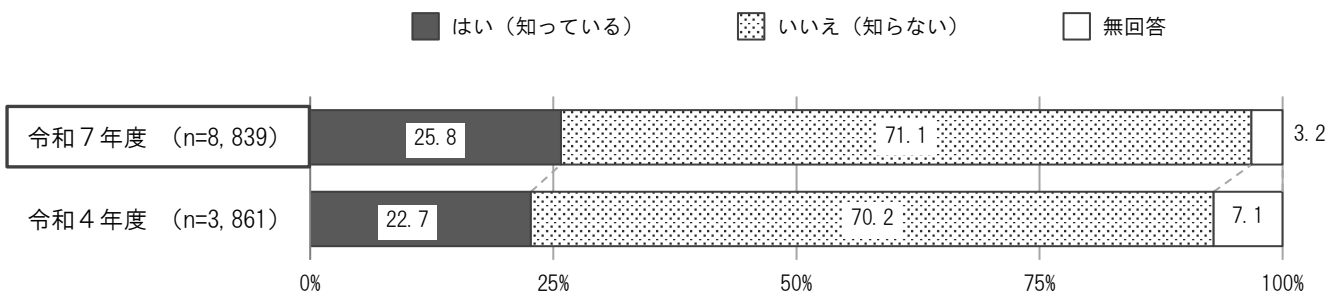
問62 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。（単一回答）

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい（いる）」が前回調査からほとんど変化はなく7.6%となっています。



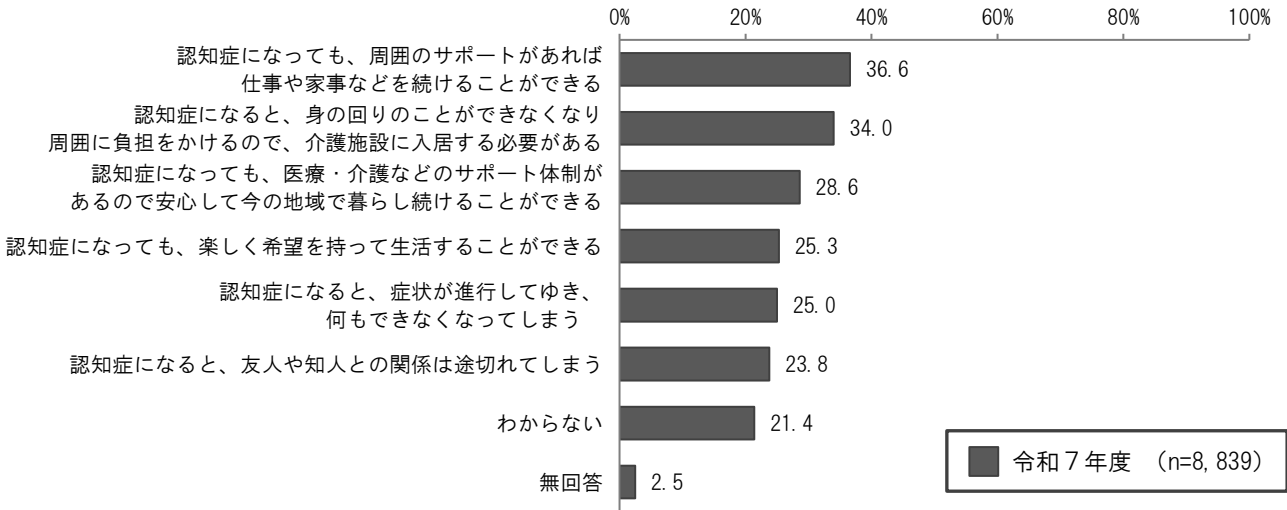
問63 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（単一回答）

認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい（知っている）」が前回調査から増加し25.8%となっています。



問64 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。（複数回答）

認知症に対してどのようなイメージを持っているかについて、「認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる」が36.6%と最も多く、次いで「認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある」が34.0%となっています。

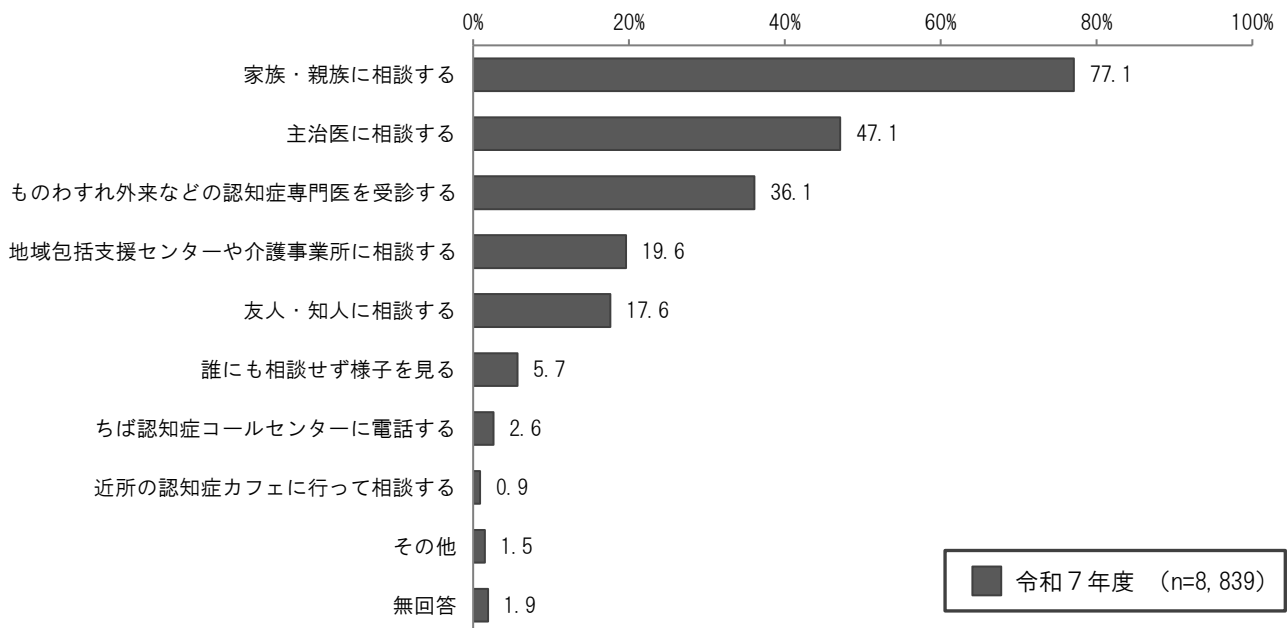


単位：%

項目		認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる	認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある	認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる	認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう	わからない	無回答
全 体 (n=8,839)		36.6	34.0	28.6	25.3	25.0	23.8	21.4	2.5
男 性	65～69歳 (n=633)	30.7	38.7	18.7	18.7	28.1	21.5	23.0	0.5
	70～74歳 (n=859)	31.2	39.7	21.8	17.0	28.0	25.2	22.4	0.7
	75～79歳 (n=1,063)	33.0	34.8	25.5	20.8	23.2	23.7	26.8	1.3
	80～84歳 (n=751)	24.2	35.9	21.6	21.5	25.9	28.1	27.5	3.1
	85歳以上 (n=472)	26.4	33.4	21.6	23.1	25.4	30.7	29.0	5.4
女 性	65～69歳 (n=850)	43.0	36.0	34.3	27.8	26.5	24.2	10.1	1.0
	70～74歳 (n=1,155)	43.9	35.3	32.9	28.0	27.5	24.0	14.3	1.7
	75～79歳 (n=1,419)	45.3	30.2	33.9	30.9	21.4	20.9	17.7	3.4
	80～84歳 (n=988)	38.9	30.2	33.6	29.8	23.2	24.4	25.2	3.3
	85歳以上 (n=649)	33.3	27.8	31.0	28.5	23.4	19.0	26.6	7.1

問65 「自分は認知症かもしれない」と感じたら、あなたはどのようにしますか。（複数回答）

自分は認知症かもしれないと感じたらどうするかについて、「家族・親族に相談する」が77.1%と最も多く、次いで「主治医に相談する」が47.1%となっています。

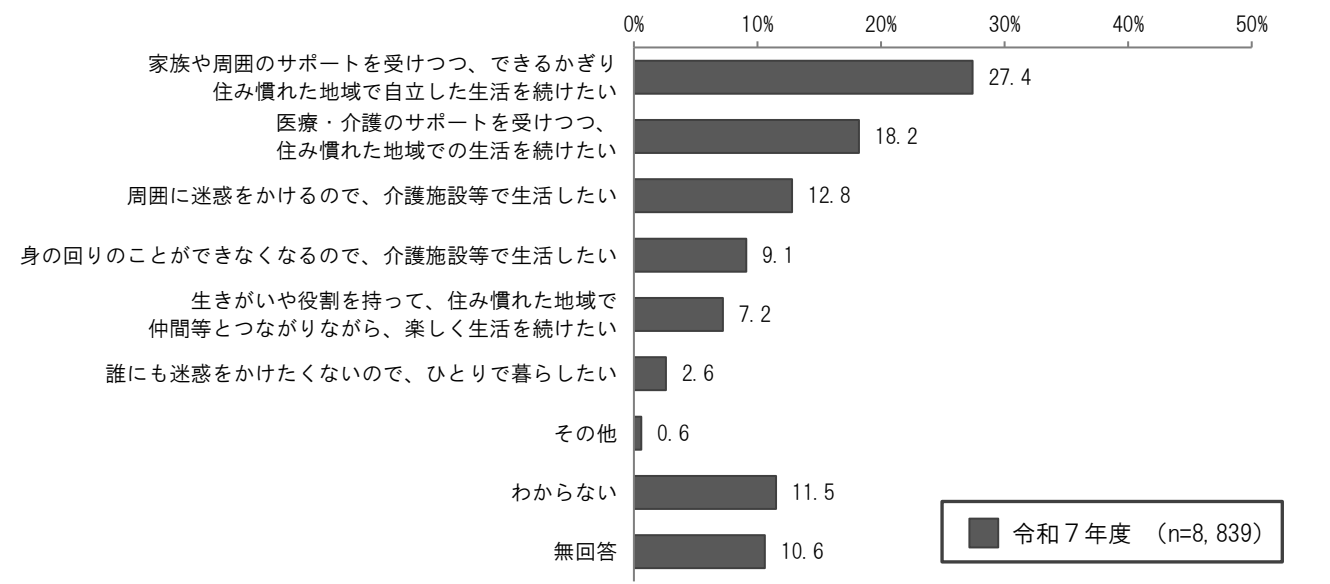


単位：%

項目		家族・親族に相談する	主治医に相談する	ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する	地域包括支援センターや介護事業所に相談する	友人・知人に相談する	誰にも相談せず様子を見る	ちば認知症コールセンターに電話する	近所の認知症カフェに行って相談する	その他	無回答
全 体 (n=8,839)		77.1	47.1	36.1	19.6	17.6	5.7	2.6	0.9	1.5	1.9
男 性	65～69歳 (n=633)	65.8	38.2	33.7	14.0	16.8	11.5	1.9	0.2	1.7	0.3
	70～74歳 (n=859)	74.2	48.4	31.6	12.3	13.1	9.2	2.5	0.5	2.1	0.9
	75～79歳 (n=1,063)	76.0	46.0	28.3	15.7	12.6	7.3	3.0	0.6	2.6	1.0
	80～84歳 (n=751)	74.9	49.3	22.8	20.0	10.4	7.1	1.7	0.0	1.6	2.6
	85歳以上 (n=472)	75.6	53.0	22.7	22.4	8.3	5.6	2.2	1.2	2.1	4.7
女 性	65～69歳 (n=850)	80.8	41.7	50.2	21.6	22.7	3.0	2.7	1.0	0.8	0.8
	70～74歳 (n=1,155)	82.9	45.3	47.9	19.8	26.2	4.2	2.1	1.2	0.9	0.9
	75～79歳 (n=1,419)	80.5	46.8	45.1	22.9	21.3	3.6	3.0	1.5	0.7	2.4
	80～84歳 (n=988)	75.9	53.5	36.0	22.8	19.4	4.5	2.8	1.3	1.4	3.1
	85歳以上 (n=649)	77.1	50.1	23.6	23.3	14.9	4.0	3.1	1.1	2.2	3.9

問66 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。
(単一回答)

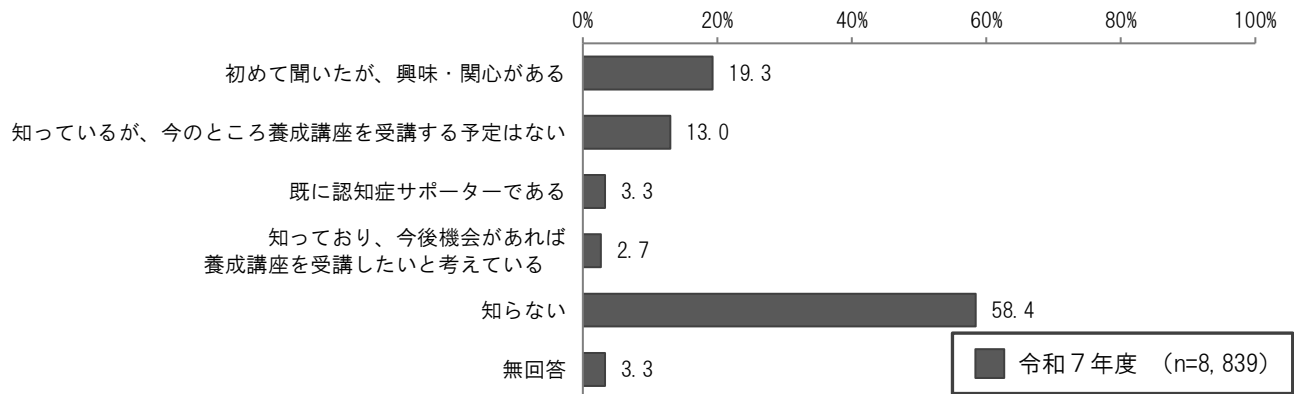
認知症になったとき、どのように暮らしたいと思うかについて、「家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい」が27.4%と最も多く、次いで「医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい」が18.2%となっています。



		単位：％								
項目		家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい	医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい	周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい	身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい	生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい	誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい	その他	わからない	無回答
全体 (n=8,839)		27.4	18.2	12.8	9.1	7.2	2.6	0.6	11.5	10.6
男性	65～69歳 (n=633)	24.6	17.7	14.3	10.9	8.5	4.5	0.5	13.9	5.1
	70～74歳 (n=859)	27.6	17.7	15.3	7.6	6.9	3.2	0.1	14.6	7.0
	75～79歳 (n=1,063)	32.0	16.3	11.9	7.3	6.8	3.5	0.5	15.1	6.7
	80～84歳 (n=751)	29.3	16.3	10.6	7.8	7.6	3.6	1.1	12.9	10.7
	85歳以上 (n=472)	24.4	17.1	13.0	7.1	6.9	2.4	0.1	12.1	16.8
女性	65～69歳 (n=850)	23.8	21.7	15.0	11.1	8.5	2.4	0.9	9.5	7.2
	70～74歳 (n=1,155)	26.3	20.3	14.5	12.0	7.5	1.3	0.8	8.7	8.5
	75～79歳 (n=1,419)	28.4	18.6	13.3	8.5	6.9	1.9	0.4	10.1	11.9
	80～84歳 (n=988)	25.5	18.1	9.2	9.2	7.2	2.6	0.7	10.5	16.9
	85歳以上 (n=649)	30.0	16.5	10.1	8.1	5.5	1.8	0.3	9.3	18.5

問67 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。（単一回答）

認知症サポーターを知っているかについて、「知らない」が58.4%と最も多く、次いで「初めて聞いたが、興味・関心がある」が19.3%となっています。



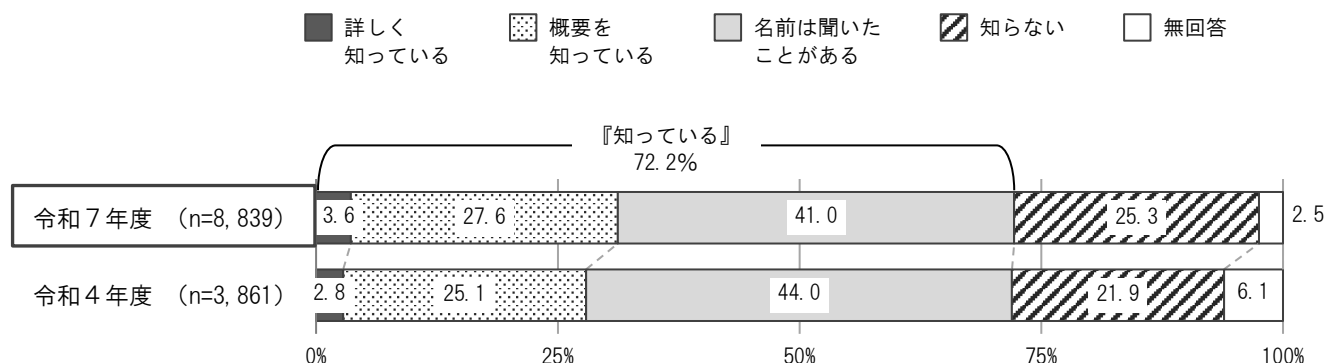
単位：%

項 目		初めて聞いたが、興味・関心がある	知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない	既に認知症サポーターである	知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている	知らない	無回答
全 体 (n=8,839)		19.3	13.0	3.3	2.7	58.4	3.3
男 性	65～69歳 (n=633)	19.1	8.1	2.7	2.4	67.3	0.4
	70～74歳 (n=859)	16.2	8.6	2.4	2.4	69.2	1.2
	75～79歳 (n=1,063)	18.6	9.6	2.1	1.5	66.5	1.7
	80～84歳 (n=751)	19.2	12.0	1.2	1.4	62.4	3.8
	85歳以上 (n=472)	20.1	12.7	1.6	1.6	58.0	6.0
女 性	65～69歳 (n=850)	18.0	16.2	7.6	3.2	54.1	1.0
	70～74歳 (n=1,155)	20.4	14.1	5.8	3.7	53.6	2.4
	75～79歳 (n=1,419)	20.2	15.9	3.2	3.7	53.1	3.9
	80～84歳 (n=988)	22.3	15.3	2.4	3.7	50.9	5.4
	85歳以上 (n=649)	17.1	14.7	1.7	1.9	55.3	9.3

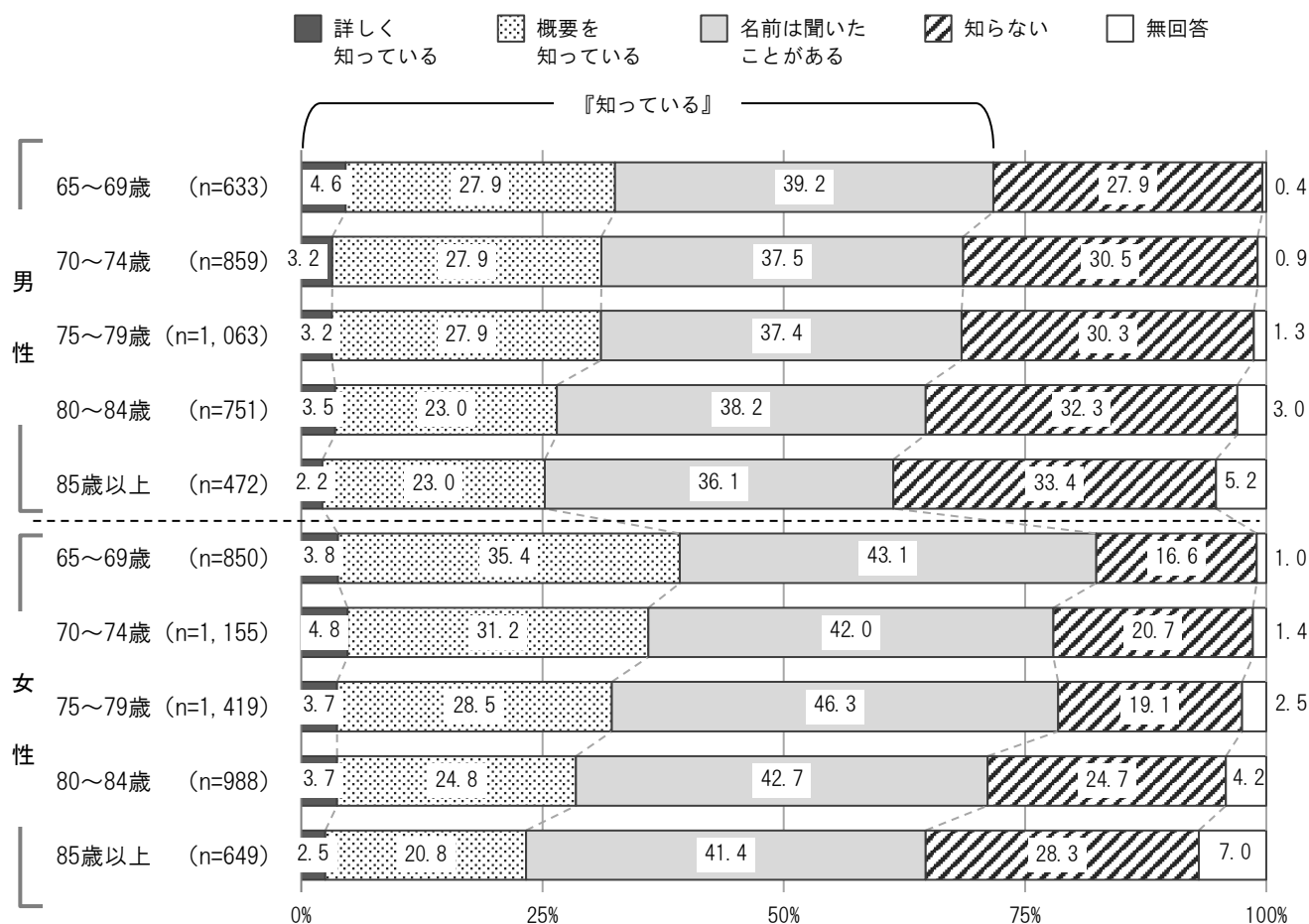
11. 成年後見制度について

問68 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（単一回答）

「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）が前回調査からほとんど変化はなく72.2%となっています。



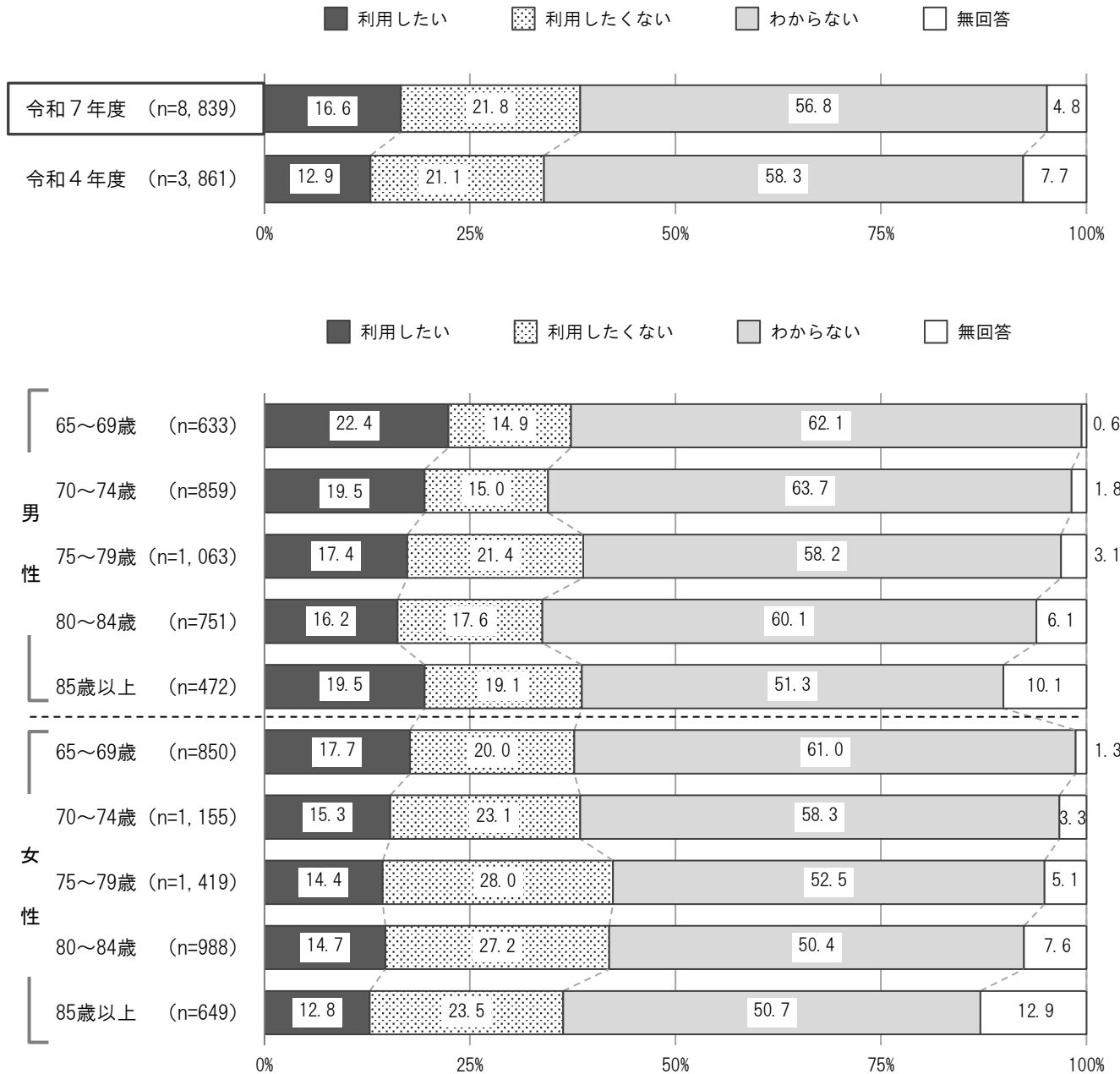
『知っている』＝「詳しく知っている」＋「概要を知っている」＋「名前は聞いたことがある」



『知っている』＝「詳しく知っている」＋「概要を知っている」＋「名前は聞いたことがある」

問69 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(単一回答)

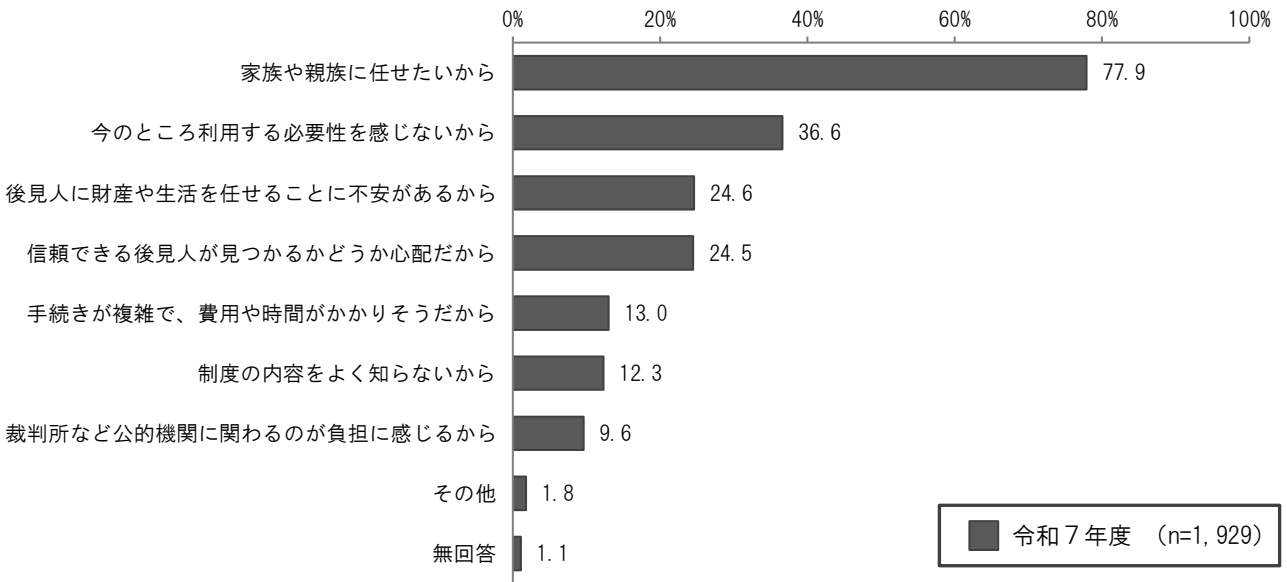
将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」が前回調査から増加し16.6%となっています。



「利用したくない」を選択した方におうかがいします。

問69- 1 利用したくない理由は何ですか。（複数回答）

成年後見制度を利用したくない理由について、「家族や親族に任せたいから」が77.9%と最も多く、次いで「今のところ利用する必要性を感じないから」が36.6%となっています。



単位：%

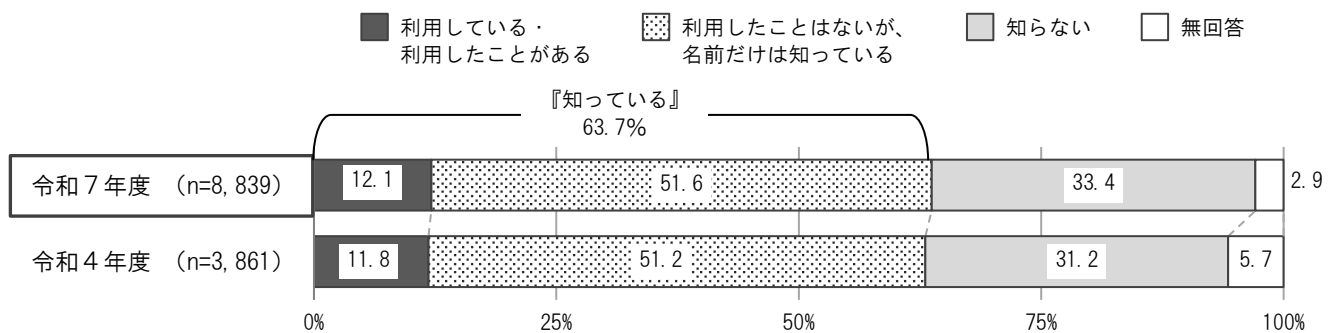
項 目		家族や親族に任せたいから	今のところ利用する必要性を感じないから	後見人に財産や生活を任せることに不安があるから	信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから	手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから	制度の内容をよく知らないから	裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから	その他	無回答
全 体 (n=1,929)		77.9	36.6	24.6	24.5	13.0	12.3	9.6	1.8	1.1
男 性	65～69歳 (n=97)	66.8	26.5	33.0	35.6	15.2	9.0	13.4	5.0	0.0
	70～74歳 (n=132)	76.3	34.5	35.3	32.1	15.8	14.1	10.6	2.0	0.7
	75～79歳 (n=218)	66.5	39.2	27.1	27.0	15.0	10.4	13.1	1.5	0.0
	80～84歳 (n=137)	74.2	42.0	31.7	28.3	9.7	17.7	10.2	0.0	1.4
	85歳以上 (n=92)	71.5	38.1	25.6	24.8	8.5	15.2	5.4	2.5	3.0
女 性	65～69歳 (n=166)	74.6	33.7	32.3	32.3	19.3	5.0	11.8	2.1	0.0
	70～74歳 (n=273)	83.7	38.3	27.5	29.6	17.4	10.5	11.5	1.2	0.8
	75～79歳 (n=395)	85.1	37.6	20.9	19.8	10.7	13.4	6.5	1.6	1.3
	80～84歳 (n=259)	81.9	35.3	16.6	18.1	9.6	16.3	9.6	1.2	1.9
	85歳以上 (n=160)	78.6	35.1	9.8	10.1	9.2	10.1	5.6	4.0	2.1

12. 高齢者福祉サービスの充実について

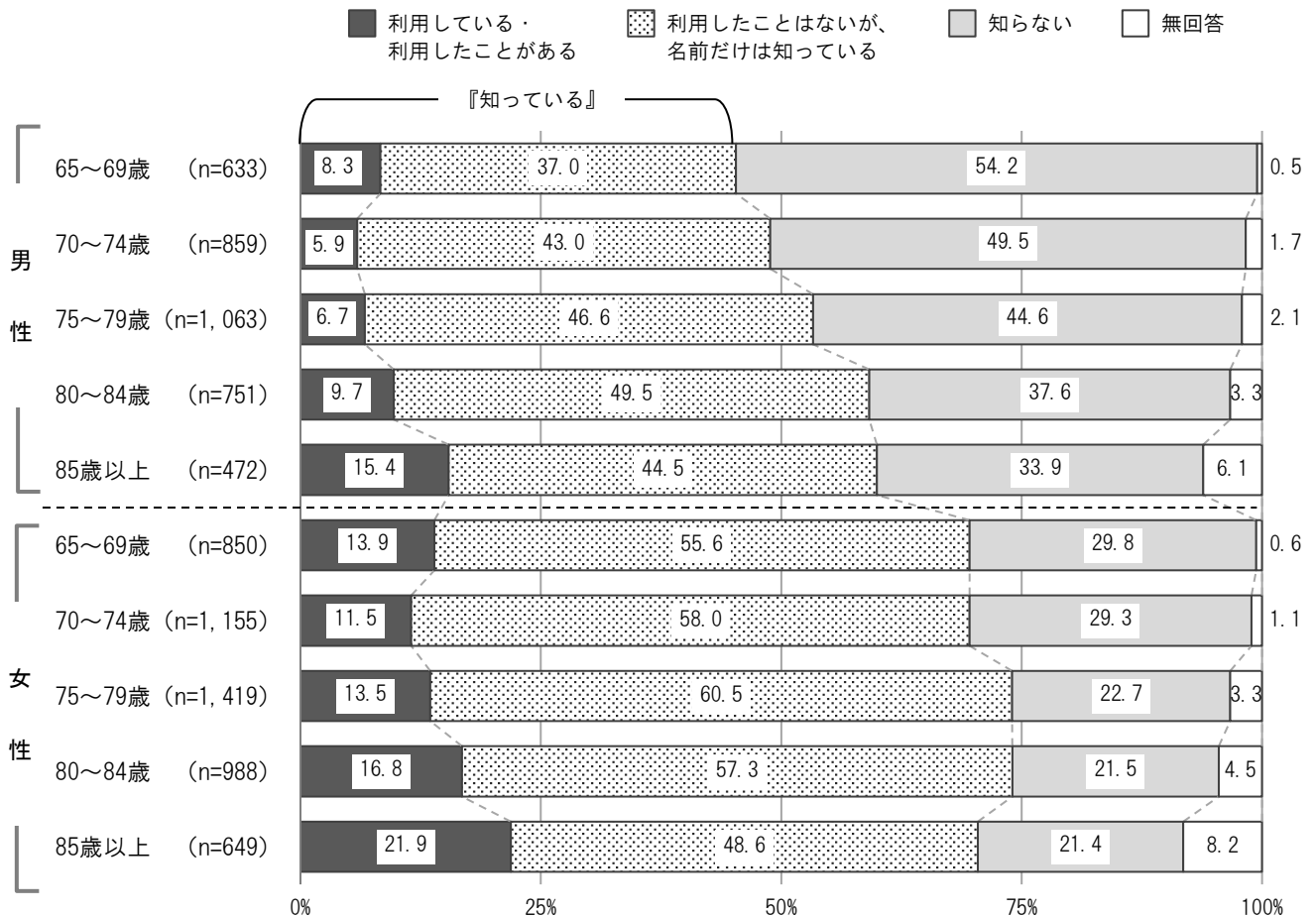
問70 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。（単一回答）

①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査からほとんど変化はなく63.7%となっています。

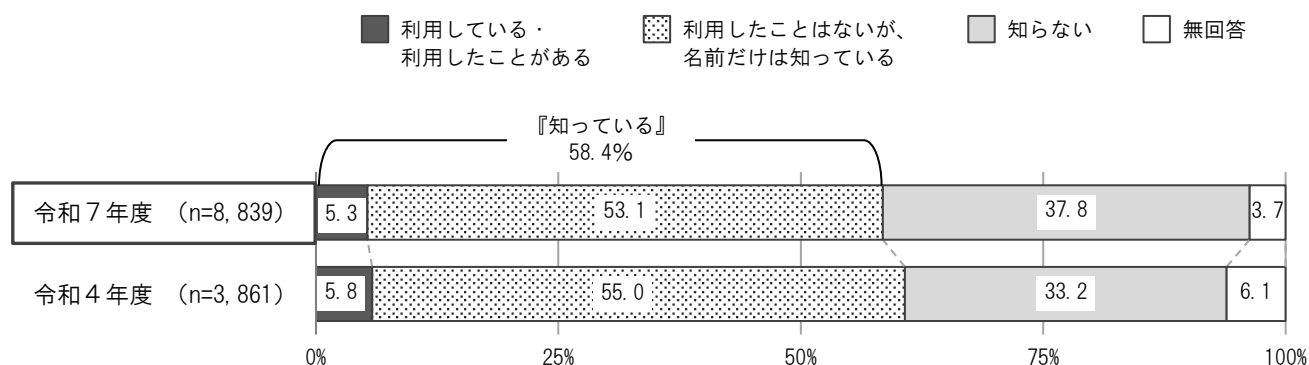


『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

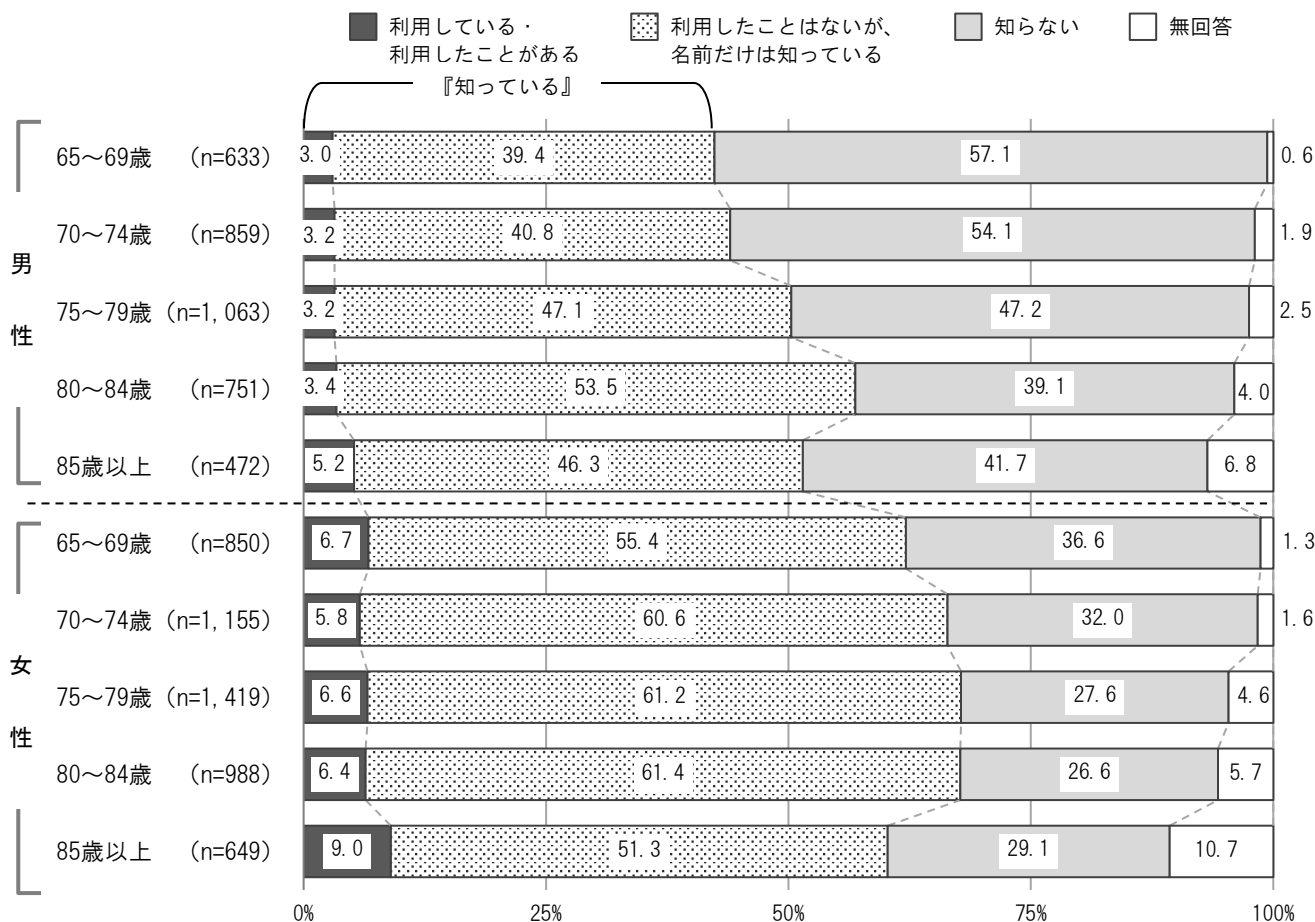


② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査から微減し58.4%となっています。



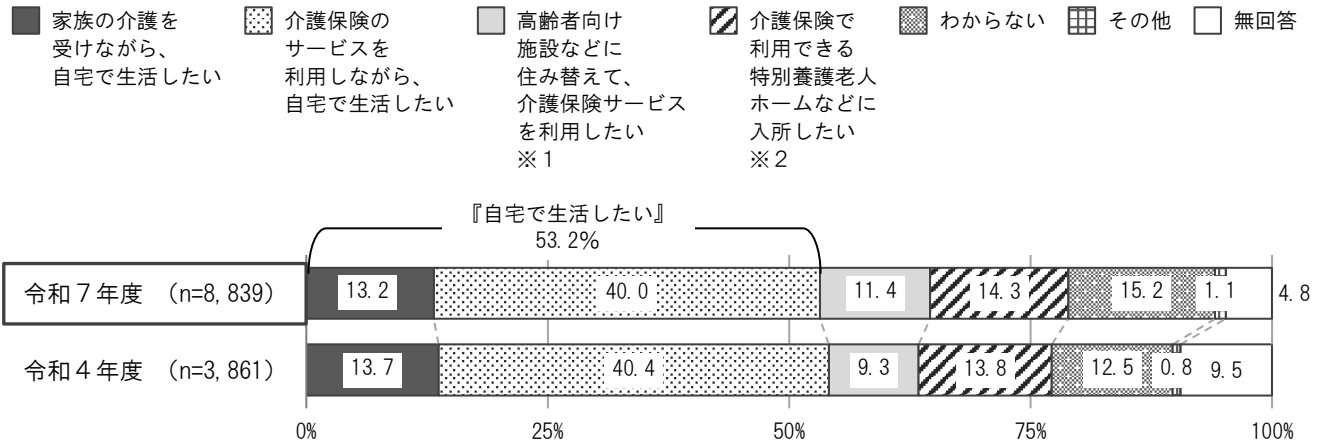
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

問71 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（単一回答）

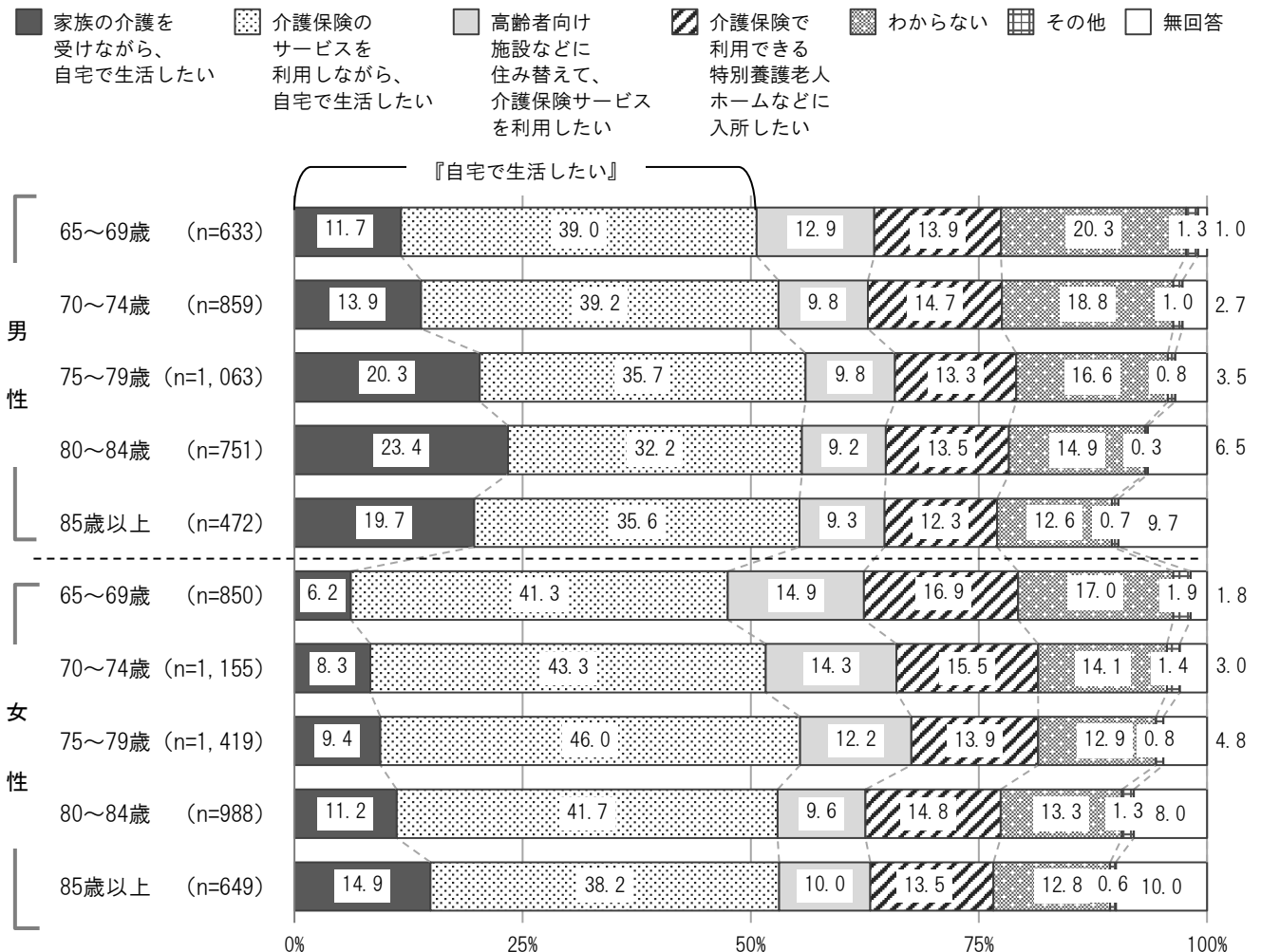
自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思うかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」）が前回調査からほとんど変化はなく53.2%となっています。



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院などに入所したい

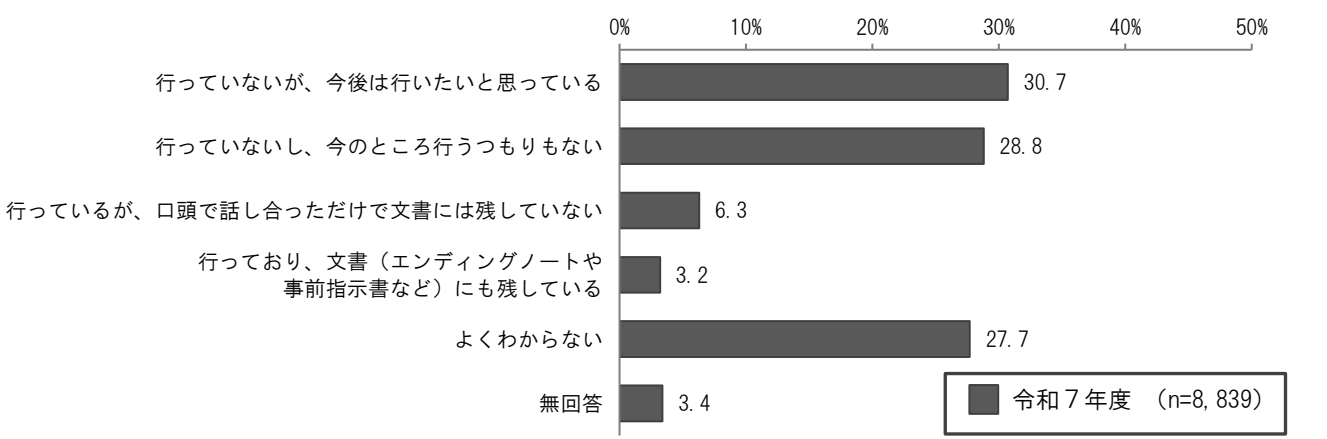
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」



『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

問72 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療や介護について、もし自分で十分に判断できなくなった時に備えて、家族や医師などとあらかじめ話し合っておくことをいいます。あなたは、このような人生会議を行ったことがありますか。（単一回答）

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）を行ったことがあるかについて、「行っていないが、今後は行いたいと思っている」が30.7%と最も多く、次いで「行っていないし、今のところ行うつつもりもない」が28.8%となっています。

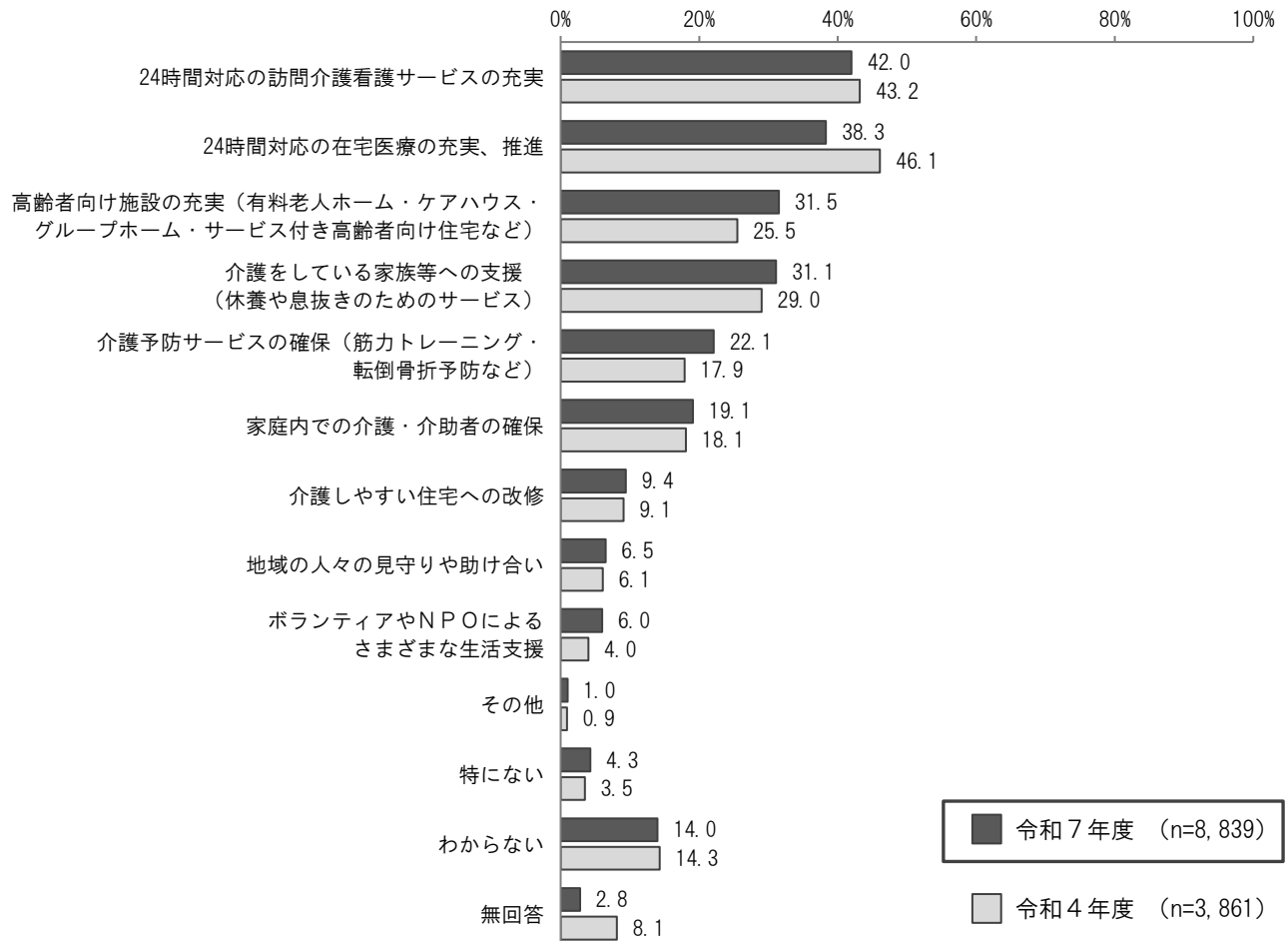


単位：%

項 目		行っていないが、今後は行いたいと思っている	行っていないし、今のところ行うつつもりもない	行っているが、口頭で話し合っただけで文書には残していない	行っており、文書（エンディングノートや事前指示書など）にも残している	よくわからない	無回答
全 体 (n=8,839)		30.7	28.8	6.3	3.2	27.7	3.4
男 性	65～69歳 (n=633)	26.3	40.1	2.8	2.0	28.5	0.4
	70～74歳 (n=859)	26.6	34.6	4.0	1.9	30.9	2.1
	75～79歳 (n=1,063)	24.3	39.3	3.5	2.3	28.7	2.0
	80～84歳 (n=751)	25.9	30.9	3.8	2.8	32.4	4.3
	85歳以上 (n=472)	22.5	30.4	3.6	2.8	34.4	6.3
女 性	65～69歳 (n=850)	44.3	23.7	6.0	2.7	22.5	0.7
	70～74歳 (n=1,155)	36.2	25.5	8.5	2.7	25.9	1.2
	75～79歳 (n=1,419)	33.7	24.9	8.1	5.0	24.7	3.5
	80～84歳 (n=988)	32.0	21.5	9.9	3.8	26.8	6.1
	85歳以上 (n=649)	25.6	20.4	9.8	4.8	29.1	10.2

問73 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。（3つまで複数回答）

可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要だと思うサービスについて、「24時間対応の訪問介護看護サービスの充実」が前回調査から微減しつつも42.0%と最も多く、次いで「24時間対応の在宅医療の充実、推進」が前回調査から減少しつつも38.3%となっています。



13. 各種リスクの出現状況について

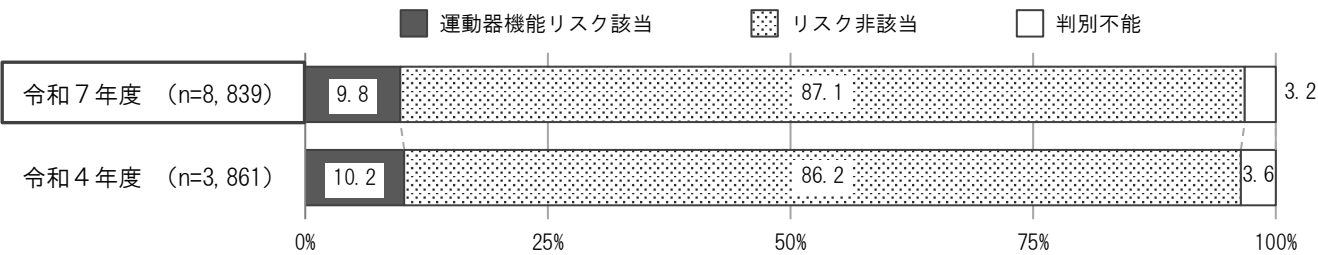
【各種リスク算出について】

要介護状態になる前の高齢者のリスクを把握するため、以下の項目について設問より出現割合を算出した。

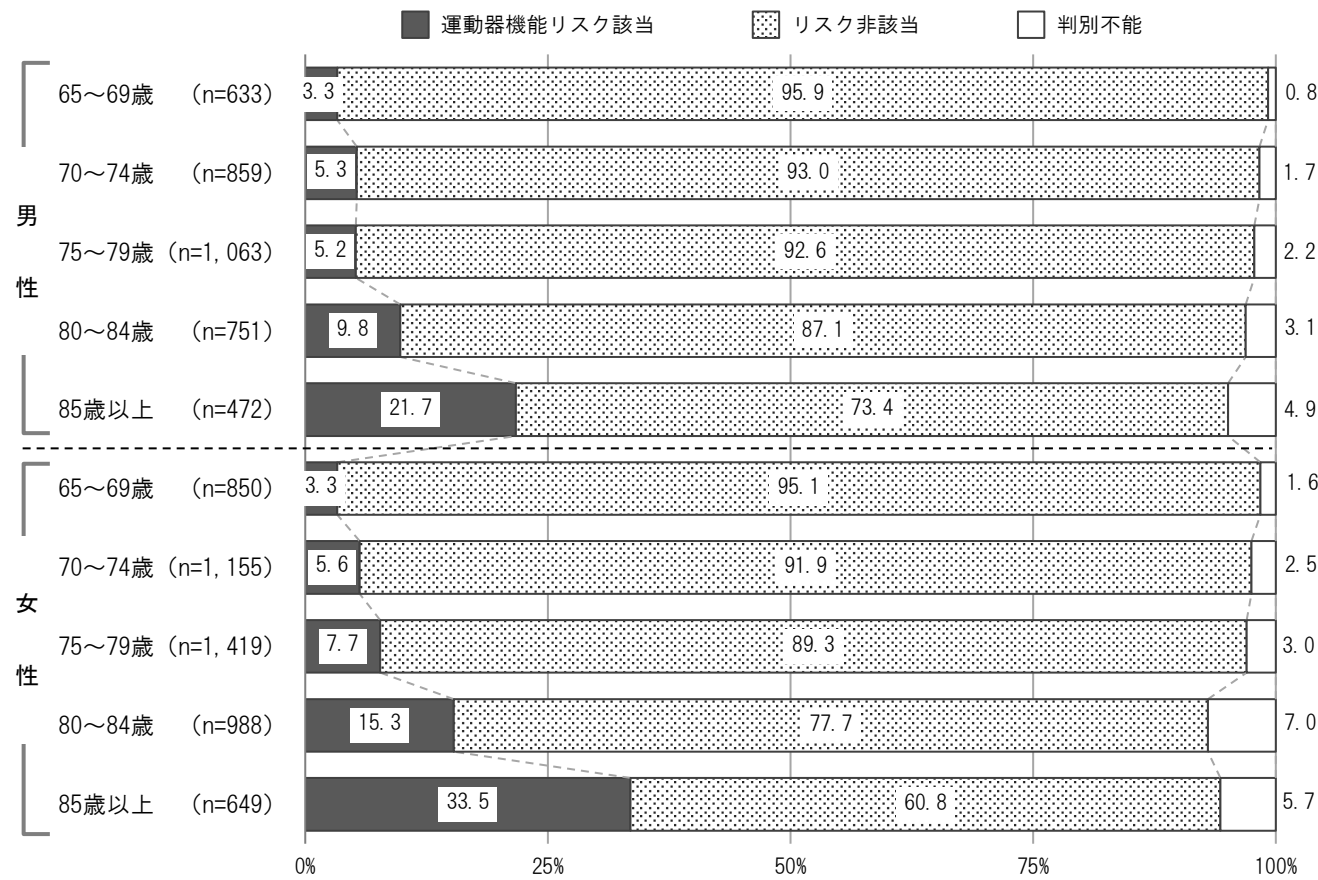
リスク分類	問	設 問	選択肢	判定方法
運動器機能リスク 高齢者の割合	問13	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	「3. できない」	左記3問以上で 該当
	問14	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	「3. できない」	
	問15	15分位続けて歩いていますか	「3. できない」	
	問16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」 or 「2. 1度ある」	
	問17	転倒に対する不安は大きいですか	「1. とても不安である」 or 「2. やや不安である」	
転倒リスク 高齢者の割合	問16	過去1年間に転んだ経験がありますか	「1. 何度もある」 or 「2. 1度ある」	左記で該当
閉じこもりリスク 高齢者の割合	問18	週に1回以上は外出していますか	「1. ほとんど外出しない」 or 「2. 週1回」	左記で該当
栄養改善リスク 高齢者の割合	問10	あなたの身長と体重をご回答ください	BMI（体重(kg) ÷ {身長(m)の2乗}） < 18.5	BMIが18.5未満で該当
咀嚼機能リスク 高齢者の割合	問21	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	「1. はい」	左記で該当
認知症リスク 高齢者の割合	問24	物忘れが多いと感じますか	「1. はい」	左記で該当
うつリスク 高齢者の割合	問38	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	「1. はい」	左記1問以上で 該当
	問39	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	「1. はい」	
IADLが低い 高齢者の割合	問25	バスや電車を使って1人で外出していますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	左記3問以下で 該当
	問26	自分で食品・日用品の買物をしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	
	問27	自分で食事の用意をしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	
	問28	自分で請求書の支払いをしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	
	問29	自分で預貯金の出し入れをしていますか	「1. できるし、している」 or 「2. できるが、していない」	

■運動器機能リスク高齢者の割合

「運動器機能リスク該当」者について、前回調査からほとんど変化はなく9.8%となっています。



「運動器機能リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較すると女性の方が多くなっています。



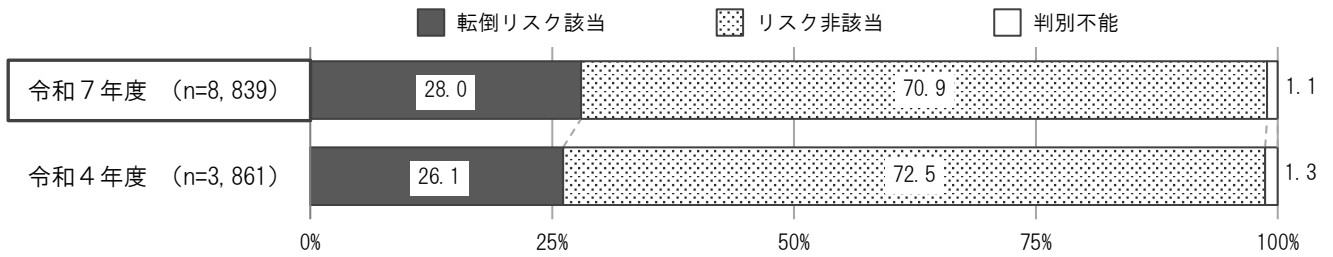
単位：%

項目		運動器機能 リスク該当	リスク非 該当	判別 不能
全体 (n=8,839)		9.8	87.1	3.2
圏 域	南部 (n=1,428)	9.0	87.4	3.6
	西部 (n=1,477)	8.2	88.4	3.3
	中部 (n=1,447)	10.8	85.1	4.1
	東部 (n=1,863)	9.5	88.3	2.2
	北部 (n=2,624)	11.6	85.2	3.2

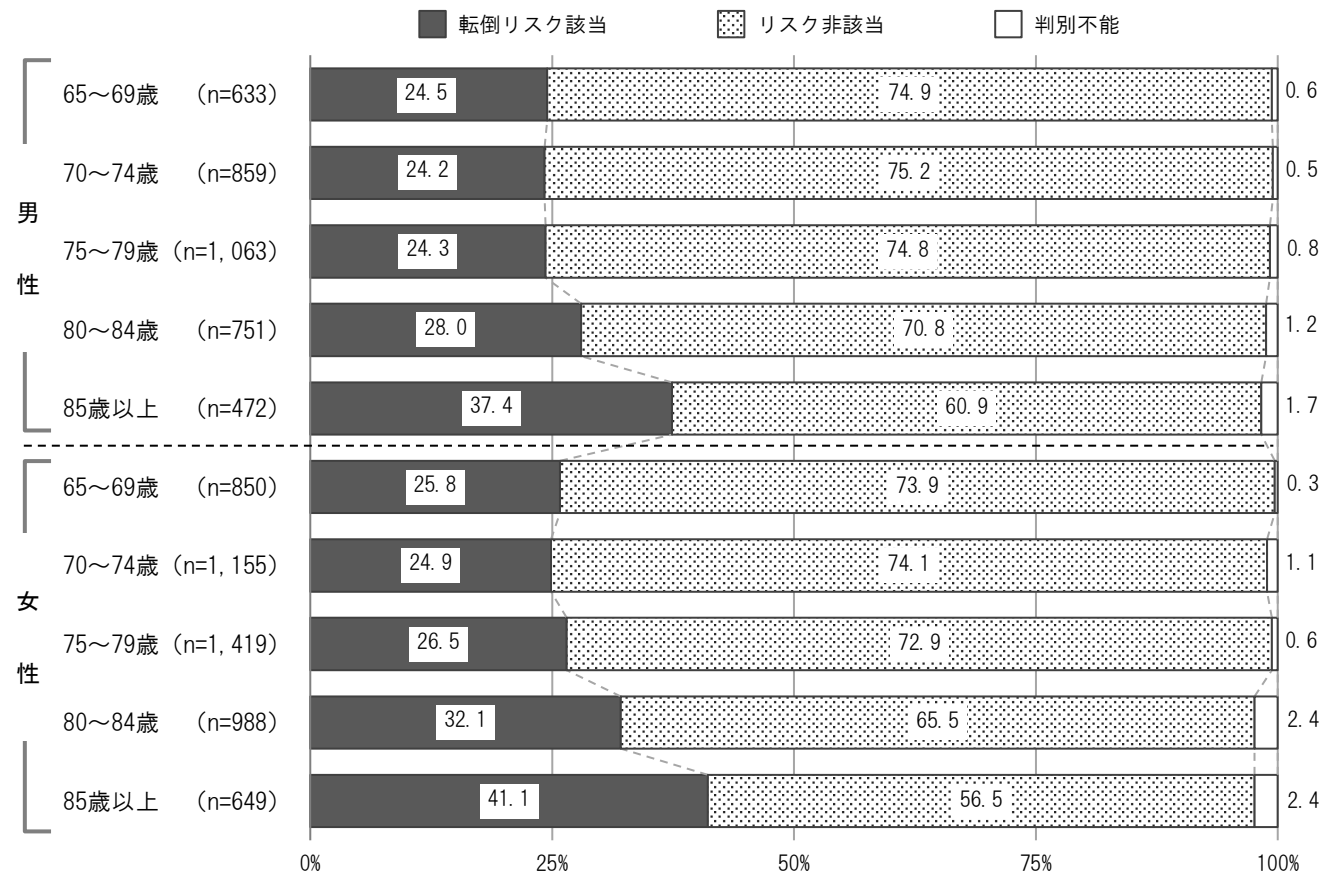
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■転倒リスク高齢者の割合

「転倒リスク該当」者について、前回調査から微増し28.0%となっています。



「転倒リスク該当」者について、他の年代と比較して男女ともに「85歳以上」で多くなっています。

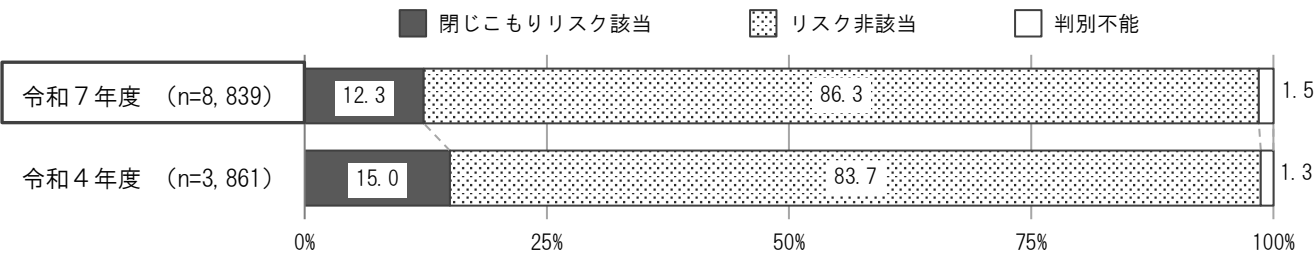


単位：%

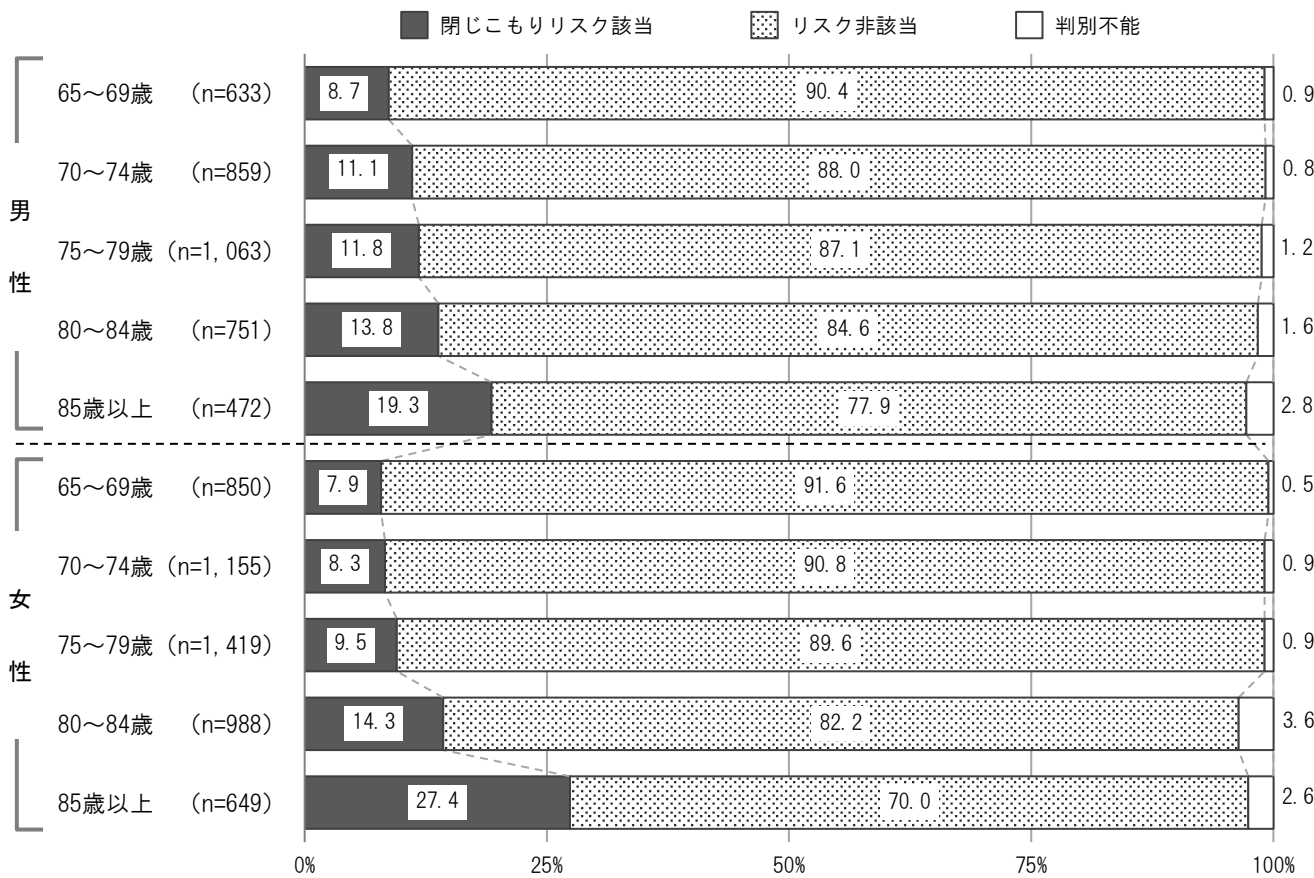
項目		転倒 リスク 該当	リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,839)		28.0	70.9	1.1
圏 域	南 部 (n=1,428)	28.6	70.1	1.4
	西 部 (n=1,477)	27.5	71.0	1.5
	中 部 (n=1,447)	28.0	70.8	1.2
	東 部 (n=1,863)	27.2	72.1	0.7
	北 部 (n=2,624)	28.9	70.1	1.0

■閉じこもりリスク高齢者の割合

「閉じこもりリスク該当」者について、前回調査から微減し12.3%となっています。



「閉じこもりリスク該当」者について、他の年代と比較して男女ともに「85歳以上」で多くなっています。



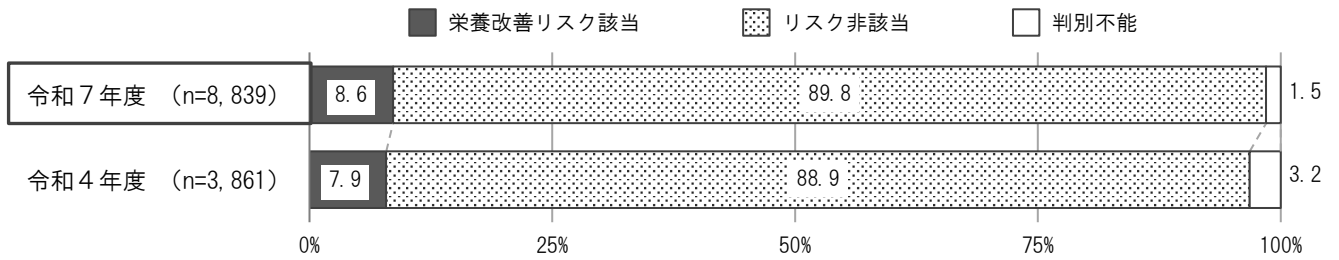
単位：%

項 目		閉じこもり リスク 該当	リスク 非 該当	判 別 不 能
全 体 (n=8,839)		12.3	86.3	1.5
圏 域	南 部 (n=1,428)	10.9	87.7	1.5
	西 部 (n=1,477)	9.9	88.5	1.7
	中 部 (n=1,447)	14.4	84.2	1.5
	東 部 (n=1,863)	11.4	87.4	1.2
	北 部 (n=2,624)	15.4	82.9	1.7

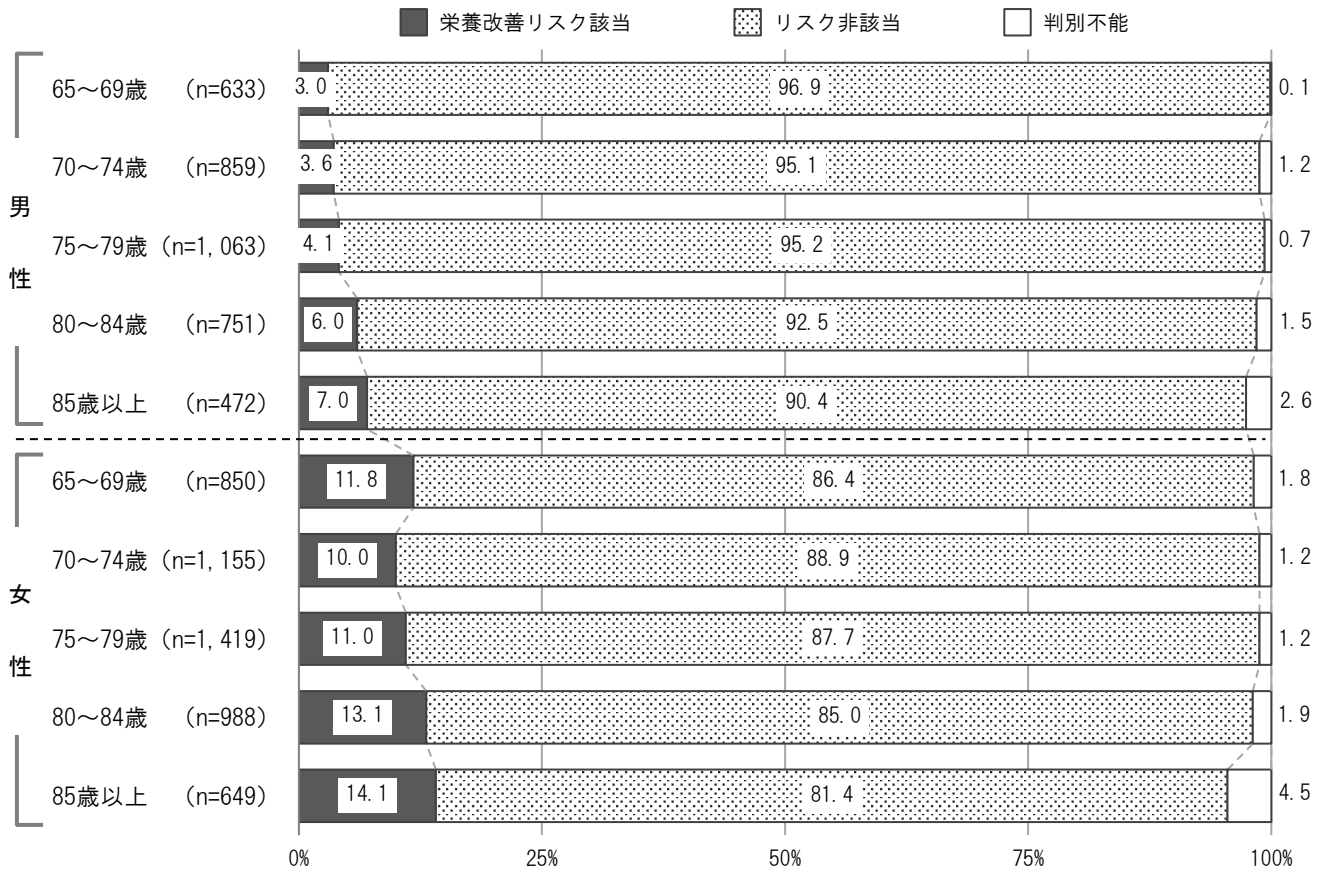
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■栄養改善リスク高齢者の割合

「栄養改善リスク該当」者について、前回調査からほとんど変化はなく8.6%となっています。



「栄養改善リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較すると女性の方が多くなっています。

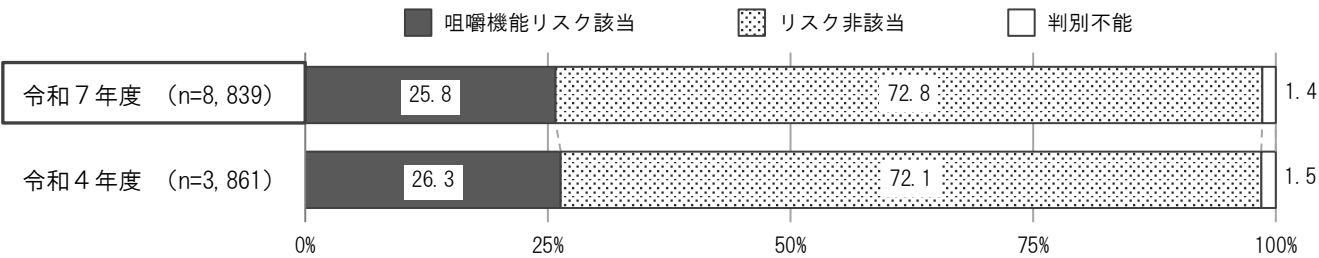


単位：％

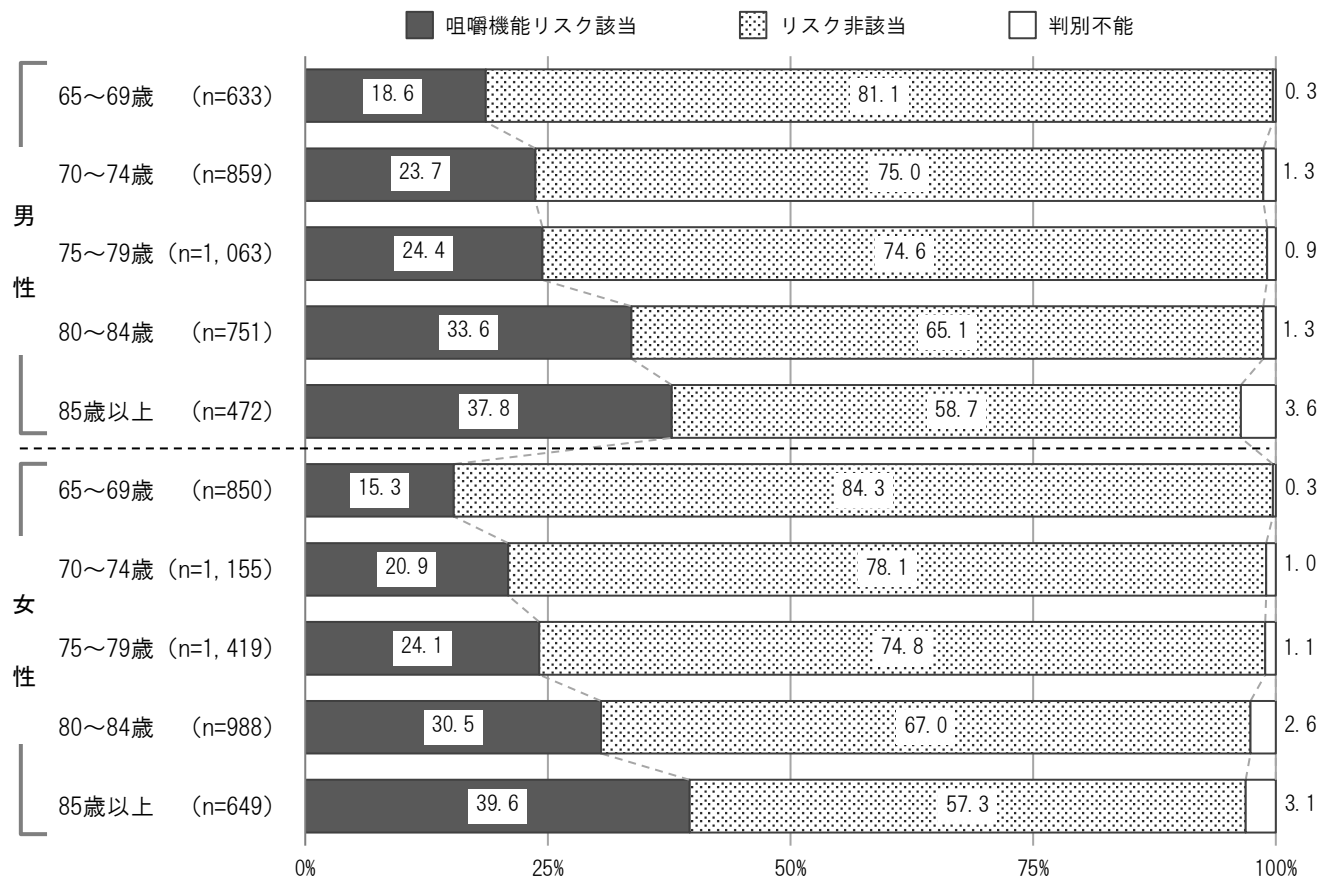
項 目		栄養改善 リスク 該当	リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,839)		8.6	89.8	1.5
圏 域	南 部 (n=1,428)	8.2	90.8	1.0
	西 部 (n=1,477)	8.5	89.9	1.5
	中 部 (n=1,447)	9.8	88.7	1.5
	東 部 (n=1,863)	9.0	89.4	1.5
	北 部 (n=2,624)	7.5	90.4	2.0

■咀嚼機能リスク高齢者の割合

「咀嚼機能リスク該当」者について、前回調査からほとんど変化はなく25.8%となっています。



「咀嚼機能リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。

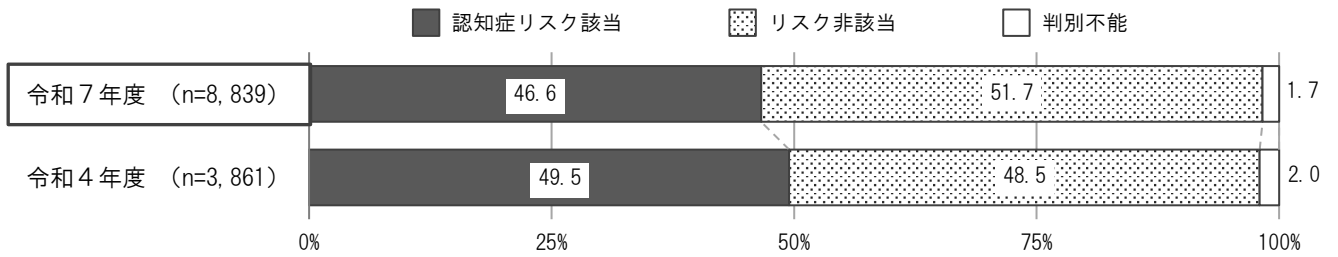


単位：%

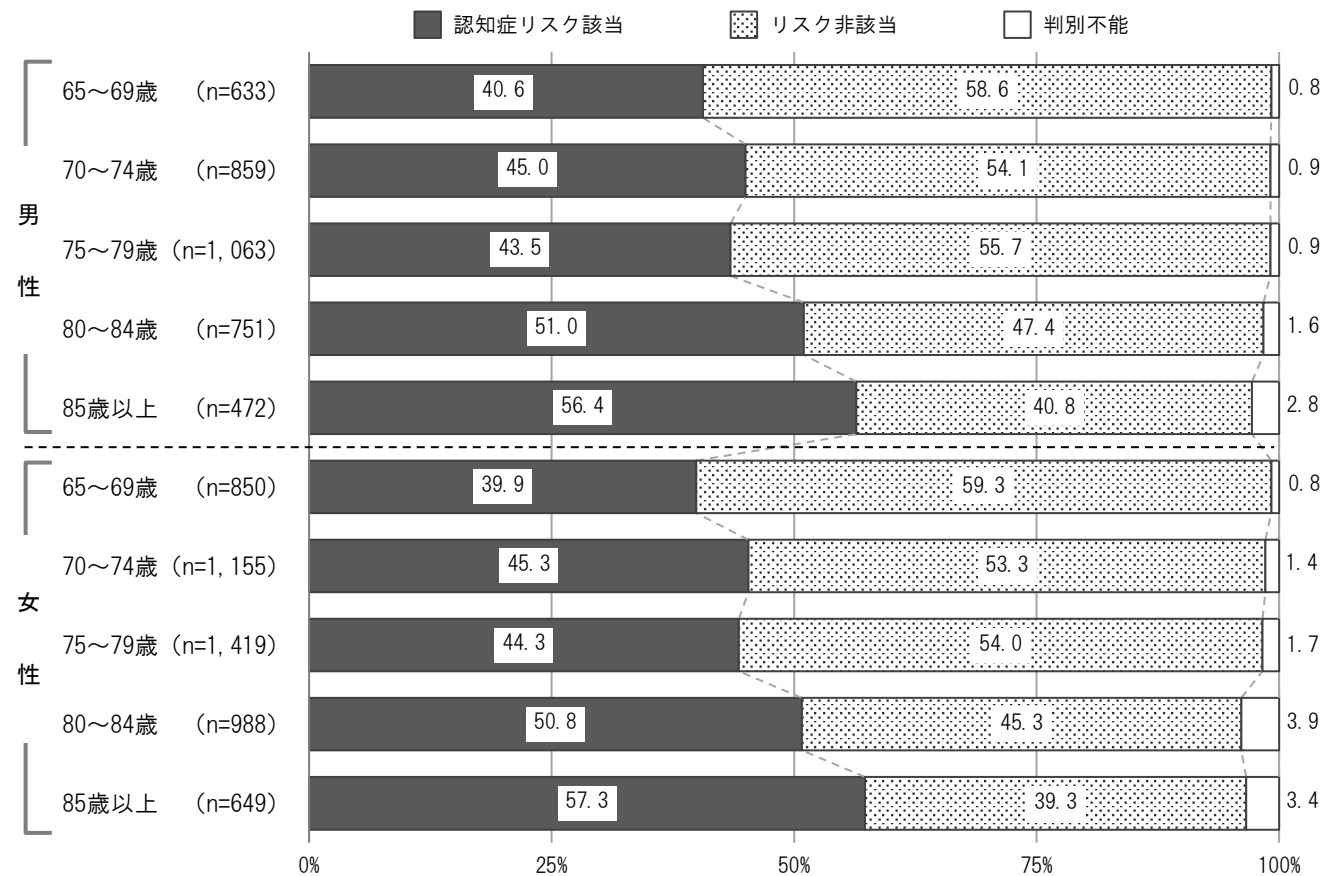
項目		咀嚼機能リスク該当	リスク非該当	判別不能
全体 (n=8,839)		25.8	72.8	1.4
圏域	南部 (n=1,428)	24.0	74.3	1.7
	西部 (n=1,477)	23.8	74.6	1.5
	中部 (n=1,447)	25.7	73.2	1.1
	東部 (n=1,863)	26.7	71.8	1.6
	北部 (n=2,624)	28.2	70.7	1.1

■認知症リスク高齢者の割合

「認知症リスク該当」者について、前回調査から微減し46.6%となっています。



「認知症リスク該当」者について、同じ年代の性別で比較してもほとんど差は見られていません。

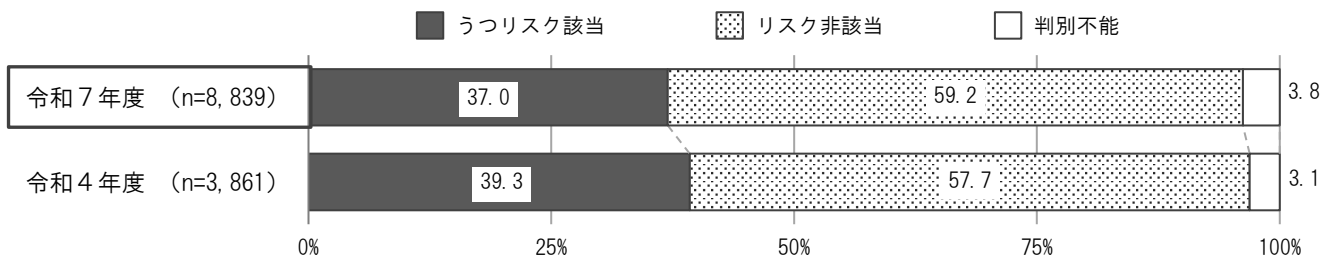


単位：%

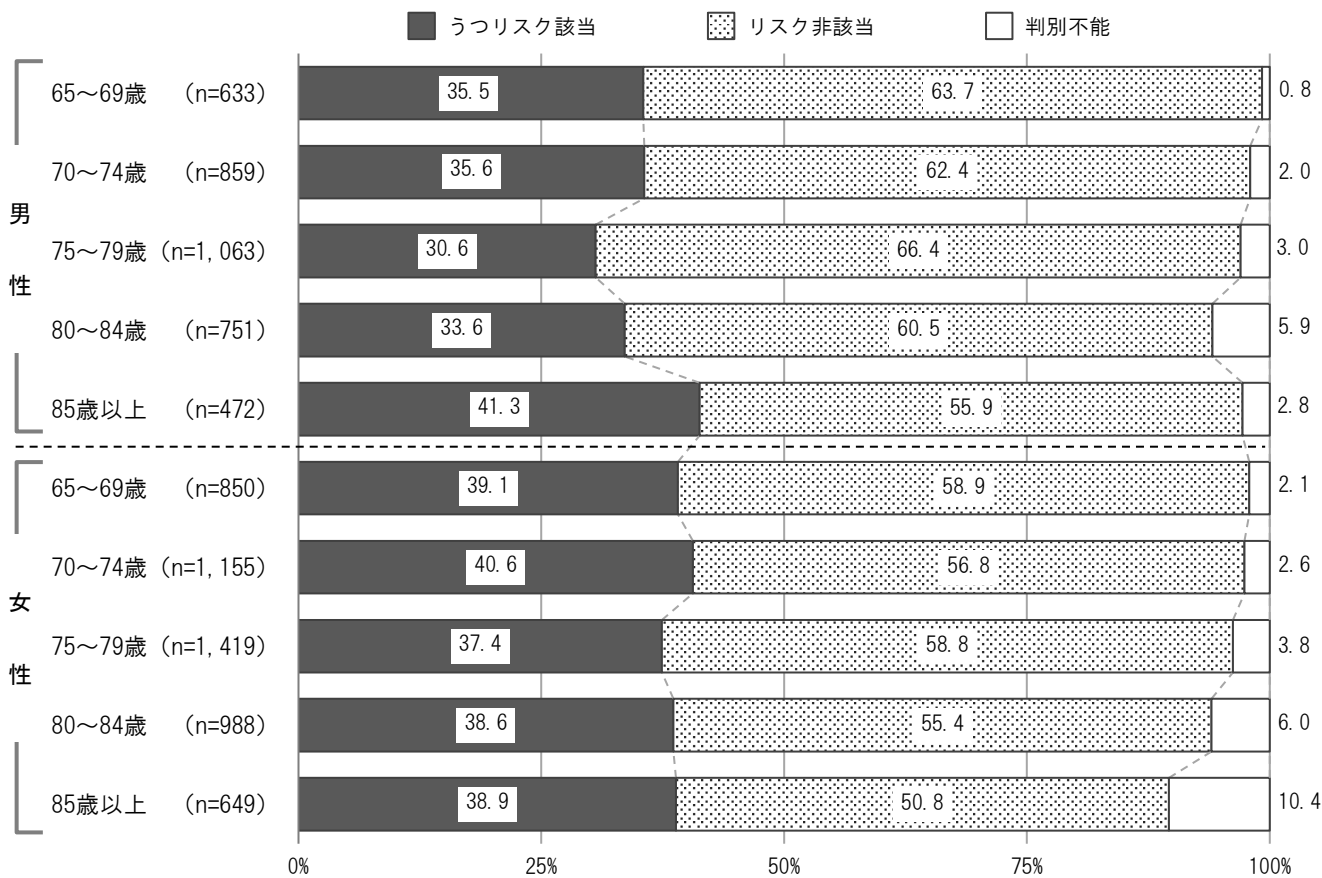
項 目		認知症 リスク 該当	認知症 リスク 非該当	判別 不能
全 体 (n=8,839)		46.6	51.7	1.7
圏 域	南 部 (n=1,428)	46.0	52.6	1.4
	西 部 (n=1,477)	44.8	53.4	1.9
	中 部 (n=1,447)	47.3	51.0	1.6
	東 部 (n=1,863)	46.6	51.5	1.9
	北 部 (n=2,624)	48.4	50.0	1.7

■うつリスク高齢者の割合

「うつリスク該当」者について、前回調査から微減し37.0%となっています。



他の年代と比較して「男性」では「85歳以上」で多くなっていますが、女性では他の年代と比較してもほとんど差は見られていません。



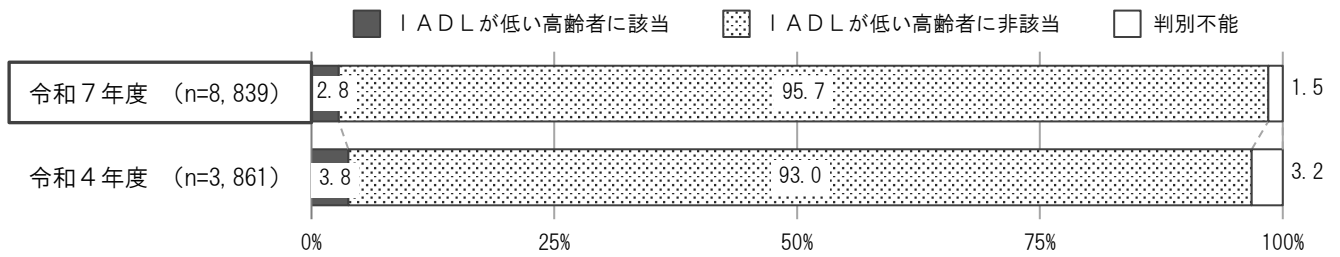
単位：％

項 目		うつ リスク 該当	リス ク非 該当	判 別 不 能
全 体 (n=8,839)		37.0	59.2	3.8
圏 域	南 部 (n=1,428)	37.1	60.6	2.3
	西 部 (n=1,477)	35.4	60.3	4.3
	中 部 (n=1,447)	38.5	57.1	4.4
	東 部 (n=1,863)	37.9	58.7	3.4
	北 部 (n=2,624)	36.1	59.4	4.6

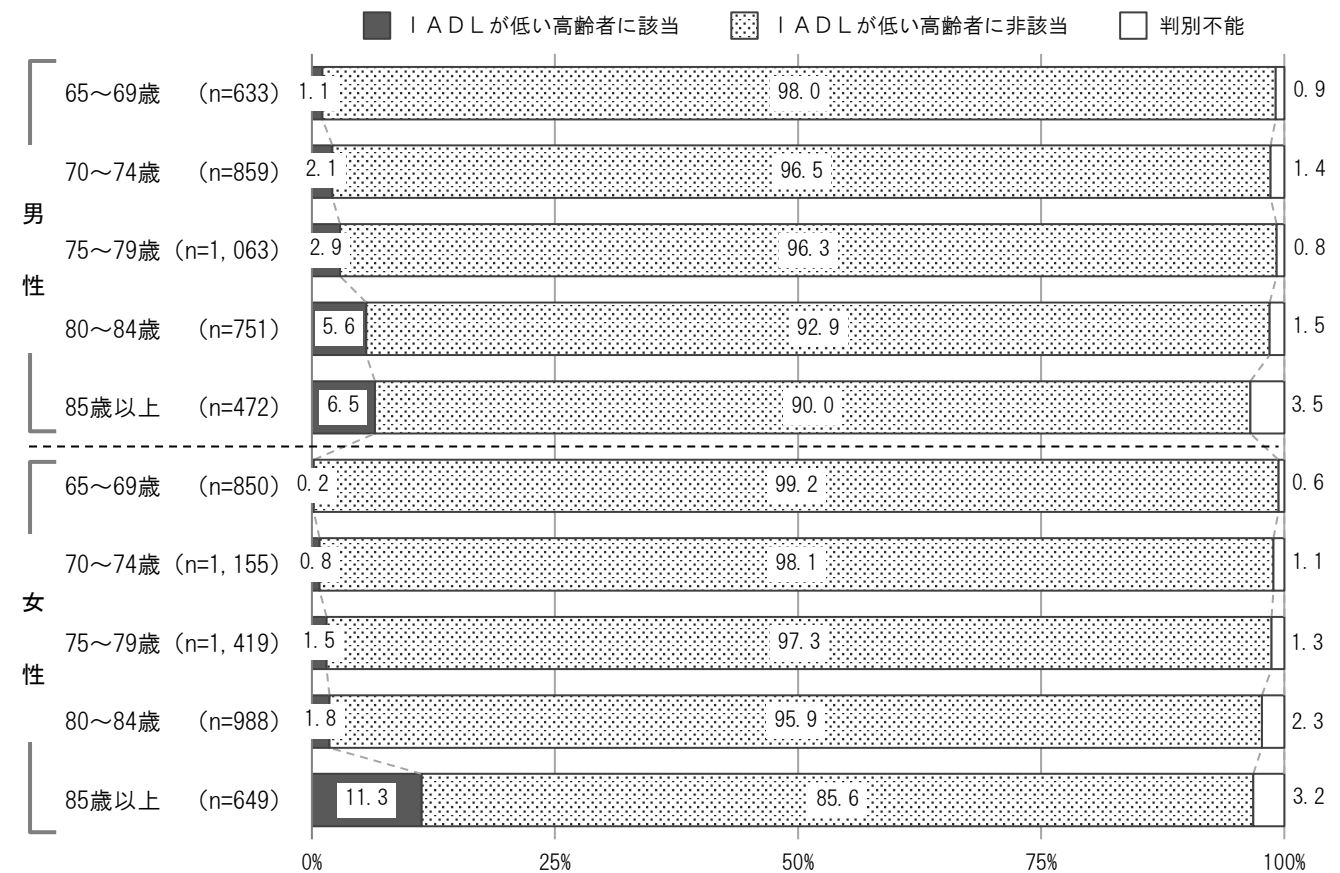
第4章 ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査

■ I A D Lが低い高齢者の割合

「I A D Lが低い高齢者に該当」について、前回調査から微減し2.8%となっています。



「I A D Lが低い高齢者に該当」について、他の性別・年代と比較して特に「85歳以上の女性」で多くなっています。



単位：%

項 目		I A D Lが低い 高齢者に該当	I A D Lが低い 高齢者に非該当	判別 不能
全 体 (n=8,839)		2.8	95.7	1.5
圏 域	南 部 (n=1,428)	2.5	96.2	1.3
	西 部 (n=1,477)	2.6	95.2	2.2
	中 部 (n=1,447)	2.7	96.5	0.8
	東 部 (n=1,863)	2.7	96.1	1.2
	北 部 (n=2,624)	3.5	94.6	1.9

第5章 若年調査

○ 調査の対象

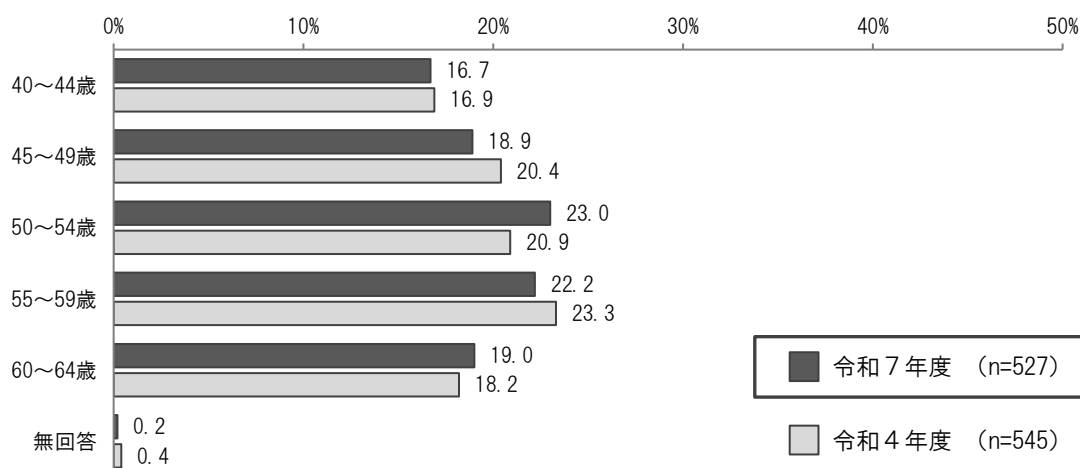
市内在住で、要介護認定を受けていない、40歳以上65歳未満の方

○ 配布・回収の状況

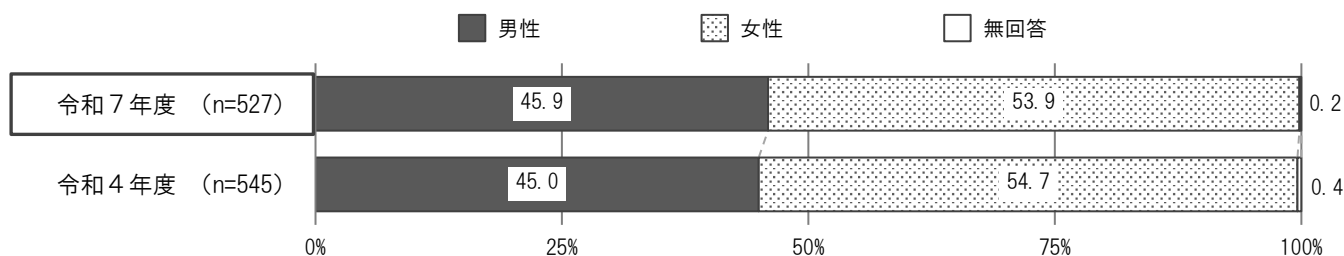
配布数： 1,000
有効回収数： 527
有効回収率： 52.7%

1. 回答者の基本属性

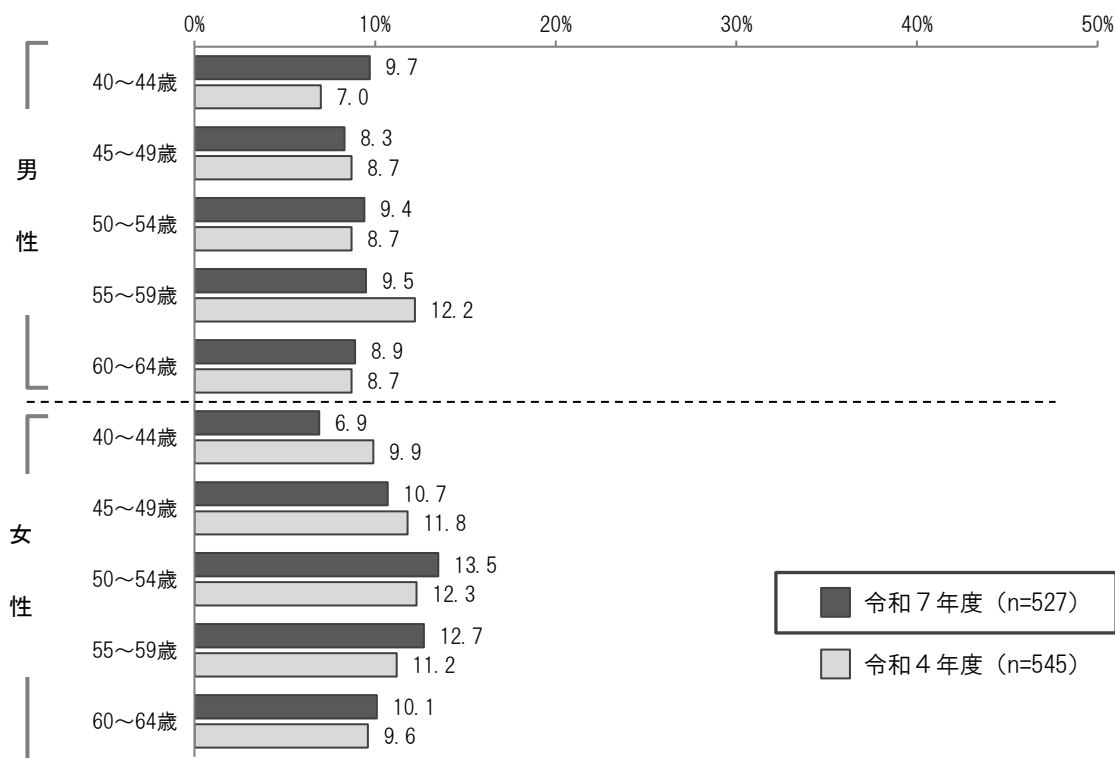
(1) 年齢



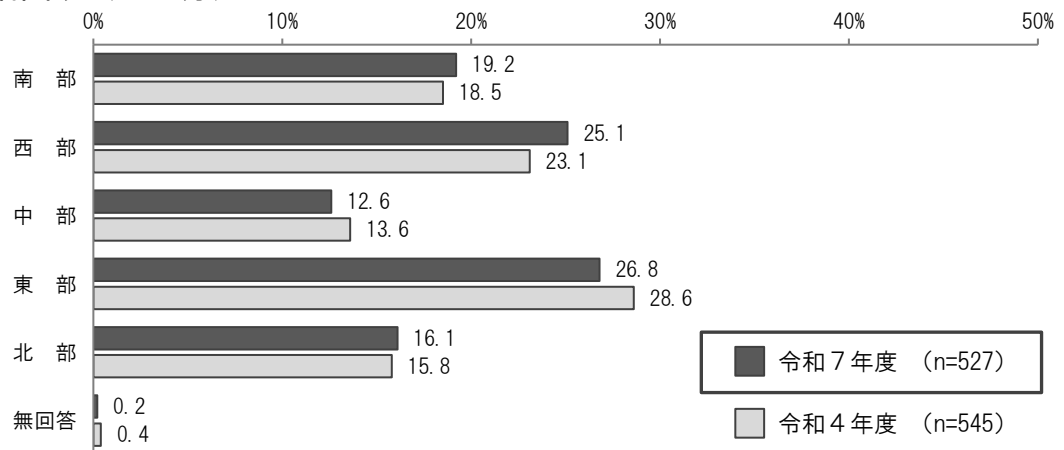
(2) 性別



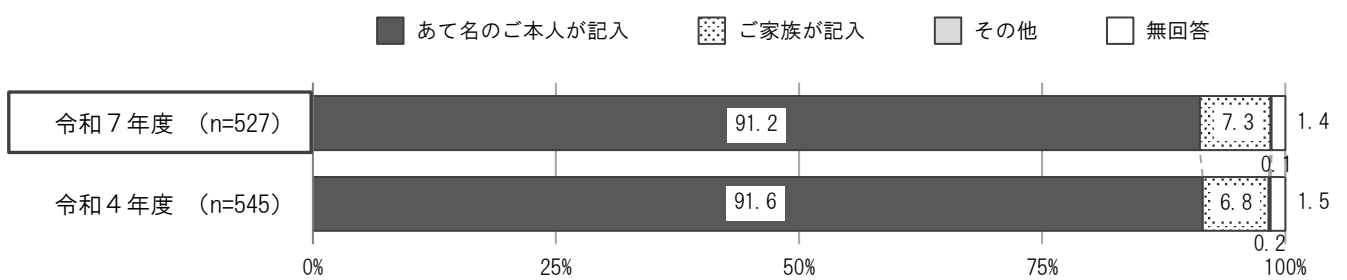
(3) 性別・年齢



(4) 日常生活圏域(5区分)



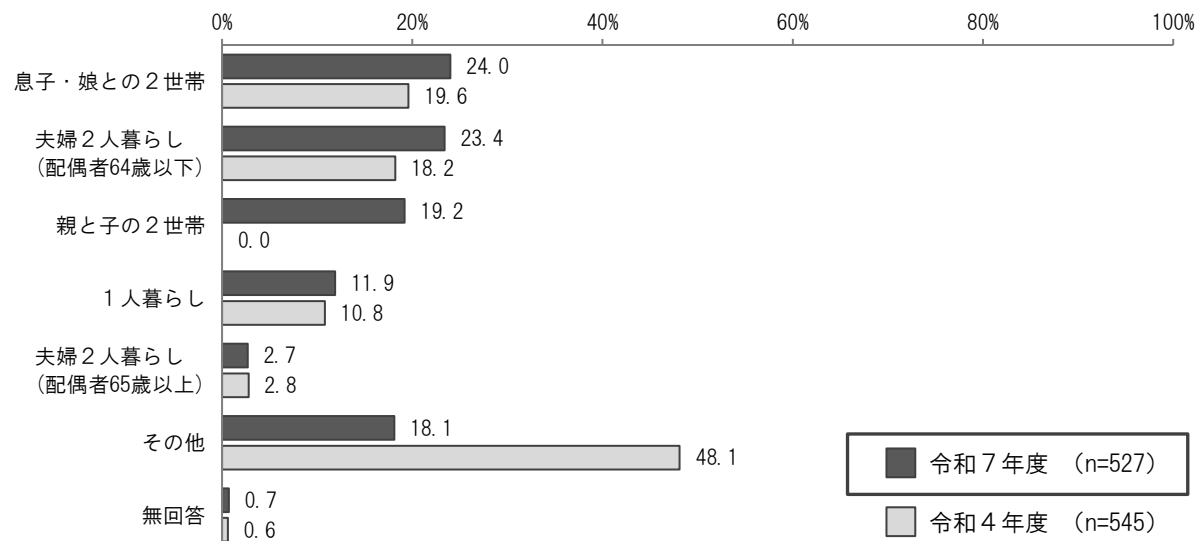
(5) 調査票の回答者



2. ご家族や生活状況について

問 1 家族構成を教えてください。（単一回答）

本調査については「40～64歳」を調査対象としているため、家族構成については、「息子・娘との2世帯」及び「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」が多くなっています。

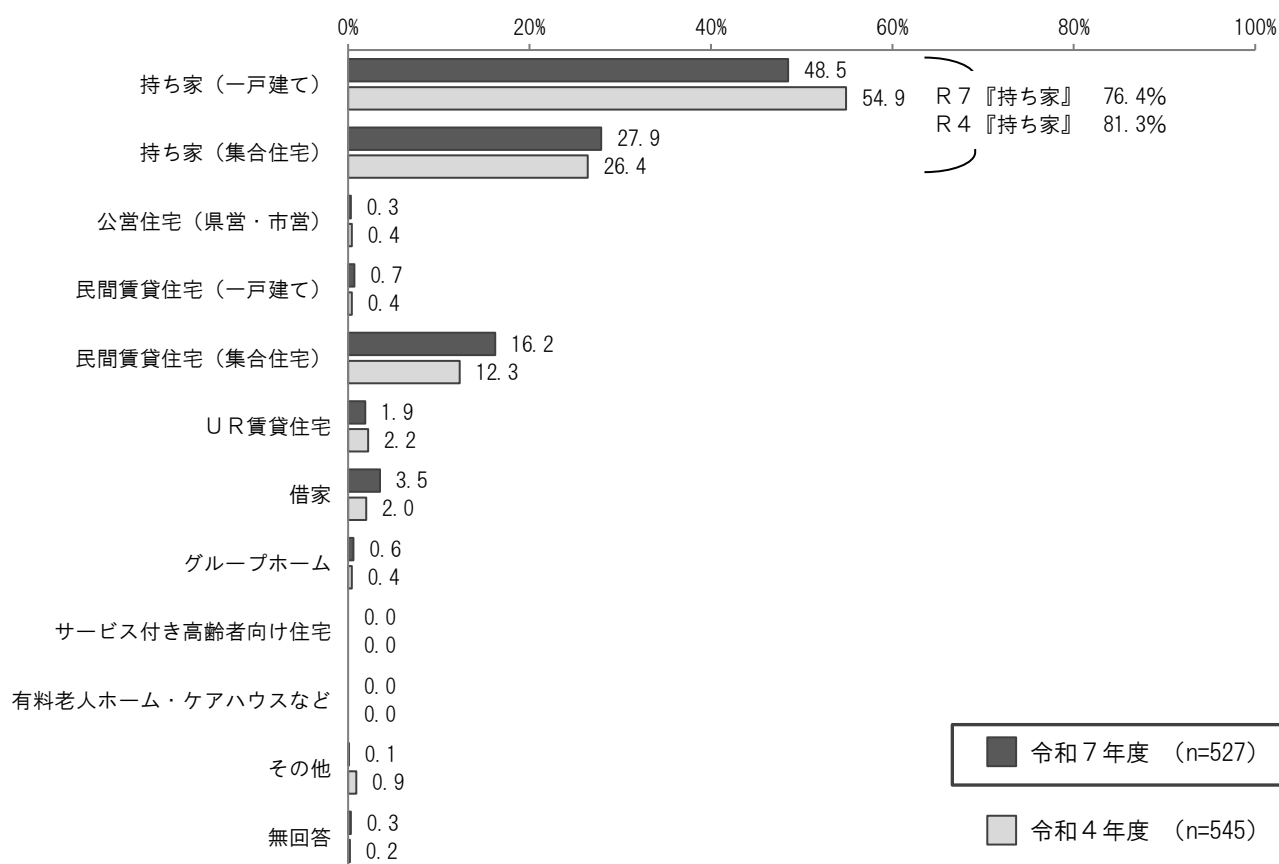


※「親と子の2世帯」は令和7年度調査から選択肢を追加

		単位：％						
項 目		息子・娘との2世帯	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	親と子の2世帯	1人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	その他	無回答
全 体 (n=527)		24.0	23.4	19.2	11.9	2.7	18.1	0.7
男 性	40～44歳 (n=48)	54.1	17.1	12.3	10.8	0.0	5.6	0.0
	45～49歳 (n=45)	23.2	22.2	28.5	6.2	0.0	19.8	0.0
	50～54歳 (n=49)	13.4	20.0	31.4	10.2	0.0	24.9	0.0
	55～59歳 (n=51)	19.3	33.9	17.3	12.7	0.0	16.7	0.0
	60～64歳 (n=51)	9.4	33.7	7.7	27.8	5.1	15.2	1.1
女 性	40～44歳 (n=42)	22.9	14.7	28.8	4.8	0.9	25.8	2.1
	45～49歳 (n=59)	27.0	9.0	22.8	15.1	0.0	26.1	0.0
	50～54歳 (n=68)	20.7	20.3	24.6	8.6	0.0	24.8	1.0
	55～59歳 (n=63)	26.0	34.0	16.2	6.8	2.1	14.1	0.8
	60～64歳 (n=50)	22.9	27.7	4.8	17.1	19.2	8.3	0.0

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（単一回答）

住居について、「持ち家（一戸建て）」が前回調査から減少しつつも48.5%と最も多く、次いで「持ち家（集合住宅）」が前回調査から微増し27.9%となっています。住居として『持ち家』（「持ち家（一戸建て）」「持ち家（集合住宅）」）は、前回調査から減少し76.4%となっています。



『持ち家』＝「持ち家（一戸建て）」＋「持ち家（集合住宅）」

第5章 若年調査

住居が『持ち家』について、他の年代と比較して男性では「60～64歳」、女性では「55～59歳」、「60～64歳」で多くなっています。

単位：％

項 目		持ち家（一戸建て）	持ち家（集合住宅）	公営住宅（県営・市営）	民間賃貸住宅（一戸建て）	民間賃貸住宅（集合住宅）	UR賃貸住宅	借家	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム・ケアハウスなど	その他	無回答	『持ち家』	『賃貸』	『介護施設』
全 体 （n=527）		48.5	27.9	0.3	0.7	16.2	1.9	3.5	0.6	0.0	0.0	0.1	0.3	76.4	22.6	0.6
男 性	40～44歳 （n=48）	42.7	21.1	0.0	0.0	22.6	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	63.8	36.2	0.0
	45～49歳 （n=45）	45.4	36.8	0.0	0.0	14.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	82.2	16.2	0.0
	50～54歳 （n=49）	48.0	34.3	0.0	0.0	11.3	1.1	1.6	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	82.3	14.0	3.7
	55～59歳 （n=51）	46.5	20.8	0.0	0.0	22.4	2.1	8.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.3	32.6	0.0
	60～64歳 （n=51）	58.6	28.5	0.0	0.0	9.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.1	12.9	0.0
女 性	40～44歳 （n=42）	33.1	34.4	0.0	5.1	22.3	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	67.5	32.6	0.0
	45～49歳 （n=59）	39.1	29.1	1.4	2.3	20.3	4.5	2.5	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	68.2	31.0	0.9
	50～54歳 （n=68）	54.6	24.2	1.0	0.0	16.5	0.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.8	21.2	0.0
	55～59歳 （n=63）	58.9	23.7	0.0	0.0	14.3	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	82.6	16.2	0.0
	60～64歳 （n=50）	49.7	32.5	0.0	0.9	10.5	3.3	1.9	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	82.2	16.6	1.2

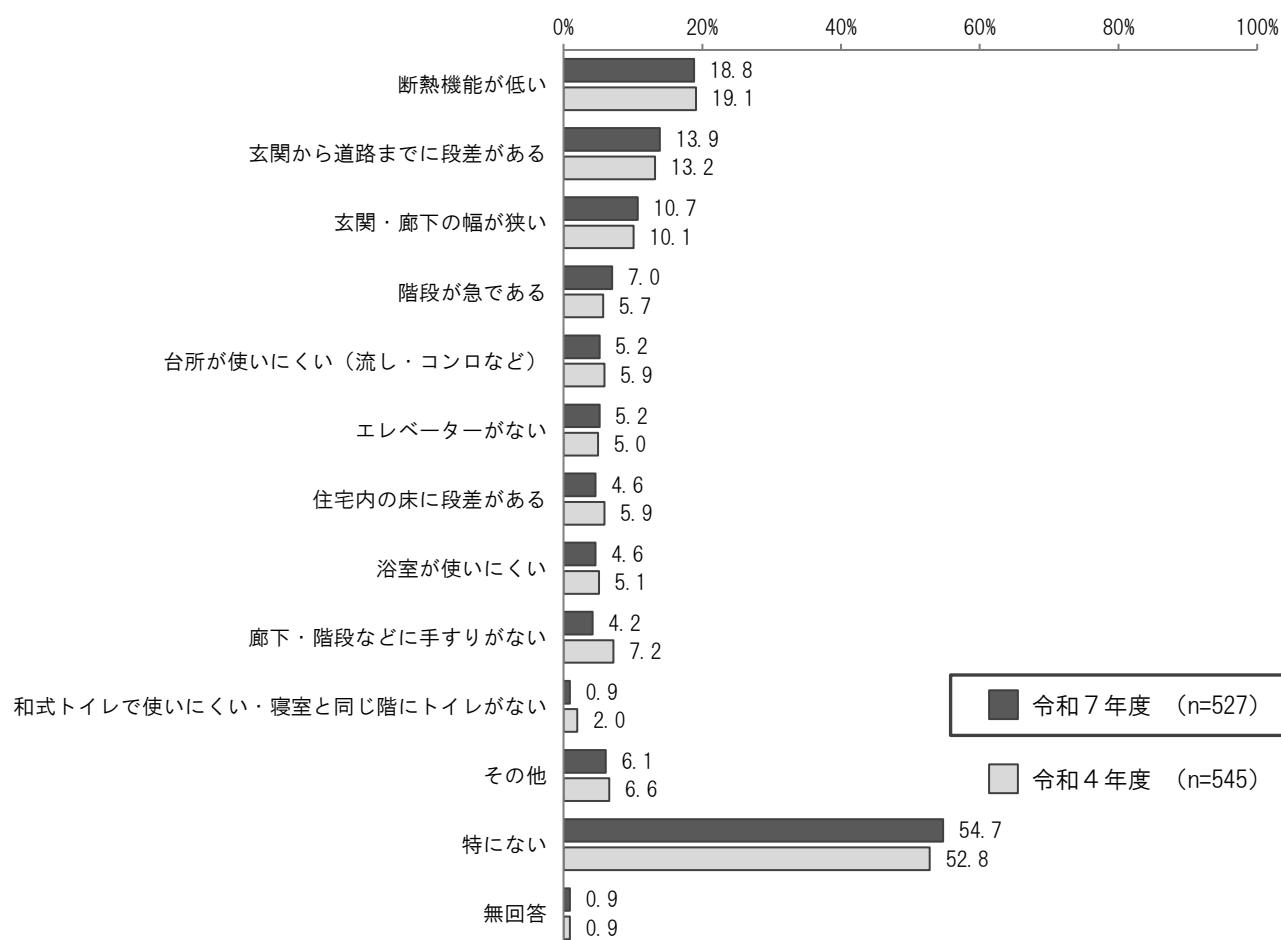
『持ち家』＝「持ち家（一戸建て）」＋「持ち家（集合住宅）」

『賃貸』＝「公営住宅（県営・市営）」＋「民間賃貸住宅（一戸建て）」＋「民間賃貸住宅（集合住宅）」＋「UR賃貸住宅」＋「借家」

『介護施設』＝「グループホーム」＋「サービス付き高齢者向け住宅」＋「有料老人ホーム・ケアハウスなど」

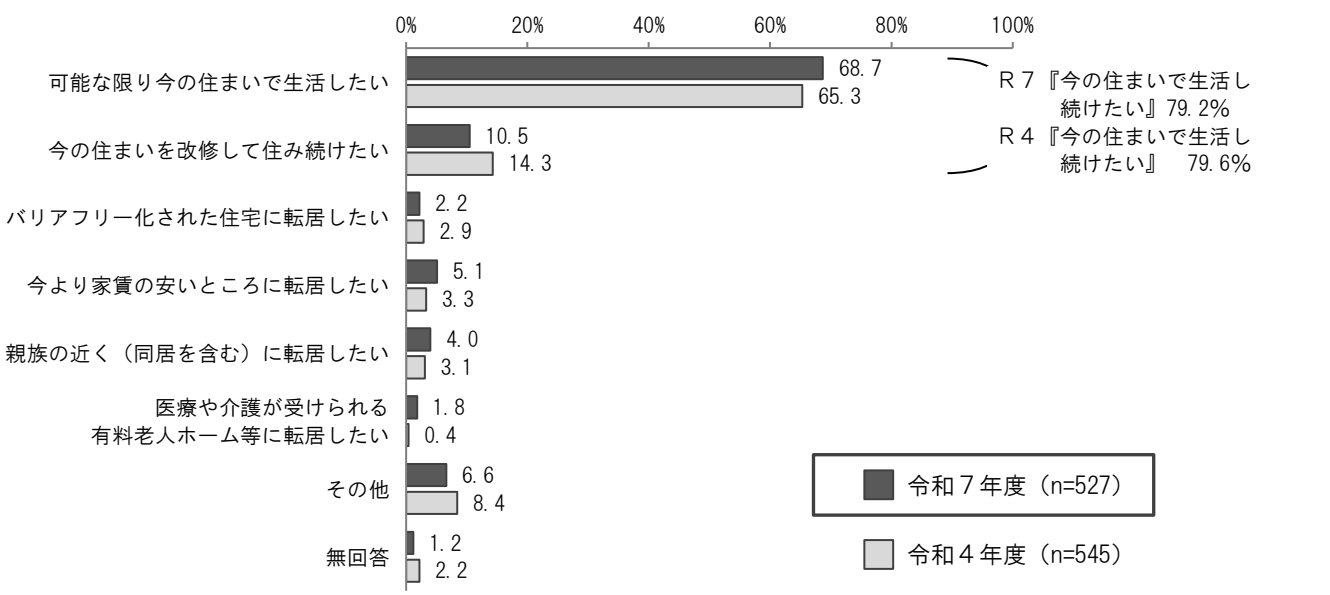
問3 あなたのお住まいの中で、不便なところがありますか。（3つまで複数回答）

住まいの中での不便なところについて、「特にない」が前回調査から微増し54.7%と最も多く、次いで「断熱機能が低い」が前回調査からほとんど変化はなく18.8%となっています。



問 4 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いますか。
(単一回答)

今後も現在の住まいで生活していきたいかについて、「可能な限り今の住まいで生活したい」が前回調査から増加し68.7%となっており、『今の住まいで生活し続けたい』（「可能な限り今の住まいで生活したい」「今の住まいを改修して住み続けたい」）が前回調査からほとんど変化はなく79.2%となっています。



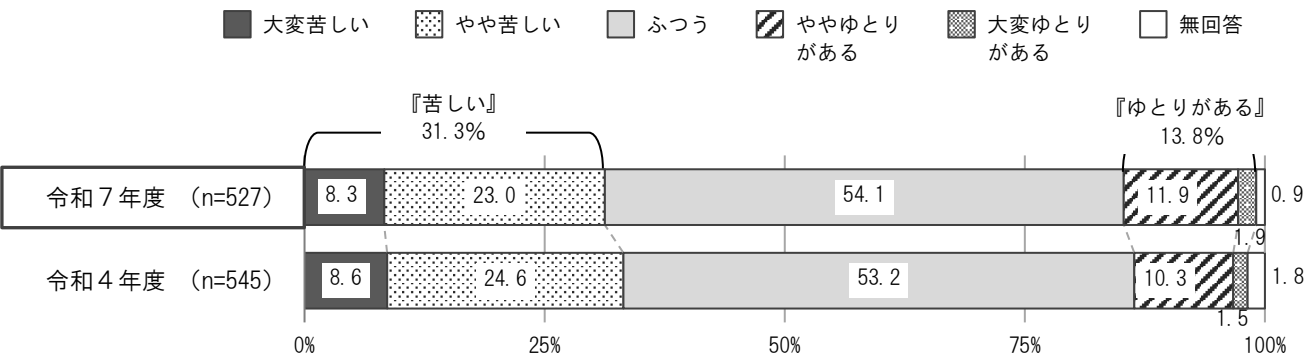
『今の住まいで生活し続けたい』＝「可能な限り今の住まいで生活したい」＋「今の住まいを改修して住み続けたい」

		単位：％							
項 目		可能な限り今の住まいで生活したい	今の住まいを改修して住み続けたい	バリアフリー化された住宅に転居したい	今より家賃の安いところに転居したい	親族の近く（同居を含む）に転居したい	医療や介護が受けられる 有料老人ホーム等に転居したい	その他	無回答
全 体 （n=527）		68.7	10.5	2.2	5.1	4.0	1.8	6.6	1.2
男 性	40～44歳 （n=48）	66.0	10.8	0.6	7.1	3.7	3.1	8.7	0.0
	45～49歳 （n=45）	74.8	11.2	0.0	0.0	0.7	4.0	9.3	0.0
	50～54歳 （n=49）	68.2	5.2	3.1	6.1	2.2	0.9	14.3	0.0
	55～59歳 （n=51）	64.8	7.8	5.8	4.1	8.3	0.0	9.1	0.0
	60～64歳 （n=51）	73.7	7.3	0.0	5.2	1.3	5.2	2.8	4.5
女 性	40～44歳 （n=42）	73.6	4.7	2.1	10.4	3.3	0.0	5.9	0.0
	45～49歳 （n=59）	68.5	9.9	0.6	8.3	1.1	3.4	4.8	3.5
	50～54歳 （n=68）	63.2	21.2	6.3	6.5	0.0	0.0	2.8	0.0
	55～59歳 （n=63）	70.2	6.4	0.8	4.0	12.2	1.6	3.4	1.5
	60～64歳 （n=50）	69.9	15.1	1.3	0.0	5.3	0.9	7.5	0.0

『今の住まいで生活し続けたい』＝「可能な限り今の住まいで生活したい」＋「今の住まいを改修して住み続けたい」

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（単一回答）

現在の暮らしについて、『苦しい』（「大変苦しい」「やや苦しい」）が前回調査から微減し31.3%となっています。



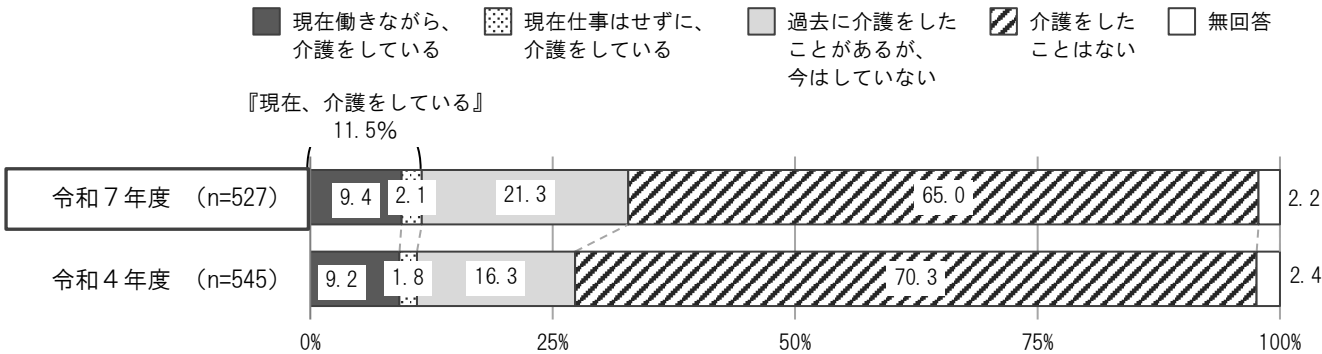
『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

		単位：％							
項 目		大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』	『ゆとりがある』
全 体 (n=527)		8.3	23.0	54.1	11.9	1.9	0.9	31.3	13.8
男 性	40～44歳 (n=48)	10.2	21.5	55.9	12.3	0.0	0.0	31.7	12.3
	45～49歳 (n=45)	2.9	20.6	56.6	19.2	0.7	0.0	23.5	19.9
	50～54歳 (n=49)	9.3	24.4	48.6	11.7	6.0	0.0	33.7	17.7
	55～59歳 (n=51)	14.2	19.3	54.6	11.9	0.0	0.0	33.5	11.9
	60～64歳 (n=51)	2.6	29.5	54.8	4.1	5.7	3.3	32.1	9.8
女 性	40～44歳 (n=42)	2.7	22.3	63.0	12.1	0.0	0.0	25.0	12.1
	45～49歳 (n=59)	16.9	30.3	40.3	11.5	0.0	1.1	47.2	11.5
	50～54歳 (n=68)	9.1	28.9	50.5	11.5	0.0	0.0	38.0	11.5
	55～59歳 (n=63)	7.5	16.2	58.4	12.1	4.3	1.5	23.7	16.4
	60～64歳 (n=50)	4.0	16.7	63.0	13.4	1.8	1.2	20.7	15.2

『苦しい』 = 「大変苦しい」 + 「やや苦しい」
『ゆとりがある』 = 「大変ゆとりがある」 + 「ややゆとりがある」

問6 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（単一回答）

家族または身近な人を「現在働きながら、介護をしている」人が前回調査からほとんど変化はなく9.4%となっており、「現在仕事はせずに、介護をしている」人も前回調査からほとんど変化はなく2.1%となっています。『現在、介護をしている』（「現在働きながら、介護をしている」「現在仕事はせずに、介護をしている」）人は11.5%となっています。



『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

『現在、介護をしている』人について、男性では「50～54歳」で17.4%、女性では「50～54歳」で18.5%、「55～59歳」で20.9%と多くなっています。

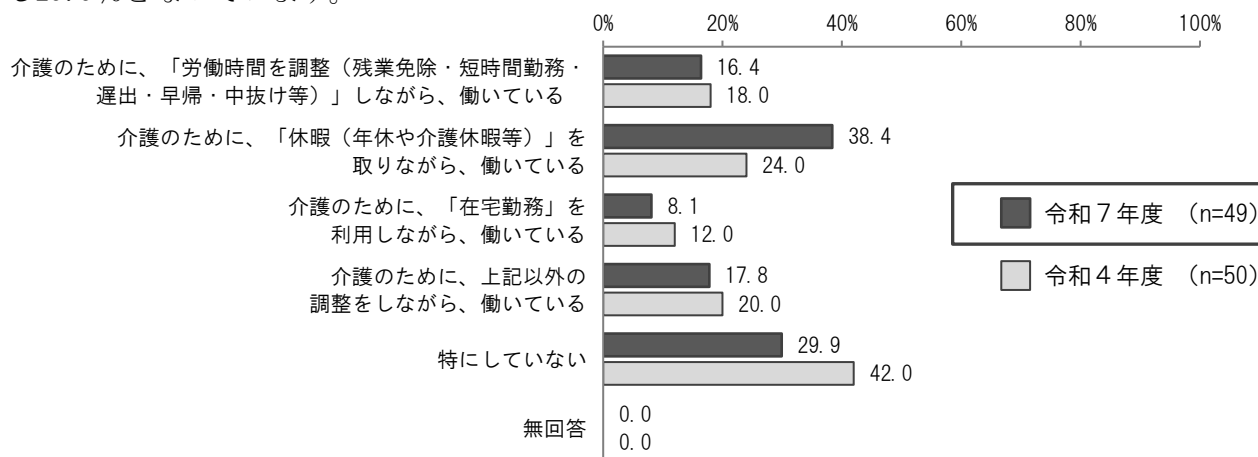
		単位：％					
項 目		現在働きながら、介護をしている	現在仕事はせずに、介護をしている	過去に介護をしたことがあるが、今はしていない	介護をしたことはない	無回答	『現在、介護をしている』
全 体 (n=527)		9.4	2.1	21.3	65.0	2.2	11.5
男 性	40～44歳 (n=48)	6.6	0.0	6.8	84.0	2.7	6.6
	45～49歳 (n=45)	1.4	0.0	5.3	93.2	0.0	1.4
	50～54歳 (n=49)	17.4	0.0	15.9	66.7	0.0	17.4
	55～59歳 (n=51)	5.9	3.1	27.9	61.8	1.2	9.0
	60～64歳 (n=51)	3.1	5.5	38.3	47.4	5.6	8.6
女 性	40～44歳 (n=42)	3.0	0.0	17.2	79.9	0.0	3.0
	45～49歳 (n=59)	5.6	2.3	12.5	79.7	0.0	7.9
	50～54歳 (n=68)	17.6	0.9	16.7	63.8	1.1	18.5
	55～59歳 (n=63)	15.9	5.0	25.3	50.0	3.8	20.9
	60～64歳 (n=50)	9.5	3.5	45.7	36.5	4.7	13.0

『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（複数回答）

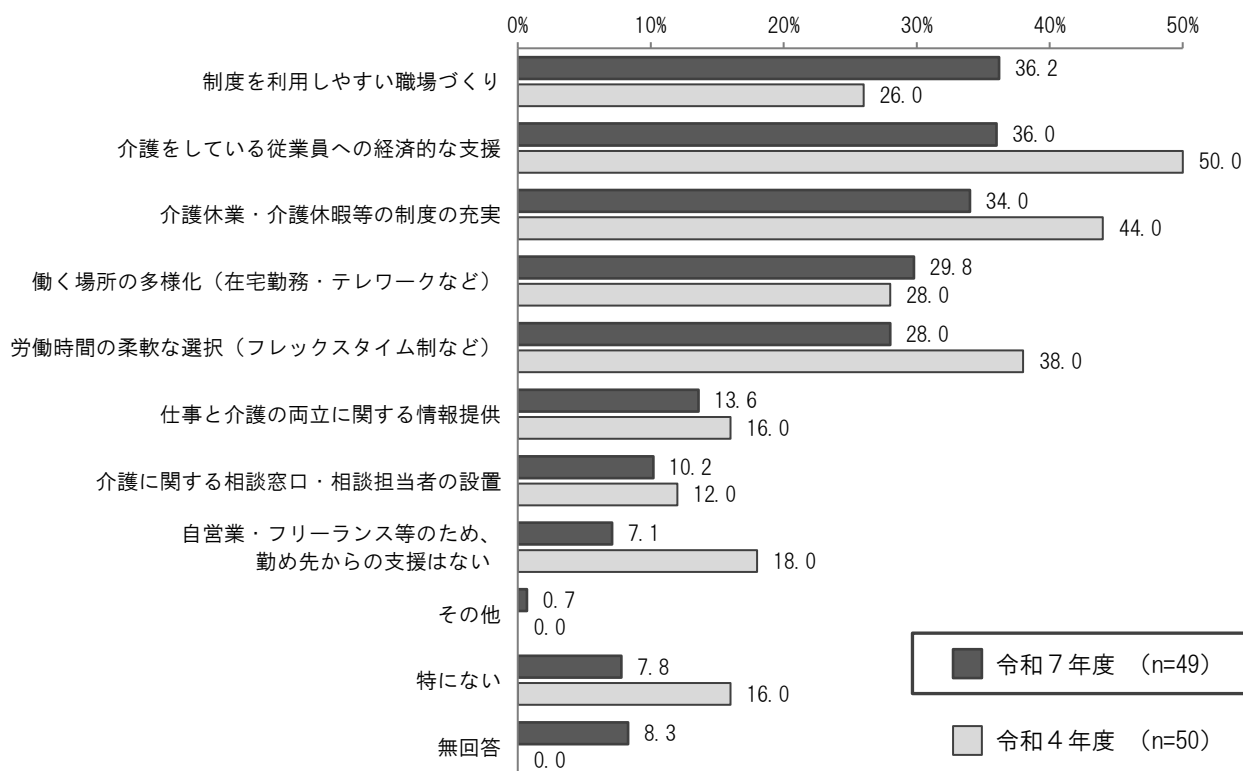
現在働きながら、介護をしている方が、介護をするにあたって何らかの働き方の調整を行っているかについて、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が前回調査から大幅に増加し38.4%と最も多くなる一方、「特にしていない」が前回調査から大幅に減少し29.9%となっています。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（複数回答）

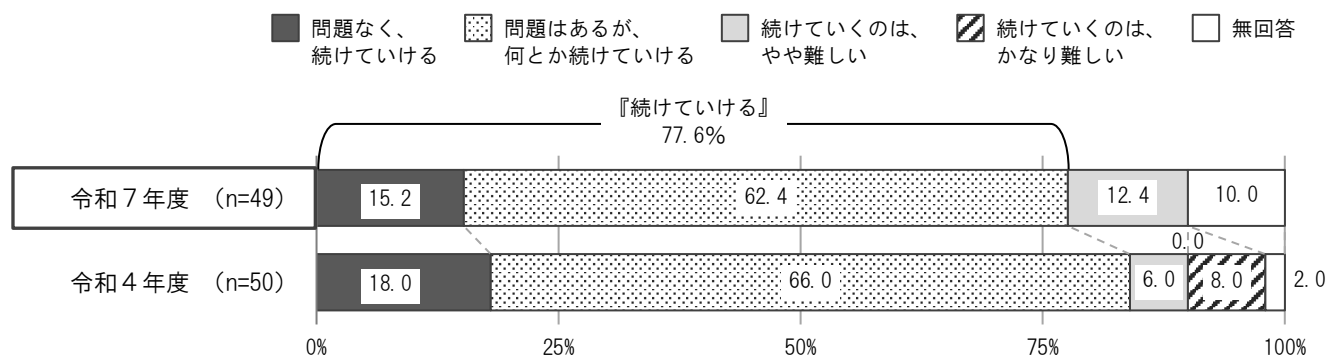
現在働きながら、介護をしている方が、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるかについて、「制度を利用しやすい職場づくり」が前回調査から大幅に増加し36.2%と最も多く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が前回調査から大幅に減少し36.0%となっています。



「現在働きながら、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（単一回答）

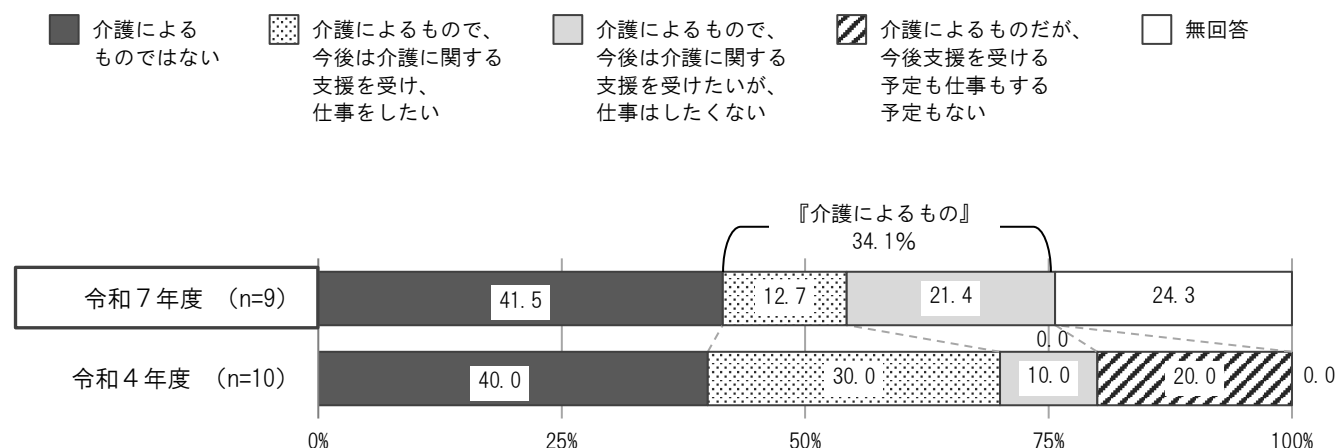
現在働きながら、介護をしている方が、今後も働きながら介護を続けていけそうかについて、「問題なく、続けていける」が前回調査から微減し15.2%となっており、『続けていける』（「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」）も前回調査から減少し77.6%となっています。



「現在仕事はせずに、介護をしている」と答えた方におうかがいします。

問6-4 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向について教えてください。（単一回答）

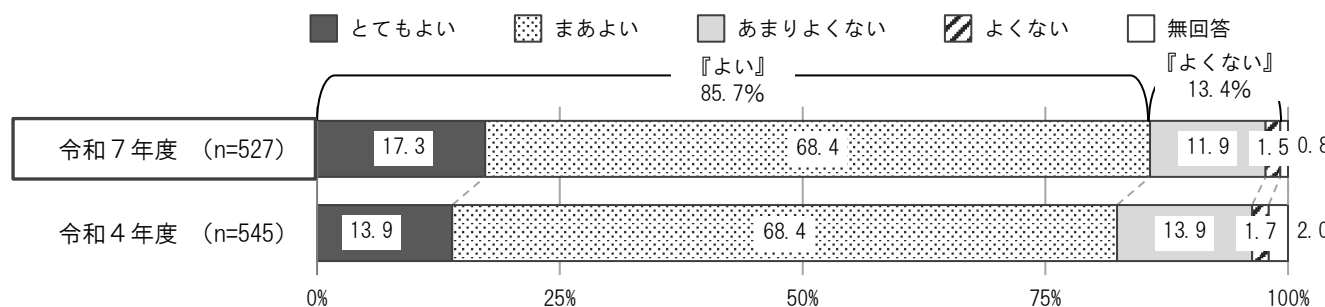
現在仕事はせずに、介護をしている方が、現在仕事をしていない理由が「ご家族等の介護をするため」であるかについて、「介護によるものではない」が前回調査から微増し41.5%と最も多くなる一方、『介護によるもの』が前回調査から大幅に減少し34.1%となっています。



3. 健康や介護予防について

問7 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（単一回答）

現在の健康状態について、『よい』（「とてもよい」「まあよい」）が前回調査から増加し85.7%となっています。



『よい』＝「とてもよい」＋「まあよい」
『よくない』＝「よくない」＋「あまりよくない」

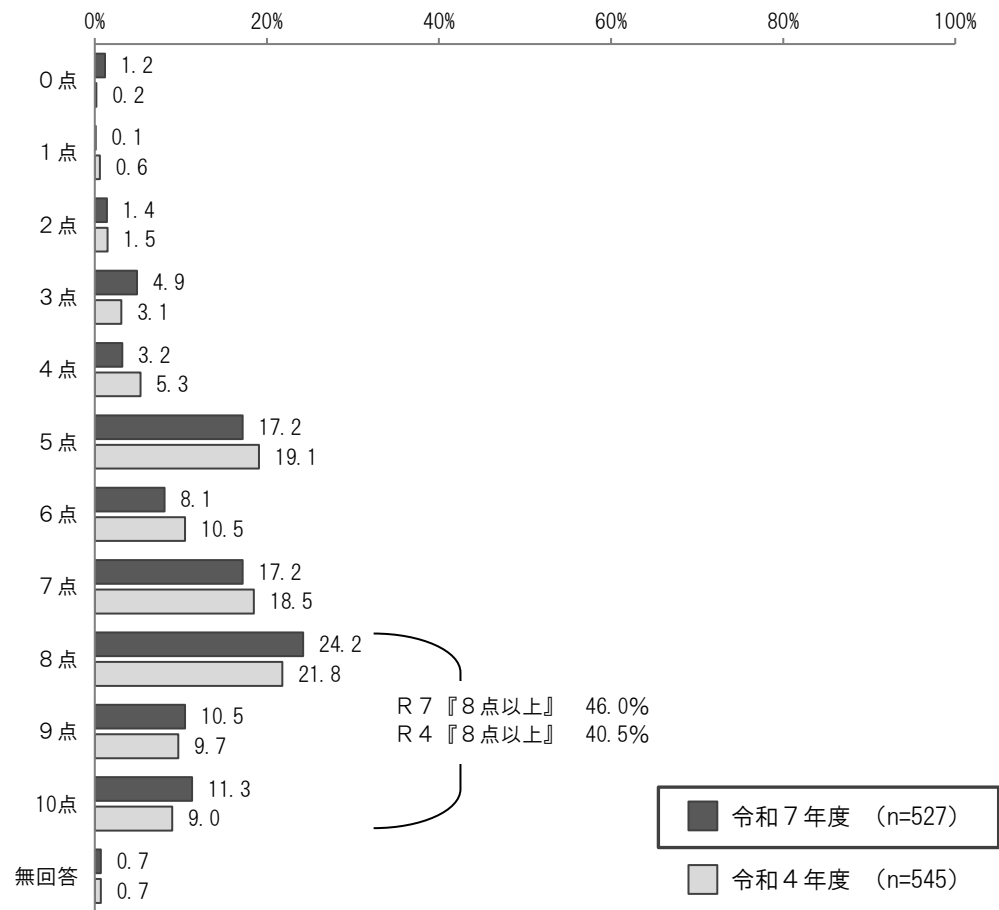
		単位：％						
項 目		とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
全 体 (n=527)		17.3	68.4	11.9	1.5	0.8	85.7	13.4
男 性	40～44歳 (n=48)	17.2	69.9	11.0	1.9	0.0	87.1	12.9
	45～49歳 (n=45)	17.5	74.7	7.8	0.0	0.0	92.2	7.8
	50～54歳 (n=49)	11.8	73.2	13.9	1.1	0.0	85.0	15.0
	55～59歳 (n=51)	12.3	78.6	7.0	2.1	0.0	90.9	9.1
	60～64歳 (n=51)	9.2	57.5	27.4	1.1	4.8	66.7	28.5
女 性	40～44歳 (n=42)	22.9	63.7	11.8	1.5	0.0	86.6	13.3
	45～49歳 (n=59)	28.9	63.3	4.5	3.3	0.0	92.2	7.8
	50～54歳 (n=68)	10.2	74.1	15.7	0.0	0.0	84.3	15.7
	55～59歳 (n=63)	18.6	66.5	9.6	3.8	1.5	85.1	13.4
	60～64歳 (n=50)	26.5	62.2	11.3	0.0	0.0	88.7	11.3

『よい』＝「とてもよい」＋「まあよい」
『よくない』＝「よくない」＋「あまりよくない」

問8 あなたは、現在どの程度幸せですか。
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

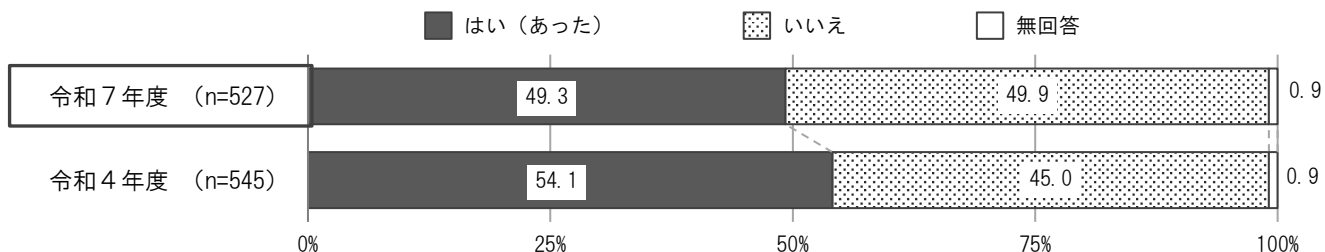
現在どの程度幸せかについて、「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点とした際、「10点」が前回調査から微増し11.3%となっており、『8点以上』も前回調査から増加し46.0%となっています。

第5章
若年調査

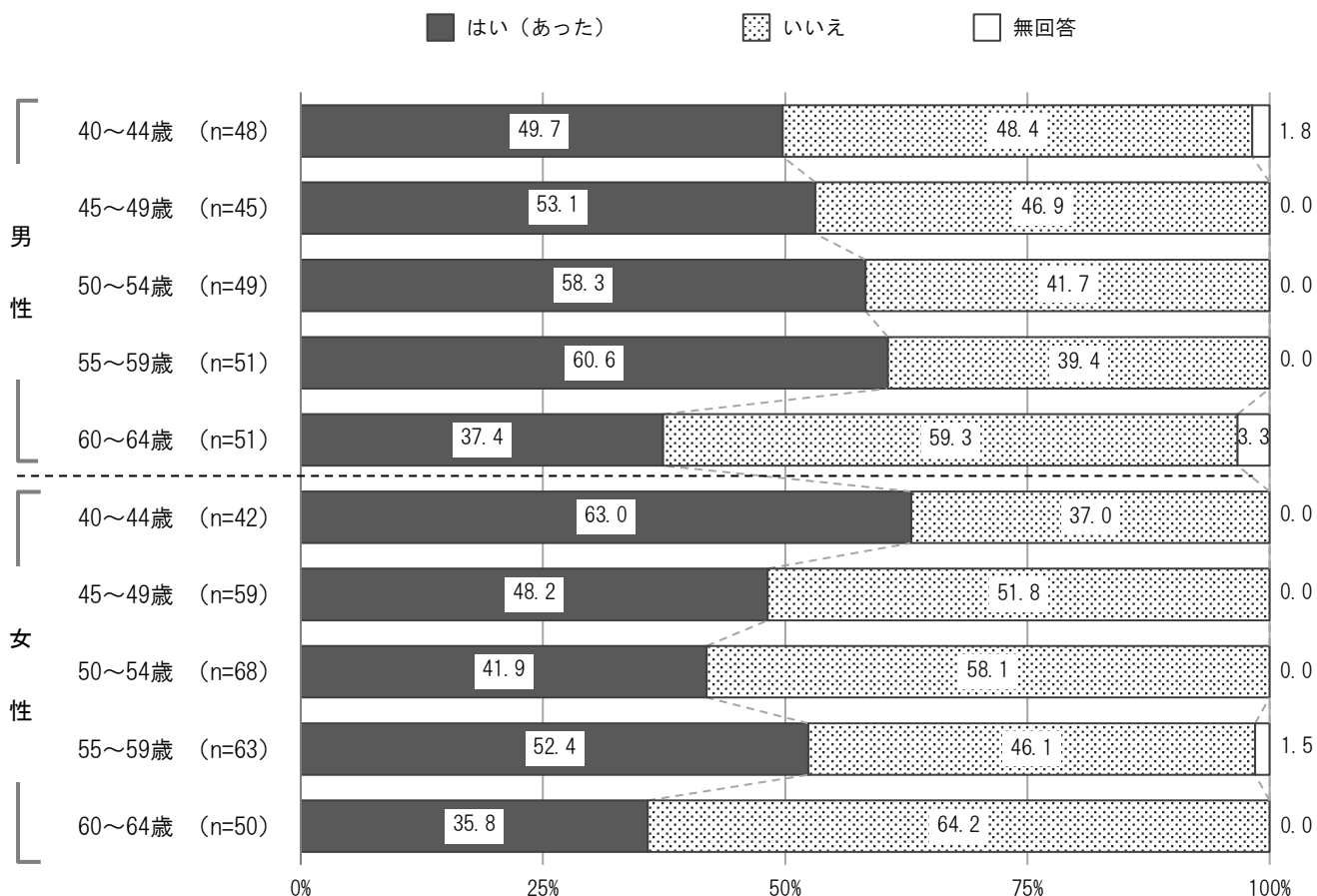


問9 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（単一回答）

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい（あった）」が前回調査から減少し49.3%となっています。

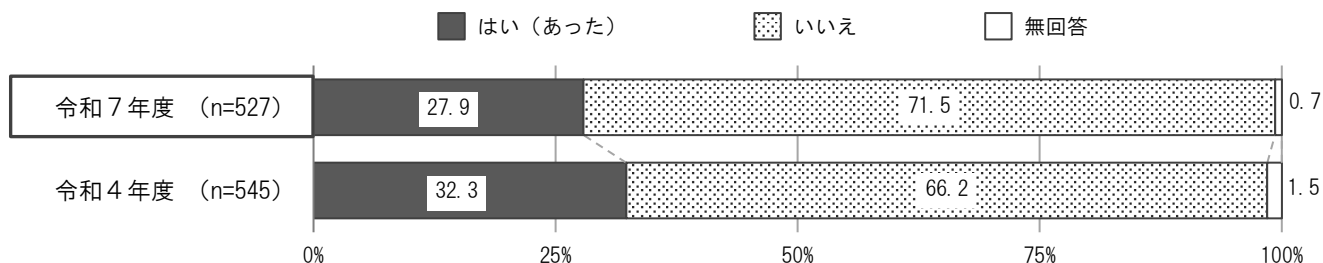


この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることが「あった」について、他の年代と比較して男女ともに「60～64歳」で少なくなっています。

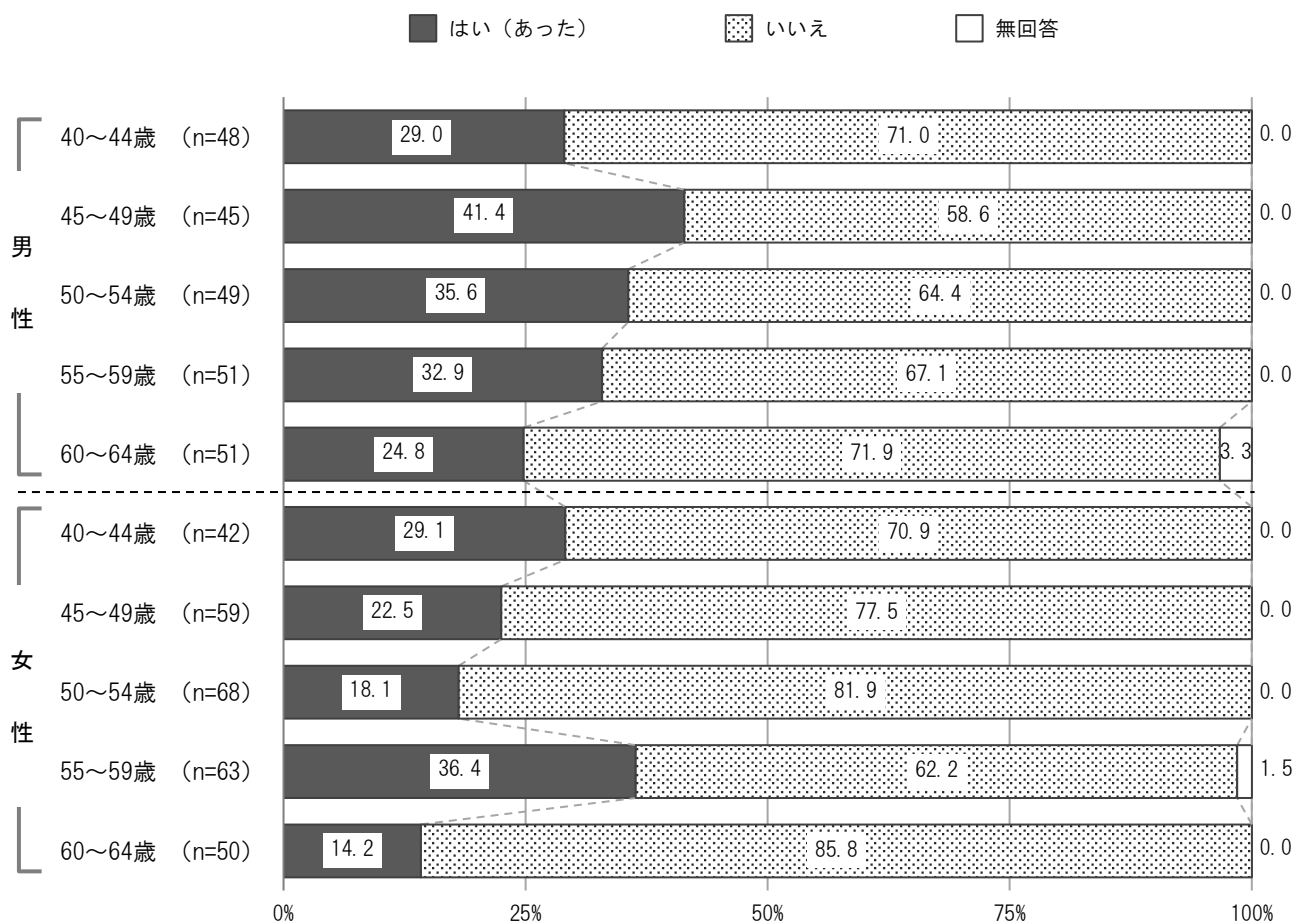


問10 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（単一回答）

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい（あった）」が前回調査から減少し27.9%となっています。

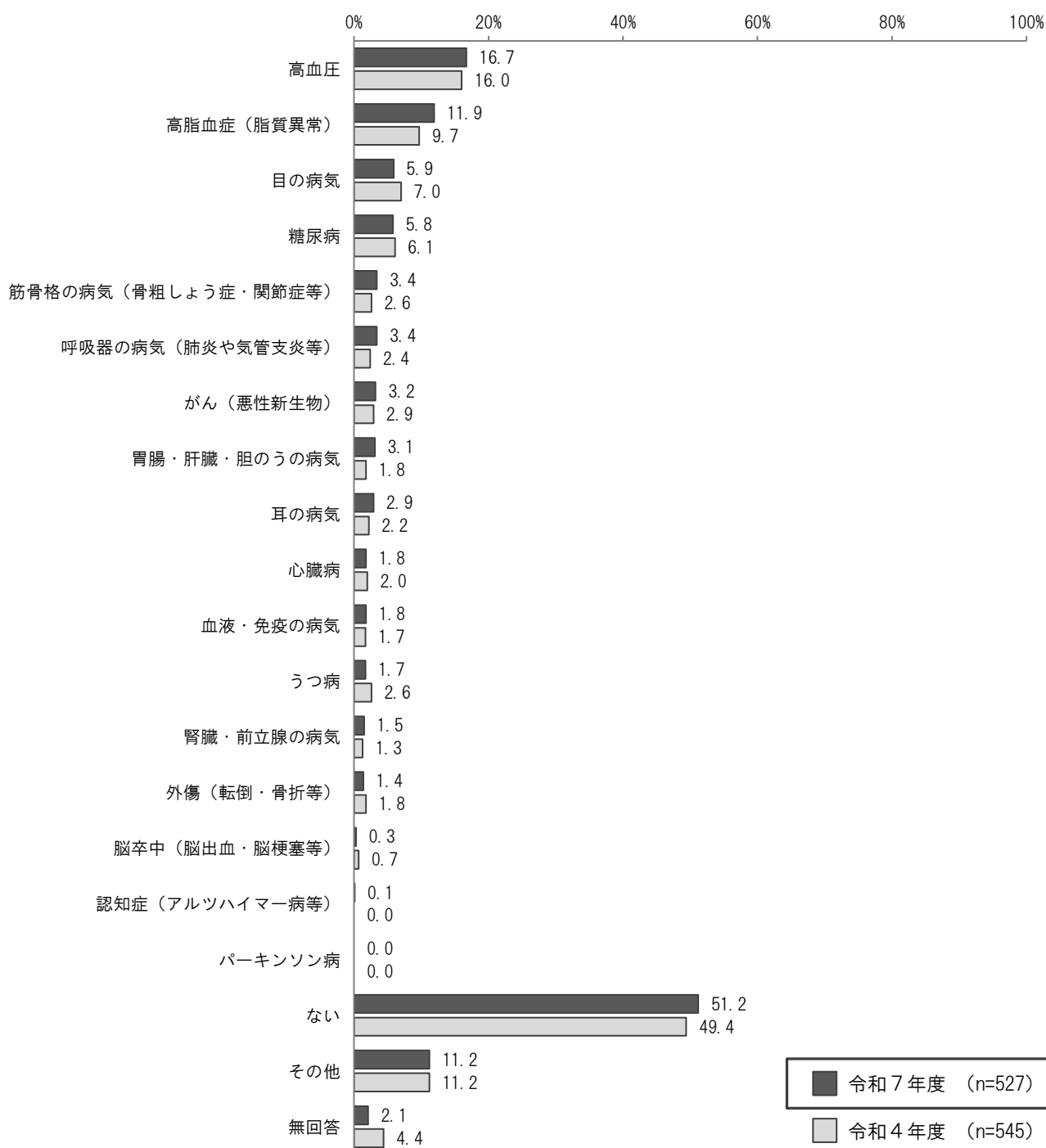


この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよく「あった」について、他の年代と比較して男性では「45～49歳」、女性では「55～59歳」で多くなっています。



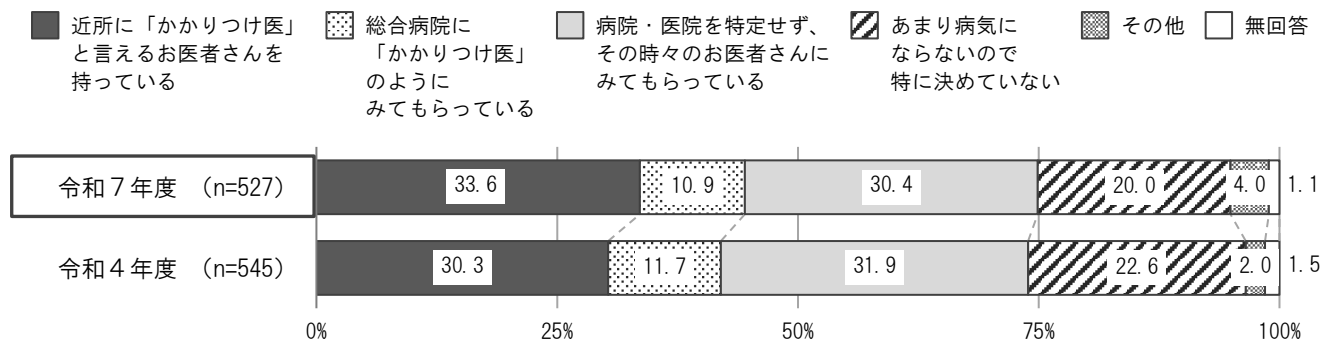
問11 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（複数回答）

現在治療中、または後遺症のある病気について、「ない」が前回調査から微増し51.2%となっており、「高血圧」が前回調査からほとんど変化はなく16.7%となっています。



問12 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。 (単一回答)

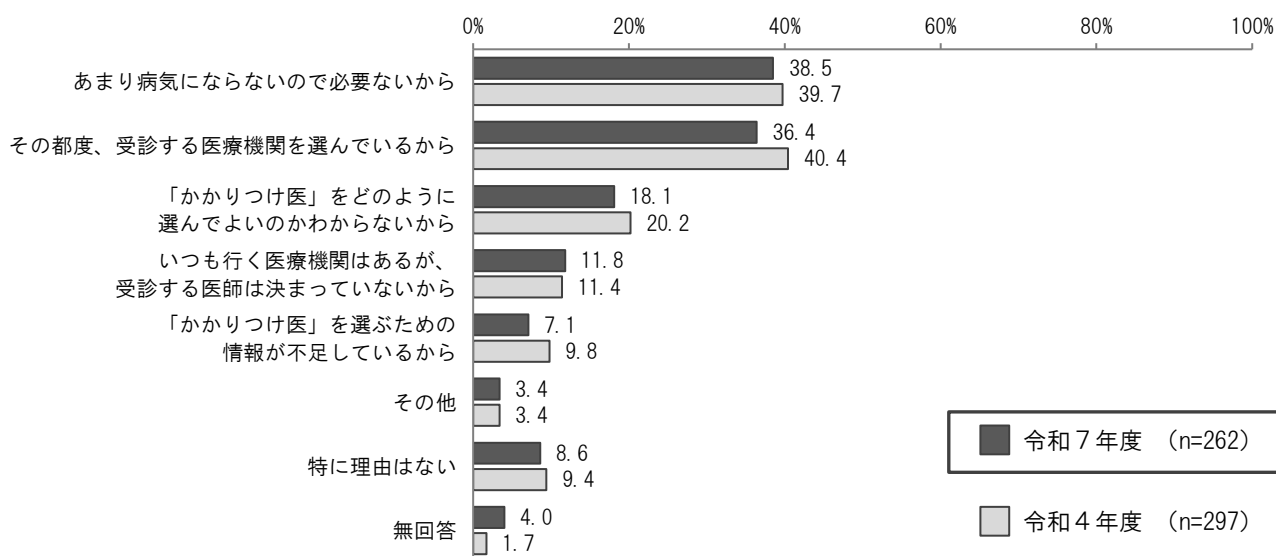
健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて、「近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている」が前回調査から増加し33.6%となっています。



「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」または「あまり病気にならないので、特に決めていない」と答えた方におうかがいします。

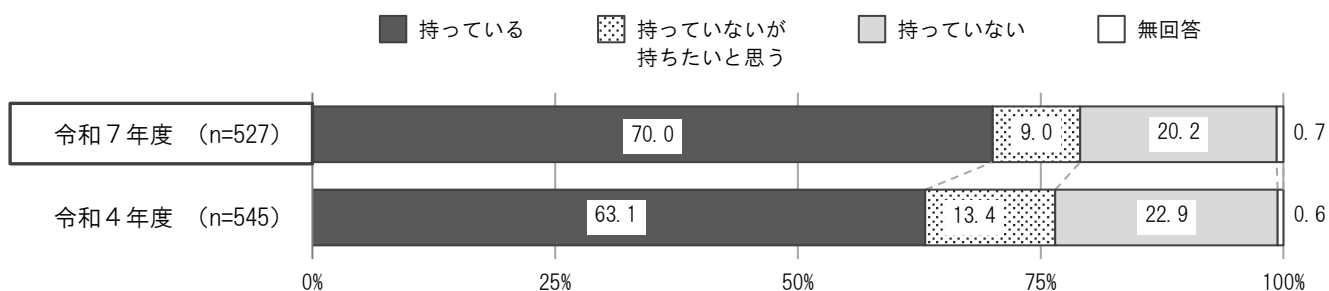
問12-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。(複数回答)

「かかりつけ医」を持っていない理由について、「あまり病気にならないので必要ないから」が前回調査から微減しているものの38.5%と最も多くなっています。



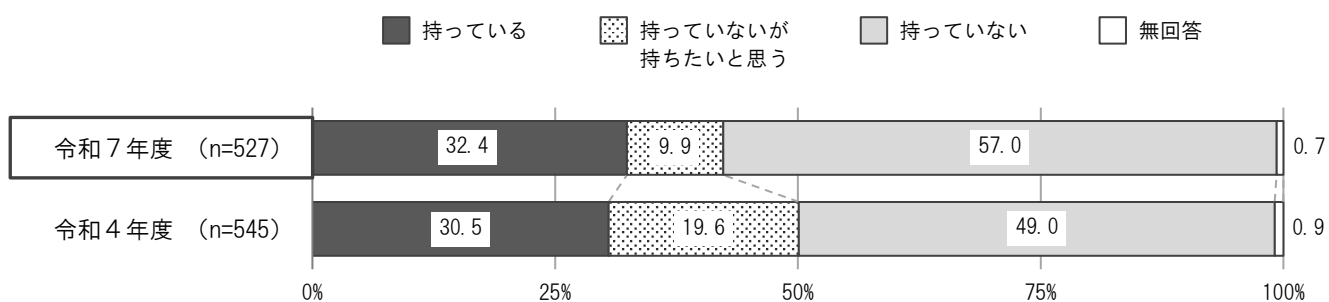
問13 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ歯科医」を持っているかについて、「持っている」が前回調査から増加し70.0%となっています。



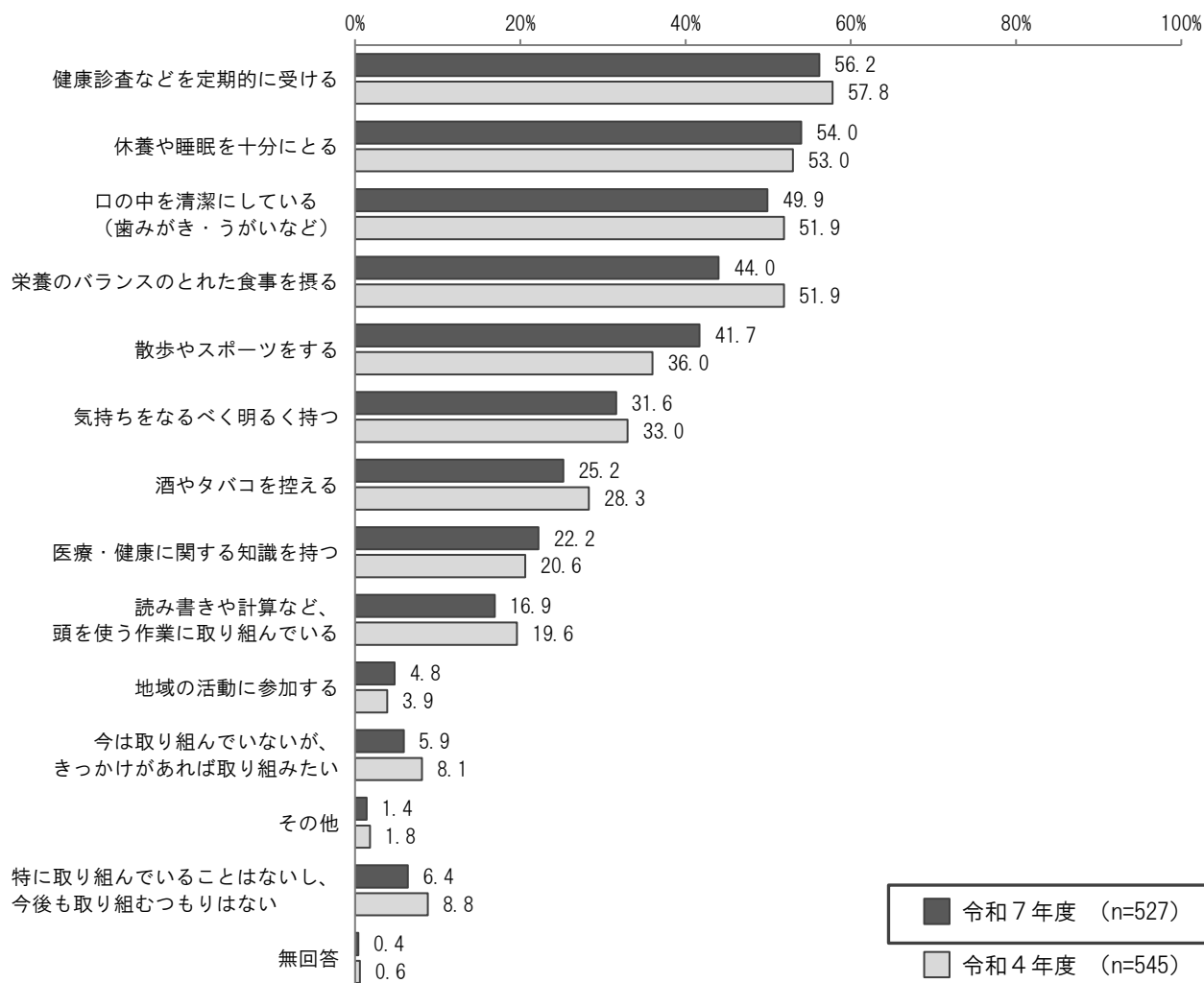
問14 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。（単一回答）

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持っているかについて、「持っている」が前回調査から微増し32.4%となっています。



問15 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(複数回答)

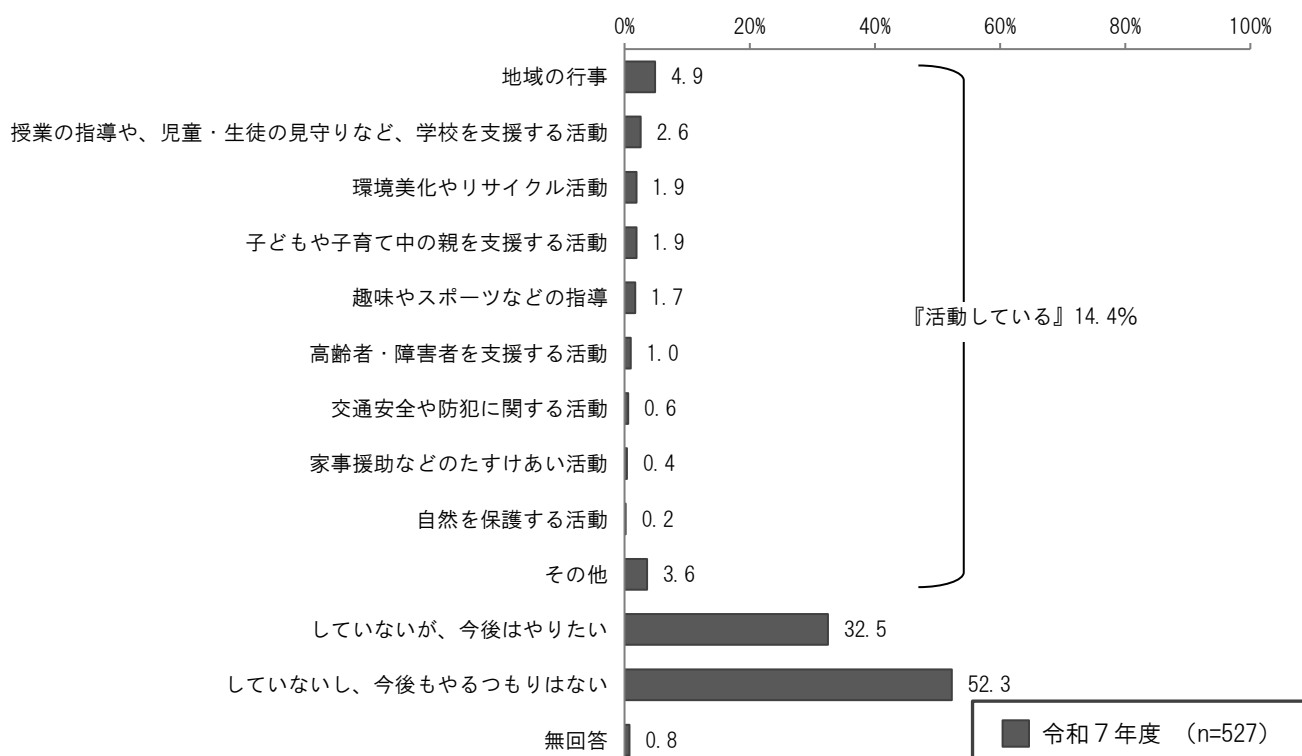
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることについて、「健康診査などを定期的に受ける」が前回調査から微減しているものの56.2%と最も多く、次いで「休養や睡眠を十分にとる」が前回調査から微増し54.0%となっています。



4. 地域での活動について

問16 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。（複数回答）

現在、ボランティア活動をしているかについて、『活動している』が14.4%となっており、「していないが、今後はやりたい」が32.5%となっています。



『活動している』=100-「していないが、今後はやりたい」-「していないし、今後もやるつもりはない」-「無回答」

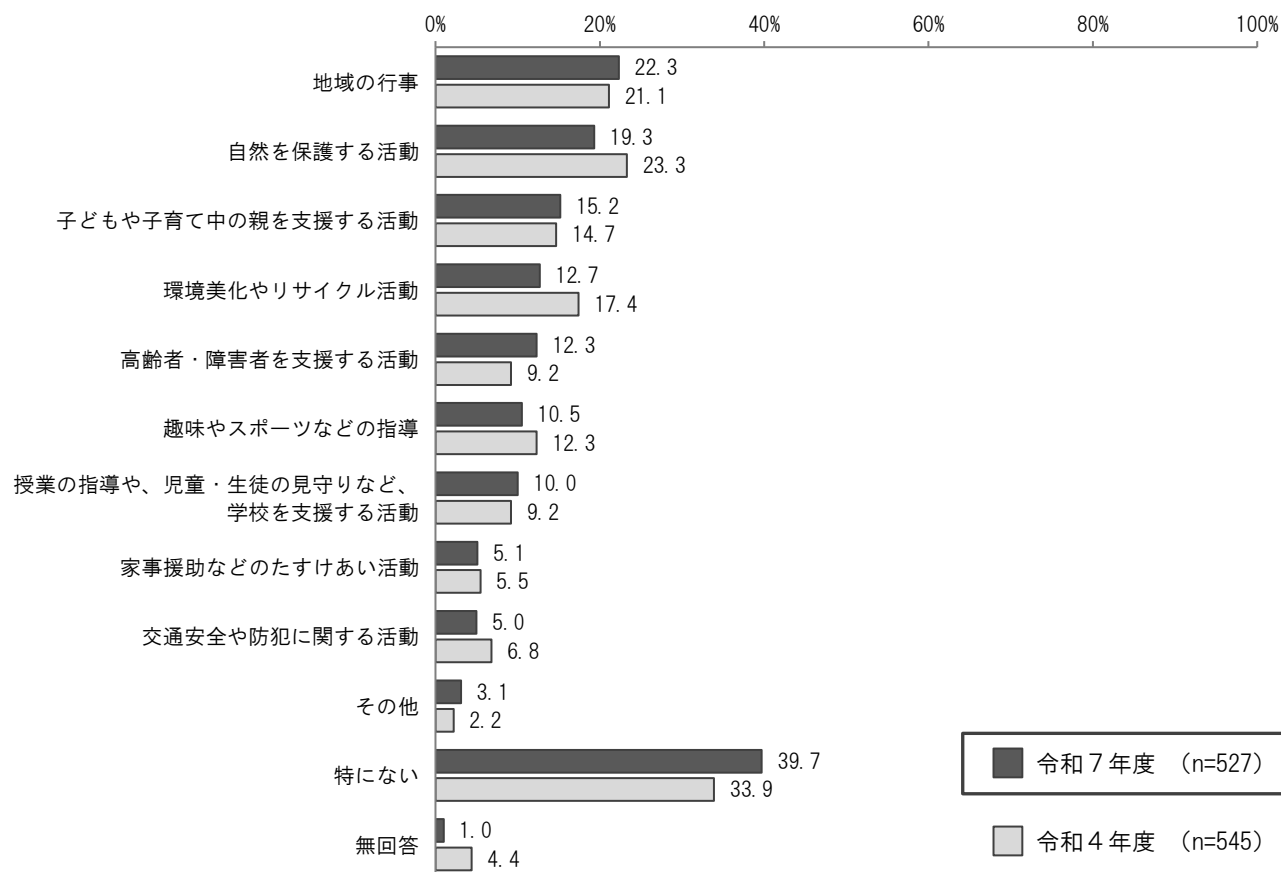
単位：%

項 目		地域の行事	授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動	環境美化やリサイクル活動	子どもや子育て中の親を支援する活動	趣味やスポーツなどの指導	高齢者・障害者を支援する活動	交通安全や防犯に関する活動	家事援助などのたすけあい活動	自然を保護する活動	その他	していないが、今後はやりたい	していないし、今後もやるつもりはない	無回答	『活動している』
全 体 (n=527)		4.9	2.6	1.9	1.9	1.7	1.0	0.6	0.4	0.2	3.6	32.5	52.3	0.8	14.4
男 性	40～44歳 (n=48)	5.0	3.7	5.5	0.0	1.9	0.0	0.0	1.8	0.0	2.2	25.0	60.5	0.0	14.5
	45～49歳 (n=45)	4.6	2.2	3.6	2.2	3.2	1.6	0.0	0.0	0.0	7.8	25.4	56.2	0.0	18.4
	50～54歳 (n=49)	6.8	0.0	3.8	0.0	5.7	0.0	0.9	0.0	0.0	1.2	29.9	55.4	0.0	14.7
	55～59歳 (n=51)	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.6	0.0	22.1	72.7	1.5	3.7
	60～64歳 (n=51)	5.5	1.1	1.1	0.0	2.4	3.9	2.2	0.0	1.1	3.1	38.0	47.2	0.0	14.8
女 性	40～44歳 (n=42)	5.7	13.8	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	24.3	50.9	0.0	24.8
	45～49歳 (n=59)	1.0	3.3	4.1	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	37.5	45.9	0.9	15.7
	50～54歳 (n=68)	8.2	0.8	0.9	2.9	2.2	0.0	2.7	0.0	0.0	6.1	39.0	39.5	2.6	18.9
	55～59歳 (n=63)	2.6	1.9	0.8	1.8	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	6.5	35.8	50.2	0.0	14.0
	60～64歳 (n=50)	6.5	2.7	0.0	4.5	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	41.1	52.4	0.0	6.5

『活動している』=100-「していないが、今後はやりたい」-「していないし、今後もやるつもりはない」-「無回答」

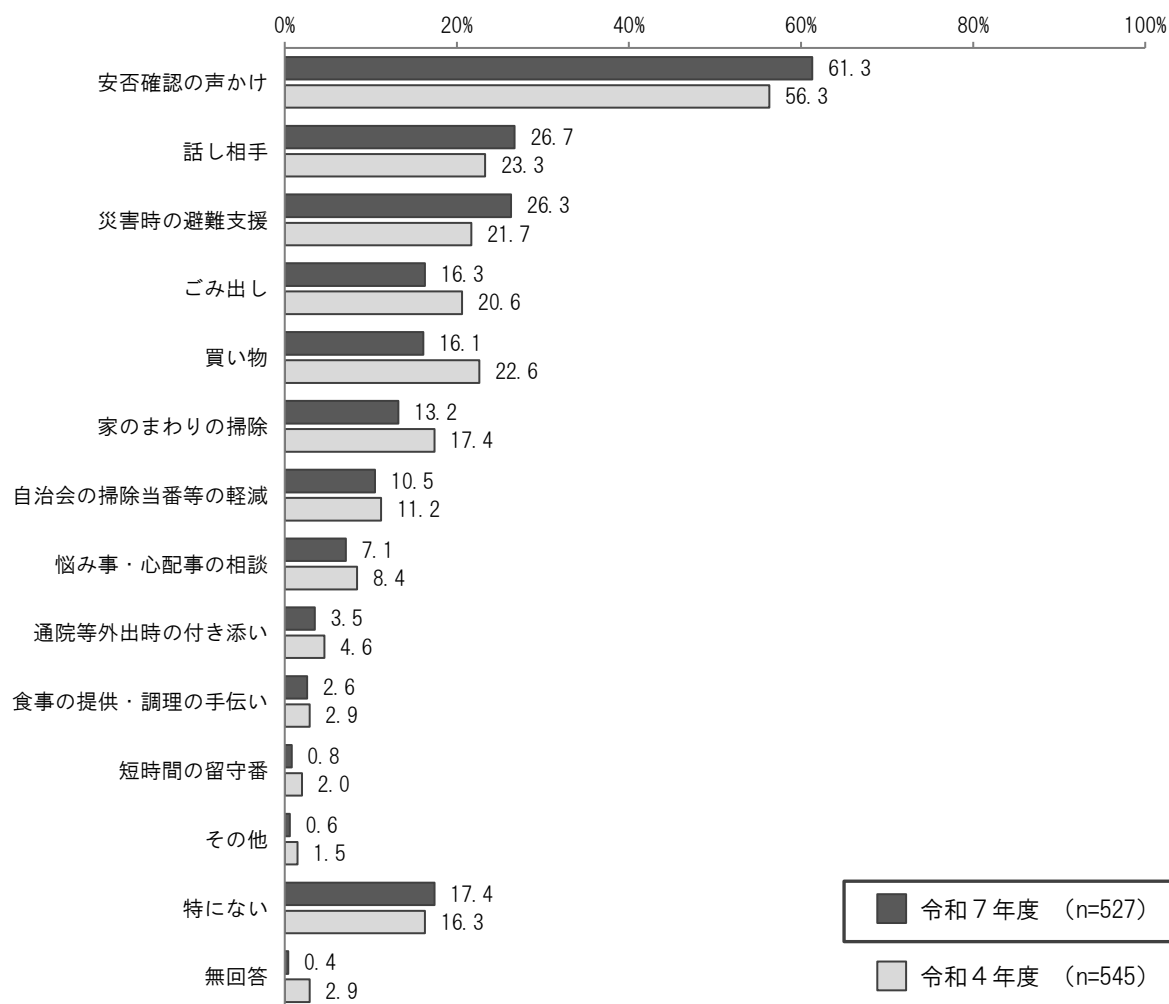
問17 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられますか。（複数回答）

今後ボランティアに参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティアが考えられるかについて、「特にない」を除くと、「地域の行事」が前回調査から微増し22.3%と最も多く、次いで「自然を保護する活動」が前回調査から減少し19.3%となっています。



問18 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。（3つまで複数回答）

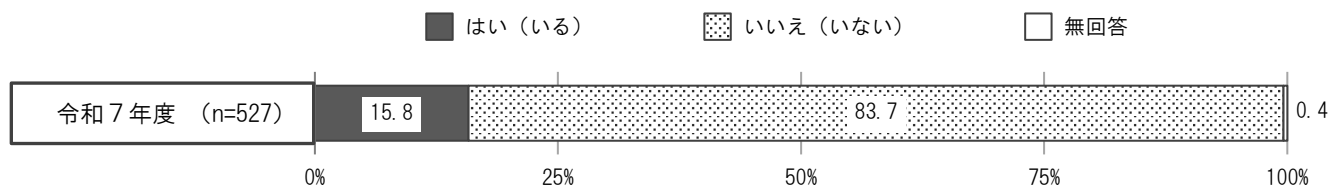
近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、できる手助けはどのようなことかについて、「安否確認の声かけ」が前回調査から増加し61.3%と最も多く、次いで「話し相手」も前回調査から増加し26.7%となっています。



5. 認知症にかかる相談窓口について

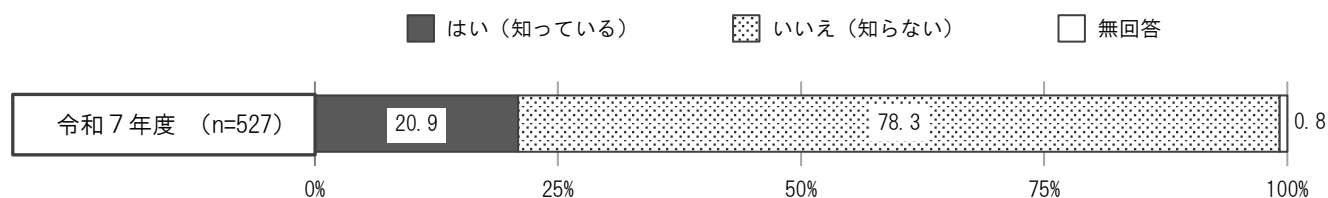
問19 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。（単一回答）

認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるかについて、「はい（いる）」が15.8%となっています。



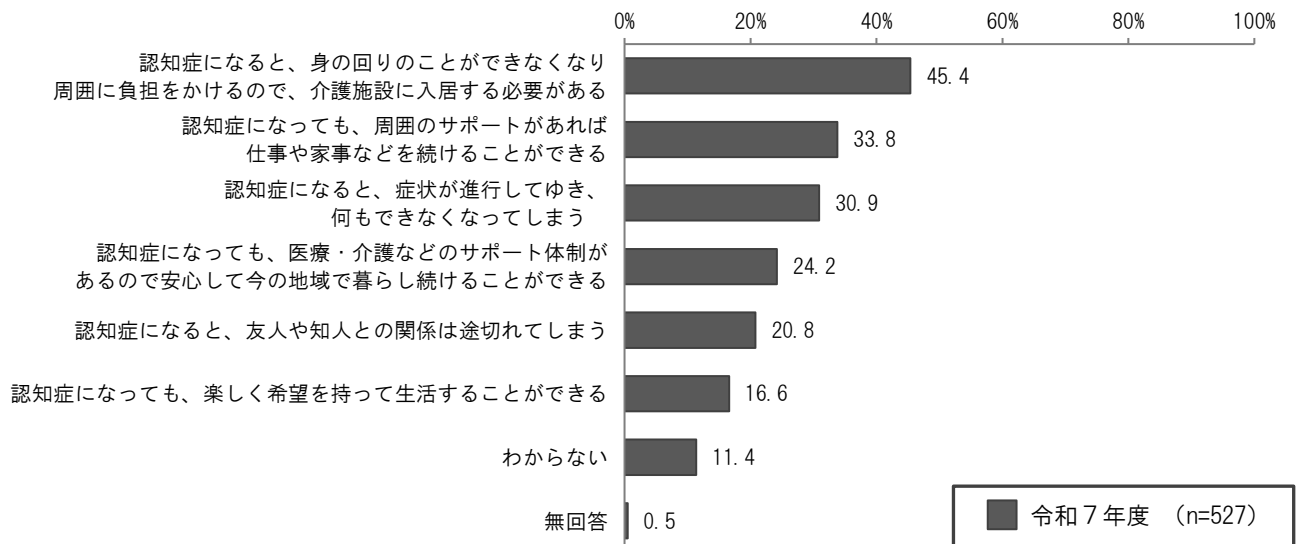
問20 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（単一回答）

認知症に関する相談窓口を知っているかについて、「はい（知っている）」が20.9%となっています。



問21 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。（複数回答）

認知症に対してどんなイメージを持っているかについて、「認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある」が45.4%と最も多く、次いで「認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる」が33.8%となっています。

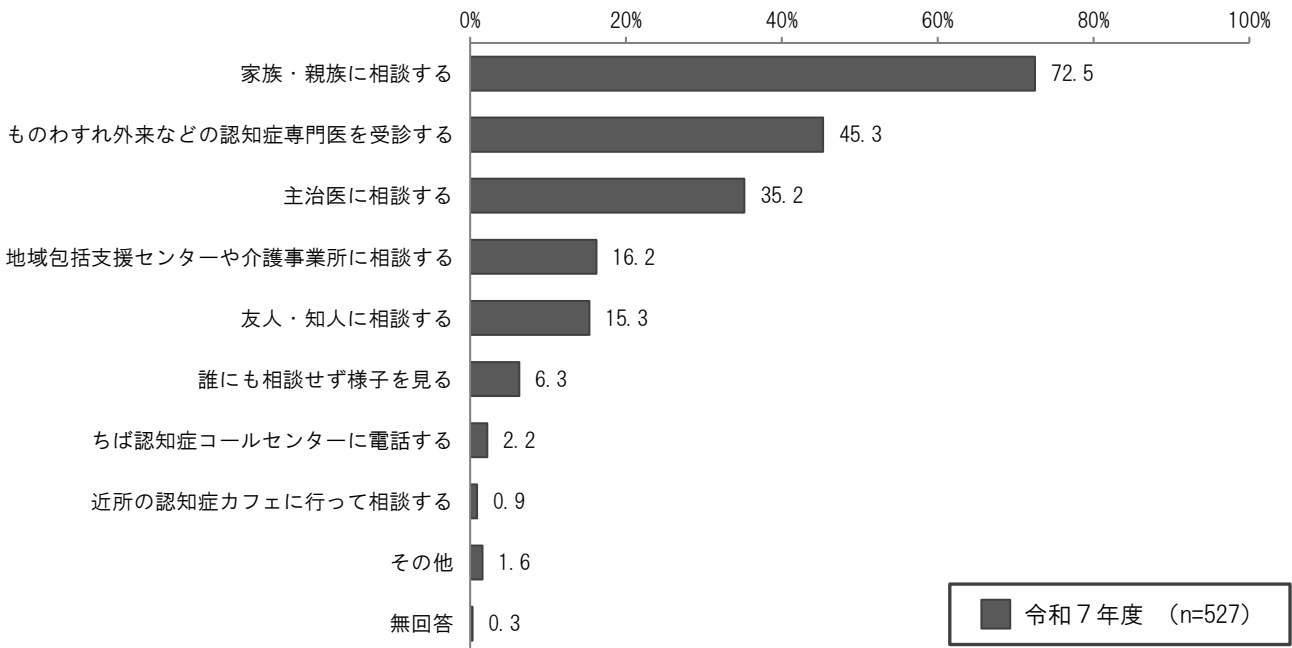


単位：%

項目		認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある	認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる	認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう	認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる	認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう	認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる	わからない	無回答
全 体 (n=527)		45.4	33.8	30.9	24.2	20.8	16.6	11.4	0.5
男 性	40～44歳 (n=48)	56.0	23.5	40.2	17.5	19.5	4.9	12.0	0.0
	45～49歳 (n=45)	42.1	21.2	40.7	12.9	24.8	4.0	17.4	0.0
	50～54歳 (n=49)	53.0	31.5	35.0	18.5	24.5	17.8	15.3	0.0
	55～59歳 (n=51)	35.2	26.7	28.7	17.0	26.4	4.0	12.5	0.0
	60～64歳 (n=51)	45.7	35.8	29.5	19.1	18.2	20.6	27.0	2.1
女 性	40～44歳 (n=42)	48.5	27.1	34.0	20.3	18.4	17.5	15.5	0.0
	45～49歳 (n=59)	41.2	40.8	25.8	27.6	21.3	18.7	10.0	0.0
	50～54歳 (n=68)	46.2	39.9	34.4	36.0	18.5	21.2	4.6	0.8
	55～59歳 (n=63)	39.1	42.8	25.3	26.9	23.0	19.4	3.7	0.0
	60～64歳 (n=50)	49.7	39.5	19.4	37.4	13.7	33.4	4.7	0.0

問22 「自分は認知症かもしれない」と感じたら、あなたはどうしますか。（複数回答）

自分は認知症かもしれないと感じたらどうするかについて、「家族・親族に相談する」が72.5%と最も多く、次いで「ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する」が45.3%となっています。

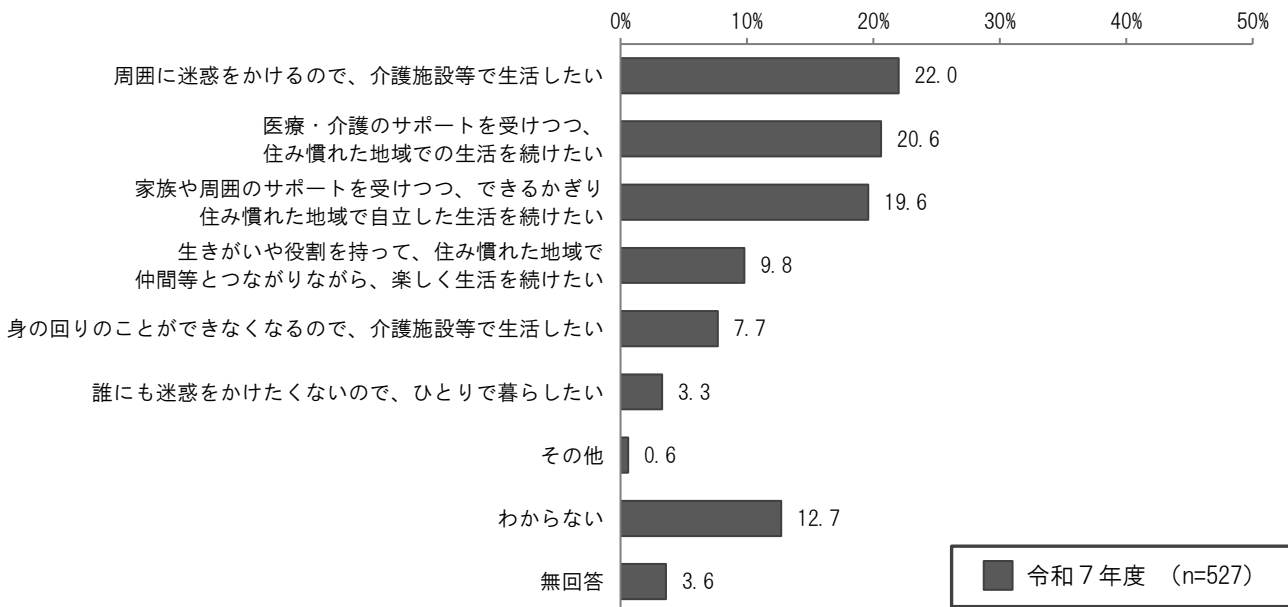


単位：%

項 目		家族・親族に相談する	ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する	主治医に相談する	地域包括支援センターや介護事業所に相談する	友人・知人に相談する	誰にも相談せず様子を見る	ちば認知症コールセンターに電話する	近所の認知症カフェに行って相談する	その他	無回答
全 体 (n=527)		72.5	45.3	35.2	16.2	15.3	6.3	2.2	0.9	1.6	0.3
男 性	40～44歳 (n=48)	67.9	41.4	24.5	2.0	21.8	5.8	1.0	0.0	0.0	0.0
	45～49歳 (n=45)	75.9	31.1	36.7	7.3	6.2	16.4	2.5	0.0	2.6	0.0
	50～54歳 (n=49)	58.2	53.3	20.0	14.4	2.3	8.9	4.3	2.2	9.1	0.0
	55～59歳 (n=51)	70.6	39.7	23.9	11.2	8.8	11.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～64歳 (n=51)	68.7	41.4	32.5	15.7	13.8	8.6	0.0	1.1	0.0	0.0
女 性	40～44歳 (n=42)	76.9	49.3	48.5	13.7	23.2	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0
	45～49歳 (n=59)	75.6	48.7	43.6	18.0	18.6	7.5	3.4	0.0	1.4	0.0
	50～54歳 (n=68)	74.8	52.7	38.7	24.4	20.7	4.6	2.4	0.0	1.5	0.8
	55～59歳 (n=63)	86.6	43.4	39.0	17.1	19.3	2.1	4.5	1.6	1.6	0.0
	60～64歳 (n=50)	67.2	48.9	44.5	31.6	15.4	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0

問23 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。
(単一回答)

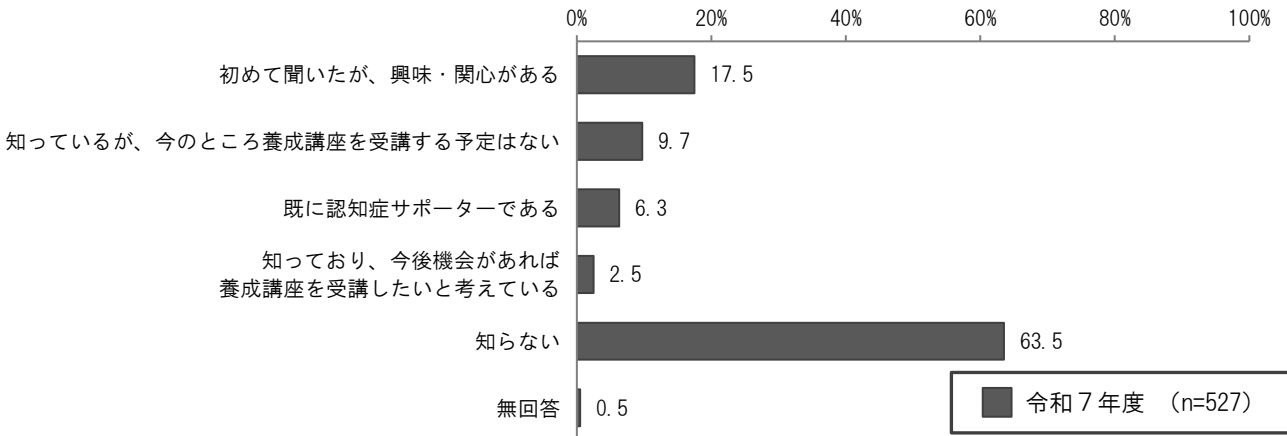
認知症になったとき、どのように暮らしたいと思うかについて、「周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい」が22.0%と最も多く、次いで「医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい」が20.6%となっています。



		単位：%								
項目		周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい	医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい	家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい	生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい	身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい	誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい	その他	わからない	無回答
全体 (n=527)		22.0	20.6	19.6	9.8	7.7	3.3	0.6	12.7	3.6
男性	40～44歳 (n=48)	29.6	16.2	19.0	16.9	1.2	1.6	1.0	7.9	6.5
	45～49歳 (n=45)	24.8	17.4	15.6	15.5	5.1	8.7	0.0	13.0	0.0
	50～54歳 (n=49)	23.7	19.3	16.9	3.1	12.7	7.2	0.0	17.2	0.0
	55～59歳 (n=51)	17.5	34.4	20.6	5.8	5.8	3.6	0.0	12.3	0.0
	60～64歳 (n=51)	11.7	26.2	22.2	12.1	4.7	3.1	0.0	20.0	0.0
女性	40～44歳 (n=42)	29.8	13.5	19.4	3.5	8.5	0.0	4.5	18.3	2.6
	45～49歳 (n=59)	23.5	12.3	25.1	15.3	5.5	0.6	0.0	12.6	5.2
	50～54歳 (n=68)	20.8	25.9	16.8	11.9	8.4	3.8	1.5	7.1	4.0
	55～59歳 (n=63)	20.4	12.0	20.5	10.1	10.4	2.6	0.0	15.7	8.3
	60～64歳 (n=50)	21.3	28.7	20.5	1.8	13.6	2.4	0.0	7.3	4.5

問24 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。（単一回答）

認知症サポーターを知っているかについて、「知らない」が63.5%と最も多く、次いで「初めて聞いたが、興味・関心がある」が17.5%となっています。



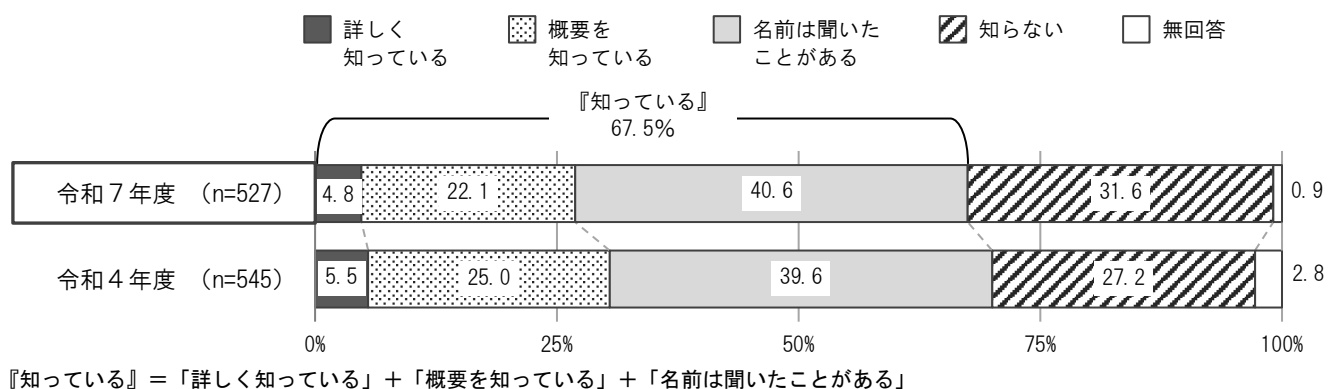
単位：%

項 目		初めて聞いたが、興味・関心がある	知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない	既に認知症サポーターである	知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている	知らない	無回答
全 体 (n=527)		17.5	9.7	6.3	2.5	63.5	0.5
男 性	40～44歳 (n=48)	15.6	3.0	1.9	0.0	79.5	0.0
	45～49歳 (n=45)	4.8	7.3	0.0	1.6	86.3	0.0
	50～54歳 (n=49)	15.2	7.3	4.1	0.0	73.4	0.0
	55～59歳 (n=51)	4.8	13.6	3.7	2.8	75.1	0.0
	60～64歳 (n=51)	12.1	7.4	4.5	2.0	74.0	0.0
女 性	40～44歳 (n=42)	17.0	12.9	4.3	0.0	65.8	0.0
	45～49歳 (n=59)	27.9	11.9	3.8	5.4	51.0	0.0
	50～54歳 (n=68)	29.1	18.1	7.4	3.7	41.0	0.8
	55～59歳 (n=63)	20.3	7.3	14.3	0.0	56.2	1.9
	60～64歳 (n=50)	19.4	6.1	14.2	8.2	52.1	0.0

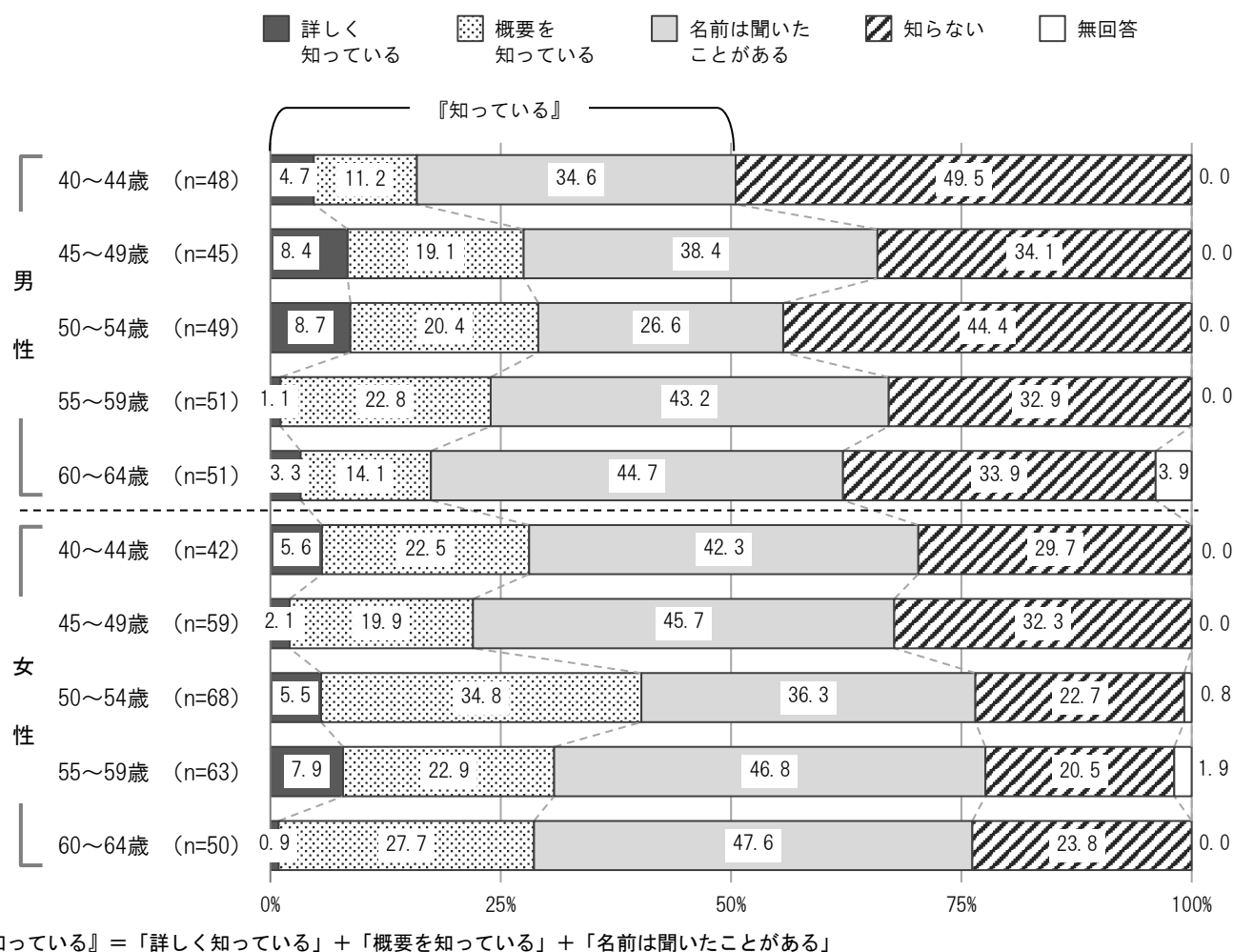
6. 成年後見制度について

問25 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（単一回答）

「成年後見制度」を知っているかについて、『知っている』（「詳しく知っている」「概要を知っている」「名前は聞いたことがある」）が前回調査から微減し67.5%となっています。

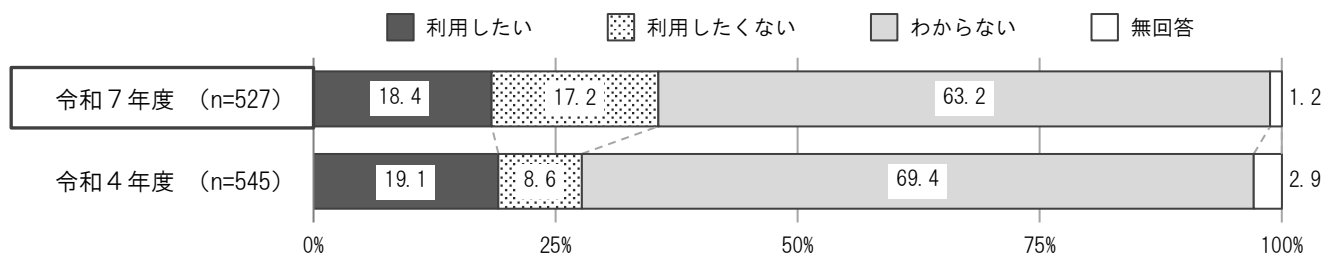


「成年後見制度」を『知っている』が同じ年代の性別で比較すると女性の方が多くなっています。

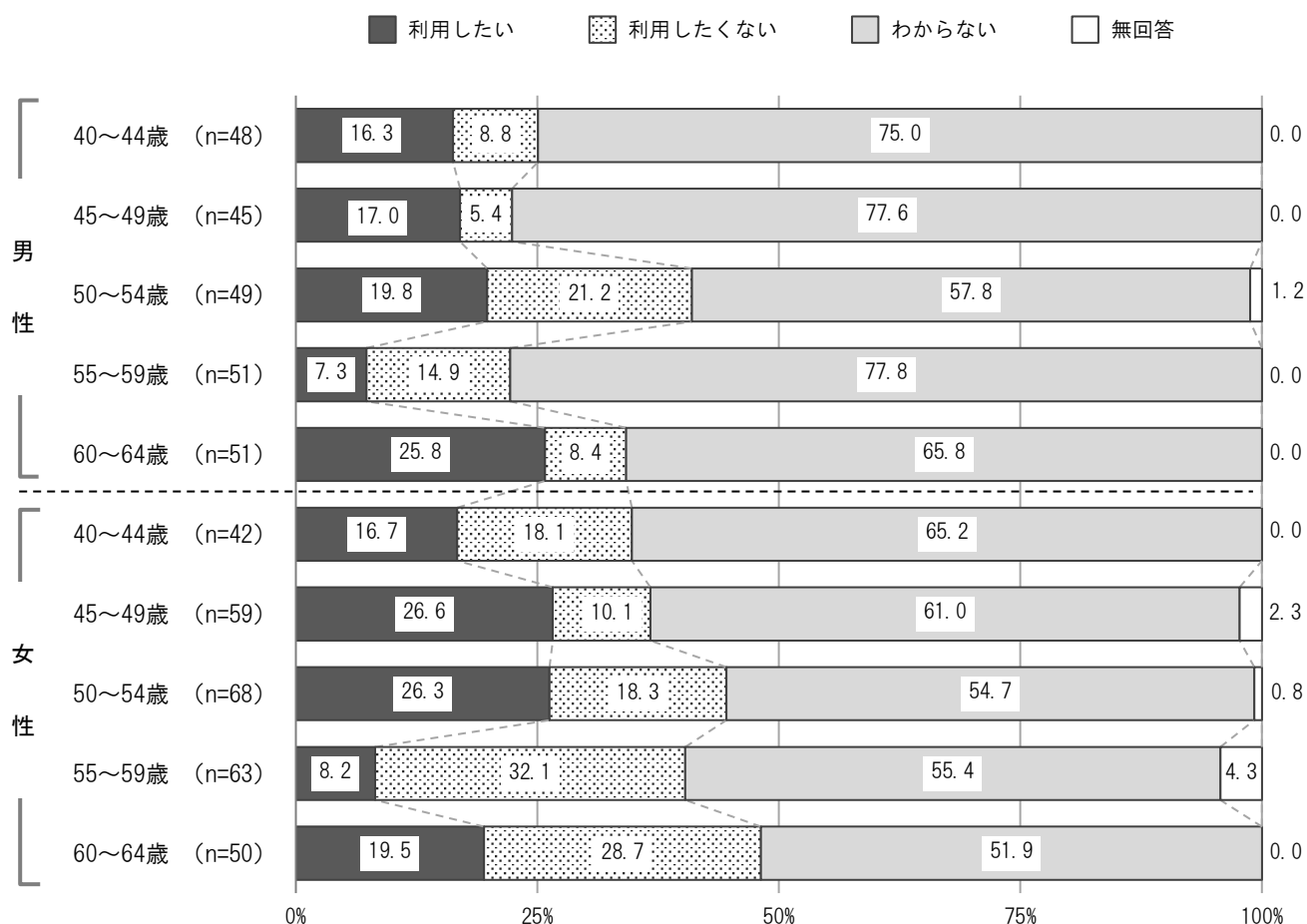


問26 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(単一回答)

将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うかについて、「利用したい」が前回調査からほぼ変化はなく18.4%となっています。



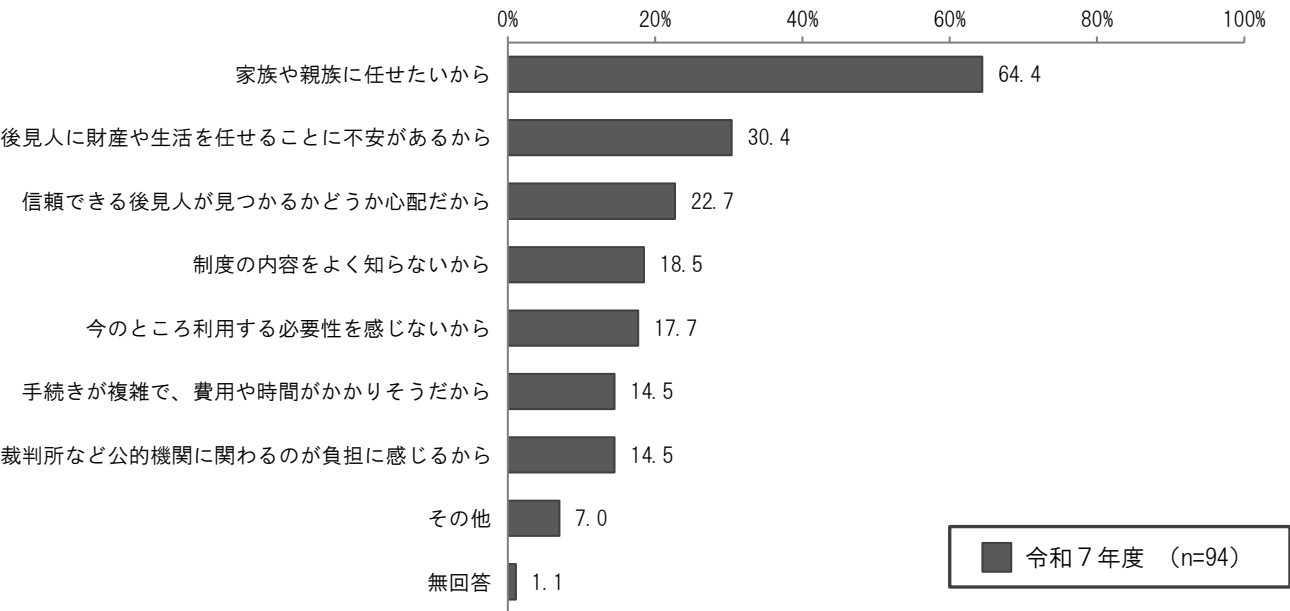
「成年後見制度」を「利用したい」が他の年代と比較して男性では「60～64歳」、女性では「45～49歳」「50～54歳」で多くなっています。



「利用したくない」を選択した方におうかがいします。

問26- 1 利用したくない理由は何ですか。（複数回答）

成年後見制度を利用したくない理由について、「家族や親族に任せたいから」が64.4%と最も多く、次いで「後見人に財産や生活を任せることに不安があるから」が30.4%となっています。



単位：％

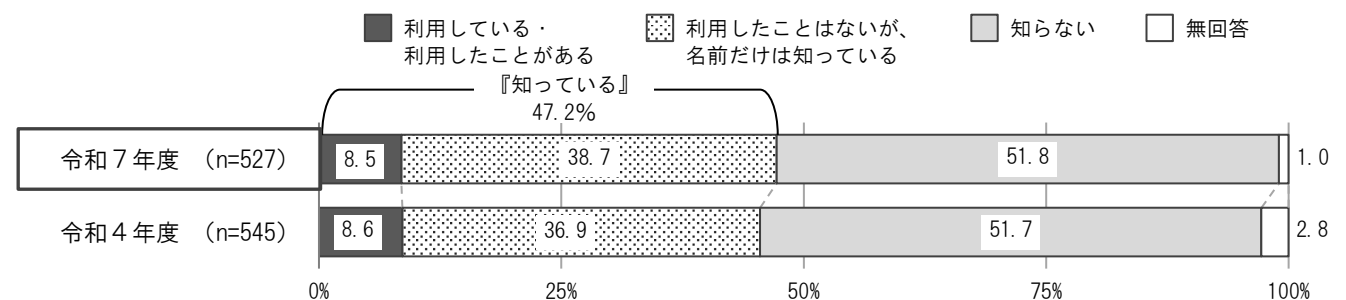
項 目		家族や親族に任せたいから	後見人に財産や生活を任せることに不安があるから	信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから	制度の内容をよく知らないから	今のところ利用する必要性を感じないから	手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから	裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから	その他	無回答
全 体 (n=94)		64.4	30.4	22.7	18.5	17.7	14.5	14.5	7.0	1.1
男 性	40～44歳 (n=6)	64.0	24.7	0.0	0.0	11.3	0.0	7.2	0.0	0.0
	45～49歳 (n=2)	21.6	21.6	100.0	21.6	21.6	21.6	100.0	0.0	0.0
	50～54歳 (n=8)	33.6	59.9	6.7	31.2	0.0	17.4	35.2	17.4	0.0
	55～59歳 (n=9)	56.6	59.4	61.1	38.9	40.7	64.4	18.7	0.0	0.0
	60～64歳 (n=4)	84.3	0.0	0.0	0.0	39.6	0.0	0.0	0.0	0.0
女 性	40～44歳 (n=8)	74.3	51.4	28.7	11.9	0.0	9.4	16.8	0.0	0.0
	45～49歳 (n=6)	91.1	41.0	13.4	27.6	49.9	27.6	0.0	13.8	0.0
	50～54歳 (n=15)	63.9	33.0	38.1	15.7	20.0	7.2	3.4	14.4	0.0
	55～59歳 (n=20)	81.3	17.2	8.8	18.7	13.1	4.6	2.9	8.9	0.0
	60～64歳 (n=15)	58.0	12.3	24.5	12.4	15.7	13.4	22.2	0.0	0.0

7. 高齢者福祉サービスの充実について

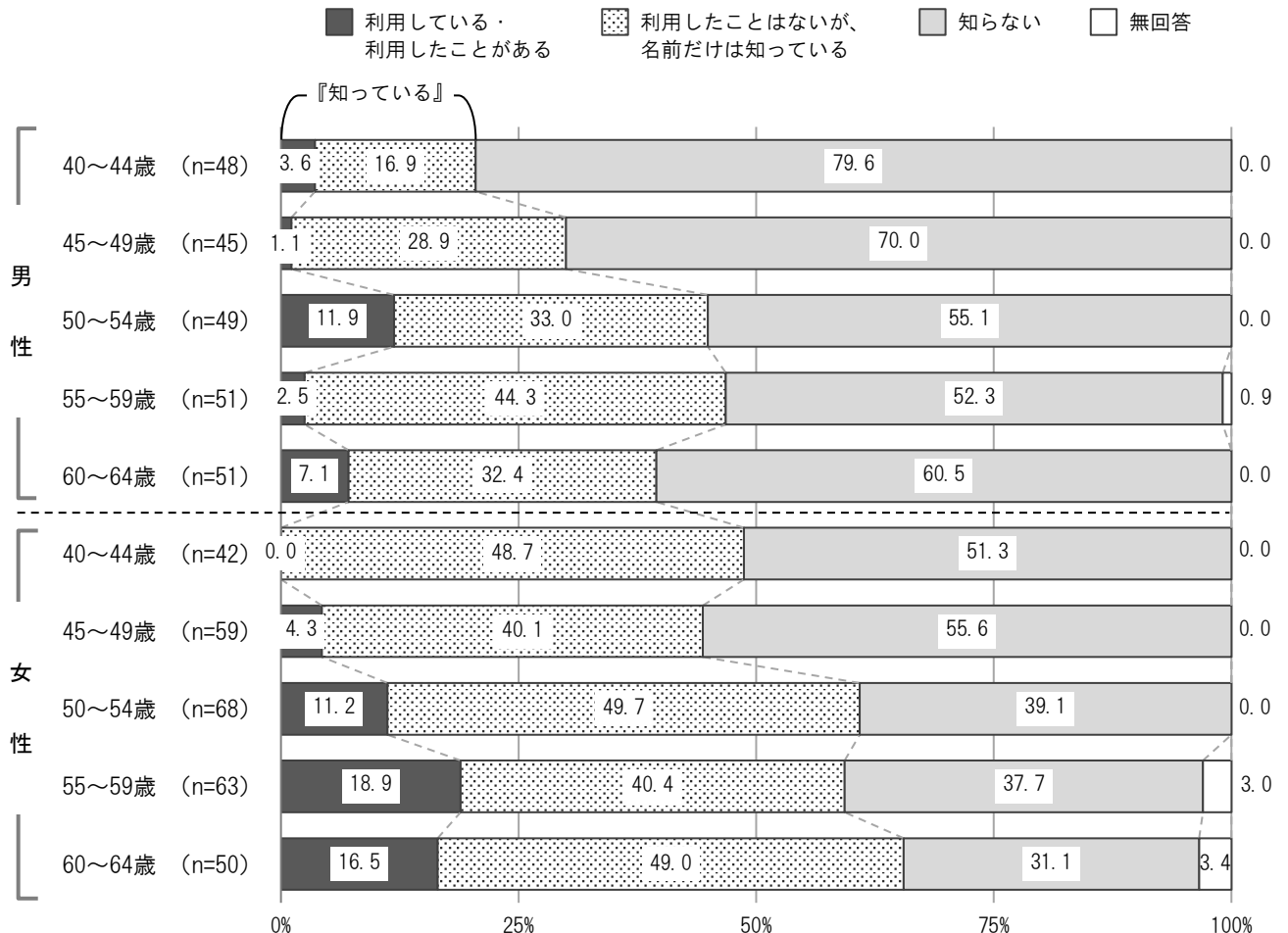
問27 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。（単一回答）

①地域包括支援センター

「地域包括支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査から微増し47.2%となっています。



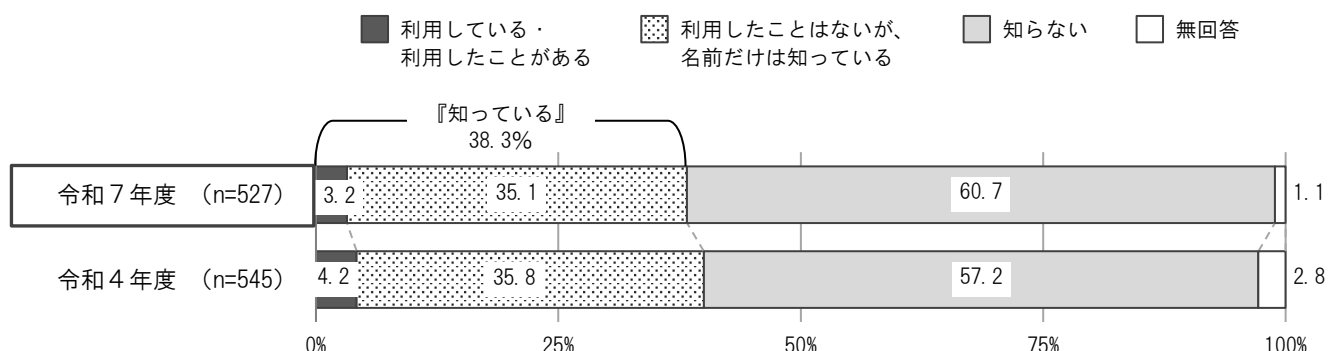
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



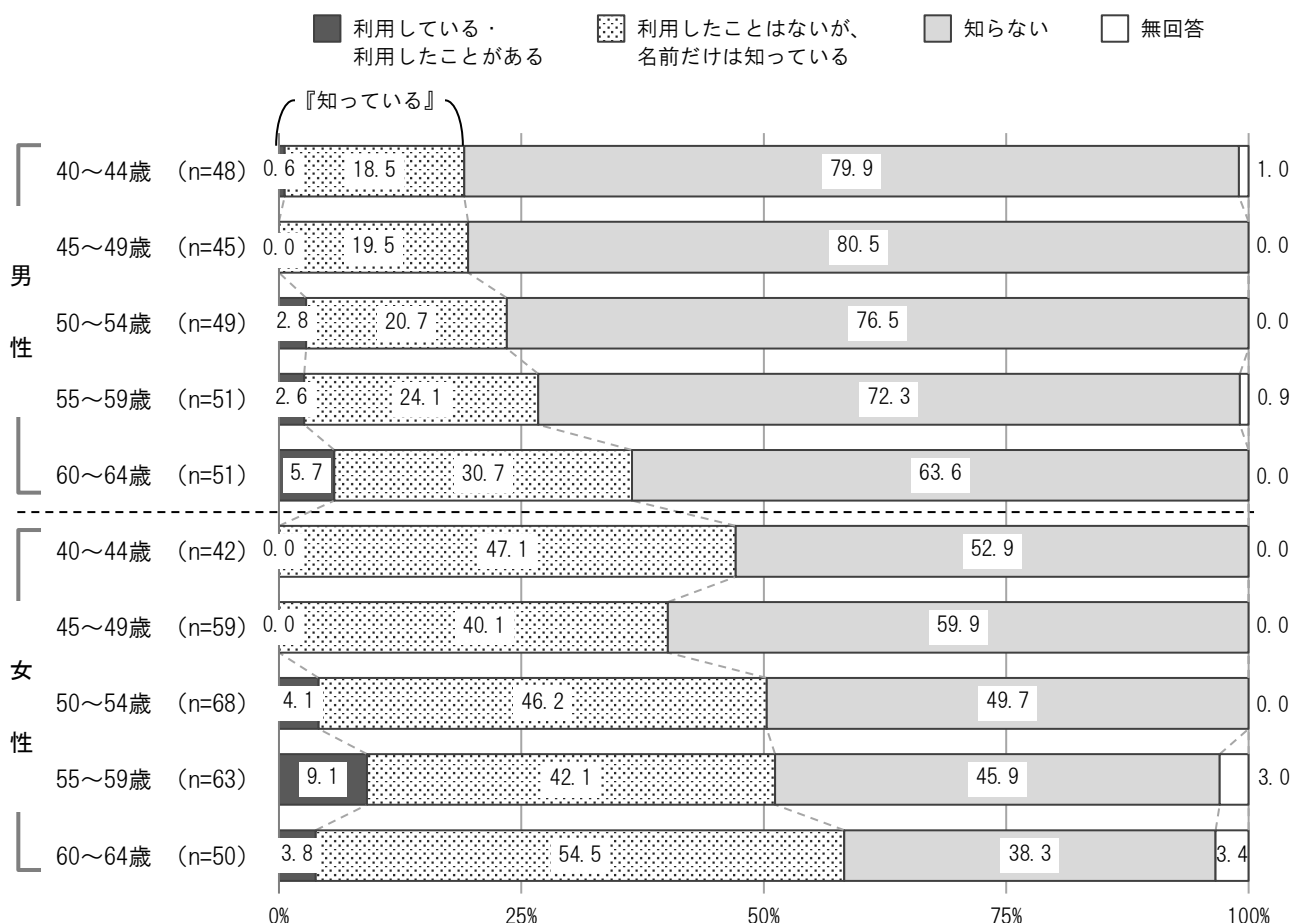
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

② 在宅介護支援センター

「在宅介護支援センター」を知っているか、あるいは利用したことがあるかについて、『知っている』（「利用している・利用したことがある」「利用したことはないが、名前だけは知っている」）が前回調査から微減し38.3%となっています。



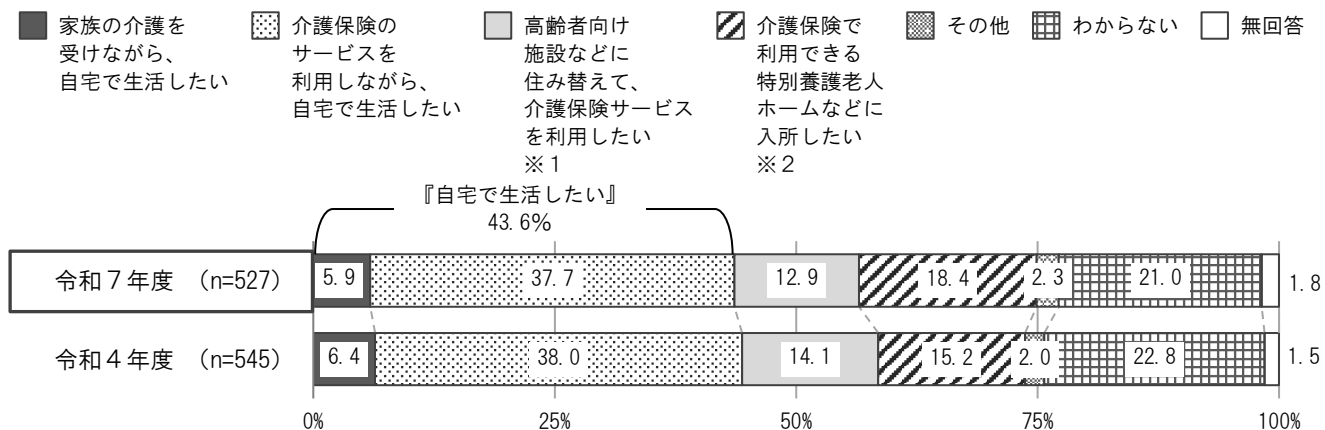
『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」



『知っている』 = 「利用している・利用したことがある」 + 「利用したことはないが、名前だけは知っている」

問28 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（単一回答）

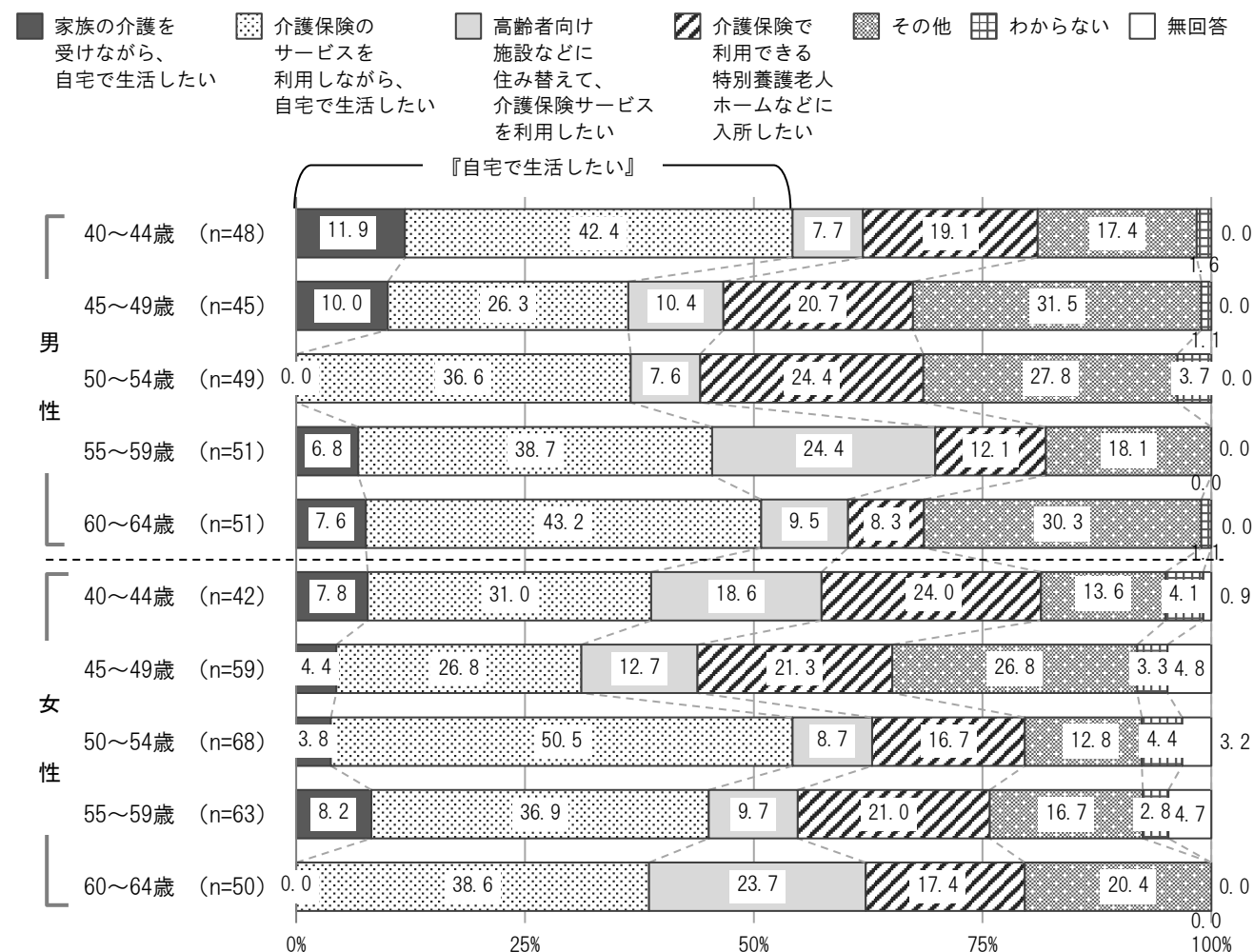
自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思うかについて、『自宅で生活したい』（「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」）が前回調査からほとんど変化はなく43.6%となっています。



※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院などに入所したい

『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」



『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

第6章 調査結果の総括

第6章 調査結果の総括

本調査で得られた結果をもとに、地域包括ケアシステムの5つの要素である「住まい」「予防」「生活支援」「介護」「医療」の視点、また、認知症施策推進の視点から、改めて本市における実態を把握するとともに、今後の課題の整理を行いました。

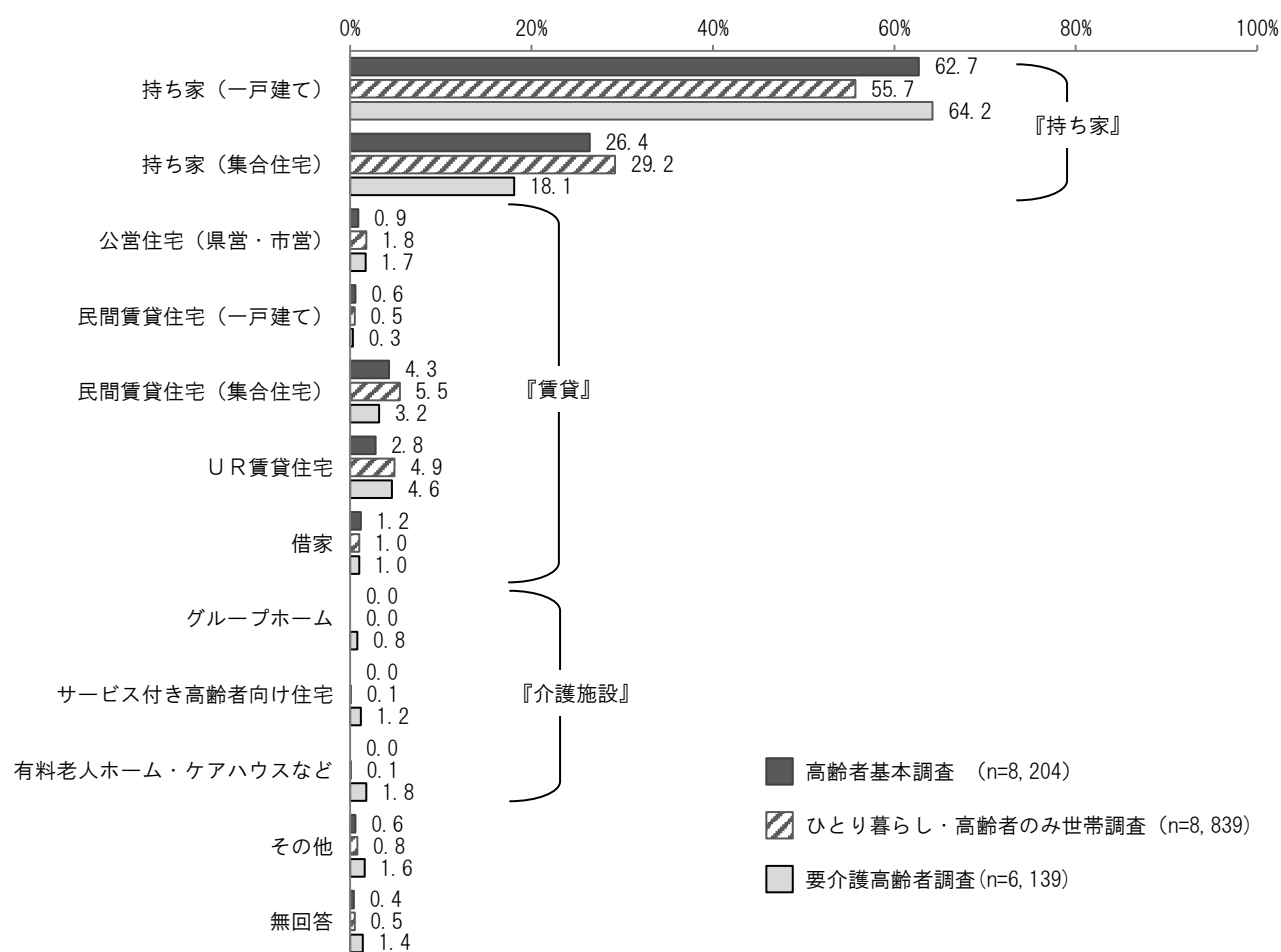
1. 住まい

○ 多様化する住まいに即した支援体制づくり

『持ち家』を住まいとする方について、高齢者基本調査で約89%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約85%、要介護高齢者調査で約82%となっている一方、『賃貸』を住まいとする方について、高齢者基本調査で約10%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約14%、要介護高齢者調査で約11%となっています。また、要介護高齢者調査においては『介護施設』を住まいとする方が約4%となっており、依然として『持ち家』が大半を占める一方で、『賃貸』や『介護施設』に居住する高齢者も一定数存在しており、高齢者の住まいの形態は多様化しています。

生活環境や身体状況の変化に応じて、住み替えや施設入所も含めた多様な選択肢を適切に情報提供し、本人の意思を尊重した住まい方を支援していくことも重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査、要介護高齢者調査：問2）

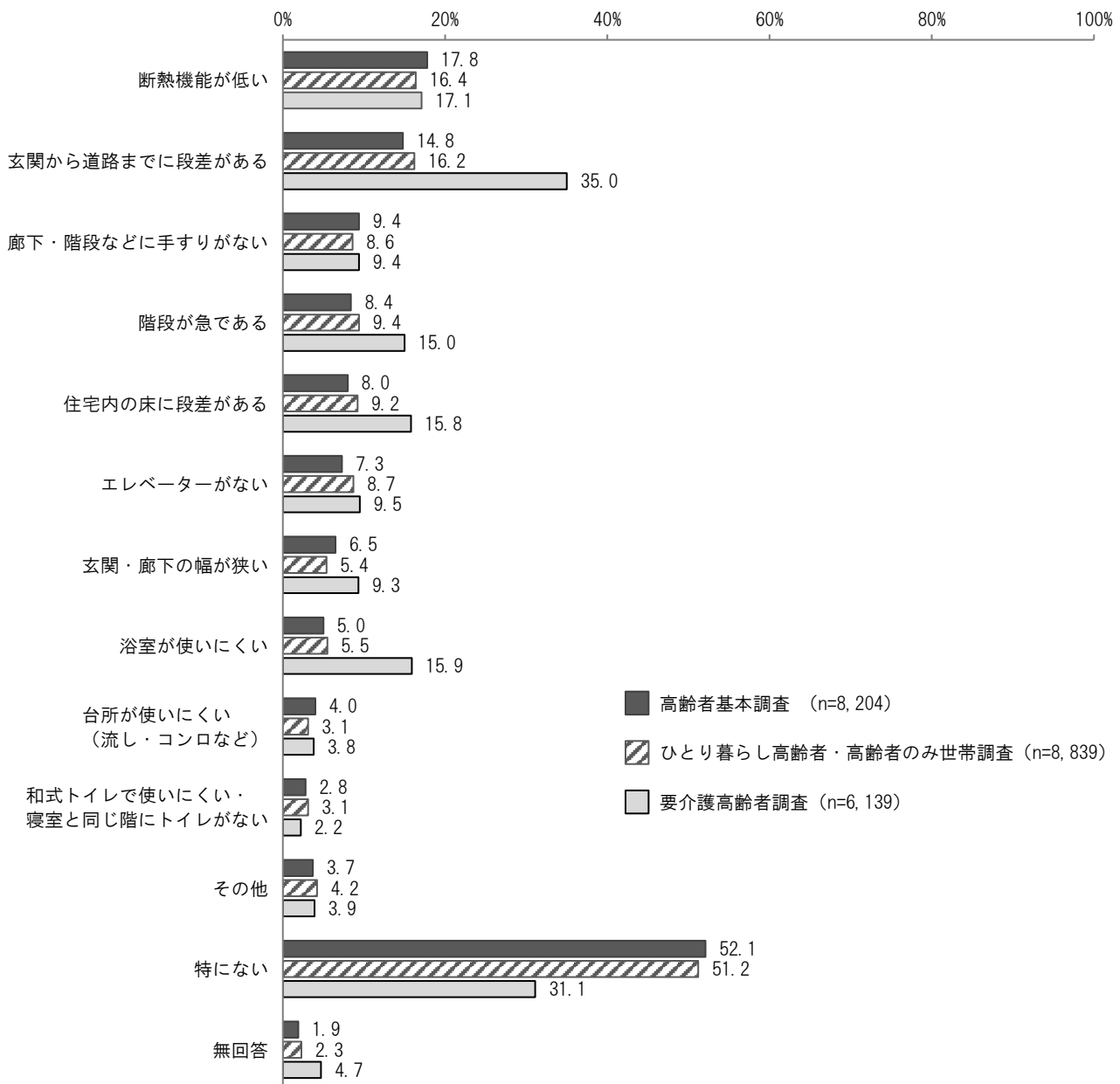
問 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（単一回答）



○ 住居内・住居周りの不便解消

住まいの中での不便なところについて、「断熱機能が低い」が高齢者基本調査で約18%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約16%と最も多く挙げられ、要介護高齢者調査においても約17%が不便なところとして挙げられています。一方、要介護高齢者調査では「玄関から道路までに段差がある」が最も多く挙げられ、他の調査と比較して2倍以上多くなっています。また、「浴室が使いにくい」「住宅内の床に段差がある」なども他の調査と比較して多くなっており、要介護となつて初めて居住の内外を含めた段差について不便と感ずる、と考えられます。いつまでも住み慣れた家で暮らしていくためには、住居内だけでなく、住居周りのバリアフリー化も引き続き重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問3、要介護高齢者調査：問4）

問 あなたのお住まいの中で、不便なところがありますか。（3つまで複数回答）



第6章 調査結果の総括

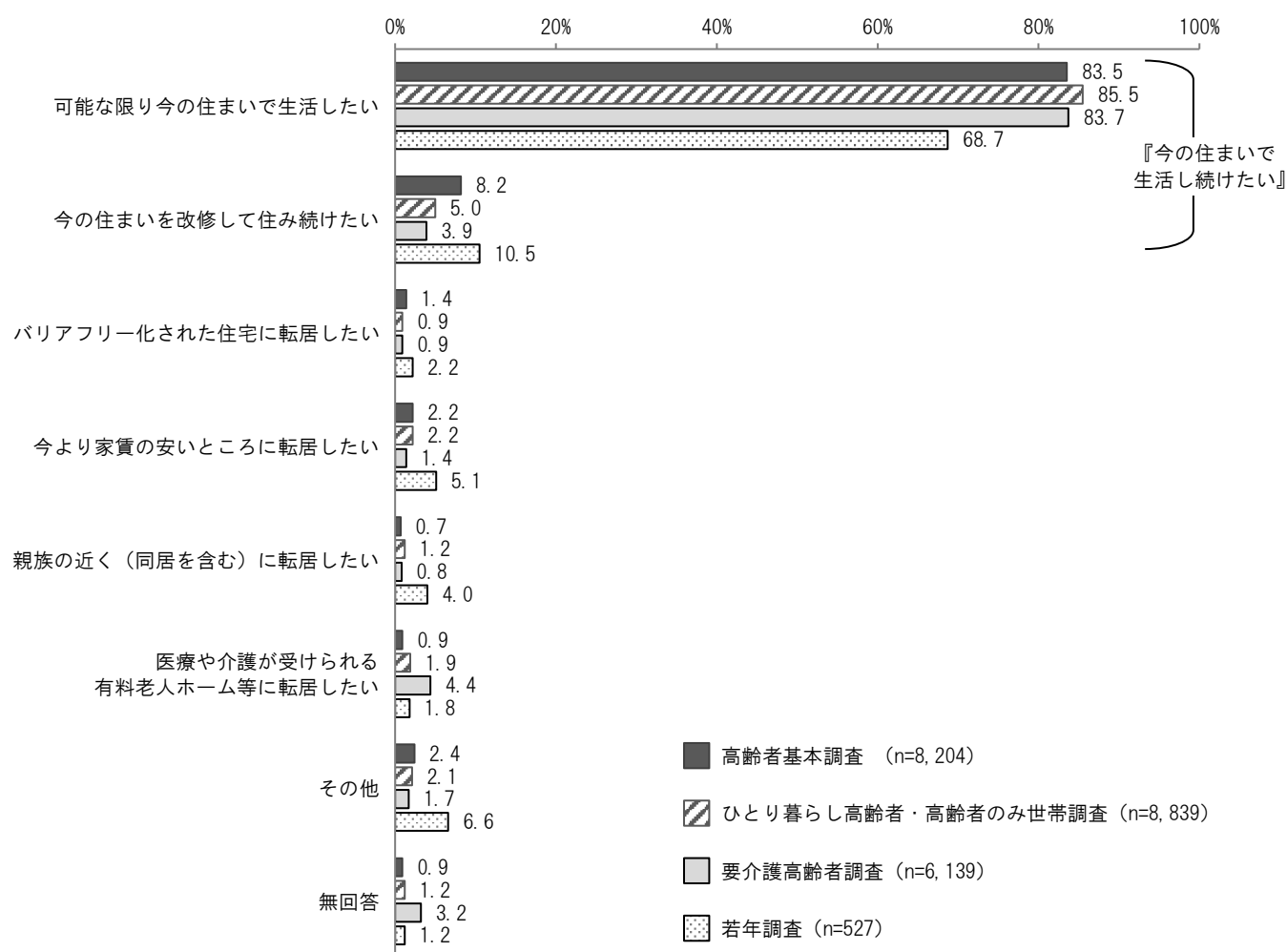
○ 住み慣れた住まいで暮らし続けるための支援

今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいかについて、『今の住まいで生活し続けたい』との意向が若年調査で約79%、高齢者基本調査で約92%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約91%、また、要介護高齢者調査においても約88%となっており、年齢や介護状態に関わらず、多くの人が住み慣れた地域や住宅で暮らし続けることを希望しています。要介護高齢者においても高い割合となっていることは、介護や支援が必要な状態になっても、自宅での生活継続を望むニーズが強いことが示されています。

また、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯に対しては、孤立防止や見守り支援の観点から、安心して在宅生活を継続できる環境づくりが重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問4、要介護高齢者調査：問5、若年調査：問4）

問 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いますか。

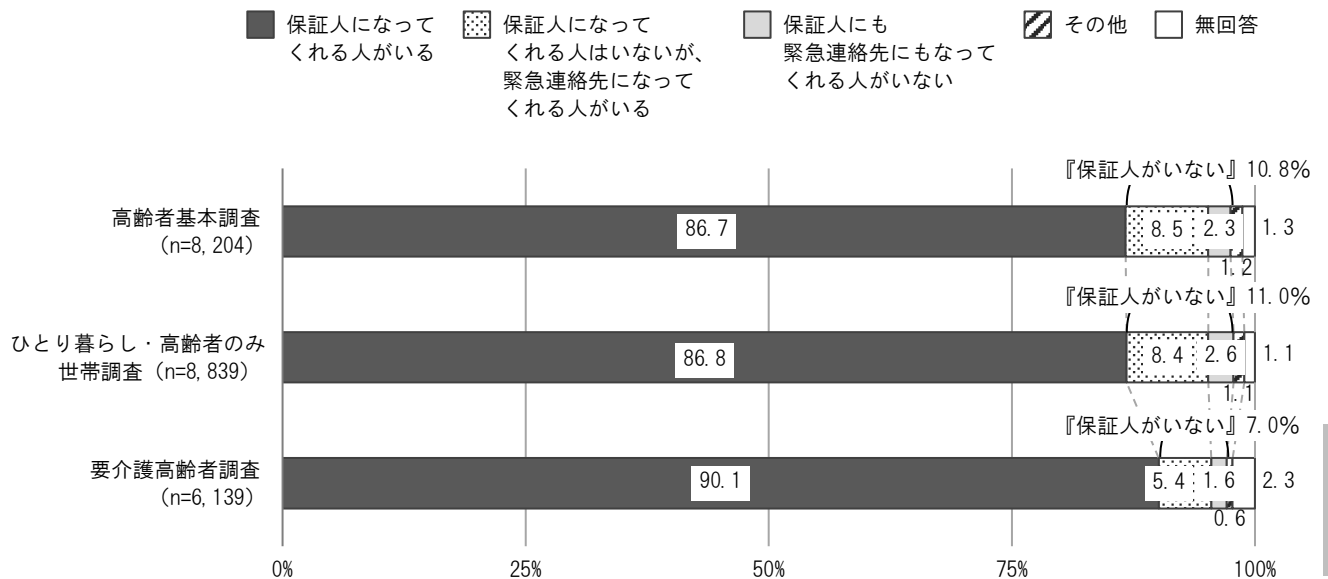
（単一回答）



○ 保証人・緊急連絡先の確保支援

入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、『保証人がいない』が高齢者基本調査で約11%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で11%、要介護高齢者調査で7%となっており、住まいの選択のための保証人の確保が重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問5、要介護高齢者調査：問7）

問 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（単一回答）



『保証人がいない』＝「保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる」＋「保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない」

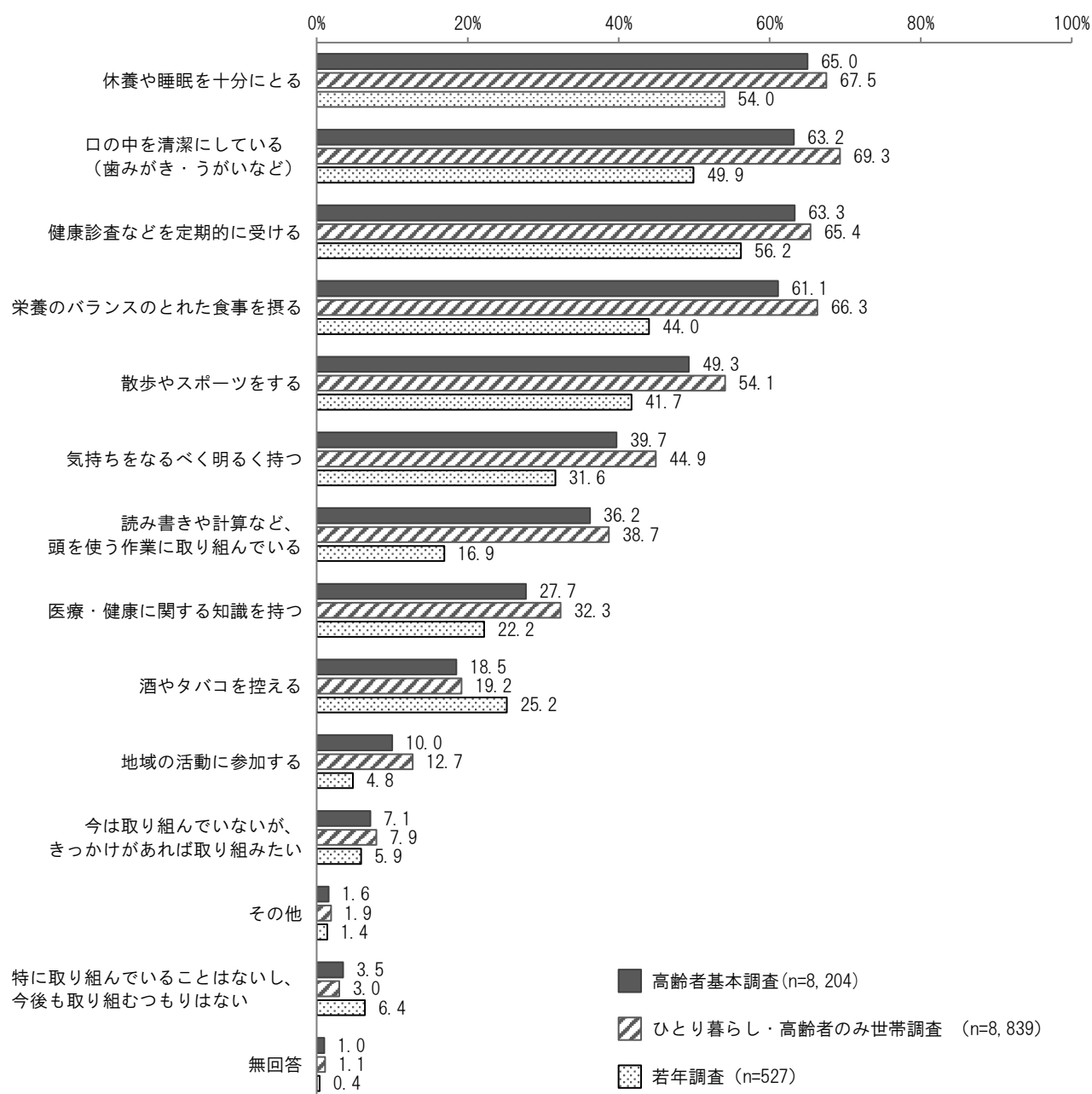
2. 予防

○ 早期の介護予防・健康づくりへの意識啓発

健康や介護予防のために取り組んでいることについて、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査では、「休養や睡眠を十分にとる」、「口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）」、「健康診査などを定期的に受ける」、「栄養のバランスのとれた食事を摂る」の4項目が多く、それぞれ60%を超えています。

一方、「地域の活動に参加する」については、高齢者基本調査で10%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約13%、若年調査では約5%にとどまっています。高齢者においては地域活動などの社会参加を通じて、生きがいづくりや健康づくりによる介護予防の効果が期待されるため、引き続き地域活動への参加促進をはじめ、様々な形で社会参加を促進する取り組みが求められます。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問45、若年調査：問15）

問 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
（複数回答）



○ 各種リスクへの備え

運動器機能リスク、転倒リスク、閉じこもりリスク、栄養改善リスク、咀嚼機能リスク、認知症リスク、うつリスク、IADL（手段的日常生活動作）が低い、の各種リスクについて、介護予防を進めるうえで重要な指標となっています。

運動器機能リスク高齢者は高齢者基本調査で9.4%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で9.8%、転倒リスク高齢者は高齢者基本調査で27.4%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で28.0%となっており、各リスク高齢者の割合について、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査が上回っています。

閉じこもりリスク高齢者は高齢者基本調査で13.4%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で12.3%となっています。

栄養改善リスク高齢者は高齢者基本調査で7.3%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で8.6%、咀嚼機能リスク高齢者は高齢者基本調査で24.4%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で25.8%となっており、各リスク高齢者の割合について、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査が上回っています。

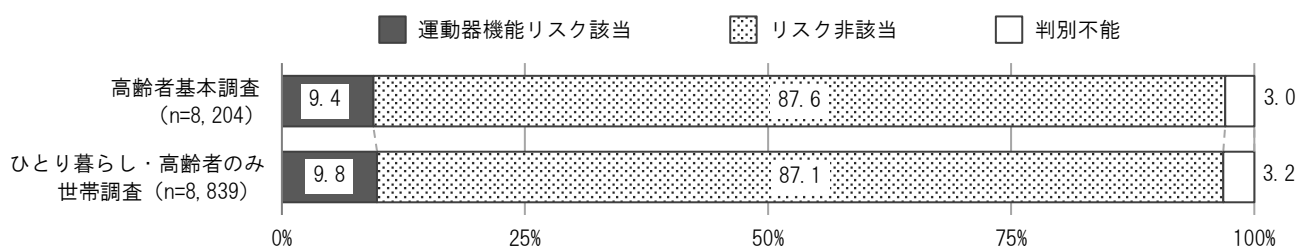
認知症リスク高齢者は高齢者基本調査で45.1%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で46.6%、うつリスク高齢者は高齢者基本調査で36.0%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で37.0%となっており、各リスク高齢者の割合について、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査が上回っています。

IADLが低いとされる高齢者は高齢者基本調査で3.9%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で2.8%となっています。

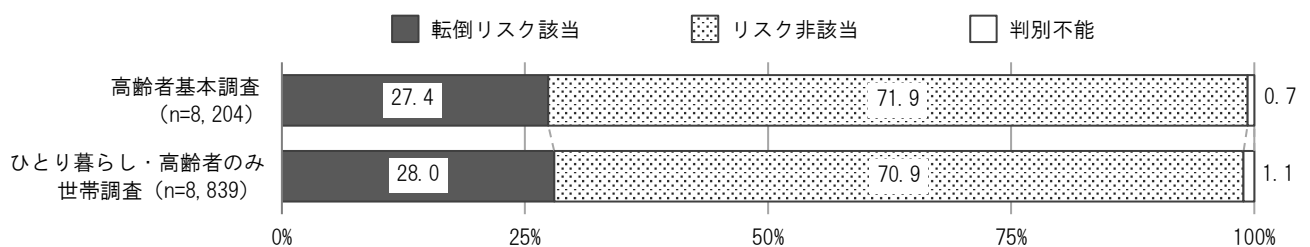
（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：運動器機能リスク：問13～17、転倒リスク：問16、閉じこもりリスク：問18、栄養改善リスク：問10、咀嚼機能リスク：問21、認知症リスク：問24、うつリスク：問38・39、IADL：問25～29）

なお、各リスク高齢者の割合を性別・年代別にみると、同じ年代の性別で比較してもほとんど差がみられない一方、年代が高くなるにつれてリスク高齢者の割合が高くなることから、加齢によるリスク高齢者の増加を抑制する取り組みが必要であり、自発的な運動や外出の促進、食事やメンタルヘルスに関する専門的なアドバイスや支援を世帯類型に関係なく実施していくことが求められます。

■運動器機能リスク高齢者の割合

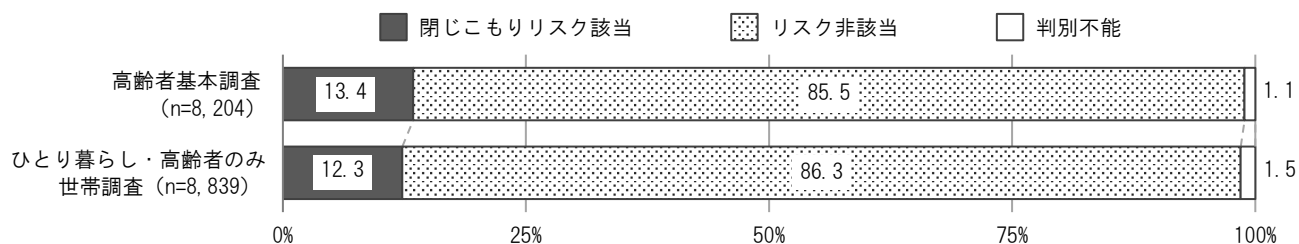


■転倒リスク高齢者の割合

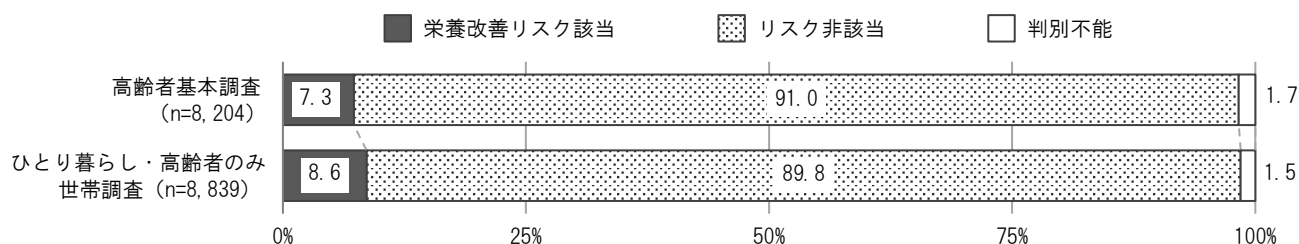


第6章 調査結果の総括

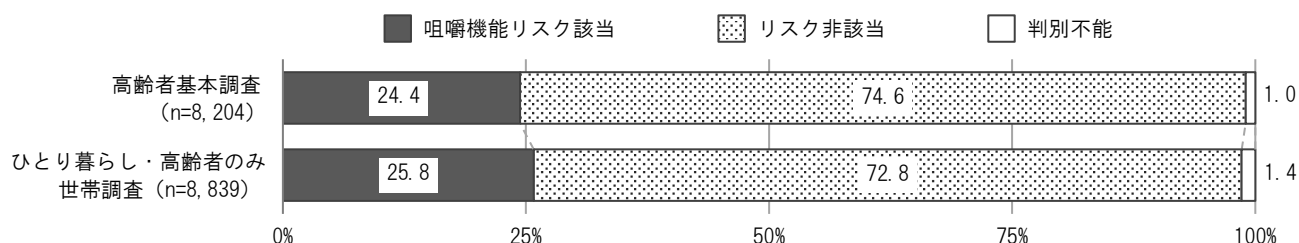
■閉じこもりリスク高齢者の割合



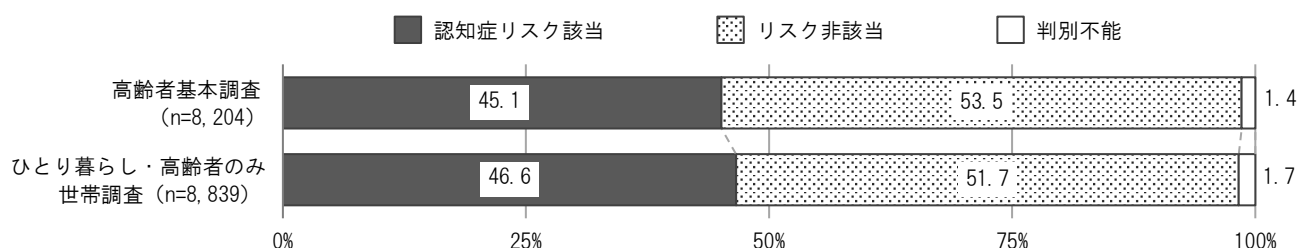
■栄養改善リスク高齢者の割合



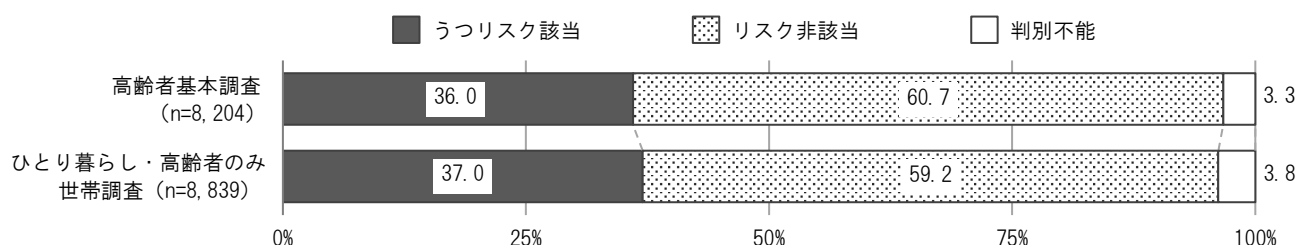
■咀嚼機能リスク高齢者の割合



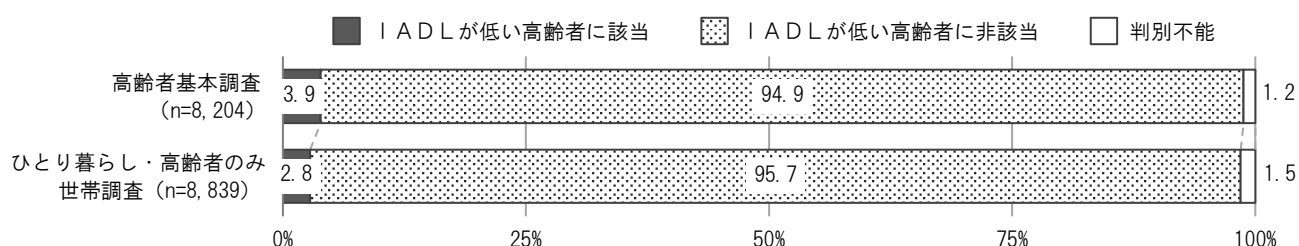
■認知症リスク高齢者の割合



■うつリスク高齢者の割合



■IADLが低い高齢者の割合



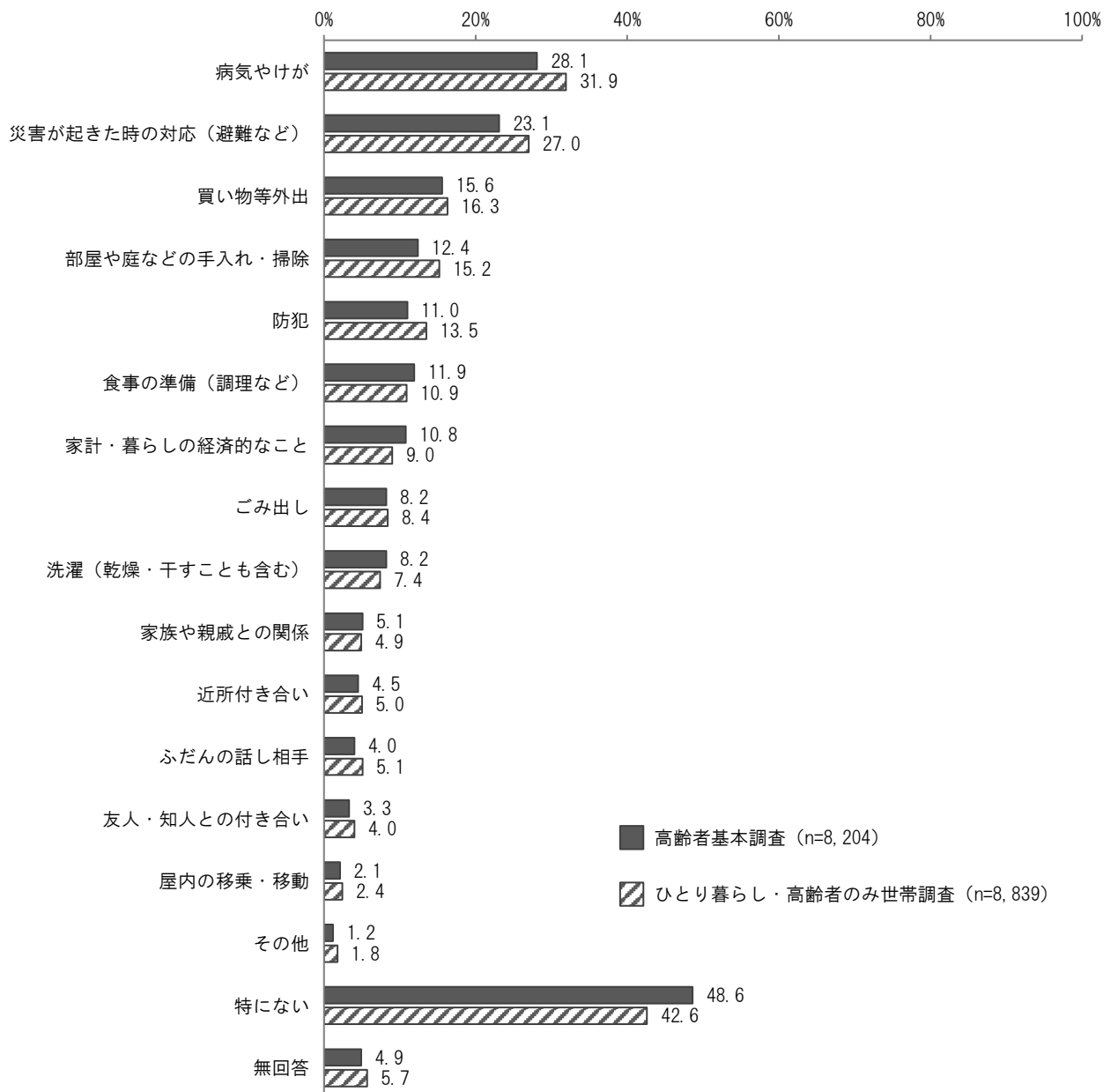
3. 生活支援

○ 地域で支え合う仕組みづくり

「普段の生活で誰かの助けが必要なこと」について、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査とも、「病気やけが」、「災害が起きたときの対応（避難など）」が多く挙げられ、特にひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で多くなっています。

ひとり暮らし・高齢者のみ世帯に多く見られる課題に対し、地域で支え合う仕組みづくりを推進することが重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問33）

問 普段の生活で誰かの助けが必要なこと（今後必要になりそうなこと）はありますか。
（複数回答）

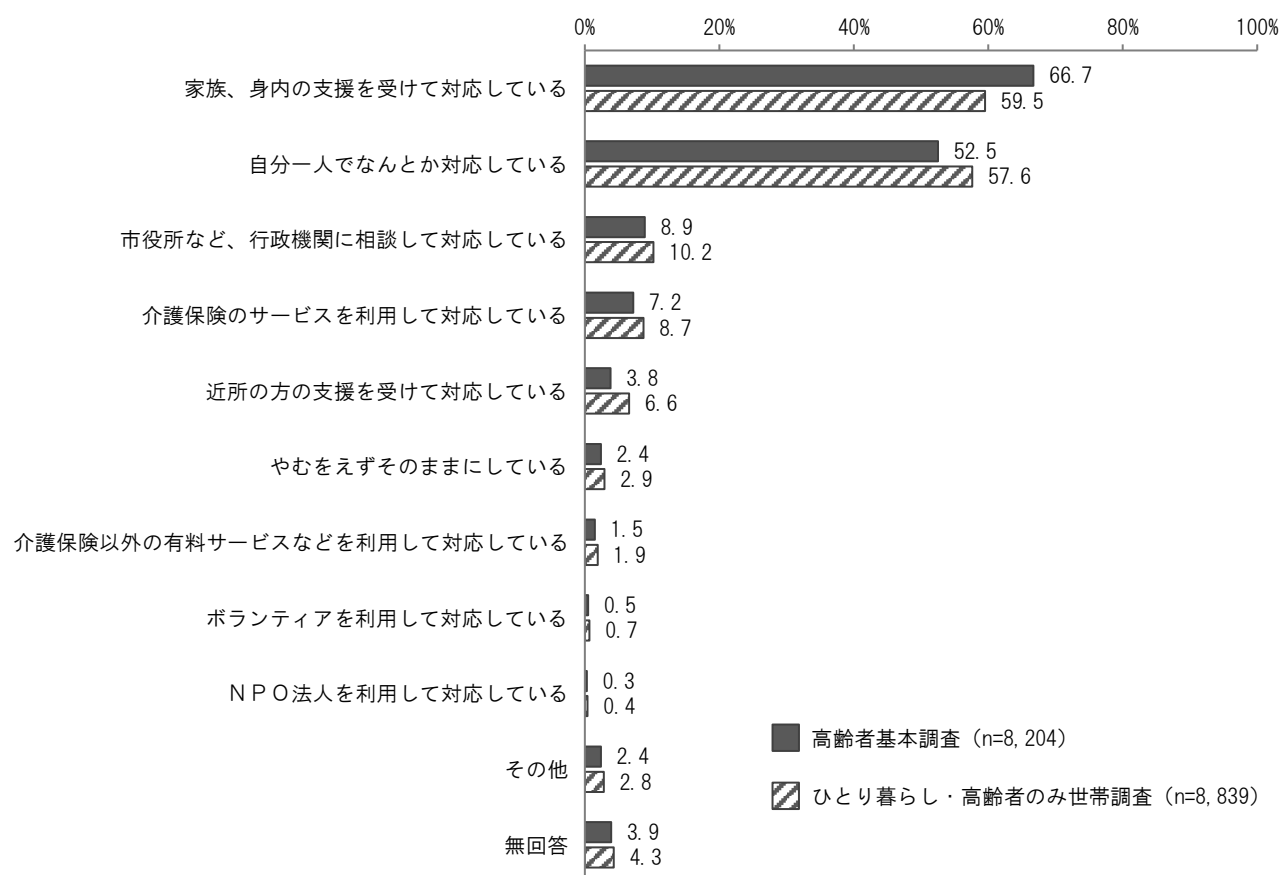


第6章 調査結果の総括

○ 支援につながりにくい高齢者への対応

「普段の生活で誰かの助けが必要なときの対応」について、高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査とも、「家族、身内に支援を受けて対応している」、「自分一人でなんとか対応している」が50%を超えており、多くの高齢者が家族による支援や自助によって日常生活を維持している状況がうかがえます。一方で、少数ではあるものの、必要な支援を受けられず「やむをえずそのままにしている」人も存在していることから、支援につながりにくい高齢者への対応が課題となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問34）

問 普段の生活で誰かの助けが必要なとき、どのように対応されていますか。（予定含む）
（複数回答）



■ 高齢者基本調査 (n=8,204)

▨ ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査 (n=8,839)

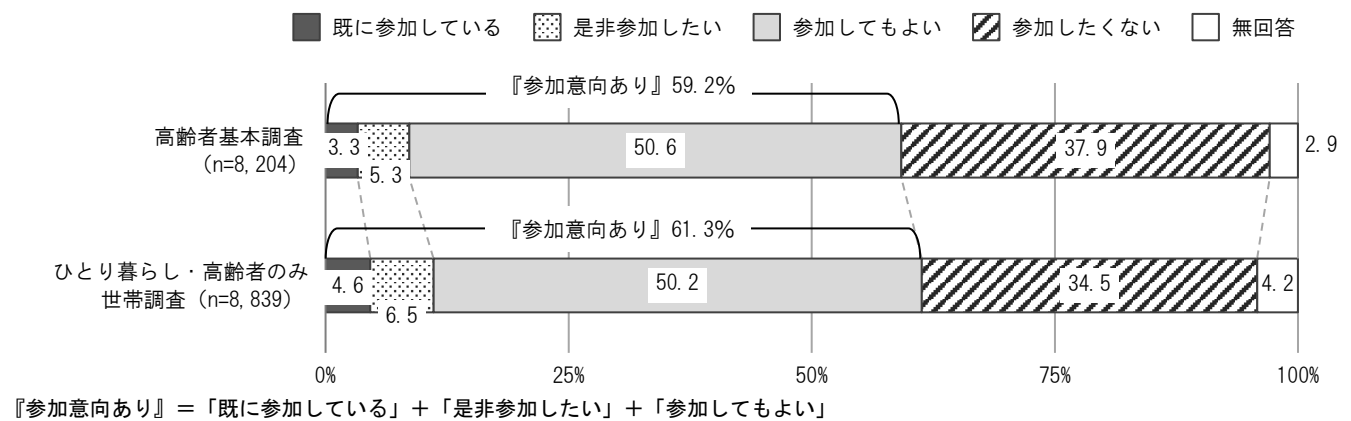
○ 地域との関わり

「地域活動への参加意向」について、『参加意向あり』が高齢者基本調査で約59%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約61%となっています。

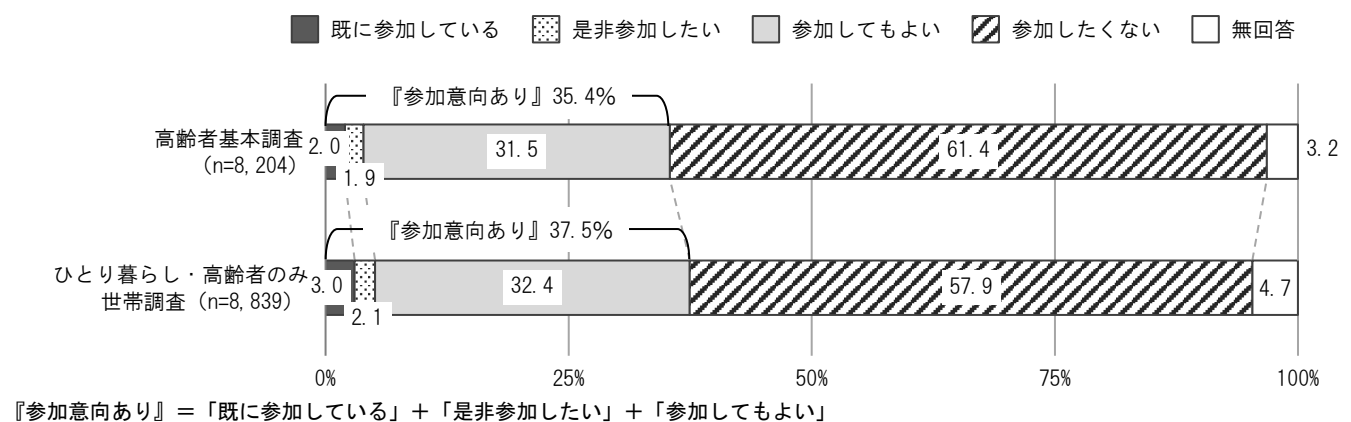
また、「地域活動への企画・運営（お世話役）としての参加意向」について、『参加意向あり』が高齢者基本調査で約35%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約38%となっています。

地域との関わりを持ちたいと考える高齢者は多いものの、運営や役割を担うことへの負担感や不安を感じる方も少なくないと考えられ、今後は無理なく役割を担える仕組みづくりや支援体制の充実を図ることが重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問57・58）

問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（単一回答）



問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（単一回答）



4. 介護

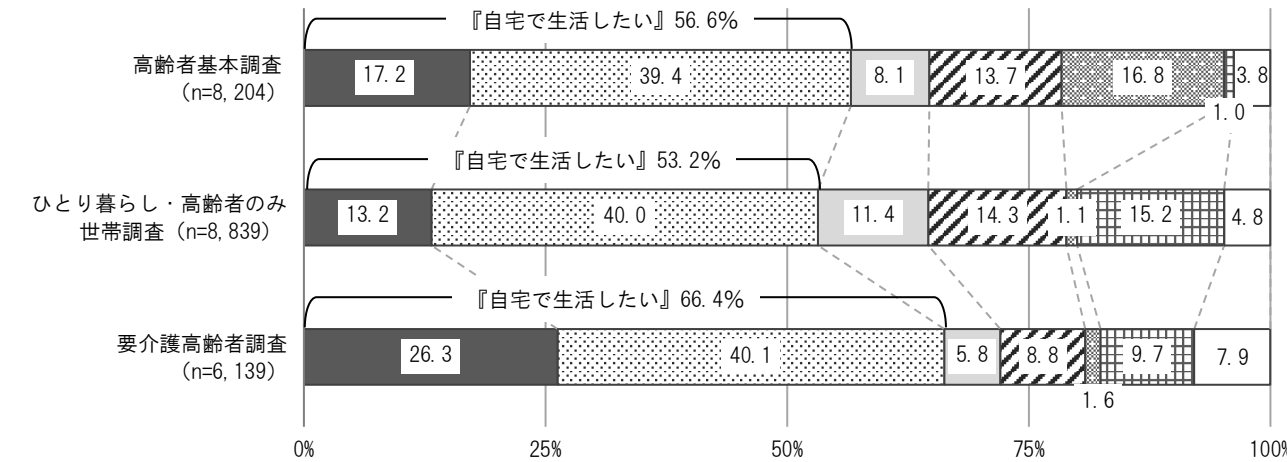
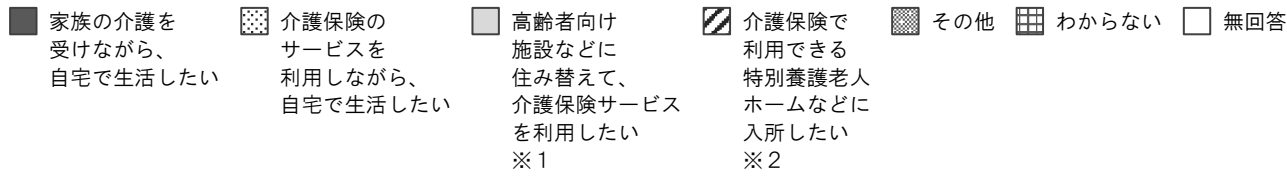
○ 在宅生活の維持

自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいかについて、『自宅で生活したい』が高齢者基本調査で約57%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約53%、要介護高齢者調査で約66%であり、要介護高齢者調査で最も高くなっています。

要介護状態であっても住み慣れた自宅において住み続けられる環境づくりが重要となります。
(高齢者基本調査・ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問71、要介護高齢者調査：問30)

問 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（単一回答）

（要介護高齢者調査：あなたは、今後どのような生活を続けていきたいと思いますか。
（単一回答））

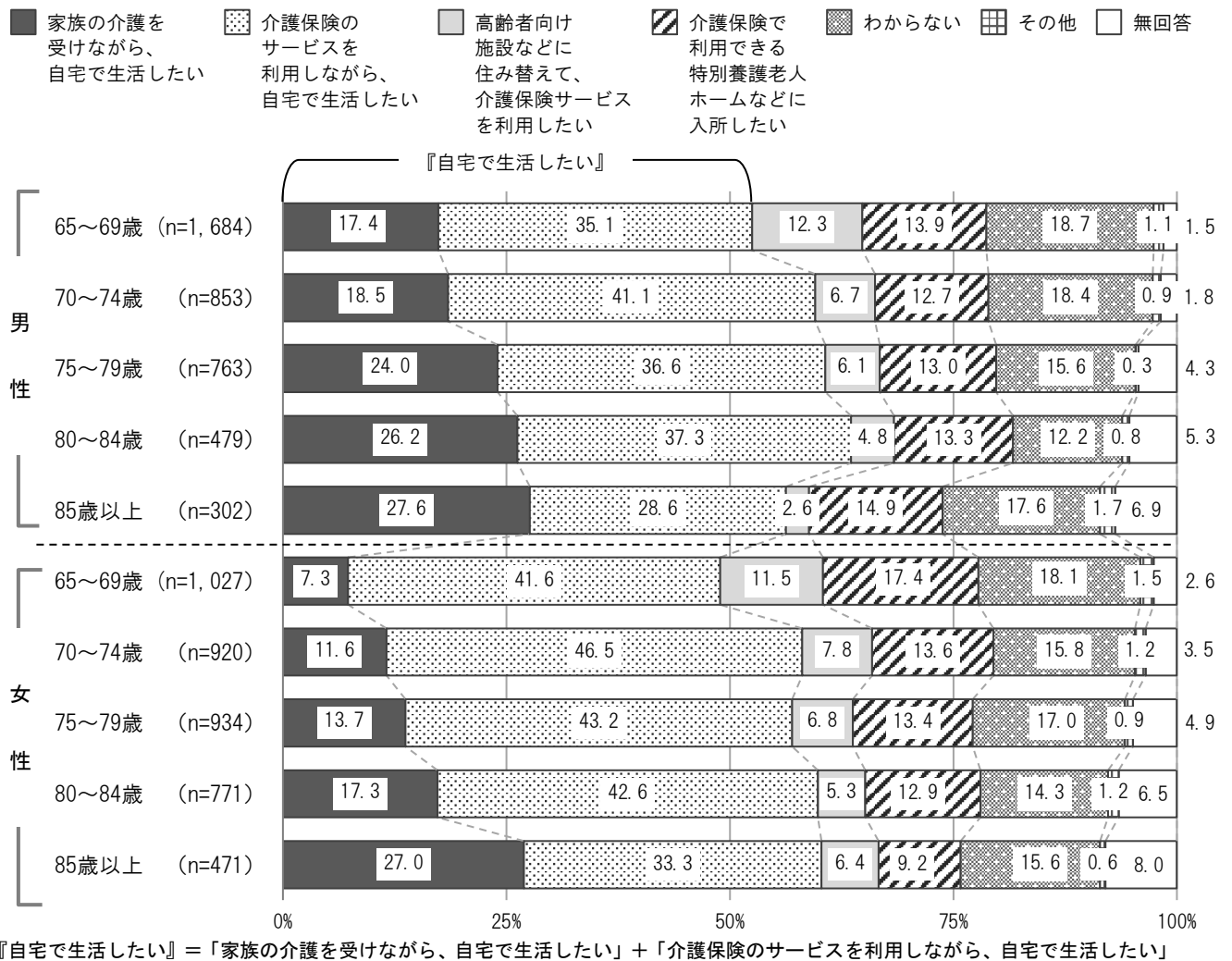


※1：高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい

※2：介護保険で利用できる特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院などに入所したい

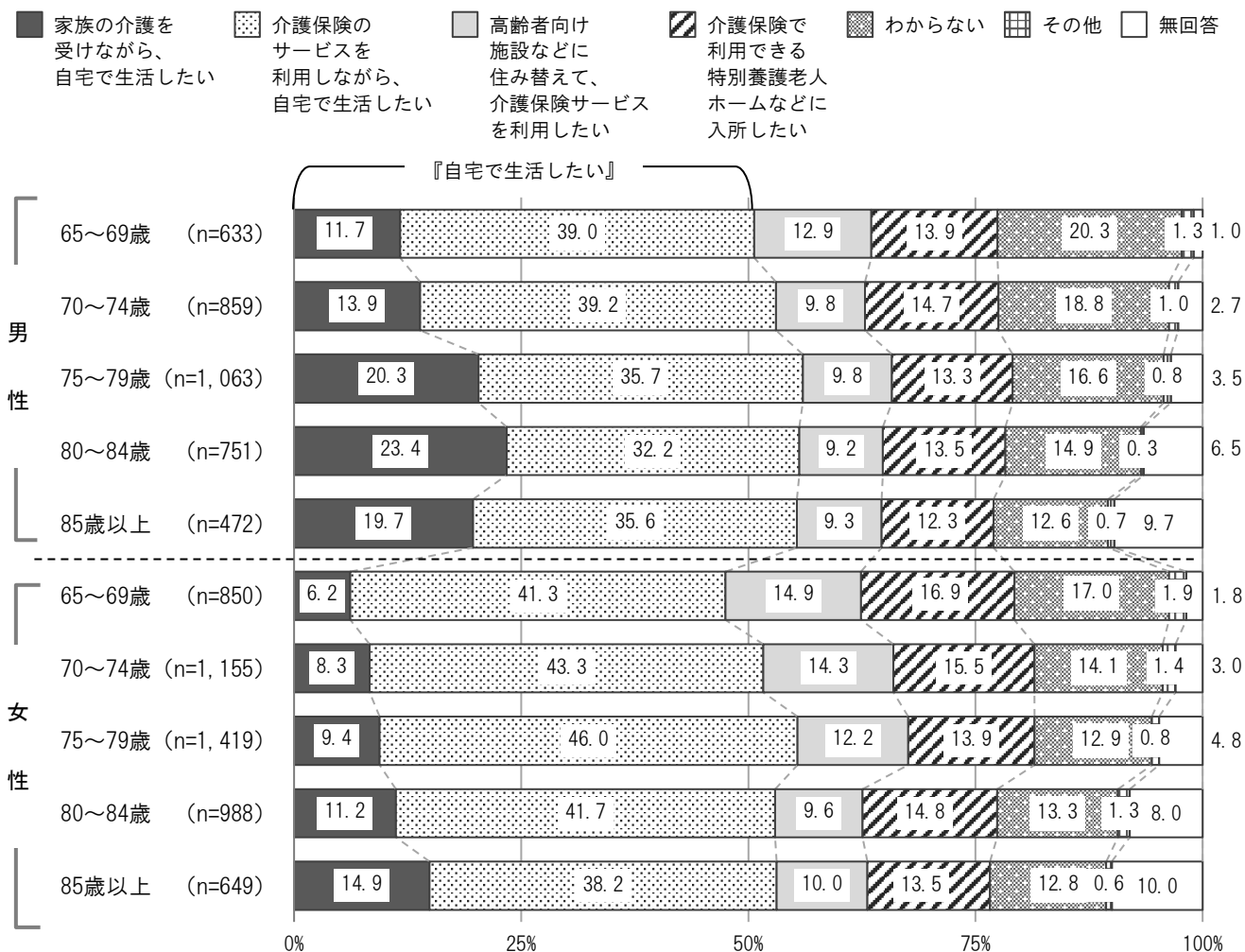
『自宅で生活したい』＝「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」＋「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

【高齢者基本調査】



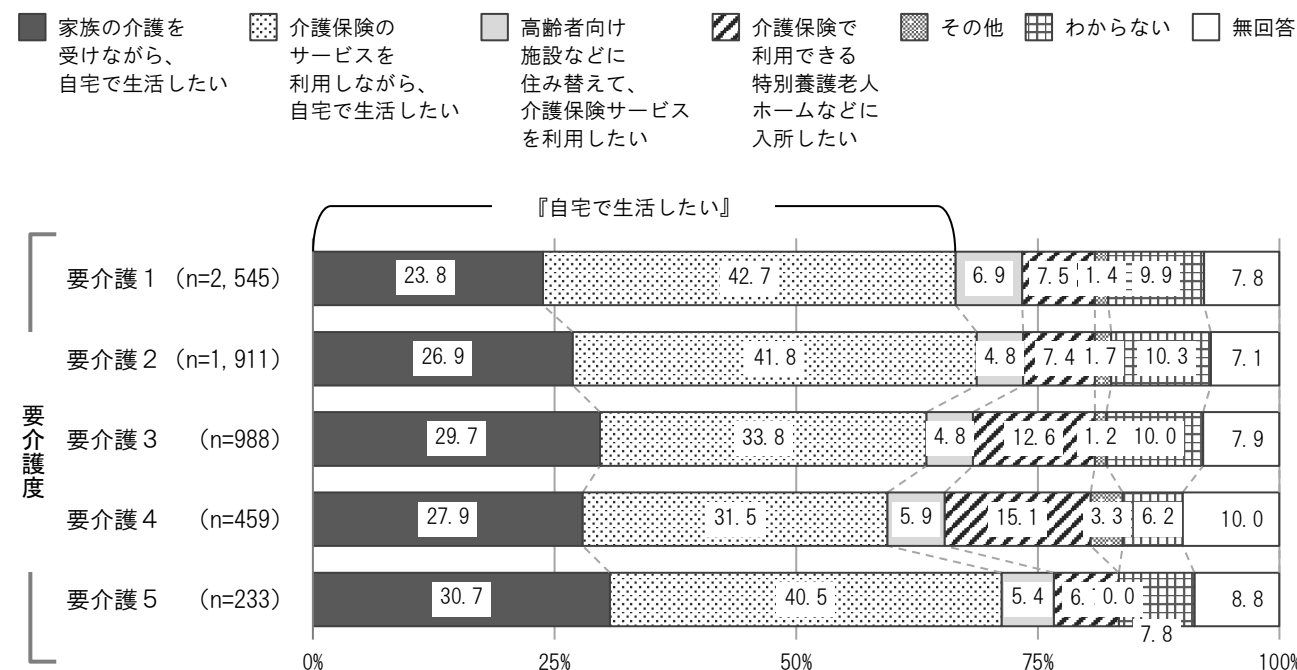
第6章 調査結果の総括

【ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査】



『自宅で生活したい』 = 「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」 + 「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

【要介護高齢者調査】



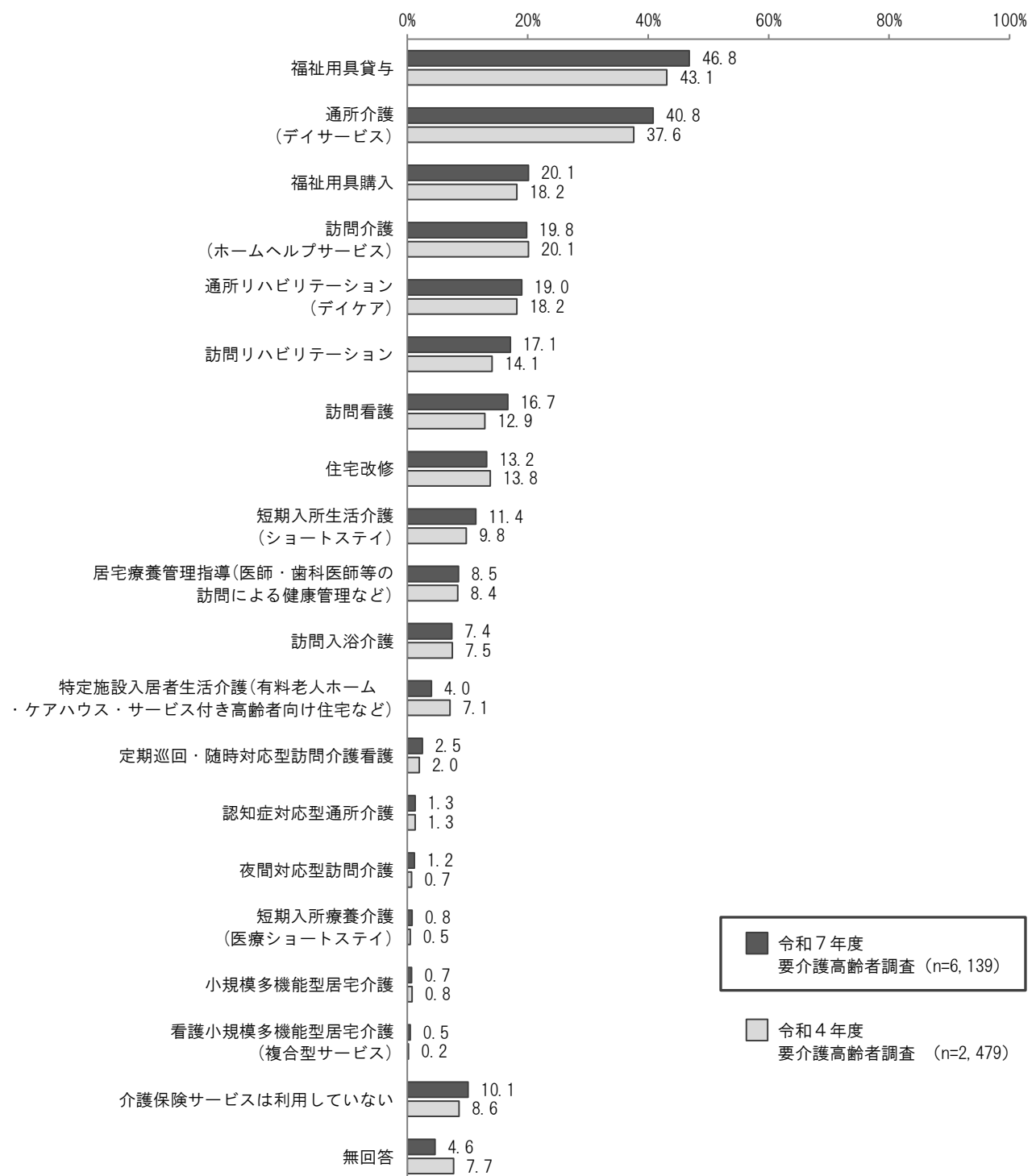
『自宅で生活したい』 = 「家族の介護を受けながら、自宅で生活したい」 + 「介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい」

○ サービス利用状況

現在利用している介護保険サービスについて、「福祉用具貸与」が前回調査から増加し約47%で最も多く、次いで「通所介護」や「訪問介護（ホームヘルプサービス）」となっており、在宅での生活を支える利用ニーズの高いサービスについて、安定的な提供体制の確保を図る必要があります。「訪問・通所リハビリテーション」や「訪問看護」なども需要が高く、重度化防止や在宅療養を支えるサービスとして重要となります。

また、認知症高齢者や医療的ケアが必要な高齢者の増加を踏まえ、小規模多機能型居宅介護や定期巡回・随時対応型訪問介護看護など、地域密着型サービスの充実を図ることが重要となります。（要介護高齢者調査：問21）

問 現在利用している介護保険サービスをお答えください。（複数回答）



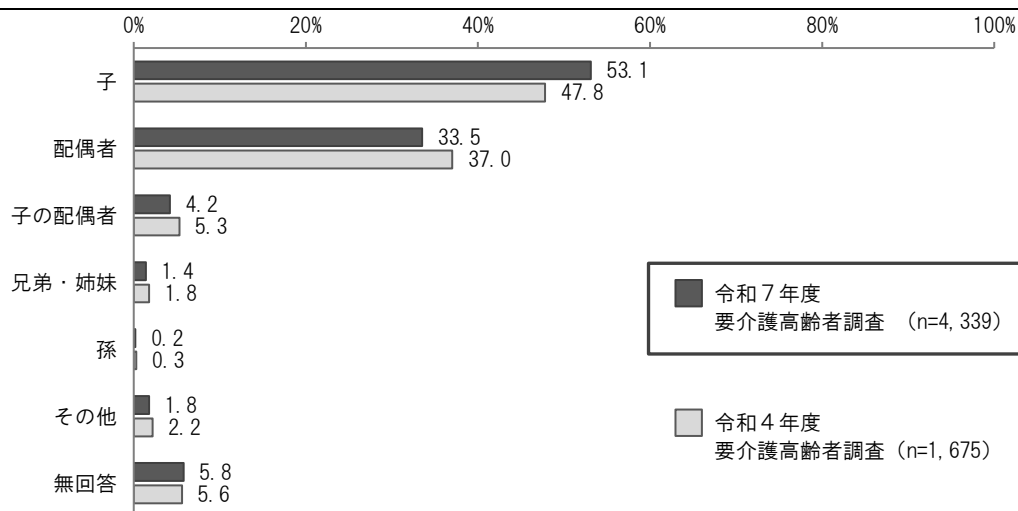
第6章 調査結果の総括

○ 介護の担い手

主な介護者について、「子」が前回調査から増加し約53%と最も多く、年齢では、「50代」が前回調査から増加し27%と最も多くなっており、「子」が家族介護の中心的な担い手となっていることがうかがえます。働きながら介護を担っている状況が見込まれる一方、「80歳以上」の介護者も一定割合存在しており、高齢者が高齢者を介護する「老老介護」の状況も引き続きみられています。

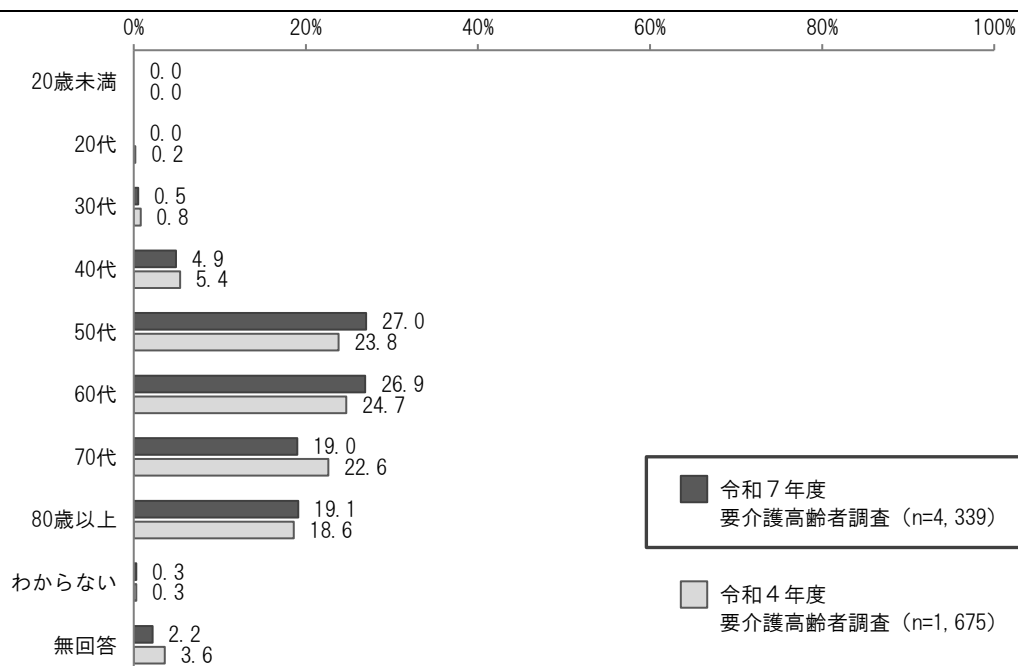
介護保険サービスの適切な利用促進により、家族介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るとともに、働きながら介護を行う世代には、相談支援体制の充実や介護離職の防止など、仕事と介護の両立支援を推進し、老老介護やひとり暮らし高齢者世帯には、地域全体で高齢者及び介護者を支える仕組みづくりが求められます。（要介護高齢者調査：問34）

問 主な介護者の方は、どなたですか。（単一回答）



一方、主な介護者の年齢は、「50代」が前回調査から増加し27%と最も多くなる一方、「80歳以上」が前回調査からほとんど変化はなく約19%となっており、依然として高齢者による介護が一定数行われていることがうかがえます。（要介護高齢者調査：問36）

問 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。（単一回答）



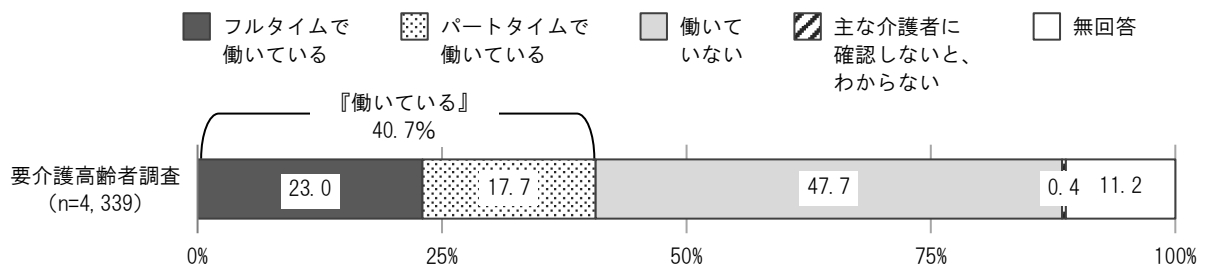
○ 介護者の就労

主な介護者の就業状況について、『働いている』が約41%となっています。（要介護高齢者調査：介護者問4）

また、『働いている』人のうち、介護をするにあたって『働き方の調整をしている』人が62%となっています。（要介護高齢者調査：介護者問4-1）

介護による離職を防ぎつつ、要介護者本人の在宅生活を維持できるよう、事業所側においても各種制度の充実や多様な働き方への理解など、介護者の働き方を支援する環境づくりをより一層進める必要があります。

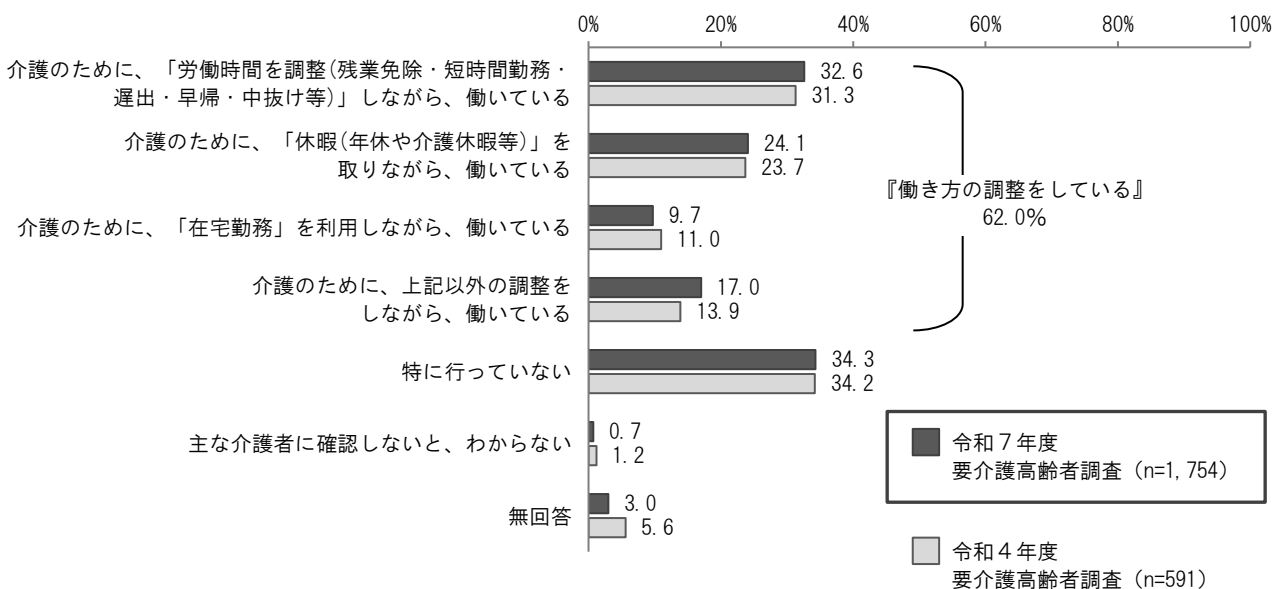
問 主な介護者の方は現在、仕事をしていますか。仕事をしている場合、勤務形態はどれですか。（単一回答）



『働いている』＝「フルタイムで働いている」＋「パートタイムで働いている」

「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と答えた方におうかがいします。

問 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（複数回答）



『働き方の調整をしている』＝100－「特に行っていない」－「主な介護者に確認しないと、わからない」－「無回答」

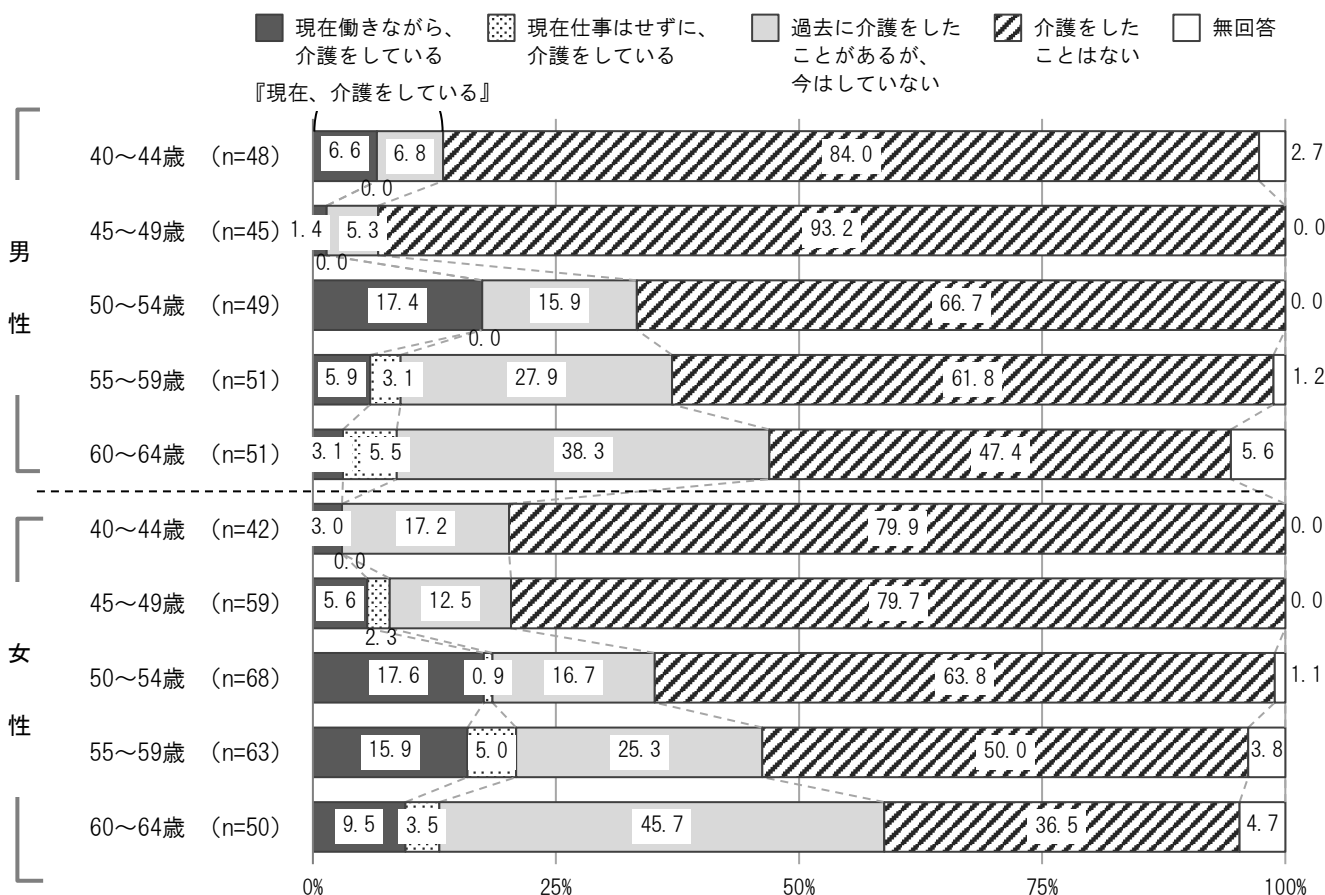
第6章 調査結果の総括

○ 仕事と介護の両立

家族または身近な人を『現在、介護をしている』人について、50～54歳の男性で約17%、女性では「50～54歳」で約19%、「55～59歳」で約21%と、特に50歳代を中心に介護を担う人が多い状況がみられます。（若年調査：問6）

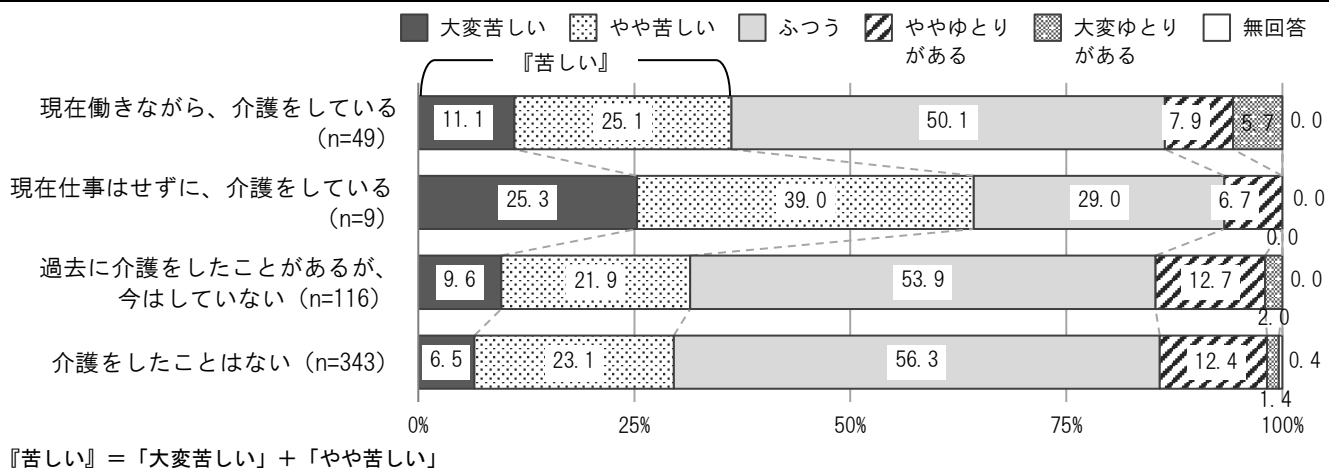
介護者が仕事と介護を両立できる環境整備や、介護休業・介護休暇制度の利用促進、介護サービスの充実による負担軽減が求められます。（若年調査：問5）

問 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（単一回答）



『現在、介護をしている』＝「現在働きながら、介護をしている」＋「現在仕事はせずに、介護をしている」

問 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（単一回答）



『苦しい』＝「大変苦しい」＋「やや苦しい」

5. 医療

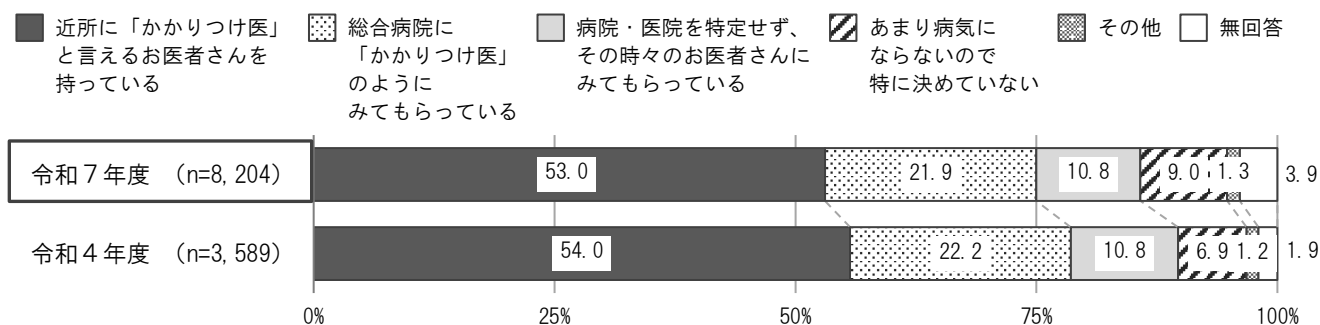
○ 身近な存在であるかかりつけ医

健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」を持っているかについて「近所に『かかりつけ医』と言えるお医者さんを持っている」が高齢者基本調査で前回調査から微減し53%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査でも微減し54%となっており、身近に継続的な健康相談や診療を受けられる体制の維持・充実が重要となります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問41）

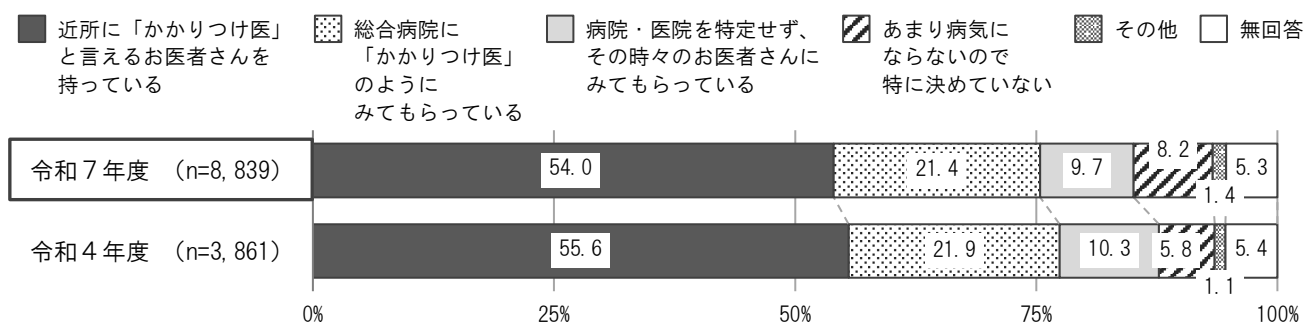
また、要介護高齢者調査でも前回調査から微減し約49%となっています。（要介護高齢者調査：問16）

問 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
（単一回答）

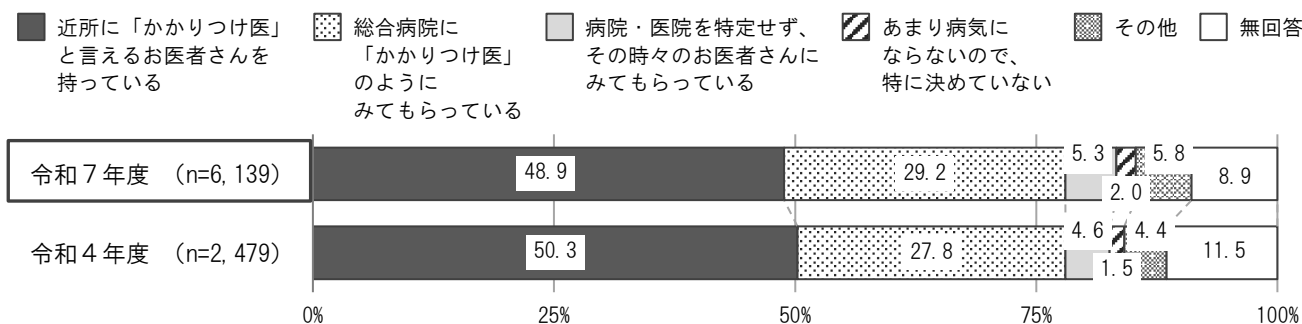
【高齢者基本調査】



【ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査】



【要介護高齢者調査】



第6章 調査結果の総括

○ 訪問診療の受診状況

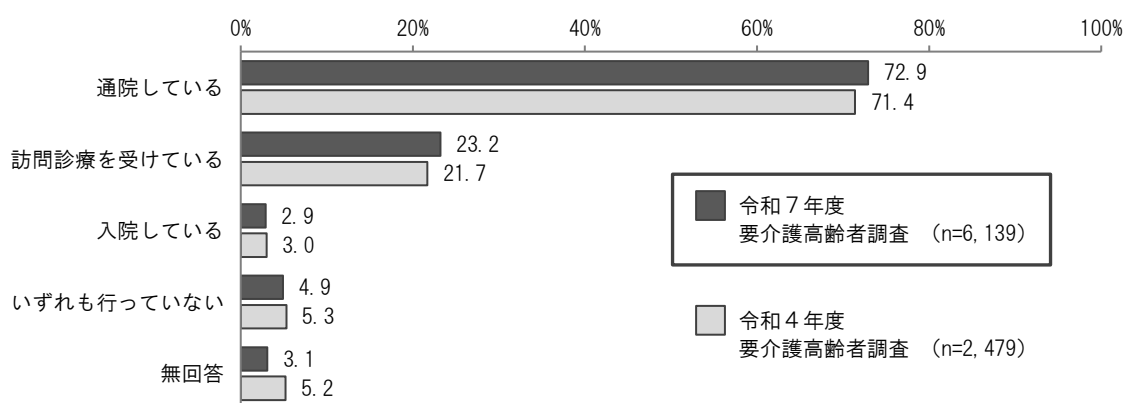
通院や訪問診療などで診療を受けているかについて、「通院している」が前回調査から微増し約73%となっており、「訪問診療を受けている」も微増し約23%となっています。（要介護高齢者調査：問14）

また、在宅医療を知っているかについて、「知っている」人が前回調査から増加し約59%となっており、高齢者の医療ニーズが徐々に高まるとともに、在宅医療への関心や認知が徐々に高まっていることがうかがえます。

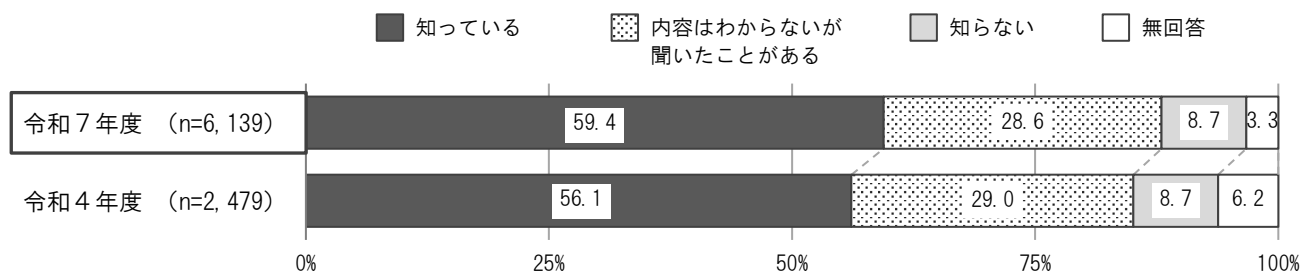
在宅医療について、情報提供の充実や関係機関との連携強化を進めることが重要となります。（要介護高齢者調査：問19）

問 あなたは現在、通院や訪問診療※などで診療を受けていますか。（複数回答）

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。



問 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。（単一回答）



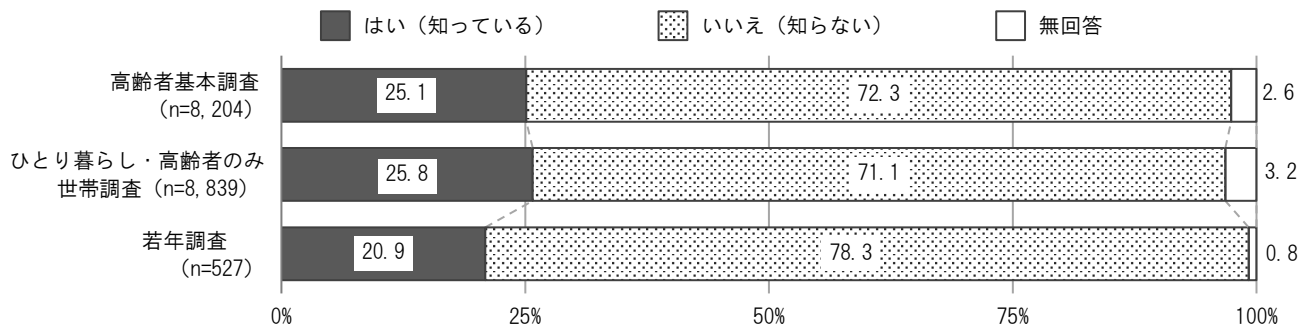
6. 認知症施策

○ 認知症に関する相談窓口、認知症サポーターの周知

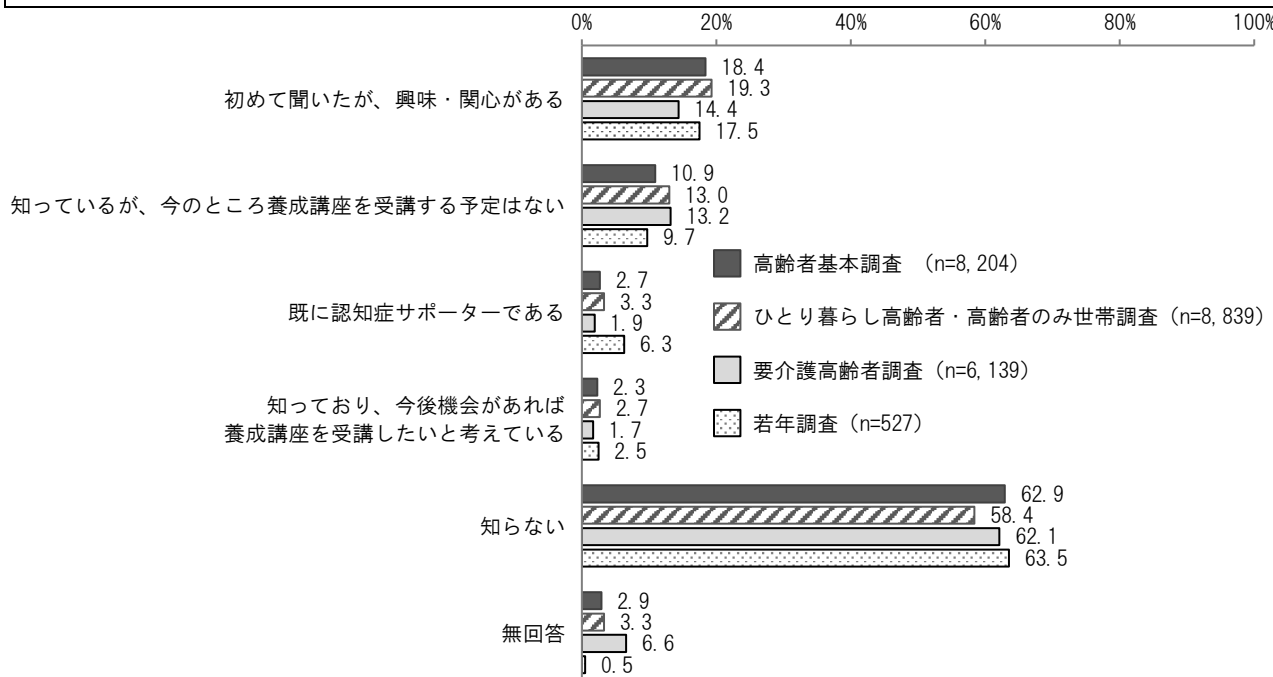
認知症に関する相談窓口を知っている人について、高齢者基本調査で約25%、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査で約26%、若年調査で約20%となっており、幅広い世代において相談窓口の周知を行う必要があります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問63、若年調査：問20）

また、認知症サポーターを「知らない」と回答した人が60%前後といずれの調査でも最も多く、認知症サポーター制度の認知度向上が課題となっています。今後、高齢化の進展に伴い認知症高齢者の増加が見込まれる中においては、地域住民や企業、学校、自治会などを対象とした認知症サポーター養成講座の開催をさらに進めていくとともに、認知症の人への接し方や見守りの重要性について周知を図ることが重要となります。また、若年層への普及啓発を進めることで、地域全体で認知症の人や家族を支える意識づくりにつなげていく必要があります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問67、要介護高齢者調査：問26、若年調査：問24）

問 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（単一回答）



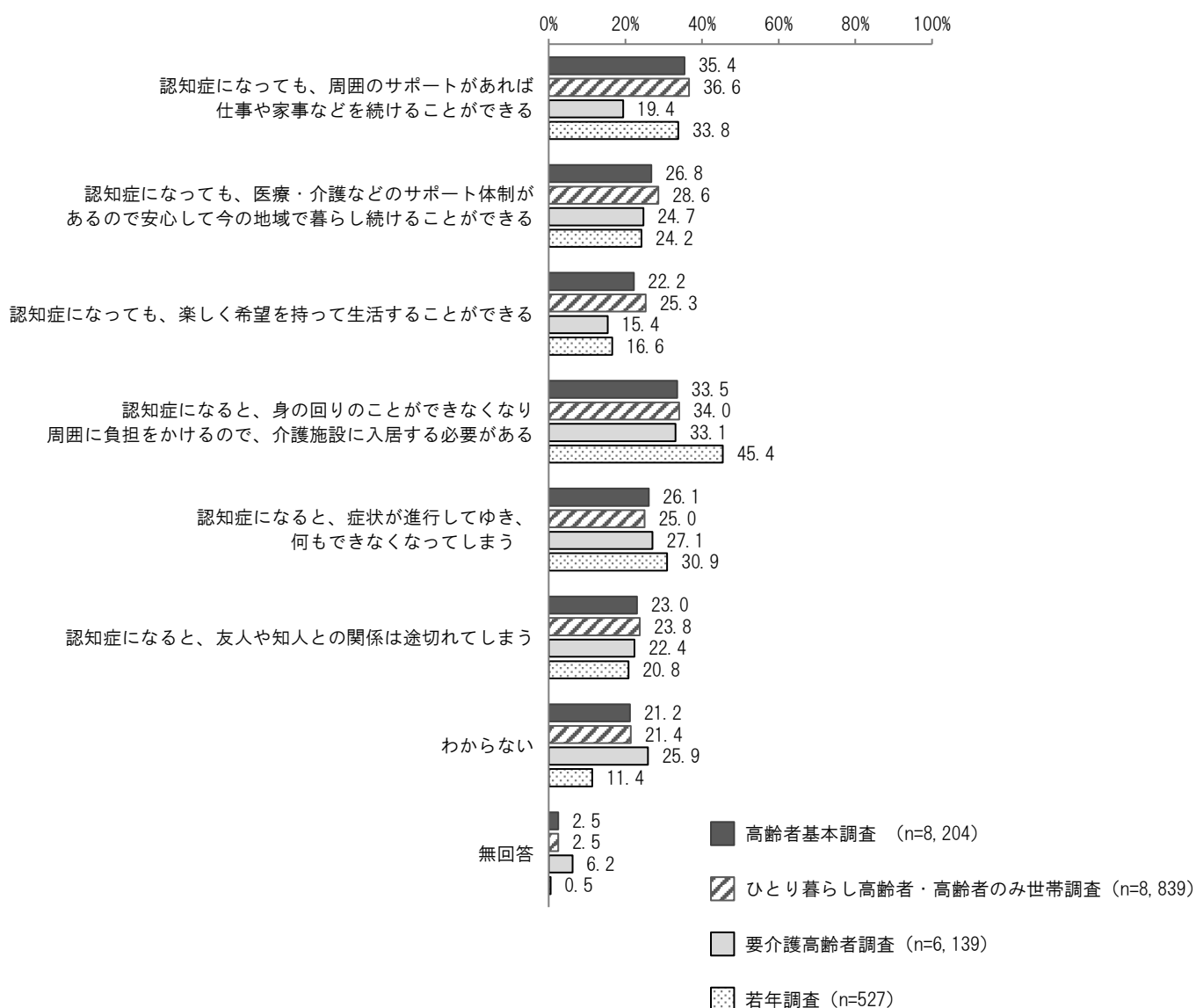
問 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。（単一回答）



○ 認知症に関する正しい理解の推進

認知症に対するイメージについては、「周囲のサポートがあれば生活できる」「症状があっても、医療・介護などのサポートを受けながら生活できる」といった前向きな認識がみられる一方で、「何もできなくなってしまう」「友人や知人との関係が途切れてしまう」など、不安や誤解に基づくイメージも一定程度みられています。今後は、認知症サポーター養成講座や講演会、地域での啓発活動などを通じて、認知症を「特別なもの」として捉えるのではなく、誰もがなりうる身近なものとして理解を深め、「認知症になってもできることがある」「適切な支援があれば地域で暮らし続けられる」という理解を広げることで、偏見や誤解の解消につなげていく必要があります。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問64、要介護高齢者調査：問24、若年調査：問21）

問 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。（複数回答）

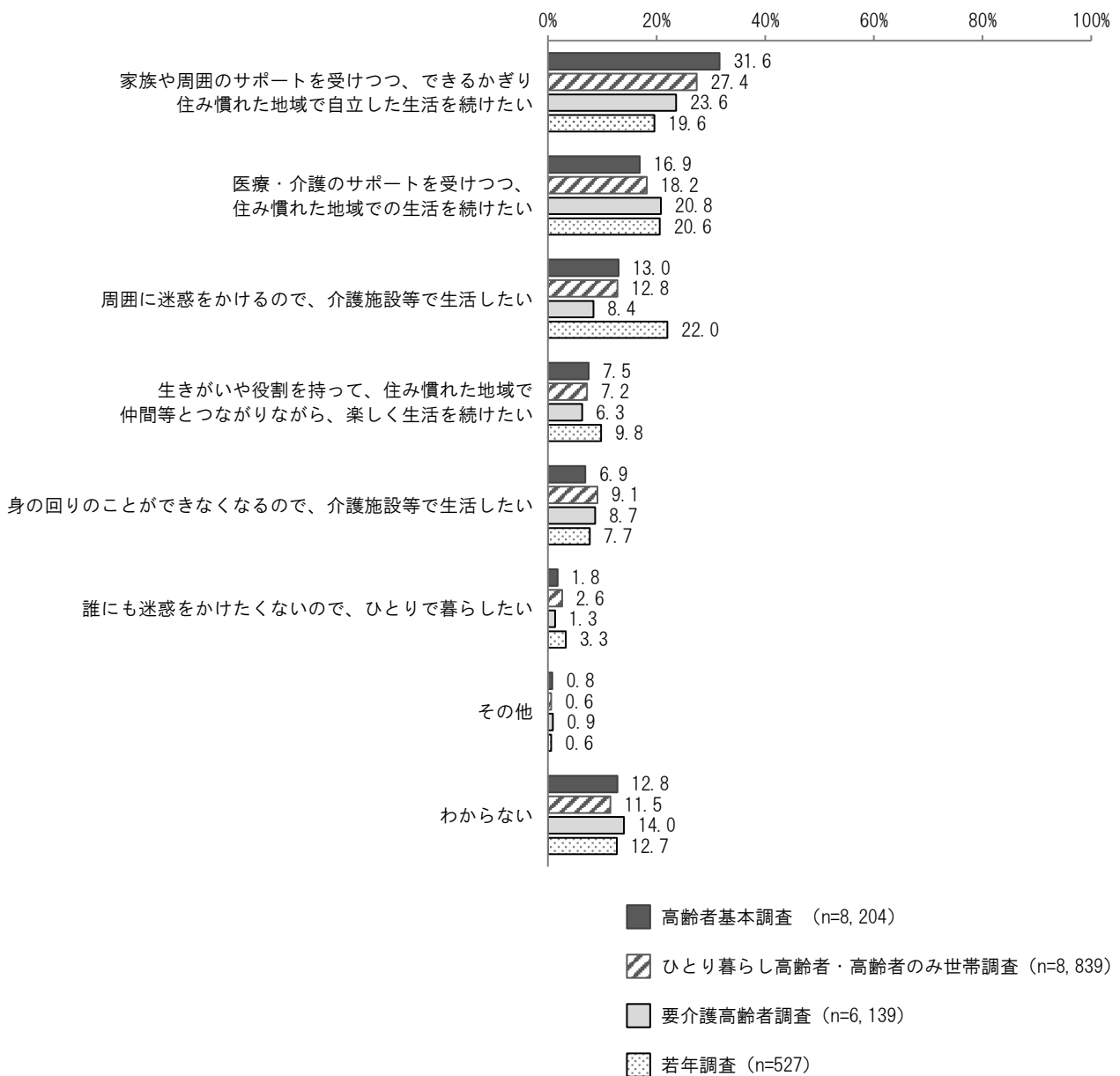


○ 認知症になっても安心して暮らし続けられる環境づくり

認知症になったとき、どのように暮らしたいと思うかについて、高齢者基本調査やひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査、要介護高齢者調査では「家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい」が最も多くなっており、多くの高齢者が住み慣れた地域での継続した生活を望んでいることがうかがえます。

一方で、若年調査では「周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい」が最も多くなっており、認知症に対する不安や介護負担への懸念が強いことが示されています。

認知症になっても本人の希望に沿って住み慣れた地域で暮らし続けられる環境づくりを進めるとともに、認知症に関する正しい理解の普及や地域住民の理解促進、家族介護者への支援、医療・介護・地域が連携した支援体制の充実を図ることが重要です。（高齢者基本調査、ひとり暮らし・高齢者のみ世帯調査：問66、要介護高齢者調査：問25、若年調査：問23）



資 料 編

1. 調査票別の調査項目 一覧

	高齢者・高齢者のみ世帯調査	要介護高齢者調査	若年調査
調査票回答者	○	○	○
あなたのご家族や生活状況について			
家族構成（世帯類型）	○	○	○
対象者の住まいの形態（持ち家、賃貸等）	○	○	○
要介護状態になったこと（悪化したこと）を理由とした転居をしているか	—	○	—
【「転居している」と回答した方】 転居前の住まい	—	○	—
住まいの中で、不便なところ	○	○	○
今後の現在の住まいでの生活意向	○	○	○
施設等への入所・入居の検討状況	—	○	—
転居等が必要になった際の保証人や緊急連絡先の有無	○	○	—
現在の就労状態	○	—	—
【「引退した」と回答した方】 何歳頃に引退したか	○	—	—
【「職に就いたことがない」「引退した」と回答した方】 可能であれば働きたいか	○	—	—
【「働いている」と回答した方】 週に何日程度働いているか	○	—	—
【「働いている」と回答した方】 何歳まで仕事をしたいか	○	—	—
【「働いている」と回答した方】 仕事先をどこで探したか	○	—	—
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているか	○	○	○
家族または身近な人の介護をしているか （ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除く）	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】 何か働き方の調整をしているか	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるか	○	—	○
【「現在働きながら、介護をしている」と回答した方】 今後も働きながら介護を続けていけそうか	○	—	○
【「現在仕事はせずに、介護をしている」と回答した方】 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためか	○	—	○
普段の生活でどなたかの介護・介助が必要か	○	—	—
【「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方】 誰から介護・介助を受けているか	○	—	—
【「現在、何らかの介護が必要」「現在、何らかの介護を受けている」と回答した方】	○	—	—

	高齢者・高齢者のみ世帯調査	高齢者基本調査／ひとり暮らし	要介護高齢者調査	若年調査
介護・介助が必要になった主な原因				
あなたの身体状況について				
身長・体重	○	—	—	
6か月間で、2 kg以上の体重減少があったか	○	—	—	
歯の数と入れ歯の利用状況	○	—	—	
からだを動かすことについて				
階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか	○	—	—	
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれるか	○	—	—	
15分位続けて歩けるか	○	—	—	
過去1年間に転んだ経験	○	—	—	
転倒に対する不安	○	—	—	
週に1回以上は外出しているか	○	—	—	
昨年と比べて外出の回数が減っているか	○	—	—	
【「とても減っている」「減っている」と回答した方】 外出が減っている理由	○	—	—	
外出する際の移動手段	○	—	—	
食えることについて				
半年前に比べて固いものが食べにくい	○	—	—	
どなたかと食事をともにする機会	○	—	—	
喫煙の有無	○	—	—	
毎日の生活について				
物忘れが多いと感じるか	○	—	—	
1人でバスや電車を利用して外出をしているか（自家用車でも可）	○	—	—	
自分で食品・日用品の買物をしているか	○	—	—	
自分で食事の用意をしているか	○	—	—	
自分で請求書の支払いをしているか	○	—	—	
自分で預貯金の出し入れをしているか	○	—	—	
継続的に行えていること	○	—	—	
趣味や生きがいの有無	○	—	—	
【「趣味や生きがいがある」と回答した方】 どなたと楽しんでいるか	○	—	—	
【「趣味や生きがいがない」と回答した方】 趣味や生きがいがない理由	○	—	—	
スマートフォンやパソコンを持っているか	○	—	—	
【「スマートフォンやパソコンを持っている」と回答した方】	○	—	—	

	高齢者・高齢者のみ世帯調査	要介護高齢者調査	若年調査
スマートフォンやパソコンで利用していること			
普段の生活で誰かの助けが必要なこと	○	—	—
助けが必要なときの対応方法	○	—	—
健康や介護予防について			
現在の健康状態	○	—	○
ここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じているか	○	—	—
幸福度	○	○	○
この1か月間で、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか	○	○	○
この1か月間で、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったか	○	○	○
現在治療中、または後遺症のある病気	○	○	○
要介護認定申請が必要になった主な原因	—	○	—
通院や訪問診療などで診療を受けているか	—	○	—
【「通院している」「訪問診療を受けている」と回答した方】 通院や訪問診療の頻度	—	○	—
【「通院している」と回答した方】 通院に介助が必要か	—	○	—
訪問診療の内容	—	○	—
「かかりつけ医」の有無	○	○	○
【「病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている」 「あまり病気にならないので特に決めていない」と回答した方】 「かかりつけ医」を持っていない理由	○	○	○
かかりつけ歯科医の有無	○	○	○
かかりつけ薬剤師・薬局の有無	○	○	○
在宅医療について知っているか	○	○	—
ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいること	○	—	○
あなたとまわりの人の「たすけあい」について			
心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰か	○	—	—
心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰か	○	—	—
病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰か	○	—	—
病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしあける人は誰か	○	—	—
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は誰か	○	—	—
友人・知人と会う頻度	○	—	—
この1か月間、何人の友人・知人と会ったか	○	—	—
よく会う友人・知人はどんな関係の人か	○	—	—
近所付き合いの状況	○	—	—

	高齢者・高齢者のみ世帯調査	要介護高齢者調査	若年調査
近所付き合いのなかで異変を感じた場合に、市の関係機関へ連絡することはできるか	○	—	—
【「連絡することは出来ない」と回答した方】 連絡出来ない理由	○	—	—
地域での活動について			
会・グループ等への参加頻度	○	—	—
地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動の参加者としての参加意向	○	—	—
地域住民の有志による健康づくり活動や趣味等のグループ活動の企画・運営（お世話役）としての参加意向	○	—	—
現在のボランティア活動の状況	○	—	○
今後、参加・継続したいボランティア活動	○	—	○
近所で日常生活が不自由で困っている高齢者に自分ができる手助け	○	—	○
要介護認定・介護保険サービス等について			
要介護認定を申請した理由	—	○	—
現在利用している介護保険サービス	—	○	—
【「介護保険サービスを利用している」と回答した方】 介護保険サービスを上限まで利用しているか	—	○	—
【「介護保険サービスを上限額まで利用していない」と回答した方】 上限額まで介護サービスを利用していない理由	—	○	—
【「介護保険サービスを利用している」と回答した方】 利用している介護サービスの満足度	—	○	—
【利用している介護サービスに「満足している」「まあ満足している」と回答した方】 満足の理由	—	○	—
【利用している介護サービスに「やや不満だ」「不満だ」と回答した方】 不満の理由	—	○	—
【「介護保険サービスは利用していない」と回答した方】 未利用の理由	—	○	—
介護保険サービス以外に利用している支援・サービス	—	○	—
在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	—	○	—
認知症について			
認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいるか	○	—	○
認知症に関する相談窓口を知っているか	○	—	○
認知症に対するイメージ	○	○	○
「自分は認知症かもしれない」と感じたらどうするか	○	—	○
認知症になったときにどのように暮らしたいか	○	○	○
「認知症サポーター」を知っているか	○	○	○

	高齢者・高齢者のみ世帯調査	高齢者基本調査／ひとり暮らし	要介護高齢者調査	若年調査
成年後見制度について				
成年後見制度を知っているか	○	○	○	○
将来、判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思うか	○	○	○	○
【「利用したくない」と回答した方】 利用したくない理由	○	○	○	○
高齢者福祉サービスの充実について				
地域包括支援センターの認知・利用の有無	○	○	○	○
在宅介護支援センターの認知・利用の有無	○	○	○	○
介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいか 今後どのような生活を続けたいか	○	○	○	○
人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）を行ったことがあるか	○	○	○	—
住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために必要なサービス	○	○	○	—
主な介護者について				
ご家族やご親族からの介護の頻度	—	○	○	—
【「ご家族やご親族からの介護がある」と回答した方】 主な介護者の続柄	—	○	○	—
【「ご家族やご親族からの介護がある」と回答した方】 主な介護者の性別	—	○	○	—
【「ご家族やご親族からの介護がある」と回答した方】 主な介護者の年齢	—	○	○	—
【「ご家族やご親族からの介護がある」と回答した方】 主な介護者が行っている介護	—	○	○	—
【「ご家族やご親族からの介護がある」と回答した方】 家族や親族の中で介護が理由で仕事を辞めた方の有無	—	○	○	—
主な介護者となっているご家族やご親族への質問				
【主な介護者が回答】生活を継続していくにあたって不安に感じる介護	—	○	○	—
【主な介護者が回答】介護をしていて、困ったことや負担に感じたこと	—	○	○	—
【主な介護者が回答】介護をしていてつらいときの相談相手	—	○	○	—
【主な介護者が回答】現在の就労状況	—	○	○	—
【主な介護者が回答】 【「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方】 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしているか	—	○	○	—
【主な介護者が回答】 【「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方】 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があるか	—	○	○	—
【主な介護者が回答】 【「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方】 今後も働きながら介護を続けていけそうか	—	○	○	—

2. 調査票（高齢者基本調査）

WEB（インターネット）で回答する場合は
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID：
パスワード：

**船橋市高齢者生活実態調査
高齢者基本調査 調査票**

この調査票を記入されるのはどなたですか。（1つの番号に○）

3つ
あり ▶

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみた続柄：（ ）
3. その他（ ）

3つ
あり ▼

これ以降の「あなた」は、あて名のご本人についておうかがいします。

あなた（あて名のかた）のご家族や生活状況についておうかがいします。

3つ
あり ▶

問1 家族構成を教えてください。（1つの番号に○）

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）
3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）
4. 息子・娘との2世帯
5. 親との2世帯
6. その他（ ）

3つ
あり ▼

問2 あなたのお住まいは、次のどれに当たりますか。（1つの番号に○）

1. 持ち家（一戸建て）
2. 持ち家（集合住宅）
3. 公営住宅（県営・市営）
4. 民間賃貸住宅（一戸建て）
5. 民間賃貸住宅（集合住宅）
6. UR賃貸住宅
7. 借家
8. グループホーム
9. サービス付き高齢者向け住宅
10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
11. その他（ ）

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。（主なものを3つまでの番号に○）

1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ 階にトイレがない
2. 玄関から道路までに段差がある
3. 浴室が使いにくい
4. エレベーターがない
5. 台所が使いにくい（流し・コンロなど）
6. 断熱機能が低い
7. 玄関・廊下の幅が狭い
8. 階段が急である
9. 住宅内の床に段差がある
10. 廊下・階段などに手すりが無い
11. その他（ ）
12. 特になし

1/19

問4 あなたは、今後もずっと現在の住まいで生活していきたいと思いませんか。（1つの番号に○）

1. 可能な限り今の住まいで生活したい
2. 今の住まいを改修して住み続けたい
3. バリアフリー化された住宅に転居したい
4. 今より家賃の安いところ（同居を含む）に転居したい
5. 親族の近く（同居を含む）に転居したい
6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい
7. その他（ ）

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいませんか。（1つの番号に○）

1. 保証人になってくれる人がいる
2. 保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる
3. 保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない
4. その他（ ）

問6 現在のあなたの就業状態はどれですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 職に就いたことがない → 問6-2へ
2. 引退した → 問6-1・6-2へ
3. 常勤（フルタイム）
4. 非常勤（パート・アルバイト等） → 問6-3・6-4・6-5へ
5. 自営業
6. 求職中 → 問7へ
7. その他（ ）

▶ 2を選択した方におうかがいします。

問6-1 何歳頃に引退しましたか。（数字で記入）

歳頃

▶ 1、2を選択した方におうかがいします。

問6-2 可能であれば働きたいですか。（1つの番号に○）

1. 可能であれば働きたい
2. 今後も働くつもりはない
3. わからない → 問7へ

2/19

3. 4. 5 を選択した方におうかがいします。

問6-3 週に何日程度働いていますか。(1つの番号に○)

1. 週5日以上働いている 4. 週1回未満
2. 週3～4日働いている 5. 不定期
3. 週1～2日働いている

3. 4. 5 を選択した方におうかがいします。

問6-4 何歳まで仕事をしたいですか(する予定ですか)。(1つの番号に○)

1. すぐにも辞めたい 4. 80歳 7. 可能な限り仕事をしたい
2. 70歳 5. 85歳
3. 75歳 6. 90歳

3. 4. 5 を選択した方におうかがいします。

問6-5 仕事をどこで探されましたか。(1つの番号に○)

1. 再雇用制度を利用 5. シルバー人材センター
2. 友人・知人からの紹介 6. シニア向けの求人サイト
3. 人材紹介会社 7. その他()
4. ハローワーク

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

1. 大変苦しい 3. ぶつう 5. 大変ゆとりがある
2. やや苦しい 4. ややゆとりがある

問8 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。(1つの番号に○)
※ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。

1. 現在働きながら、介護をしている →問8-1・8-2・8-3ハ
2. 現在仕事はせずに、介護をしている →問8-4ハ
3. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない →問9ハ
4. 介護をしたことはない

1 を選択した方におうかがいします。

問8-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 特にしない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら、働いている

1 を選択した方におうかがいします。

問8-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)
5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)
6. 仕事と介護の両立に関する情報提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他()
10. 特にない

1 を選択した方におうかがいします。

問8-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つの番号に○)

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい

2 を選択した方におうかがいします。

問8-4 仕事をしない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向についてお教えください。(1つの番号に○)

1. 介護によるものではない
2. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受け、仕事をしたい
3. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受けたいが、仕事はしたくない
4. 介護によるものだが、今後支援を受ける予定も仕事もする予定もない

問9 あなたは、普段の生活でどんなかの介護・介助が必要ですか。(1つの番号に○)

1. 介護・介助は必要ない →問10ハ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない →問9-2ハ
3. 現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) →問9-1・9-2ハ

3を選択した方におうかがいします。

問9-1 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 配偶者 (夫・妻) | 5. 孫 |
| 2. 息子 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 3. 娘 | 7. 介護サービスのヘルパー |
| 4. 子の配偶者 (義理の息子、義理の娘) | 8. その他 () |

2、3を選択した方におうかがいします。

問9-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 9. 腎疾患 (透析) |
| 2. 心臓病 | 10. 視覚・聴覚障害 |
| 3. がん (悪性新生物) | 11. 骨折・転倒 |
| 4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等) | 12. 脊髄損傷 |
| 5. 関節の病気 (リウマチ等) | 13. 高齢による衰弱 |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等) | 14. その他 () |
| 7. パーキンソン病 | 15. 不明 |
| 8. 糖尿病 | |

あなた (あて名のかた) の身体状況についておうかがいします。

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

(数字で記入。小数点以下は切り捨て) (例) 150.5cmの場合、150と記入 (例) 60.5kgの場合、60と記入)

身長	cm	体重	kg

問11 6か月間で、2kg以上の体重減少がありましたか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|--------|
| 1. はい (体重減少した) | 2. いいえ |
|----------------|--------|

問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください。(1つの番号に○)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- | |
|------------------------|
| 1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 |
| 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし |
| 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 |
| 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし |

5/19

からだを動かすことについておうかがいします。

問13 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるが、していない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるが、していない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問15 15分位続けて歩いていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるが、していない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

問17 転倒に対する不安は大きいですか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても不安である | 3. あまり不安でない |
| 2. やや不安である | 4. 不安でない |

問18 週に1回以上は外出していますか。(1つの番号に○)

- | | | | |
|--------------|--------|----------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 | 3. 週2~4回 | 4. 週5回以上 |
|--------------|--------|----------|----------|

問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても減っている | 3. あまり減っていない |
| 2. 減っている | 4. 減っていない |

1、2を選択した方におうかがいします。

問19-1 外出の回数が減っている理由は、次のどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 病気 | 6. 目の障害 |
| 2. 障害 (脳卒中の後遺症など) | 7. 外での楽しみがない |
| 3. 足腰などの痛み | 8. 経済的に出られない |
| 4. トイレの心配 (失禁など) | 9. 交通手段がない |
| 5. 耳の障害 (聞こえの問題など) | 10. その他 () |

問20 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 6. 電車 | 11. 歩行器・シルバーカー |
| 2. 自転車 | 7. 路線バス | 12. タクシー |
| 3. バイク | 8. 病院や施設のバス | 13. その他 () |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 9. 車いす | |
| 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 10. 電動車いす (カート) | |

6/19

食べることにについておうかがいします。

問21 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つの番号に○)

1. はい 2. いいえ

問22 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(1つの番号に○)

1. 毎日ある 4. 年に何度かある
2. 週に何度かある 5. ほとんどない
3. 月に何度かある

問23 タバコは吸っていますか。(1つの番号に○)

1. ほぼ毎日吸っている 3. 吸っていたがやめた
2. 時々吸っている 4. もともと吸っていない

毎日の生活についておうかがいします。

問24 物忘れが多いと感じますか。(1つの番号に○)

1. はい (感じる) 2. いいえ

問25 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問26 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問27 自分で食事の用意をしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問28 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問29 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問30 次の選択肢のうち、継続的に行えていることがありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 友人の家を訪ねる 4. 若い人に自分から話しかける
2. 家族や友人の相談にのる 5. どれもあてはまらない
3. 病人を見舞う

問31 趣味や生きがいはありますか。(1つの番号に○)

1. ある →問31-1へ
2. ない →問31-2へ

1を選択した方におうかがいします。

問31-1 どなたと趣味・生きがいを楽しんでいますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 一人で楽しんでいる
2. 配偶者 (夫・妻) と楽しんでいる
3. 子どもや孫と楽しんでいる
4. 友人・知人と楽しんでいる
5. 趣味の仲間・サークルの人と楽しんでいる
6. 地域の人 (町内会、ボランティア仲間など) と楽しんでいる
7. 職場の仲間 (元同僚を含む) と楽しんでいる
8. その他 ()

→問32へ

2を選択した方におうかがいします。

問31-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 趣味を作りたいが、何をすればよいかわからないから
2. やりたいことはあるが、どうすればできるかわからないから
3. 一緒に活動できる人が周りにいないから
4. やりたいことはあるが、活動場所までが遠いため参加できないから
5. 趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから

問32 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。(1つの番号に○)

1. 持っている →問32-1へ
2. 持っていない →問33へ

1を選択した方におうかがいします。

問32-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。

（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 電話をかける、取る | 5. 映像を見る・音楽を聴く |
| 2. メールを送る、読む | 6. SNSを見る・発信する |
| 3. LINEを送る、読む | 7. QRコードを読み込む |
| 4. インターネットで調べものをする | 8. アプリをインストールする |

※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。
※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。
※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード（QRコードは（株）デ
ンソーウェブの登録商標です）。

問33 普段の生活で誰かの助けが必要なこと（今後必要になりそうなこと）はありますか。

（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 買い物等外出 | 9. 家計・暮らしの経済的なこと |
| 2. 屋内の移乗※・移動 | 10. 家族や親戚との関係 |
| 3. ごみ出し | 11. 近所付き合い |
| 4. 食事の準備（調理など） | 12. 友人・知人との付き合い |
| 5. 部屋や庭などの手入れ・掃除 | 13. ふだんの話し相手 |
| 6. 洗濯（乾燥・干すことも含む） | 14. 病气やけが |
| 7. 災害が起きた時の対応（避難など） | 15. その他（ ） |
| 8. 防犯 | 16. 特になし |

※ ベッドから起き上がる、トイレの便座から立ち上がる、浴槽の縁に腰かけてから浴槽へ出入りするなど

問34 普段の生活で誰かの助けが必要とき、どのように対応されていますか。（予定含む）

（あてはまるすべての番号に○）

- | |
|-------------------------------|
| 1. 自分一人ですべてに対応している |
| 2. 家族、身内の支援を受けて対応している |
| 3. 近所の方の支援を受けて対応している |
| 4. 市役所など、行政機関に相談して対応している |
| 5. 介護保険のサービスを利用して対応している |
| 6. 介護保険以外の有料サービスなどを利用して対応している |
| 7. ボランティアを利用して対応している |
| 8. NPO法人を利用して対応している |
| 9. やむをえずそのままにしている |
| 10. その他（ ） |

9/19

健康や介護予防についておうかがいします。

問35 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つの番号に○）

- | | |
|----------|------------|
| 1. とてもよい | 3. あまりよくない |
| 2. まあよい | 4. よくない |

問36 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。（1つの番号に○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問37 あなたは、現在の程度幸せですか。

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○）

- | | | | | | | | | | | |
|---------|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| ← とても不幸 | とても幸せ → | | | | | | | | | |
| 0点 | 1点 | 2点 | 3点 | 4点 | 5点 | 6点 | 7点 | 8点 | 9点 | 10点 |

問38 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（1つの番号に○）

- | | |
|------------|--------|
| 1. はい（あった） | 2. いいえ |
|------------|--------|

問39 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

- | | |
|------------|--------|
| 1. はい（あった） | 2. いいえ |
|------------|--------|

問40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| 1. 高血圧
のうせつちゆう
のうしやうけつ・のうこうそくなど | 11. がん（悪性新生物） |
| 2. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） | 12. 血液・免疫の病気 |
| 3. 心臓病
しんざう
しんじょう | 13. うつ病
うつつびよう |
| 4. 糖尿病
とうりょうびよう | 14. 認知症（アルツハイマー病等） |
| 5. 高脂血症（脂質異常） | 15. パーキンソン病 |
| 6. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） | 16. 目の病気 |
| 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | 17. 耳の病気 |
| 8. 腎臓・前立腺の病気 | 18. その他（ ） |
| 9. 筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等） | 19. なし |
| 10. 外傷（転倒・骨折等） | |

10/19

問41 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

1. 近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている

2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている

3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている

4. あまり病気にならないので特に決めていない

5. その他 ()
- 問42へ

→問41-1へ

→問42へ

→ 3. 4 を選択した方におうかがいします。

問41-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから

2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから

3. あまり病気にならないので必要ないから

4. その都度、受診する医療機関を選んでいるから

5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから

6. その他 ()

7. 特に理由はない

問42 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている

2. 持っていないが持たいと思う

3. 持っていない
- 問43 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている

2. 持っていないが持たいと思う

3. 持っていない
- 問44 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。(1つの番号に○)
1. 知っている

2. 内容はわからないが聞いたことがある

3. 知らない
- 問45 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)
1. 休養や睡眠を十分にとる

2. 栄養のバランスのとれた食事を摂る

3. 健康診査などを定期的に受ける

4. 口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）

5. 酒やタバコを控える

6. 散歩やスポーツをする

7. 地域の活動に参加する

8. 気持ちをなるべく明るく持つ

9. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる

10. 医療・健康に関する知識を持つ

11. 今は取り組んでいないが、きっかけがあれば取り組みたい

12. その他 ()

13. 特に取り組んでいることはないし、今後もし取り組むつもりはない
- 11/19
- あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。
- 問46 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)
1. 配偶者

2. 同居の子ども

3. 別居の子ども

4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫

5. 近隣

6. 友人

7. その他 ()

8. そのような人はいない
- 問47 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)
1. 配偶者

2. 同居の子ども

3. 別居の子ども

4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫

5. 近隣

6. 友人

7. その他 ()

8. そのような人はいない
- 問48 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)
1. 配偶者

2. 同居の子ども

3. 別居の子ども

4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫

5. 近隣

6. 友人

7. その他 ()

8. そのような人はいない
- 問49 反対に、看病や世話をしてあげる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)
1. 配偶者

2. 同居の子ども

3. 別居の子ども

4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫

5. 近隣

6. 友人

7. その他 ()

8. そのような人はいない
- 問50 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)
1. 自治会・町内会・老人クラブ

2. 社会福祉協議会・民生委員

3. ケアマネジャー

4. 医師・歯科医師・看護師

5. 地域包括支援センター・市役所

6. その他 ()

7. そのような人はいない
- 12/19
- 332

問51 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(1つの番号に○)

1. 毎日ある

2. 週に何度かある

3. 月に何度かある

4. 年に何度かある

5. ほとんどない

問52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(1つの番号に○)

1. 0人 (いない)

2. 1～2人

3. 3～5人

4. 6～9人

5. 10人以上

問53 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 近所・同じ地域の人

2. 幼なじみ

3. 学生時代の友人

4. 仕事での同僚・元同僚

5. 趣味や関心が同じ友人

6. ボランティア等の活動での友人

7. その他 ()

8. いない

問54 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。(1つの番号に○)

1. 困った時に助け合うことのできる親しい人がいる

2. お互いに行き来する程度の人がいる

3. 立ち話をする程度の人がいる

4. あいさつをする程度の人がいる

5. 近所の人とはあまり付き合いはない

問55 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。(1つの番号に○)

1. 連絡することは出来る

2. 連絡することは出来ない

→問56へ

→問55-1へ

2を選択した方におうかがいします。

問55-1 連絡出来ない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. どこへ連絡したらいいかわからないから

2. 近所付き合いがありませんから

3. どのような場合に連絡したらいいかわからないから

4. 責任を負うことになりそうで連絡するのを躊躇してしまうから

5. そもそも関心がないから

6. その他 ()

地域での活動についておうかがいします。

問56 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※ 下記それぞれの会・グループ等ごとに1つの番号に○、参加していない場合は「6」に○

	1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回	4 月1～3回	5 年に数回	6 参加して いない
ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
ふなばし シルバーリハビリ体操	1	2	3	4	5	6
老人クラブ	1	2	3	4	5	6
町会・自治会	1	2	3	4	5	6
収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問57 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(1つの番号に○)

1. 是非参加したい

2. 参加してもよい

3. 参加したくない

4. 既に参加している

問58 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。(1つの番号に○)

1. 是非参加したい

2. 参加してもよい

3. 参加したくない

4. 既に参加している

問59 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 地域の行事
2. 趣味やスポーツなどの指導
3. 環境美化やリサイクル活動
4. 交通安全や防犯に関する活動
5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
6. 家事援助などのたすけあい活動
7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
8. 高齢者・障害者を支援する活動
9. 自然を保護する活動
10. していないが、今後はやりたい
11. その他 ()
12. していないし、今後もやるつもりはない

問60 あなたが今後参加するとしてら（すでに参加している場合は続けるとしてら）どのようなボランティア活動が考えられますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 地域の行事
2. 趣味やスポーツなどの指導
3. 環境美化やリサイクル活動
4. 交通安全や防犯に関する活動
5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
6. 家事援助などのたすけあい活動
7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
8. 高齢者・障害者を支援する活動
9. 自然を保護する活動
10. その他 ()
11. 特になし

問61 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 安否確認の声かけ	8. 通院等外出時の付き添い
2. 話し相手	9. 自治会の掃除当番等の軽減
3. 悩み事・心配事の相談	10. 短時間の留守番
4. 買い物	11. 災害時の避難支援
5. ごみ出し	12. その他 ()
6. 食事の提供・調理の手伝い	13. 特になし
7. 家のまわりの掃除	

認知症にかかる相談窓口についておかがいします。

問62 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

1. はい (いる)	2. いいえ (いない)
------------	--------------

問63 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

1. はい (知っている)	2. いいえ (知らない)
---------------	---------------

問64 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる
2. 認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる
3. 認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる
4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある
5. 認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう
6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
7. わからない

問65 「自分は認知症かもしれない」と感じたら、あなたはどうしますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 家族・親族に相談する
2. 友人・知人に相談する
3. 主治医に相談する
4. ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する
5. 地域包括支援センターや介護事業所に相談する
6. ちば認知症コールセンターに電話する
7. 近所の認知症カフェに行って相談する
8. 誰にも相談せず様子を見る
9. その他 ()

問66 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。

（1つの番号に○）

1. 生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい
2. 家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい
3. 医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい
4. 身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい
5. 周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい
6. 誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい
7. その他（ ）
8. わからない

問67 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。（1つの番号に○）

1. 既に認知症サポーターである
2. 知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている
3. 知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない
4. 初めて聞いたが、興味・関心がある
5. 知らない

成年後見制度についておうかがいします。

問68 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。（1つの番号に○）

1. 詳しく知っている
2. 概要を知っている
3. 名前は聞いたことがある
4. 知らない

問69 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。（1つの番号に○）

1. 利用したい →問70へ
2. 利用したくない →問69-1へ
3. わからない →問70へ

17/19

問69-1 利用したくない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 制度の内容をよく知らないから
2. 手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから
3. 裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから
4. 後見人に財産や生活を任せることに不安があるから
5. 信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから
6. 家族や親族に任せたいから
7. 今のところ利用する必要性を感じないから
8. その他（ ）

高齢者福祉サービスの充実についておうかがいします。

問70 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談に応える『地域包括支援センター』（14カ所）と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』（15カ所）を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター（1つの番号に○）

1. 利用している・利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
3. 知らない

②在宅介護支援センター（1つの番号に○）

1. 利用している・利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
3. 知らない

問71 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。（1つの番号に○）

1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい
2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい
3. 高齢者向け施設など（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）に住み替えて、介護保険サービスを利用したい
4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護医療院などに入所したい
5. わからない
6. その他（ ）

18/19

問2 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療や介護について、もし自分で十分に判断できなくなった時に備えて、家族や医師などとあらかじめ話し合っておくことをいいます。

あなたは、このような人生会議を行ったことがありますか。(1つの番号に○)

1. 行っており、文書（エンディングノートや事前指示書など）にも残している
2. 行っているが、口頭で話しただけで文書には残していない
3. 行っていないが、今後は行いたいと思っている
4. 行っていないし、今のところ行うつもりもない
5. よくわからない

問73 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 24時間対応の在宅医療の充実、推進
2. 24時間対応の訪問介護看護サービスの充実
3. 介護予防サービスの確保（筋力トレーニング・転倒骨折予防など）
4. 家庭内での介護・介助者の確保
5. 介護をしている家族等への支援（休養や息抜きのためのサービス）
6. 介護しやすい住宅への改修
7. 高齢者向け施設の充実（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）
8. 地域の人々の見守りや助け合い
9. ボランティアやNPOによるさまざまな生活支援
0. 特にない
1. その他（
2. わからない

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つおりにして

令和8年1月13日(火)までに

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。

ご協力ありがとうございました。

3. 調査票 (要介護高齢者調査)

WEB (インターネット) で回答する場合は
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID：
パスワード：

船橋市高齢者生活実態調査
要介護高齢者調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。(1つの番号に○)

3つ
あり

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみた続柄：()
3. その他 ()

★ 1 ページ～13 ページは、あて名のご本人へのご質問となります。

あなた (あて名のかた) のご家族や生活状況についておうかがいします。

問1 あなたの世帯類型について、ご回答ください。(1つの番号に○)

3つ
あり

1. 単身世帯 2. 夫婦のみ世帯 3. 子や孫の世帯と同居 4. その他 ()

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(1つの番号に○)

3つ
あり

1. 持ち家 (一戸建て)
2. 持ち家 (集合住宅)
3. 公営住宅 (県営・市営)
4. 民間賃貸住宅 (一戸建て)
5. 民間賃貸住宅 (集合住宅)
6. UR 賃貸住宅
7. 借家
8. グループホーム
9. サービス付き高齢者向け住宅
10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
11. その他 ()

問3 要介護状態になったこと (悪化したこと) を理由とした転居をしていますか。
(1つの番号に○)

3つ
あり

1. している
2. していない → 問4へ

1を選択した方におうかがいします。

問3-1 転居前は、どのようなお住まいに住んでいましたか。(1つの番号に○)

1. 持ち家
2. 公営住宅 (県営・市営)
3. 民間賃貸住宅 (間借りを含む)
4. UR 賃貸住宅
5. グループホーム
6. サービス付き高齢者向け住宅
7. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
8. その他 ()

1/16

問4 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ 7. 玄関・廊下の幅が狭い
2. 玄関から道路までに段差がある 8. 階段が急である
3. 浴室が使いにくい 9. 住宅内の床に段差がある
4. エレベーターがない 10. 廊下・階段などに手すりが
5. 台所が使いにくい (流し・コンロなど) 11. その他 ()
6. 断熱機能が低い 12. 特にない

問5 あなたは、今後もずっと現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。
(1つの番号に○)

1. 可能な限り今の住まいで生活したい
2. 今の住まいを改修して住み続けたい
3. バリアフリー化された住宅に転居したい
4. 今より家賃の安いところに転居したい
5. 親族の近く (同居を含む) に転居したい
6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい
7. その他 ()

問6 現時点での、施設等[※]への入所・入居の検討状況について、教えてください。

※ 「施設等」とは、特別介護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院、特定施設 (有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特別介護老人ホームを指します。

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3.すでに入所・入居申し込みをしている

問7 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先
になってくれる人はいませんか。(1つの番号に○)

1. 保証人になってくれる人がいる
2. 保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる
3. 保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人がいない
4. その他 ()

問8 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つの番号に○)

1. 大変苦しい
2. やや苦しい
3. ぶつう
4. ややゆとりがある
5. 大変ゆとりがある

2/16

337

健康や介護予防についておうえががしいします。

問9 あなたは、現在どの程度幸せですか。

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○）

← とても不幸	とても幸せ →
0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点	

問10 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
（1つの番号に○）

1. はい（あった）	2. いいえ
------------	--------

問11 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

1. はい（あった）	2. いいえ
------------	--------

問12 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 脳血管疾患（脳卒中）	9. 認知症
2. 心疾患（心臓病）	10. パーキンソン病
3. 悪性新生物（がん）	11. 難病（パーキンソン病を除く）
4. 呼吸器疾患	12. 糖尿病
5. 腎疾患（透析）	13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚・聴覚障害を伴うもの）
6. 筋骨格系疾患（骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等）	14. なし
7. 膠原病（関節リウマチ含む）	15. その他（ ）
8. 変形性関節疾患	16. わからない

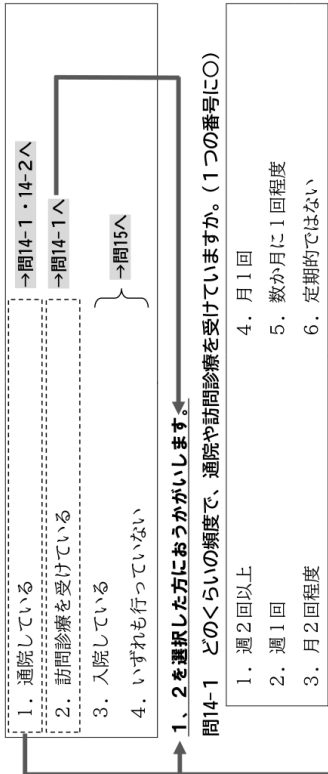
問13 要介護認定の申請が必要になった主な原因は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 脳血管疾患（脳卒中）	9. 認知症
2. 心疾患（心臓病）	10. パーキンソン病
3. 悪性新生物（がん）	11. 難病（パーキンソン病を除く）
4. 呼吸器疾患	12. 糖尿病
5. 腎疾患（透析）	13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚・聴覚障害を伴うもの）
6. 筋骨格系疾患（骨粗しょう症・脊柱管狭窄症等）	14. なし
7. 膠原病（関節リウマチ含む）	15. その他（ ）
8. 変形性関節疾患	16. わからない

問14 あなたは現在、通院や訪問診療*などで診療を受けていますか。

（あてはまるすべての番号に○）

※ 訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。



1を選択した方におうえががしいします。 → 問14-2

問14-2 通院に介助が必要ですか。（1つの番号に○）

1. はい（通院に介助が必要）	2. いいえ
-----------------	--------

問15 最近1年間で、訪問による診療等を受けているものは、どのような内容ですか。
（あてはまるすべての番号に○）

1. 点滴	10. 歯の治療
2. 経管栄養（胃ろう等）	11. 定期的な健康チェック
3. 酸素療法	12. 血液検査・尿検査などの検査
4. じょくそう（床ずれ）の処理	13. 内服薬の処方や管理
5. 人工呼吸器	14. リハビリテーション
6. 導尿の管理（カテーテル・自己）	15. 栄養や食事に関する指導
7. 気管切開の処置	16. その他（ ）
8. インスリンの自己注射	17. 受けているものはない
9. 痛みに対する管理（注射・湿布・薬等）	

問16 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

1. 近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている

2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている

3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている

4. あまり病気になるらないので特に決めていない

5. その他 ()

→問17へ

→問16-1へ

→問17へ

3. 4 を選択した方におうかがいします。

問16-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから

2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから

3. あまり病気になるないので必要ないから

4. その都度、受診する医療機関を選んでいくから

5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから

6. その他 ()

7. 特に理由はない

問17 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている

2. 持っていないが持ちたいと思う

3. 持っていない

問18 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている

2. 持っていないが持ちたいと思う

3. 持っていない

問19 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。(1つの番号に○)

1. 知っている

2. 内容はわからないが聞いたことがある

3. 知らない

要介護認定・介護保険サービス等についておうかがいします。

問20 あなたが要介護認定を申請した理由とはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 介護保険サービスを利用するため

2. 介護保険施設など（特別養護老人ホームなど）の利用申込みをするため

3. 住宅改修費支給を利用するため

4. 福祉用具貸与・特定福祉用具購入費支給を利用するため

5. 医師等から申請するように言われたため

6. 特に理由はないが、とりあえず申請した

7. 介護保険にないサービス（紙おむつの支給・食事サービス・タクシー券など）を利用できるようにするため

8. その他 ()

問21 現在利用している介護保険サービスをお答えください。(あてはまるすべての番号に○)

1. 訪問介護（ホームヘルプサービス）

2. 訪問入浴介護

3. 訪問看護

4. 訪問リハビリテーション

5. 居宅療養管理指導（医師・歯科医師等の訪問による健康管理など）

6. 通所介護（デイサービス）

7. 通所リハビリテーション（デイケア）

8. 短期入所生活介護（ショートステイ）

9. 短期入所療養介護（医療ショートステイ）

10. 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・ケアハウス・サービス付き高齢者向け住宅など）

11. 福祉用具貸与

12. 福祉用具購入

13. 住宅改修

14. 認知症対応型通所介護

15. 小規模多機能型居宅介護

16. 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

17. 夜間対応型訪問介護

18. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

19. 介護保険サービスは利用していない

→問21-1・21-2へ

→問21-3へ

1～18を選択した方におうかがいします。

問21-1 介護保険の在宅サービスを利用する際は、要介護状態区分別に保険から給付される上限額（支給限度額）が決められています。あなたは、介護保険サービスを上限まで利用していますか。（1つの番号に○）

1. はい（上限額まで利用）

2. いいえ（上限額まで利用していない）

2を選択した方におうかがいします。

問21-1-1 上限額まで介護サービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 今利用しているサービスで十分であり、そもそも上限額までサービスが必要としないため

2. 生活の中で、自分で行っているため

3. 家族が介護しているので、それほど多くサービスを利用しなくてもよい

4. 上限額までサービスを使うことを必要としているが、経済的な負担が大きいため

5. 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してもよいかわからないため

6. 利用したいサービスを提供する事業者がないため

7. その他（ ）

→問21-2へ

1～18を選択した方におうかがいします。

問21-2 利用している介護サービスについて、全体的にどの程度満足していますか。（1つの番号に○）

1. 満足している

2. まあ満足している

3. やや不満だ

4. 不満だ

5. どちらともいえない

1、2を選択した方におうかがいします。

問21-2-1 満足している理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. サービス担当者の対応がよいから

2. 必要分のサービスを受けられているから

3. 利用料金が適正だから

4. 安心感が得られたから

5. 家族の負担が減ったから

6. その他（ ）

→問22へ

7/16

3、4を選択した方におうかがいします。

問21-2-2 不満の理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. サービス担当者の対応が不適切だから

2. 必要分のサービスを受けられていないから

3. 経済的な負担があるから

4. 精神的に負担だから

5. 家族が大変そうだから

6. その他（ ）

19を選択した方におうかがいします。

問21-3 介護保険サービスを利用されていない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない

2. 本人にサービス利用の希望がない

3. 家族が介護をするため必要ない

4. 以前、利用していたサービスに不満があった

5. 利用料を支払うのが難しい

6. 利用したいサービスが利用できない・身近にない

7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため

8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない

9. その他（ ）

→問22へ

問22 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（あてはまるすべての番号に○）

1. 配食

2. 調理

3. 掃除・洗濯

4. 買い物（宅配は含まない）

5. ごみ出し

6. 外出同行（通院・買い物など）

7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）

8. 見守り・声かけ

9. サロンなどの定期的な通いの場

10. 警備会社等の機器による見守り

11. その他（ ）

12. 利用していない

問23 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス*（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（あてはまるすべての番号に○）

※ 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスにも含まれます。

1. 配食

2. 調理

3. 掃除・洗濯

4. 買い物（宅配は含まない）

5. ごみ出し

6. 外出同行（通院・買い物など）

7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）

8. 見守り・声かけ

9. サロンなどの定期的な通いの場

10. 警備会社等の機器による見守り

11. その他（ ）

12. 特になし

8/16

340

認知症に関することについてうかがいます。

問24 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。

(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる
- 2. 認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる
- 3. 認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる
- 4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある
- 5. 認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう
- 6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
- 7. わからない

問25 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。

(1つの番号に○)

- 1. 生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい
- 2. 家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい
- 3. 医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい
- 4. 身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい
- 5. 周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい
- 6. 誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい
- 7. その他 ()
- 8. わからない

問26 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。(1つの番号に○)

- 1. 既に認知症サポーターである
- 2. 知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている
- 3. 知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない
- 4. 初めて聞いたが、興味・関心がある
- 5. 知らない

成年後見制度についておうかがいします。

問27 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

- 1. 詳しく知っている
- 2. 概要を知っている
- 3. 名前は聞いたことがある
- 4. 知らない

問28 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つの番号に○)

- 1. 利用したい →問29へ
- 2. 利用したくない →問28-1へ
- 3. わからない →問29へ

2と答えた方におうかがいします。

問28-1 利用したくない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- 1. 制度の内容をよく知らないから
- 2. 手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから
- 3. 裁判所などの公的機関に関わるのが負担に感じるから
- 4. 後見人に財産や生活を任せることに不安があるから
- 5. 信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから
- 6. 家族や親族に任せたいから
- 7. 今のところ利用する必要性を感じないから
- 8. その他 ()

高齢者福祉サービスの充実についておうかがいします。

問29 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談にお応えする『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

- 1. 利用している・利用したことがある
- 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
- 3. 知らない

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

- 1. 利用している・利用したことがある
- 2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
- 3. 知らない

問37 現在、主な介護者の方が行っているあなたへの介護等について、ご回答ください。
(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 日中の排泄 | 9. 服薬 |
| 2. 夜間の排泄 | 10. 認知症状への対応 |
| 3. 食事の介助 (食べる時) | 11. 医療面での対応 (経管栄養・ストーマ等) |
| 4. 入浴・洗身 | 12. 食事の準備 (調理等) |
| 5. 身だしなみ (洗顔・歯磨き等) | 13. その他の家事 (掃除・洗濯・買い物等) |
| 6. 衣服の着脱 | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 15. その他 () |
| 8. 外出の付き添い・送迎等 | 16. わからない |

問38 ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいませんか (現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。
(あてはまるすべての番号に○)

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 主な介護者が仕事を辞めた (転職除く) |
| 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (転職除く) |
| 3. 主な介護者が転職した |
| 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない |
| 6. わからない |

★ あて名のご本人へのご質問は以上となります。

★ 次のページからのご質問は、
あて名のご本人の主な介護者となっているご家族やご親族の方へのご質問となります。

- あて名のご本人の主な介護者となっているご家族・ご親族にご回答ください。
- 主な介護者の方のご回答が難しい場合は、あて名のご本人にご回答ください。
- あて名のご本人のご回答も難しい場合は、無回答で結構です。ご記入いただいた調査票を3つおりにして令和8年1月13日(火)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はございません。

主な介護者の方におうかがいします

問1 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください (現状で行っているか否かは問いません)。(主なもの3つまでの番号に○)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 日中の排泄 | 10. 認知症状への対応 |
| 2. 夜間の排泄 | 11. 医療面での対応 (経管栄養・ストーマ等) |
| 3. 食事の介助 (食べる時) | 12. 食事の準備 (調理等) |
| 4. 入浴・洗身 | 13. その他の家事 (掃除・洗濯・買い物等) |
| 5. 身だしなみ (洗顔・歯磨き等) | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 6. 衣服の着脱 | 15. 不安は特にない |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 16. その他 () |
| 8. 外出の付き添い・送迎等 | 17. 主な介護者に確認しないと、わからない |
| 9. 服薬 | |

問2 介護をしていて、困ったことや負担に感じたことは何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

【意思疎通について】

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい | 3. 本人の言動が理解できないことがある |
| 2. 現在の状況を理解してもらおうのが難しい | 4. 本人に受診を勧めても同意してもらえない |

【介護の仕方について】

- | | |
|------------------|------------------------------------|
| 5. 適切な介護方法がわからない | 10. 誰に、何を、どのように相談すればよい
か、わからない |
| 6. 症状への対応がわからない | 11. 日中、家を空けることを不安に感じる |
| 7. 徘徊するため目が離せない | 12. 介護を家族等他の人に任せてよいのか、悩
むことがある |
| 8. 来客にも気を遣う | 13. 介護の方針などについて、家族・親戚と
の意見が合わない |
| 9. 介護を協力してもらえない | 14. 介護することに対して、周囲の理解が得
られない |

【サービス利用について】

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| 15. サービスを思うように利用できない、
サービスが足りない | 17. サービス事業者との関係がうまくいかない |
| 16. サービスを利用したら本人の状態が悪
化した (ことがある) | 18. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない |

【介護者ご自身のことについて】

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 19. 自分の時間が持てない | 23. 先々のことを考える余裕がない |
| 20. 身体的につらい (腰痛や肩こりなど) | 24. 経済的につらいと感じたときがある |
| 21. 精神的なストレスがたまっている | 25. 仕事との両立が難しい |
| 22. 睡眠時間が不規則になり、健康状態が
おもしろくない | |
| 26. 特に困っていることはない | 28. 主な介護者に確認しないと、わからない |
| 27. その他 () | |

問3 介護を希望している方にお聞きします。どこ（だれ）に相談しましたか。（あてはまるすべての番号に○） 1. 家族・親族 2. 近所の人・知人、友人 3. 民生委員 4. ボランティア 5. NPO法人 6. 市役所の担当窓口 7. 社会福祉協議会 8. ケアマネジャー 9. 地域包括支援センター 10. 医師・医療機関 11. 在宅サービスを行っているホームヘルパー・訪問看護士など 12. どこにも（誰にも）相談していない 13. 特に正しいことはない 14. その他（ ） 15. 主な介護者に確認しないと、わからない	問4 主な介護者の方は現在、仕事をしていますか。仕事をしている場合、勤務形態はどれですか。（1つの番号に○） 1. フルタイムで働いている 2. パートタイム※で働いている 3. 働いていない 4. 主な介護者に確認しないと、わからない →問4-1・4-2・4-3へ →以上でアンケートは終了です ご記入いただいた調査票を3つおりにして令和8年1月13日（火）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。 ※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。 ご協力ありがとうございました。 ※ 「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、勤務時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。	問4-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（あてはまるすべての番号に○） 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 3. 制度を利用しやすい職場づくり 4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など） 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど） 6. 仕事と介護の両立に関する情報提供 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 9. 特になし 10. その他（ ） 11. 主な介護者に確認しないと、わからない	問4-3 今後も働きながら介護を続けたいと考えていますか。（1つの番号に○） 1. 問題なく、続けていける 2. 問題はあるが、何とか続けていける 3. 続けていくのは、やや難しい 4. 続けていくのは、かなり難しい 5. 主な介護者に確認しないと、わからない	アンケートは以上です。 ご記入いただいた調査票を3つおりにして令和8年1月13日（火）までに同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。 ※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。 ご協力ありがとうございました。
---	---	---	---	--

15/16

4. 調査票（ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査）

WEB（インターネット）で回答する場合は
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。

ログインID：
パスワード：

船橋市高齢者生活実態調査

ひとり暮らし高齢者・高齢者のみ世帯調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。（1つの番号に○）

1. あて名のご本人が記入

2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみた続柄：（ ）

3. その他（ ）

3つあり

これ以降の「あなた」は、あて名のご本人についておうかがいします。

あなた（あて名のかた）のご家族や生活状況についておうかがいします。

問1 家族構成を教えてください。（1つの番号に○）

1. 1人暮らし

2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）

3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）

4. 息子・娘との2世帯

5. 親との2世帯

6. その他（ ）

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

1. 持ち家（一戸建て）

2. 持ち家（集合住宅）

3. 公営住宅（県営・市営）

4. 民間賃貸住宅（一戸建て）

5. 民間賃貸住宅（集合住宅）

6. UR賃貸住宅

7. 借家

8. グループホーム

9. サービス付き高齢者向け住宅

10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど

11. その他（ ）

3つあり

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。（主なもの3つまでの番号に○）

1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ階にトイレがない

2. 玄関から道路までに段差がある

3. 浴室が使いにくい

4. エレベーターがない

5. 台所が使いにくい（流し・コンロなど）

6. 断熱機能が低い

7. 玄関・廊下の幅が狭い

8. 階段が急である

9. 住宅内の床に段差がある

10. 廊下・階段などに手すりが無い

11. その他（ ）

12. 特になし

1/19

問4 あなたは、今後もずっと現在の住まいで生活していきたいと思いませんか。（1つの番号に○）

1. 可能な限り今の住まいで生活したい

2. 今の住まいを改修して住み続けたい

3. バリアフリー化された住宅に転居したい

4. 今より家賃の安いところ（同居を含む）に転居したい

5. 親族の近く（同居を含む）に転居したい

6. 医療や介護が受けられる有料老人ホーム等に転居したい

7. その他（ ）

問5 あなたが入院、施設入所、賃貸住宅への転居等が必要になったとき、保証人や緊急連絡先になってくれる人はいますか。（1つの番号に○）

1. 保証人になってくれる人がいる

2. 保証人になってくれる人はいないが、緊急連絡先になってくれる人がいる

3. 保証人にも緊急連絡先にもなってくれる人はいない

4. その他（ ）

問6 現在のあなたの就業状態はどれですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 職に就いたことがない →問6-2へ

2. 引退した →問6-1・6-2へ

3. 常勤（フルタイム） →問6-3・6-4・6-5へ

4. 非常勤（パート・アルバイト等） →問6-3・6-4・6-5へ

5. 自営業 →問7へ

6. 求職中 →問7へ

7. その他（ ） →問7へ

2を選択した方におうかがいします。

問6-1 何歳頃に引退しましたか。（数字で記入）

歳頃

1、2を選択した方におうかがいします。

問6-2 可能であれば働きたいですか。（1つの番号に○）

1. 可能であれば働きたい

2. 今後も働くつもりはない

3. わからない

→問7へ

2/19

345

3. 4. 5 を選択した方におうかがいします。 問6-3 週に何日程度働いていますか。(1つの番号に○) 1. 週5日以上働いている 4. 週1回未満 2. 週3～4日働いている 5. 不定期 3. 週1～2日働いている	1 を選択した方におうかがいします。 問8-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるすべての番号に○) 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 3. 制度を利用しやすい職場づくり 4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など） 5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど） 6. 仕事と介護の両立に関する情報提供 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 9. その他（ 10. 特にない
--	--

3を選択した方におうかがいします。

問9-1 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 配偶者 (夫・妻) | 5. 孫 |
| 2. 息子 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 3. 娘 | 7. 介護サービスのヘルパー |
| 4. 子の配偶者 (義理の息子、義理の娘) | 8. その他 () |

2、3を選択した方におうかがいします。

問9-2 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 9. 腎疾患 (透析) |
| 2. 心臓病 | 10. 視覚・聴覚障害 |
| 3. がん (悪性新生物) | 11. 骨折・転倒 |
| 4. 呼吸器の病気 (肺炎腫・肺炎等) | 12. 脊髄損傷 |
| 5. 関節の病気 (リウマチ等) | 13. 高齢による衰弱 |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等) | 14. その他 () |
| 7. パーキンソン病 | 15. 不明 |
| 8. 糖尿病 | |

あなた (あて名のかた) の身体状況についておうかがいします。

問10 あなたの身長と体重をご回答ください。

(数字で記入。小数点以下は切り捨て) (例) 150.5cmの場合、150と記入 (例) 60.5kgの場合、60と記入)

身長		cm	体重		kg
----	--	----	----	--	----

問11 6か月間で、2kg以上の体重減少がありましたか。(1つの番号に○)

- | | |
|----------------|--------|
| 1. はい (体重減少した) | 2. いいえ |
|----------------|--------|

問12 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください。(1つの番号に○)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

- | |
|------------------------|
| 1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 |
| 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし |
| 3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 |
| 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし |

5/19

からだを動かすことについておうかがいします。

問13 階段をすりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるが、していない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問14 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるが、していない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問15 15分位続けて歩いていますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 1. できるし、している | 2. できるが、していない | 3. できない |
|--------------|---------------|---------|

問16 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

問17 転倒に対する不安は大きいですか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. とても不安である | 3. あまり不安でない |
| 2. やや不安である | 4. 不安でない |

問18 週に1回以上は外出していますか。(1つの番号に○)

- | | | | |
|--------------|--------|----------|----------|
| 1. ほとんど外出しない | 2. 週1回 | 3. 週2～4回 | 4. 週5回以上 |
|--------------|--------|----------|----------|

問19 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. とても減っている | 3. あまり減っていない |
| 2. 減っている | 4. 減っていない |

1、2を選択した方におうかがいします。

問19-1 外出の回数が減っている理由は、次のどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1. 病気 | 6. 目の障害 |
| 2. 障害 (脳卒中の後遺症など) | 7. 外での楽しみがない |
| 3. 足腰などの痛み | 8. 経済的に出られない |
| 4. トイレの心配 (失禁など) | 9. 交通手段がない |
| 5. 耳の障害 (聞こえの問題など) | 10. その他 () |

問20 外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|
| 1. 徒歩 | 6. 電車 | 11. 歩行者・シルバーカー |
| 2. 自転車 | 7. 路線バス | 12. タクシー |
| 3. バイク | 8. 病院や施設のバス | 13. その他 () |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 9. 車いす | |
| 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 10. 電動車いす (カート) | |

6/19

食べることにについておうかがいします。

問21 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(1つの番号に○)

1. はい 2. いいえ

問22 どなたかと食事をともにする機会はありますか。(1つの番号に○)

1. 毎日ある 4. 年に何度かある
2. 週に何度かある 5. ほとんどない
3. 月に何度かある

問23 タバコは吸っていますか。(1つの番号に○)

1. ほぼ毎日吸っている 3. 吸っていたがやめた
2. 時々吸っている 4. もともと吸っていない

毎日の生活についておうかがいします。

問24 物忘れが多いと感じますか。(1つの番号に○)

1. はい (感じる) 2. いいえ

問25 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問26 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問27 自分で食事の用意をしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問28 自分で請求書の支払いをしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問29 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(1つの番号に○)

1. できるし、している 2. できるが、していない
3. できない

問30 次の選択肢のうち、継続的に行えていることがありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 友人の家を訪ねる 4. 若い人に自分から話しかける
2. 家族や友人の相談にのる 5. どれもあてはまらない
3. 病人を見舞う

問31 趣味や生きがいはありますか。(1つの番号に○)

1. ある →問31-1へ
2. ない →問31-2へ

1を選択した方におうかがいします。

問31-1 どなたと趣味・生きがいを楽しんでいますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 一人で楽しんでいる
2. 配偶者 (夫・妻) と楽しんでいる
3. 子どもや孫と楽しんでいる
4. 友人・知人と楽しんでいる
5. 趣味の仲間・サークルの人と楽しんでいる
6. 地域の人 (町内会、ボランティア仲間など) と楽しんでいる
7. 職場の仲間 (元同僚を含む) と楽しんでいる
8. その他 ()

→問32へ

2を選択した方におうかがいします。

問31-2 その理由として、あてはまるものはどれですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 趣味を作りたいが、何をすればよいかわからないから
2. やりたいことはあるが、どうすればできるかわからないから
3. 一緒に活動できる人が周りにいないから
4. やりたいことはあるが、活動場所までが遠いため参加できないから
5. 趣味や生きがいは特に必要ないと感じるから

問32 現在スマートフォンやパソコンを持っていますか。(1つの番号に○)

1. 持っている →問32-1へ
2. 持っていない →問33へ

1を選択した方におうかがいします。

問32-1 スマートフォンやパソコンで利用していることは何ですか。

(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 電話をかける、取る | 5. 映像を見る・音楽を聴く |
| 2. メールを送る、読む | 6. SNSを見る・発信する |
| 3. LINEを送る、読む | 7. QRコードを読み込む |
| 4. インターネットで調べものをする | 8. アプリをインストールする |

※1 スマートフォンやタブレット、パソコン等で利用できるコミュニケーション型アプリケーション。
※2 ソーシャルネットワーキングサービスの略。スマートフォンやパソコンで交流できるサービス。
※3 スマートフォンなどで読み込むことのできるマトリクス型2次元コード（QRコードは(株)デ
ンソーウェブの登録商標です）。

問33 普段の生活で誰かの助けが必要なこと（今後必要になりそうなこと）はありますか。

(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 買い物等外出 | 9. 家計・暮らしの経済的なこと |
| 2. 屋内の移乗※・移動 | 10. 家族や親戚との関係 |
| 3. ごみ出し | 11. 近所付き合い |
| 4. 食事の準備（調理など） | 12. 友人・知人との付き合い |
| 5. 部屋や庭などの手入れ・掃除 | 13. ふだんの話し相手 |
| 6. 洗濯（乾燥・干すことも含む） | 14. 病气やけが |
| 7. 災害が起きた時の対応（避難など） | 15. その他（ ） |
| 8. 防犯 | 16. 特になし |

※ ベッドから起き上がる、トイレの便座から立ち上がる、浴槽の縁に腰かけてから浴槽へ出入りするなど

問34 普段の生活で誰かの助けが必要とき、どのように対応されていますか。（予定含む）

(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 自分一人ですべて対応している |
| 2. 家族、身内の支援を受けて対応している |
| 3. 近所の方の支援を受けて対応している |
| 4. 市役所など、行政機関に相談して対応している |
| 5. 介護保険のサービスを利用して対応している |
| 6. 介護保険以外の有料サービスなどを利用して対応している |
| 7. ボランティアを利用して対応している |
| 8. NPO法人を利用して対応している |
| 9. やむをえずそのままにしている |
| 10. その他（ ） |

健康や介護予防についておうかがいします。

問35 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（1つの番号に○）

- | | |
|----------|------------|
| 1. とてもよい | 3. あまりよくない |
| 2. まあよい | 4. よくない |

問36 あなたはここ数日、腰痛もしくは手足の関節の痛みを感じていますか。（1つの番号に○）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問37 あなたは、現在の程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

- | | |
|---------|--------------------------------|
| ← とても不幸 | とても幸せ → |
| 0点 | 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 |

問38 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。（1つの番号に○）

- | | |
|------------|--------|
| 1. はい(あった) | 2. いいえ |
|------------|--------|

問39 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。（1つの番号に○）

- | | |
|------------|--------|
| 1. はい(あった) | 2. いいえ |
|------------|--------|

問40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（あてはまるすべての番号に○）

- | | |
|---|----------------------|
| 1. 高血圧
のうせつちゆう
のうしゅつちゆうのうせきなど | 11. がん (悪性新生物) |
| 2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 12. 血液・免疫の病気
めんえき |
| 3. 心臓病
しんざうびょう | 13. うつ病
うつびょう |
| 4. 糖尿病
とうりょうびょう | 14. 認知症 (アルツハイマー病等) |
| 5. 高脂血症 (脂質異常) | 15. パーキンソン病 |
| 6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 16. 目の病気 |
| 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
いじょう かんぞう だんのうのびょう | 17. 耳の病気 |
| 8. 腎臓・前立腺の病気
じんぞう ぜんりつせん | 18. その他 () |
| 9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等)
きんこつかく しょうそ けつせつなど | 19. なし |
| 10. 外傷 (転倒・骨折等) | |

問41 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。
(1つの番号に○)

1. 近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている

2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみてもらっている

3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみてもらっている

4. あまり病気にならないので特に決めていない

5. その他 ()
- 問42へ

→問41-1へ

→問42へ

→ 3. 4 を選択した方におうかがいします。

問41-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから
2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから
3. あまり病気にならないので必要ないから
4. その都度、受診する医療機関を選んでいるから
5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから
6. その他 ()
7. 特に理由はない

問42 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている
2. 持っていないが持ちたいと思う
3. 持っていない

問43 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている
2. 持っていないが持ちたいと思う
3. 持っていない

問44 在宅医療（医師や看護師等が通院の難しい患者さんの自宅等を訪問して医療を行うこと）についてご存じですか。(1つの番号に○)

1. 知っている
2. 内容はわからないが聞いたことがある
3. 知らない

問45 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 休養や睡眠を十分にとる
2. 栄養のバランスのとれた食事を摂る
3. 健康診査などを定期的に受ける
4. 口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど）
5. 酒やタバコを控える
6. 散歩やスポーツをする
7. 地域の活動に参加する
8. 気持ちをなるべく明るく持つ
9. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる
10. 医療・健康に関する知識を持つ
11. 今は取り組んでいないが、きっかけがあれば取り組みたい
12. その他 ()
13. 特に取り組んでいることはないし、今後もし取り組むつもりはない

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

問46 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他 ()
8. そのような人はいない

問47 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他 ()
8. そのような人はいない

問48 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他 ()
8. そのような人はいない

問49 反対に、看病や世話をしてあげる人は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 配偶者
2. 同居の子ども
3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫
5. 近隣
6. 友人
7. その他 ()
8. そのような人はいない

問50 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は誰ですか。
(あてはまるすべての番号に○)

1. 自治会・町内会・老人クラブ
2. 社会福祉協議会・民生委員
3. ケアマネジャー
4. 医師・歯科医師・看護師
5. 地域包括支援センター・市役所
6. その他 ()
7. そのような人はいない

問51 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（1つの番号に○）

1. 毎日ある
2. 週に何度かある
3. 月に何度かある
4. 年に何度かある
5. ほとんどない

問52 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。（1つの番号に○）

1. 0人（いない）
2. 1～2人
3. 3～5人
4. 6～9人
5. 10人以上

問53 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 近所・同じ地域の人
2. 幼なじみ
3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚
5. 趣味や関心が同じ友人
6. ボランティア等の活動での友人
7. その他（ ）
8. いない

問54 あなたの近所付き合いの状況は、どれに近いですか。（1つの番号に○）

1. 困った時に助け合うことのできる親しい人がいる
2. お互いに行き来する程度の人がいる
3. 立ち話をする程度の人がいる
4. あいさつをする程度の人がいる
5. 近所の人とはあまり付き合いはない

問55 近所付き合いのなかで、異変（郵便物が溜まっている、近頃姿を見かけない等）を感じた場合に、市の関係機関（地域包括支援センターや在宅介護支援センターなど）へ連絡することは出来ますか。（1つの番号に○）

1. 連絡することは出来る
2. 連絡することは出来ない

→問56へ

→問55-1へ

2を選択した方におうかがいします。

問55-1 連絡出来ない理由は何ですか。（あてはまるすべての番号に○）

1. どこへ連絡したらいいかわからないから
2. 近所付き合いがあまりないから
3. どういう場合に連絡したらいいかわからないから
4. 責任を負うことになりそうで連絡するのを躊躇してしまうから
5. そもそも関心がないから
6. その他（ ）

地域での活動についておうかがいします。

問56 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※ 下記それぞれの会・グループ等ごとに1つの番号に○、参加していない場合は「6」に○

	1 週4回以上	2 週2～3回	3 週1回	4 月1～3回	5 年に数回	6 参加して いない
ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
スポーツ関係のグループ やクラブ	1	2	3	4	5	6
趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
ふなばし シルバーリハビリ体操	1	2	3	4	5	6
老人クラブ	1	2	3	4	5	6
町会・自治会	1	2	3	4	5	6
収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問57 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

1. 是非参加したい
2. 参加してもよい
3. 参加したくない
4. 既に参加している

問58 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（1つの番号に○）

1. 是非参加したい
2. 参加してもよい
3. 参加したくない
4. 既に参加している

問59 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 地域の行事
2. 趣味やスポーツなどの指導
3. 環境美化やリサイクル活動
4. 交通安全や防犯に関する活動
5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
6. 家事援助などのたすけあい活動
7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
8. 高齢者・障害者を支援する活動
9. 自然を保護する活動
10. していないが、今後はやりたい
11. その他 ()
12. していないし、今後もやるつもりはない

問60 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティア活動が考えられますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 地域の行事
2. 趣味やスポーツなどの指導
3. 環境美化やリサイクル活動
4. 交通安全や防犯に関する活動
5. 子どもや子育て中の親を支援する活動
6. 家事援助などのたすけあい活動
7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動
8. 高齢者・障害者を支援する活動
9. 自然を保護する活動
10. その他 ()
11. 特になし

問61 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 安否確認の声かけ	8. 通院等外出時の付き添い
2. 話し相手	9. 自治会の掃除当番等の軽減
3. 悩み事・心配事の相談	10. 短時間の留守番
4. 買い物	11. 災害時の避難支援
5. ごみ出し	12. その他 ()
6. 食事の提供・調理の手伝い	13. 特になし
7. 家のまわりの掃除	

認知症にかかる相談窓口についておかがいします。

問62 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

1. はい (いる)	2. いいえ (いない)
------------	--------------

問63 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

1. はい (知っている)	2. いいえ (知らない)
---------------	---------------

問64 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。

(あてはまるすべての番号に○)

1. 認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる
2. 認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる
3. 認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる
4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある
5. 認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう
6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
7. わからない

問65 「自分は認知症かもしれない」と感じたら、あなたはどうしますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 家族・親族に相談する
2. 友人・知人に相談する
3. 主治医に相談する
4. ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する
5. 地域包括支援センターや介護事業所に相談する
6. ちば認知症コールセンターに電話する
7. 近所の認知症カフェに行って相談する
8. 誰にも相談せず様子を見る
9. その他 ()

問66 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。

(1つの番号に○)

1. 生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい
2. 家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい
3. 医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい
4. 身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい
5. 周囲に迷惑をかけるので、介護施設等で生活したい
6. 誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい
7. その他 ()
8. わからない

問67 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。(1つの番号に○)

1. 既に認知症サポーターである
2. 知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている
3. 知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない
4. 初めて聞いたが、興味・関心がある
5. 知らない

成年後見制度についておうかがいします。

問68 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

1. 詳しく知っている
2. 概要を知っている
3. 名前は聞いたことがある
4. 知らない

問69 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つの番号に○)

1. 利用したい →問70へ
2. 利用したくない →問69-1へ
3. わからない →問70へ

問69-1 利用したくない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 制度の内容をよく知らないから
2. 手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから
3. 裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから
4. 後見人に財産や生活を任せることに不安があるから
5. 信頼できる後見人が見つかるかどうか心配だから
6. 家族や親族に任せたいから
7. 今のところ利用する必要性を感じないから
8. その他 ()

高齢者福祉サービスの充実についておうかがいします。

問70 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談に応える『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置しています。あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

1. 利用している・利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
3. 知らない

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

1. 利用している・利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
3. 知らない

問71 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。(1つの番号に○)

1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい
2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい
3. 高齢者向け施設など (有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など) に住み替えて、介護保険サービスを利用したい
4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護医療院などに入所したい
5. わからない
6. その他 ()

問2 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）とは、将来の医療や介護について、もし自分で十分に判断できなくなった時に備えて、家族や医師などとあらかじめ話し合っておくことをいいます。

あなたは、このような人生会議を行ったことがありますか。(1つの番号に○)

1. 行っており、文書（エンディングノートや事前指示書など）にも残している
2. 行っているが、口頭で話しただけで文書には残していない
3. 行っていないが、今後は行いたいと思っている
4. 行っていないし、今のところ行うつもりもない
5. よくわからない

問73 可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けるために、あなたはどのようなサービスが必要だと思いますか。(主なもの3つまでの番号に○)

1. 24時間対応の在宅医療の充実、推進
2. 24時間対応の訪問介護看護サービスの充実
3. 介護予防サービスの提供（筋トレトレーニング・転倒骨折予防など）
4. 家庭内での介護・介助者の確保
5. 介護をしている家族等への支援（休養や息抜きのためのサービス）
6. 介護しやすい住宅への改修
7. 高齢者向け施設の充実（有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など）
8. 地域の人々の見守りや助け合い
9. ボランティアやNPOによるさまざまな生活支援
0. 特になし
1. その他（
2. わからない

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つおりにして

令和8年1月13日(火)までに

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。

※調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。

ご協力ありがとうございました。

5. 調査票（若年調査）

**WEB（インターネット）で回答する場合は
右のログインID・パスワードにて
回答フォームにログインし、回答してください。**

**ログインID：
パスワード：**

船橋市高齢者生活実態調査 若年調査 調査票

この調査票を記入されるのはどなたですか。（1つの番号に○）

1. あて名のご本人が記入	3つあり ▶
2. ご家族が記入 → あて名のご本人からみた続柄：（ ）	
3. その他（ ）	

**これ以降の「あなた」は、あて名のご本人についておうかがいします。
あなた（あて名のかた）のご家族や生活状況についておうかがいします。**

問1 家族構成を教えてください。（1つの番号に○）

1. 1人暮らし	4. 息子・娘との2世帯
2. 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）	5. 親と子の2世帯
3. 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）	6. その他（ ）

問2 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

1. 持ち家（一戸建て）	7. 借家
2. 持ち家（集合住宅）	8. グループホーム
3. 公営住宅（県営・市営）	9. サービス付き高齢者向け住宅
4. 民間賃貸住宅（一戸建て）	10. 有料老人ホーム・ケアハウスなど
5. 民間賃貸住宅（集合住宅）	11. その他（ ）
6. UR賃貸住宅	

問3 あなたのお住まいの中で、不便なところはありますか。（主なもの3つまでの番号に○）

1. 和式トイレで使いにくい・寝室と同じ階にトイレがない	7. 玄関・廊下の幅が狭い
2. 玄関から道路までに段差がある	8. 階段が急である
3. 浴室が使いにくい	9. 住宅内の床に段差がある
4. エレベーターがない	10. 廊下・階段などに手すりが無い
5. 台所が使いにくい（流し・コンロなど）	11. その他（ ）
6. 断熱機能が高い	12. 特にない

問4 あなたは、今後必ずしも現在のお住まいで生活していきたいと思いませんか。（1つの番号に○）

1. 可能な限り今の住まいで生活したい	5. 親族の近く（同居を含む）に転居したい
2. 今の住まいを改修して住み続けたい	6. 医療や介護を受けられる有料老人ホーム等に転居したい
3. バリアフリー化された住宅に転居したい	7. その他（ ）
4. 今より家賃の安いところに転居したい	

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つの番号に○）

1. 大変苦しい	3. ぶつう	5. 大変ゆとりがある
2. やや苦しい	4. ややゆとりがある	

**問6 あなたは、家族または身近な人の介護をしていますか。（1つの番号に○）
※ホームヘルパーやボランティアとしての介護は除きます。**

1. 現在働きながら、介護をしている	→問6-1・6-2・6-3へ
2. 現在仕事せずに、介護をしている	→問6-4へ
3. 過去に介護をしたことがあるが、今はしていない	→問7へ
4. 介護をしたことはない	

→ 1 を選択した方におうかがいします。

問6-1 介護をするにあたって、何か働き方の調整をしていますか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 特にしていない
2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除・短時間勤務・遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、上記2～4以外の調整をしながら、働いている

→ 1 を選択した方におうかがいします。

問6-2 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（あてはまるすべての番号に○）

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先からの支援はない	6. 仕事と介護の両立に関する情報提供
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実	7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
3. 制度を利用しやすい職場づくり	8. 介護をしている従業員への経済的な支援
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）	9. その他（ ）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）	10. 特にない

1を選択した方におうかがいします。

問6-3 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つの番号に○)

1. 問題なく、続けていける 3. 続けていくのは、やや難しい
2. 問題はあるが、何とか続けていける 4. 続けていくのは、かなり難しい

→問7ハ

2を選択した方におうかがいします。

問6-4 仕事をしていない理由はご家族等の介護をするためですか。また、今後の意向についてお教えください。(1つの番号に○)

1. 介護によるものではない
2. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受け、仕事をしたい
3. 介護によるもので、今後は介護に関する支援を受けたいが、仕事はしたくない
4. 介護によるものだが、今後支援を受ける予定も仕事もする予定もない

健康や介護予防についておうかがいします。

問7 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つの番号に○)

1. とてもよい 3. あまりよくない
2. まあよい 4. よくない

問8 あなたは、現在の程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、1つの点数に○)

←	とても不幸										とても幸せ	→
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点		

問9 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つの番号に○)

1. はい(あった) 2. いいえ

問10 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○)

1. はい(あった) 2. いいえ

問11 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 高血圧 11. がん (悪性新生物)
2. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) 12. 血液・免疫の病気
3. 心臓病 13. うつ病
4. 糖尿病 14. 認知症(アルツハイマー病等)
5. 高脂血症 (脂質異常) 15. パーキンソン病
6. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) 16. 目の病気
7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 17. 耳の病気
8. 腎臓・前立腺の病気 18. その他 ()
9. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症・関節症等) 19. ない
10. 外傷 (転倒・骨折等)

問12 あなたの健康について、いろいろと相談できる「かかりつけ医」をお持ちですか。

(1つの番号に○)

1. 近所に「かかりつけ医」と言えるお医者さんを持っている } →問13ハ
2. 総合病院に「かかりつけ医」のようにみえてもっている }
3. 病院・医院を特定せず、その時々のお医者さんにみえてもっている } →問12-1ハ
4. あまり病気になるので特に決めていない }
5. その他 () →問13ハ

3、4を選択した方におうかがいします。

問12-1 あなたが「かかりつけ医」を持っていない理由は何ですか。

(あてはまるすべての番号に○)

1. 「かかりつけ医」を選ぶための情報が不足しているから 5. いつも行く医療機関はあるが、受診する医師は決まっていないから
2. 「かかりつけ医」をどのように選んでよいかわからないから 6. その他 ()
3. あまり病気になるので必要ないから 7. 特に理由はない
4. その都度、受診する医療機関を選んでいるから

問13 あなたは「かかりつけ歯科医」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている 2. 持っていないが持ちたいと思う 3. 持っていない

問14 あなたは「かかりつけ薬剤師・薬局」をお持ちですか。(1つの番号に○)

1. 持っている 2. 持っていないが持ちたいと思う 3. 持っていない

問15 あなたは、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------------------|------------------------------------|
| 1. 休養や睡眠を十分にとる | 8. 気持ちをなまなく持つ |
| 2. 栄養バランスのとれた食事を摂る | 9. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる |
| 3. 健康診査などを定期的に受ける | 10. 医療・健康に関する知識を持つ |
| 4. 口の中を清潔にしている（歯みがき・うがいなど） | 11. 今は取り組んでいないが、きっかけがあれば取り組みたい |
| 5. 酒やタバコを控える | 12. その他（ ） |
| 6. 散歩やスポーツをする | 13. 特に取り組んでいることはないし、今後もし取り組むつもりはない |
| 7. 地域の活動に参加する | |

地域での活動についておうかがいします。

問16 あなたは、現在、ボランティア活動をしていますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 地域の行事 | 7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動 |
| 2. 趣味やスポーツなどの指導 | 8. 高齢者・障害者を支援する活動 |
| 3. 環境美化やリサイクル活動 | 9. 自然を保護する活動 |
| 4. 交通安全や防犯に関する活動 | 10. していないが、今後はやりたい |
| 5. 子どもや子育て中の親を支援する活動 | 11. その他（ ） |
| 6. 家事援助などのたすけあい活動 | 12. していないし、今後もしやるつもりはない |

問17 あなたが今後参加するとしたら（すでに参加している場合は続けるとしたら）どのようなボランティア活動が考えられますか。(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 地域の行事 | 7. 授業の指導や、児童・生徒の見守りなど、学校を支援する活動 |
| 2. 趣味やスポーツなどの指導 | 8. 高齢者・障害者を支援する活動 |
| 3. 環境美化やリサイクル活動 | 9. 自然を保護する活動 |
| 4. 交通安全や防犯に関する活動 | 10. その他（ ） |
| 5. 子どもや子育て中の親を支援する活動 | 11. 特にない |
| 6. 家事援助などのたすけあい活動 | |

問18 もし、あなたの近所に日常生活が不自由で困っている高齢者の方がいたら、あなたにできる手助けはどのようなことですか。(主なもの3つまでの番号に○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 8. 通院等外出時の付き添い |
| 2. 話し相手 | 9. 自治会の掃除当番等の軽減 |
| 3. 悩み事・心配事の相談 | 10. 短時間の留守番 |
| 4. 買い物 | 11. 災害時の避難支援 |
| 5. ごみ出し | 12. その他（ ） |
| 6. 食事の提供・調理の手伝い | 13. 特にない |
| 7. 家のまわりの掃除 | |

認知症にかかる相談窓口についておうかがいします。

問19 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つの番号に○)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. はい（いる） | 2. いいえ（いない） |
|-----------|-------------|

問20 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つの番号に○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. はい（知っている） | 2. いいえ（知らない） |
|--------------|--------------|

問21 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。

(あてはまるすべての番号に○)

- | |
|--|
| 1. 認知症になっても、楽しく希望を持って生活することができる |
| 2. 認知症になっても、周囲のサポートがあれば仕事や家事などを続けることができる |
| 3. 認知症になっても、医療・介護などのサポート体制があるので安心して今の地域で暮らし続けることができる |
| 4. 認知症になると、身の回りのことができなくなり周囲に負担をかけるので、介護施設に入居する必要がある |
| 5. 認知症になると、友人や知人との関係は途切れてしまう |
| 6. 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう |
| 7. わからない |

問22 「自分は認知症かもしれない」と感じたら、あなたはどうしますか。

(あてはまるすべての番号に○)

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 家族・親族に相談する | 6. ちば認知症コールセンターに電話する |
| 2. 友人・知人に相談する | 7. 近所の認知症カフェに行って相談する |
| 3. 主治医に相談する | 8. 誰にも相談せず様子を見る |
| 4. ものわすれ外来などの認知症専門医を受診する | 9. その他（ ） |
| 5. 地域包括支援センターや介護事業所に相談する | |

問23 あなたはご自身が認知症になったとき、どのように暮らしたいと思いますか。
(1つの番号に○)

1. 生きがいや役割を持って、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、楽しく生活を続けたい
2. 家族や周囲のサポートを受けつつ、できるかぎり住み慣れた地域で自立した生活を続けたい
3. 医療・介護のサポートを受けつつ、住み慣れた地域での生活を続けたい
4. 身の回りのことができなくなるので、介護施設等で生活したい
5. 周囲に迷惑をかけないので、介護施設等で生活したい
6. 誰にも迷惑をかけたくないので、ひとりで暮らしたい
7. その他 ()
8. わからない

問24 船橋市では、認知症に関する正しい知識を身に付け、認知症の人や家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を実施しています。
あなたは「認知症サポーター」のことをご存じですか。(1つの番号に○)

1. 既に認知症サポーターである
2. 知っており、今後機会があれば養成講座を受講したいと考えている
3. 知っているが、今のところ養成講座を受講する予定はない
4. 初めて聞いたが、興味・関心がある
5. 知らない

成年後見制度についておうかがいします。

問25 あなたは「成年後見制度」について知っていますか。(1つの番号に○)

1. 詳しく知っている
2. 概要を知っている
3. 名前は聞いたことがある
4. 知らない

問26 将来、あなたの判断能力に不安が生じた時、成年後見制度を利用したいと思いますか。
(1つの番号に○)

1. 利用したい
2. 利用したくない
3. わからない

2を選択した方におうかがいします。

問26-1 利用したくない理由は何ですか。(あてはまるすべての番号に○)

1. 制度の内容がよく知らないから
2. 手続きが複雑で、費用や時間がかかりそうだから
3. 裁判所など公的機関に関わるのが負担に感じるから
4. 後見人に財産や生活を任せることに不安があるから
5. 信頼できる後見人が見つかるから心配だから
6. 家族や親族に任せたいから
7. 今のところ利用する必要性を感じないから
8. その他 ()

高齢者福祉サービスの充実についておうかがいします。

問27 船橋市では、高齢者のみなさんやその家族から、介護や福祉、医療、健康、認知症のことなど様々な相談に応える『地域包括支援センター』(14カ所)と、その協働機関として、身近な地域で相談ができる『在宅介護支援センター』(15カ所)を設置しています。
あなたは、これらの施設のことをご存じですか。また、利用したことがありますか。

①地域包括支援センター (1つの番号に○)

1. 利用している・利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
3. 知らない

②在宅介護支援センター (1つの番号に○)

1. 利用している・利用したことがある
2. 利用したことはないが、名前だけは知っている
3. 知らない

問28 あなたは、ご自身が介護を必要とする状態になったとき、どのような介護を受けたいと思いますか。(1つの番号に○)

1. 家族の介護を受けながら、自宅で生活したい
2. 介護保険のサービスを利用しながら、自宅で生活したい
3. 高齢者向け施設など (有料老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・サービス付き高齢者向け住宅など) に住み替えて、介護保険サービスを利用したい
4. 介護保険で利用できる特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・介護医療院などに入所したい
5. わからない
6. その他 ()

アンケートは以上です。

ご記入いただいた調査票を3つおりにして

令和8年1月13日(火)までに

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、お近くの郵便ポストに投函してください。

※ 調査票や返信用封筒には、氏名や住所を記入いただく必要はありません。

ご協力ありがとうございました。

船橋市高齢者生活実態調査 報告書

令和 8 年 6 月

発行：船橋市 健康福祉局 高齢者福祉部 介護保険課

〒273-8501 船橋市湊町 2 丁目 1 0 番 2 5 号

電話 047-436-3306 FAX 047-436-3307

ホームページアドレス <http://www.city.funabashi.lg.jp/>

メールアドレス kaigohoken@city.funabashi.lg.jp

